

東海市
こども計画に関するアンケート調査
調査結果報告書

令和6年5月
東 海 市

目次

I 調査概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収結果	2
6 報告書の見方	3
II 調査結果	4
1 子育て支援に関するアンケート調査	4
(1)お住まいの地域について	4
(2)封筒のあて名のお子さんご家族の状況について	5
(3)子どもの育ちをめぐる環境について	8
(4)封筒のあて名のお子さんの保護者の働いている状況について	21
(5)封筒のあて名のお子さんが、平日(月曜日から金曜日)に、定期的に利用している幼稚園や保育所などの利用について	42
(6)封筒のあて名のお子さんの地域の子育て支援サービスの利用状況について	56
(7)封筒のあて名のお子さんについて、幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望について	67
(8)封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応や不定期な一時預かりについて	76
(9)封筒のあて名のお子さんの幼稚園や保育所などの不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について	86
(10)小学校就学後の放課後の過ごし方について	98
(11)育児休業など、仕事と子育ての両立について	139
(12)封筒のあて名のお子さんの教育・保育事業の利用状況について	152
2 子どもの生活状況に関する調査	169
(1)あなた自身やご家族のことについて	169
(2)ふだんの生活について	172
(3)学校のことや勉強のことについて	188
(4)食事のことや健康のことについて	192
(5)あなたの悩みや不安について	195
(6)ヤングケアラーについて	204
(7)あなたの将来について	206
3 子育て世帯の生活実態調査	213
(1)あなた自身やご家族のことについて	213
(2)宛名のお子さんやその生活状況について	221
(3)宛名のお子さんの健康状態などについて	223

(4)宛名のお子さんの学習状況などについて	225
(5)子育ての状況について	231
(6)あなた(保護者)について.....	245
(7)あなたの世帯の経済状況について.....	252
4 子ども・若者調査.....	256
(1)あなたについて	256
(2)普段の生活について	262
(3)あなたの学校や職場での経験について.....	270
(4)あなたの就業経験について.....	271
(5)インターネット等の利用について	274
(6)家族のケアについて.....	275
(7)現在の生活に対する考えについて	277
(8)将来への考えについて.....	279
5 自由意見.....	285
1 就学前児童.....	285
2 小学生.....	302
3 小学5年生・中学2年生の児童.....	312
4 小学5年生・中学2年生の保護者	320
5 子ども・若者.....	332
Ⅲ 調査結果のまとめ	336
Ⅳ 調査票	340

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)第61条の規定に基づく現行の「第2期東海市子ども・子育て支援事業計画」に基づく次期第3期計画を策定するにあたって、子ども・子育て支援に関するニーズ調査を行い、本市の現状や課題を分析し、同計画策定のための基礎資料となる報告書の作成を目的とします。

2 調査対象

子育て支援に関するアンケート調査

【就学前・小学生】

- ①東海市在住の就学前児童(0～5歳)1,000人を無作為抽出
- ②東海市在住の小学生(6～12歳)1,000人を無作為抽出

子どもの生活状況に関する調査

【小学5年生・中学2年生の児童】

東海市在住の小学5年生・中学2年生1,200人を無作為抽出

子育て世帯の生活実態調査

【小学5年生・中学2年生の保護者】

東海市在住の小学5年生・中学2年生の保護者1,200人を無作為抽出

子ども・若者調査

【子ども・若者】

東海市在住の子ども・若者(16～34歳)600人を無作為抽出

3 調査期間

令和6年2月26日～令和6年3月22日(調査基準日 令和6年2月1日)

4 調査方法

郵送による配布・回収、WEB調査

5 回収結果

【子育て支援に関するアンケート調査】

調査対象者	配布数	有効回答数			有効回答率		
		調査票	WEB	計	調査票	WEB	計
就学前	1,000 件	217 件	353 件	570 件	21.7%	35.3%	57.0%
小学生	1,000 件	251 件	334 件	585 件	25.1%	33.4%	58.5%

【子どもの生活状況に関する調査】

配布数	有効回答数			有効回答率		
	調査票	WEB	計	調査票	WEB	計
1,200 件	412 件	253 件	665 件	34.3%	21.1%	55.4%

【子育て世帯生活実態調査】

配布数	有効回答数			有効回答率		
	調査票	WEB	計	調査票	WEB	計
1,200 件	418 件	290 件	708 件	34.8%	24.2%	59.0%

【子ども・若者調査】

配布数	有効回答数			有効回答率		
	調査票	WEB	計	調査票	WEB	計
600 件	65 件	108 件	173 件	10.8%	18.0%	28.8%

6 報告書の見方

- 図表中の「n」は回答者数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を示しています。
- グラフ中の「%」は、小数第2位を四捨五入しているため、単数回答の設問(1つだけに○をつけるもの)であっても合計が100.0%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合(いくつでも○をつけるものなど)は「n」に対する各選択肢の回答者数の割合を示しています。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを網かけしています。
- 性別、年代別等で示しているグラフの「n」を合わせた数は、性別や年代等の無回答を除いた数であるため、全体の「n」と一致しません。
- 図表において、選択肢等の文字数が長い場合に簡略化している場合があります。
- 報告書内の表現で『就学前』は「小学校入学前児童の保護者」、『小学生』は「小学生の保護者」を指しています。
- 有効回答とは、調査対象者より得られた回答から、集計に不適正な回答や無回答等を除いた回答のことです。有効回収数を調査対象者数で割ることで算出されます。

Ⅱ 調査結果

1 子育て支援に関するアンケート調査

(1)お住まいの地域について

問 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。 【就学前:問1、小学生:問1】

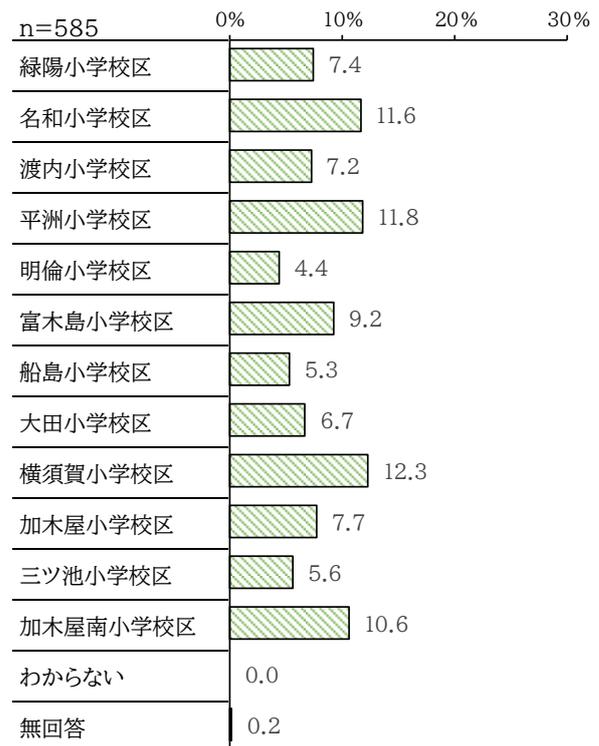
就学前

「名和小学校区」が11.8%で最も高く、次いで「横須賀小学校区」が11.1%、「平洲小学校区」が10.5%となっています。



小学生

「横須賀小学校区」が12.3%で最も高く、次いで「平洲小学校区」が11.8%、「名和小学校区」が11.6%となっています。

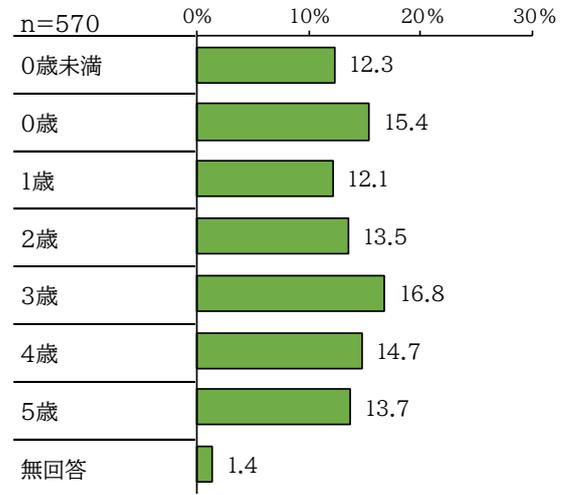


(2)封筒のあて名のお子さんご家族の状況について

問 封筒のあて名のお子さんの生年月を記入してください。 【就学前:問2、小学生:問2】

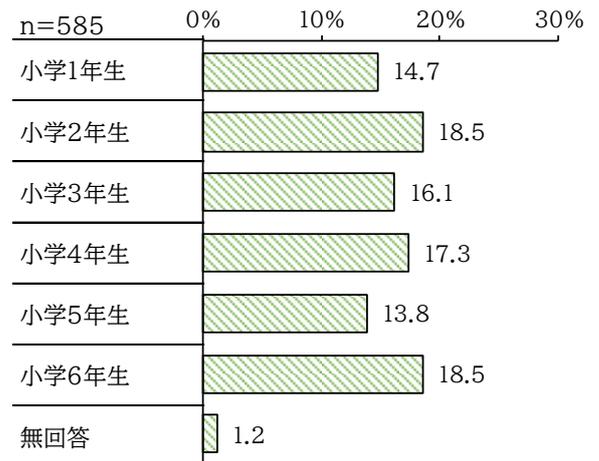
就学前

「3歳」が16.8%で最も高く、次いで「0歳」が15.4%、「4歳」が14.7%となっています。



小学生

「2年生」「6年生」がともに18.5%で最も高く、次いで「4年生」が17.3%、「3年生」が16.1%となっています。



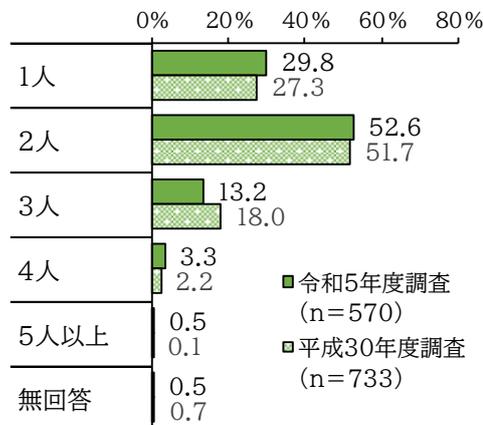
※就学前児童については、調査時点の年齢を4月1日基準の「学齢」に換算して集計しています。

問 封筒のあて名のお子さんを含め、おさんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番下のおさんの年齢(令和6年1月1日現在の年齢)を記入してください。 【就学前:問3】

①子どもの人数

「2人」が52.6%で最も高く、次いで「1人」が29.8%、「3人」が13.2%となっています。

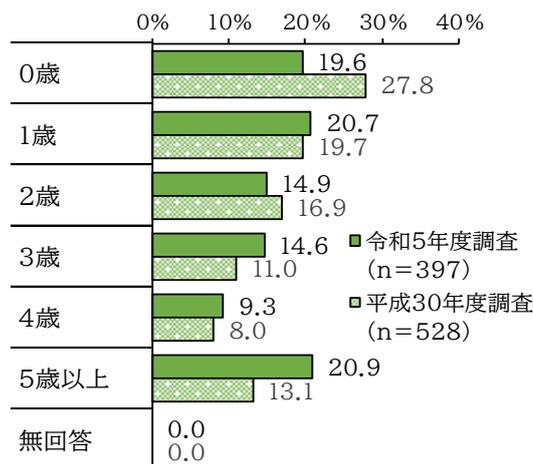
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②末子の年齢

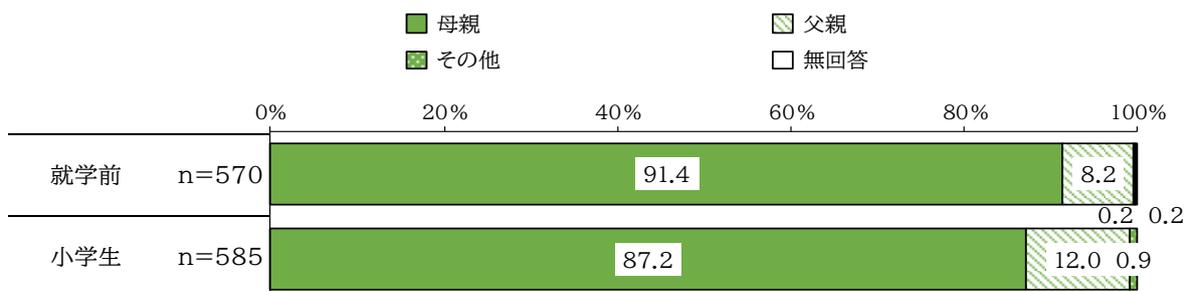
「5歳以上」が20.9%で最も高く、次いで「1歳」が20.7%、「0歳」が19.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



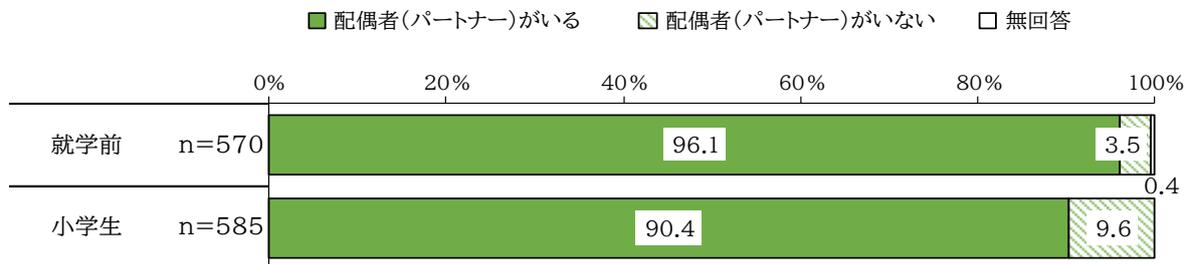
問 封筒のあて名のお子さんからみて、この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(あてはまる番号1つに○) 【就学前:問4、小学生:問3】

就学前・小学生ともに、「母親」(91.4%、87.2%)の割合が最も高くなっています。



問 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
 (あてはまる番号1つに○) 【就学前:問5、小学生:問4】

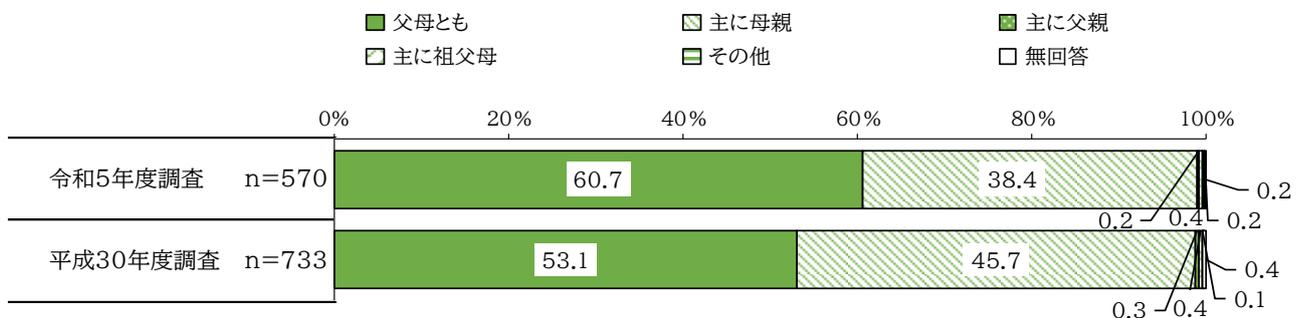
就学前・小学生ともに、「配偶者(パートナー)がいる」(96.1%、90.4%)の割合が高くなっています。



問 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。
 (あてはまる番号1つに○) ※お子さんからみた関係でお答えください。 【就学前:問6、小学生:問5】

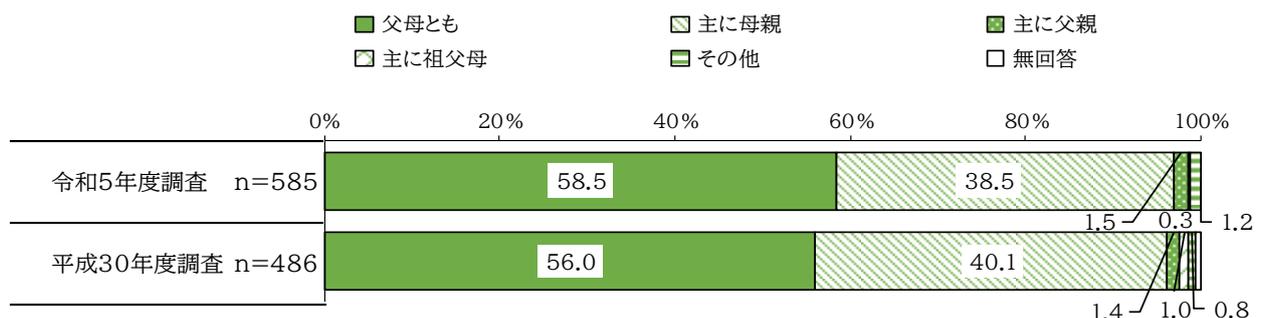
就学前

「父母とも」が60.7%で最も高く、次いで「主に母親」が38.4%となっています。
 平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



小学生

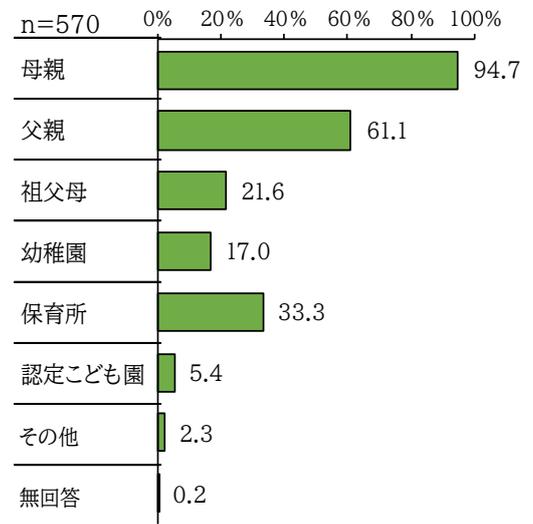
「父母とも」が58.5%で最も高く、次いで「主に母親」が38.5%となっています。
 平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3)子どもの育ちをめぐる環境について

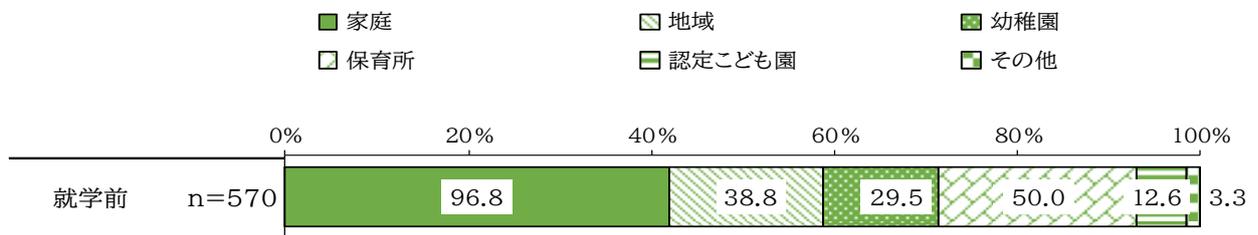
問 あて名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で、お答えください。(あてはまる番号すべてに○) 【就学前:問7】

「母親」が94.7%で最も高く、次いで「父親」が61.1%、「保育所」が33.3%となっています。



問 あて名のお子さんの子育てや教育に、影響すると思われる環境についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○) 【就学前:問8】

「家庭」が96.8%で最も高く、次いで「保育所」が50.0%、「地域」が38.8%となっています。



問 日頃、(封筒の)あて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。

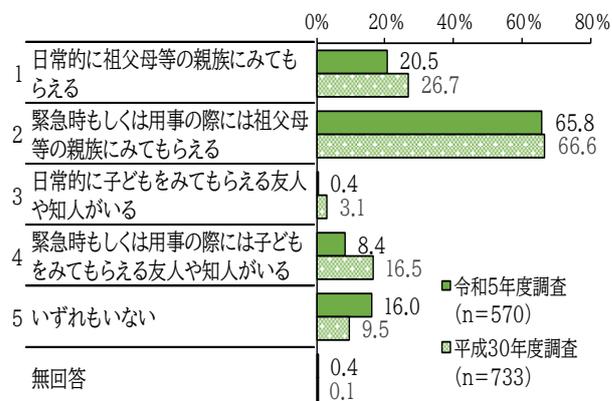
(あてはまる番号すべてに○)

【就学前:問9、小学生:問6】

就学前

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が65.8%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が20.5%、「いずれもない」が16.0%となっています。

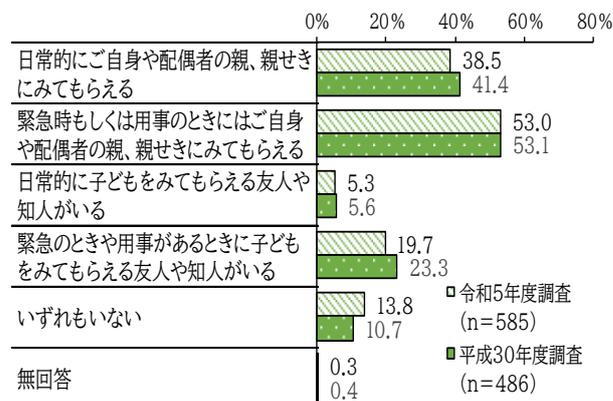
平成30年度調査と比較すると、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人や知人がいる」(8.4%)の割合が低くなっています。



小学生

「緊急時もしくは用事の際にはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が53.0%で最も高く、次いで「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が38.5%、「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」が19.7%となっています。

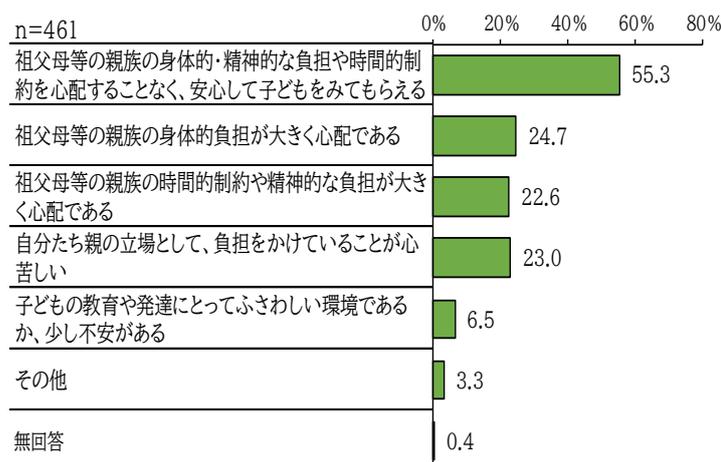
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【問9で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方にうかがいます。】

問 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっていることに対する気持ちをお答えください。
 (あてはまる番号すべてに○) 【就学前:問9-1】

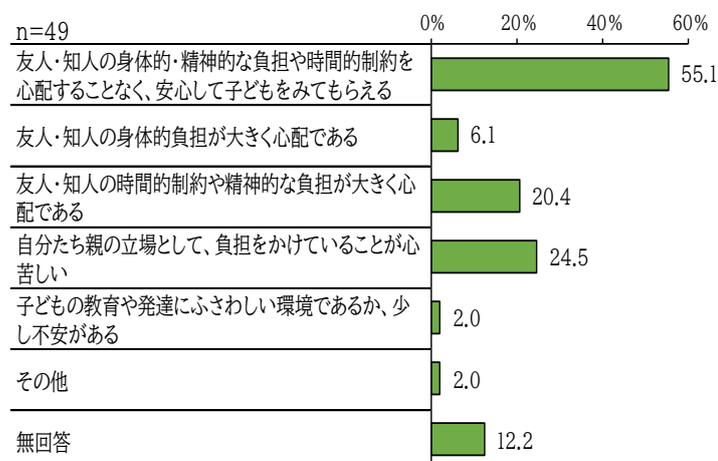
「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が55.3%で最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が24.7%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が23.0%となっています。



【問9で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人や知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。】

問 友人や知人に子どもをみてもらっていることに対する気持ちをお答えください。
 (あてはまる番号すべてに○) 【就学前:問9-2】

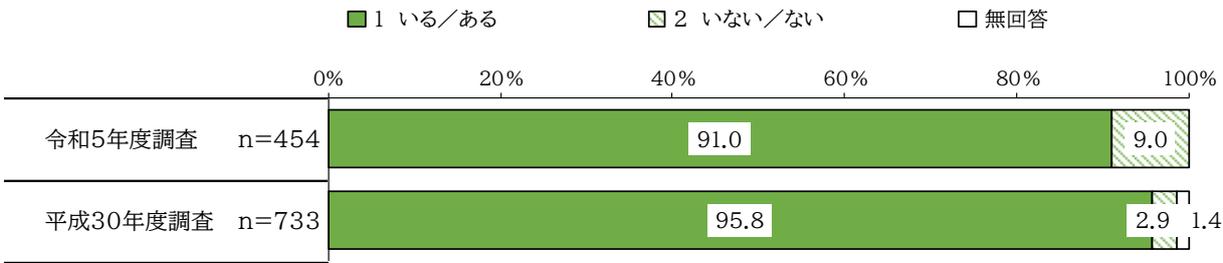
「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が55.1%で最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が24.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が20.4%となっています。



問 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(あてはまる番号1つに○) 【就学前:問10、小学生:問7】

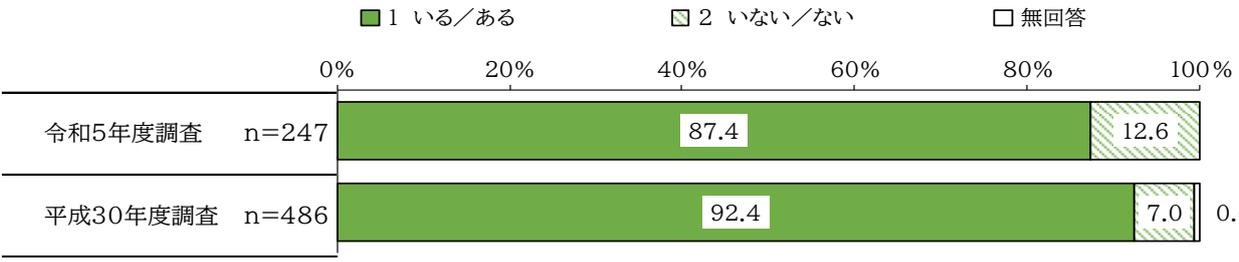
就学前

「いる/ある」が91.0%、「いない/ない」が9.0%となっています。
 平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



小学生

「いる/ある」が87.4%、「いない/ない」が12.6%となっています。
 平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



（就学前）【問10で「1.いる／ある」に○をつけた方にかがいます。】

（小学生）【問7で「1.いる／ある」に○をつけた方にかがいます。】

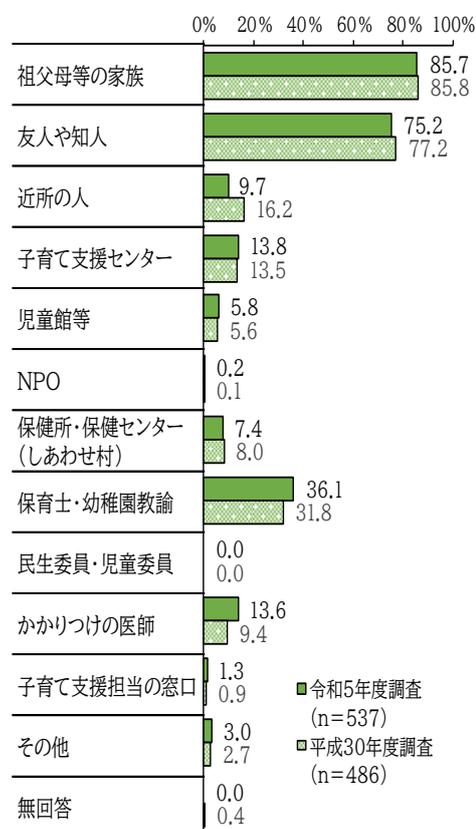
問 気軽に相談できる人や場所などをお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

【就学前：問10-1、小学生：問7-1】

就学前

「祖父母等の家族」が85.7%で最も高く、次いで「友人や知人」が75.2%、「保育士・幼稚園教諭」が36.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、1歳で「祖父母等の家族」(94.0%)の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答数 (件)	祖父母等の家族	友人や知人	近所の人	子育て支援センター	児童館等	NPO	保健所・保健センター (しあわせ村)	保育士・幼稚園教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	子育て支援担当の窓口	その他
0歳	150	86.7	73.3	4.0	19.3	5.3	0.7	12.0	14.7	-	16.7	1.3	0.7
1歳	67	94.0	80.6	14.9	26.9	11.9	-	16.4	31.3	-	17.9	3.0	3.0
2歳	72	84.7	65.3	11.1	12.5	2.8	-	4.2	43.1	-	16.7	-	2.8
3歳	91	89.0	80.2	11.0	7.7	4.4	-	3.3	45.1	-	7.7	-	1.1
4歳	78	78.2	82.1	10.3	10.3	5.1	-	2.6	53.8	-	10.3	2.6	2.6
5歳	71	80.3	69.0	12.7	2.8	5.6	-	4.2	46.5	-	11.3	1.4	9.9

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイムで働いている、パート・アルバイトなどで働いている、パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)で「保育士・幼稚園教諭」(52.1%、50.0%、52.2%)の割合が高くなっています。

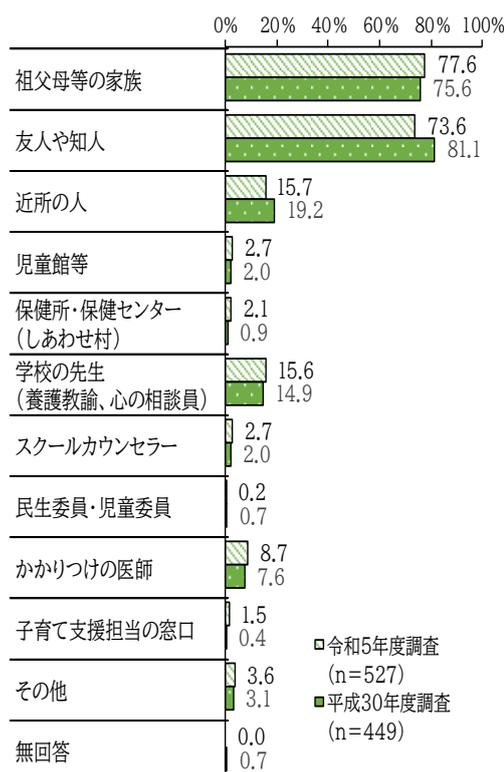
単位:%

区分	回答数(件)	祖父母等の家族	友人や知人	近所の人	子育て支援センター	児童館等	NPO	保健所・保健センター(しあわせ村)	保育士・幼稚園教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	子育て支援担当の窓口	その他
フルタイムで働いている	119	84.0	78.2	6.7	2.5	2.5	-	5.9	52.1	-	14.3	0.8	3.4
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	98	89.8	77.6	5.1	21.4	5.1	-	15.3	20.4	-	16.3	2.0	1.0
パート・アルバイトなどで働いている	134	84.3	73.9	13.4	9.0	3.0	-	0.7	50.0	-	11.2	0.7	3.7
パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	23	65.2	78.3	8.7	17.4	8.7	-	13.0	52.2	-	8.7	-	-
以前は働いていたが、今は働いていない	158	88.0	72.8	12.0	21.5	10.8	0.6	8.9	18.4	-	14.6	1.9	3.8
これまで働いたことがない	4	100.0	75.0	-	-	-	-	-	75.0	-	-	-	-

小学生

「祖父母等の家族」が77.6%で最も高く、次いで「友人や知人」が73.6%、「近所の人」が15.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 お子さんの子育てや教育をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

【就学前:問11、小学生:問8】

就学前

(1)幼稚園・保育園・認定こども園について

①保育園について

- ・ 保育園でも、幼稚園のような教育が少しでも取り入れられると嬉しいです。
- ・ 保育園の利用時間を必要に応じて延長できるようにしてほしいです。年に数回だけ勤務時間が変則的になる事があり、預け先に困るので。ファミサポも登録していますが、突然知らない人に迎えと預かりを頼むのは子どもの負担を考えると、よほどのことがない限り使いにくいです。
- ・ 仕事の有無等に関わらず保育園を利用できる選択肢があるといいと思う。
- ・ 仕事が休みでも時々でいいから保育園に預けられる制度。
- ・ 共働きであり、主人とは月に1、2回しか休みが合いません。その上、身内は県内におらず、子どもの預け先がありません。なかなか子どもと離れて過ごさない為、リフレッシュすることができず、ストレスが溜まります。預けるのであれば、普段からよく知っている園の先生にみてもらえたら、私も子どもも不安になることはありません。月に数時間でもリフレッシュ時間として認め、預けさせてくれたらとても気持ちが楽になります。園の先生にはとても迷惑な話ですが、人手不足を解消して賃金上げてもらってなんとかなら良いなと思います。
- ・ サポートとは違うが、保育園の申込みに落ちたので希望する子どもが漏れることなく保育を受けられるようになってほしい。
- ・ 今、私自身育休中で、2月いっぱい1歳児クラスの息子が保育園を退園しないといけないが、このまま通えるようにしてほしい。
- ・ 私自身しんどい時もあるので保育園を無償に行かせれるようにしてほしいです。以前、市役所に相談した時働いてないから無理と言われました。

②認定こども園について

- ・ 認定こども園の増加。

(2)小学校就学後の生活について

①小学校について

- ・ 色々なサービスや小学校、中学校へ上がる前の説明など。
- ・ 新1年生は、最初の1か月早く帰ってきたり迎えが必要なので、仕事を休まずに過ごせるようなサポートがあると助かる。

②児童館・学童クラブについて

- ・ スポーツなどに特化した児童クラブ→曜日ごとにスポーツやプログラミング、音楽などを取り入れる。

- ・ 土曜日でも仕事なので、長期休み以外の土日も学童があればよかったなと思います。また学童内で習い事ができれば移動もなく、一番ありがたいです。もしくは移動のサポートがあるとありがたいです。
- ・ 児童館など子どもが過ごすことのできる施設を増やす。
- ・ 児童クラブでの昼食とおやつの提供(春休み、夏休み、冬休み、土日)

(3)子育て支援全般について

①地域子育てセンター、広場について

- ・ 就活の時に、子どもが未満児の場合で頼れる人がいないと預け先に困るので、子育てサポートセンターが未満児から預かってくれると助かる人も多いと思います。
- ・ コロナによる規制が緩やかになって、人数制限や時間の制限なく支援センターに行けるようになったのはありがたいです。
- ・ 支援センターでのお昼ご飯を再開してほしい。支援センターと児童館で、イベントが被らないようにしてほしい。満遍なく行きたい。
- ・ 子育てを一番大切にしたいから、子どもが入園、もしくは小学校入学するまで働かずにいるが、働いていないと預けにくい。特に自分が体調不良になった時に、行政のサポートがあるとありがたい。祖父母は県外、市外なので、支援センターなどに預けるお金ももう少し安いとありがたい。

②その他の子育て支援サービスについて

- ・ なかなか買い物に行けなかったりするのでスーパーの宅配サービスがもっと身近で使いやすくなってくれると嬉しいです。
- ・ いじめやトラブル時の対応でのサポート。孤立しない仕組み作り。
- ・ 気軽に一時的に預けられるようなサービス。2人子どもがいるので、1人ずつとの時間を過ごせるように、ベビーシッターなども少額で利用できたらうれしい。
- ・ 短時間でも気軽に預けられる場所がほしい。料金も安いと家庭的に助かる。
- ・ 相談を気軽にできるサポート
- ・ 子どもが小さい時に、初めての育児で悩みがちなので、定期的に座談会や母親同士、父親も含めての交流の場があると良いと思います。
- ・ 多様性が求められる社会において、収入や預け入れる施設の種類(認可、認可外など)に左右されることなく皆平等な金銭的な援助。
- ・ 病気の際の預かり先の確保やサポートがほしい。病児保育の人数が少なく、必要な時は満員で使えないことが多い。

③子育てに関する情報について

- ・ 年齢(月齢)に応じた子育てのアドバイスや遊び方を教えてもらいたい。
- ・ 市から電話やハガキで年に4回ぐらい、相談できる場を少人数制で案内してもらえるといいなと思う。

- ・ 施設の情報が分散していて、HPなどで調べても結局は各施設に自分で問い合わせないと詳細がわからない、各施設の案内には場所や電話番号のみで具体的な活動内容や日頃のスケジュールなどがわからない。利用しづらさがある。
- ・ すでにしてくださっている、子育て情報や子育てセミナーなどの情報を手紙でくださるのが大変サポートになっています。
- ・ 子育てや教育に関する情報の共有。

(4) 子育て環境について

① 子どもの遊び場、まちづくり、公共施設等について

- ・ 雨の日などに屋内で遊べる場所がほしい。子育て支援センターは上の子が大きくなると、下の子と一緒に連れて行くことは困難だし、児童館は小学生が多くいて就学前の子は遊びづらい。
- ・ 子どもより少し年上のお兄さんやお姉さんとも交流できる場所があるとよい。子どもは自分より少し年上の子どもと仲良くなりたがり、年上の子の様子を見て成長していくものだと思うので。
- ・ 無料でいつでも遊べる場所。

② 母子の保健について

- ・ 産後ケアの受入枠が増えて、利用したい人が希望のタイミング・期間利用できるようになるとよい。
- ・ 産前、サポートが必要と判断されている方には、特に産後すぐの様子のみでなく、半年に1度アンケート形式などで様子を確認するようなサービス、サポート。
- ・ 初めて子どもを産んで強く思ったことは、子どもの体、メンタルなどの対策、教室などは沢山あるのに、ママをサポートしてくれる教室などが全くないと思った。特にコロナが流行している時だったのもあり、強く思いました。子どもが一番なのはその通りだし自分も思うが、まずは母体の心、体をしっかりケアし整えてあげて、初めてしっかり子どもに向き合えと思った。

③ 子育てと仕事の両立について

- ・ 共働きがもっとしやすくしてほしい。

④ 保護者のリフレッシュ、子育て不安等について

- ・ 体調不良の時に早く子どもを預けられる。親のメンタルサポート。
- ・ 男性の子育てに対するサポート。仕事の量を減らしやすくする、休みやすくする、子育てに関する教育、負担を感じずに子育てに参加できるような会社や行政からの配慮。母親が昼寝をするために預かってくれる場所。遊びやリフレッシュのために預けれる場所。0、1歳児特に。

(5) その他

- ・ みんながサポートを当たり前のように利用できるような社会になるように、啓蒙活動をしてほしい。
- ・ YouTube や SNS のメリット・デメリット・トラブルなどを聞き、関わり方について本人だけでなく、他の人の意見を聞いて考える機会があればいいと思う。
- ・ 図書館に1歳を連れて行くと、本を選ぶ際にはしゃいでしまって注意されるので、少しの間、図書館で託児をしてもらおう場所を作ってほしい。

小学生

(1) 小学校就学後の生活について

① 小学校について

- ・ 子どもの入学を機に転入しました。転入前後で市役所や学校などに問い合わせることも多かったのですが、保健師の新生児訪問があるように、市役所や学校から転入者へ関わりを持つようなサポートがあれば助かったと思います。
- ・ 息子は特別支援級に在籍しています。担任の先生1人でクラスの特性のある子どもをみるのは難しいです。ゆとりのある環境、安心して過ごせる環境であるために支援員さんの配置を希望します。また科目によっては通常級で勉強をしているのですが本人のやる気に反して手がかかるという理由で支援級に戻されることがあります。通常級でも先生の手が足りていない状況です。支援員さんをいれるか、少人数のクラス編成になるといいと思っています
- ・ 担任の先生以外の先生や誰か関わる大人からの視点がほしい。担任の先生1人からの評価では、偏りが生じるが、他の先生や大人の意見を聞く機会があれば、子のことを多角的な視点で見ることができ、親の視野も広がるのでありがたいと思います。
- ・ 先生から見て心配な生徒は、スクールカウンセラー、行政担当との面談を、進んで学校から進めるなど。
- ・ 上の学年の事がなかなか分からないので、次の学年はどんな雰囲気、どのような活動をしているとか、こんな準備をしておいた方がいいとか、具体的な経験談のような情報が聞けたら少し先の事をイメージしやすいかなと思います。
- ・ 小中学校の電話が 8:00～17:00 以外は自動音声になるので、先生と連絡が取りづらくなりました。7:30～17:30 など、30 分拡大していただけるだけでもありがたいです。

② 児童館・学童クラブについて

- ・ 土日に急な仕事が入った時に預かってもらえるよう市内に一か所でもいいので学童を開所してほしい。
- ・ 学校での面談時に、夫の休みでないと子どもの預け先に困った。学校や児童クラブ等でその時間だけ預かっていただけると助かる。
- ・ 両親共に、仕事が土曜日にも出勤がある場合、児童クラブが休みのため、預け先がなく、やむなく仕事を休んだりしなければならない。せめて土曜日にも児童クラブを開設してほしい。
- ・ 学童時に習い事の送迎があるとすごく嬉しい。
- ・ 働いていて帰りが遅いため、児童クラブなどから学校内で習い事ができると助かります。
- ・ 土日祝フルタイム共働きの家庭で、平日の休みでも子どものことを優先し、自分が休まる時が少ないです。親もリフレッシュして子どもと有意義に向き合えるよう、仕事が休みの時でも少しでも学童や保育園が利用できるようなればいいなと思います。
- ・ 学童に通っていたため特に不便はなかった。
- ・ 現在利用している放課後児童クラブはとても助かります。習い事もできると尚良いと思います。

- ・ 下の子の入学説明会時に仕事じゃないと言う理由で児童クラブに預けられなくて遊んでるわけじゃないんだからおおめに見てほしかったです。
- ・ 児童クラブ利用時間をもう少しだけ長くしてほしい。
- ・ 下の子が手がかかるため、上の子に我慢をさせたり自分も気持ちがいしんどくなることもある。就労時でなくとも、気軽に子どもを一時預かりさせたい時がある。それが、子どもが通い慣れているいつもの保育園や放課後児童クラブだと、子ども本人も不安にならずに済むのでありがたい。
- ・ 急に1人で留守番する時間がある時、祖父母に頼んでいるが学童で登録がなくても預かってほしい。
- ・ 児童館がもうちょっと使いやすいと有難い。月曜日は開け、週末休みの方が良い。ルールも厳しく子どもが敬遠することもあるので、もう少し柔軟な対応をしてほしい。
- ・ 児童クラブの充実と児童館の最新化。ゲームセンターで遊ぶ子などが見受けられるが、児童館が今の時代にあった運営をしていかないと、ダメだと思う。

(2) 子育て支援全般について

① その他の子育て支援サービスについて

- ・ 育てるのに工夫が必要な子の日常のサポート。引きこもりの子に対する具体的な支援。例えば、散歩に連れ出してくれるとかでもいいので、私(母)と離れる時間をつくってリフレッシュさせてほしい。
- ・ 習い事ではなく、保護者の送迎の負担がない運動などができる機会。昔の部活動を教員ではない指導者が学校で放課後に行ってほしい。
- ・ 仕事で残業したり、少し遠くに行って時間をかけて買い物をしたいとき、自宅で留守番させるのですが、何かあったときに駆け込める場所があればもっと安心して留守番させられると思います。
- ・ 緊急時に、すぐに預けることができるサポート。
- ・ ファミリーサポートのようなサポートは助かりました。急な予定が入ってしまったり、預け先が突然なくなってしまったときに、低学年の小学生を預かっていただけるサポートがほしいです。
- ・ 土日祝の勤務時に、子どもを預けられる場所がほしい。
- ・ 小学生の場合、祝日と日曜日の預け先がない状態なので、そこがフォローしてもらえるとありがたいと思う。預け先が民間であっても、行政が関与している預け先である(定期的な現場監査をしている、職員の調査をしている)ことを証明してもらえると、預けることに対する心理的負担が軽減されるように思う。
- ・ ファミサポは登録しているが、遠いところなどいけない人が多く困っている。送迎できる人や、子どもタクシーなど充実してもらえたら嬉しい。
- ・ 働いている時に、子どもを預かってくれる場所を増やしてほしい。習い事の送迎を考えると、パート探し、仕事探しが難しい。お金のことを考えると働きたいが、就職先が見つからない。
- ・ 春・夏・冬休みといった長期休暇中に、仕事以外の用事でも子どもを気楽に預けられる場所がほしい。有料であっても必要な時はあるため(通院、買い物、母の趣味や美容院など)。放課後児童

クラブは仕事の時のみで利用できないが、かといって子どもを連れて行くにも大変。

- ・ 児童クラブから習い事まで送ってくれるサービスか児童クラブで習い事が出来るかいいと思います。そのサービスがあれば習い事の幅が広がると思います。夫婦とも常勤で働いているので、夜遅くにやっている習い事限定になっています。
- ・ 習い事の送迎を代わりにしてもらえたりすると助かります。
- ・ 学校に通えない子のための勉強できる場所や、相談できる場所をもっと増やすといいと思います。オンラインでの学びなどもあるといいと思う。カウンセラーさんと一ヶ月に1回程度の相談頻度なので、もう少し人数を増やして、頻回に相談ができるといいなと思う。
- ・ 子どもの発達の問題や心配事など悩みを気軽に相談できる環境をもっと整えてほしい。学校のカウンセラーの方は多忙で予約が取りづらい状況で、気軽には相談できない。今すぐに相談したい事があっても出来ないのが現状です。その中でも幼少期、小学生、中学生などで悩みの内容が全く異なるので相談出来る場所を分けてほしい。また、そういう場所や機会があるなら皆が分かるよう周知徹底してほしい。色々な悩み別で講習会なども開催してほしい。
- ・ 子どもが小さいうちは遊び場の提供や他の人とのコミュニケーションの場を設けてもらえるのが良いです。
- ・ 教育費、学習費、生活費といった金銭面のサポートをしてもらいたい。子どもとの時間を大切にしたいし作りたいが、働かないとお金が足りなくなるため一緒に過ごす時間が減っている。放課後児童クラブに入れるのではなく、親子の時間が必要です。
- ・ 病児保育が少ないので増えるとありがたい。
- ・ 身近に預かってもらえるとありがたい。祖父母に預かってもらう事がよくあるが、子どもが病気の時などは祖父母にうつる事が気になったり、緊急な状態になった時の判断に心配で預けられない事もしばしばあるため。
- ・ 共働きで、教育面では最低限の事(宿題など提出物の確認)程度しか見る余裕が無いので、授業で理解不足だったところを気軽に聞ける人が身近にいたら良いのにと感じています。子ども二人を塾に通わせる金銭的余裕があれば良いのですが難しいので、学校や行政のサポートで補習や習い事があれば受講させたいです。
- ・ 無料の勉強サポート。塾はお金が掛かります。30分ぐらいで、宿題が1人でできない子を見てくれる施設があれば良い。

②子育てに関する情報について

- ・ どのようなサービスがあるのか、この先の進路選択や学校見学などについて、支援が必要な子への情報提供が少ない(特に普通級在籍)。
- ・ LINE や SNS を通じたチャットのやり取り、SNS 配信。子育て情報の郵送。関係者からの温かい声掛け、役立ち情報。

(3)子育て環境について

①子どもの遊び場、まちづくり、公共施設等について

- ・ 支援センターや児童館はもちろん良いが、もっと母親もリラックスして話せるような、お茶をしな

がら子どもも遊ばせるスペースがある集いの場があるとより良い。もちろん有料で問題ないです。

- ・ 子ども達が安心して歩行できる道路、交通整備。安全な車、自転車の運転。
- ・ 家族はもちろん、知人、近所のつながりが特に大事だと感じる。現在の社会は、子ども会も少なくなるなど地域のつながりが希薄。

②母子の保健について

- ・ 産後鬱が異常ではないという考えを広めてほしい。産後に母親が大変な思いをしてるのはあたりまえと考えると、生まれてから一歳までに保健師さんだけでなく、医師等の助けも得られたらと思います。
- ・ インフルエンザ予防接種無料などの各種補助(所得に限らず)

③その他

- ・ 気軽に声をかけやすい雰囲気。学校に行きたくないや嫌なことがあった時のフォロー。子ども同士のトラブルを拗らせずに解決する周囲の気配り。
- ・ 学校からの帰り道の所々に、スクールガードさんがいてくれるのは助かります。放課後に、児童館や市民館を子ども達が自由に使えるのも、大人の目があるので助かります。東海市では比較的、子ども達に対して優しい人が多いように感じていますが、中には少し変な感じのする方もたまにいます。地域での子どもたちの見守りの意味も込めて、上記の施設の利用等は長く継続できるようお願いしたいです。

(4)子育てと仕事の両立について

- ・ 共働きが多くなり、色々な役員をやるのが親の負担になってきていると思う。親の負担になるということは家庭にも影響がでて、子どもにも影響があると思うので、少しずつ現代の状況に合わせて他のところからサポートがあるといいなと思う。
- ・ 自身は、両親の助けでなんとかこなしていますが、仕事との両立で子どもと向き合う時間が限られているため、家事サポート(配食など)が受けられると助かると思います。

(5)その他

- ・ 子どもに優しく、子どもをいじめないでください。
- ・ 高校の給食導入
- ・ 仕事をしたいと思うけど、学級閉鎖や体調不良の時の預け先がなく働けずにいます。子育てにはお金が必要です。単発でのお仕事を、市から提供してもらえないですか。

(4)封筒のあて名のお子さんの保護者の働いている状況について

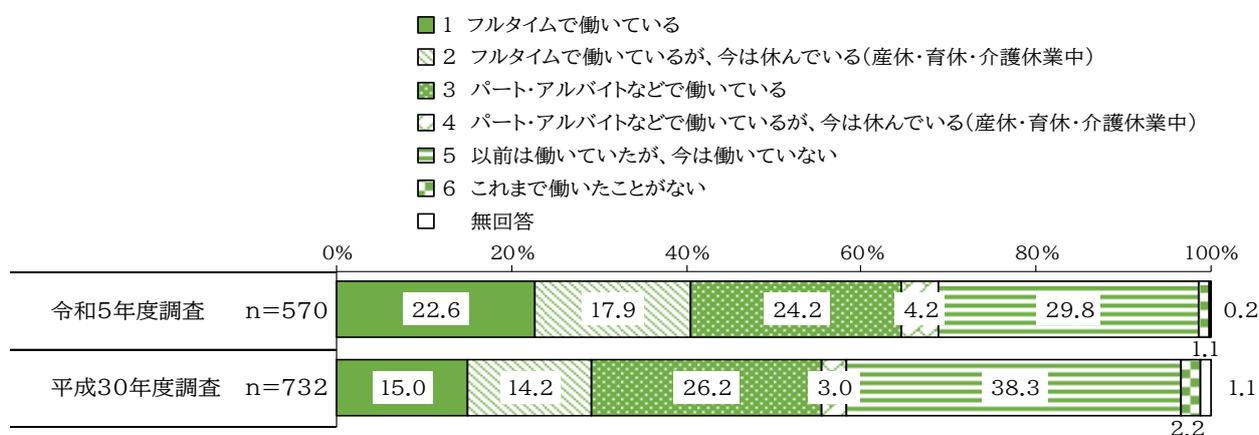
問 あて名のお子さんの保護者の働いている状況についてうかがいます。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。 【就学前:問12、小学生:問9】

(1)母親(あてはまる番号に1つに○)

就学前

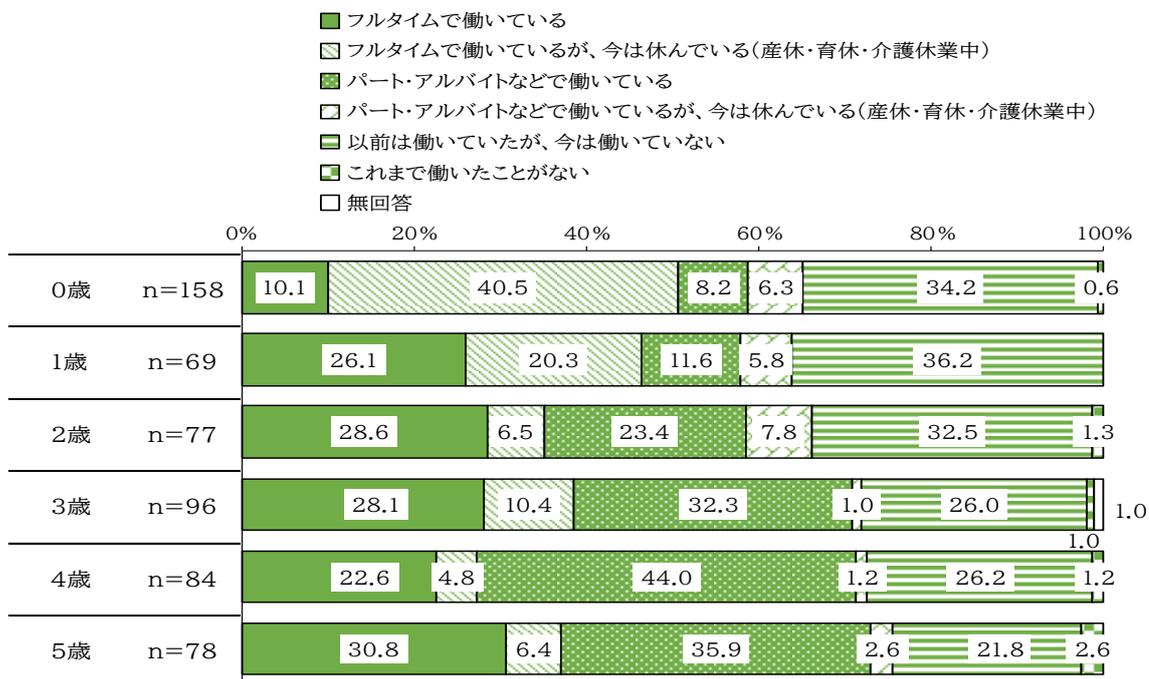
「以前は働いていたが、今は働いていない」が29.8%で最も高く、次いで「パート・アルバイトなどで働いている」が24.2%、「フルタイムで働いている」が22.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、『働いている』(「フルタイムで働いている」「フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」の割合が高くなっています。



【子どもの年齢別】

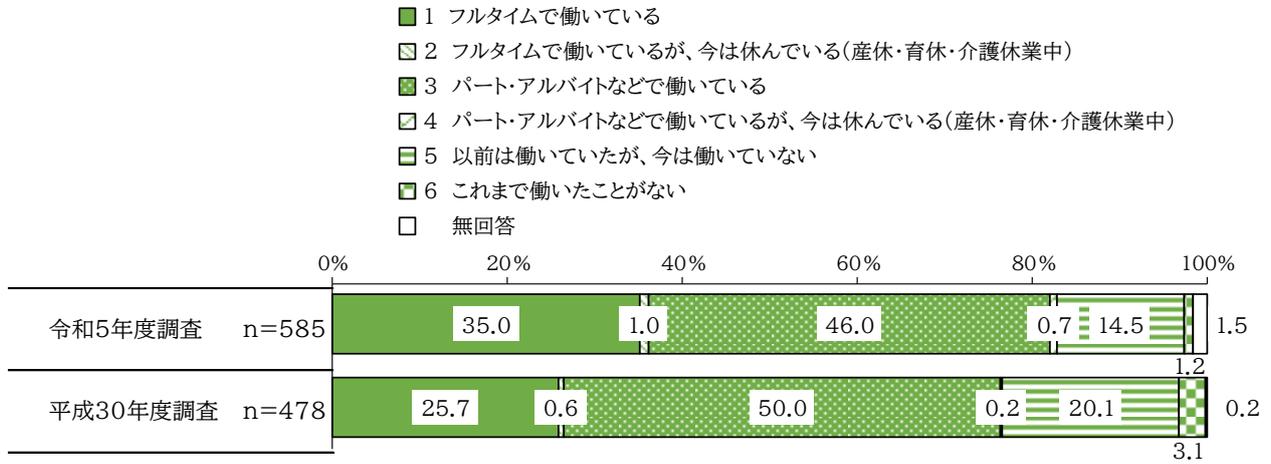
子どもの年齢別でみると、他に比べ、年齢が上がるにつれ「パート・アルバイトなどで働いている」の割合が高くなっています。また、年齢が下がるにつれ「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が高くなっています。



小学生

「パート・アルバイトなどで働いている」が46.0%で最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が35.0%、「以前は働いていたが、今は働いていない」が14.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイムで働いている」の割合が高くなっています。



(就学前)【問12(1)-1・問12(1)-2は、問12(1)で「1.フルタイムで働いている」から「4.パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」に○をつけた方にうかがいます。】

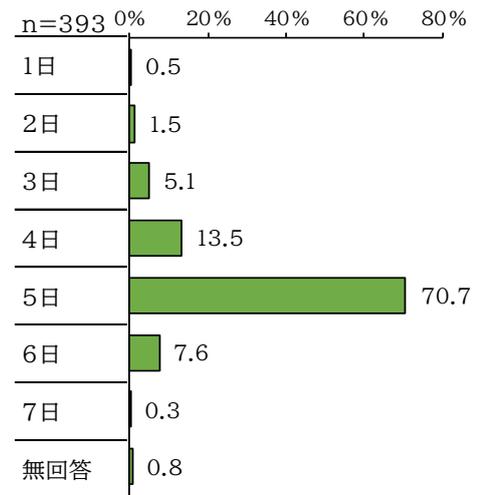
(小学生)【問9(1)-1・問9(1)-2は、問9(1)で「1.フルタイムで働いている」から「4.パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」に○をつけた方にうかがいます。】

問 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
【就学前:問12(1)-1、小学生:問9(1)-1】

就学前

①1週あたりの就労日数

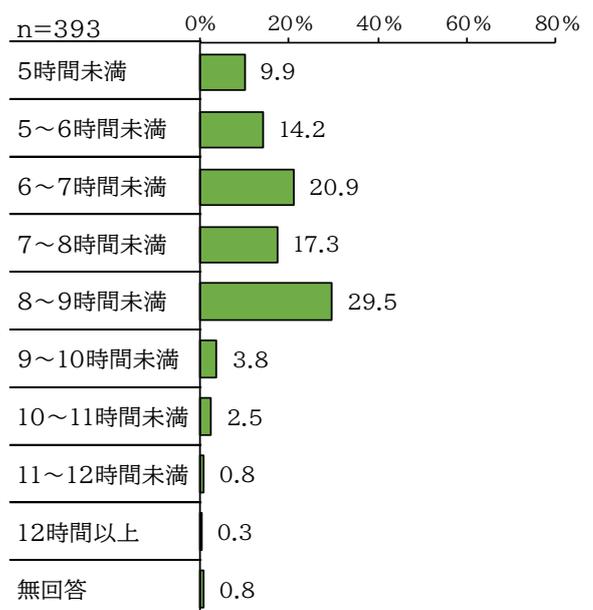
「5日」が70.7%で最も高く、次いで「4日」が13.5%、「6日」が7.6%となっています。



	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	4.74日	4.89日	4.93日	4.82日	4.77日	4.61日	4.34日

②1日あたりの就労時間

「8～9時間未満」が29.5%で最も高く、次いで「6～7時間未満」が20.9%、「7～8時間未満」が17.3%となっています。

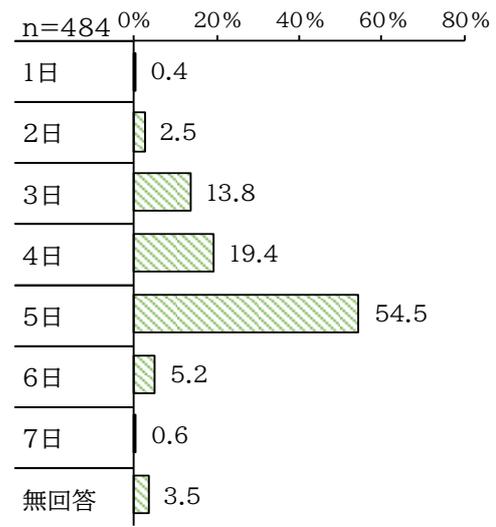


	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	6.74時間	7.32時間	7.15時間	6.36時間	6.93時間	6.03時間	6.29時間

小学生

①1週あたりの就労日数

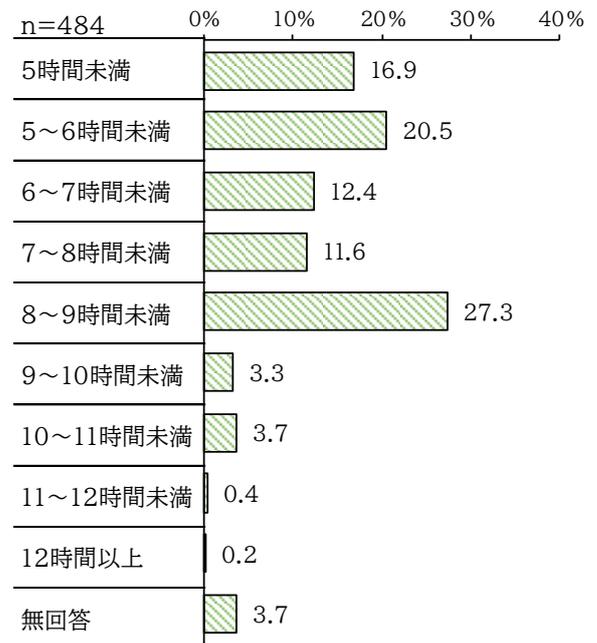
「5日」が54.5%で最も高く、次いで「4日」が19.4%、「3日」が13.8%となっています。



	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	4.33日	4.43日	4.36日	4.14日	4.32日	4.31日	4.45日

②1日あたりの就労時間

「8～9時間未満」が27.3%で最も高く、次いで「5～6時間未満」が20.5%、「5時間未満」が16.9%となっています。



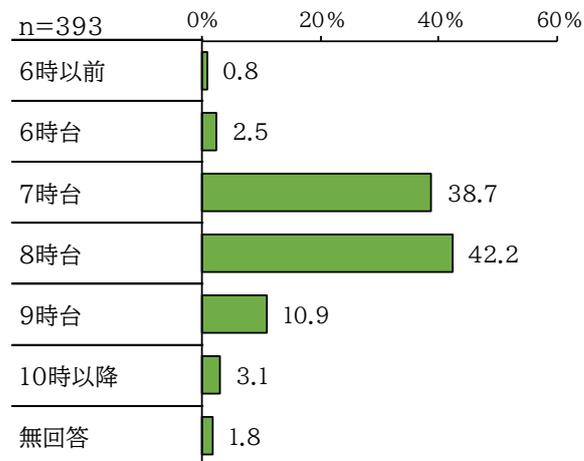
	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	6.44時間	6.45時間	6.26時間	6.31時間	6.32時間	6.42時間	6.78時間

問 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。【就学前：問12(1)-2、小学生：問9(1)-2】

就学前

①家を出る時間

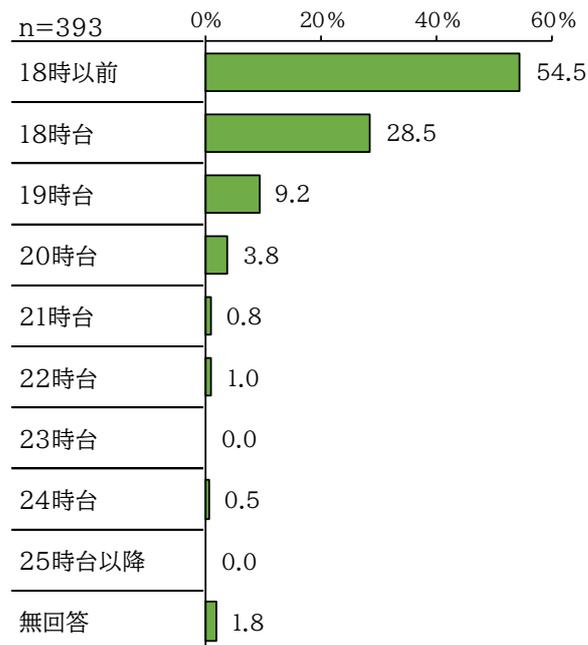
「8時台」が42.2%で最も高く、次いで「7時台」が38.7%、「9時台」が10.9%となっています。



	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	8時07分	8時01分	7時56分	8時01分	8時02分	8時28分	8時14分

②帰宅時間

「18時以前」が54.5%で最も高く、次いで「18時台」が28.5%、「19時台」が9.2%となっています。

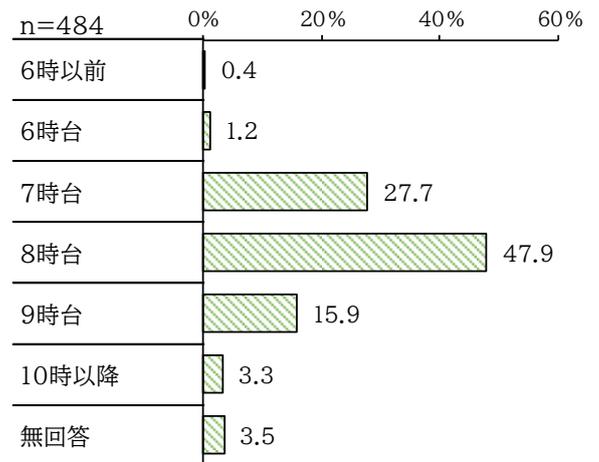


	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	17時20分	17時59分	18時00分	17時10分	17時14分	16時36分	16時45分

小学生

①家を出る時間

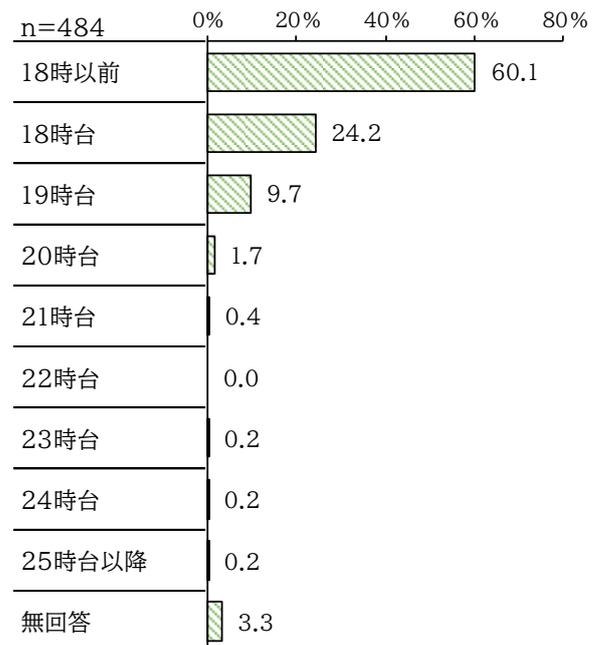
「8時台」が47.9%で最も高く、次いで「7時台」が27.7%、「9時台」が15.9%となっています。



	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	8時22分	8時14分	8時27分	8時24分	8時15分	8時18分	8時27分

②帰宅時間

「18時以前」が60.1%で最も高く、次いで「18時台」が24.2%、「19時台」が9.7%となっています。



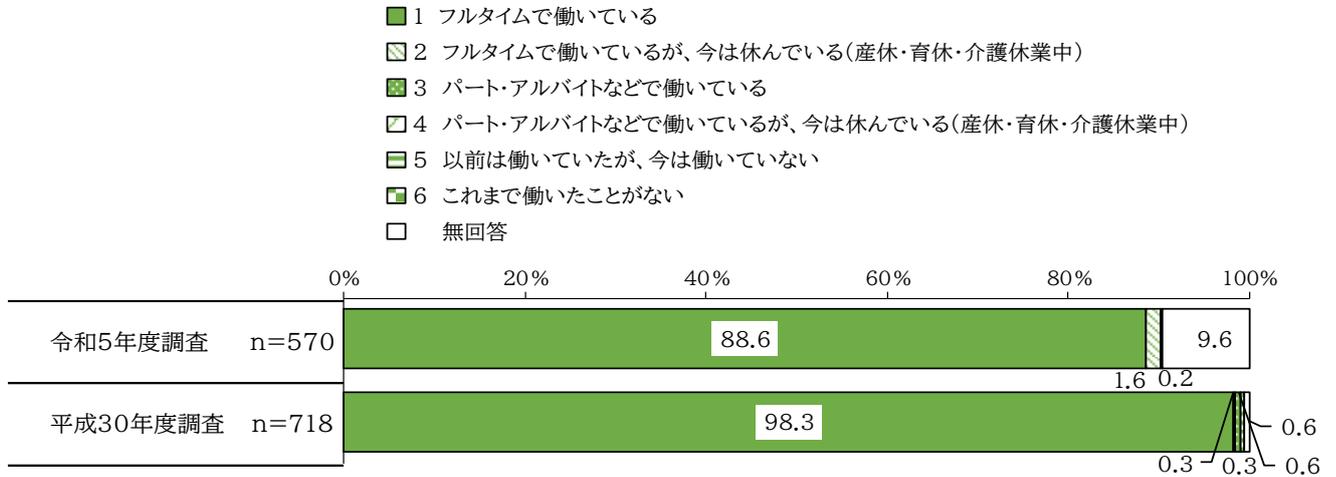
	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	16時39分	16時40分	16時40分	16時30分	16時34分	16時23分	16時54分

(2)父親(あてはまる番号に1つに○)

就学前

「フルタイムで働いている」が88.6%で最も高くなっています。

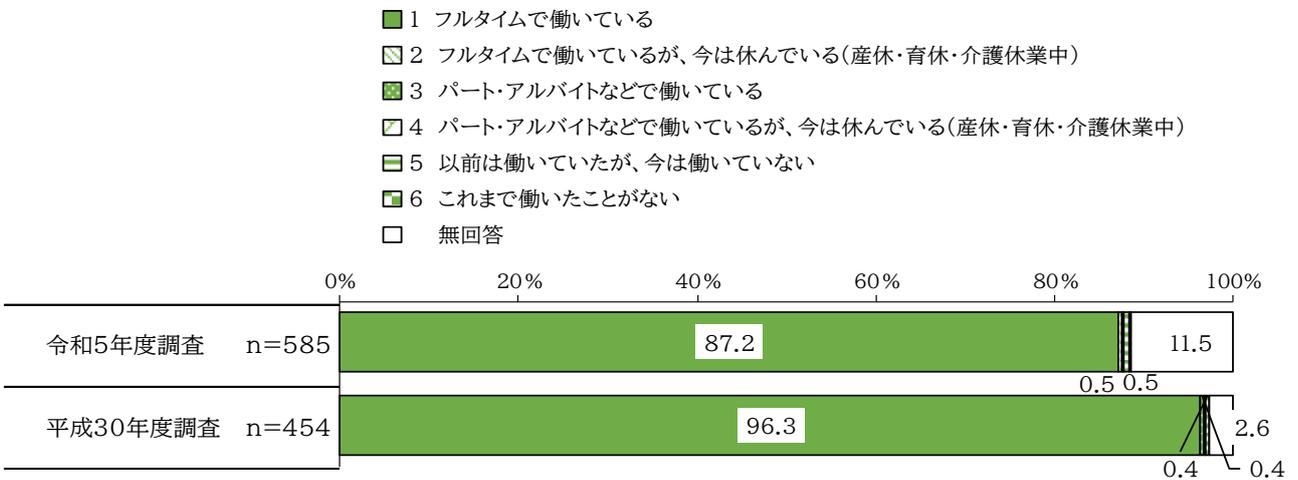
平成30年度調査と比較すると、「フルタイムで働いている」(88.6%)の割合が低くなっています。



小学生

「フルタイムで働いている」が87.2%で最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイムで働いている」(87.2%)の割合が低くなっています。



(就学前)【問12(2)-1・問12(2)-2は、問12(2)で「1.フルタイムで働いている」から「4.パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」に○をつけた方にうかがいます。】

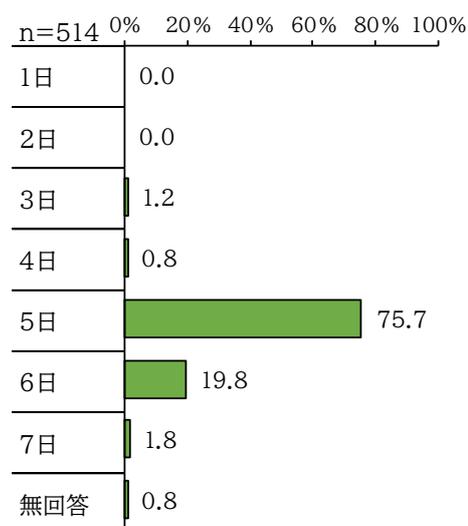
(小学生)【問9(2)-1・問9(2)-2は、問9(2)で「1.フルタイムで働いている」から「4.パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」に○をつけた方にうかがいます。】

問 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
【就学前:問12(2)-1、小学生:問9(2)-1】

就学前

①1週あたりの就労日数

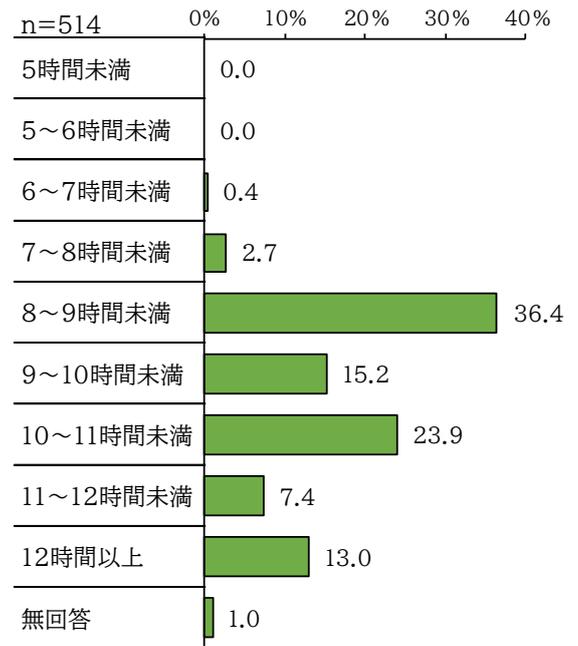
「5日」が75.7%で最も高く、次いで「6日」が19.8%となっています。



	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	5.20日	5.24日	5.18日	5.22日	5.26日	5.08日	5.16日

②1日あたりの就労時間

「8～9時間未満」が36.4%で最も高く、次いで「10～11時間未満」が23.9%、「9～10時間未満」が15.2%となっています。

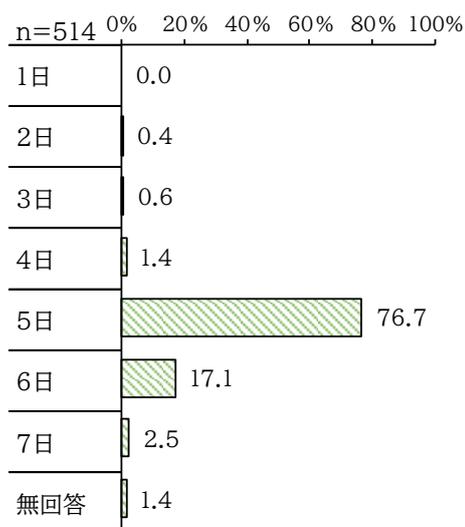


	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	9.58時間	9.47時間	9.52時間	9.35時間	9.69時間	10.05時間	9.41時間

小学生

①1週あたりの就労日数

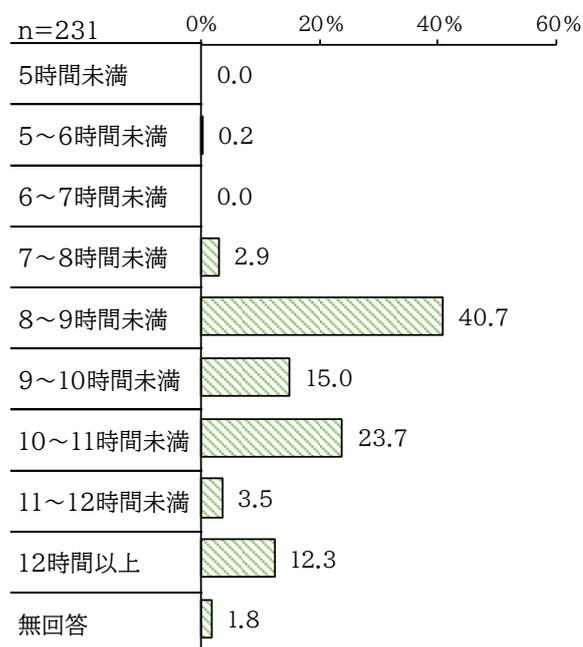
「5日」が76.7%で最も高く、次いで「6日」が17.1%となっています。



	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	5.19日	5.24日	5.16日	5.25日	5.17日	5.17日	5.17日

②1日あたりの就労時間

「8～9時間未満」が40.7%で最も高く、次いで「10～11時間未満」が23.7%、「9～10時間未満」が15.0%となっています。



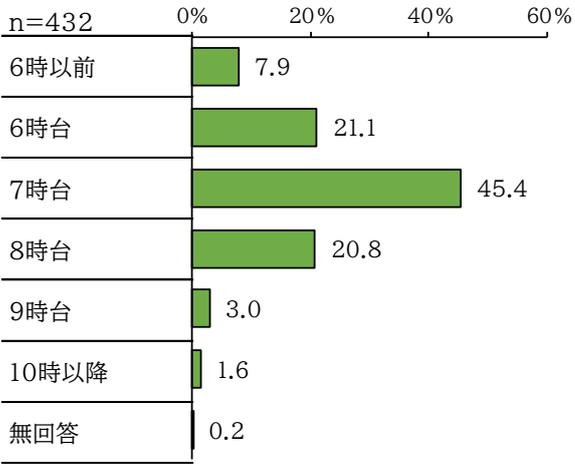
	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	9.41時間	9.47時間	9.47時間	9.52時間	9.35時間	9.37時間	9.36時間

問 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。【就学前：問12(2)-2、小学生：問9(2)-2】

就学前

①家を出る時間

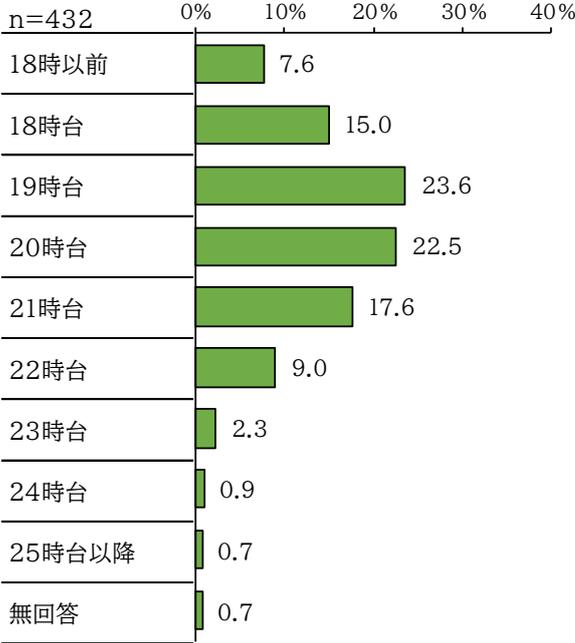
「7時台」が45.4%で最も高く、次いで「6時台」が21.1%、「8時台」が20.8%となっています。



	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	7時14分	7時18分	7時18分	7時09分	7時15分	7時09分	7時18分

②帰宅時間

「19時台」が23.6%で最も高く、次いで「20時台」が22.5%、「21時台」が17.6%となっています。

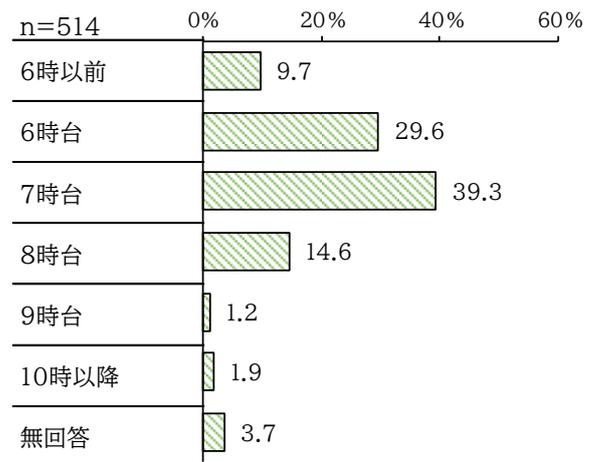


	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	19時01分	18時56分	19時04分	19時05分	18時50分	18時44分	19時33分

小学生

①家を出る時間

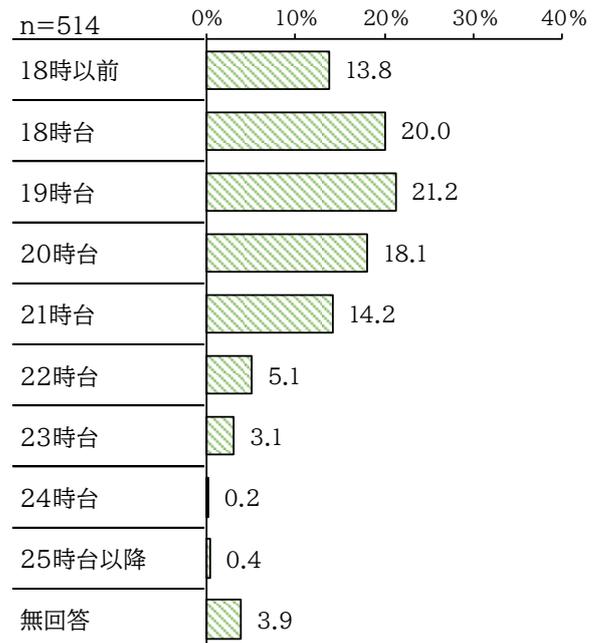
「7時台」が39.3%で最も高く、次いで「6時台」が29.6%、「8時台」が14.6%となっています。



	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	7時05分	7時03分	7時08分	7時04分	6時59分	7時00分	7時14分

②帰宅時間

「19時台」が21.2%で最も高く、次いで「18時台」が20.0%、「20時台」が18.1%となっています。



	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	19時13分	19時14分	19時02分	19時21分	18時54分	19時17分	19時34分

(就学前)【問12の(1)または(2)で「3. パート・アルバイトなどで働いている」または「4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」に○をつけた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)にうかがいます。】

(小学生)【問9の(1)または(2)で「3. パート・アルバイトなどで働いている」または「4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」に○をつけた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)にうかがいます。】

問 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

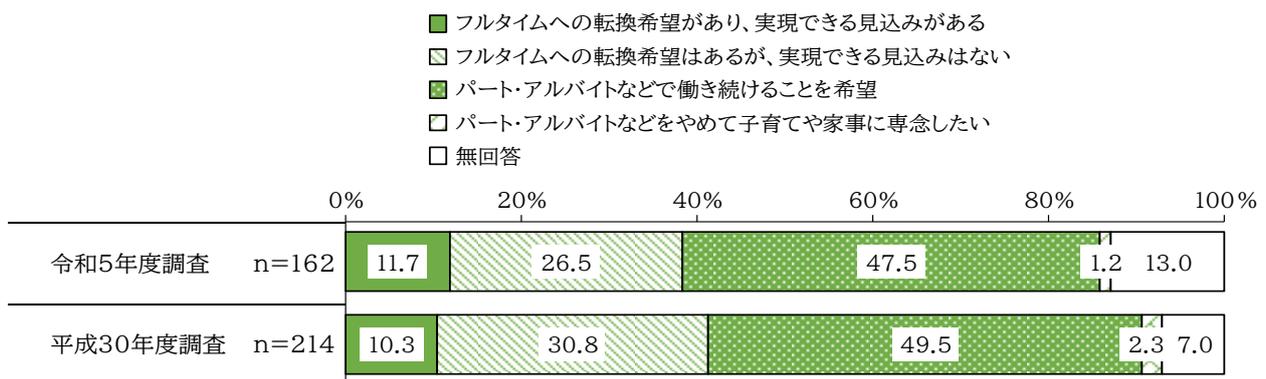
【就学前:問13、小学生:問10】

(1)母親

就学前

「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が47.5%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が26.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が11.7%となっています。

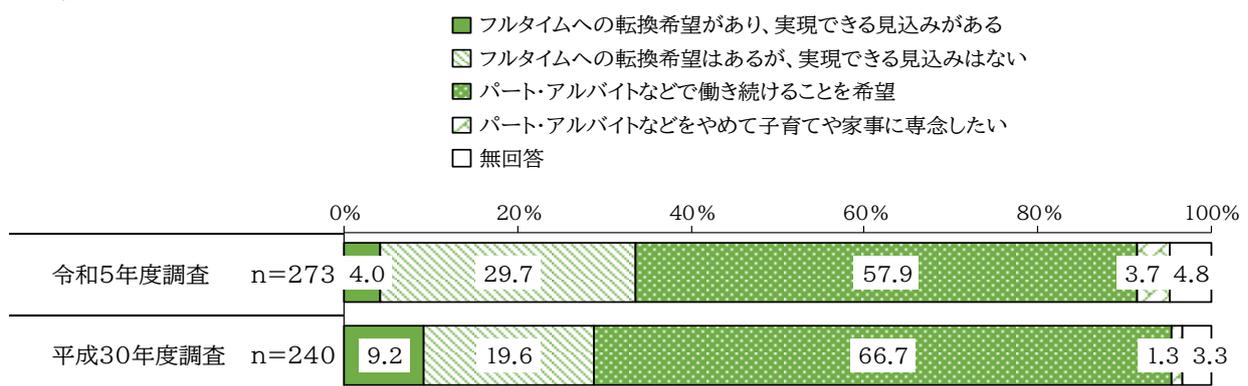
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



小学生

「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が57.9%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が29.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が高くなっています。また、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」の割合が低くなっています。



(2)父親

就学前

有効回答がありませんでした。

小学生

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が1件となっています。

(就学前)【問12の(1)または(2)で「5. 以前は働いていたが、今は働いていない」または「6. これまで働いたことがない」に○をつけた、仕事をお持ちでない方にうかがいます。】

(小学生)【問9の(1)または(2)で「5. 以前は働いていたが、今は働いていない」または「6. これまで働いたことがない」に○をつけた、仕事をお持ちでない方にうかがいます。】

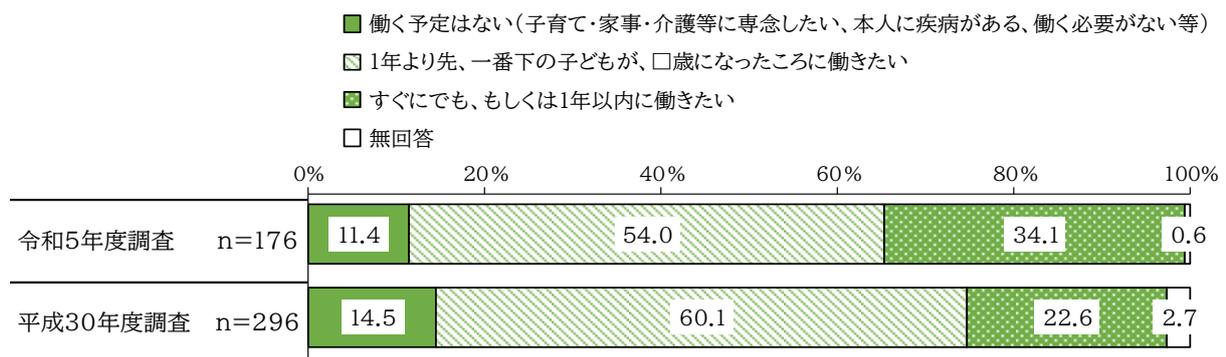
問 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号それぞれ1つに○をつけ、枠内に具体的な数字を入れてください。 【就学前:問14、小学生:問11】

(1)母親

就学前

「1年より先、一番下の子どもが、□歳になったときに働きたい」が54.0%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が34.1%、「働く予定はない(子育て・家事・介護等に専念したい、本人に疾病がある、働く必要がない等)」が11.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」の割合が高くなっています。

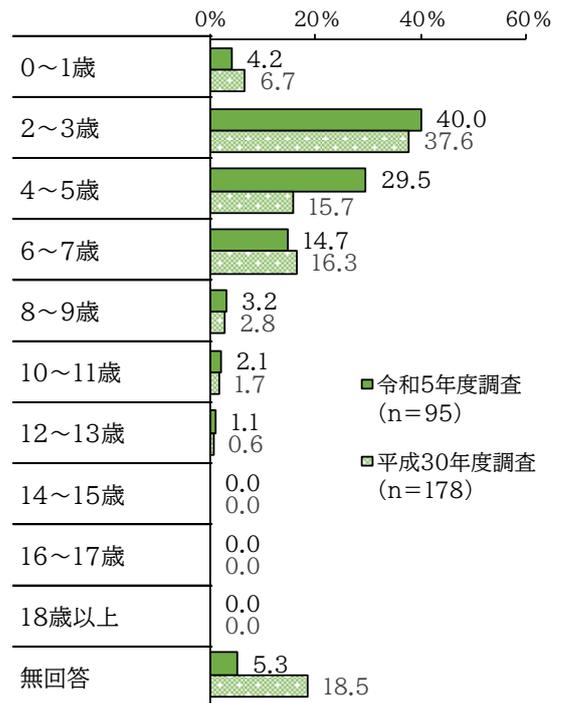


2. 1年より先、一番下の子どもが、□歳になったころに働きたい

①就労したい時の末子の年齢

「2～3歳」が40.0%で最も高く、次いで「4～5歳」が29.5%、「6～7歳」が14.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「4～5歳」の割合が高くなっています。

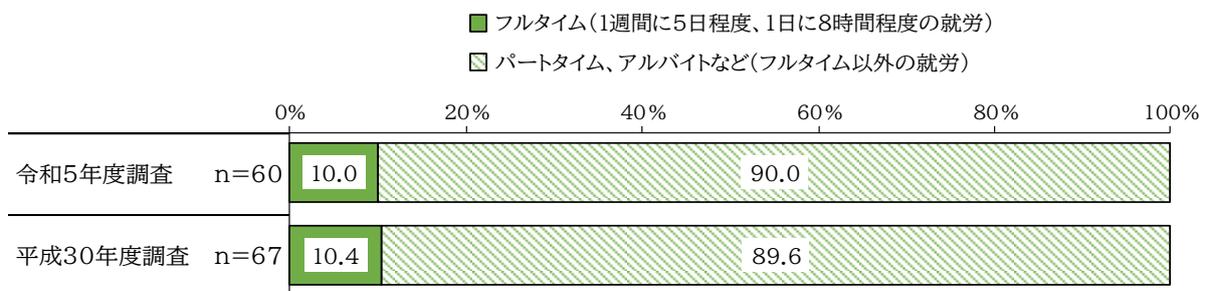


3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい

①希望する就労形態

「フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労)」が10.0%、「パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労)」が90.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

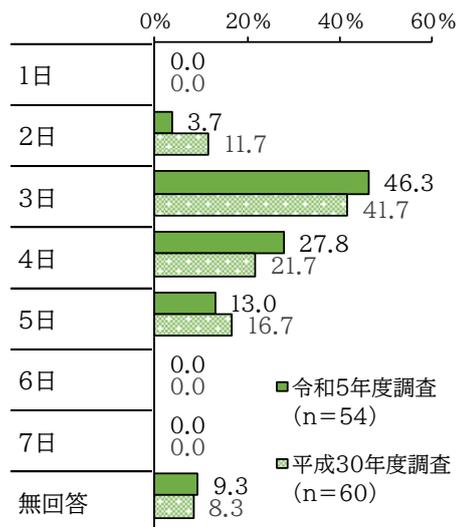


パート・アルバイトなど(フルタイム以外の就労)

①1週あたりの就労希望日数

「3日」が46.3%で最も高く、次いで「4日」が27.8%、「5日」が13.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

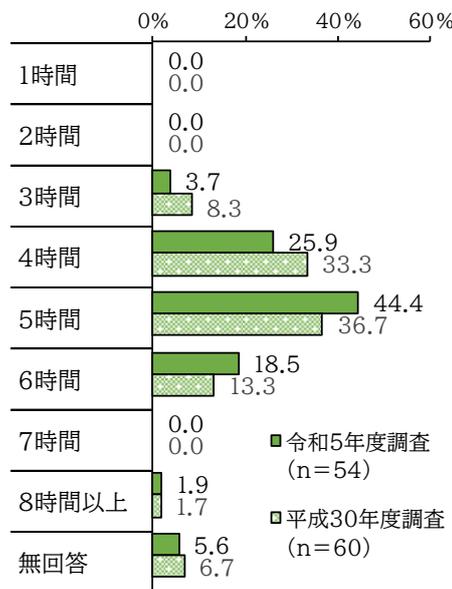


	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	3.55日	3.50日	3.50日	3.73日	3.80日	3.50日	3.00日

②1日あたりの希望就労時間

「5時間」が44.4%で最も高く、次いで「4時間」が25.9%、「6時間」が18.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

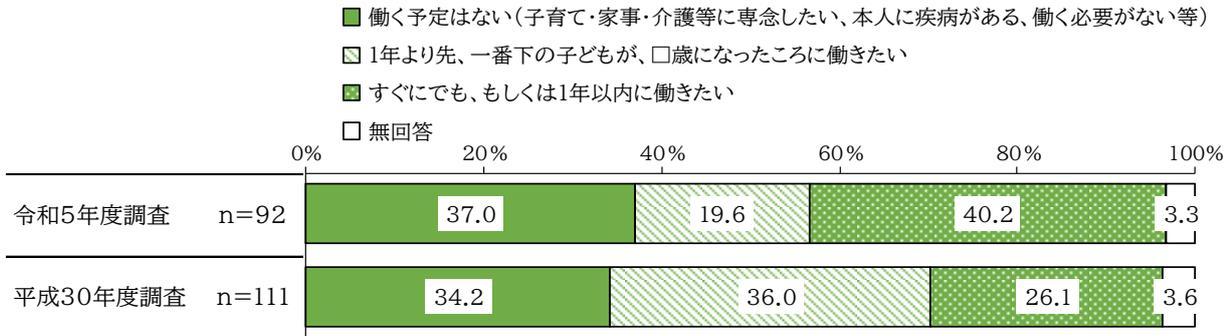


	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	4.90時間	5.44時間	5.25時間	4.92時間	4.80時間	4.70時間	4.33時間

小学生

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が40.2%で最も高く、次いで「働く予定はない(子育て・家事・介護等に専念したい、本人に疾病がある、働く必要がない等)」が37.0%、「1年より先、一番下の子どもが、□歳になったところに働きたい」が19.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」の割合が高くなっています。

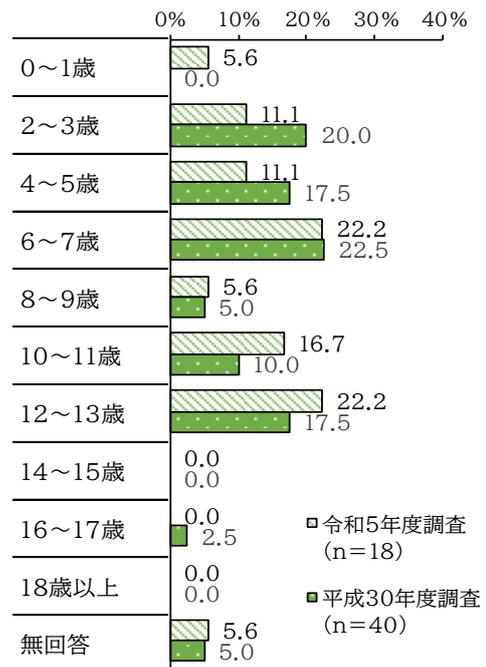


2. 1年より先、一番下の子どもが、□歳になったところに働きたい

①就労したい時の末子の年齢

「6～7歳」「12～13歳」がともに22.2%で最も高く、次いで「10～11歳」が16.7%、「2～3歳」「4～5歳」がともに11.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「2～3歳」の割合が低くなっています。

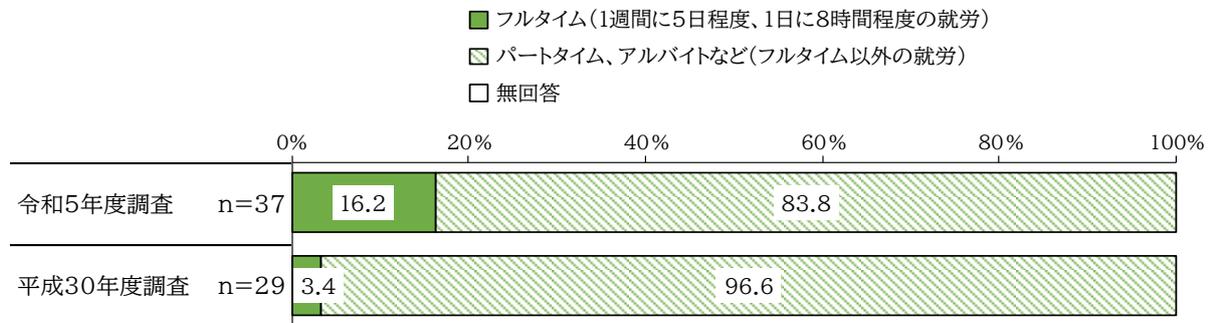


3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい

①希望する就労形態

「フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労)」が16.2%、「パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労)」が83.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労)」の割合が高くなっています。

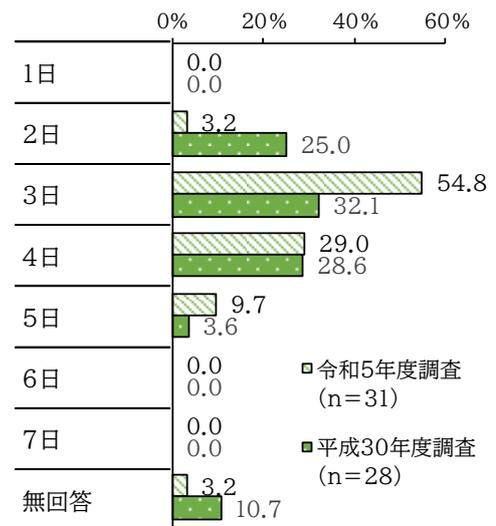


パート・アルバイトなど(フルタイム以外の就労)

①1週あたりの就労希望日数

「3日」が54.8%で最も高く、次いで「4日」が29.0%、「5日」が9.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「3日」の割合が高くなっています。

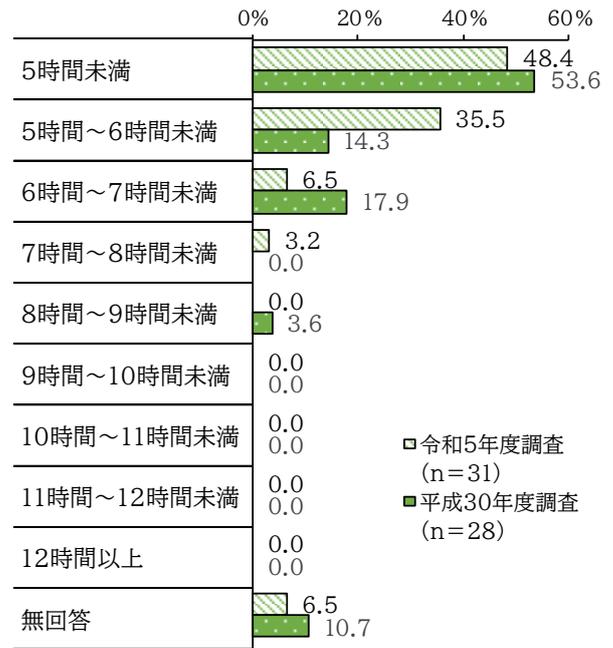


	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	3.47日	4.33日	3.33日	3.33日	3.17日	3.50日	3.67日

②1日あたりの希望就労時間

「5時間未満」が48.4%で最も高く、次いで「5～6時間未満」が35.5%、「6～7時間未満」が6.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「5時間～6時間未満」の割合が高くなっており、「6～7時間未満」の割合が低くなっています。



	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	4.62時間	5.00時間	4.20時間	4.83時間	4.50時間	4.33時間	5.33時間

(2)父親

就学前

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が1件となっています。

2. 1年より先、一番下の子どもが、□歳になったころに働きたい

①就労したい時の末子の年齢

有効回答がありませんでした。

3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい

①希望する就労形態

「パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労)」が1件となっています。

イ. パート・アルバイトなど(フルタイム以外の就労)

①1週あたりの就労希望日数

「3日」が1件となっています。

②1日あたりの希望就労時間

有効回答がありませんでした。

小学生

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が2件、「働く予定はない(子育て・家事・介護等に専念したい、本人に疾病がある、働く必要がない等)」「1年より先、一番下の子どもが、□歳になったころに働きたい」がともに1件となっています。

2. 1年より先、一番下の子どもが、□歳になったころに働きたい

①就労したい時の末子の年齢

「10～11歳」が1件となっています。

3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい

①希望する就労形態

「パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労)」が1件となっています。

イ. パート・アルバイトなど(フルタイム以外の就労)

①1週あたりの就労希望日数

「5日」が1件となっています。

②1日あたりの希望就労時間

「6時間」が1件となっています。

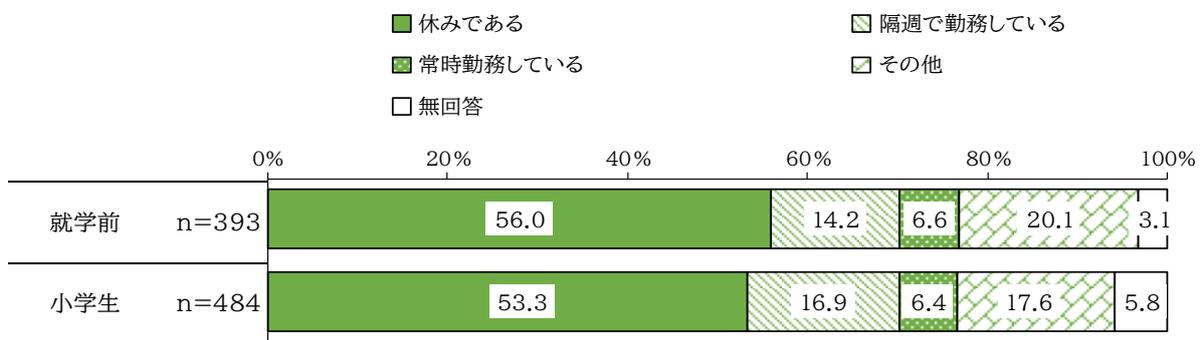
(就学前)【問12の(1)または(2)で「1. フルタイムで働いている」から「4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」に○をつけた方にかがいます。】

(小学生)【問9の(1)または(2)で「1. フルタイムで働いている」から「4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」に○をつけた方にかがいます。】

問 土・日、祝日の勤務状況についてお答えください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)
【就学前:問15、小学生:問12】

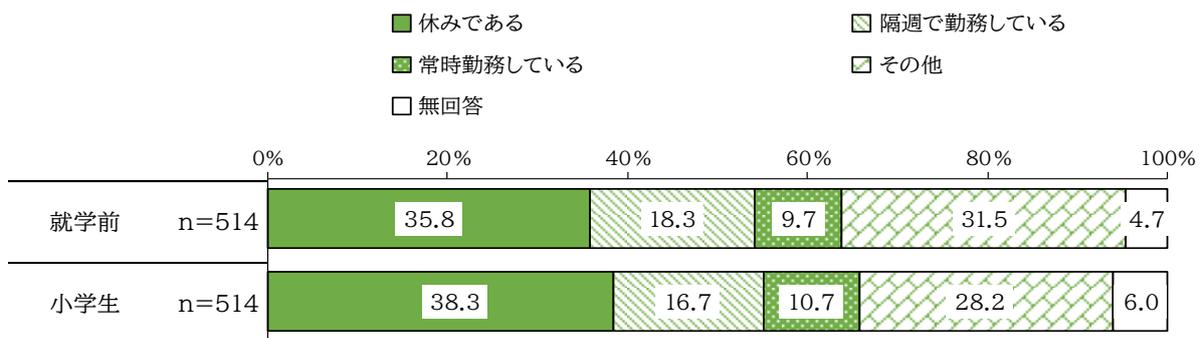
(1)母親

就学前・小学生ともに「休みである」(56.0%、53.3%)が最も高くなっています。



(2)父親

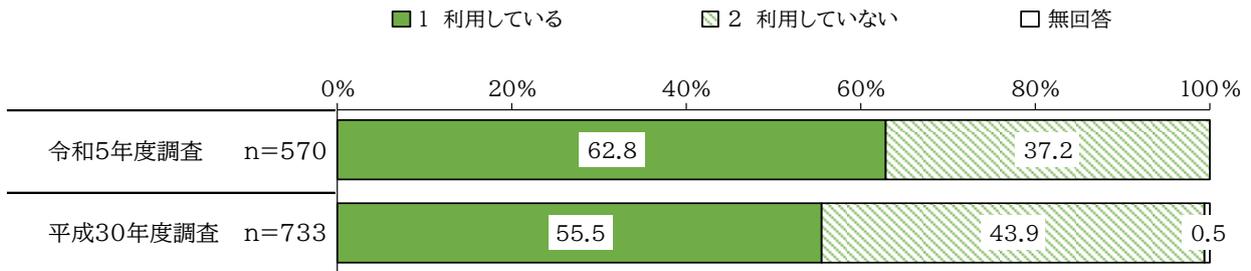
就学前・小学生ともに「休みである」(35.8%、38.3%)が最も高くなっています。



(5)封筒のあて名のお子さんが、平日(月曜日から金曜日)に、定期的に利用している幼稚園や保育所などの利用について

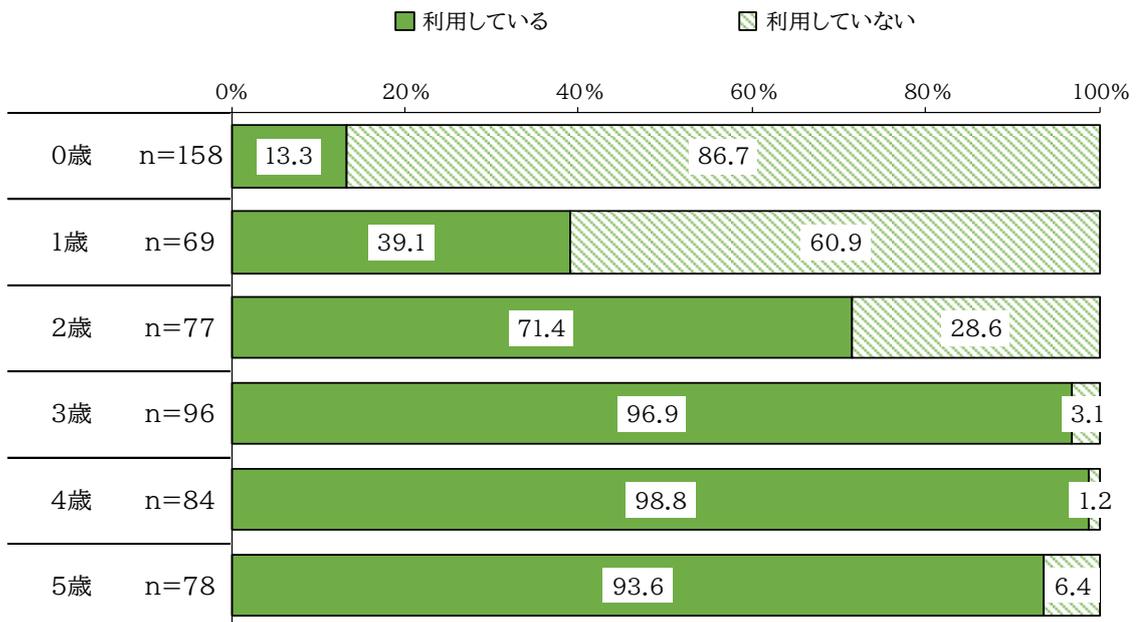
問 平日(月曜日から金曜日)に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。(あてはまる番号1つに○) 【就学前:問16】

「利用している」が62.8%、「利用していない」が37.2%となっています。
平成30年度調査と比較すると、「利用している」の割合が高くなっています。



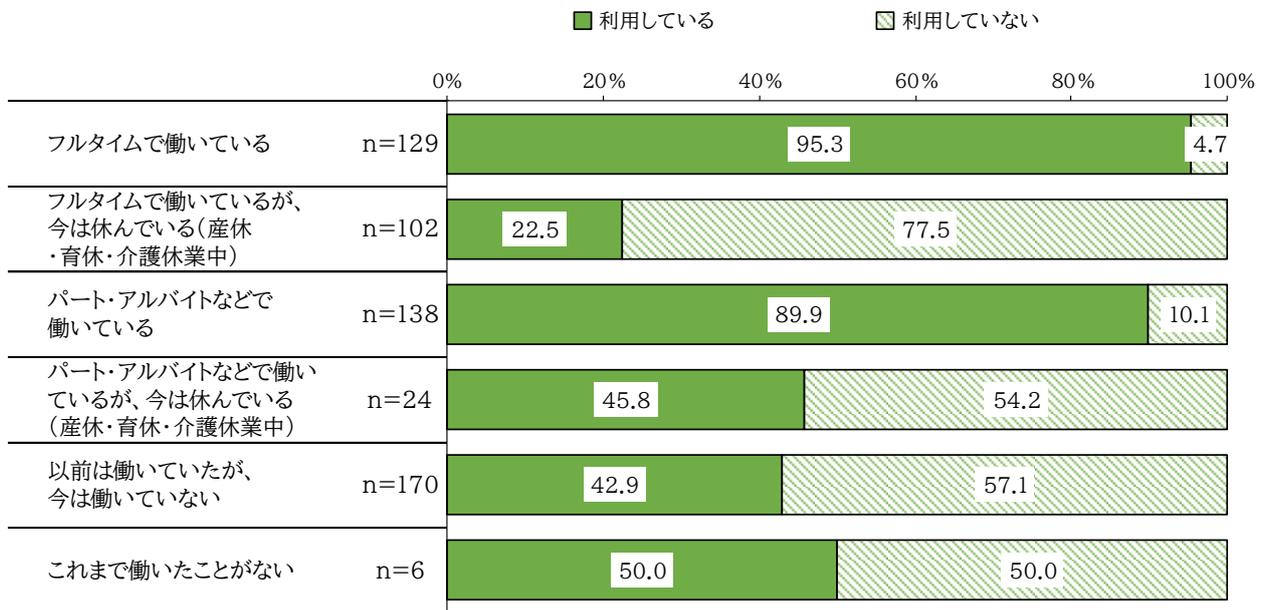
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、3歳以上で「利用している」の割合が9割を占めています。



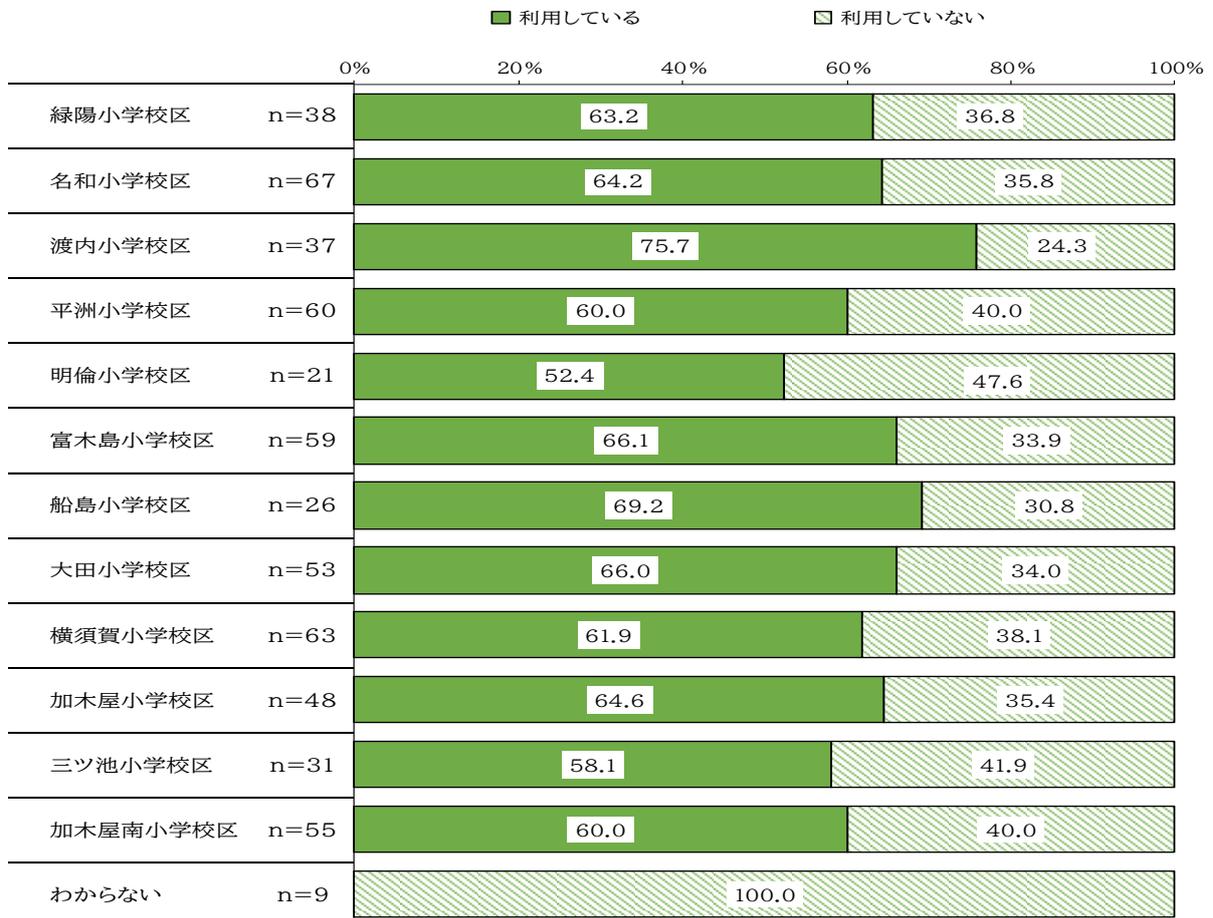
【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイムで働いている、パート・アルバイトなどで働いているで「利用している」(95.3%、89.9%)の割合が高くなっています。



【小学校区別】

小学校区別でみると、他に比べ、渡内小学校区で「利用している」(75.7%)の割合が高くなっています。

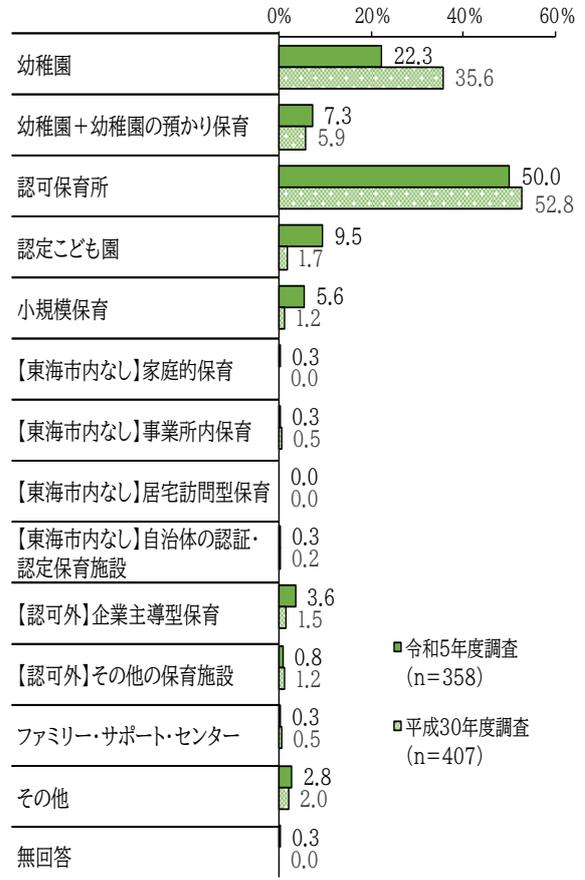


【問16-1～問16-4は、問16で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。】

問 封筒のあて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日(月曜日から金曜日)に定期的に利用されているサービスについて、お答えください。(あてはまる番号すべてに○) 【就学前:問16-1】

「認可保育所」が50.0%で最も高く、次いで「幼稚園」が22.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「幼稚園」の割合が低くなっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「小規模保育」(33.3%)の割合が高くなっています。

また、3歳以上で「幼稚園」(32.1%、28.9%、30.1%)の割合が高くなっています。また、すべての年齢で「認可保育所」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	幼稚園	幼稚園+幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育	【東海市内なし】家庭的保育	【東海市内なし】事業所内保育	【東海市内なし】居宅訪問型保育	【東海市内なし】自治体の認証・認定保育施設	【認可外】企業主導型保育	【認可外】その他の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	21	-	-	42.9	9.5	33.3	-	4.8	-	-	4.8	4.8	-	4.8	-
1歳	27	-	-	55.6	11.1	18.5	3.7	-	-	-	-	-	3.7	7.4	-
2歳	55	7.3	3.6	52.7	7.3	12.7	-	-	-	-	7.3	3.6	-	5.5	-
3歳	93	31.2	10.8	48.4	8.6	-	-	-	-	1.1	5.4	-	-	1.1	-
4歳	83	28.9	4.8	47.0	15.7	1.2	-	-	-	-	2.4	-	-	2.4	-
5歳	73	30.1	13.7	52.1	5.5	-	-	-	-	-	1.4	-	-	1.4	-

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイムで働いている、フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)、パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)で「認可保育所」(68.3%、65.2%、63.6%)が、パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)で「小規模保育」(27.3%)が、以前働いていたが、今は働いていないで「幼稚園」(63.0%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	幼稚園	預かり保育 幼稚園+幼稚園の	認可保育所	認定こども園	小規模保育	家庭的保育 〔東海市内なし〕	事業所内保育 〔東海市内なし〕	居宅訪問型保育 〔東海市内なし〕	の認証・認定保育施設 〔東海市内なし〕自治体	企業主導型保育 〔認可外〕	その他の保育施設 〔認可外〕	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
フルタイムで働いている	123	2.4	3.3	68.3	12.2	6.5	-	0.8	-	-	5.7	0.8	-	1.6	-
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	23	17.4	4.3	65.2	8.7	4.3	-	-	-	-	13.0	-	-	-	-
パート・アルバイトなどで働いている	124	18.5	16.1	50.8	7.3	6.5	-	-	-	-	1.6	0.8	-	1.6	-
パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	11	-	-	63.6	-	27.3	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-
以前は働いていたが、今は働いていない	73	63.0	1.4	13.7	11.0	-	1.4	-	-	1.4	1.4	1.4	1.4	6.8	1.4
これまで働いたことがない	3	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【小学校区別】

小学校区別でみると、他に比べ、三ツ池小学校区で「認可保育所」(61.1%)の割合が高くなっています。

単位:%

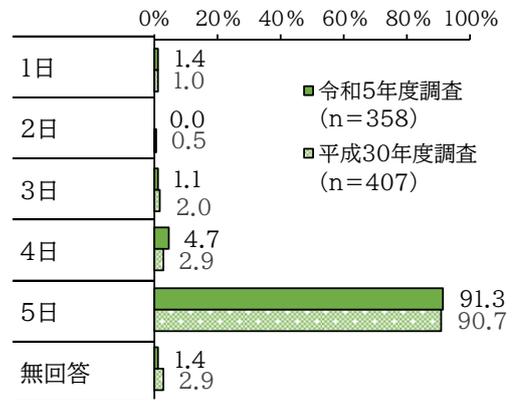
区分	回答者数(件)	幼稚園	預かり保育 幼稚園+幼稚園の	認可保育所	認定こども園	小規模保育	家庭的保育 〔東海市内なし〕	事業所内保育 〔東海市内なし〕	居宅訪問型保育 〔東海市内なし〕	の認証・認定保育施設 〔東海市内なし〕自治体	企業主導型保育 〔認可外〕	その他の保育施設 〔認可外〕	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
緑陽小学校区	24	12.5	8.3	50.0	16.7	12.5	-	4.2	-	-	-	-	-	4.2	-
名和小学校区	43	20.9	2.3	51.2	18.6	9.3	-	-	-	-	-	-	-	2.3	-
渡内小学校区	28	28.6	-	53.6	10.7	3.6	-	-	-	-	-	7.1	-	-	-
平洲小学校区	36	27.8	5.6	44.4	8.3	2.8	-	-	-	-	8.3	-	-	2.8	-
明倫小学校区	11	27.3	27.3	54.5	-	-	-	-	-	-	9.1	-	-	-	-
富木島小学校区	39	33.3	7.7	48.7	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	2.6	-
船島小学校区	18	22.2	16.7	44.4	-	5.6	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-
大田小学校区	35	17.1	11.4	54.3	5.7	5.7	-	-	-	-	8.6	-	-	-	2.9
横須賀小学校区	39	23.1	7.7	48.7	7.7	5.1	-	-	-	-	7.7	2.6	-	-	-
加木屋小学校区	31	22.6	9.7	41.9	16.1	6.5	-	-	-	3.2	3.2	-	3.2	-	-
三ツ池小学校区	18	11.1	11.1	61.1	11.1	-	5.6	-	-	-	-	-	-	-	-
加木屋南小学校区	33	18.2	-	51.5	12.1	3.0	-	-	-	-	6.1	-	-	9.1	-

問 現在利用している幼稚園や保育所などについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間(何時から何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。※時間は、必ず【例:(9:00)~(18:00)】のように、24時間制でお答えください。【就学前:問16-2】

(1)現在

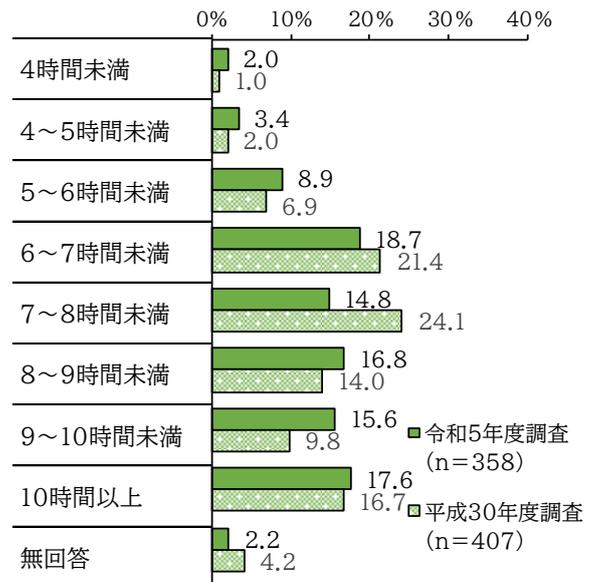
①1週あたりの利用日数

「5日」が91.3%で最も高くなっています。
 平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②1日あたりの利用時間

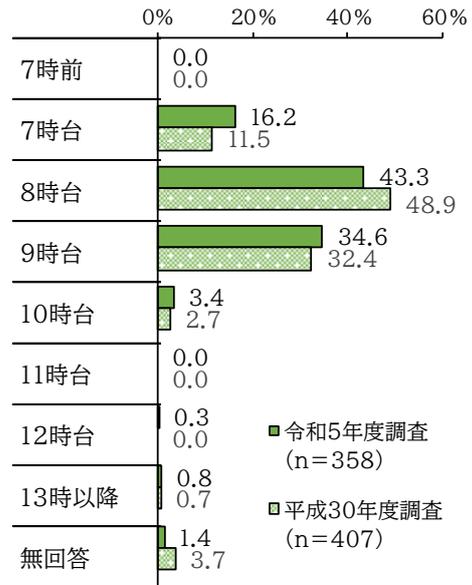
「6~7時間未満」が18.7%で最も高く、次いで「10時間以上」が17.6%、「8~9時間未満」が16.8%となっています。
 平成30年度調査と比較すると、「7~8時間未満」の割合が低くなっています。



③開始時刻

「8時台」が43.3%で最も高く、次いで「9時台」が34.6%、「7時台」が16.2%となっています。

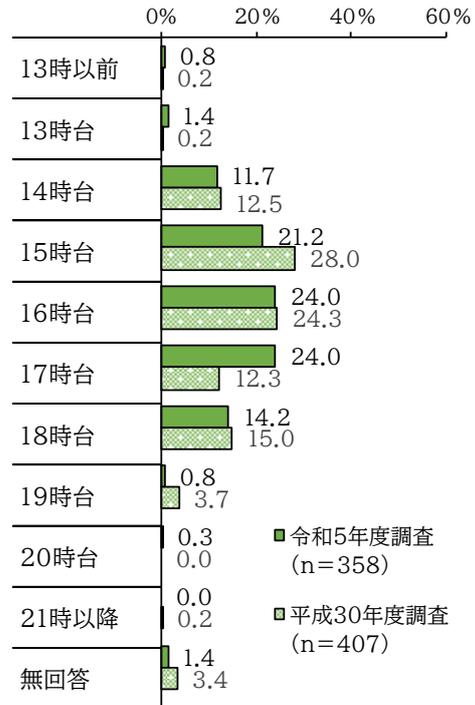
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



④終了時刻

「16時台」「17時台」がともに24.0%で最も高く、次いで「15時台」が21.2%、「18時台」が14.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「17時台」の割合が高くなっています。

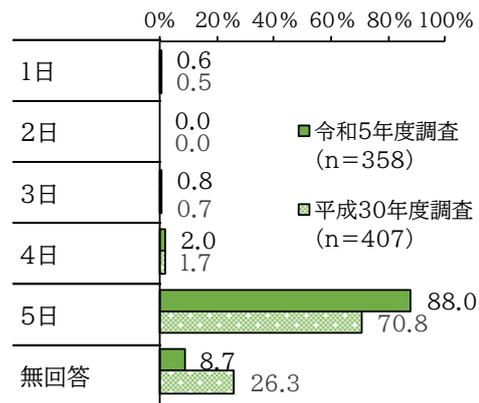


(2)希望

①1週あたりの利用日数

「5日」が88.0%で最も高くなっています。

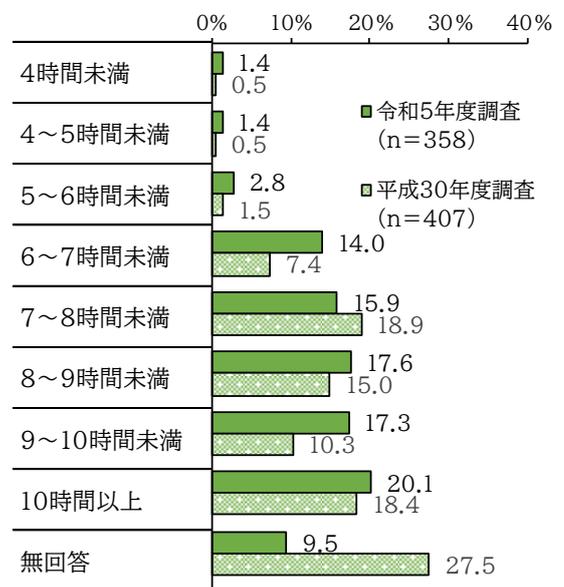
平成30年度調査と比較すると、「5日」の割合が高くなっています。



②1日あたりの利用時間

「10時間以上」が20.1%で最も高く、次いで「8～9時間未満」が17.6%、「9～10時間未満」が17.3%となっています。

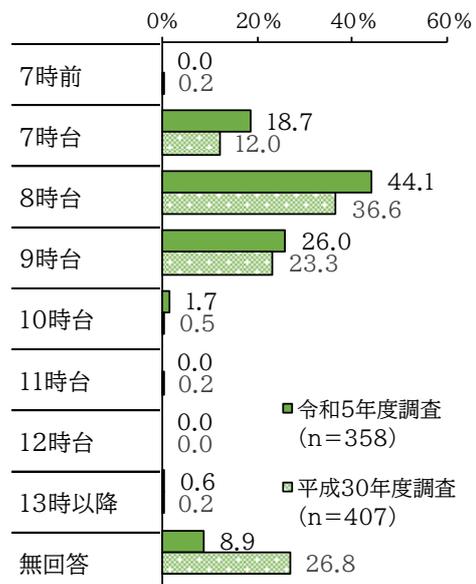
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



③開始時刻

「8時台」が44.1%で最も高く、次いで「9時台」が26.0%、「7時台」が18.7%となっています。

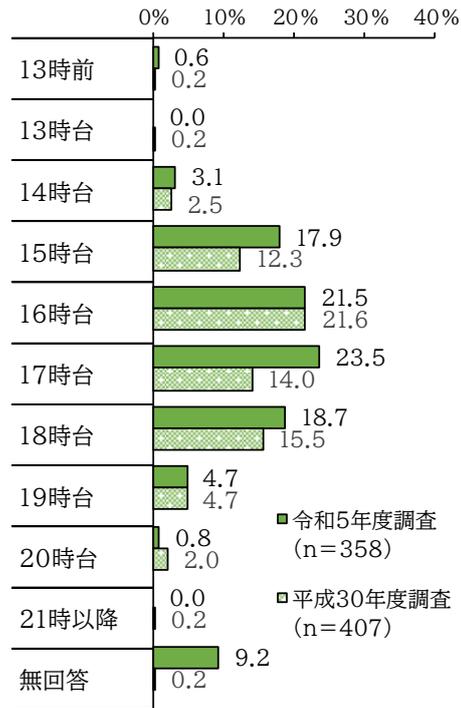
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



④終了時刻

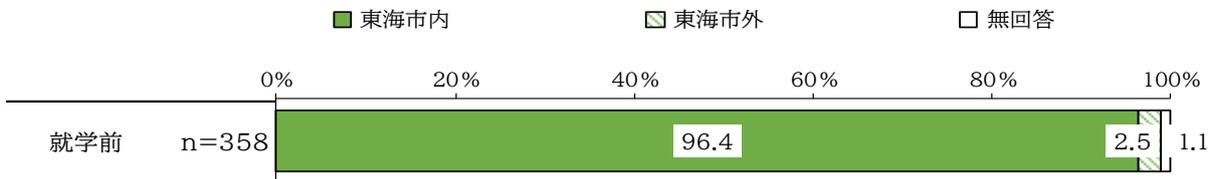
「17時台」が23.5%で最も高く、次いで「16時台」が21.5%、「18時台」が18.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「17時台」で割合が高くなっています。



問 現在、利用している幼稚園や保育所などはどこにありますか。(あてはまる番号1つに○)
 「2. 東海市外」を選択された方は、その市町名についても枠内に記入してください。
 【就学前:問16-3】

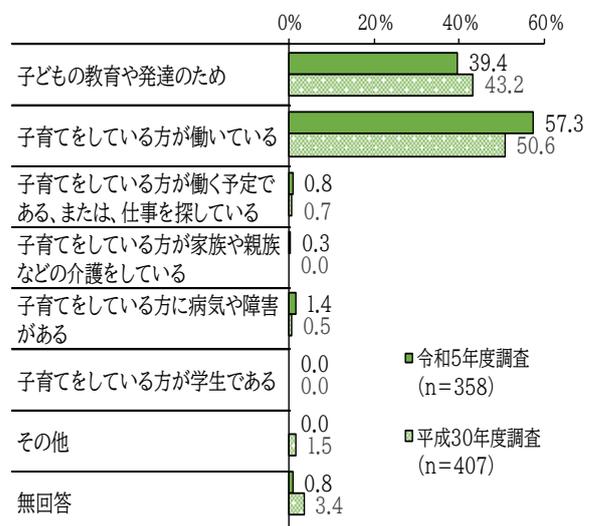
「東海市内」が96.4%、「東海市外」が2.5%となっています。



問 幼稚園や保育所などを利用されている理由について、お答えください。
 (あてはまる番号1つに○) 【就学前:問16-4】

「子育てをしている方が働いている」が57.3%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が39.4%となっています。

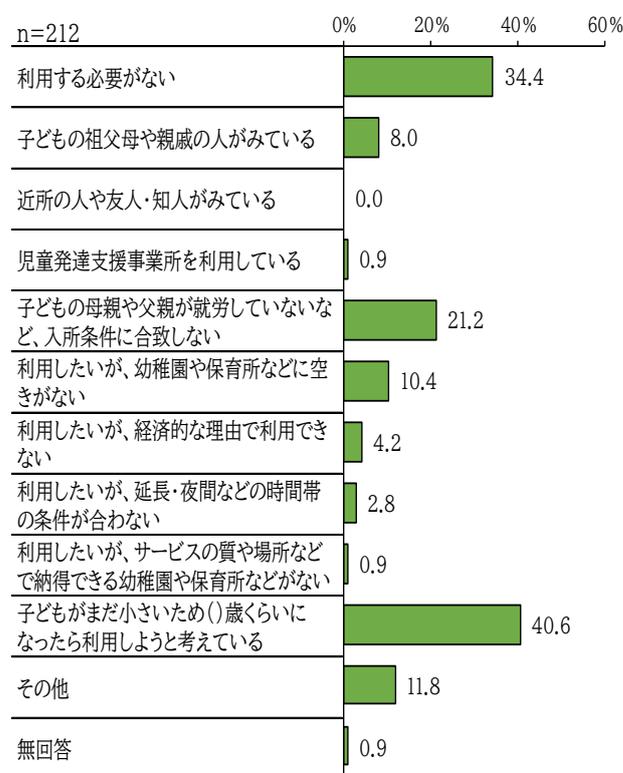
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【問16-5・問16-6は、問16で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。】
 問 幼稚園や保育所などを利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)
 【就学前:問16-5】

「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」が40.6%で最も高く、次いで「利用する必要がない」が34.4%、「子どもの母親や父親が就労していないなど、入所条件に合致しない」が21.2%となっています。

「その他」の内訳は、「入園(予定)が決まっているため」が10件、「育休中のため」が7件、「2人目を考えておらず、小さい頃の貴重な時間が多くほしいから」が1件となっています。

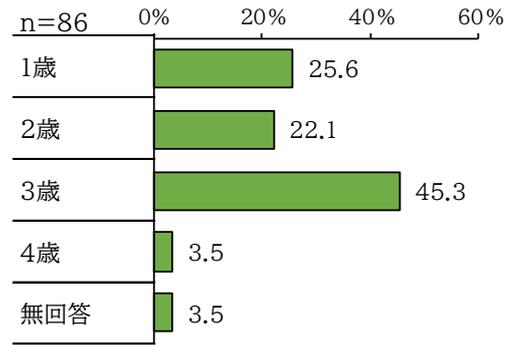


問 16-5 その他の内訳

内容	件数
入園(予定)が決まっているため	10
育休中のため	7
2人目を考えておらず、小さい頃の貴重な時間が多くほしいから	1
フルタイムで働きながら、テレワーク時は家で見ている。週1で親へ預けて出社している(4月からは園が決まっている)。会社へ無理を行って許可を得ている。朝の7時くらいから預けられると8時出社に間に合うため助かる	1
今、妊娠中のためなかなか動き出せない	1
プレスクール、教育相談に通っている	1
持ち物とか用意するのが大変なため	1
実家が遠方のため子どもが病気になった時に困るので働いていない。そのため保育園が利用できない	1

10. 子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている

「3歳」が45.3%で最も高く、次いで「1歳」が25.6%、「2歳」が22.1%となっています。



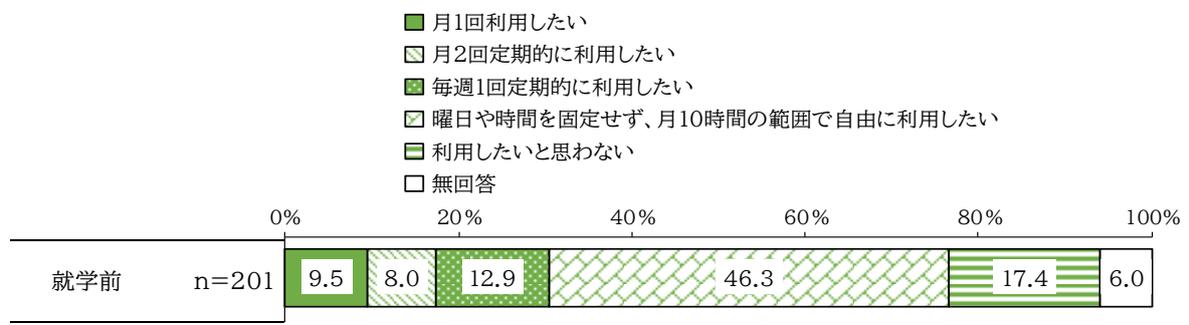
定期的に幼稚園や保育所など子どもを預かる施設やサービスを利用していない方のうち、あて名のお子さんが0～2歳の方にうかがいます。

問 国が検討している「こども誰でも通園制度(仮称)(※)」が創設された場合、仮に月10時間まで定期的に利用が可能だとしたら、利用したいと思いますか。

(あてはまる番号1つに○)

また希望がある場合(「2. 月2回定期的に利用したい」または「3. 毎週1回定期的に利用したい」を選んだ方)は、利用したい時間帯を、()内に必ず【例:(9:00)～(18:00)】のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担(保育料等)が発生する場合があります。 【就学前:問16-6】

「曜日や時間を固定せず、月10時間の範囲で自由に利用したい」が46.3%で最も高く、次いで「利用したいと思わない」が17.4%、「毎週1回定期的に利用したい」が12.9%となっています。

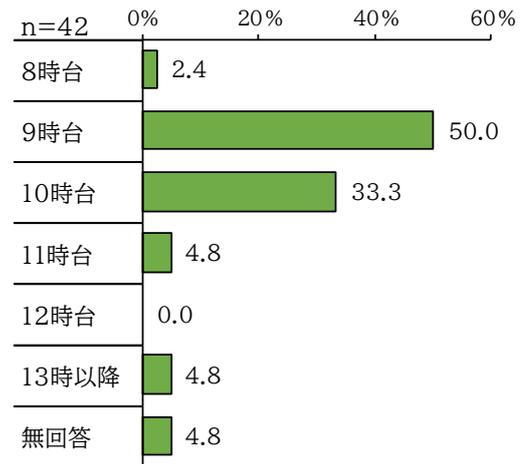


※「こども誰でも通園制度(仮称)」

普段、保育所や幼稚園等を利用していない未就学園児を、就労要件を問わず、月一定時間まで、保育所等で定期的に預かる新たな通園制度です。

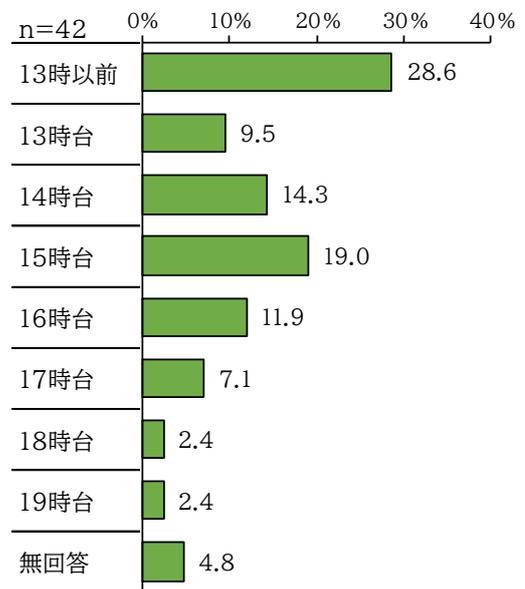
①利用の希望開始時刻

「9時台」が50.0%で最も高く、次いで「10時台」が33.3%となっています。



②利用の希望終了時刻

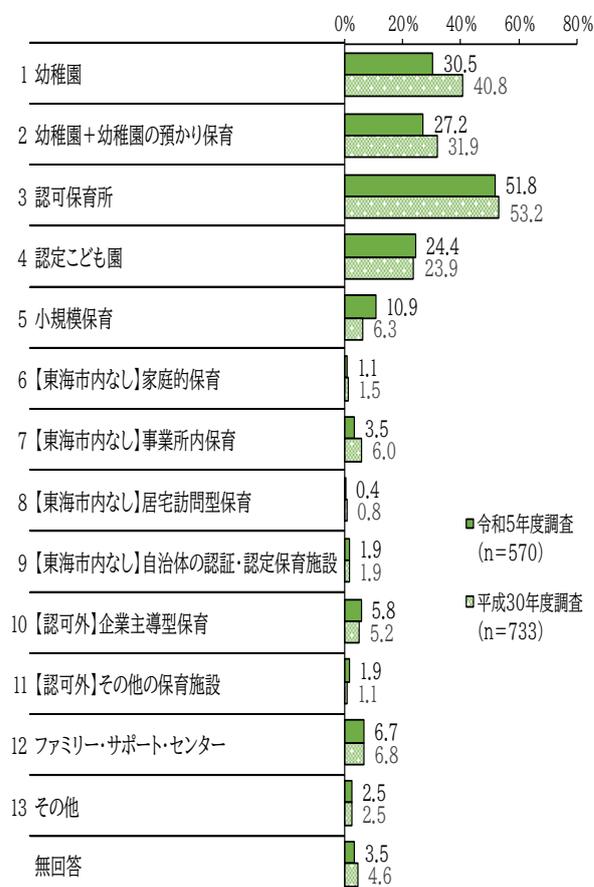
「13時以前」が28.6%で最も高く、次いで「15時台」が19.0%、「14時台」が14.3%となっています。



問 幼稚園や保育所などを、現在利用している、利用していないにかかわらず、封筒のあて名のお子さんが平日(月曜日から金曜日)に「定期的に」利用したいものをお答えください。(あてはまる番号すべてに○)※これらのサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。 【就学前:問17】

「認可保育所」が51.8%で最も高く、次いで「幼稚園」が30.5%、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が27.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「幼稚園」の割合が低くなっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「認可保育所」(63.9%)、「小規模保育」(24.1%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	幼稚園	預かり保育	幼稚園+幼稚園の	認可保育所	認定こども園	小規模保育	家庭的保育 〔東海市内なし〕	事業所内保育 〔東海市内なし〕	居宅訪問型保育 〔東海市内なし〕	の認証・認定保育施設 〔東海市内なし〕自治体	企業主導型保育 〔認可外〕	その他の保育施設 〔認可外〕	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	158	31.0	22.8	63.9	30.4	24.1	0.6	4.4	1.3	3.8	8.2	2.5	5.7	2.5	1.3	
1歳	69	31.9	33.3	53.6	30.4	15.9	2.9	7.2	-	1.4	8.7	-	8.7	2.9	4.3	
2歳	77	22.1	23.4	49.4	23.4	9.1	1.3	6.5	-	-	5.2	3.9	6.5	1.3	7.8	
3歳	96	35.4	22.9	40.6	15.6	2.1	1.0	1.0	-	1.0	5.2	2.1	5.2	4.2	4.2	
4歳	84	26.2	31.0	47.6	23.8	1.2	-	-	-	-	-	-	6.0	2.4	2.4	
5歳	78	35.9	34.6	46.2	20.5	3.8	-	2.6	-	3.8	6.4	2.6	10.3	1.3	2.6	

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別で見ると、他に比べ、フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)で「認可保育所」(80.4%)、以前は働いていたが、今は働いていないで「幼稚園」(58.2%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	幼稚園	預かり保育	幼稚園+幼稚園の	認可保育所	認定こども園	小規模保育	家庭的保育 〔東海市内なし〕	事業所内保育 〔東海市内なし〕	居宅訪問型保育 〔東海市内なし〕	の認証・認定保育施設 〔東海市内なし〕自治体	企業主導型保育 〔認可外〕	その他の保育施設 〔認可外〕	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
フルタイムで働いている	129	8.5	20.9	66.7	24.0	8.5	2.3	5.4	-	0.8	5.4	2.3	6.2	1.6	3.9	
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	102	18.6	30.4	80.4	40.2	20.6	1.0	6.9	2.0	3.9	12.7	2.9	7.8	1.0	2.9	
パート・アルバイトなどで働いている	138	23.2	33.3	48.6	21.7	5.8	-	-	-	-	2.2	1.4	5.1	2.2	3.6	
パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	24	25.0	25.0	75.0	29.2	25.0	4.2	4.2	-	4.2	-	-	4.2	-	4.2	
以前は働いていたが、今は働いていない	170	58.2	25.9	24.7	17.6	9.4	0.6	2.9	-	2.9	5.9	1.8	8.2	4.7	3.5	
これまで働いたことがない	6	100.0	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

【小学校区別】

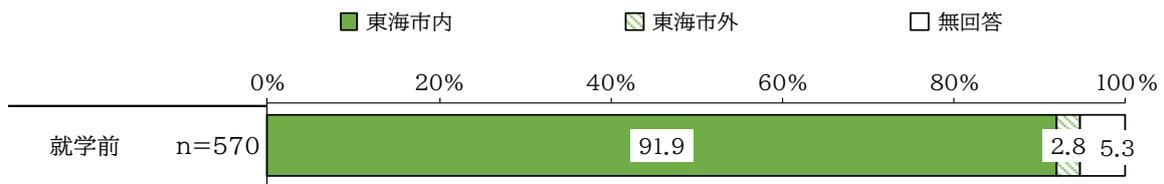
小学校区別でみると、明倫小学校区で「幼稚園」(52.4%)、大田小学校区で「認可保育所」(62.3%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	幼稚園	幼稚園+幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育	家庭的保育 〔東海市内なし〕	事業所内保育 〔東海市内なし〕	居宅訪問型保育 〔東海市内なし〕	の認証・認定保育施設 〔東海市内なし〕自治体	企業主導型保育 〔認可外〕	その他の保育施設 〔認可外〕	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
緑陽小学校区	38	23.7	18.4	55.3	23.7	18.4	-	10.5	-	-	5.3	2.6	-	-	13.2
名和小学校区	67	28.4	16.4	49.3	23.9	11.9	3.0	6.0	-	1.5	3.0	1.5	3.0	4.5	4.5
渡内小学校区	37	37.8	24.3	59.5	21.6	8.1	2.7	2.7	-	-	5.4	2.7	5.4	-	-
平洲小学校区	60	30.0	38.3	50.0	30.0	13.3	-	5.0	-	1.7	10.0	1.7	8.3	1.7	5.0
明倫小学校区	21	52.4	33.3	52.4	9.5	4.8	-	-	-	4.8	9.5	-	-	-	-
富木島小学校区	59	40.7	27.1	42.4	10.2	10.2	1.7	3.4	1.7	3.4	1.7	3.4	6.8	1.7	3.4
船島小学校区	26	30.8	26.9	34.6	11.5	11.5	-	3.8	-	-	7.7	-	11.5	11.5	3.8
大田小学校区	53	18.9	26.4	62.3	34.0	11.3	-	1.9	-	1.9	5.7	1.9	3.8	1.9	5.7
横須賀小学校区	63	30.2	30.2	57.1	28.6	9.5	-	1.6	-	4.8	6.3	4.8	17.5	1.6	-
加木屋小学校区	48	41.7	33.3	45.8	31.3	10.4	2.1	-	-	2.1	6.3	-	6.3	2.1	-
三ツ池小学校区	31	25.8	41.9	58.1	32.3	16.1	3.2	6.5	3.2	-	9.7	-	9.7	-	-
加木屋南小学校区	55	18.2	20.0	56.4	29.1	7.3	-	1.8	-	1.8	5.5	-	3.6	3.6	5.5
わからない	9	44.4	11.1	22.2	-	-	-	-	-	-	-	11.1	11.1	11.1	-

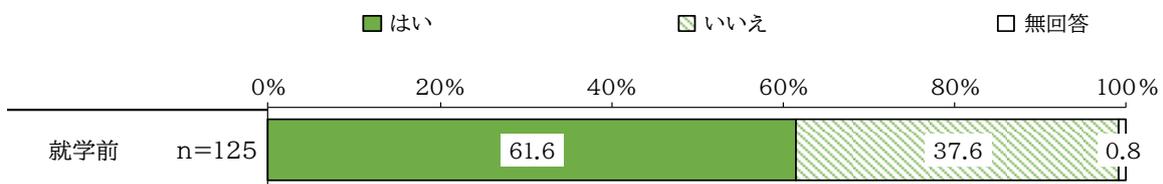
問 利用を希望している幼稚園や保育所などはどこにありますか。(あてはまる番号1つに○)
「2. 東海市外」を選択された方は、その市町名についても枠内に記入してください。
【就学前:問17-1】

「東海市内」が91.9%、「東海市外」が2.8%となっています。



【問17で「1. 幼稚園 ※通常の就園時間のみ利用」または「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3. 認可保育所」~「13. その他」にも○をつけた方にかがいます。】
問 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(あてはまる番号1つに○)
【就学前:問17-2】

「はい」が61.6%、「いいえ」が37.6%となっています。

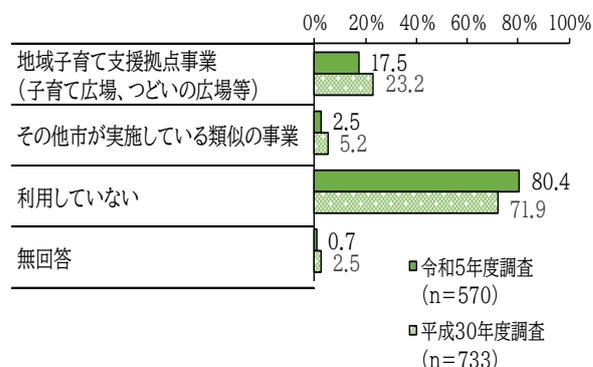


(6)封筒のあて名のお子さんの地域の子育て支援サービスの利用状況について

問 封筒のあて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(子育て広場、つどいの広場等)を利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、おおよその利用回数について、枠内に具体的な数字を入れてください。 【就学前:問18】

「利用していない」が80.4%で最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業(子育て広場、つどいの広場等)」が17.5%、「その他市が実施している類似の事業」が2.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳、1歳で「地域子育て支援拠点事業(子育て広場、つどいの広場等)」(34.2%、34.8%)の割合が高くなっています。また、3歳以上で「利用していない」(92.7%、92.9%、96.2%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	地域子育て支援拠点事業(子育て広場等)の割合	その他市が実施している類似の事業の割合	利用していない	無回答
0歳	158	34.2	1.3	65.2	-
1歳	69	34.8	7.2	63.8	-
2歳	77	13.0	2.6	83.1	1.3
3歳	96	6.3	1.0	92.7	1.0
4歳	84	6.0	1.2	92.9	-
5歳	78	1.3	2.6	96.2	-

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)で「地域子育て支援拠点事業(子育て広場、つどいの広場等)」(36.3%)の割合が高くなっています。また、フルタイムで働いている、パート・アルバイトなどで働いているで「利用していない」(93.8%、92.0%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数 (件)	のて拠地 広広点域 場場事子 等、業育 つ(へ支 ど子支 い育援	事しそ 業ての いる他 る市 類が 似実 の施	利用 して いな い	無 回 答
フルタイムで働いている	129	3.9	1.6	93.8	0.8
フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中)	102	36.3	1.0	62.7	-
パート・アルバイトなどで働いている	138	6.5	1.4	92.0	1.4
パート・アルバイトなどで働いているが、今 は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	24	12.5	-	87.5	-
以前は働いていたが、今は働いていない	170	26.5	5.3	70.0	0.6
これまで働いたことがない	6	16.7	-	83.3	-

【小学校区別】

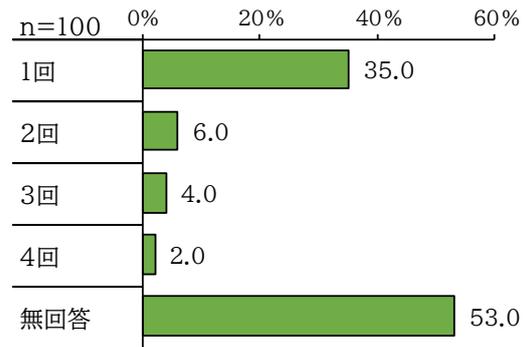
小学校区別でみると、大田小学校区、三ツ池小学校区で「地域子育て支援拠点事業(子育て広場、つどいの広場等)」(32.1%、32.3%)の割合が高くなっています。また、明倫小学校区で「利用していない」(92.3%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数 (件)	のて拠地 広広点域 場場事子 等、業育 つ(へ支 ど子支 い育援	事しそ 業ての いる他 る市 類が 似実 の施	利用 して いな い	無 回 答
緑陽小学校区	38	21.1	-	78.9	-
名和小学校区	67	11.9	1.5	86.6	-
渡内小学校区	37	13.5	-	81.1	5.4
平洲小学校区	60	15.0	1.7	83.3	-
明倫小学校区	21	4.8	-	95.2	-
富木島小学校区	59	11.9	6.8	83.1	-
船島小学校区	26	7.7	3.8	92.3	-
大田小学校区	53	32.1	1.9	66.0	1.9
横須賀小学校区	63	20.6	3.2	76.2	-
加木屋小学校区	48	10.4	4.2	89.6	-
三ツ池小学校区	31	32.3	6.5	64.5	-
加木屋南小学校区	55	21.8	-	76.4	1.8
わからない	9	33.3	-	66.7	-

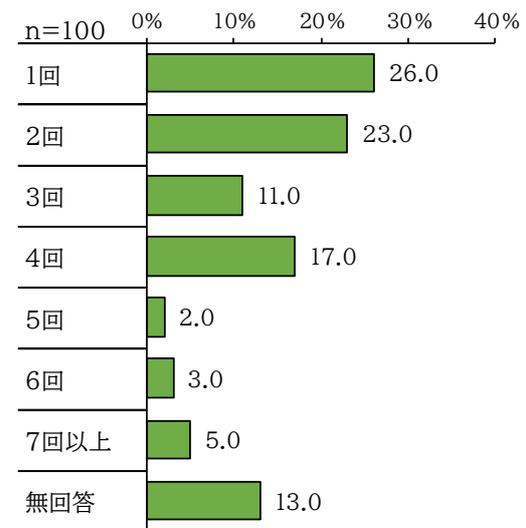
①1週あたりの利用回数

「1回」が35.0%で最も高くなっています。



②1ヶ月あたりの利用回数

「1回」が26.0%で最も高く、次いで「2回」が23.0%、「4回」が17.0%となっています。

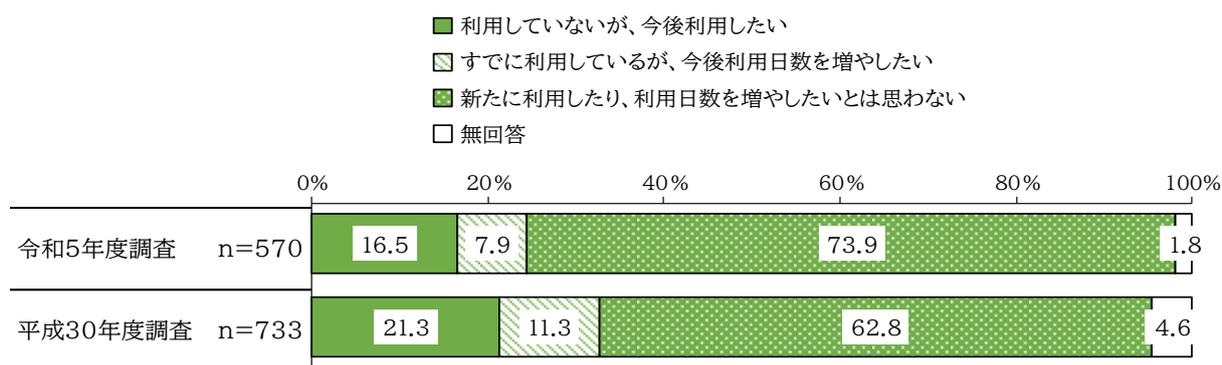


※地域子育て支援拠点事業:親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センターの子育て広場」などとよばれています。

問 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけ、希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。※事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。 【就学前:問19】

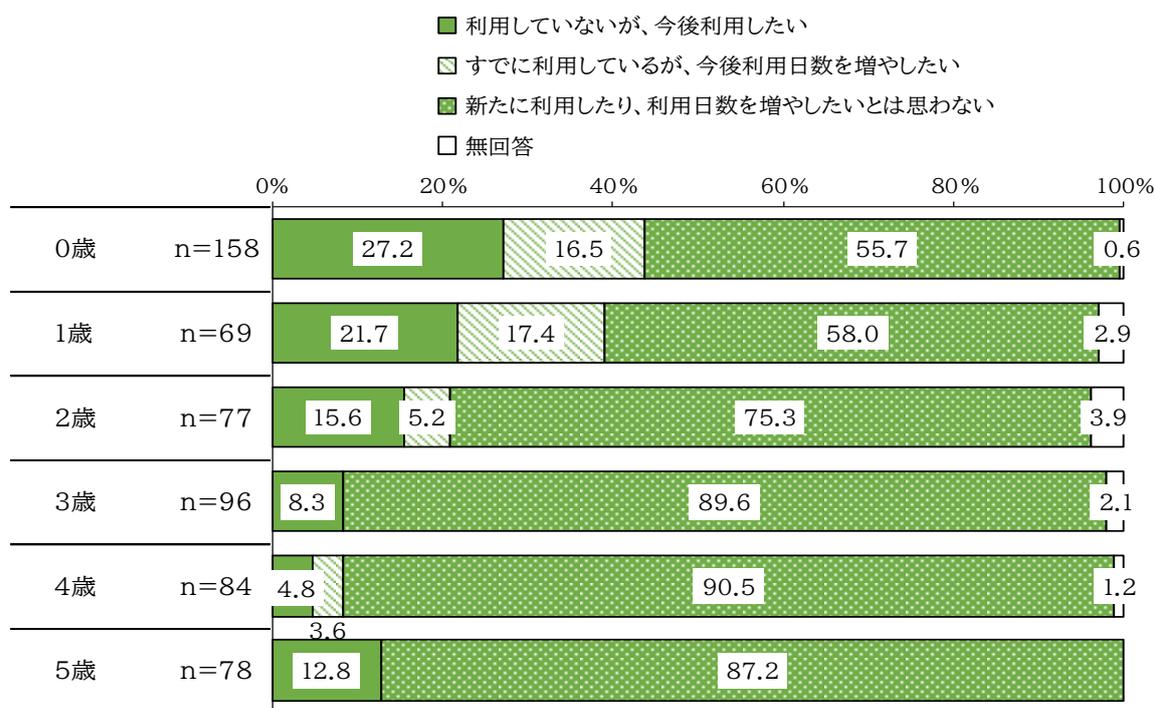
「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が73.9%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が16.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が7.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなっています。



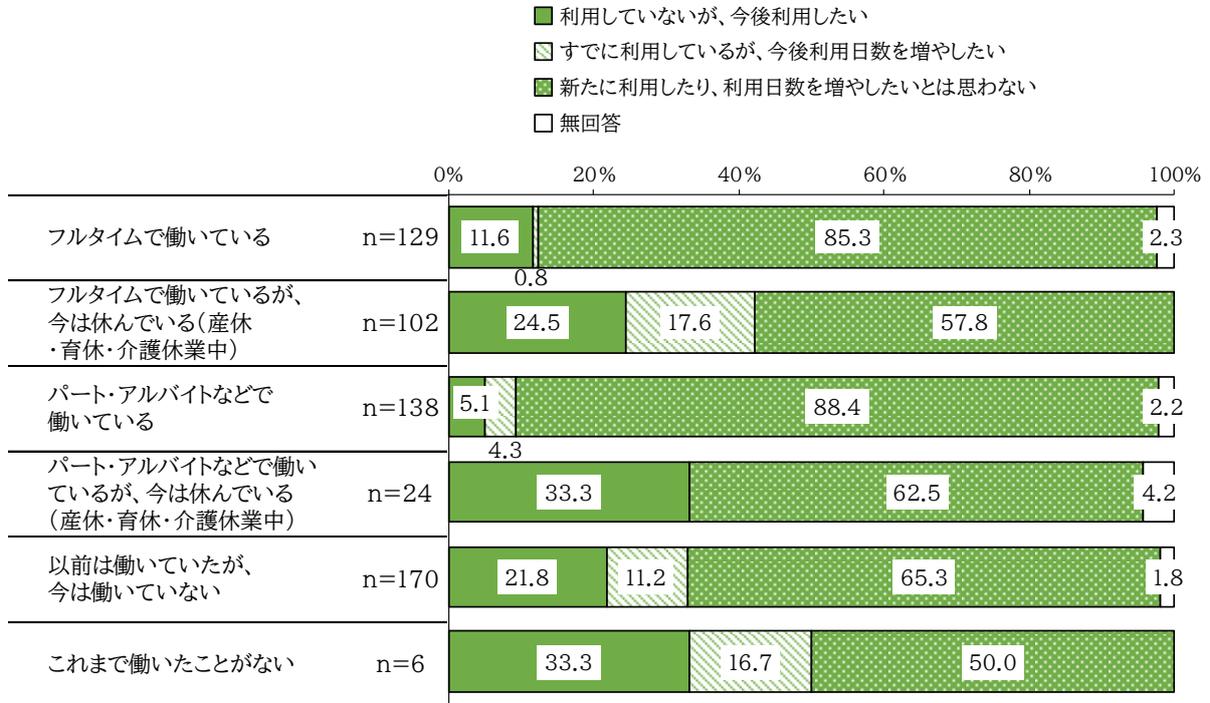
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、2歳以下で「利用していないが、今後利用したい」の割合が高くなっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）とこれまで働いたことがないで「利用していないが、今後利用したい」（ともに33.3%）の割合が高くなっています。



【小学校区別】

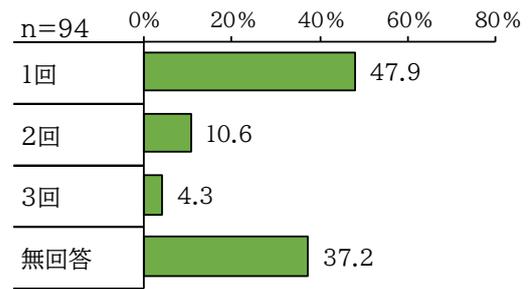
小学校区別でみると、他に比べ、加木屋小学校区、三ツ池小学校区で「利用していないが、今後利用したい」(25.0%、25.8%)の割合が高くなっています。



1. 利用していないが、今後利用したい

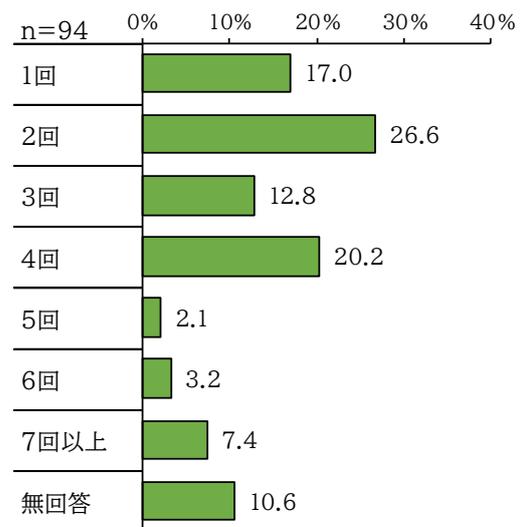
①1週あたりの利用回数

「1回」が47.9%で最も高く、次いで「2回」が10.6%となっています。



②1ヶ月あたりの利用回数

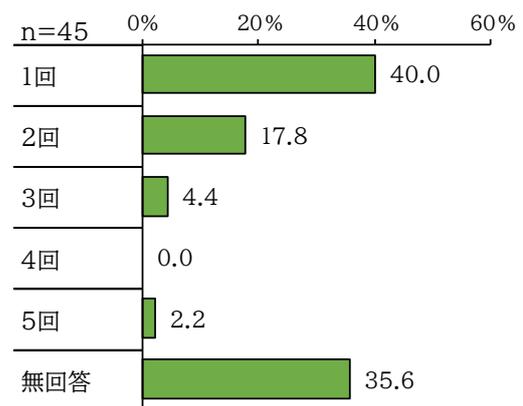
「2回」が26.6%で最も高く、次いで「4回」が20.2%、「1回」が17.0%となっています。



2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

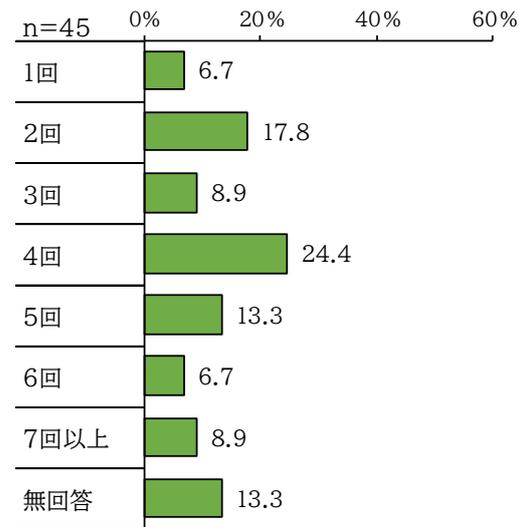
①1週あたりの利用回数

「1回」が40.0%で最も高く、次いで「2回」が17.8%となっています。



②1ヶ月あたりの利用回数

「4回」が24.4%で最も高く、次いで「2回」が17.8%、「5回」が13.3%となっています。



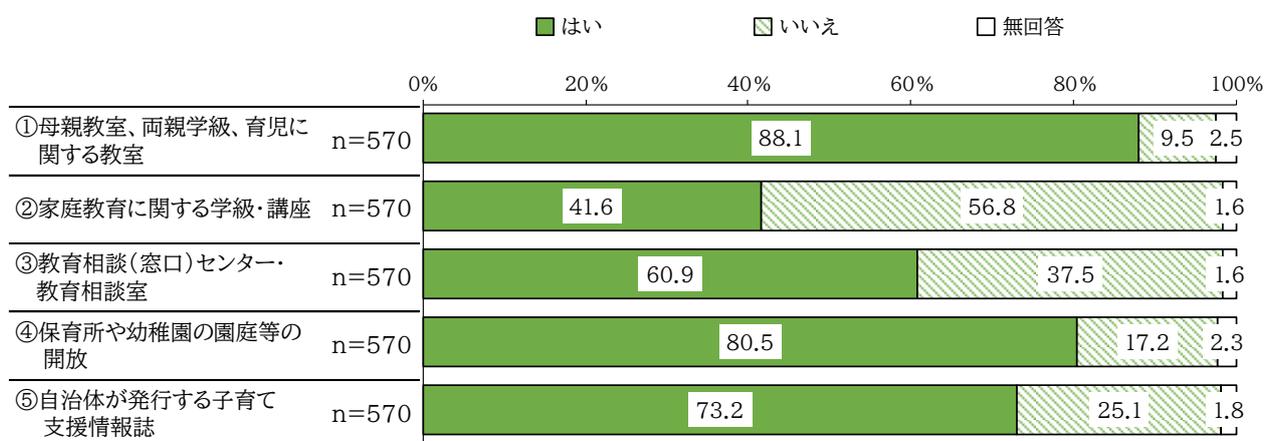
問 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものや、今後、利用したいと思うものがありますか。①～⑤ごとに、A～Cのそれぞれに「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。 【就学前：問20】

A 知っている

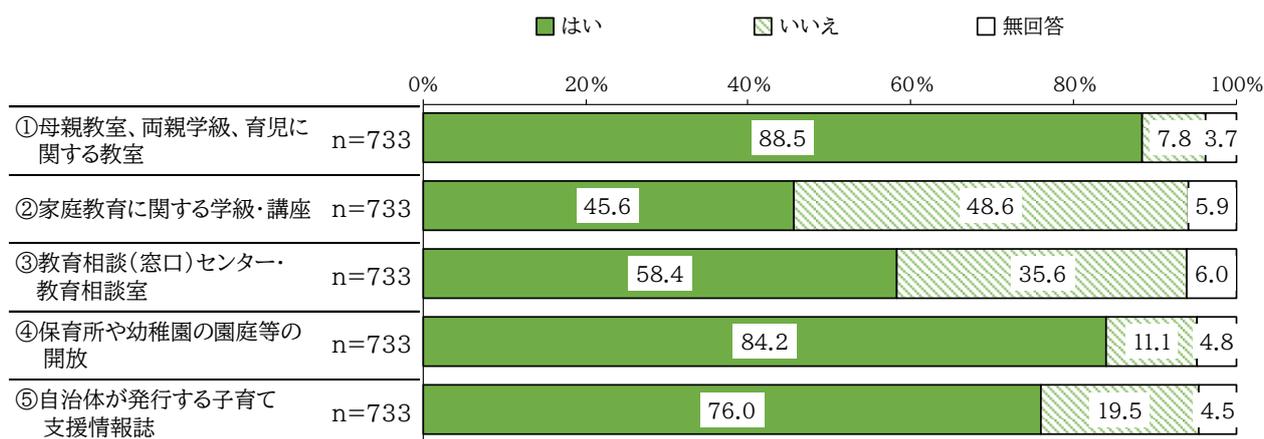
「①母親教室、両親学級、育児に関する教室」「④保育所や幼稚園の園庭等の開放」で「はい」(88.1%、80.5%)の割合が高くなっています。また、「②家庭教育に関する学級・講座」で「いいえ」(56.8%)の割合が高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

【令和5年度調査】



【平成30年度調査】

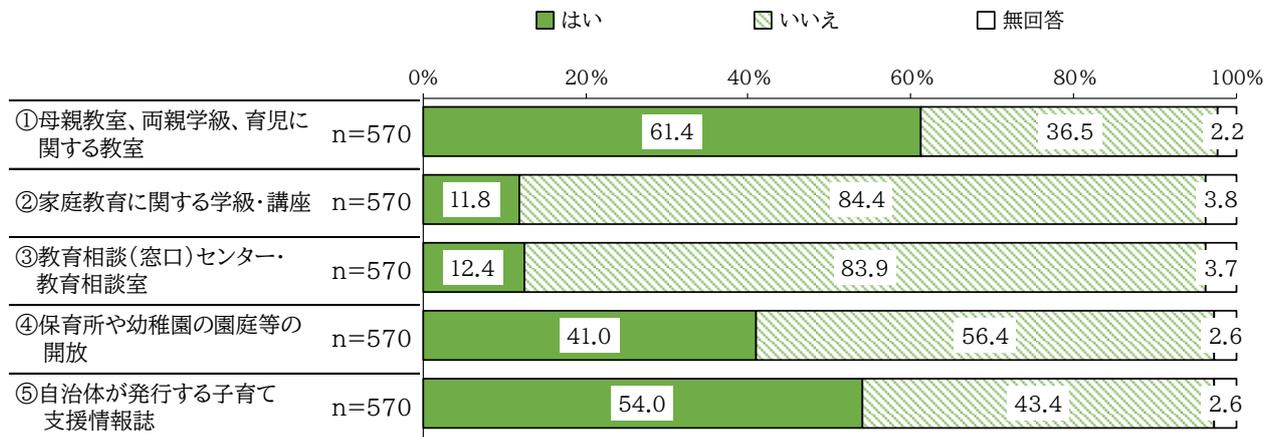


B 利用したことがある

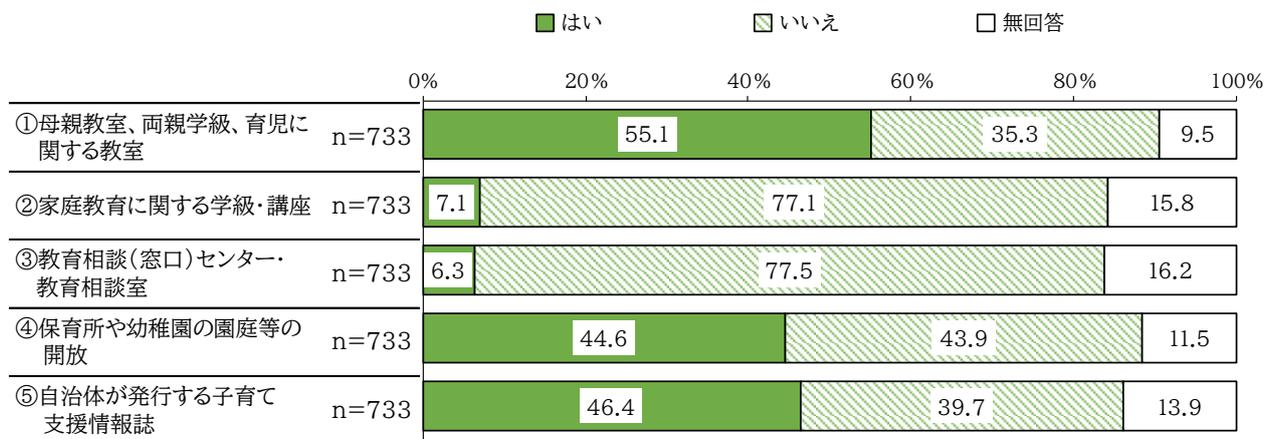
「②家庭教育に関する学級・講座」「③教育相談(窓口)センター・教育相談室」で「いいえ」(84.4%、83.9%)の割合が高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

【令和5年度調査】



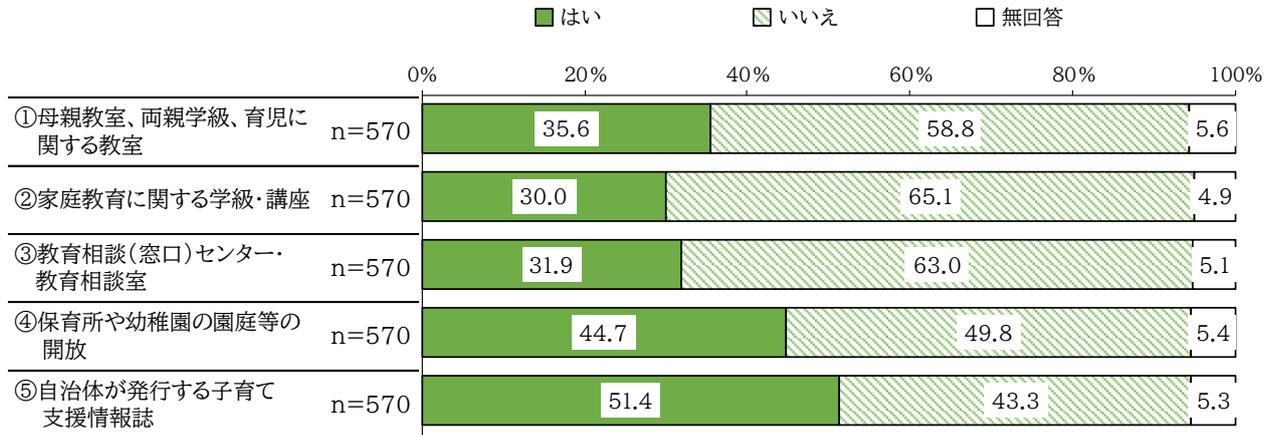
【平成30年度調査】



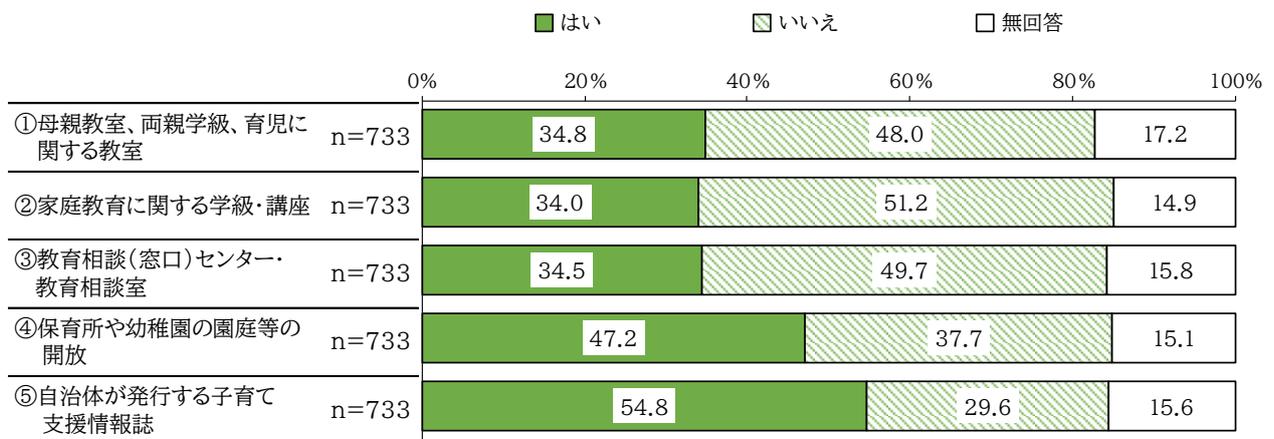
C 今後利用したい

「⑤自治体が発行する子育て支援情報誌」で「はい」(51.4%)の割合が高くなっています。
 平成30年度調査と比較すると、すべての項目で「いいえ」の割合が10ポイント以上高くなっています。

【令和5年度調査】



【平成30年度調査】

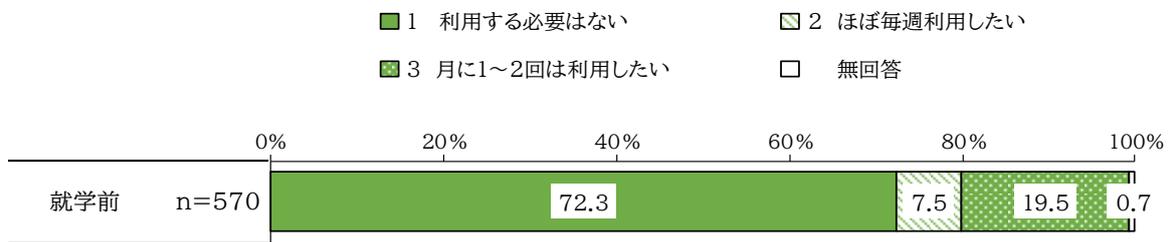


(7)封筒のあて名のお子さんについて、幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望について

問 封筒のあて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。(あてはまる番号1つに○)
 また、希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。※時間は、必ず【例：(9:00)～(18:00)】のように24時間制でご記入ください。※これらのサービスを利用するには、一定の利用料が発生します。 【就学前:問21】

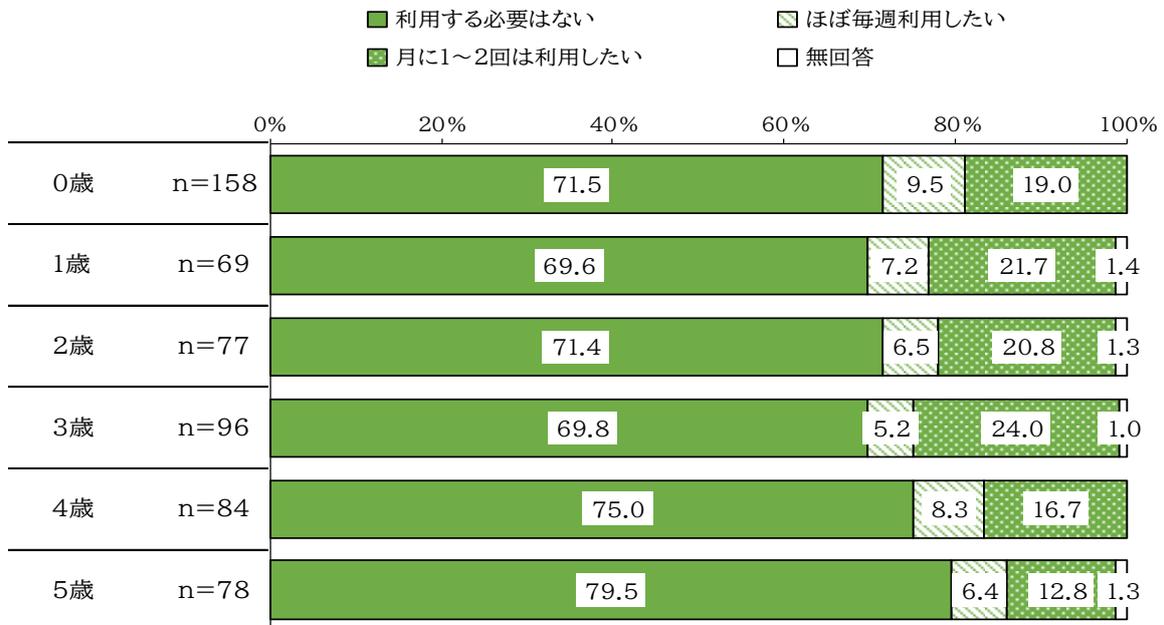
(1)土曜日

「利用する必要はない」が72.3%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が19.5%、「ほぼ毎週利用したい」が7.5%となっています。



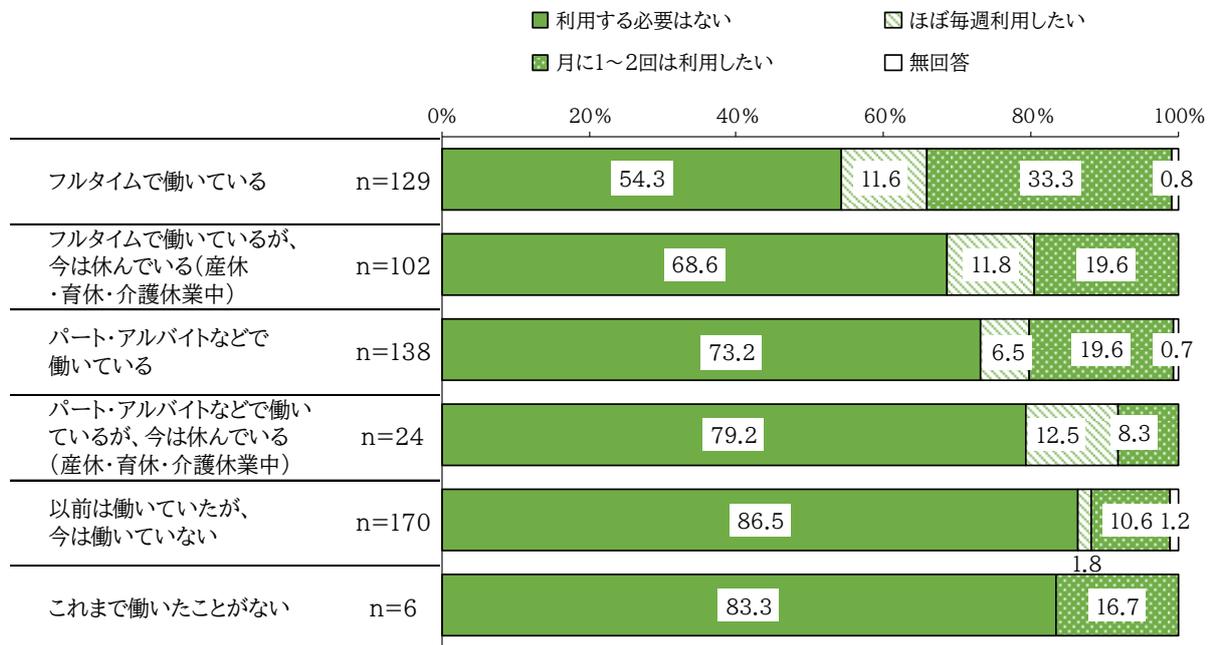
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳、2歳、4歳、5歳で「利用する必要はない」(71.5%、71.4%、75.0%、79.5%)の割合が高くなっています。



【母親の就労状況別】

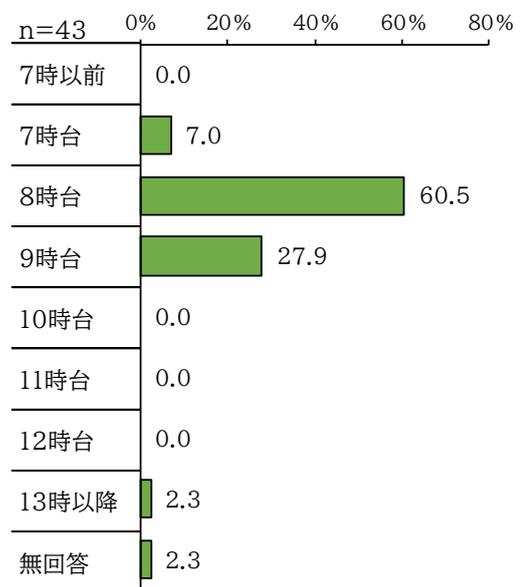
母親の就労状況別でみると、他に比べ、以前は働いていたが、今は働いていないで「利用する必要はない」(86.5%)の割合が高くなっています。



2. ほぼ毎週利用したい

①希望開始時刻

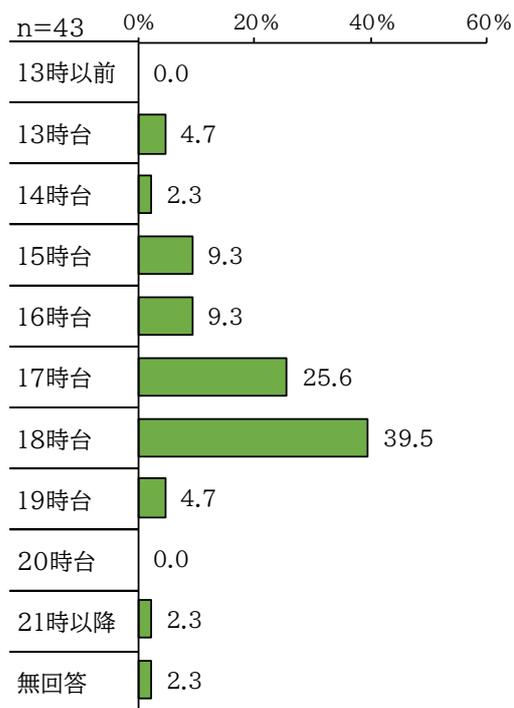
「8時台」が60.5%で最も高く、次いで「9時台」が27.9%となっています。



	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
土曜日 平均	8時35分	8時27分	8時30分	8時36分	9時48分	8時38分	8時00分

②希望終了時刻

「18時台」が39.5%で最も高く、次いで「17時台」が25.6%、「15時台」「16時台」がともに9.3%となっています。

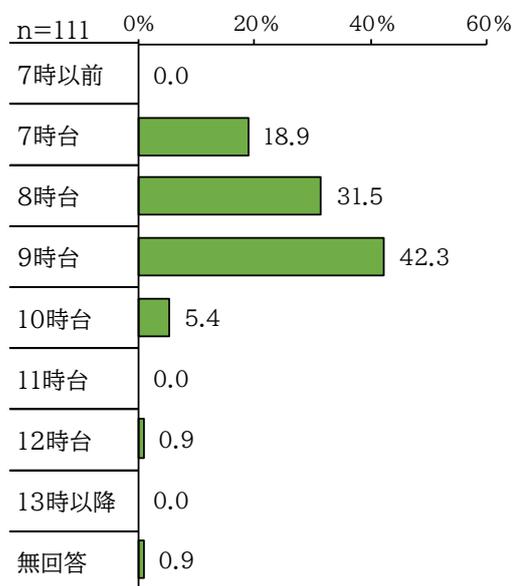


	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
土曜日 平均	17時11分	17時28分	15時36分	17時06分	17時30分	16時48分	18時00分

3. 月に1~2回は利用したい

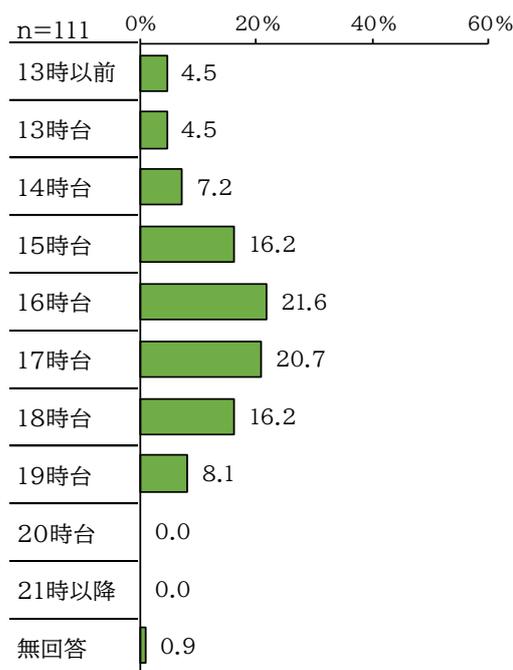
①希望開始時刻

「9時台」が42.3%で最も高く、次いで「8時台」が31.5%、「7時台」が18.9%となっています。



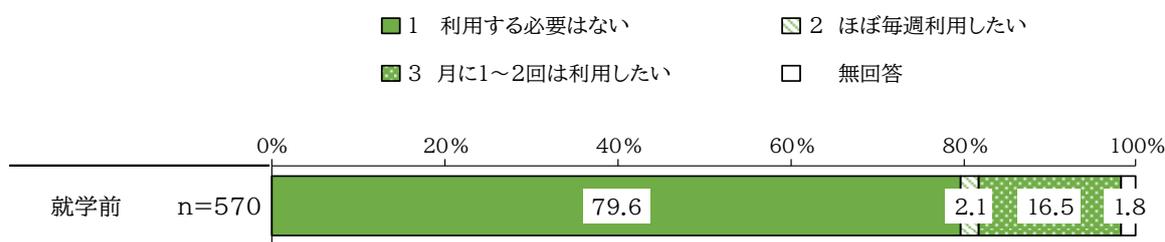
②希望終了時刻

「16時台」が21.6%で最も高く、次いで「17時台」が20.7%、「15時台」「18時台」がともに16.2%となっています。



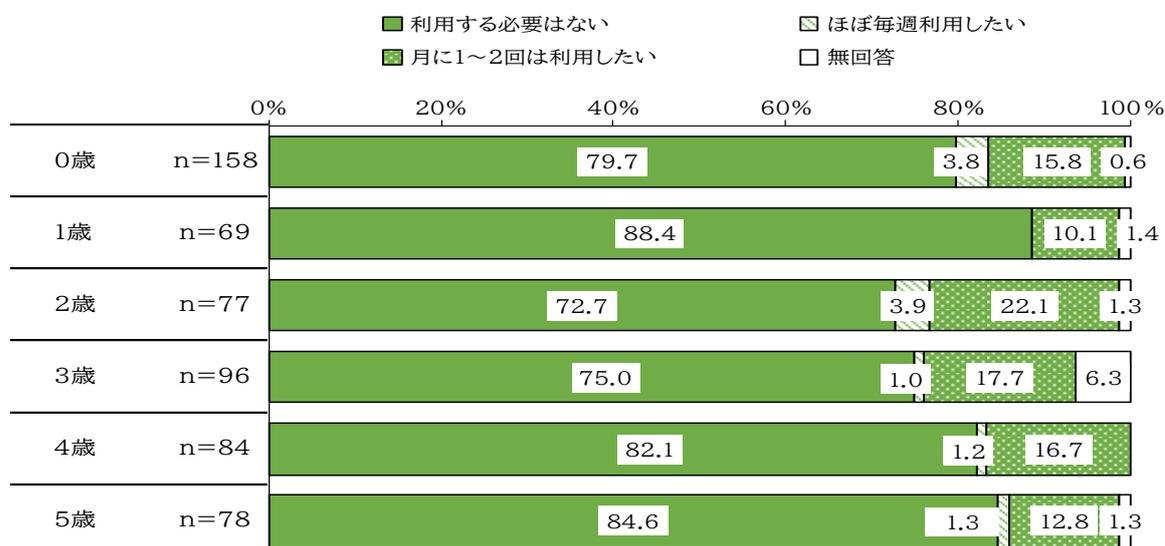
(2)日曜日・祝日

「利用する必要はない」が79.6%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が16.5%、「ほぼ毎週利用したい」が2.1%となっています。



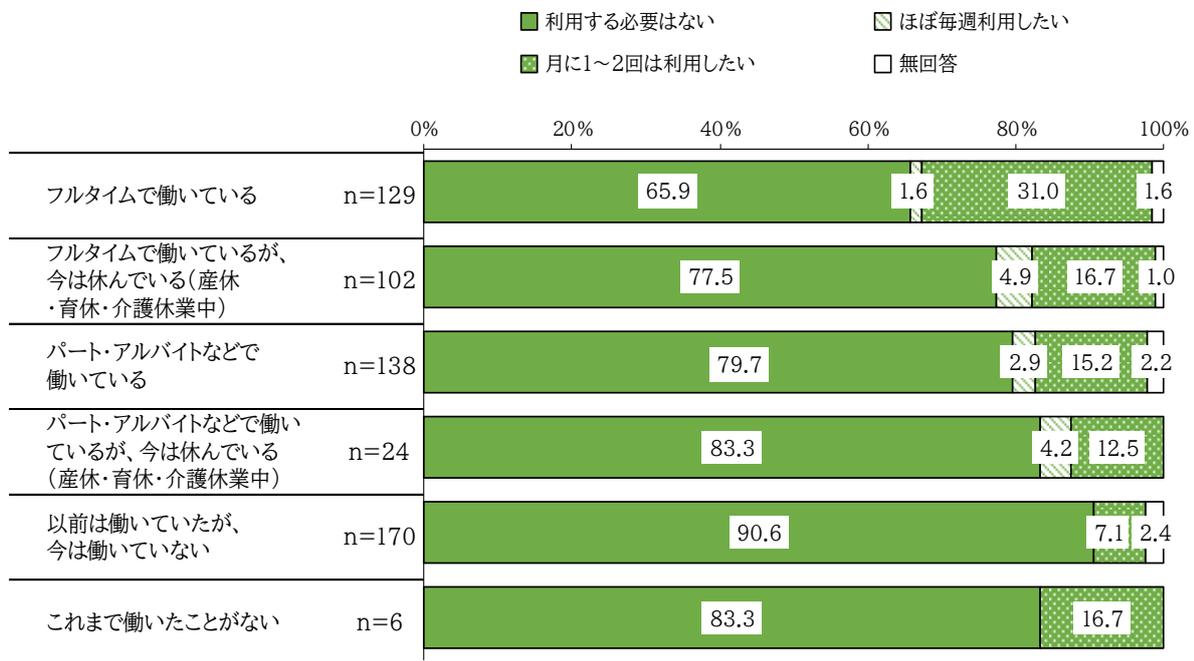
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、1歳、4歳、5歳で「利用する必要はない」(88.4%、82.1%、84.6%)の割合が高くなっています。



【母親の就労状況別】

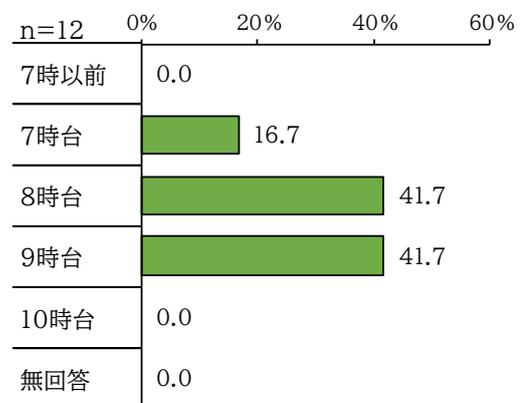
母親の就労状況別でみると、他に比べ、以前は働いていたが、今は働いていないで「利用する必要はない」(90.6%)の割合が高くなっています。



2. ほぼ毎週利用したい

①希望開始時刻

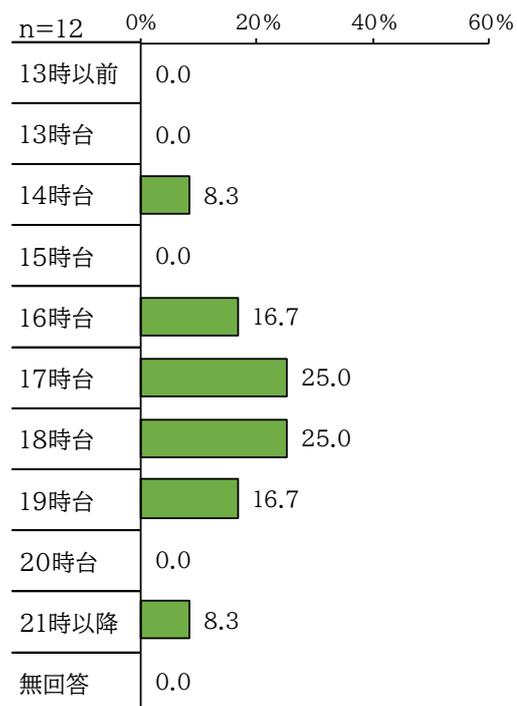
「8時台」「9時台」がともに41.7%で最も高く、次いで「7時台」が16.7%となっています。



	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
日曜日 平均	8時25分	8時20分		8時30分	8時30分	9時00分	8時00分

②希望終了時刻

「17時台」「18時台」がともに25.0%で最も高く、次いで「16時台」「19時台」がともに16.7%、「14時台」「21時以降」がともに8.3%となっています。

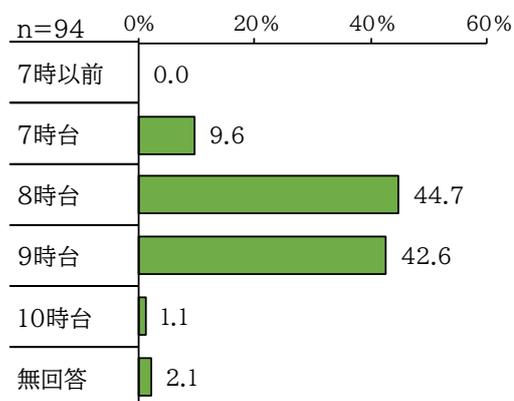


	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
日曜日 平均	17時44分	18時10分		16時30分	18時00分	17時15分	19時00分

3. 月に1~2回は利用したい

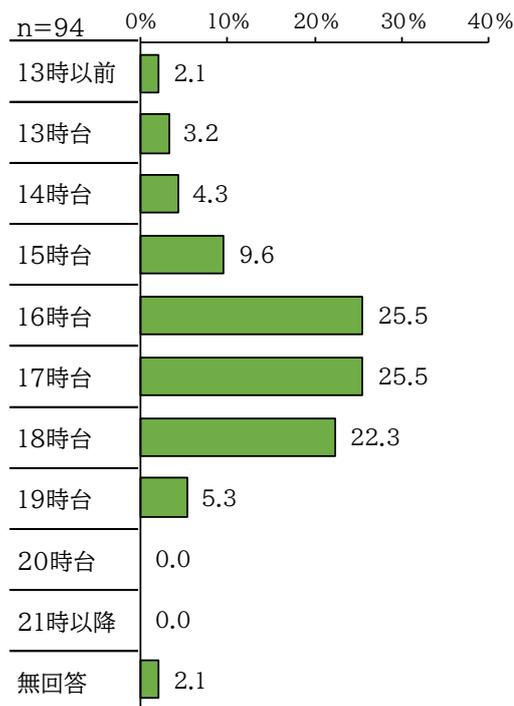
①希望開始時刻

「8時台」が44.7%で最も高く、次いで「9時台」が42.6%、「7時台」が9.6%となっています。



②希望終了時刻

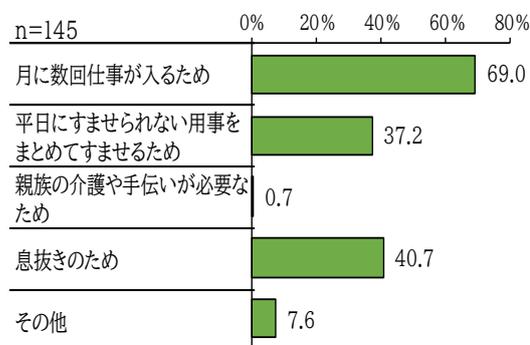
「16時台」「17時台」がともに25.5%で最も高く、次いで「18時台」が22.3%、「15時台」が9.6%となっています。



【問21の(1)または(2)で「3.月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にかがいます。】
問 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

【就学前:問21-1】

「月に数回仕事が入るため」が69.0%で最も高く、次いで「息抜きのため」が40.7%、「平日にすませられない用事をまとめてすませるため」が37.2%となっています。

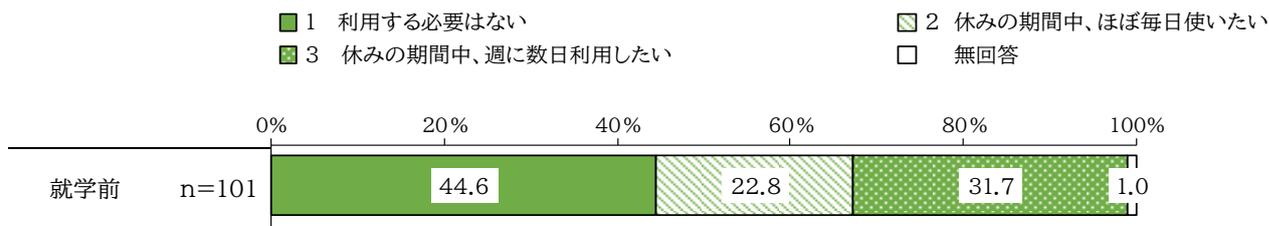


【封筒のあて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。】

問 夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の預かり保育やその他の預かりサービスの利用を希望しますか。(あてはまる番号1つに○)希望がある場合は、枠内に具体的な数字時間帯を入れてください。※時間は、必ず【例:(9:00)~(18:00)】のように24時間制で記入してください。※これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

【就学前:問22】

「利用する必要はない」が44.6%で最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が31.7%、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」が22.8%となっています。



2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい

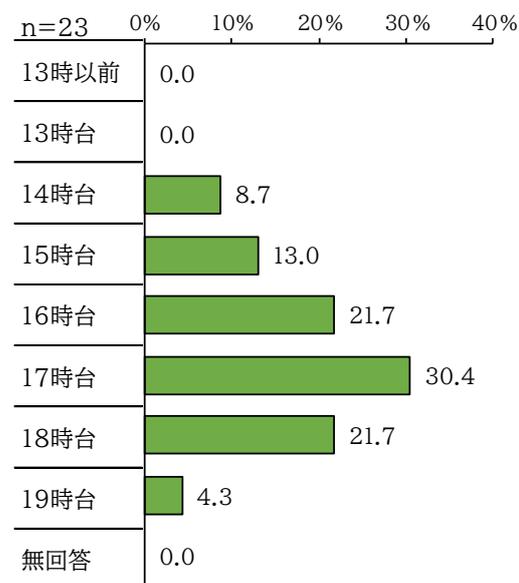
①希望利用開始時刻

「8時台」が78.3%で最も高く、次いで「9時台」が13.0%、「7時台」が8.7%となっています。



②希望利用終了時刻

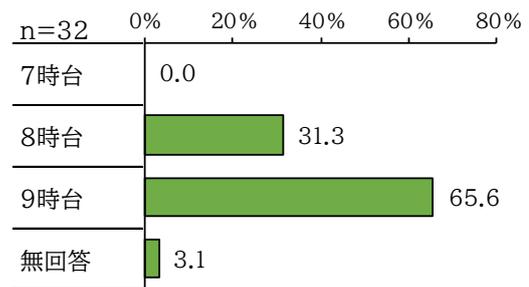
「17時台」が30.4%で最も高く、次いで「16時台」「18時台」がともに21.7%、「15時台」が13.0%となっています。



3. 休みの期間中、週に数日利用したい

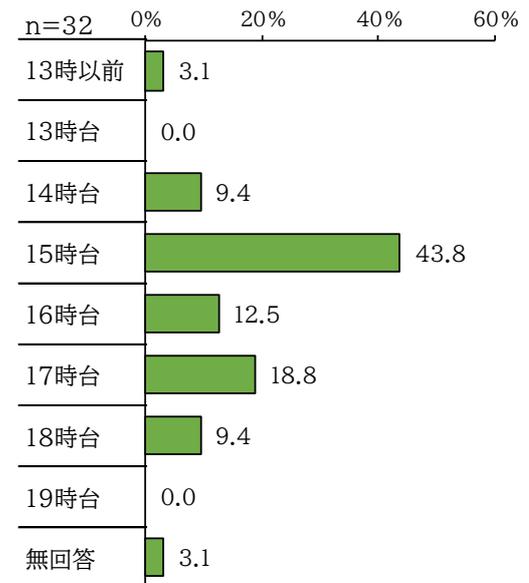
①希望開始時刻

「9時台」が65.6%で最も高く、次いで「8時台」が31.3%となっています。



②希望終了時刻

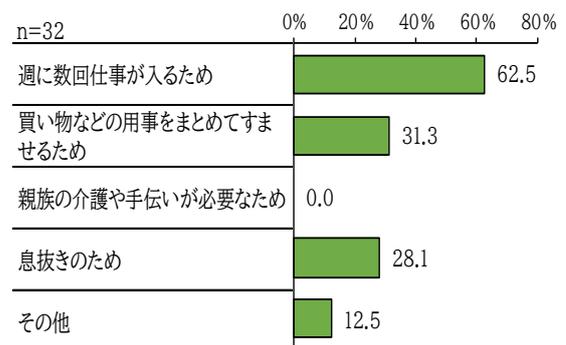
「15時台」が43.8%で最も高く、次いで「17時台」が18.8%、「16時台」が12.5%となっています。



【問22で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。】
 問 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)
 【就学前:問22-1】

「週に数回仕事が入るため」が62.5%で最も高く、次いで「買い物などの用事をまとめてすませるため」が31.3%、「息抜きのため」が28.1%となっています。

その他の内訳は、「仕事のため」が2件、「子どもが友達と遊ぶから」が2件等となっています。



問 22-1 その他の内訳

内容	件数
仕事のため。	2
子どもが友達と遊ぶから。	2
育児のため。	1
預かり保育の枠がないから。	1

(8)封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応や不定期な一時預かりについて

(就学前)【平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用していると答えた保護者の方(問16で「1.利用している」に○をつけた方)にうかがいます。】
 (就学前)この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などを利用できなかったことはありますか。(あてはまる番号1つに○)
 (小学生)この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。(あてはまる番号1つに○)
 【就学前:問23、小学生:問17】

就学前

「あった」が88.8%、「なかった」が9.2%となっています。
 平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳、4歳、5歳で「あった」(95.2%、92.8%、94.5%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数 (件)	あった	なかった	無回答
0歳	21	95.2	4.8	-
1歳	27	88.9	7.4	3.7
2歳	55	85.5	12.7	1.8
3歳	93	80.6	14.0	5.4
4歳	83	92.8	7.2	-
5歳	73	94.5	5.5	-

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイムで働いている、パート・アルバイトなどで働いている、パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)で「あった」(92.7%、92.7%、90.9%)の割合が高くなっています。

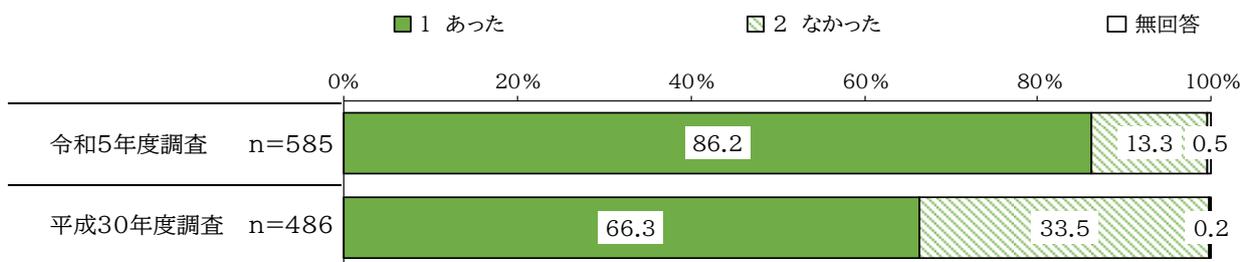
単位：%

区分	回答者数 (件)	あった	なかった	無回答
フルタイムで働いている	123	92.7	5.7	1.6
フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中)	23	87.0	13.0	-
パート・アルバイトなどで働いている	124	92.7	6.5	0.8
パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中)	11	90.9	9.1	-
以前は働いていたが、今は働いていない	73	76.7	17.8	5.5
これまで働いたことがない	3	100.0	-	-

小学生

「あった」が86.2%、「なかった」が13.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「あった」の割合が高くなっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、7歳(2年生)で「あった」(93.5%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数 (件)	あ っ た	な か っ た	無 回 答
6歳(1年生)	86	88.4	10.5	1.2
7歳(2年生)	108	93.5	6.5	-
8歳(3年生)	94	88.3	11.7	-
9歳(4年生)	101	89.1	9.9	1.0
10歳(5年生)	81	79.0	21.0	-
11歳(6年生)	108	78.7	20.4	0.9

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)を除くすべての就労状況で「あった」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数 (件)	あ っ た	な か っ た	無 回 答
フルタイムで働いている	205	84.9	14.6	0.5
フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中)	6	83.3	16.7	-
パート・アルバイトなどで働いている	269	88.1	11.5	0.4
パート・アルバイトなどで働いているが、今 は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	4	75.0	25.0	-
以前は働いていたが、今は働いていない	85	85.9	12.9	1.2
これまで働いたことがない	7	85.7	14.3	-

(就学前)【問23で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。】

(小学生)【問17で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。】

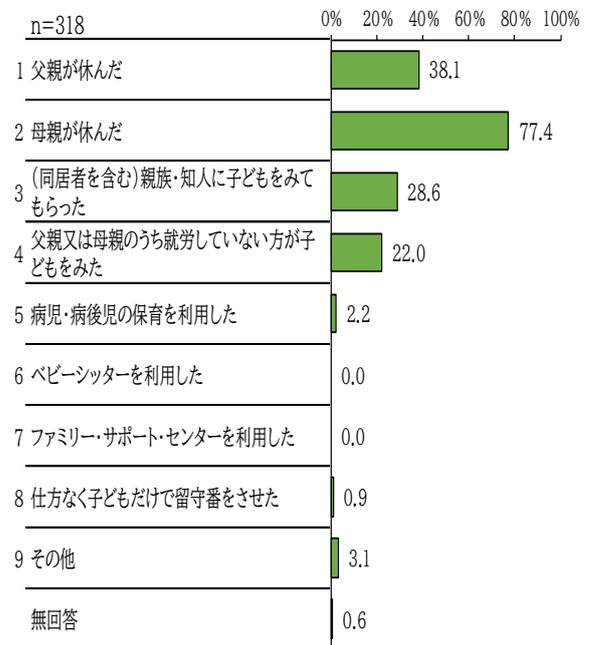
(就学前)問 この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育所などを利用できなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。(あてはまる番号すべてに○)またその日数について枠内に具体的な数字を入れてください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

(小学生)問 この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。(あてはまる番号すべてに○)また、その日数について枠内に具体的な数字を入れてください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

【就学前:問23-1、小学生:問17-1】

就学前

「母親が休んだ」が77.4%で最も高く、次いで「父親が休んだ」が38.1%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が28.6%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳、1歳で「父親が休んだ」(50.0%、58.3%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	知	た	父親又は母親のうち就労した	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕事をさした	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
0歳	20	50.0	90.0	35.0	5.0	-	-	-	-	-	-	-	5.0	-
1歳	24	58.3	100.0	33.3	-	4.2	-	-	-	-	-	-	-	-
2歳	47	44.7	87.2	27.7	19.1	4.3	-	-	-	-	-	-	-	2.1
3歳	75	34.7	72.0	25.3	28.0	1.3	-	-	-	-	-	-	1.3	-
4歳	77	32.5	72.7	22.1	27.3	-	-	-	-	-	1.3	-	1.3	-
5歳	69	34.8	71.0	37.7	24.6	4.3	-	-	-	-	2.9	-	10.1	-

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイムで働いているで「父親が休んだ」(60.5%)の割合が高くなっています。また、以前は働いていたが、今は働いていないで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(83.9%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	知	た	父親又は母親のうち就労した	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕事をさした	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイムで働いている	114	60.5	97.4	43.0	2.6	4.4	-	-	-	-	-	-	2.6	-
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	20	45.0	80.0	25.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パート・アルバイトなどで働いている	115	29.6	92.2	29.6	8.7	1.7	-	-	-	-	2.6	-	3.5	-
パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	10	10.0	70.0	10.0	30.0	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-
以前は働いていたが、今は働いていない	56	14.3	10.7	3.6	83.9	-	-	-	-	-	-	-	3.6	3.6
これまで働いたことがない	3	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

1年間の対処方法日数

1年間の対処方法としては、「1. 父親が休んだ」「3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみた」で「2～3日」(36.4%、36.3%)の割合が高くなっています。

単位:%

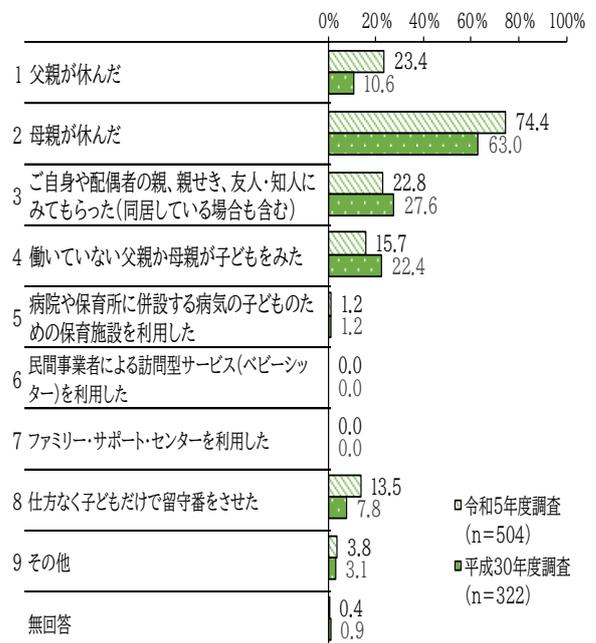
区分	回答者数 (件)	1日	2 ～ 3日	4 ～ 5日	6 ～ 9日	10 ～ 19日	20日 以上	無回答
1. 父親が休んだ	121	7.4	36.4	29.8	5.8	15.7	4.1	0.8
2. 母親が休んだ	246	1.6	9.3	17.5	8.9	34.1	27.2	1.2
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	91	9.9	36.3	22.0	5.5	16.5	8.8	1.1
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	70	4.3	8.6	7.1	5.7	30.0	37.1	7.1
5. 病児・病後児の保育を利用した	7	28.6	57.1	14.3	-	-	-	-
6. ベビーシッターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	3	-	33.3	-	-	33.3	33.3	-
9. その他	10	-	-	30.0	10.0	30.0	-	30.0

平均日数	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 父親が休んだ	5.54日	6.70日	5.43日	6.86日	4.69日	4.83日	5.63日
2. 母親が休んだ	13.94日	20.00日	17.58日	14.27日	12.43日	14.05日	11.08日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	6.58日	4.29日	5.50日	4.46日	8.63日	10.19日	4.92日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	22.31日	45.00日	-	18.22日	16.95日	36.89日	12.27日

小学生

「母親が休んだ」が74.4%で最も高く、次いで「父親が休んだ」が23.4%、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」が22.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「母親が休んだ」「父親が休んだ」の割合が高くなっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、11歳(6年生)で「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」(28.2%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	働いていない父親か母親が子どもをみた	病院や保育所に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	民間事業者による訪問型サービス(ベビーシッター)を利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳(1年生)	76	25.0	76.3	25.0	21.1	1.3	-	-	5.3	1.3	-
7歳(2年生)	101	25.7	76.2	28.7	17.8	1.0	-	-	7.9	2.0	-
8歳(3年生)	83	15.7	78.3	24.1	10.8	2.4	-	-	12.0	4.8	-
9歳(4年生)	90	31.1	73.3	20.0	15.6	1.1	-	-	14.4	6.7	-
10歳(5年生)	64	20.3	64.1	9.4	20.3	1.6	-	-	14.1	6.3	1.6
11歳(6年生)	85	20.0	74.1	23.5	9.4	-	-	-	28.2	2.4	1.2

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイムで働いているで「父親が休んだ」(40.2%)の割合が高くなっています。また、以前は働いていたが、今は働いていないで「働いていない父親か母親が子どもをみた」(82.2%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	働いていない父親か母親が子どもをみた	病院や保育所に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	民間事業者による訪問型サービス(ベビーシッター)を利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイムで働いている	174	40.2	85.6	33.9	1.1	2.3	-	-	21.8	6.9	0.6
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	5	20.0	60.0	-	20.0	-	-	-	20.0	-	-
パート・アルバイトなどで働いている	237	18.1	89.5	20.7	3.4	0.8	-	-	12.2	2.1	0.4
パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	3	-	33.3	-	66.7	-	-	-	-	-	-
以前は働いていたが、今は働いていない	73	1.4	12.3	6.8	82.2	-	-	-	-	2.7	-
これまで働いたことがない	6	-	-	16.7	83.3	-	-	-	-	-	-

平均日数	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
1. 父親が休んだ	2.94日	3.17日	2.85日	2.69日	3.61日	2.31日	2.53日
2. 母親が休んだ	7.10日	8.52日	7.01日	11.30日	5.76日	3.98日	5.15日
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	6.14日	6.44日	7.18日	7.84日	3.31日	6.67日	4.70日
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	8.99日	8.25日	7.38日	9.44日	6.86日	13.85日	9.00日

（就学前）【問23-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。】

（小学生）【問17-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に○をつけた、子どもの病気のため仕事を休んだ方にうかがいます。】

（就学前）問 仕事を休んだときに「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（あてはまる番号1つに○）また希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

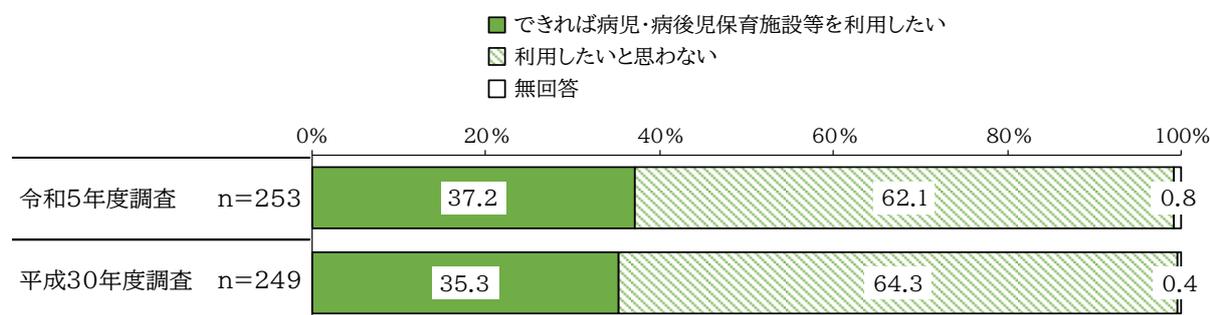
（小学生）問 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（あてはまる番号に1つに○）また、希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。※病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

【就学前：問23-2、小学生：問17-2】

就学前

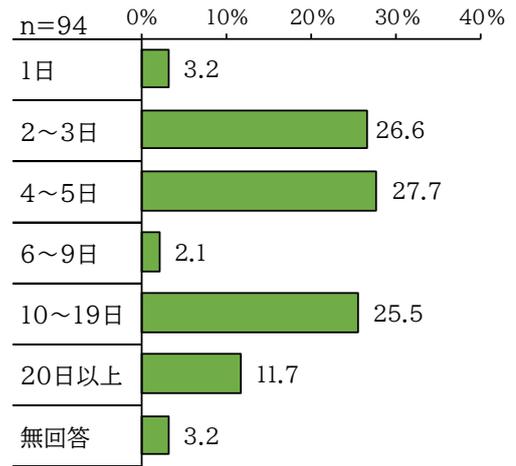
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が37.2%、「利用したいと思わない」が62.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい 日数

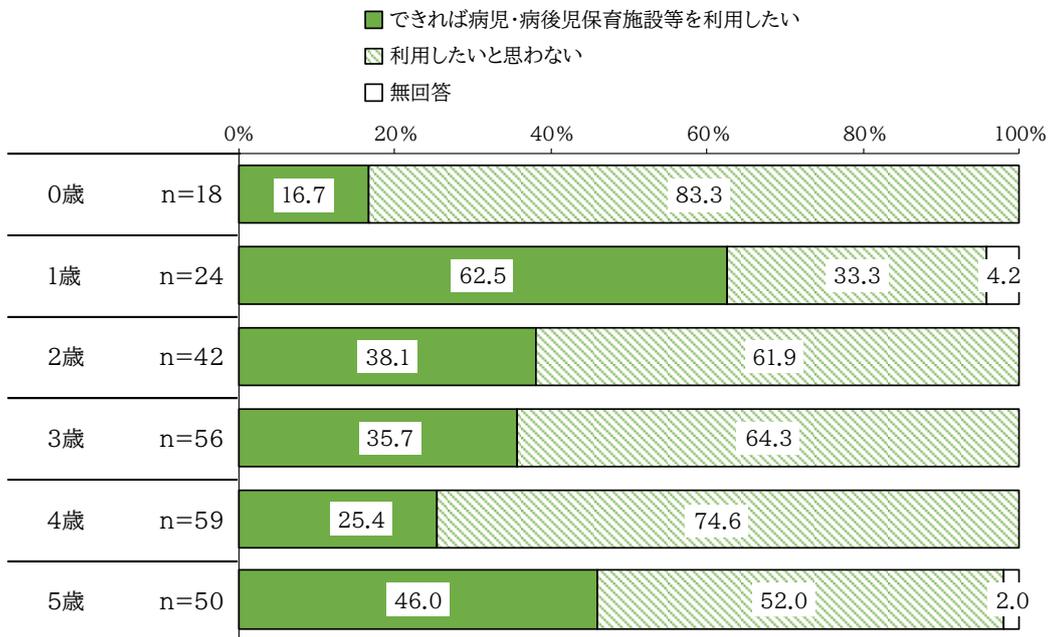
「4～5日」が27.7%で最も高く、次いで「2～3日」が26.6%、「10～19日」が25.5%となっています。



	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	8.88日	14.33日	12.00日	11.88日	6.95日	3.79日	9.09日

【子どもの年齢別】

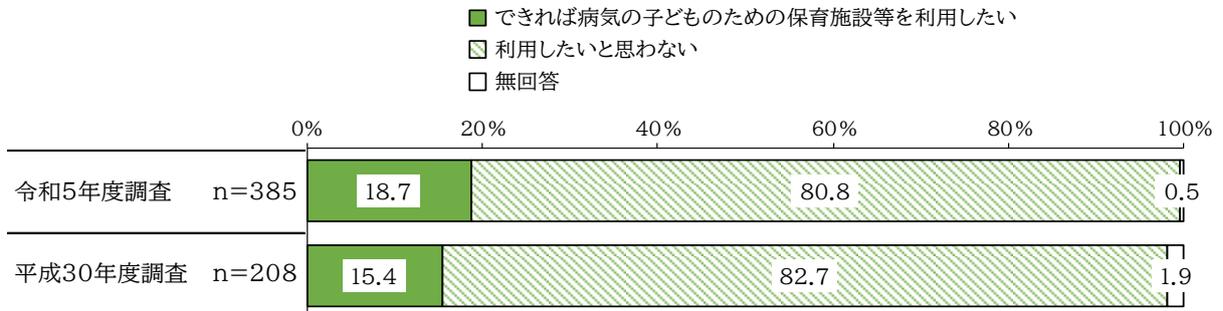
子どもの年齢別でみると、他に比べ、1歳で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」(62.5%)の割合が高くなっています。



小学生

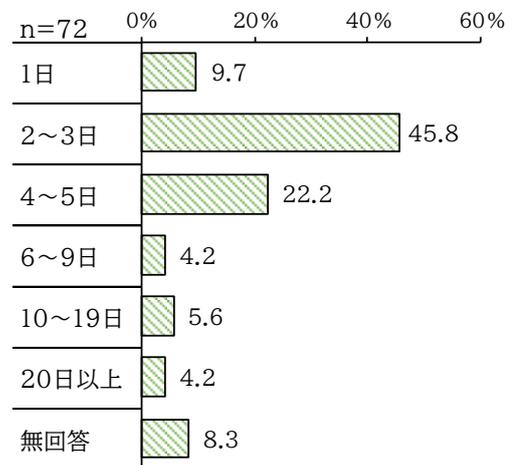
「できれば病気の子どものための保育施設等を利用したい」が18.7%、「利用したいと思わない」が80.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1. できれば病気の子どものための保育施設等を利用したい 日数

「2～3日」が45.8%で最も高く、次いで「4～5日」が22.2%、「1日」が9.7%となっています。



	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	6.02日	7.19日	2.67日	12.82日	3.89日	5.25日	4.63日

(9)封筒のあて名のお子さんの幼稚園や保育所などの不規則な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

(就学前)問 封筒のあて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不規則に」利用しましたか。(あてはまる番号すべてに○)また、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

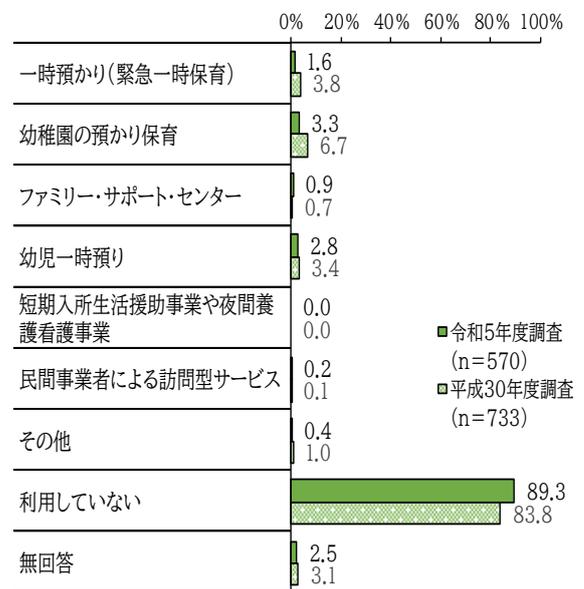
(小学生)問 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。※子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。(あてはまる番号すべてに○)また、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

【就学前:問24、小学生:問18】

就学前

「利用していない」が89.3%で最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、5歳で「幼稚園の預かり保育」(12.8%)の割合が高くなっています。)

単位:%

区分	回答者数(件)	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	幼児一時預り	短期入所生活援助事業や夜間養護看護事業	民間事業者による訪問型サービス	その他	利用していない	無回答
0歳	158	1.9	0.6	0.6	-	-	-	-	96.2	0.6
1歳	69	5.8	-	1.4	7.2	-	-	1.4	84.1	1.4
2歳	77	-	-	2.6	3.9	-	-	-	89.6	5.2
3歳	96	1.0	2.1	1.0	2.1	-	1.0	1.0	86.5	6.3
4歳	84	-	7.1	-	1.2	-	-	-	90.5	1.2
5歳	78	1.3	12.8	-	6.4	-	-	-	82.1	-

利用している事業・日数(年間)

利用している事業としては、「4. 幼児一時預り」で「2～3日」(43.8%)、「3. ファミリー・サポート・センター」で「10～19日」(40.0%)の割合が高くなっています。

単位: %

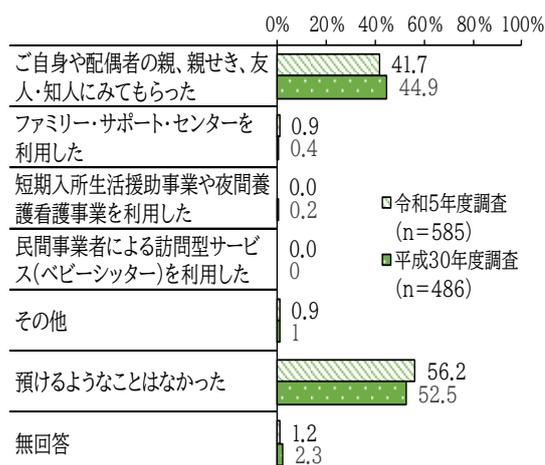
区分	回答者数 (件)	1日	2～3日	4～5日	6～9日	10～19日	20日以上	無回答
1. 一時預かり(緊急一時保育)	9	33.3	22.2	22.2	-	11.1	11.1	-
2. 幼稚園の預かり保育	19	21.1	15.8	21.1	-	21.1	15.8	5.3
3. ファミリー・サポート・センター	5	20.0	20.0	20.0	-	40.0	-	-
4. 幼児一時預り	16	37.5	43.8	6.3	-	12.5	-	-
5. 短期入所生活援助事業や夜間養護看護事業	-	-	-	-	-	-	-	-
6. 民間事業者による訪問型サービス	1	-	100.0	-	-	-	-	-
7. その他	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-

平均日数	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 一時預かり(緊急一時保育)	5.33日	2.00日	9.00日	-	5.00日	-	1.00日
2. 幼稚園の預かり保育	21.83日	5.00日	-	-	8.00日	10.50日	34.33日
4. 幼児一時預り	3.31日	-	3.00日	2.00日	3.50日	15.00日	2.00日

小学生

「預けるようなことはなかった」が56.2%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が41.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



平均日数	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
1. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	11.47日	13.83日	9.69日	12.64日	14.20日	10.00日	7.30日

(就学前)問 封筒のあて名のお子さんについて、私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所や子育て総合支援センターなどで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用希望の有無について、「1. 利用したい」または「2. 利用する必要はない」に○をつけてください。「1. 利用したい」に○をつけた方は、利用したい目的ごとに枠内に日数を記入し、合計の日数についても記入してください。※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

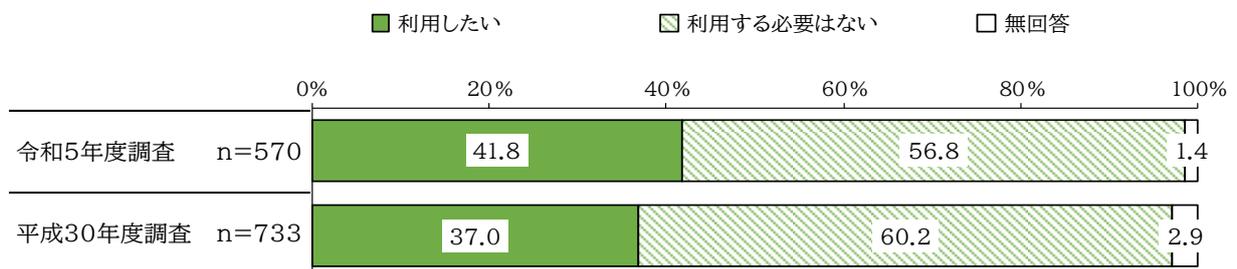
(小学生)問 封筒のあて名のお子さんについて、私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1年間に何日くらい子どもを家族以外の誰かに一時的に預けることがあるとしたら利用したいと思いますか。利用希望の有無について、「1. 利用したい」または「2. 利用する必要はない」に○をつけてください。また、「1. 利用したい」に○をつけた方は、利用したい目的のあてはまる記号すべてに○をつけ、枠内に日数を記入し、合計の日数についても記入してください。※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

【就学前:問25、小学生:問19】

就学前

「利用したい」が41.8%、「利用する必要はない」が56.8%となっています。

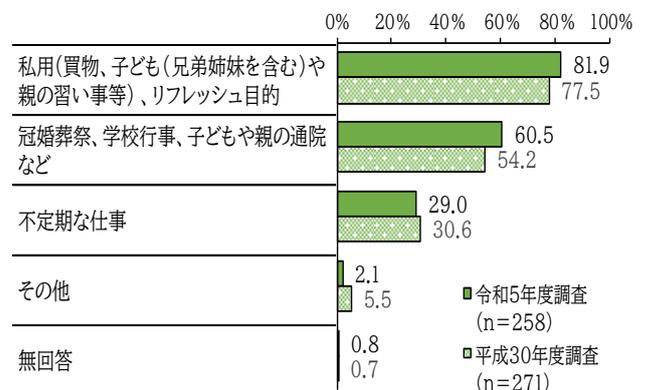
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1. 利用したい

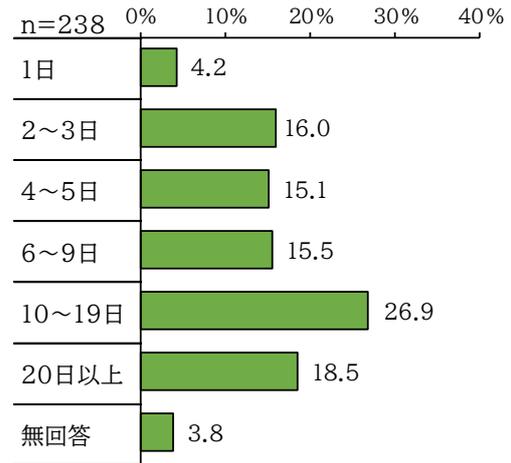
「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が81.9%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など」が60.5%、「不定期な仕事」が29.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



合計日数

「10～19日」が26.9%で最も高く、次いで「20日以上」が18.5%、「2～3日」が16.0%となっています。

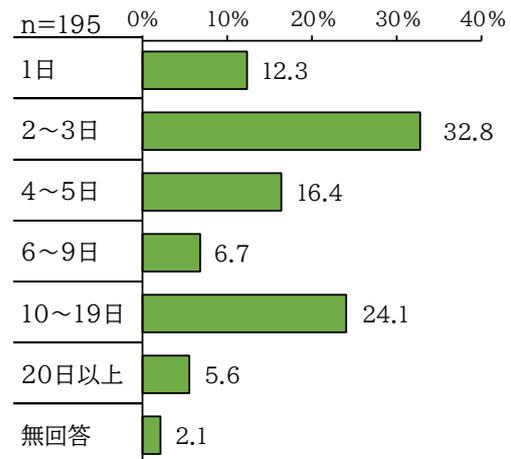


	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	11.90日	9.73日	12.50日	15.64日	9.66日	13.48日	11.93日

年間日数

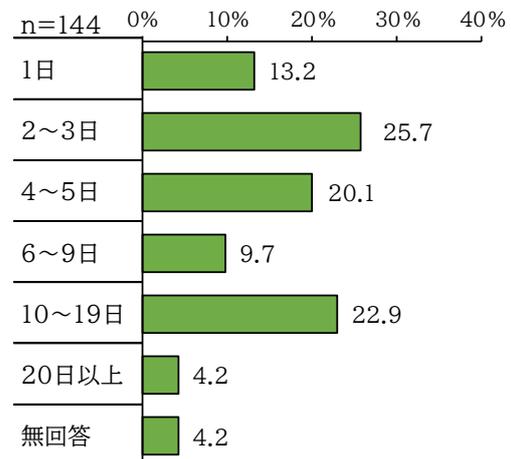
ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的

「2～3日」が32.8%で最も高く、次いで「10～19日」が24.1%、「4～5日」が16.4%となっています。



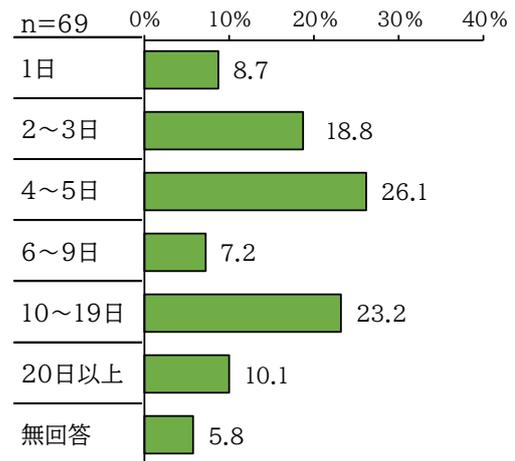
イ 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など

「2～3日」が25.7%で最も高く、次いで「10～19日」が22.9%、「4～5日」が20.1%となっています。



ウ 不規則な仕事

「4～5日」が26.1%で最も高く、次いで「10～19日」が23.2%、「2～3日」が18.8%となっています。

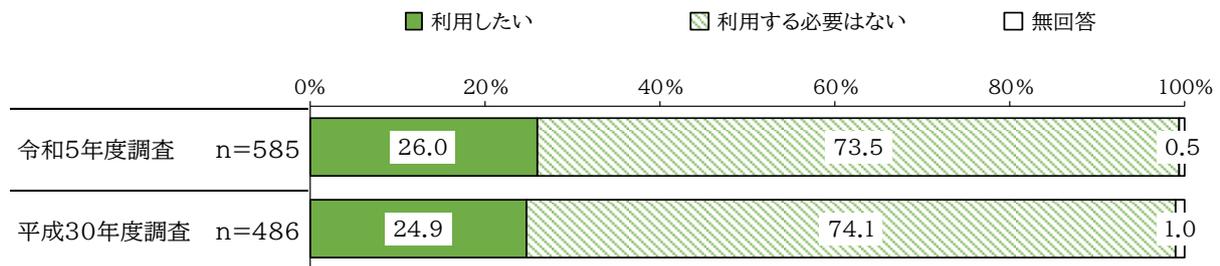


エ その他

「1日」が2件、「6～9日」「10～19日」がともに1件となっています。

小学生

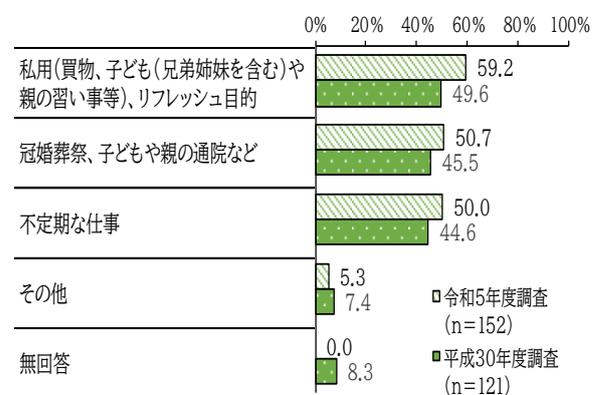
「利用したい」が26.0%、「利用する必要はない」が73.5%となっています。
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1. 利用したい

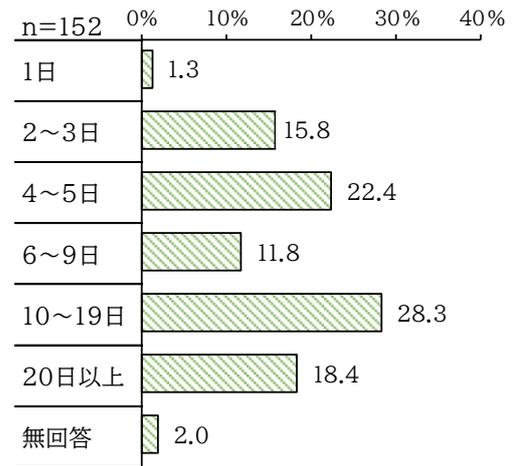
「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が59.2%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、子どもや親の通院など」が50.7%、「不規則な仕事」が50.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」の割合が高くなっています。



合計日数

「10～19日」が28.3%で最も高く、次いで「4日～5日」が22.4%、「20日以上」が18.4%となっています。

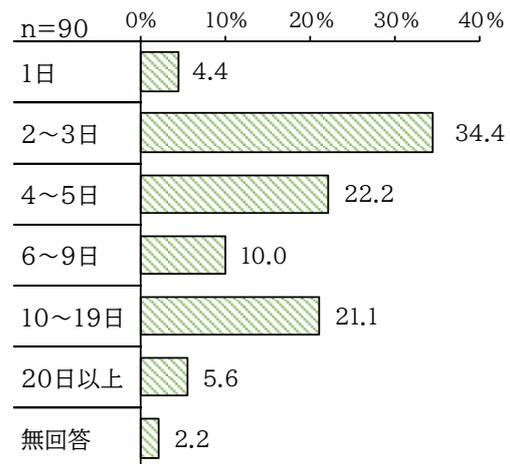


	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	13.32日	14.36日	10.98日	16.68日	9.73日	13.00日	17.00日

年間日数

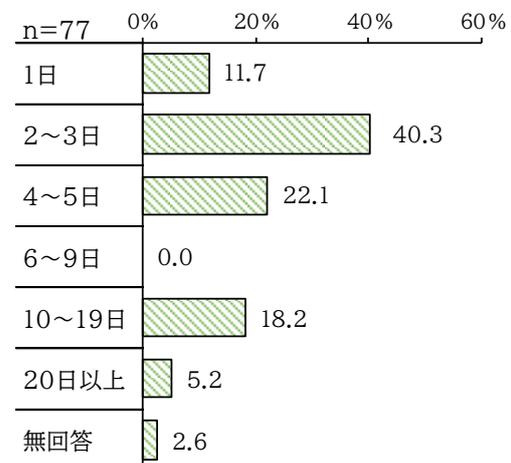
ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的

「2～3日」が34.4%で最も高く、次いで「4～5日」が22.2%、「10～19日」が21.1%となっています。



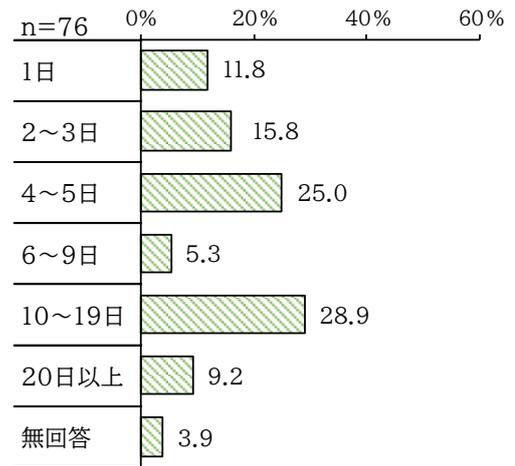
イ 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など

「2～3日」が40.3%で最も高く、次いで「4～5日」が22.1%、「10～19日」が18.2%となっています。



ウ 不定期的な仕事

「10～19日」が28.9%で最も高く、次いで「4～5日」が25.0%、「2～3日」が15.8%となっています。



エ その他

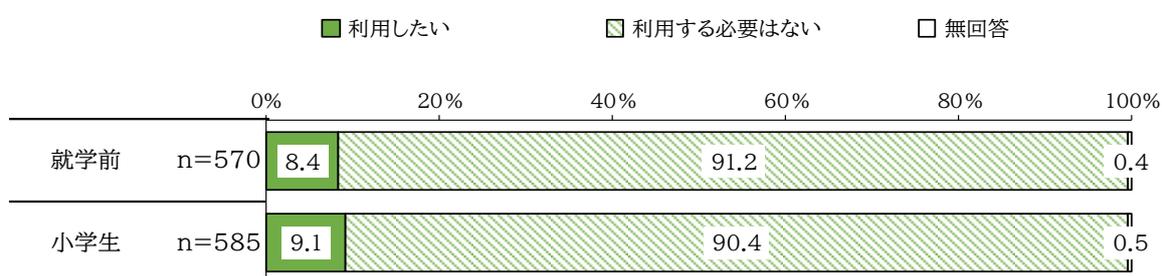
「1日」「20日以上」がともに3件、「2～3日」「6～9日」がともに1件となっています。

問 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について、「1. 利用したい」または「2. 利用する必要はない」に○をつけてください。「1. 利用したい」に○をつけた方は、利用したい目的ごとに枠内に必要な泊数をご記入し、合計の泊数についても記入してください。※事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

【就学前:問26、小学生:問20】

就学前は「利用したい」が8.4%、「利用する必要はない」が91.2%となっています。

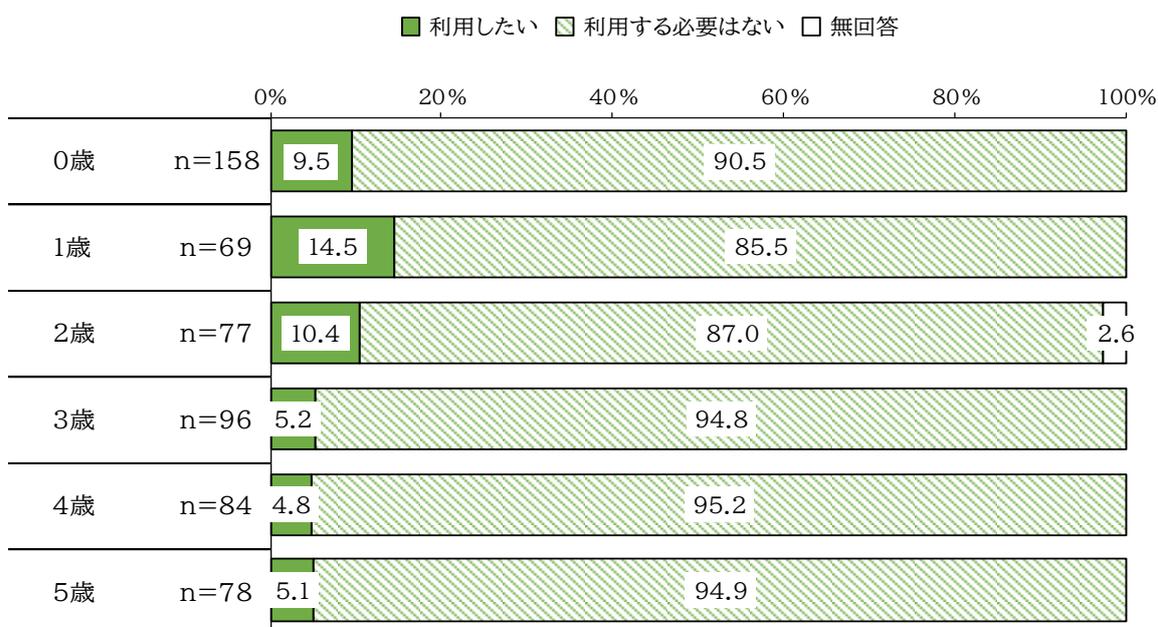
小学生は「利用したい」が9.1%、「利用する必要はない」が90.4%となっています。



就学前

【子どもの年齢別】

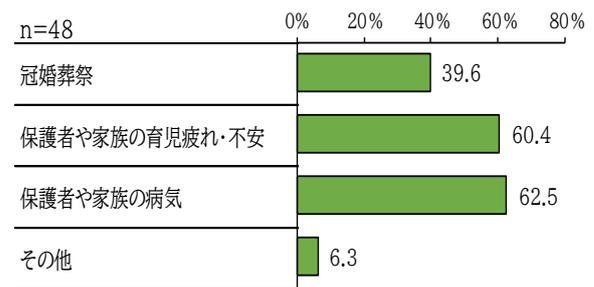
子どもの年齢別でみると、他に比べ、1歳、2歳で「利用したい」(14.5%、10.0%)の割合が高くなっています。



就学前

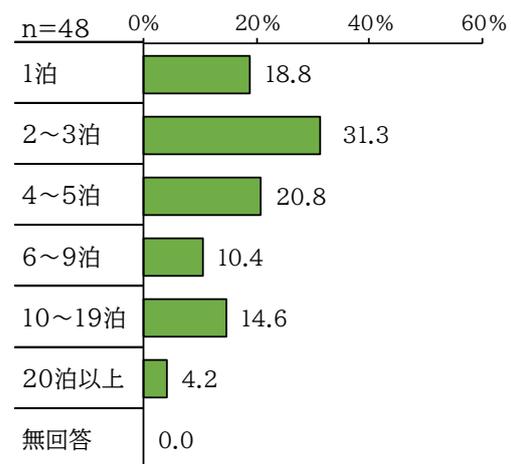
1. 利用したい

「保護者や家族の病気」が62.5%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が60.4%、「冠婚葬祭」が39.6%となっています。



合計日数

「2～3泊」が31.3%で最も高く、次いで「4～5泊」が20.8%、「10～19泊」が14.6%となっています。

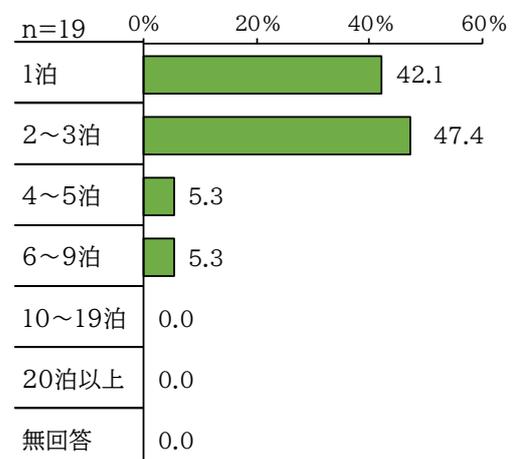


平均日数	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
ア 冠婚葬祭	2.21日	2.25日	1.60日	1.00日	2.50日	4.50日	2.00日
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	3.11日	3.10日	1.89日	4.33日	5.00日	5.00日	1.00日
ウ 保護者や家族の病気	3.69日	2.57日	3.14日	3.80日	4.75日	7.00日	4.33日

年間日数

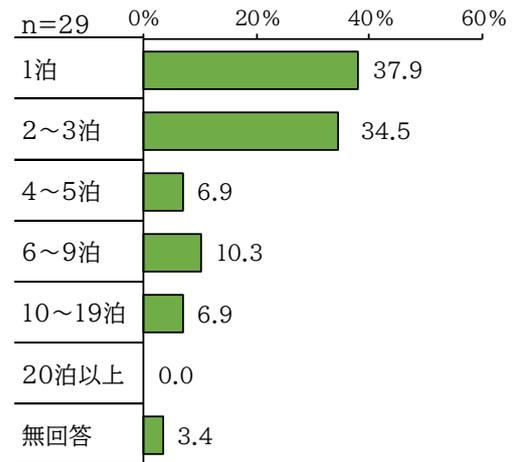
ア 冠婚葬祭

「2～3泊」が47.4%で最も高く、次いで「1泊」が42.1%、「4～5泊」「6～9泊」がともに5.3%となっています。



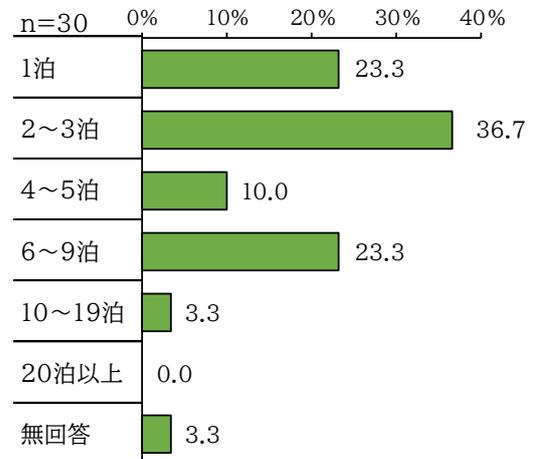
イ 育児疲れ

「1泊」が37.9%で最も高く、次いで「2～3泊」が34.5%、「6～9泊」が10.3%、となっています。



ウ 保護者や家族の病気

「2～3泊」が36.7%で最も高く、次いで「1泊」「6～9泊」がともに23.3%となっています。



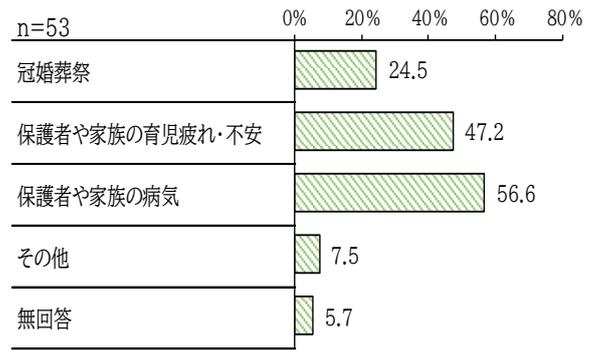
エ その他

「1泊」が2件、「2～3泊」が1件となっています。

小学生

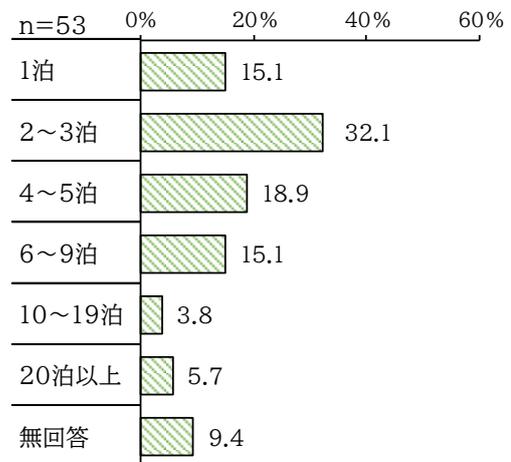
1. 利用したい

「保護者や家族の病気」が56.6%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が47.2%、「冠婚葬祭」が24.5%となっています。



合計日数

「2～3泊」が32.1%で最も高く、次いで「4～5泊」が18.9%、「1泊」「6～9泊」がともに15.1%となっています。

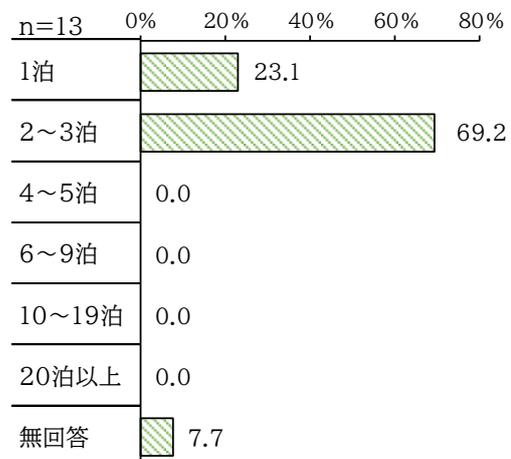


平均日数	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
ア 冠婚葬祭	2.00日	3.00日	2.00日	2.00日			1.67日
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	4.26日	6.50日	2.29日	8.80日	3.33日	3.50日	2.00日
ウ 保護者や家族の病気	5.23日	2.00日	5.83日	2.67日	3.33日	18.50日	1.75日

年間日数

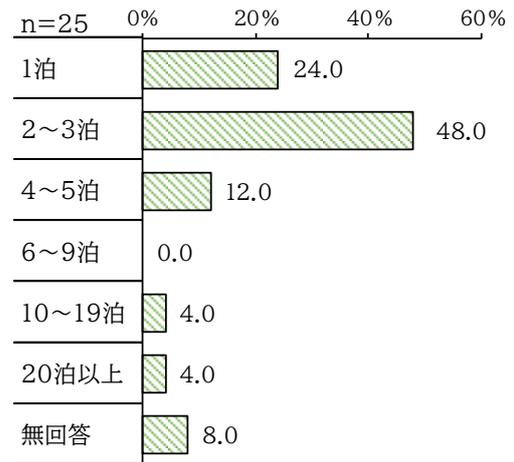
ア 冠婚葬祭

「2～3泊」が69.2%で最も高く、次いで「1泊」が23.1%となっています。



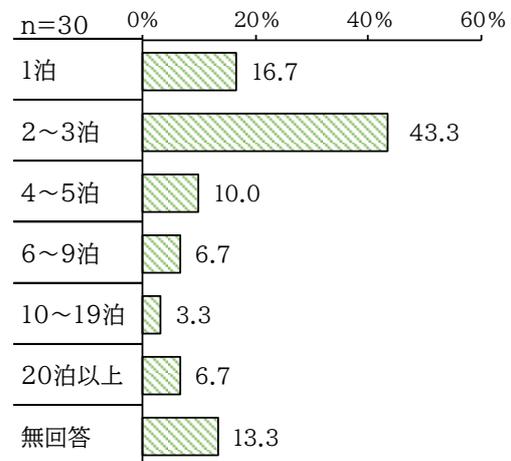
イ 育児疲れ

「2～3泊」が48.0%で最も高く、次いで「1泊」が24.0%、「4～5泊」が12.0%となっています。



ウ 保護者や家族の病気

「2～3泊」が43.3%で最も高く、次いで「1泊」が16.7%、「4～5泊」が10.0%となっています。



エ その他

「1泊」が2件、「2～3泊」が1件となっています。

(10) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(就学前)問 小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も具体的な数字をご記入ください。※時間は必ず【例:(18:00)まで】のように24時間制で記入してください。

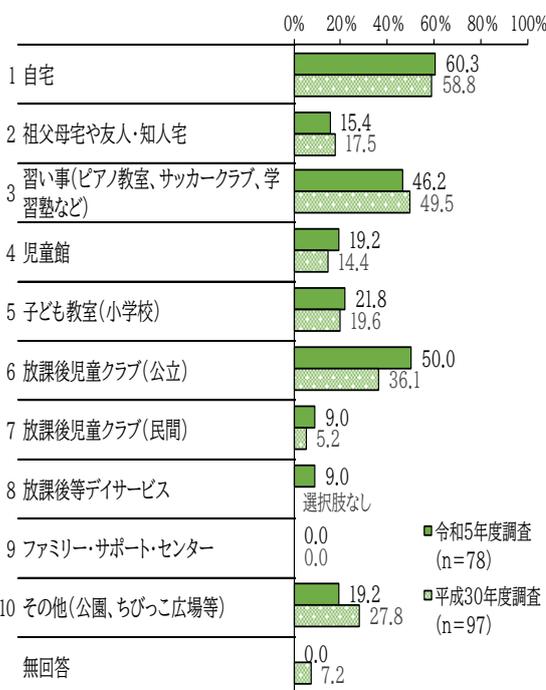
(小学生)問 小学校低学年(1～3年生)のお子さんの放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用している時間も具体的な数字をご記入ください。※時間は必ず【例:(18:00)まで】のように24時間制で記入してください。
【就学前:問27、小学生:問13】

就学前

「自宅」が60.3%で最も高く、次いで「放課後児童クラブ(公立)」が50.0%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が46.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「放課後児童クラブ(公立)」の割合が高くなっています。

令和5年度調査の「その他」の内訳は、「公園」が23件、「図書館等の公共施設」が1件となっています。



問 27 その他の内訳

内容	件数
公園	23
図書館等の公共施設	1

※平成30年度調査の「放課後児童クラブ(民立)」は令和6年度調査では「放課後児童クラブ(民間)」として集計しています。

※「子ども教室」:地域の方々の協力を得て、週平日1日、土曜日1日小学校で、学習、スポーツ、文化芸術活動などを体験する取組です。保護者が働いているかどうかにかかわらず、すべての小学生が利用できます。

※「放課後児童クラブ」:地域によっては学童保育などとよばれています。保護者が仕事などで昼間に家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。公立は小学校、民立はNPO法人等を指しています。

【参考:小学校区別】

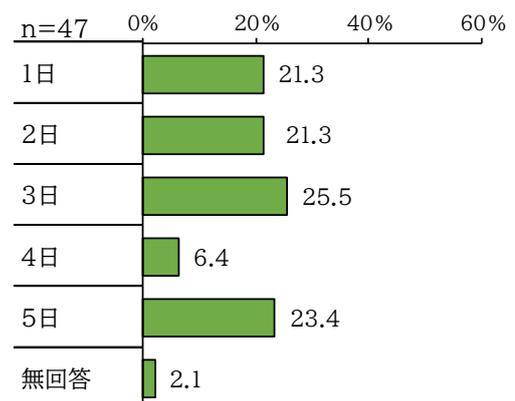
単位:%

区分	回答者数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	子ども教室(小学校)	放課後児童クラブ(公立)	放課後児童クラブ(民間)	放課後等デイサービス	ファミリー・サポート・センター	その他
緑陽小学校区	3	33.3	-	-	33.3	33.3	100.0	-	-	-	-
名和小学校区	9	88.9	22.2	44.4	11.1	22.2	33.3	-	11.1	-	11.1
渡内小学校区	6	50.0	50.0	16.7	-	-	33.3	33.3	-	-	16.7
平洲小学校区	6	50.0	-	50.0	-	-	66.7	16.7	16.7	-	-
明倫小学校区	2	100.0	-	100.0	-	-	50.0	-	-	-	-
富木島小学校区	9	55.6	11.1	55.6	22.2	22.2	44.4	-	11.1	-	44.4
船島小学校区	7	42.9	-	28.6	28.6	42.9	71.4	-	14.3	-	28.6
大田小学校区	8	75.0	12.5	50.0	-	12.5	50.0	12.5	12.5	-	12.5
横須賀小学校区	10	50.0	30.0	60.0	40.0	40.0	50.0	10.0	10.0	-	10.0
加木屋小学校区	6	83.3	16.7	83.3	16.7	16.7	33.3	16.7	-	-	16.7
三ツ池小学校区	3	-	33.3	66.7	33.3	66.7	100.0	-	-	-	33.3
加木屋南小学校区	9	66.7	-	22.2	33.3	11.1	33.3	11.1	11.1	-	33.3

週あたりの日数

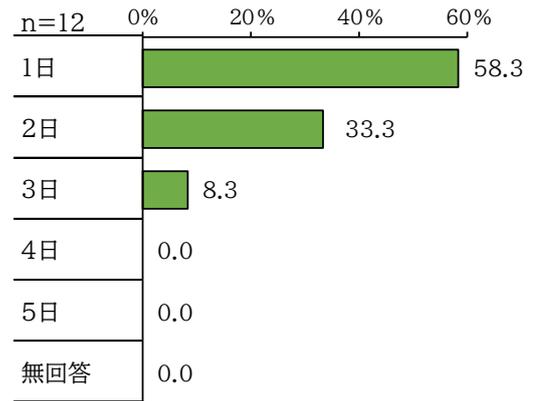
1. 自宅

「3日」が25.5%で最も高く、次いで「5日」が23.4%、「1日」「2日」がともに21.3%となっています。



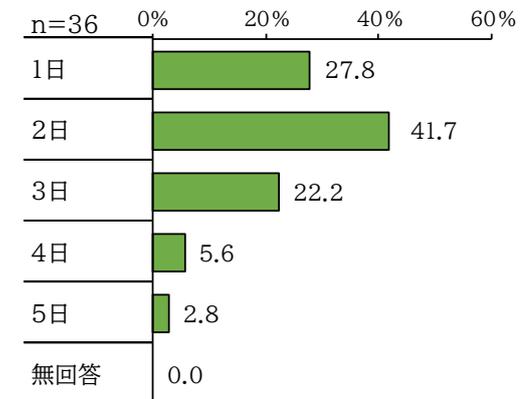
2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」が58.3%で最も高く、次いで「2日」が33.3%、「3日」が8.3%となっています。



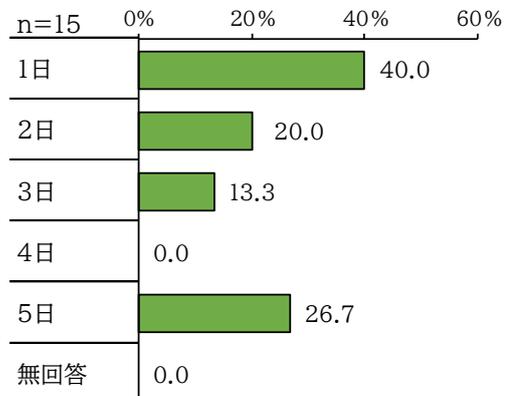
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」が41.7%で最も高く、次いで「1日」が27.8%、「3日」が22.2%となっています。



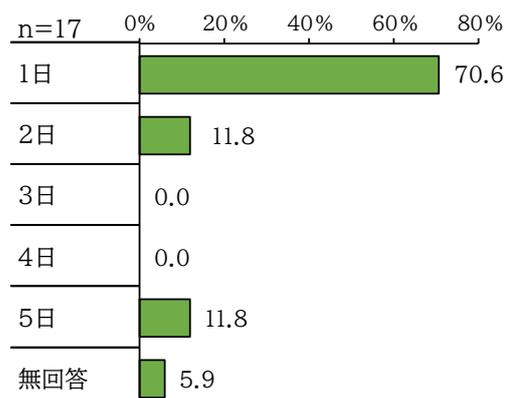
4. 児童館

「1日」が40.0%で最も高く、次いで「5日」が26.7%、「2日」が20.0%となっています。



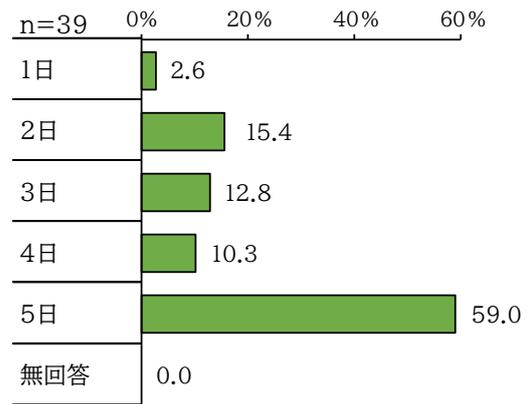
5. 子ども教室(小学校)

「1日」が70.6%で最も高く、次いで「2日」「5日」がともに11.8%となっています。



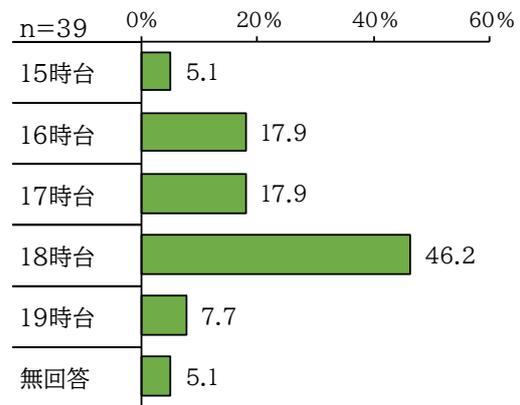
6. 放課後児童クラブ(公立)

「5日」が59.0%で最も高く、次いで「2日」が15.4%、「3日」が12.8%となっています。



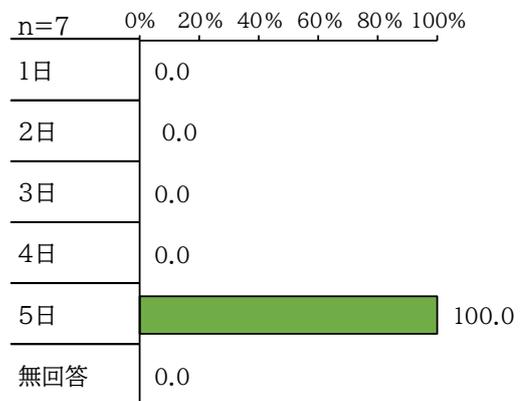
①利用終了時刻

「18時台」が46.2%で最も高く、次いで「16時台」「17時台」がともに17.9%、「19時台」が7.7%となっています。



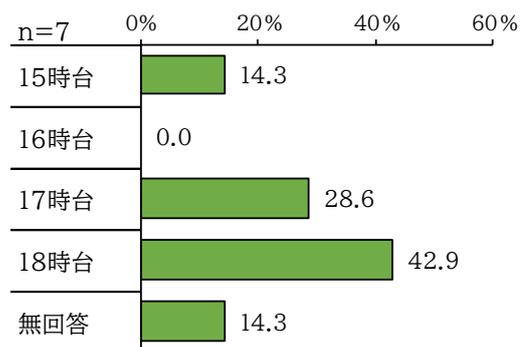
7. 放課後児童クラブ(民間)

「5日」が7件となっています。



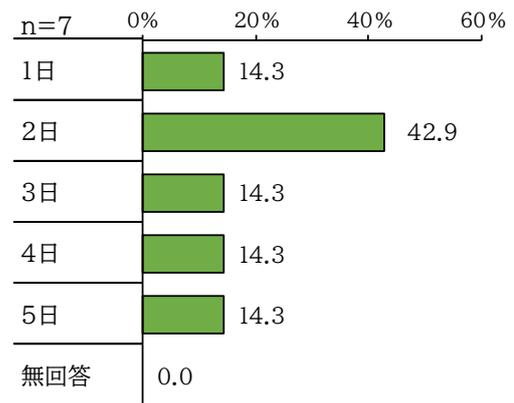
①利用終了時刻

「18時台」が42.9%で最も高く、次いで「17時台」が28.6%、「15時台」が14.3%となっています。



8. 放課後等デイサービス

「2日」が42.9%で最も高く、次いで「1日」「3日」「4日」「5日」がともに14.3%となっています。

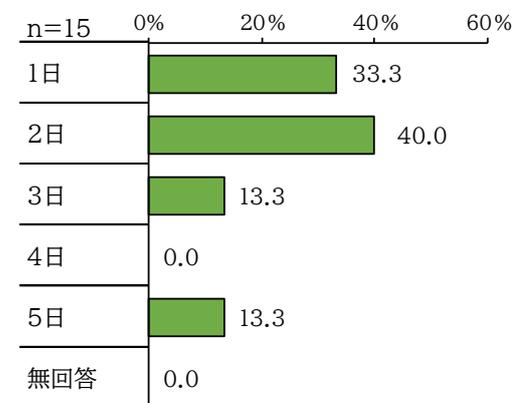


9. ファミリー・サポート・センター

有効回答がありませんでした。

10. その他(公園、ちびっこ広場等)

「2日」が40.0%で最も高く、次いで「1日」が33.3%、「3日」「5日」がともに13.3%となっています。

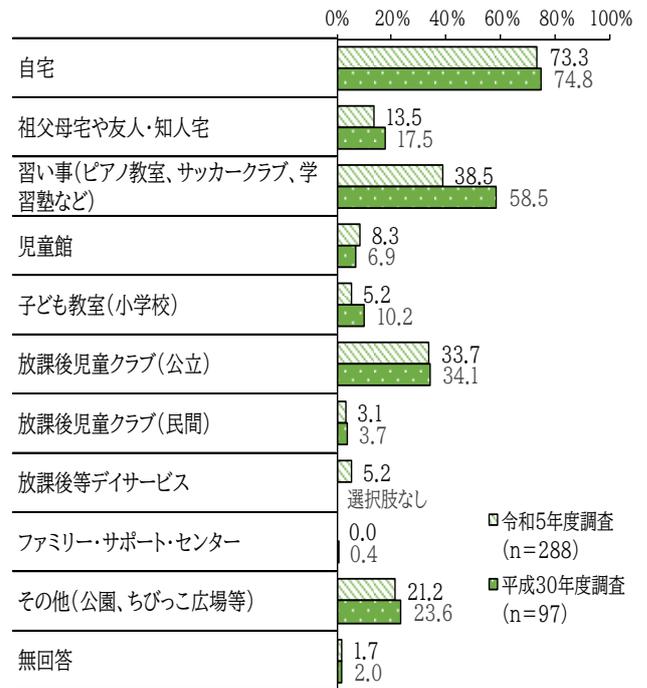


小学生

「自宅」が73.3%で最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が38.5%、「放課後児童クラブ(公立)」が33.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が低くなっています。

令和5年度調査の「その他」の内訳は、「公園」が25件、「友達と遊びに行く」が1件となっています。



問 13 その他の内訳

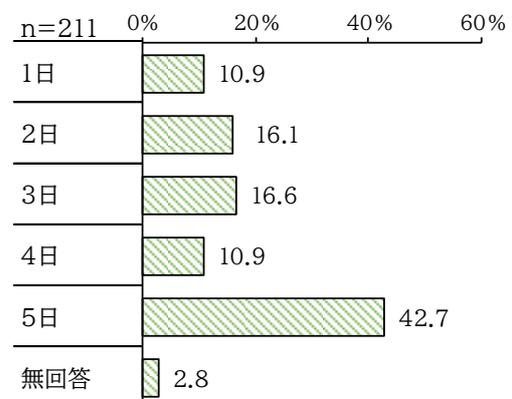
内容	件数
公園	25
友達と遊びに行く	1

※平成 30 年度調査の「放課後児童クラブ(民立)」は令和6年度調査では「放課後児童クラブ(民間)」として集計しています。

週あたりの日数

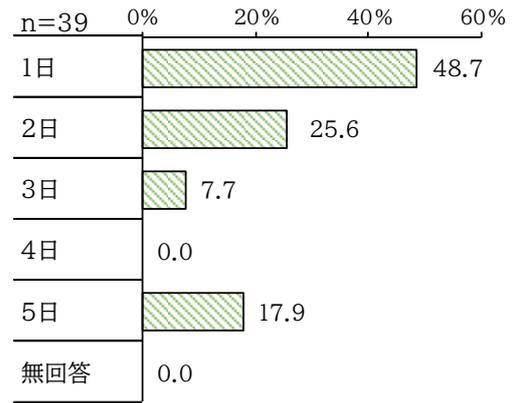
1. 自宅

「5日」が42.7%で最も高く、次いで「3日」が16.6%、「2日」が16.1%となっています。



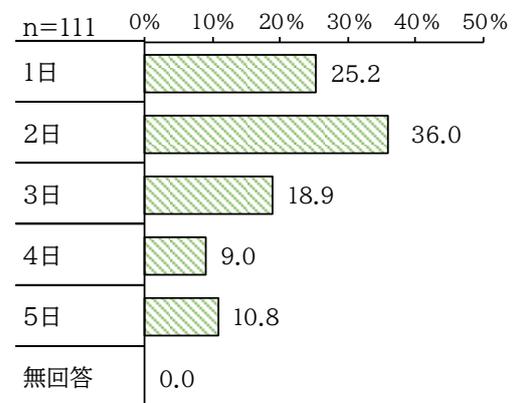
2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」が48.7%で最も高く、次いで「2日」が25.6%、「5日」が17.9%となっています。



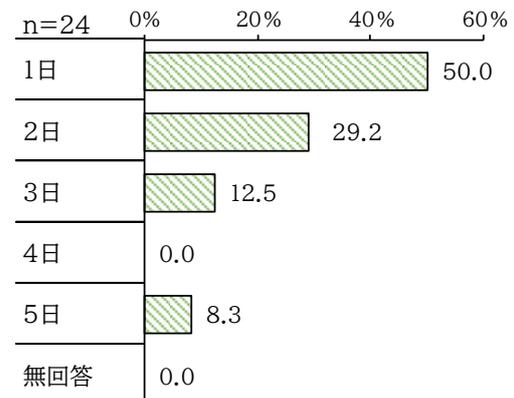
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」が36.0%で最も高く、次いで「1日」が25.2%、「3日」が18.9%となっています。



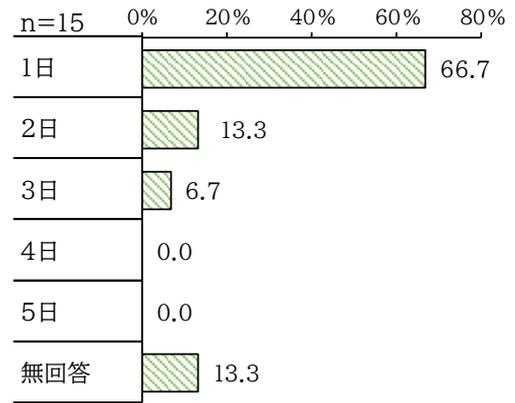
4. 児童館

「1日」が50.0%で最も高く、次いで「2日」が29.2%、「3日」が12.5%となっています。



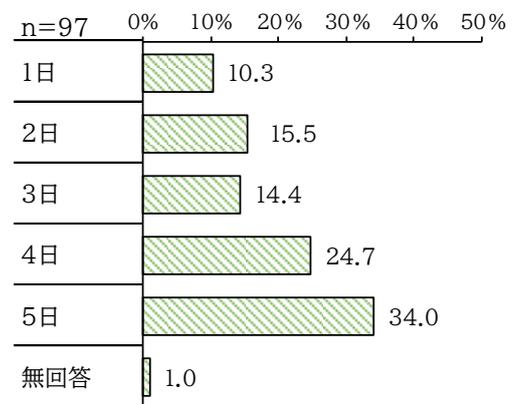
5. 子ども教室(小学校)

「1日」が66.7%で最も高く、次いで「2日」が13.3%、「3日」が6.7%となっています。



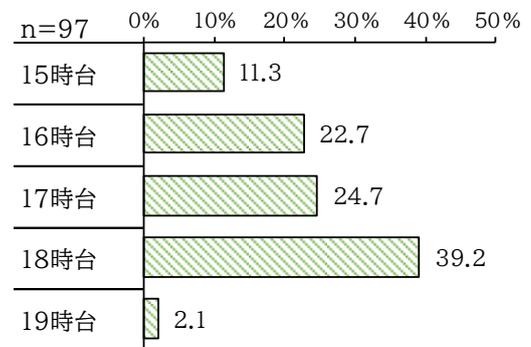
6. 放課後児童クラブ(公立)

「5日」が34.0%で最も高く、次いで「4日」が24.7%、「2日」が15.5%となっています。



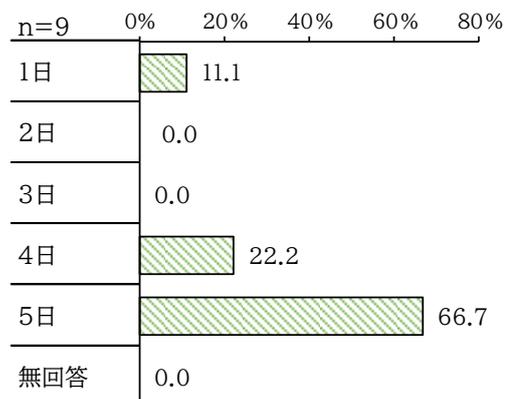
①利用終了時刻

「18時台」が39.2%で最も高く、次いで「17時台」が24.7%、「16時台」が22.7%となっています。



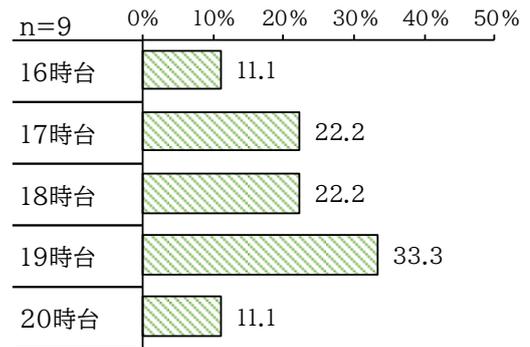
7. 放課後児童クラブ(民間)

「5日」が66.7%で最も高く、次いで「4日」が22.2%、「1日」が11.1%となっています。



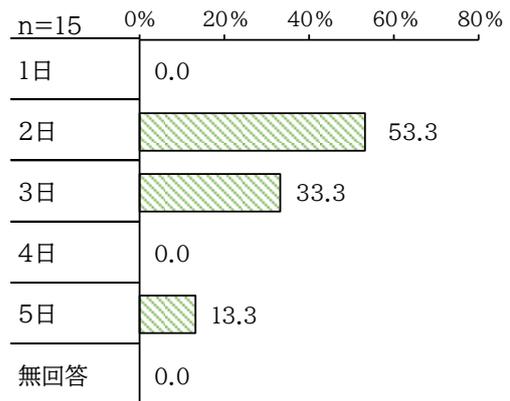
①利用終了時刻

「19時台」が33.3%で最も高く、次いで「17時台」「18時台」がともに22.2%、「16時台」「20時台」がともに11.1%となっています。



8. 放課後等デイサービス

「2日」が53.3%で最も高く、次いで「3日」が33.3%、「5日」が13.3%となっています。

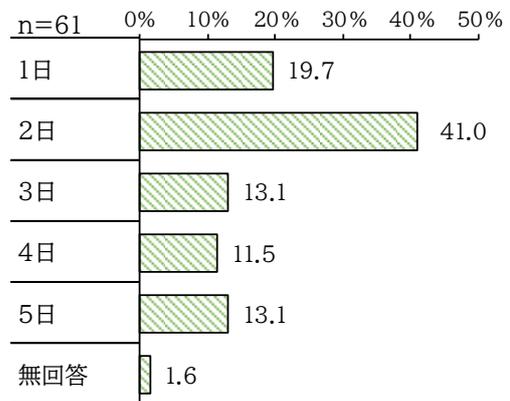


9. ファミリー・サポート・センター

有効回答がありませんでした。

10. その他(公園、ちびっこ広場等)

「2日」が41.0%で最も高く、次いで「1日」が19.7%、「3日」「5日」がともに13.1%となっています。



(就学前)問 小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も具体的な数字をご記入ください。※時間は必ず【例:(18:00)まで】のように24時間制で記入してください。

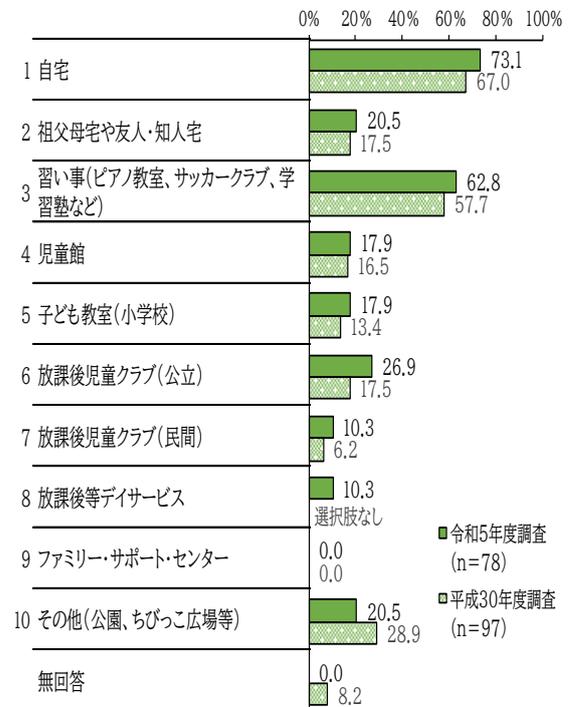
(小学生)問 小学校高学年(4～6年生)のお子さんの放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も具体的な数字をご記入ください。※時間は必ず【例:(18:00)まで】のように24時間制で記入してください。
【就学前:問28、小学生:問14】

就学前

「自宅」が73.1%で最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が62.8%、「放課後児童クラブ(公立)」が26.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「放課後児童クラブ(公立)」の割合が高くなっています。

令和5年度調査の「その他」の内訳は、「公園」が24件、「友達と遊ぶ時間のため」が1件、「コミュニティセンター」が1件となっています。



問 28 その他の内訳

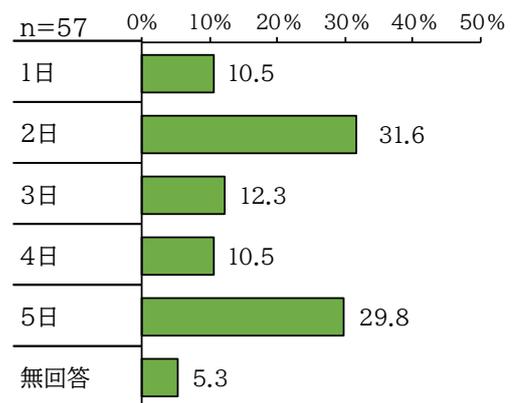
内容	件数
公園	24
友達と遊ぶ時間のため	1
コミュニティセンター	1

※平成 30 年度調査の「放課後児童クラブ(民立)」は令和6年度調査では「放課後児童クラブ(民間)」として集計しています。

週あたりの日数

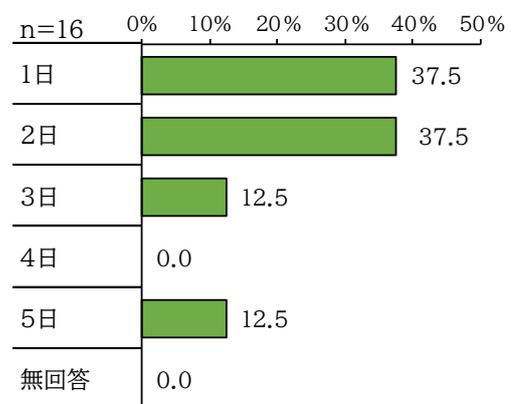
1. 自宅

「2日」が31.6%で最も高く、次いで「5日」が29.8%、「3日」が12.3%となっています。



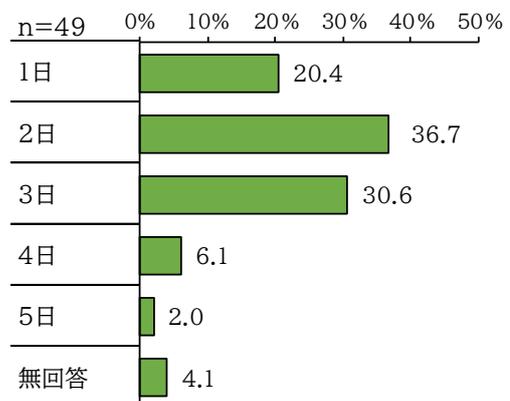
2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」「2日」がともに37.5%で最も高く、次いで「3日」「5日」がともに12.5%となっています。



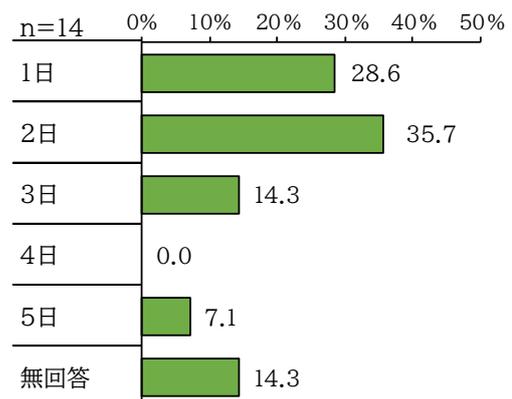
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」が36.7%で最も高く、次いで「3日」が30.6%、「1日」が20.4%となっています。



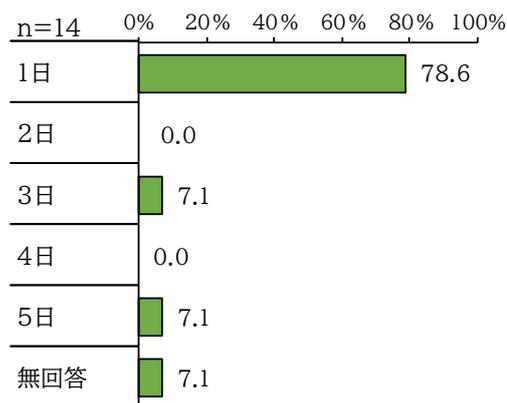
4. 児童館

「2日」が35.7%で最も高く、次いで「1日」が28.6%、「3日」が14.3%となっています。



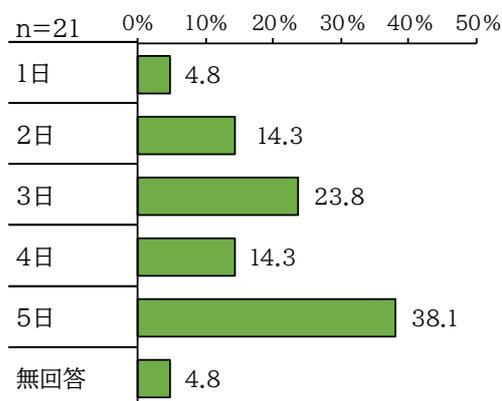
5. 子ども教室(小学校)

「1日」が78.6%で最も高く、次いで「3日」「5日」がともに7.1%となっています。



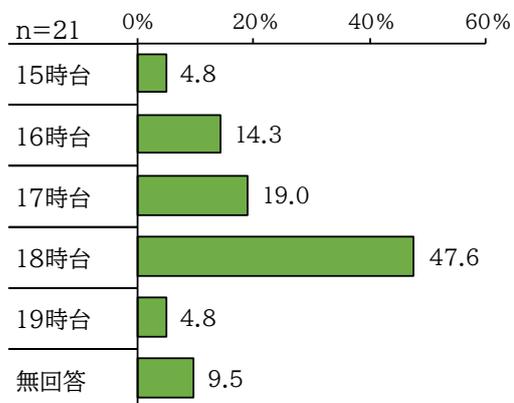
6. 放課後児童クラブ(公立)

「5日」が38.1%で最も高く、次いで「3日」が23.8%、「2日」「4日」がともに14.3%となっています。



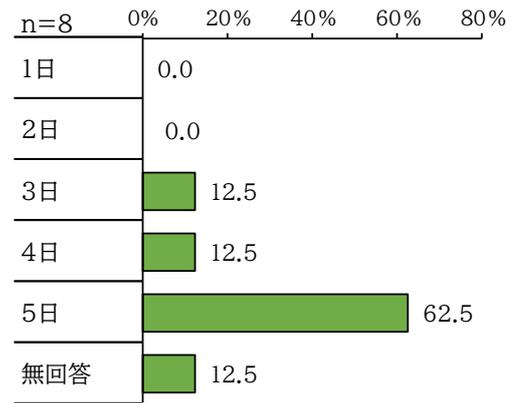
①利用終了時刻

「18時台」が47.6%で最も高く、次いで「17時台」が19.0%、「16時台」が14.3%となっています。



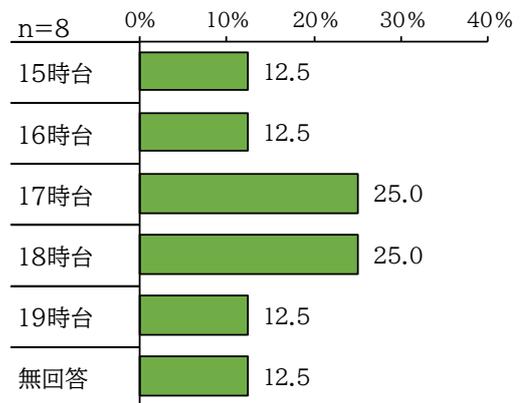
7. 放課後児童クラブ(民間)

「5日」が62.5%で最も高く、次いで「3日」「4日」がともに12.5%となっています。



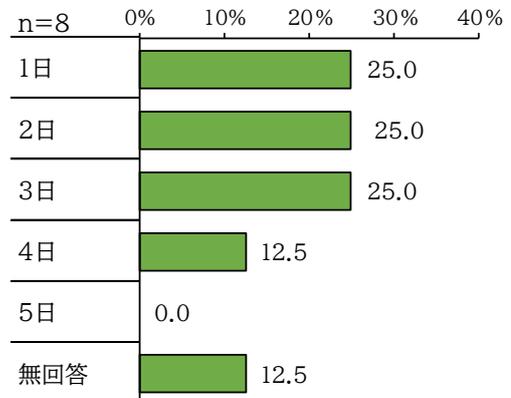
①利用終了時刻

「17時台」「18時台」がともに25.0%で最も高く、次いで「15時台」「16時台」「19時台」がともに12.5%となっています。



8. 放課後等デイサービス

「1日」「2日」「3日」がともに25.0%で最も高く、次いで「4日」が12.5%となっています。

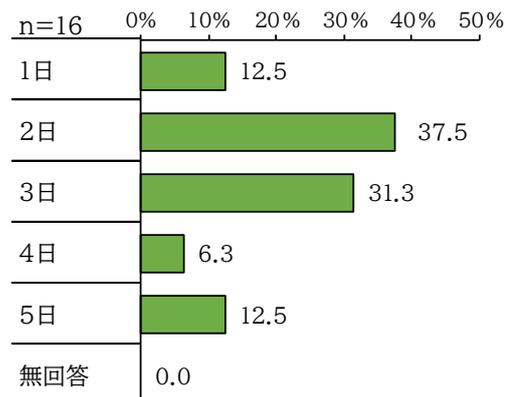


9. ファミリー・サポート・センター

有効回答がありませんでした。

10. その他(公園、ちびっこ広場等)

「2日」が37.5%で最も高く、次いで「3日」が31.3%、「1日」「5日」がともに12.5%となっています。

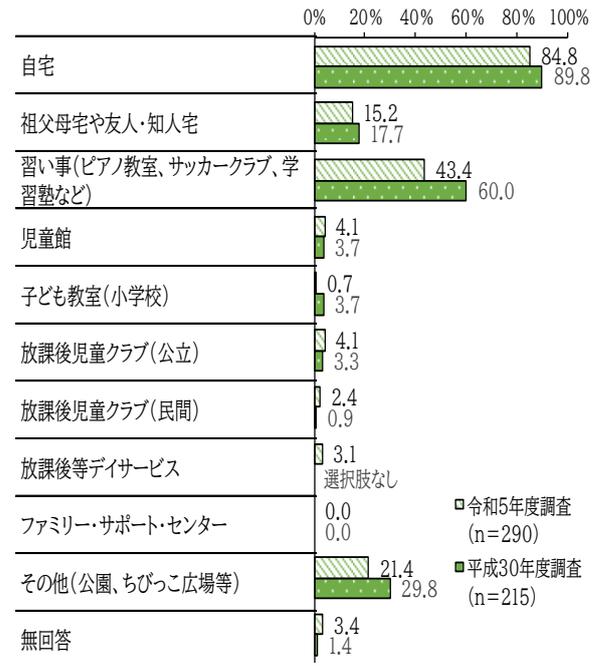


小学生

「自宅」が84.8%で最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が43.4%、「その他(公園、ちびっこ広場等)」が21.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が低くなっています。

令和5年度調査の「その他」の内訳は、「公園」が32件、「学校の校庭で遊ぶ」が6件、「友達と遊ぶ」が2件となっています。



問 14 その他の内訳

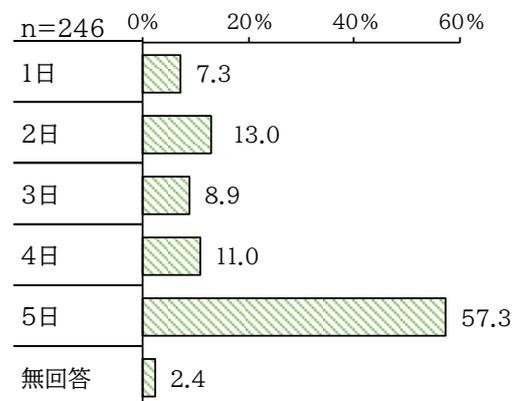
内容	件数
公園	32
学校の校庭で遊ぶ	6
友達と遊ぶ	2
その他	6

※平成 30 年度調査の「放課後児童クラブ(民立)」は令和6年度調査では「放課後児童クラブ(民間)」として集計しています。

週あたりの日数

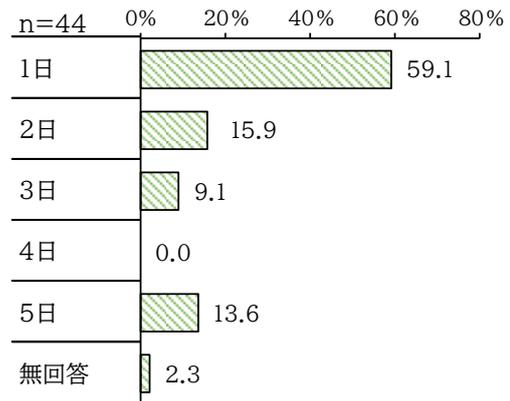
1. 自宅

「5日」が57.3%で最も高く、次いで「2日」が13.0%、「4日」が11.0%となっています。



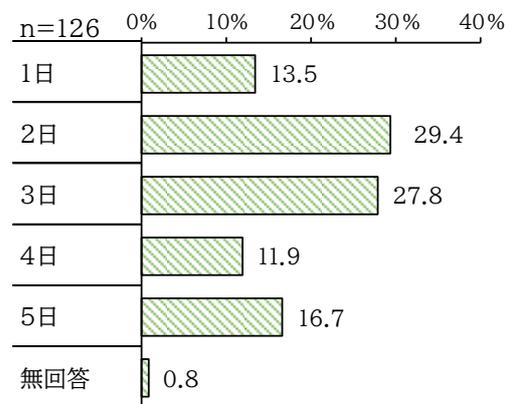
2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」が59.1%で最も高く、次いで「2日」が15.9%、「5日」が13.6%となっています。



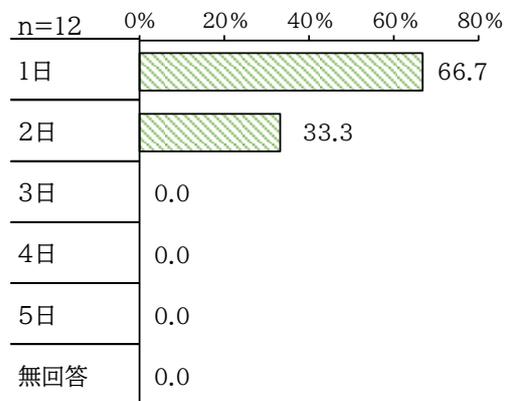
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」が29.4%で最も高く、次いで「3日」が27.8%、「5日」が16.7%となっています。



4. 児童館

「1日」が66.7%で最も高く、次いで「2日」が33.3%となっています。

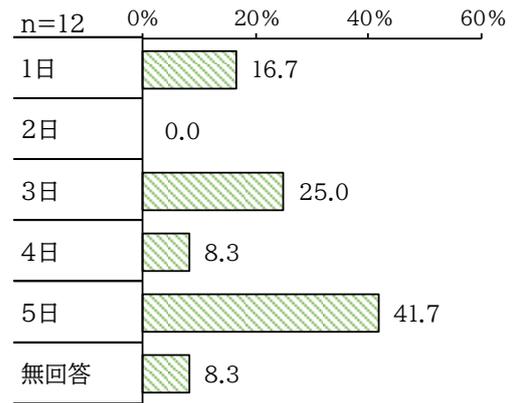


5. 子ども教室(小学校)

「1日」が2件となっています。

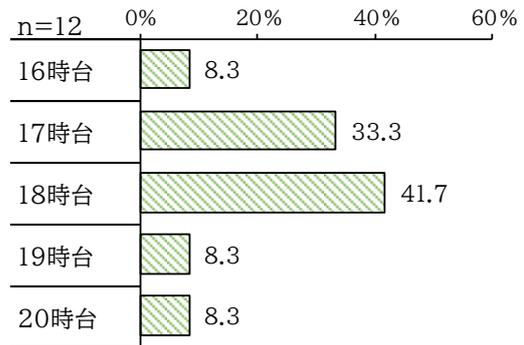
6. 放課後児童クラブ(公立)

「5日」が41.7%で最も高く、次いで「3日」が25.0%、「1日」が16.7%となっています。



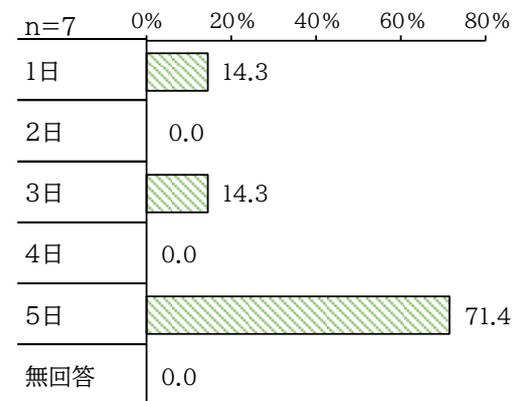
①利用終了時刻

「18時台」が41.7%で最も高く、次いで「17時台」が33.3%、「16時台」「19時台」「20時台」がともに8.3%となっています。



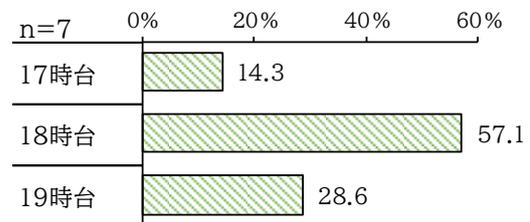
7. 放課後児童クラブ(民間)

「5日」が71.4%で最も高く、次いで「1日」「3日」がともに14.3%となっています。



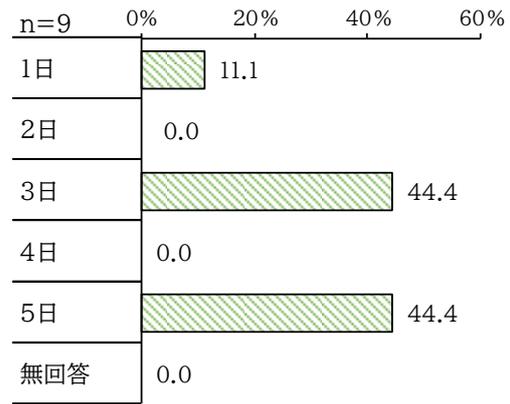
①利用終了時刻

「18時台」が57.1%で最も高く、次いで「19時台」が28.6%、「17時台」が14.3%となっています。



8. 放課後等デイサービス

「3日」「5日」がともに44.4%で最も高く、次いで「1日」が11.1%となっています。

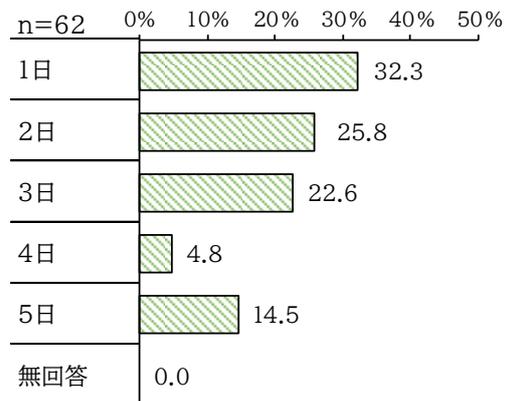


9. ファミリー・サポート・センター

有効回答がありませんでした。

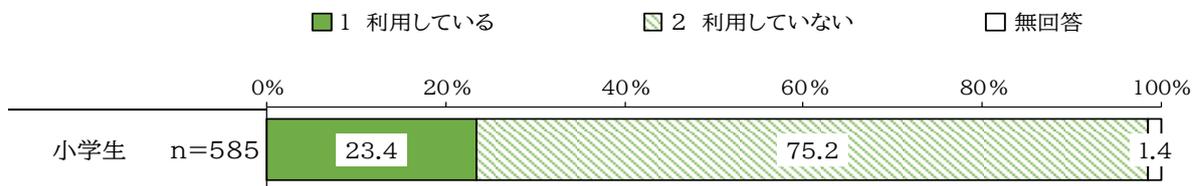
10. その他(公園、ちびっこ広場等)

「1日」が32.3%で最も高く、次いで「2日」が25.8%、「3日」が22.6%となっています。



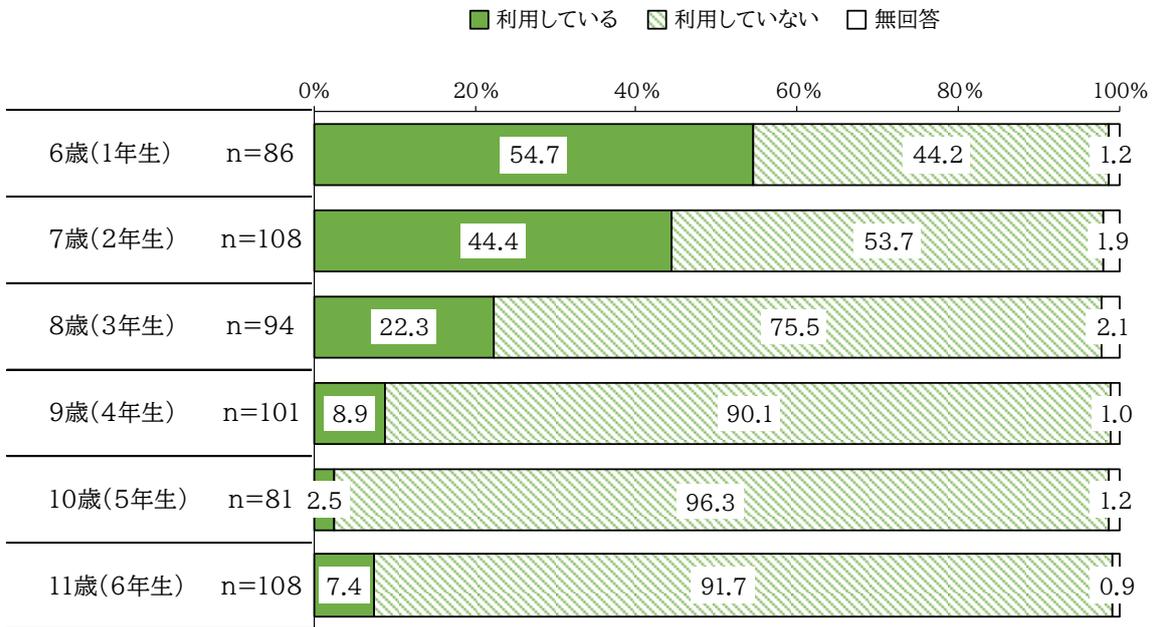
問 月曜日から土曜日に、現在、放課後児童クラブを利用されていますか。
(あてはまる番号に1つに○) 【小学生:問15】

「利用している」が23.4%、「利用していない」が75.2%となっています。



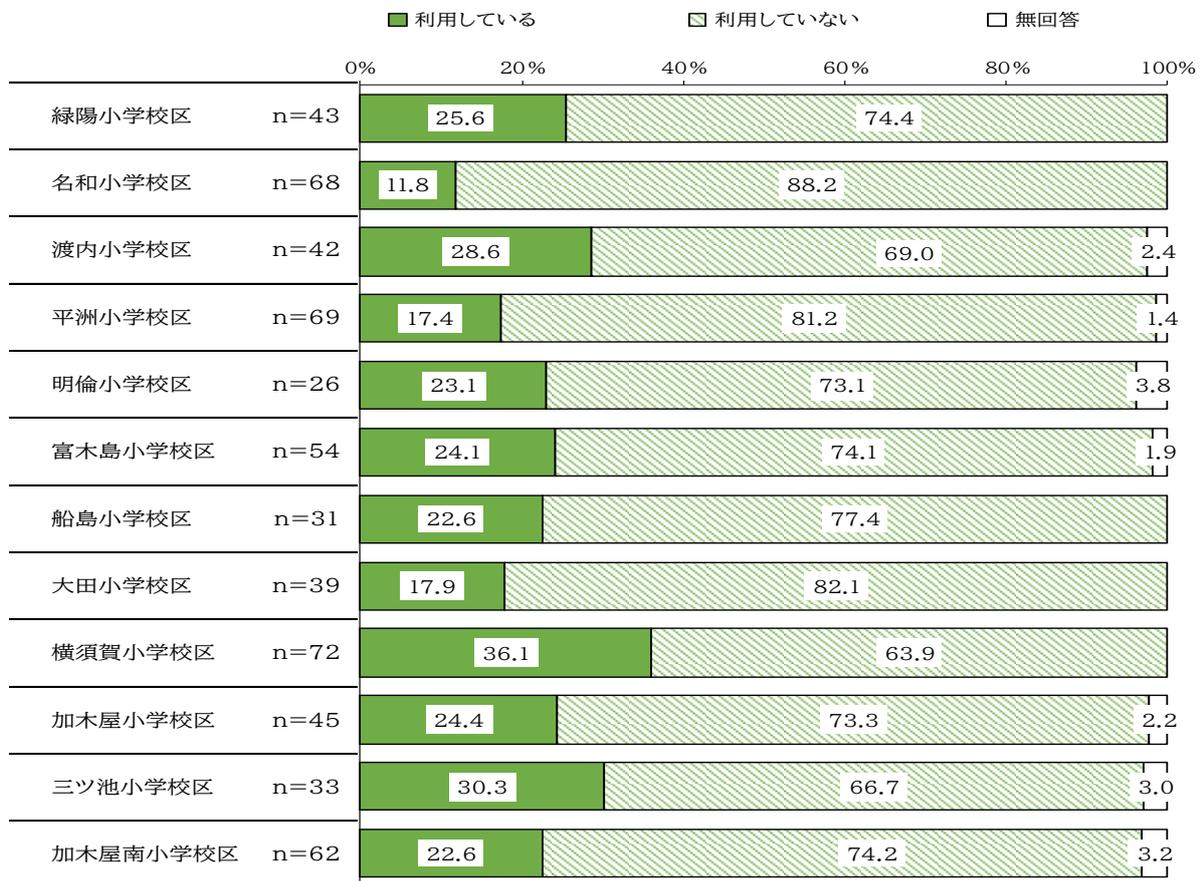
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、6歳(1年生)で「利用している」(54.7%)の割合が高くなっています。



【小学校区別】

小学校区別でみると、他に比べ、横須賀小学校区、三ツ池小学校区で「利用している」(36.1%、30.3%)の割合が高くなっています。



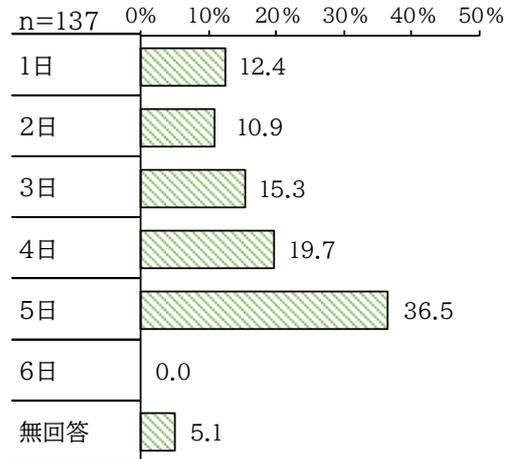
【問15で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。】

問 現在利用している放課後児童クラブについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日当たり何時間(何時まで)利用していますか。枠内に具体的な数字を入れてください。※時間は、必ず【例:(9:00)~(18:00)】のように24時間制で記入してください。

【小学生:問15-1】

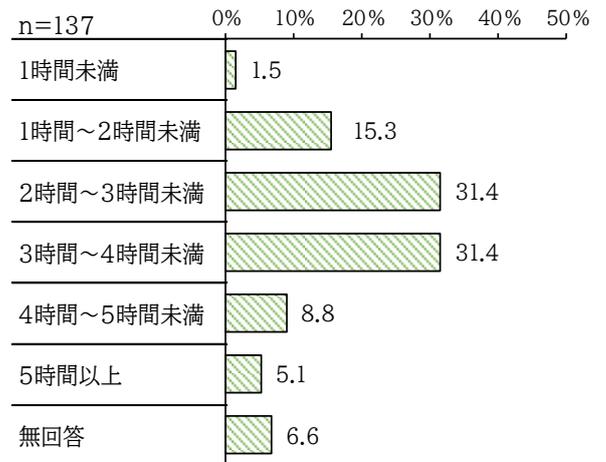
①1週あたりの利用時間

「5日」が36.5%で最も高く、次いで「4日」が19.7%、「3日」が15.3%となっています。



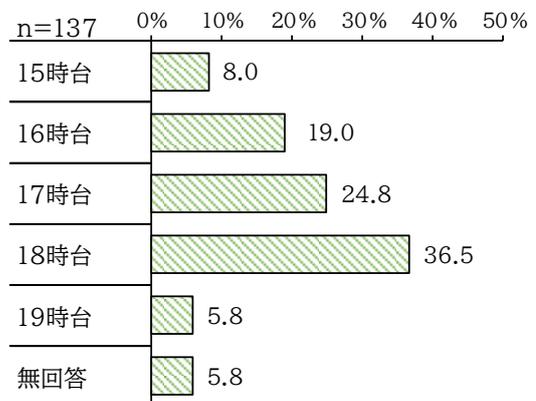
②1日あたりの利用時間

「2時間~3時間未満」「3時間~4時間未満」がともに31.4%で最も高く、次いで「1時間~2時間未満」が15.3%、「4時間~5時間未満」が8.8%となっています。



③終了時刻

「18時台」が36.5%で最も高く、次いで「17時台」が24.8%、「16時台」が19.0%となっています。



	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均	17時22分	17時17分	17時17分	17時16分	17時44分	18時15分	17時46分

(就学前)【問27または問28で「6. 放課後児童クラブ(公立)」に○をつけた方、またはあて名のお子さんが5歳未満の方にかがいます。】

(就学前)問 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、枠内に【例:(9:00)~(18:00)】のように24時間制で入れてください。※サービスの利用にあたっては、費用が発生する場合があります。

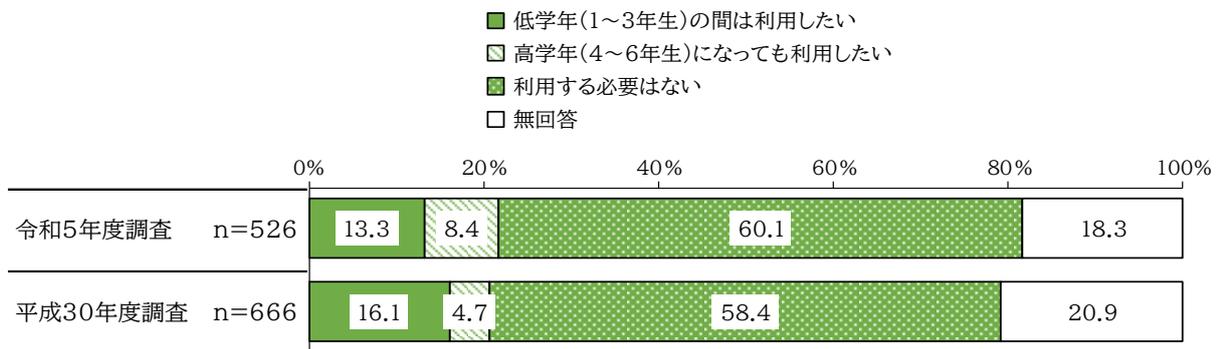
(小学生)問 土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(あてはまる番号に1つに○)また、希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。※時間は、必ず【例:(9:00)~(18:00)】のように24時間制でご記入ください。※サービスの利用にあたっては、利用料費用が発生する可能性があります。 【就学前:問29、小学生:問15-2】

就学前

(1)土曜日

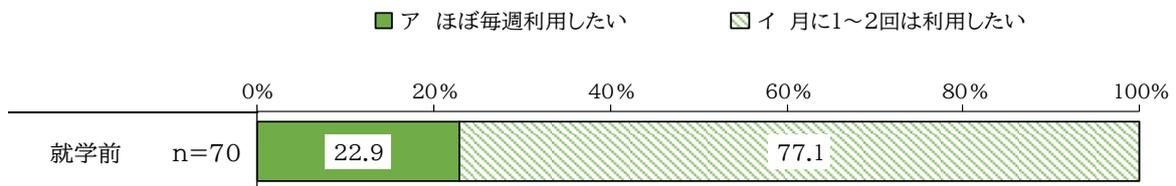
「利用する必要はない」が60.1%で最も高く、次いで「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が13.3%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が8.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



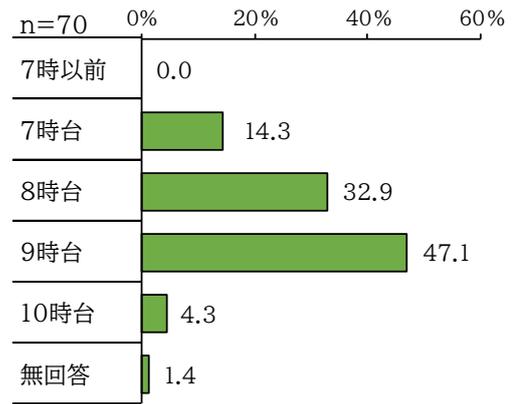
1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい

「ほぼ毎週利用したい」が22.9%、「月に1~2回は利用したい」が77.1%となっています。



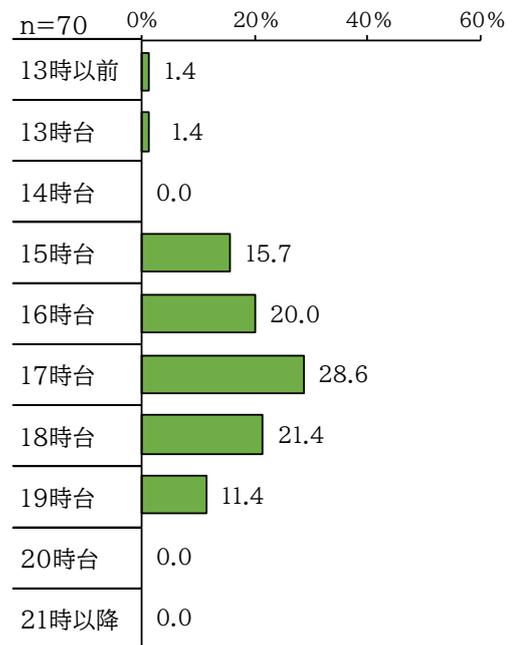
①開始時刻

「9時台」が47.1%で最も高く、次いで「8時台」が32.9%、「7時台」が14.3%となっています。



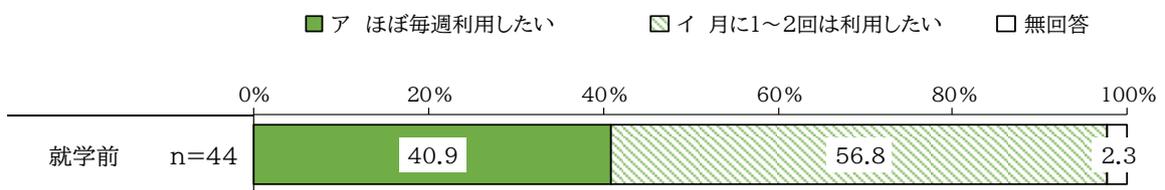
②終了時刻

「17時台」が28.6%で最も高く、次いで「18時台」が21.4%、「16時台」が20.0%となっています。



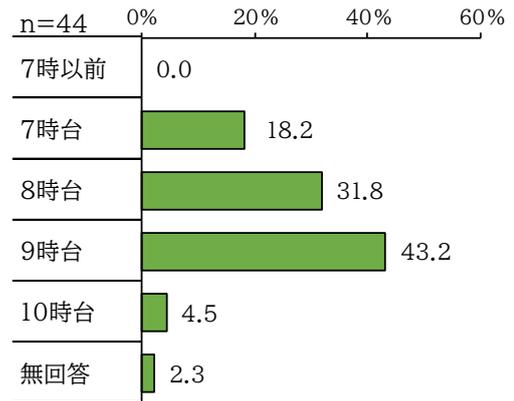
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい

「ほぼ毎週利用したい」が40.9%、「月に1~2回は利用したい」が56.8%となっています。



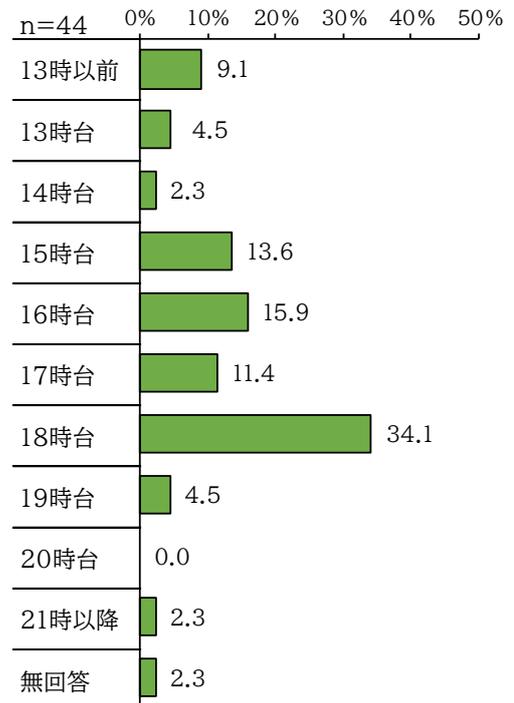
①開始時刻

「9時台」が43.2%で最も高く、次いで「8時台」が31.8%、「7時台」が18.2%となっています。



②終了時刻

「18時台」が34.1%で最も高く、次いで「16時台」が15.9%、「15時台」が13.6%となっています。

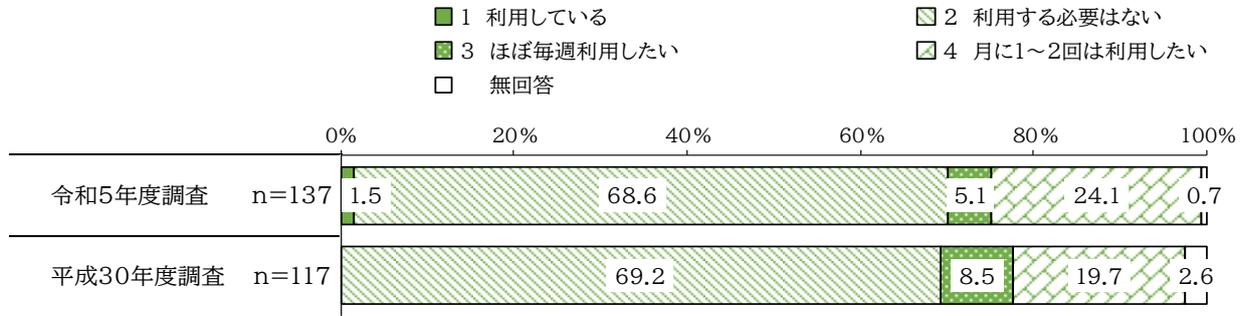


小学生

(1)土曜日

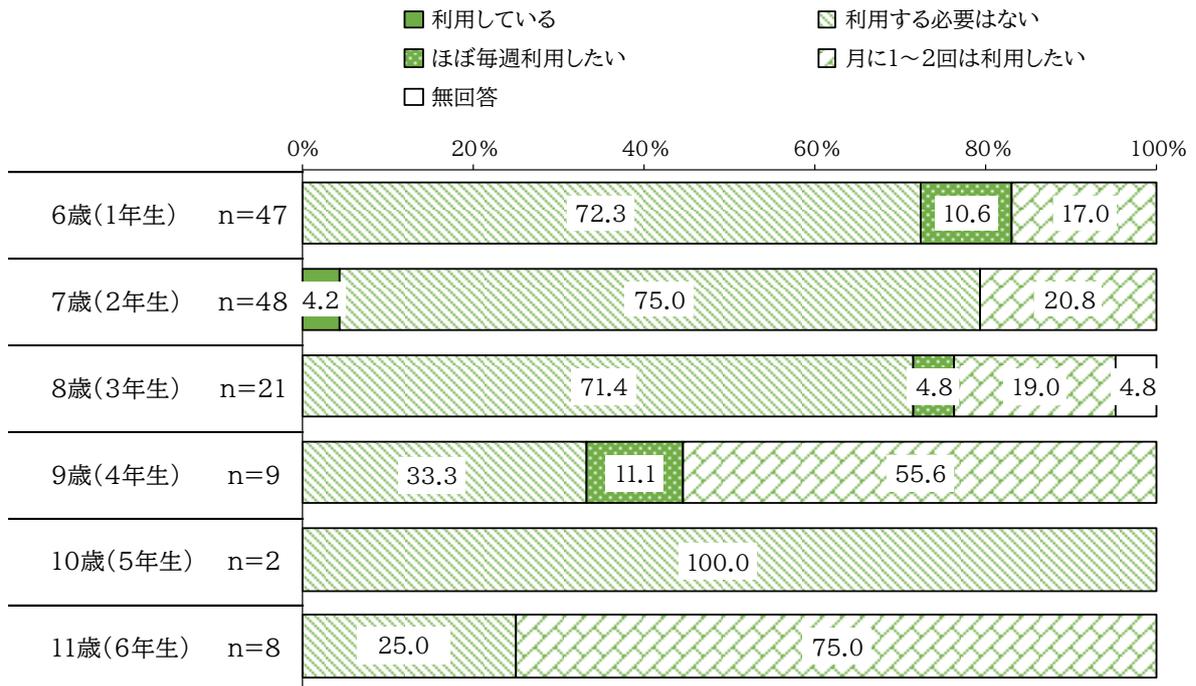
「利用する必要はない」が68.6%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が24.1%、「ほぼ毎週利用したい」が5.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



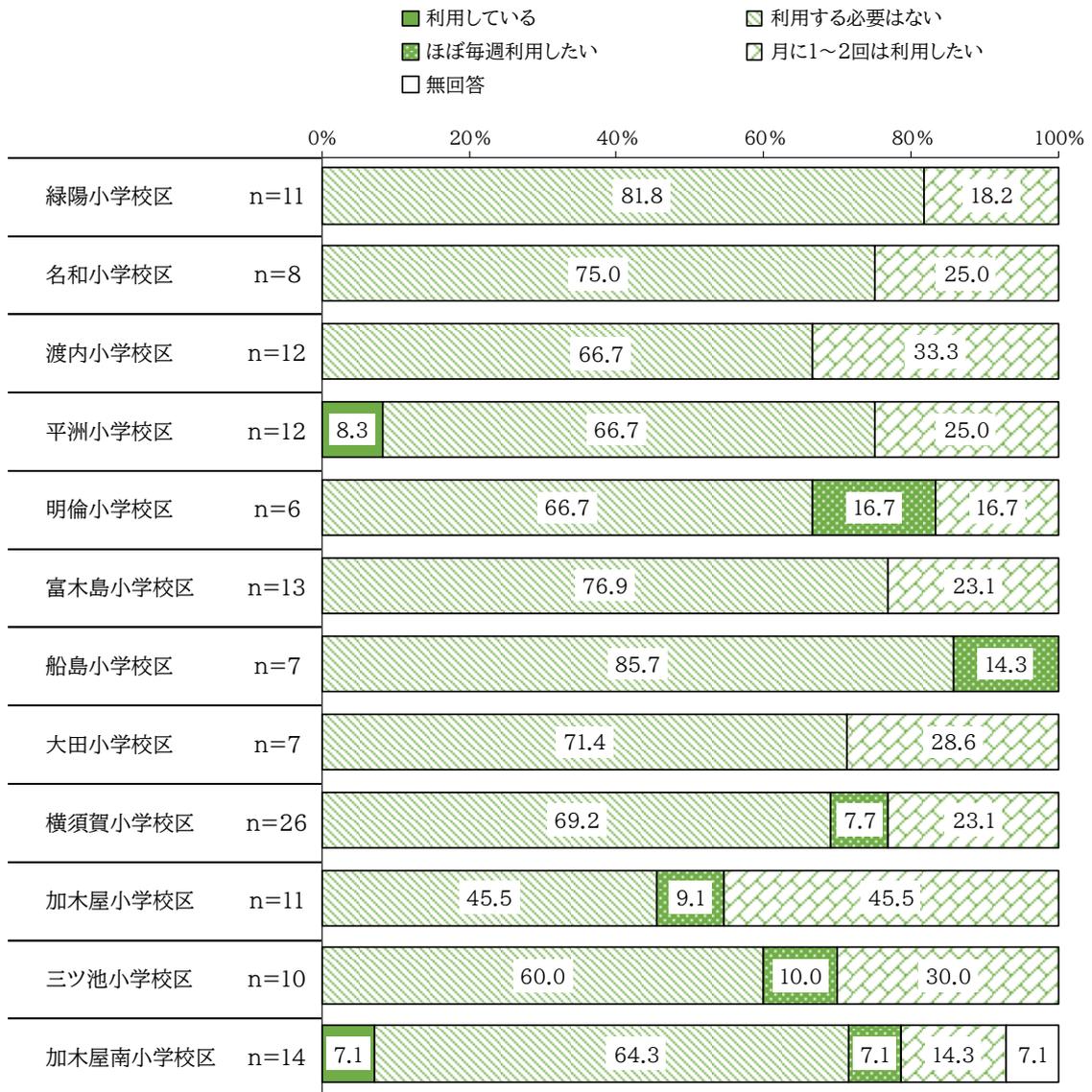
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、6歳(1年生)、7歳(2年生)、8歳(3年生)で「利用する必要はない」(72.3%、75.0%、71.4%)の割合が高くなっています。



【小学校区別】

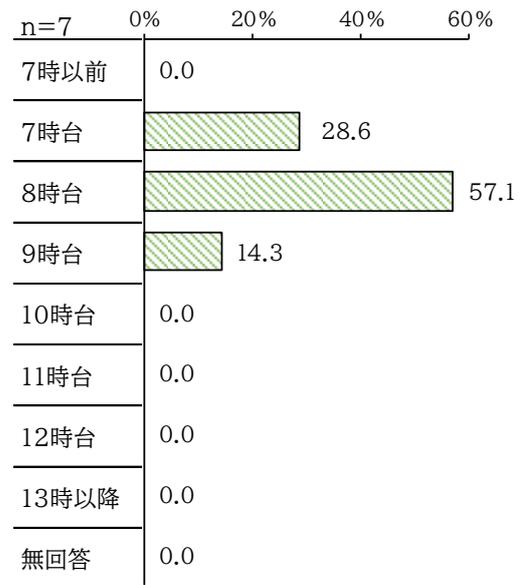
小学校区別でみると、他に比べ、緑陽小学校区、船島小学校区で「利用する必要はない」(81.8%、85.7%)の割合が高くなっています。



3. ほぼ毎週利用したい

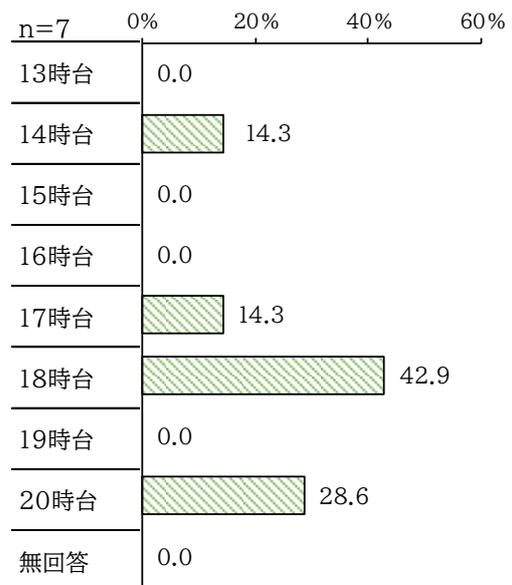
①開始時刻

「8時台」が57.1%で最も高く、次いで「7時台」が28.6%、「9時台」が14.3%となっています。



②終了時刻

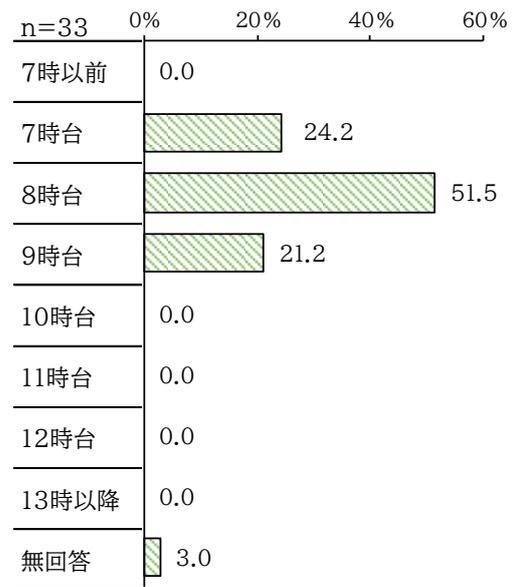
「18時台」が42.9%で最も高く、次いで「20時台」が28.6%、「14時台」「17時台」がともに14.3%となっています。



4. 月に1~2回は利用したい

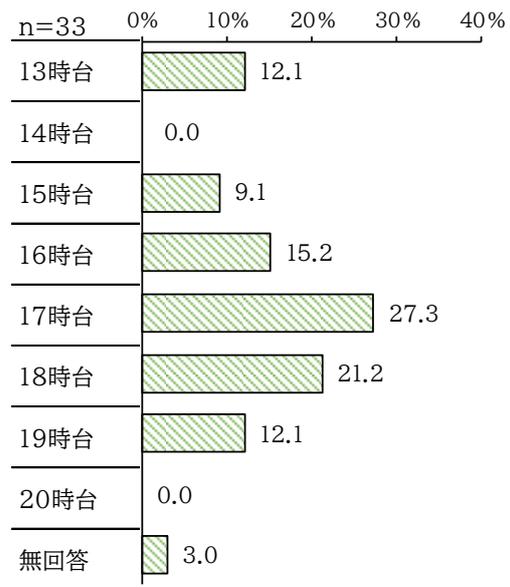
①開始時刻

「8時台」が51.5%で最も高く、次いで「7時台」が24.2%、「9時台」が21.2%となっています。



②終了時刻

「17時台」が27.3%で最も高く、次いで「18時台」が21.2%、「16時台」が15.2%となっています。



土曜日

希望時間(3. ほぼ毎週利用したい、4. 月に1~2回は利用したい)の平均

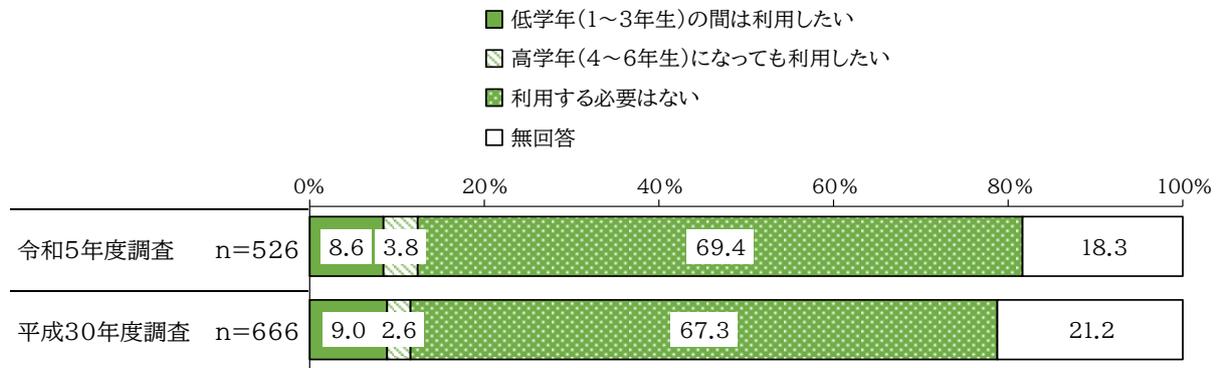
平均	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
希望開始時刻	8時10分	8時15分	8時15分	8時12分	8時07分		7時53分
希望終了時刻	16時59分	17時08分	16時48分	17時20分	17時02分		16時33分

(2)日曜日・祝日

就学前

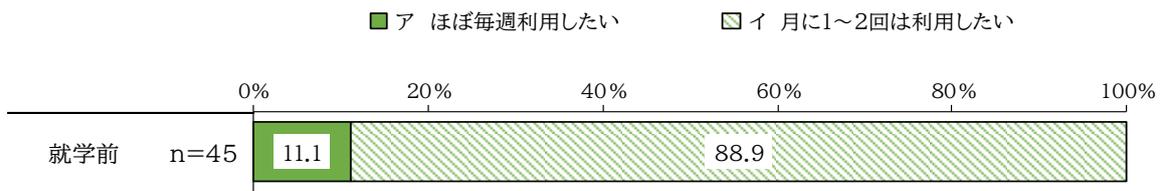
「利用する必要はない」が69.4%で最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が8.6%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が3.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



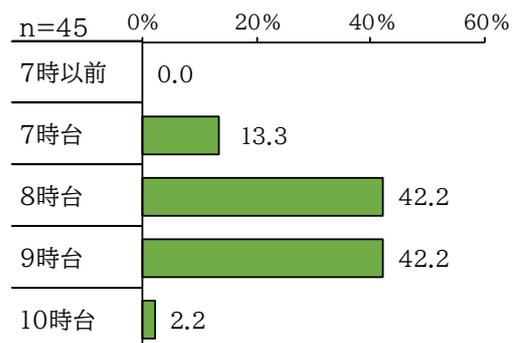
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい

「ほぼ毎週利用したい」が11.1%、「月に1～2回は利用したい」が88.9%となっています。



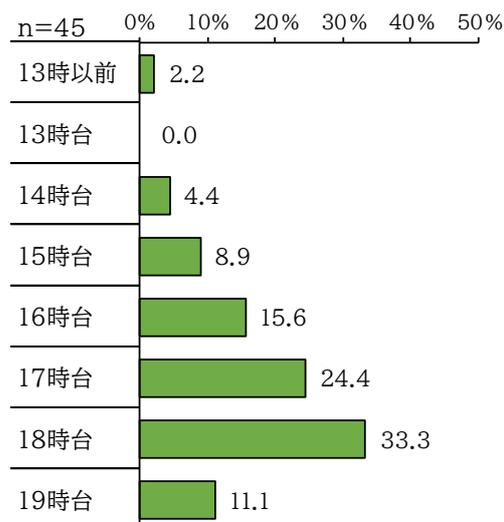
①開始時刻

「8時台」「9時台」がともに42.2%で最も高く、次いで「7時台」が13.3%となっています。



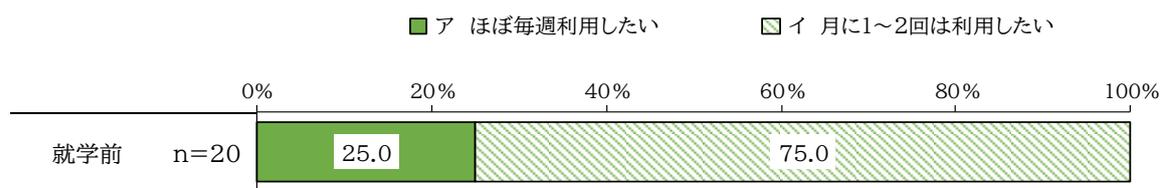
②終了時刻

「18時台」が33.3%で最も高く、次いで「17時台」が24.4%、「16時台」が15.6%となっています。



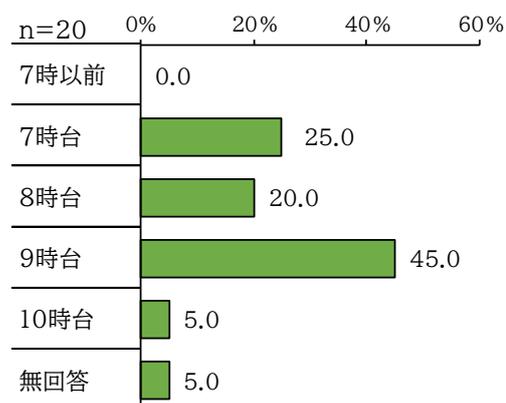
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい

「ほぼ毎週利用したい」が25.0%、「月に1～2回は利用したい」が75.0%となっています。



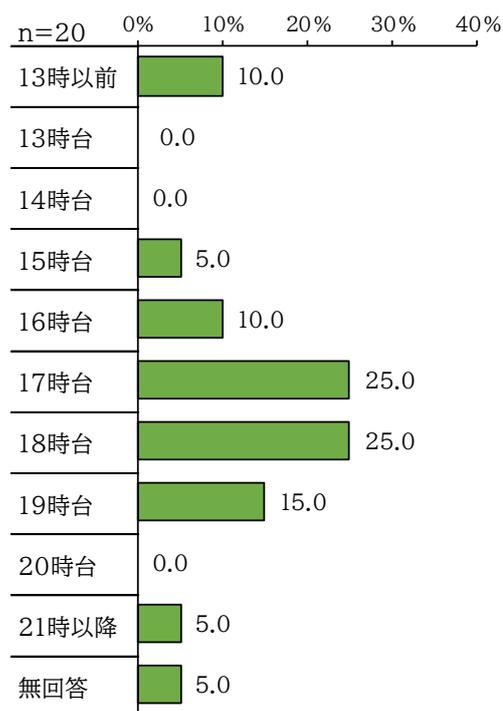
①開始時刻

「9時台」が45.0%で最も高く、次いで「7時台」が25.0%、「8時台」が20.0%となっています。



②終了時刻

「17時台」「18時台」が25.0%で最も高く、次いで「19時台」が15.0%、「13時以前」「16時台」がともに10.0%となっています。

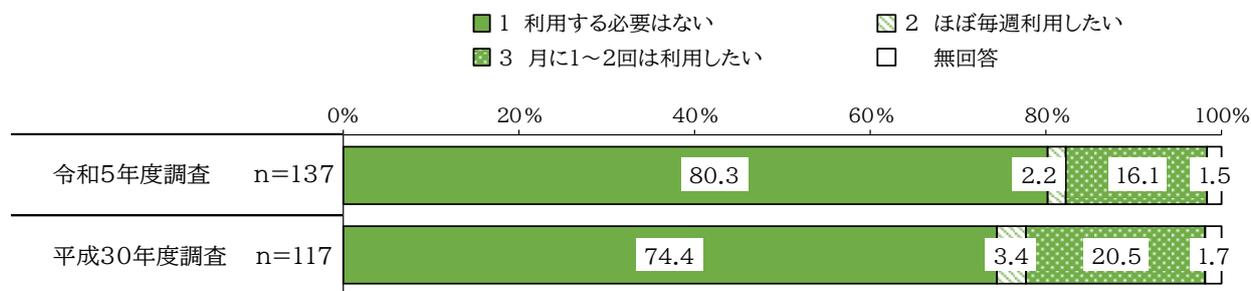


(2)日曜日・祝日

小学生

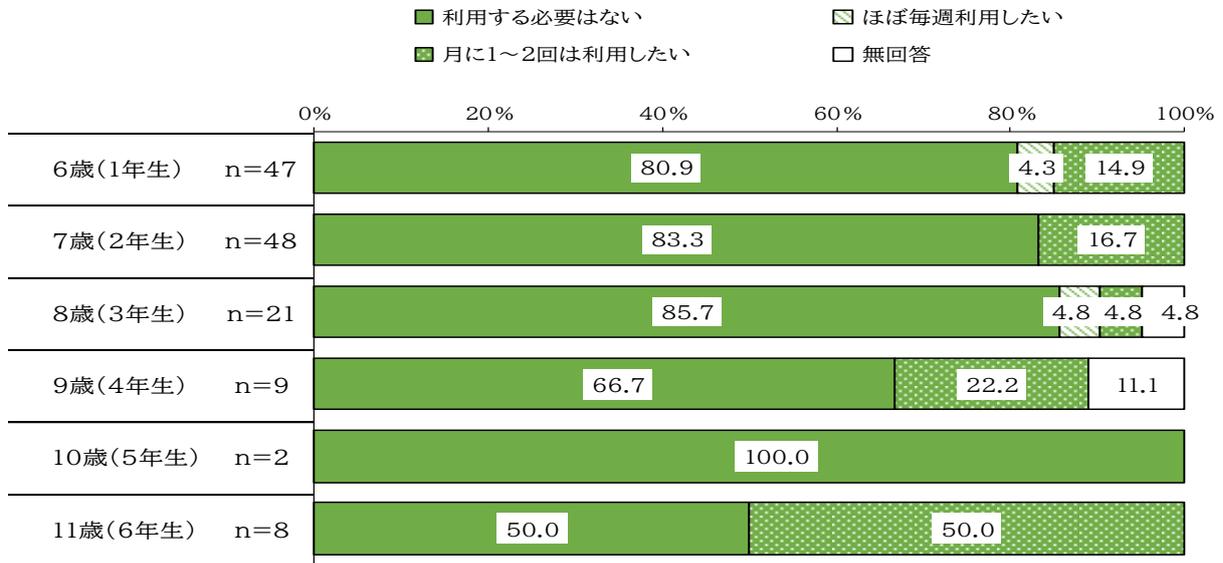
「利用する必要はない」が80.3%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が16.1%、「ほぼ毎週利用したい」が2.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



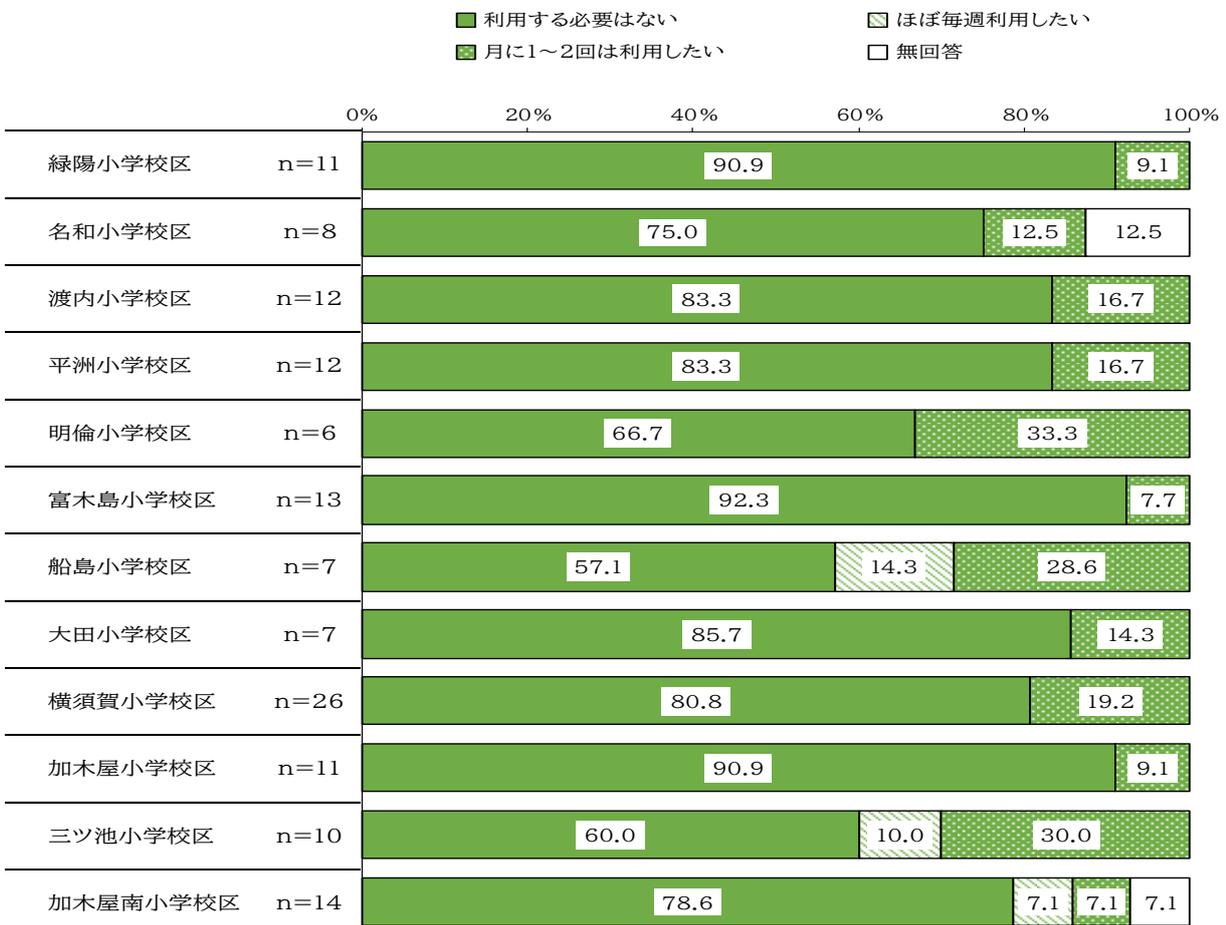
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別では、他に比べ、6歳(1年生)、7歳(2年生)、8歳(3年生)で「利用する必要はない」(80.9%、83.3%、85.7%)の割合が高くなっています。



【小学校区別】

小学校区別でみると、他に比べ、緑陽小学校区、富木島小学校区、加木屋小学校区で「利用する必要はない」(90.9%、92.3%、90.9%)の割合が高くなっています。



2. ほぼ毎週利用したい

①開始時刻

「7時台」「8時台」「9時台」がともに3件となっています。

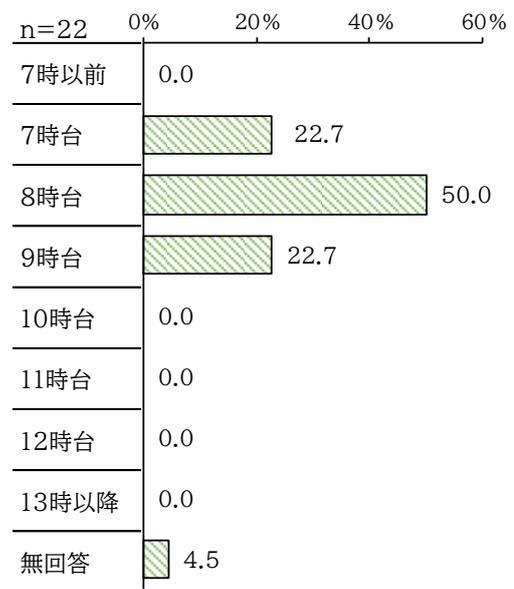
②終了時刻

「20時台」が2件、「18時台」が1件となっています。

3. 月に1～2回は利用したい

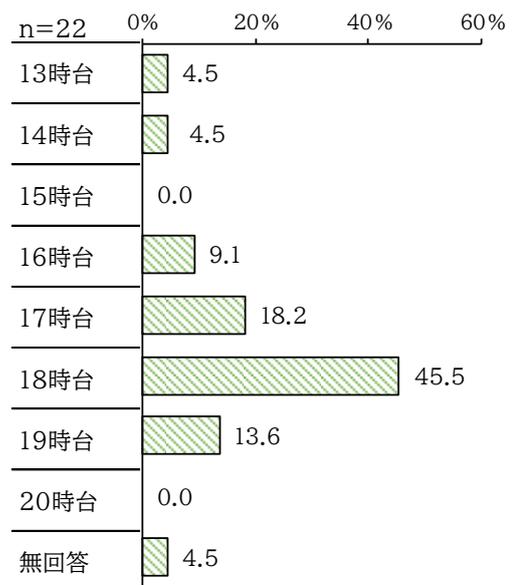
①開始時刻

「8時台」が50.0%で最も高く、次いで「7時台」「9時台」がともに22.7%となっています。



②終了時刻

「18時台」が45.5%で最も高く、次いで「17時台」が18.2%、「19時台」が13.6%となっています。



日曜日

希望時間(2. ほぼ毎週利用したい, 3. 月に1～2回は利用したい)の平均

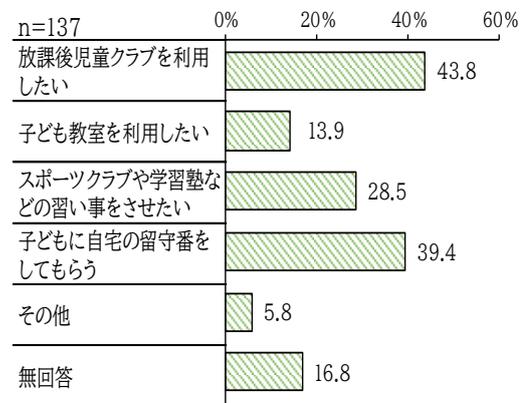
平均	全体	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
希望開始時刻	8時09分	8時25分	8時09分	8時00分	8時00分		7時45分
希望終了時刻	17時41分	17時28分	17時32分	19時30分	18時05分		17時23分

問 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。

(あてはまる番号すべてに○)

また、「1. 放課後児童クラブを利用したい」を選択した場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。 【小学生：問15-3】

「放課後児童クラブを利用したい」が43.8%で最も高く、次いで「子どもに自宅の留守番をもらう」が39.4%、「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が28.5%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、7歳(2年生)で「子ども教室を利用したい」(21.3%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数(件)	放課後児童クラブを利用したい	子ども教室を利用したい	スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい	子どもに自宅の留守番をもらう	その他	無回答
6歳(1年生)	47	34.0	21.3	27.7	42.6	6.4	19.1
7歳(2年生)	48	37.5	4.2	20.8	43.8	4.2	18.8
8歳(3年生)	21	47.6	14.3	28.6	33.3	9.5	19.0
9歳(4年生)	9	88.9	22.2	55.6	44.4	11.1	-
10歳(5年生)	2	50.0	-	50.0	-	-	-
11歳(6年生)	8	75.0	-	25.0	12.5	-	12.5

【小学校区別】

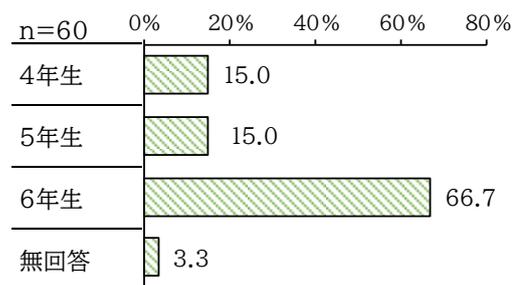
小学校区別でみると、他に比べ、加木屋小学校区で「放課後児童クラブを利用したい」(63.6%)の割合が高くなっています。また、三ツ池小学校区で「子どもに自宅の留守番をしてもらおう」(80.0%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数 (件)	放課後児童クラブを利用したい	子ども教室を利用したい	スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい	子どもに自宅の留守番をしてもらおう	その他	無回答
緑陽小学校区	11	27.3	18.2	27.3	18.2	-	36.4
名和小学校区	8	25.0	12.5	25.0	37.5	25.0	12.5
渡内小学校区	12	50.0	25.0	33.3	50.0	8.3	-
平洲小学校区	12	41.7	-	33.3	41.7	-	16.7
明倫小学校区	6	50.0	66.7	33.3	50.0	-	-
富木島小学校区	13	46.2	-	23.1	46.2	7.7	7.7
船島小学校区	7	57.1	-	14.3	42.9	-	14.3
大田小学校区	7	42.9	14.3	42.9	71.4	14.3	-
横須賀小学校区	26	46.2	3.8	26.9	19.2	7.7	30.8
加木屋小学校区	11	63.6	27.3	36.4	27.3	-	9.1
三ツ池小学校区	10	40.0	30.0	20.0	80.0	-	20.0
加木屋南小学校区	14	35.7	7.1	28.6	35.7	7.1	21.4

1. 放課後児童クラブを利用したい 学年

「6年生」が66.7%で最も高く、次いで「4年生」「5年生」がともに15.0%となっています。



(就学前)【問29で(1)土曜日(2)日曜日・祝日のそれぞれで「1.低学年(1～3年生)の間は利用したい」の「イ 月に1～2回は利用したい」、「2.高学年(4～6年生)になっても利用したい」の「イ 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。】

(小学生)【問15-2で(1)土曜日で「3.ほぼ毎週利用したい」または「4.月に1～2回は利用したい」、(2)日曜日・祝日で「2.ほぼ毎週利用したい」または「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。】

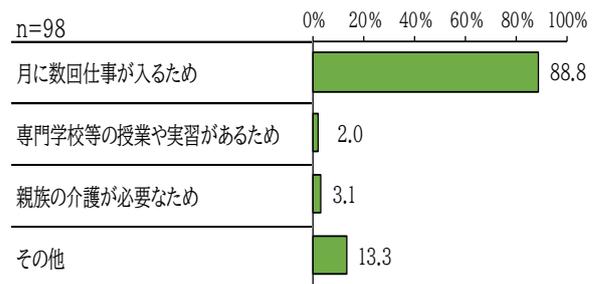
問 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

【就学前:問29-1、小学生:15-4】

就学前

「月に数回仕事が入るため」が88.8%で最も高く、次いで「親族の介護が必要なため」が3.1%、「専門学校等の授業や実習があるため」が2.0%となっています。

「その他」の内訳は、「リフレッシュのため」が4件となっています。

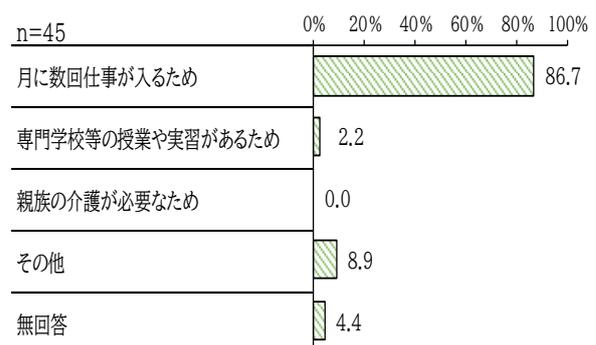


問 29-1 その他の内訳

内容	件数
リフレッシュのため	4
上の子が今1年生で、友達がほとんど児童クラブに通っていて、帰宅しても近所に遊ぶ子がいないため	1
残業で終わらなかったことをしたり、家のことをするため	1
毎週母親は仕事だが、父や兄弟(家族)との時間も必要だと思う	1
通院とアルバイトをしたいから	1
主人が土曜日祝日が仕事の時があり私が婦人科の検査等子どもを連れてきにくい場合	1
父親が土日必ず休みにはならない。母親がまだ就労していないが可能性として	1

小学生

「月に数回仕事が入るため」が86.7%で最も高く、「専門学校等の授業や実習があるため」が2.2%となっています。



(就学前)問 小学校低学年(1~3年生)の放課後児童クラブ(公立)が有料になった場合でも利用しますか。(あてはまる番号1つに○)

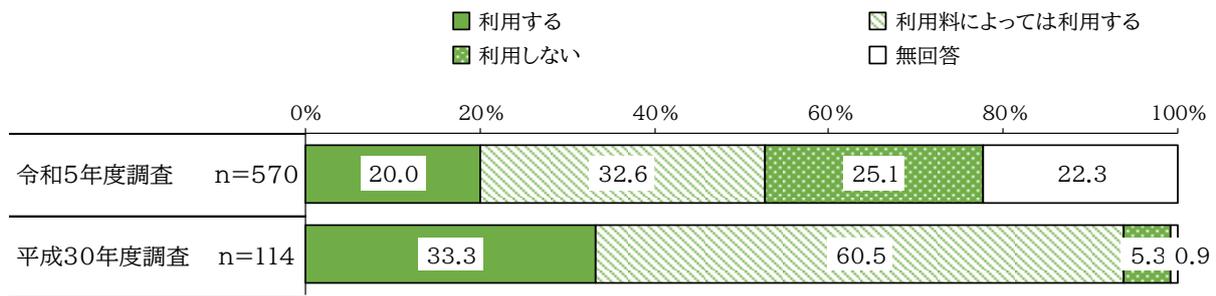
(小学生)問 小学校低学年(1~3年生)の放課後児童クラブ(公立)が有料になった場合でも利用したい(します)ですか。(あてはまる番号に1つに○)

【就学前:問30、小学生:15-5】

就学前

「利用料によっては利用する」が32.6%で最も高く、次いで「利用しない」が25.1%、「利用する」が20.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「利用料によっては利用する」の割合が低くなっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0~4歳で「利用料によっては利用する」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数(件)	利用する	利用料によっては利用する	利用しない	無回答
0歳	158	15.8	35.4	28.5	20.3
1歳	69	14.5	31.9	30.4	23.2
2歳	77	20.8	32.5	24.7	22.1
3歳	96	18.8	33.3	29.2	18.8
4歳	84	26.2	34.5	14.3	25.0
5歳	78	28.2	24.4	23.1	24.4

【小学校区別】

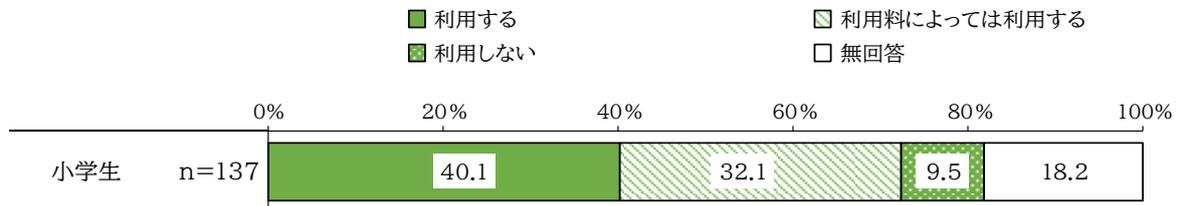
小学校区別でみると、渡内小学校区、加木屋小学校区で「利用料によっては利用する」(45.9%、41.7%)の割合が高くなっています。

単位:%

区分	回答者数 (件)	利用 する	利用 料によ っては	利用 しない	無 回 答
緑陽小学校区	38	21.1	23.7	39.5	15.8
名和小学校区	67	11.9	35.8	34.3	17.9
渡内小学校区	37	13.5	45.9	24.3	16.2
平洲小学校区	60	20.0	31.7	20.0	28.3
明倫小学校区	21	33.3	14.3	33.3	19.0
富木島小学校区	59	15.3	35.6	27.1	22.0
船島小学校区	26	15.4	38.5	7.7	38.5
大田小学校区	53	28.3	37.7	17.0	17.0
横須賀小学校区	63	22.2	28.6	30.2	19.0
加木屋小学校区	48	20.8	41.7	14.6	22.9
三ツ池小学校区	31	25.8	25.8	29.0	19.4
加木屋南小学校区	55	25.5	25.5	20.0	29.1
わからない	9	-	11.1	44.4	44.4

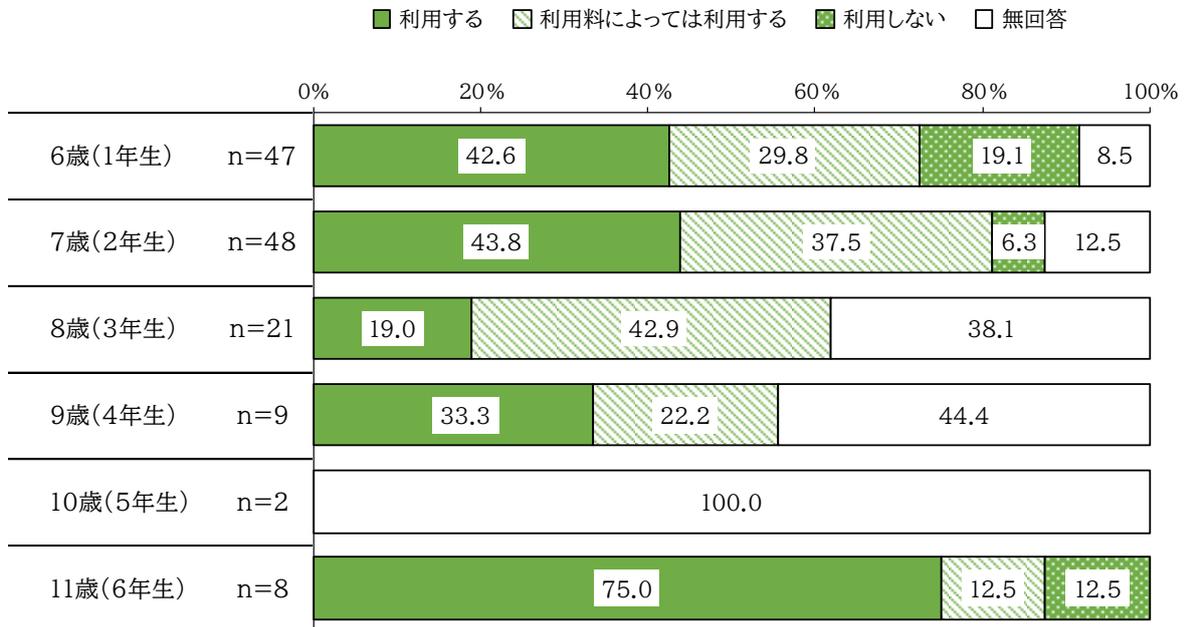
小学生

「利用する」が40.1%で最も高く、次いで「利用料によっては利用する」が32.1%、「利用しない」が9.5%となっています。



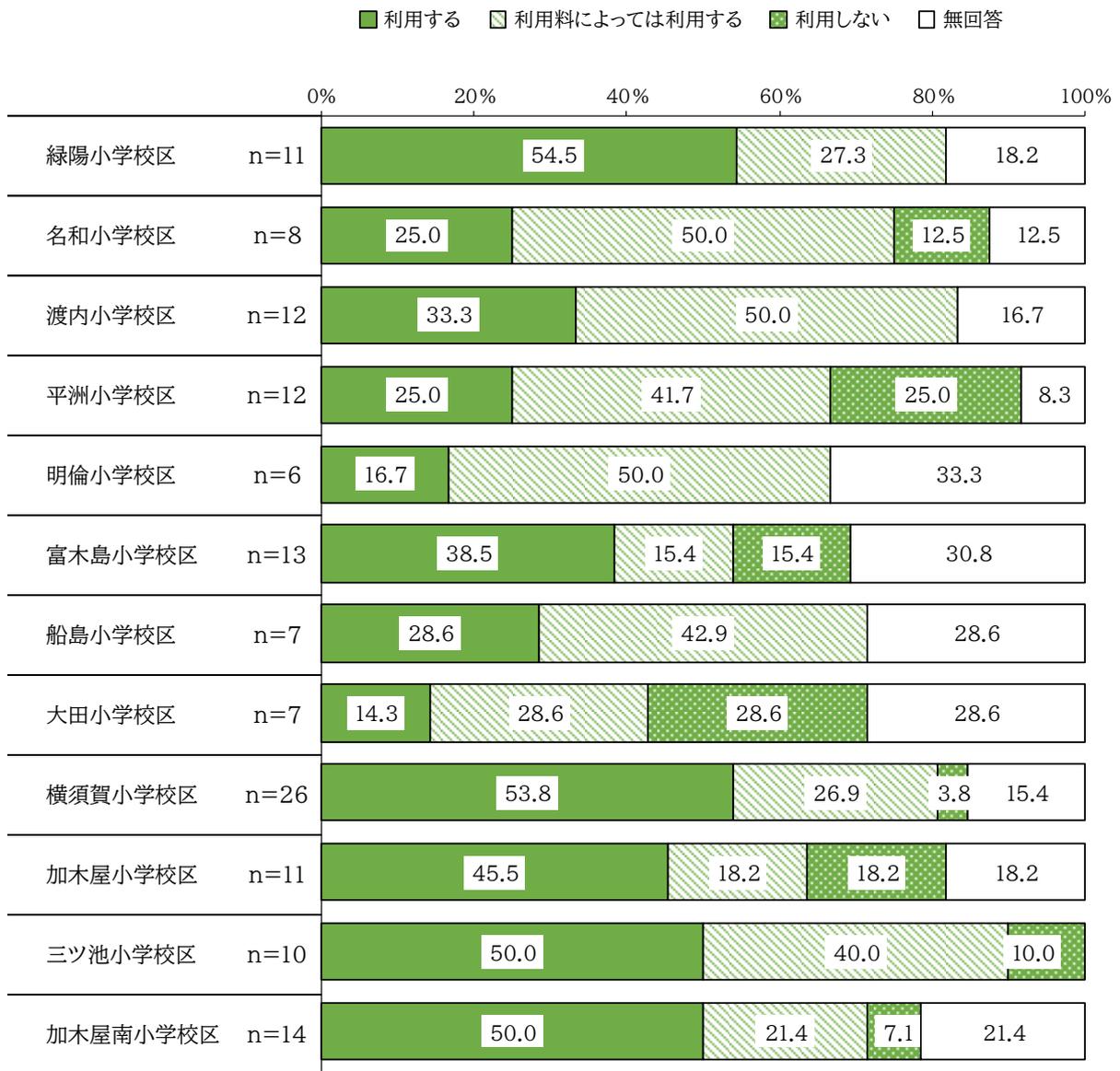
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、8歳(3年生)で「利用料によっては利用する」(42.9%)の割合が高くなっています。



【小学校区別】

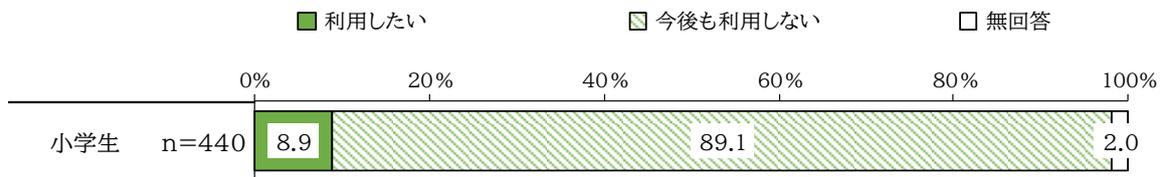
小学校区別でみると、他に比べ、名和小学校区、渡内小学校区、明倫小学校区で「利用料によっては利用する」(ともに50.0%)の割合が高くなっています。



【問15で「2. 利用していない」に○をつけた方にかがいます。】

問 封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。(あてはまる番号に1つに○)また、希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。※時間は、必ず【例:(9:00)~(18:00)】のように24時間制でご記入ください。※利用にあたっては、一定の費用が発生する場合があります。 【小学生:問16】

「利用したい」が8.9%、「今後も利用しない」が89.1%となっています。



1. 利用したい

① 平日の利用希望

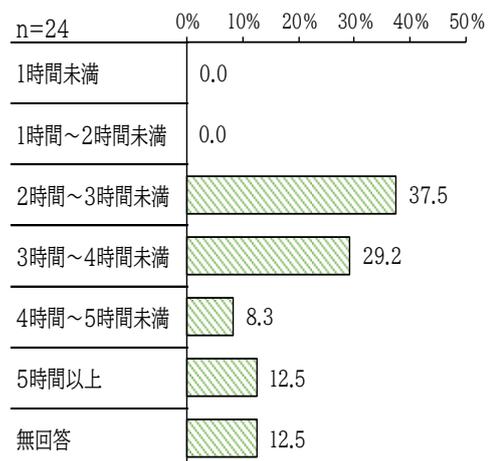
「ある」が61.5%、「ない」が33.3%となっています。



1. ある

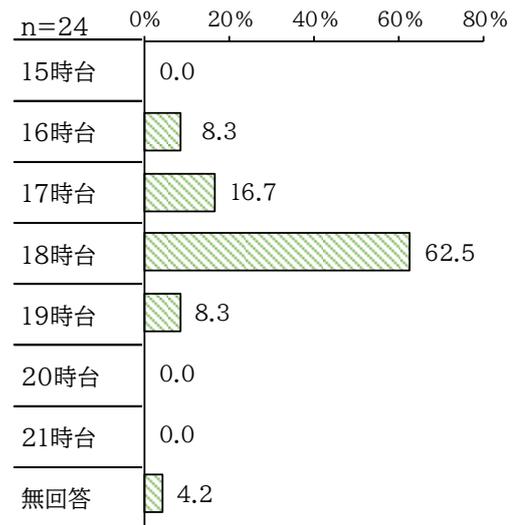
ア 1日あたりの利用時間

「2時間~3時間未満」が37.5%で最も高く、次いで「3時間~4時間未満」が29.2%、「5時間以上」が12.5%となっています。



イ 1日あたりの利用終了時刻

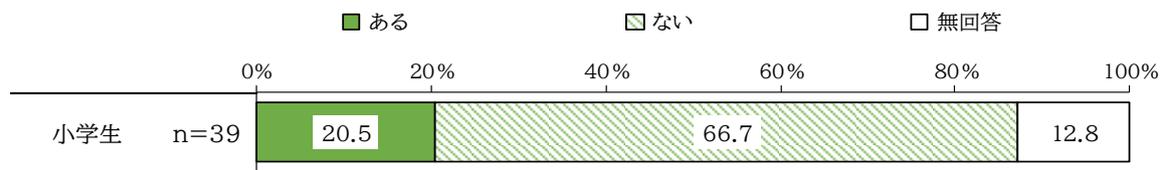
「18時台」が62.5%で最も高く、次いで「17時台」が16.7%、「16時台」「19時台」がともに8.3%となっています。



1. 利用したい

②土曜日の利用希望

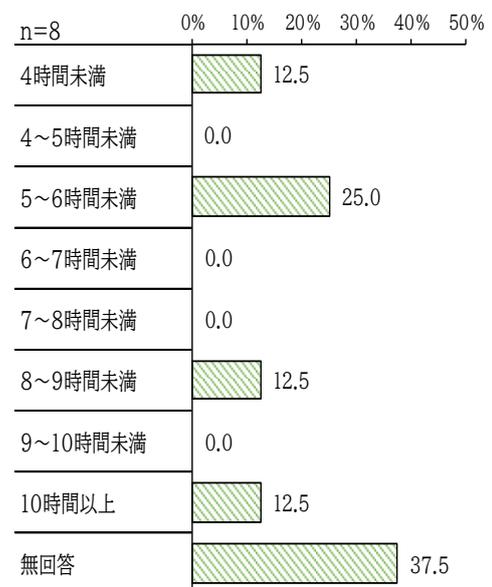
「ある」が20.5%、「ない」が66.7%となっています。



1. ある

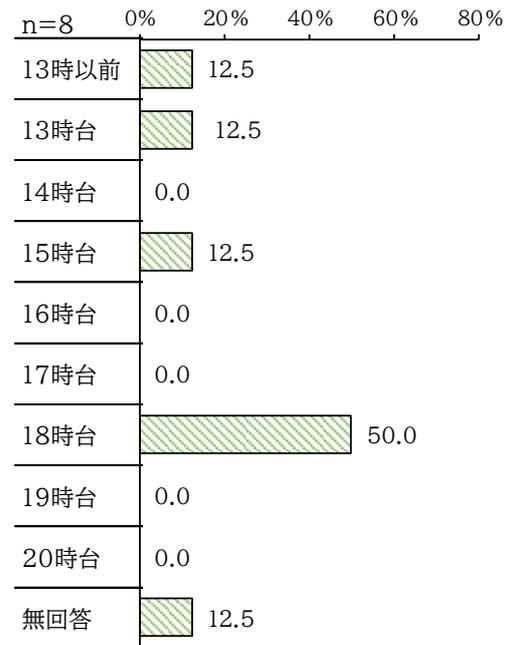
ア 1日あたりの利用時間

「5～6時間未満」が25.0%で最も高く、次いで「4時間未満」「8～9時間未満」「10時間以上」がともに12.5%となっています。



イ 1日あたりの利用終了時刻

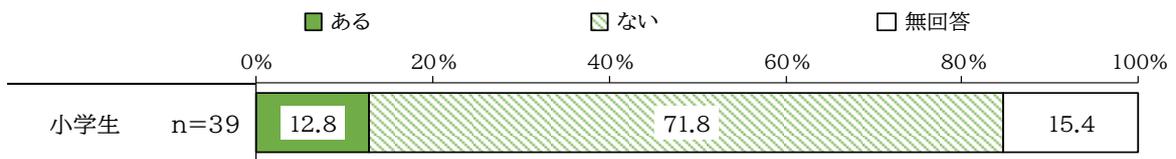
「18時台」が50.0%で最も高く、次いで「13時以前」「13時台」「15時台」がともに12.5%となっています。



1. 利用したい

③日曜日・祝日の希望利用

「ある」が12.8%、「ない」が71.8%となっています。



1. ある

ア 1日あたりの利用時間

「8時間～9時間未満」が2件、「10時間以上」が1件となっています。

イ 1日あたりの利用終了時刻

「18時台」が2件、「20時台」が1件となっています。

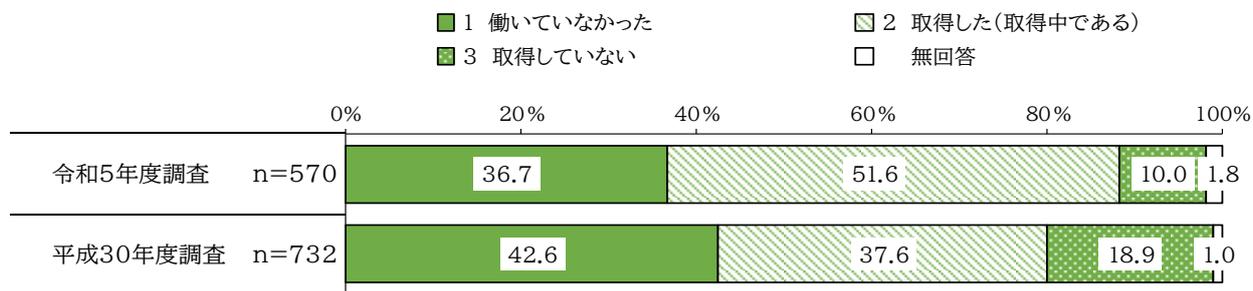
(11) 育児休業など、仕事と子育ての両立について

問 封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。父母それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、「3.取得していない」に○をつけた方は、その理由を枠内の選択肢の中からあてはまる番号すべてを選び、その番号を記入してください。 【就学前:問31】

(1) 母親

「取得した(取得中である)」が51.6%で最も高く、次いで「働いていなかった」が36.7%、「取得していない」が10.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「取得した(取得中である)」の割合が高くなっています。

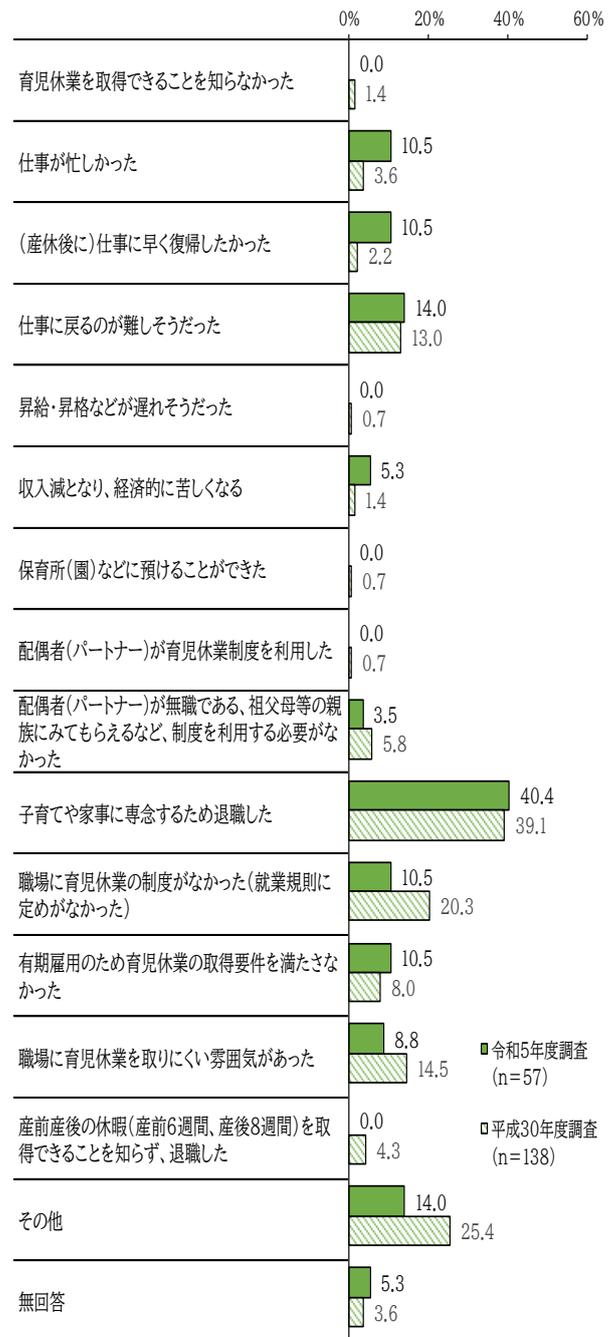


育児休業を取得していない理由

「子育てや家事に専念するため退職した」が40.4%で最も高く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」が14.0%、「仕事が忙しかった」「(産休後に)仕事に早く復帰したかった」「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」がともに10.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」の割合が低くなっています。

令和5年度調査の「その他」の内訳は、「自営業・フリーランスだったため」が4件、「パートなので育児休暇がなかったため」が2件となっています。



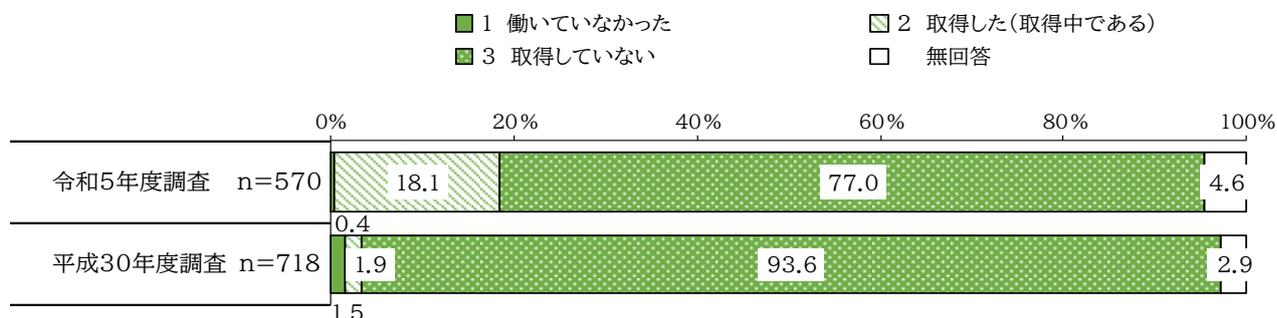
問 31 その他の内訳

内容	件数
自営業・フリーランスだったため	4
パートなので育児休暇がなかったため	2
父親の仕事をサポートしているため	1
職場に連れて行っていた	1
不当に解雇された(保育園に入れる際に再雇用)	1

(2)父親

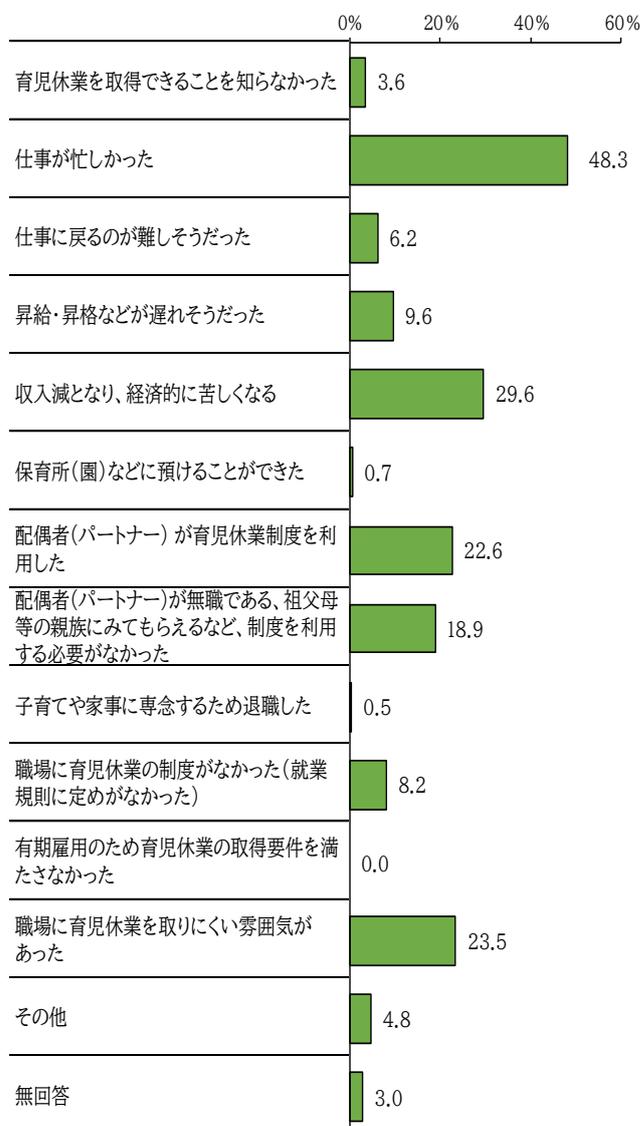
「取得していない」が77.0%で最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が18.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「取得した(取得中である)」の割合が高くなっています。



育児休業を取得していない理由

「仕事が忙しかった」が48.3%で最も高く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」が29.6%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が23.5%となっています。



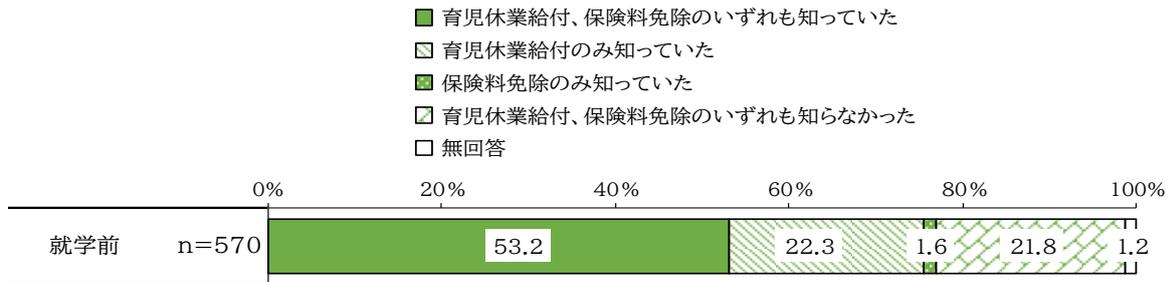
【すべての方にうかがいます。】

問 子どもが1歳(一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月または2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険や厚生年金の保険料が免除になる仕組みがありますが、知っていましたか。

(あてはまる番号1つに○)

【就学前:問31-1】

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が53.2%で最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が22.3%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が21.8%となっています。

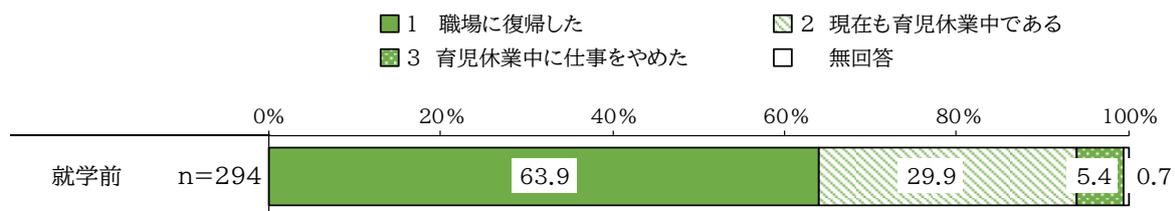


【問31の(1)または(2)で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。】

問 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(あてはまる番号1つに○) 【就学前:問31-2】

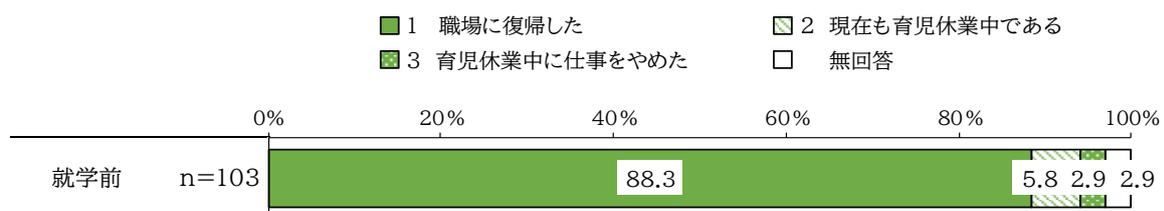
(1)母親

「職場に復帰した」が63.9%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が29.9%、「育児休業中に仕事をやめた」が5.4%となっています。



(2)父親

「職場に復帰した」が88.3%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が5.8%、「育児休業中に仕事をやめた」が2.9%となっています。

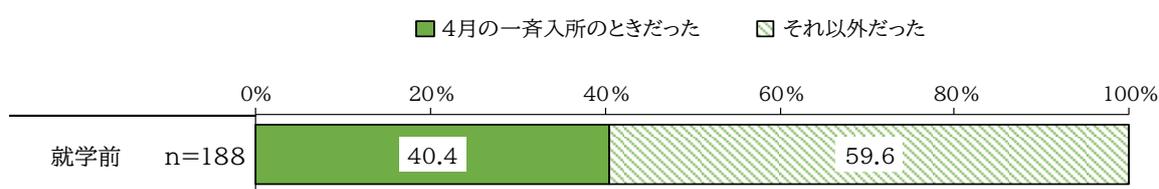


【問31-3～問31-5は、問31-2の(1)または(2)で「1. 職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】

問 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所の一斉入所の際でしたか。あるいはそれ以外の際でしたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)※4月からの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃職場に復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合は「1. 4月の一斉入所の際だった」に○をつけてください。また、この場合で、実際には保育所に入れなかったという場合も「1. 4月の一斉入所の際だった」に○をつけてください。
【就学前:問31-3】

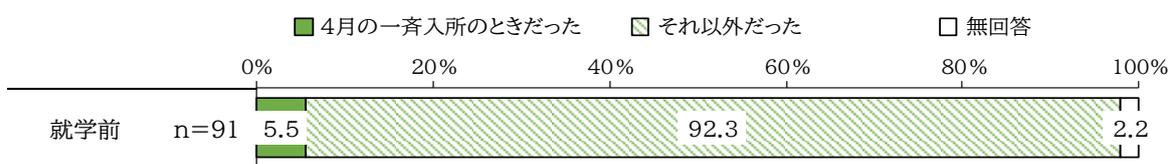
(1)母親

「4月の一斉入所の際だった」が40.4%、「それ以外だった」が59.6%となっています。



(2)父親

「4月の一斉入所の際だった」が5.5%、「それ以外だった」が92.3%となっています。

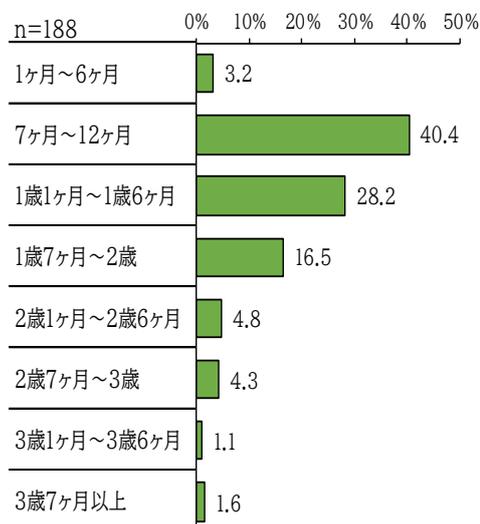


問 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内で、「希望」として何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。数字で記入してください。 【就学前：問31-4】

(1) 母親

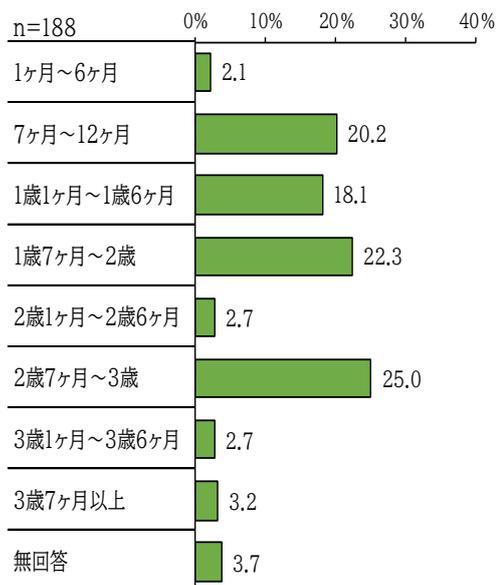
① 実際の取得期間

「7か月～12ヶ月」が40.4%で最も高く、次いで「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」が28.2%、「1歳7ヶ月～2歳」が16.5%となっています。



② 希望の取得期間

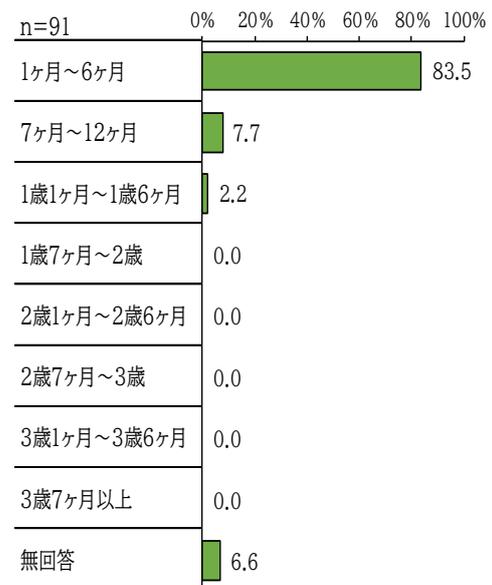
「2歳7ヶ月～3歳」が25.0%で最も高く、次いで「1歳7ヶ月～2歳」が22.3%、「7ヶ月～12ヶ月」が20.2%となっています。



(2)父親

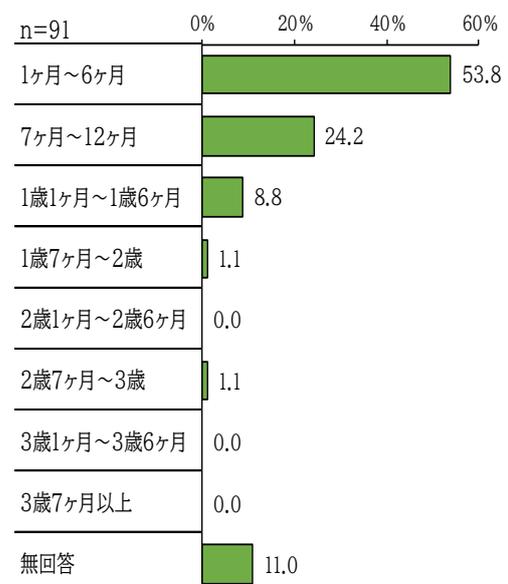
①実際の取得期間

「1ヶ月～6ヶ月」が83.5%で最も高く、次いで「7ヶ月～12ヶ月」が7.7%、「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」が2.2%となっています。



②希望の取得期間

「1ヶ月～6ヶ月」が53.8%で最も高く、次いで「7ヶ月～12ヶ月」が24.2%、「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」が8.8%となっています。

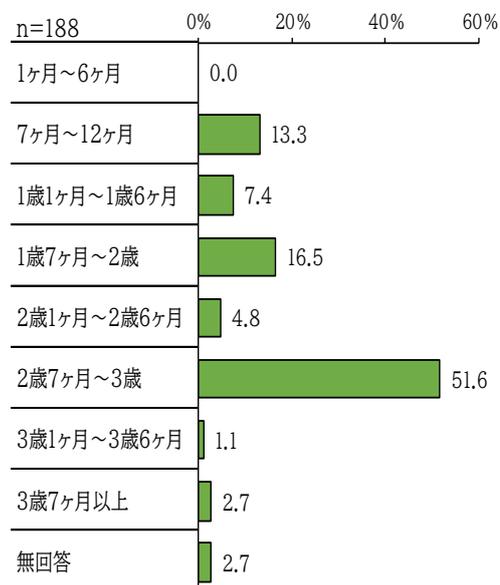


問 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」として何歳何ヶ月のときまで取得したいと考えますか。枠内に具体的な数字を入れてください。

【就学前：問31-5】

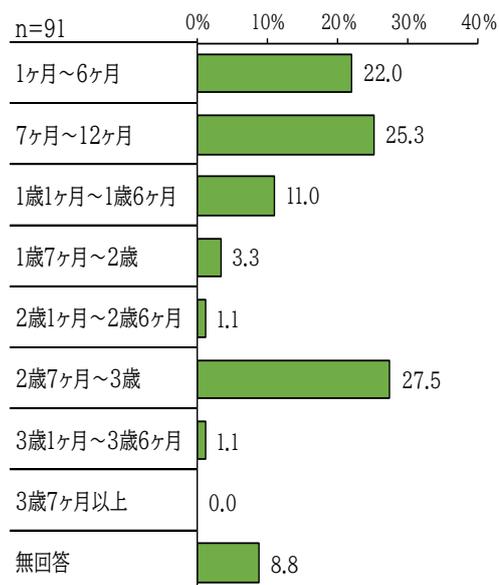
(1)母親

「2歳7ヶ月～3歳」が51.6%で最も高く、次いで「1歳7ヶ月～2歳」が16.5%、「7ヶ月～12ヶ月」が13.3%となっています。



(2)父親

「2歳7ヶ月～3歳」が27.5%で最も高く、次いで「7ヶ月～12ヶ月」が25.3%、「1ヶ月～6ヶ月」が22.0%となっています。



【問31-4の(1)または(2)で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。】

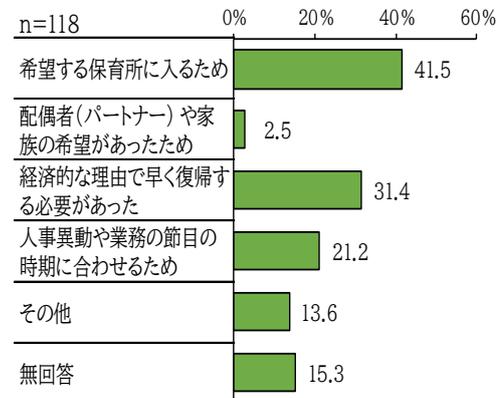
問 希望の時期に職場復帰しなかった(できなかった)理由は何ですか。(それぞれ、あてはまる番号すべてに○) 【就学前:問31-6】

①「希望」より早く復帰した方

(1)母親

「希望する保育所に入るため」が41.5%で最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が31.4%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が21.2%となっています。

「その他」の内訳は、「職場の規則のため」が7件、「職場が人手不足のため」が5件となっています。



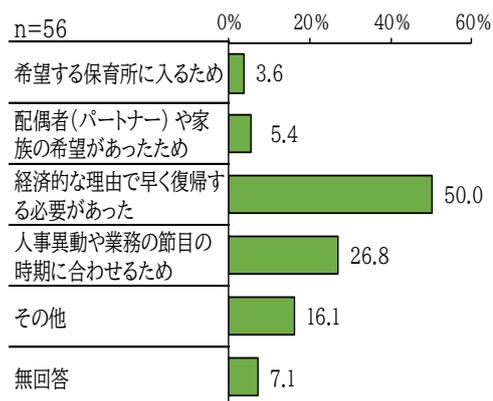
問 31-6 母親 その他の内訳

内容	件数
職場の規則のため	7
職場が人手不足のため	5
長期休業すると業務内容が分からなくなるから	1
仕事を忘れないようにするため、長期間の休業は避けたかった	1
責任があるため	1
社会復帰をしたかったから	1
保育園に通ってしまったため育休延長ができなかった	1
兄の入園のため	1
一斉入所がタイミング的に入りやすいため	1

(2)父親

「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が50.0%で最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が26.8%となっています。

「その他」の内訳は、「職場が人手不足のため」が6件、「職場の規則のため」が5件となっています。



問 31-6 父親 その他の内訳

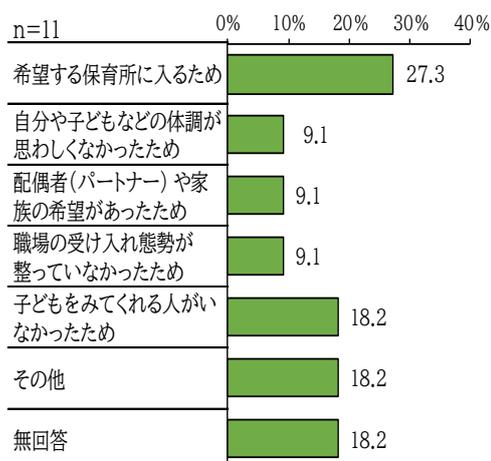
内容	件数
職場が人手不足のため	6
職場の規則のため	5

②「希望」より遅く復帰した方

(1)母親

「希望する保育所に入るため」が27.3%で最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が18.2%、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」「配偶者(パートナー)や家族の希望があったため」「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」がともに9.1%となっています。

「その他」の内訳は、「第2子を妊娠したため」が1件、「保育所に空きがなく、4月からの入園まで待った」が1件となっています。



問 31-6 母親 その他の内訳

内容	件数
第2子を妊娠したため	1
保育所に空きがなく、4月からの入園まで待った	1
3月生まれなので、きりがよく4月に復帰した	1
なるべく家で保育したかったため	1
子どもの成長がもう少し近くで見たかった	1

(2)父親

有効回答がありませんでした。

【問31-2の(1)または(2)で「1. 職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】

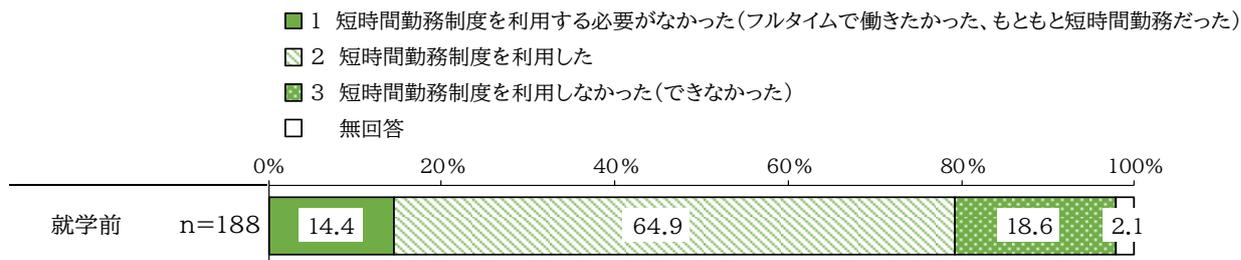
問 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

【就学前:問31-7】

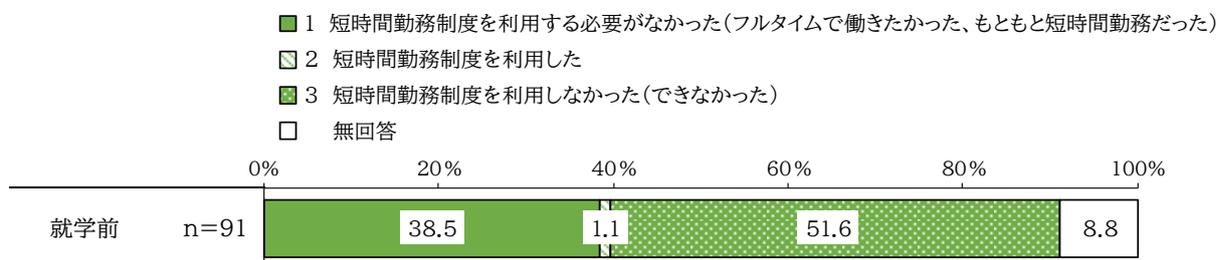
(1)母親

「短時間勤務制度を利用した」が64.9%で最も高く、次いで「短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)」が18.6%、「短時間勤務制度を利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が14.4%となっています。



(2)父親

「短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)」が51.6%で最も高く、次いで「短時間勤務制度を利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が38.5%、「短時間勤務制度を利用した」が1.1%となっています。



【問31-7の(1)または(2)で「3. 短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)」に○をつけた方にうかがいます。】

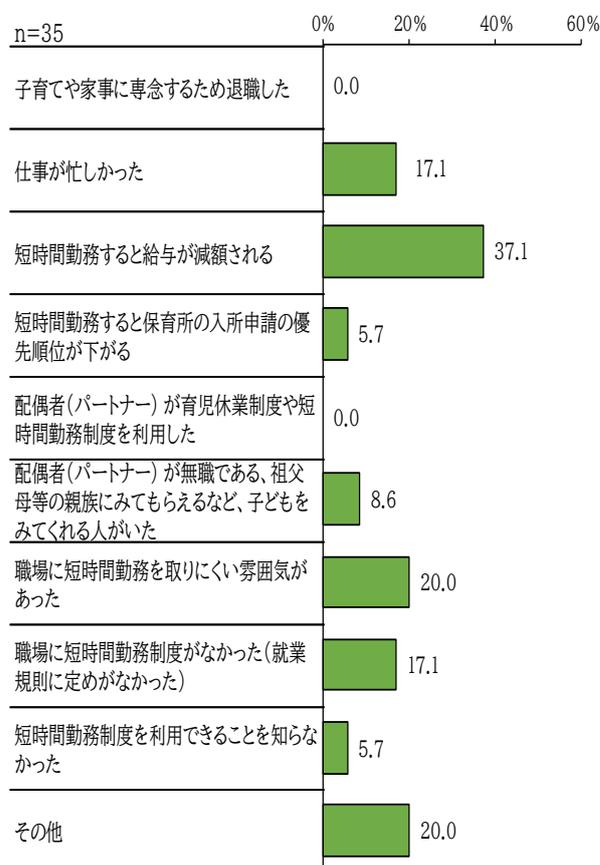
問 利用しなかった(できなかった)理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

【就学前:問31-8】

(1)母親

「短時間勤務すると給与が減額される」が37.1%で最も高く、次いで「職場に短時間勤務を取りにくい雰囲気があった」が20.0%、「仕事が忙しかった」「職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」がともに17.1%となっています。

「その他」の内訳は、「職場が同意しなかった」が1件、「希望が通らなかった」が1件となっています。

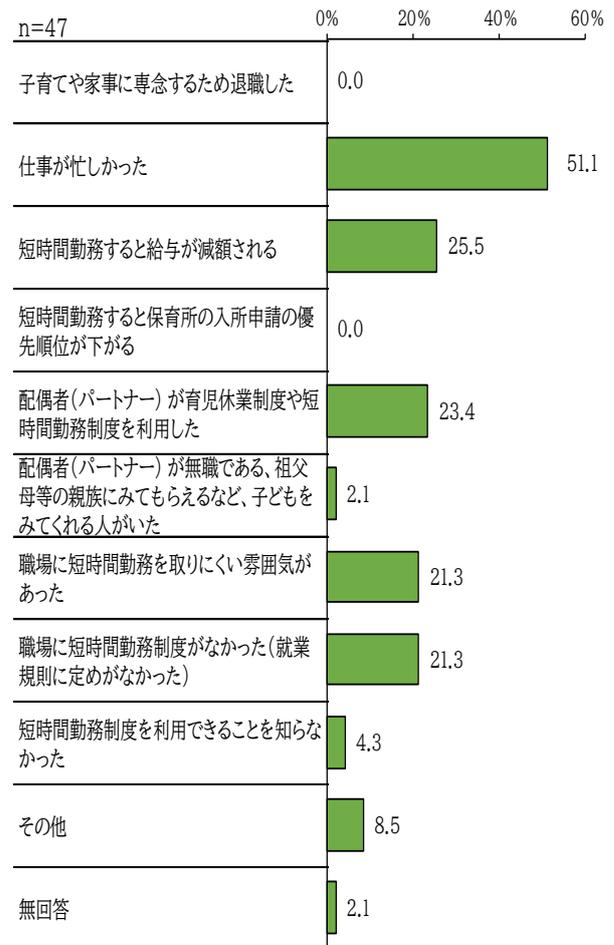


問 31-8 その他の内訳

内容	件数
職場が同意しなかった	1
希望が通らなかった	1
派遣のため	1
いい派遣案件がなかった	1
制度を利用しても、仕事を減らしてもらえない見込みがなかったため	1
土日、祝日も出勤しないといけなかった	1
早退等が必要な場合は時間単位の有休等で対応したため	1
保育園のお迎えと時短勤務の勤務時間と扶養内の所得とがうまく合わなかったため	1

(2)父親

「仕事が忙しかった」が51.1%で最も高く、次いで「短時間勤務すると給与が減額される」が25.5%、「配偶者(パートナー)が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」が23.4%となっています。

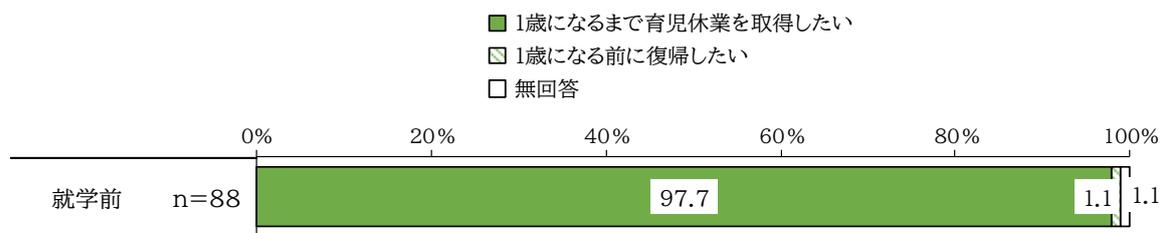


【問31-2の(1)または(2)で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。】

問 封筒のあて名のお子さんが1歳になったときに預けられるサービスが必ず利用できれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○) 【就学前:問31-9】

(1)母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が97.7%、「1歳になる前に復帰したい」が1.1%となっています。



(2)父親

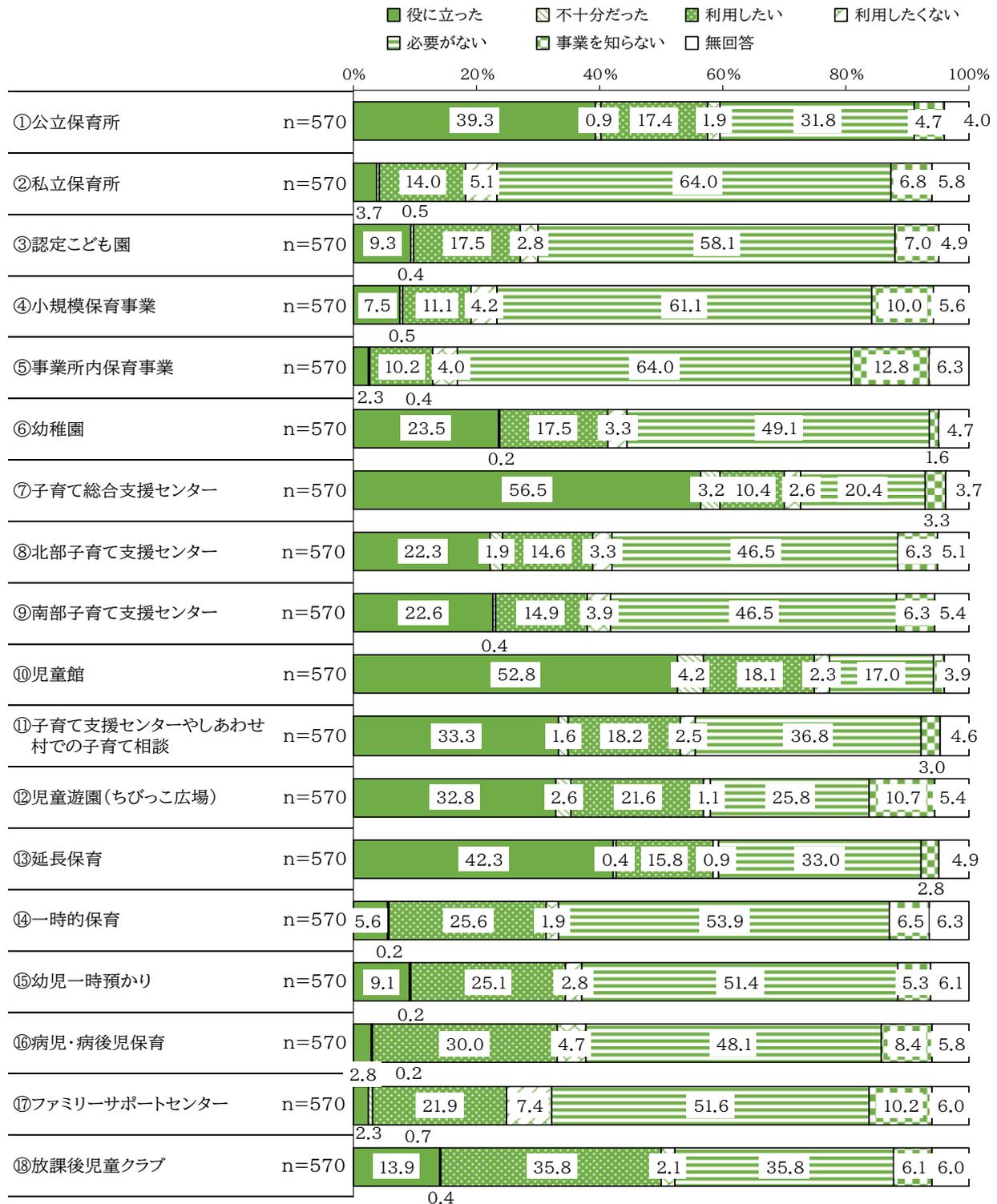
「1歳になる前に復帰したい」が6件となっています。

(12)封筒のあて名のお子さんの教育・保育事業の利用状況について

問 あなたは、次の事業について利用したことがありますか？①～⑮のそれぞれについてあてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)【就学前:問32、小学生:問21】

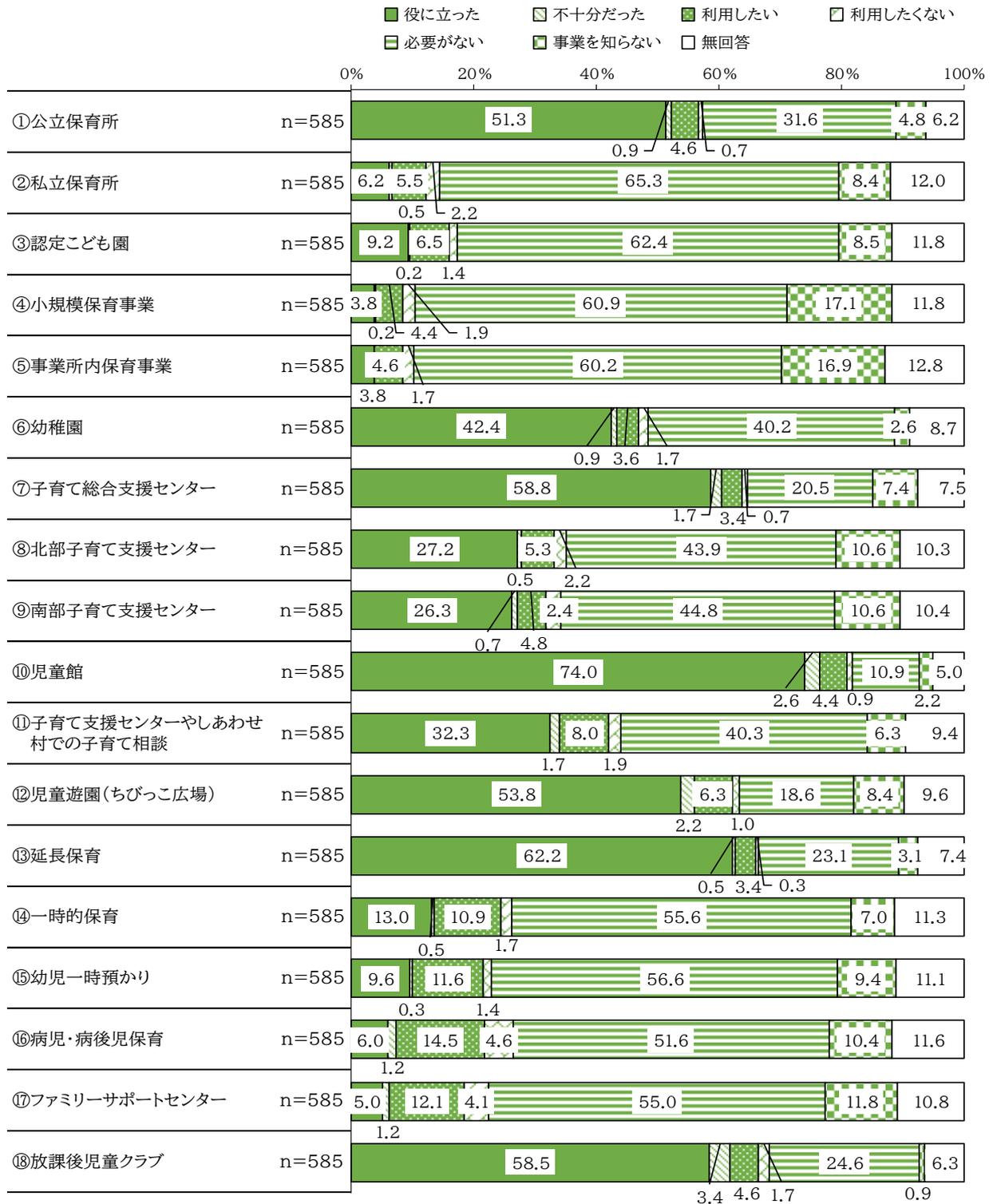
就学前

「⑦子育て総合支援センター」「⑩児童館」で「役に立った」(56.5%、52.8%)の割合が高くなっています。



小学生

「⑩児童館」で「役に立った」(74.0%)の割合が高くなっています。



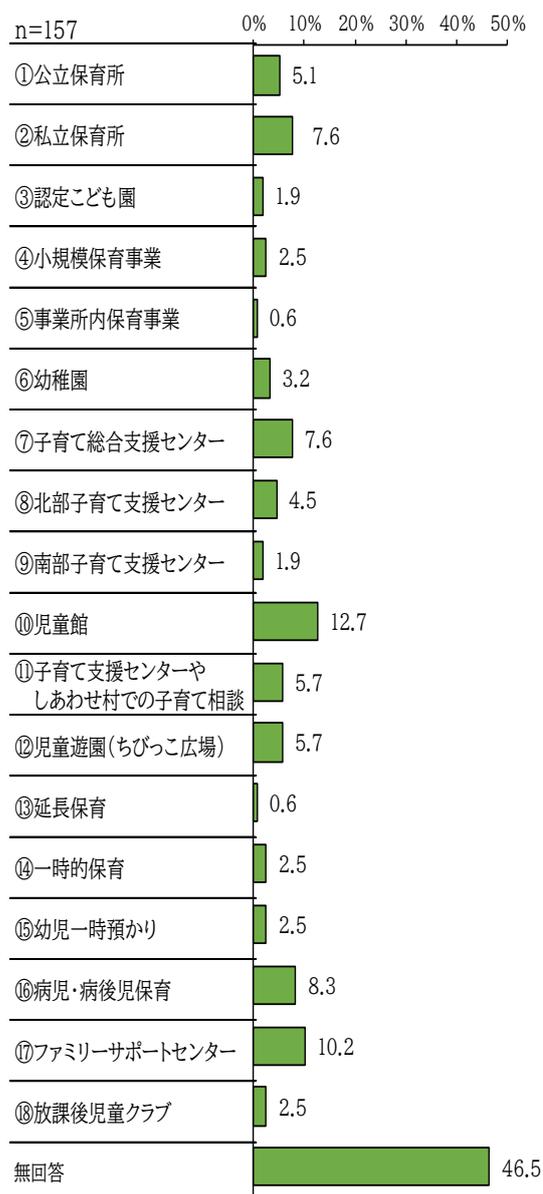
(就学前)【問32で「2. 不十分だった」または「4. 利用したくない」に○をつけた方にうかがいます。】

(小学生)【問21で「2. 不十分だった」または「4. 利用したくない」に○をつけた方にうかがいます。】

問 ○をつけた「事業名」と、その「理由」について教えてください(上位3つ)。「事業名」には、①～⑱をご記入ください。 【就学前:問32-1、小学生:問21-1】

就学前

「⑩児童館」が12.7%で最も高く、次いで「⑰ファミリーサポートセンター」が10.2%、「⑯病児・病後児保育」が8.3%となっています。



【「2. 不十分だった」または「4. 利用したくない」理由】

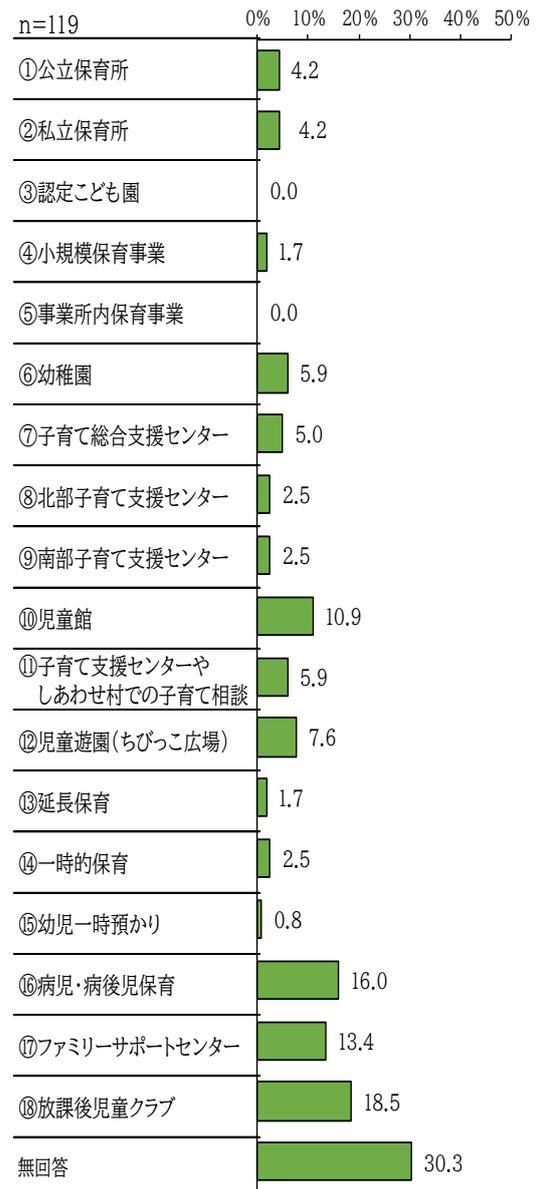
事業名(割合)	理由
①公立保育所(2.8%)	一時預かりを利用できなくて、本当に困った(流産の時で精神的にも辛かった)。
	見学に行った一部の保育園で対応が悪かった。子どもに対しての対応も怖かったため。
	私立に比べ、先生の余裕がなく怪我が多い。セキュリティ面が不安。
	入園説明会の時に椅子に座ってられない子どもが多く、そんな子達と一緒にの園は嫌だと思ったから。
	申し込みはしましたが、子どもと一緒に入れないかもと言われ呆れました。兄弟一緒なら第5希望でもいいのに、1人が第1、1人は第3とかになる可能性が高いと言われ、なら利用できないと思いました。兄弟をセットで入園させられる仕組みを作ってほしいです。
②私立保育所(5.6%)	あまり良いイメージがないから。
	公立の方が安心して預けられる気がするから。
	公立の方が一般的なイメージだから。
	お金が公立よりかかるため。 金銭的負担が掛かるため。
③認定こども園(3.2%)	公立保育所の方がしっかりみてくれそうだから。
	あまり良いイメージがないから。
	公立保育園を利用したいため。
④小規模保育事業(4.7%)	何となく利用しにくい。
	公立保育園を利用したいため
	保育士の数が少なそう。
⑤事業所内保育事業(4.4%)	保育がきちんとされているか不安。
⑥幼稚園(3.5%)	上野台幼稚園について、上の子が面接(テスト?)があったのだが、合格レベルに達していない子ども、親が役員になっていると合格していた。子どもの能力で判断していない。その分、合格レベルの子が落とされている。二度と通わせたくない。
	就労のため。
	先生の対応が良くない。
	学校みたいに長期休みがあるから、仕事を休まないといけなくなる為。
	必要料金が高い。制服も揃えないといけない。
⑦子育て総合支援センター(5.8%)	あまり行く機会がない。
	上の子の時に行っていたが、毎回内容が同じで行っても意味なしと思った。
	靴下を脱げなどいちいち注意され、ずっと見張られていた。
	コロナ禍なので交流もできず、入れる人も制限されていたため意味がないと思った。
	たまたまだと思いますが、よく利用されているお母さんたちが大きな顔をしていて、職員さんたちもそんなお母さん達に媚びを打っているように思えて利用し難い雰囲気を感じました。

事業名(割合)	理由
⑧北部子育て支援センター (5.2%)	コロナ前ですが、明らかに体調が悪そうな緑の鼻水や咳き込んでる子も遊ばせてる事があり、親もほったらかしで親同士おしゃべりに夢中だったりすることがよくあったので、行かない方がいいよと一時期ママさんの間で話題になっていた。
	スタッフも優しいし声掛けもしてくださるので不十分な事は特別無いですが、もう少しベビースペースが広ければ嬉しいなと思いました。あと、折り紙や粘土を使った工作等する時間が日々あればもっと嬉しいです。
	ずっと子に付きっきりで遊ばないといけないのはしんどい。
	遠い。
	何をやっているかわからない。0～1歳向けのイメージがあって2歳、3歳以降は遊び方が違ったり、小さい赤ちゃん連れの方に嫌がられないかと思って近寄りがたい。
⑨南部子育て支援センター (4.3%)	遠いため。
⑩児童館(6.5%)	イベントなどもあるが、未満児向けがない。
	狭い。幼児が遊べるものが少なかった。私の家の近くは小学生向きだった。
	大田児童館へ夕方に行くと、小学生の遊び場と赤ちゃんの遊び場が同じで危険なので、出来れば別部屋で赤ちゃんの遊び場を作ってほしい。
	いろいろな歳の子どもたちと交流できると行って行ったが、あまり子どもたちや親子が利用しておらず、家庭で遊んでいるのと変わらなかった。
	コロナ禍の時、フェルトのおもちゃなどがあり、小さい子どもが指を舐めてしまうのが嫌だったから。
⑪子育て支援センターやしあわせ村での子育て相談 (4.1%)	しあわせ村での子育て相談の際、偉そうな対応をされて腹立たしかった。
	保健師さんなど、少し上から目線でアドバイスされる方がいらっしゃる気がします。もう少し、母親の気持ちに寄り添っていただけると嬉しいです。
	対応が悪く、忙しそうで相談にならない。
	相談をしても、あまりこちらが望んだ回答を得られなかったため。アドバイスをいただいたが、既に実施していることで新しい情報を得られなかったから。
	相談したものの、求めていた回答が得られなかった。
⑫児童遊園(ちびっこ広場) (3.7%)	あまり魅力を感じなかった。もう少しキレイだったり、遊具があつたりすると利用しようと思う。
	ホームレスの男性が住んでいる。子どもを安心して遊ばせることができない。困っている。草刈りもあまり手入れされていないときがある。
	遊具が劣化している。
	近い公園は、遊具が古く錆びていて、人通りも少なく、お墓が近いため、遊ばせたくないと感じた。
	雑草が多いため虫が多かったり犬のフンが落ちていて不衛生なため。
⑬延長保育(1.3%)	金銭的な負担。

事業名(割合)	理由
⑭一時的保育(2.1%)	あまり慣れていないところに預けるのは心配。
	利用料が高いため。名古屋市のように月3回無料等設備が整ったら利用したい。
	利用したくて問い合わせをしても色々な理由(空気がない、行事があるなど)をつけて断られる。あれこれ利用する理由を聞かれて、用事が済んだらすぐに迎えに来てくださいと念を押されるので、まったくリフレッシュにならない。保育園の対応から、預かりたくない気持ちが伝わってくる。
⑮幼児一時預かり(3.0%)	用事を早く終わらせてほしいなど、制度が機能していない。
	一時預かりと同じ理由。また、申し込みがわざとなのか、電話でしか行えない不便さ。園が忙しいと断られるらしいのも不安。ウェルカム感がないと不安で預けられない。
	自宅保育中にリフレッシュ目的で何度か利用しようと思ったが、お弁当が必要と書いてあり疲れている時にお弁当を作る方が大変な為、諦めた。
	上の子のときにソラト3階の一時預かりを利用しましたが、事前準備が大変な上、規則が厳しくて親にとって負担しかなかったので二度と使ってません。
⑯病児・病後児保育(4.9%)	事前の手続きと人数の枠の少なさで、どの道いつもの時間に出勤できないなら休もうと思ってしまう。
	登録や診断書が必要など、手続きが多い。定員も少ないと聞く。また子育て世代以外の認知度も低く、簡単に利用できると思っている上司もいる。今後もっと拡大すれば便利だと思うので、もっと情報発信したり、施設を増やしたり拡充させてほしい。
	発熱など緊急時に預けたいが、そのための診断書や事前登録などいざ利用したいときに事前手続きが複雑だから。
	利用したかったが、定員が少なすぎて使えなかった。1日3人は他の自治体と比べても少なすぎる。また、予約の前に小児科で書類を書いてもらうのもハードルが高い。そして使いたい時は突然やってくるので、当日受診から預かりの流れで預かってもらうとありがたい。市民病院だけでなく、民間の病院でも病児保育をやってもらえるようになるといいと思う。
	あったらあったで助かるし便利なのかもしれないが、他の病気がうつらないか、そっちの方が心配。
⑰ファミリーサポートセンター(8.1%)	サポートをしてくれる方が保育などの専門の資格を持った方なのか、サポートをしたいと登録をしてくださっている方々というだけで、送迎などの短時間でも我が子を預けることが不安。
	どんな人に当たるか不安だから。よく知らない人に預けたくないから。
	よく知らない地域の方に子どもを預けるのが少し怖い。
	目の届かないところで、あまり知らない一般の方に預けるのは怖いから。
⑱放課後児童クラブ(2.5%)	保育所などと違って、やはり不安があるため。
	以前自分が働いていて、子ども達が早く家に帰りたいと言っていてかわいそうだったから、自分の子どもは預けたくない。
	部屋に対して児童の人数が多すぎるように感じた。先生方も大変な中で申し訳ないが、少し広い部屋で過ごせたらと思う。
	指導員と評判が悪い。

小学生

「⑱放課後児童クラブ」が18.5%で最も高く、次いで「⑯病児・病後児保育」が16.0%、「⑰ファミリーサポートセンター」が13.4%となっています。



【「2. 不十分だった」または「4. 利用したくない」理由】

事業名(割合)	理由
①公立保育所(1.6%)	役員があるのが不満。
	早朝の延長保育時間が短い。
	年少から年中に上がる時に、転園してほしいと言われた。転園するにあたって、特別支援を受けるなら早朝保育と延長保育はできないと言われ、在宅勤務へと変更することになった。
	仕事をしてなくても、3歳から保育園に入れるようにしてほしい。
	公務員ぽさをすごく感じました。
②私立保育所(2.7%)	こちらの要望があまり受け入れられなかった。
	認可外保育所は利用したくない。
	今はその保育所はありませんが、当時。お昼ご飯の食べさせ方がありえない方法だった。
	保育料が公立より高いイメージ。
	金額が高く預けられない。
④小規模保育事業(2.1%)	おやつやご飯の扱いが酷かった。対応が悪かった。子1人連れて行っても何もすることがなかった。名和駅にあった認可の保育園だったと思いますが、名を忘れました。
	広々とした園庭で遊ばせたい。一人っ子なので大勢のところまで過ごさせたい。
⑥幼稚園(2.6%)	休みが多い。保育時間が短い。
	上の子が幼児の時に就労時間が短いパートだったため幼稚園に入園していましたが、延長保育の終了時間が短かったり、先生の勉強会や行事の関係で時短保育の日が多くて働くのに苦労しました。
	預かり時間が少な過ぎて仕事に行けない為。
	子どもにとって良い幼稚園が市内に1つもない。国の定める幼稚園教育要領に合った所すらない。
	発達障害があり、療育に通っていたことを理由に週3日しか幼稚園に通わせてもらえなかったため。
⑦子育て総合支援センター(2.4%)	仕事で行く時間がない。
	スタッフ対応。
	雰囲気が悪手だった。
	職員や環境が管理的でルールが多く、居心地が悪い。
	仕事の終了時間後に迎えに行けない。サービスが休日で預けられなかった。
⑧北部子育て支援センター(2.7%)	決まった人たちが占領していて、気楽に遊べなかったため。
	家から遠いから。
	一度だけ行ったけど、総合支援センターの先生と比べると親切心はなかった。
⑨南部子育て支援センター(3.1%)	必要があったため仕方なく利用したが、早く迎えにくるよう念押しされいい気持ちはしなかった。
	何度も利用してる方達と施設の方達で遊び方が決まっているようで、自由に遊べなかった。
	遠いので、わざわざ行く必要もなかったため。

事業名(割合)	理由
⑩児童館(3.5%)	施設が乱立しているため使いづらい。スタッフの方々が本当に頑張っているが、すべての子どもが楽しめるようになっていない(遊具の経年劣化など)。市で1箇所大きな児童館があるといいと思う。
	記載されていないが昼休憩があり、1時間利用できない時間がある。閉館も15分前に閉まる。正確な記載をお願いしたい。
	初めて行って上手く馴染めなかったから。
	時間制限があって、子どもの行き場(預け場所)がない。
	子ども達と行った時、一番小さい子どもから少し目を離したらとても怒られた。目を離したこちらが悪いけど、上の子と下の子がいて児童館なら安全に遊ばせることができるかと思ったのに、家よりも気を張らないといけないなら違う場所に行こうと思った。
⑪子育て支援センターやしあわせ村での子育て相談(3.6%)	相談内容を受け身で聞いてもらうにとどまり、次の支援に繋がらなかった。
	相談したところで解決方法の提示はなく、ただの傾聴で終わる。相談する意味がない。
	親の気持ちに寄り添っているようで、寄り添えていない。かえって不安になった。
	相談しにくかったから。
	相談内容を受け身で聞いてもらうにとどまり、次の支援に繋がらなかった。
⑫児童遊園(ちびっこ広場)(3.2%)	遊具が古くて数も少ない。雑草がボーボーで遊びたくない所が多い。
	管理が市ではなく町内ということで、遊具がいつまでも錆びたままで未就学児の小さい子を遊ばせにくい。市から町内へ声を掛けるなどして、撤去したり遊具の交換をしたりするべきでは。町内の若いママ達からは多数その声を聞きますが、町内会長をする方の中に、そこに耳を傾ける方がいらっしゃらないようです。我が子も7年の歳月が経っています。
	近所の方から苦情があり、好きなように遊べない。遊具周りの水溜まりなどが酷い。
	時計がある公園とない公園があり、ないと困ることがある。バスケットゴールがないので、広い公園につけてほしい。
	ちびっこ広場のスペースがかなり狭いので、遊ぶ内容や人数が限定的になるのが残念。
⑬延長保育(0.8%)	幼稚園の延長保育時間が短い。料金が保育園に比べて高い。
	融通が利かなさすぎたから。
⑭一時的保育(2.2%)	リフレッシュで公立保育園に預かってもらおうと思ったら下の子の検診や病院などでないとダメと言われた。リフレッシュという名目であるが保育園側はそれを嫌がった。
	妊娠中、切迫流産で一日通して利用したかったが、9:00~13:00のみにしてほしいと保育園に断られた。
	10年ほど前の話になりますが、市内の保育園に通ってみえた方から「お仕事がお休みの日は預かってもらえないから、美容院や自分のための病院に行けない」と嘆いておられました。そのような状況下で、一時保育等をお願いするのも申し訳ないと思い利用に至りませんでした。年に1、2日くらいでも良いと思うので、お母さんの自身の用事での利用も認めてもらえると良いかなと思います。その場合は快く利用してもらえよう、現場の方にも周知徹底をお願いしたいです。
⑮幼児一時預かり(1.7%)	対応が預けにくい。

事業名(割合)	理由
⑩病児・病後児保育(5.8%)	手続きや説明を聞くのに有給を使うのが嫌だった。仕事の前に預けようにも始業時間に間に合わないので預けられなかった。
	利用できる人数が少なすぎる。予約ができない。病院に一度行って、診察後預ける流れなので、結局仕事を休むことになる。
	体調が悪い時は家族と一緒にいてあげたいから。
	病気の子どもを見て貰えるのは助かるが、少し後ろめたさもあるし、他の病気を貰ってきても困るので。
	他の病気がうつる可能性があるため。
⑪ファミリーサポートセンター(5.3%)	事前にカウンセリング等あるとしても、知らない人に子どもを任せるのは不安。
	あまり信頼できない方がファミサポ(預かる側)をされていたので、不安で使わなかった。
	どんな方なのかわからない人をお願いせねばならないようなことが、なかったから。
	不在中に他人を家に入れることなどに不安がある。
⑫放課後児童クラブ(5.1%)	放課後クラブの先生がすぐ怒ったり連帯責任で怒るタイプの人ばかりだったから。
	昭和の考えの年配の方が子どもを怒鳴り散らして、自分の子が怒られていたわけではないが環境が悪いと思った。有料だから高学年の子はほとんどおらず、本人が行きたがらないから家で留守番させるしかない。
	中間層の年齢指導員の態度が高圧的だった。
	指導員の接し方や態度に問題があり、利用したくなくなり途中でやめた。
	先生たちが子どもたちのことをあまり見ていないように感じた。

問 あなたは、東海市での子育て環境について、どのように感じていますか。

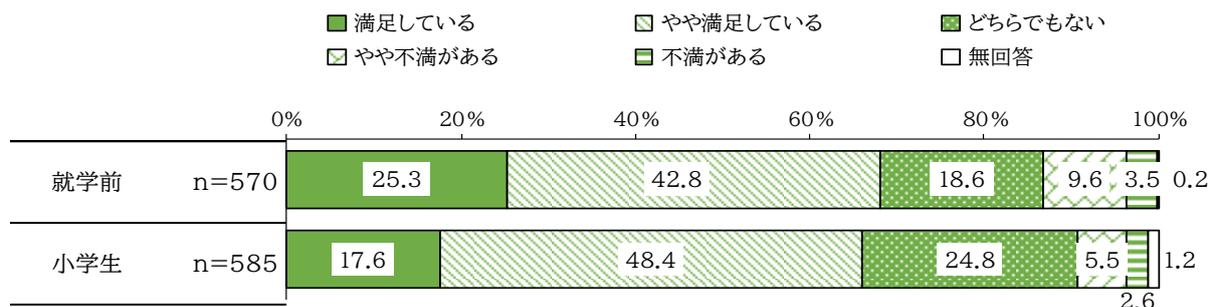
(あてはまる番号1つに○)

また「4. やや不満がある」「5. 不満がある」については、理由を教えてください。

【就学前:問33、小学生:問22】

就学前は、『満足』(「満足している」と「やや満足している」の計)が68.1%、『不満』(「やや不満がある」と「不満がある」の計)が13.1%となっています。

小学生は、『満足』が66.0%、『不満』が8.1%となっています。



【「4. やや不満がある」または「5. 不満がある」理由】

就学前

①保育園

- ・ 学区内の保育園が少ない。希望したのに入れない
- ・ 認可保育園にたくさん申請しても、落ちて入れなかった。なので今は認可外保育園にしているがもっと入りやすい環境にしてもらいたい。
- ・ 保育所に入るのに厳しすぎる
- ・ 公立保育園の規制が厳しい。
- ・ 4月以外での認定保育園の入所が難しい。
- ・ 保育園利用が母親に優しくない。
- ・ 延長保育の契約を最初にしないと利用できないところ。年に数回の残業の場合。
- ・ 早朝保育の時間開始を7時にしてほしい。年末の預かり日を30日までにしてほしい。
- ・ (今後自身の時短勤務解消に向けて)他市町村のように、保育所の開園時間を7:00に変更を検討してほしい。
- ・ 7時~19時まで保育時間を設けてもらえると、時間に余裕ができる。
- ・ 公立保育園で未満児を預ける場合、保育料も払っているのに、親の仕事が休みの時は預けられないというシステムに不満があります。月1~2回は休みの場合でもOKにしてほしい。そうでなければ、日割りの保育料にしてほしいです。毎日、鉄粉で足の裏を真っ黒にして帰ってきます。

- ・ 育休退園させられることや、転園についても縛りがあることなど育児はしづらい環境だと感じている。
- ・ 子ども二人いるのに、在園していないと二人目の保育料が半額にならないこと。
- ・ こども園を休ませても保育料は戻ってこない。
- ・ 市立保育園の老朽化に対応が遅い。税収豊かな東海市とは思えないほど、程度の低い保育行政。
- ・ 学童保育の対応に不満がある。

②第二子出産後の退園制度(乳児)

- ・ 二人目育休時に保育園に預けられない点。
- ・ 第二子出産後の退園制度(乳児)
- ・ 子が3歳未満の時、育休中に退園しなければならず第三子の妊娠を諦めた。保育園でも、休職中や育休中に継続して預けられる制度にしてほしい。子どもの性格的に保育園環境の変更は難しかったです。
- ・ 第2子、第3子の数え方を改善してほしい。2、3人目の優遇が受けられないケースが多い。

③病児保育

- ・ 病児保育の利用金額が高いため、名古屋市で登録して利用している。
- ・ 病児保育の枠が少ない。

④一時預かり

- ・ 一時預かりの料金が高い。
- ・ 産前産後一時保育を申し込んだが全く利用できなかった。
- ・ 幼稚園や保育所に通えない時の相談や対応方法。
- ・ 認定を持っていないと、こども園の預かりや児童クラブを自由に使えない。リフレッシュできない。

⑤遊び場

- ・ 子育ての施設や遊び場を増やしてほしい。
- ・ 子育て支援といいつつ子どもを育てるのに施設が少ないと感じる。芝の公園が少ない。屋内で遊べる施設がない。隣町まで行かないといけないので不便。
- ・ 子どもが遊べる場所が少ない。
- ・ 広めで遊具が沢山ある公園が少ない。室内で遊ぶ施設が少ない。むしろない。
- ・ 室内で体を動かせる施設がほしい。
- ・ 児童館の園庭やイベントが、幼児向けもあると嬉しい。

⑥道路環境

- ・ 道が狭い、車がスピードを出している。
- ・ 子どもの安全を守る取り組みとして、加木屋町の歩道が狭く危ない道が多いので、ガードレールをつけるなど道の整備を充実してほしい。
- ・ 交通量が多いから、外で気軽に遊ばせれない。細い道でも、速度上げて走る車が多い。

⑦大気環境

- ・ 空気が汚いこと。
- ・ 粉塵の影響が考えられるアレルギー性鼻炎になっている。
- ・ 鉄粉などが気になる。

⑧行事

- ・ 保育所・幼稚園・小学校の行事が全て平日で、行事が同月に重なると休めない、休みづらい。
- ・ 働いている者ときては、母子手帳交付を含めた全ての行事が平日の昼間の時間帯に設定されているのが辛い。そういった事に有休が消費され、自分のための休みが取りにくい。

⑨経済的支援

- ・ 金銭面や消耗品のサポートがほしい。
- ・ 子育て世帯にもっと金銭的な政策をしてほしい。
- ・ 金銭的な負担が大きい。
- ・ 利用したことがあまりないので何とも思わない。お金で支援してほしい。
- ・ ひとり親だけでなく全世帯にも助成してほしい。

⑩子育て支援の充実

- ・ 知多半島の中で子どもが多い方だと思うが、その割にはサービスは最低限の普通な感じで、東海市独自の保護者や子どもが満足するようなサービスは無いように思います。フルタイムでの共働き夫婦や実家が近くに無い人が増えたこの時代に、以前とは違うサービスを始めてくれることを期待します。
- ・ 「子育てと結婚を応援するまち東海市」「日本一子育てしやすいまち」を都市宣言として掲げているとありますが、実際に住んでいて子育てしやすいまちだとは思わない。
- ・ 全体的に子育てに力を入れている印象がない。市の広報や市役所のご意見箱で子育てについての意見を見ても、回答が「無理です」と言った感じで、検討されているか疑問に思う。
- ・ 子育てに優しくない。
- ・ 近隣の市町村に比べ子育て支援の内容が少ない。
- ・ 児童発達支援センターが少ない。

- ・ 支援センターでのイベントは要予約である事。子どもを連れて今日遊びに行こうか、とならない。子どもをみながら食事できる施設がない。(プレマクラブのような施設)

⑪その他

- ・ ごみ袋が足りない。出生時に1回くれるだけでは無理。
- ・ 充実した産婦人科、小児科がない。
- ・ 地元ではなく、コロナ禍での妊娠出産だったため各所での制限が多かった。
- ・ 乳幼児向けの飲食店や店舗が少ない。

小学生

①保育園

- ・ 保育園が7時からしか開かなくて、8:00～の始業に毎日遅刻した。
- ・ 2人目の保育園について、年の差だと2人目扱いされないのでは半額ではない。2人目半額、または、無償化の対象にしてほしい。
- ・ 市立の幼児園がない。私立の幼稚園の制服やバス代などの出費がかさむ。小学校区単位で幼児園があれば顔馴染みの同級生が多く通学路も早くから慣れる。親子で通園する時間が尊かったし、降園時に小学校の下校と重なり校長先生が挨拶してくれた。交通インフラは大切だが子どもは未来。宝。お金の使い道を間違えないでほしい。
- ・ 仕事を始める時に保育園を希望し、書類も提出し入れるかどうか返事を待っていた。仕事を始める1週間前に入れないことがわかり落胆した。先着順のため早めに連絡ができると思うが、できない理由を知りたいです。

②放課後児童クラブ

- ・ 長期休み以外の土日に児童クラブが開所していない。
- ・ 小学校卒業まで放課後児童クラブを無料にしてほしい。
- ・ 放課後児童クラブの土曜利用ができなくなった。その当時、月～土のフルタイム勤務で、児童館の利用も時間、見守りの希薄でできず、体制が変わった時にフルタイムを辞めざるを得なかった。
- ・ 児童クラブの職員が厳しい。沢山の子ども達が職員を恐がって萎縮している。就業目的で児童クラブを利用しているが、学校個人懇談会や他の兄弟の学校行事、園行事の時は児童クラブを利用する事ができない。
- ・ 放課後児童クラブの利用申し込みをしているのに、毎月利用有無を書かなくてはいけないことが手間である。また、書き忘れてしまった時もすぐに利用ができず、何のための登録なのかと思ってしまう。利用するために年度の利用申請をしているのだから、欠席のみの連絡で、あとは利用を通常としてほしいと感じる。

③障がい児

- ・ 上の子が知能の遅れが無い軽度な発達障がいなのですが、軽度な場合に相談できる病院が近くに無く、知多市のつつじが丘こどもクリニックまで通っています。発達外来の予約をするのも発達検査するのも何ヶ月も待ち、東海市の検診でもすぐに返事がもらえずたらい回しの状態で、東海市にも発達外来がいくつかあったら良いのにと感じました。もしくは検診などで子の発達に不安があり具体的に発達相談ができるよう、優先的に診てもらえる医療機関の紹介先をして頂けるとスムーズだったかも知れません。
- ・ 放課後デイサービスなどの事業所や支援センターを増やしてほしい。
- ・ 職場復帰をして保育園の入園予定だったが、療育が必要とのことで断られたものの療育園に週2回しか通園出来なかった。
- ・ 子育て支援センターで発達テストを受けた時の保健師の対応に問題があった。

④部活

- ・ 部活動が無いから。子どもは地域で見えるものですよね。早く帰った子どもはどうするか知っていますか？友達同士、いろいろなところでタム口するようになり、近所に迷惑をかけたりするようになります。外部委託の環境を早急に整えてから移行すべきでは？たまたま移行時にあたってうちの子は部活動を知らずに運動意欲も無くなっています。
- ・ 中学の部活動が無くなるのはゆとり教育以来の間違った取り組みだと思う。習い事をしていない帰宅後の子どもは自堕落で成長の機会を逃しているように見えます。お金を払って習い事のできる子とできない子のさが出ると思う。先輩後輩や先生、コーチとのコミュニケーションも勉強できぬまま社会に出ると思うと未来が明るく見えない。学ぶチャンスを奪われていると思う。

⑤給食費の無償化

- ・ 他の市町村では給食費がただになっているところがあるのでどうしても比べてしまう。
- ・ 子どもが3人いるが、給食費の無償化など。
- ・ 給食費など、学校にお金が掛かる。

⑥公園・遊び場

- ・ 近くに公園がない。
- ・ 大府のような子ども達が目一杯遊べるアスレチックがほしい。
- ・ やはり施設が古い。公園はたくさんあるけど、屋内型のものが全然ない。プールなどもあるけど、利用者に対して規模が小さいから連れて行けない。施設があっても、何かトラブルがあれば責任問題となるし、責任をとってもらえるわけではないのだから、結局何も利用できない。
- ・ 公園での、サッカー、野球等のボール遊び及び自転車の禁止について。今の子ども達は、どこでボール遊びをするのか？自転車の乗り方を教える時は、どこで教えるのか？道路ですか？近隣の苦情等で仕方ないのもわかる。ならばボールが外へ出ないようにする対策をお金かけて実施すべき。又、自転車についても公園内で危険と言うのなら、自転車の練習するスペースを設けるなど対策、資金をかけて下さい環境支援が見えない。何の為に税金があるのか？

⑦道路環境

- ・ 道が狭い。歩道と車道の間隔がない道路が多い。
- ・ 歩道が狭い。南加木屋駅の線路が危険。どちらもとても不満。
- ・ 車の運転が酷いので、子どもだけで遠出させることに不安しかない。

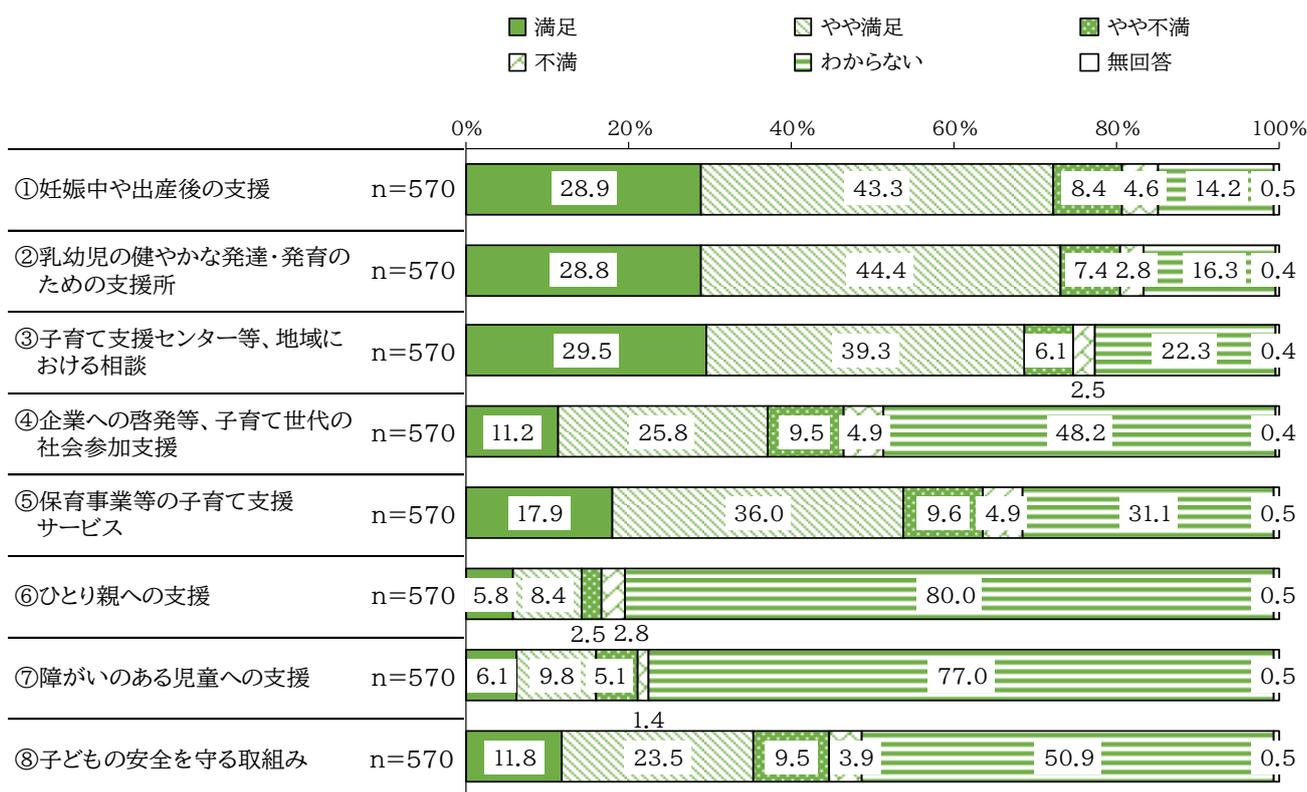
⑧その他

- ・ 周りの市町村と比べて、レベルの低さを感じるから。
- ・ 市内に産科がないので産後トラブルに困った。
- ・ 母親の負担が大きい仕組みだから。
- ・ 習い事が少ない。
- ・ 公共の子育て支援ばかりで、個人で子育て支援をしようとしている人に優しくない。そのため、結局子育て支援が広がらない。

問 あなたは、東海市における下記①～⑩の項目についてどのように感じていますか。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○) 【就学前:問34、小学生:問23】

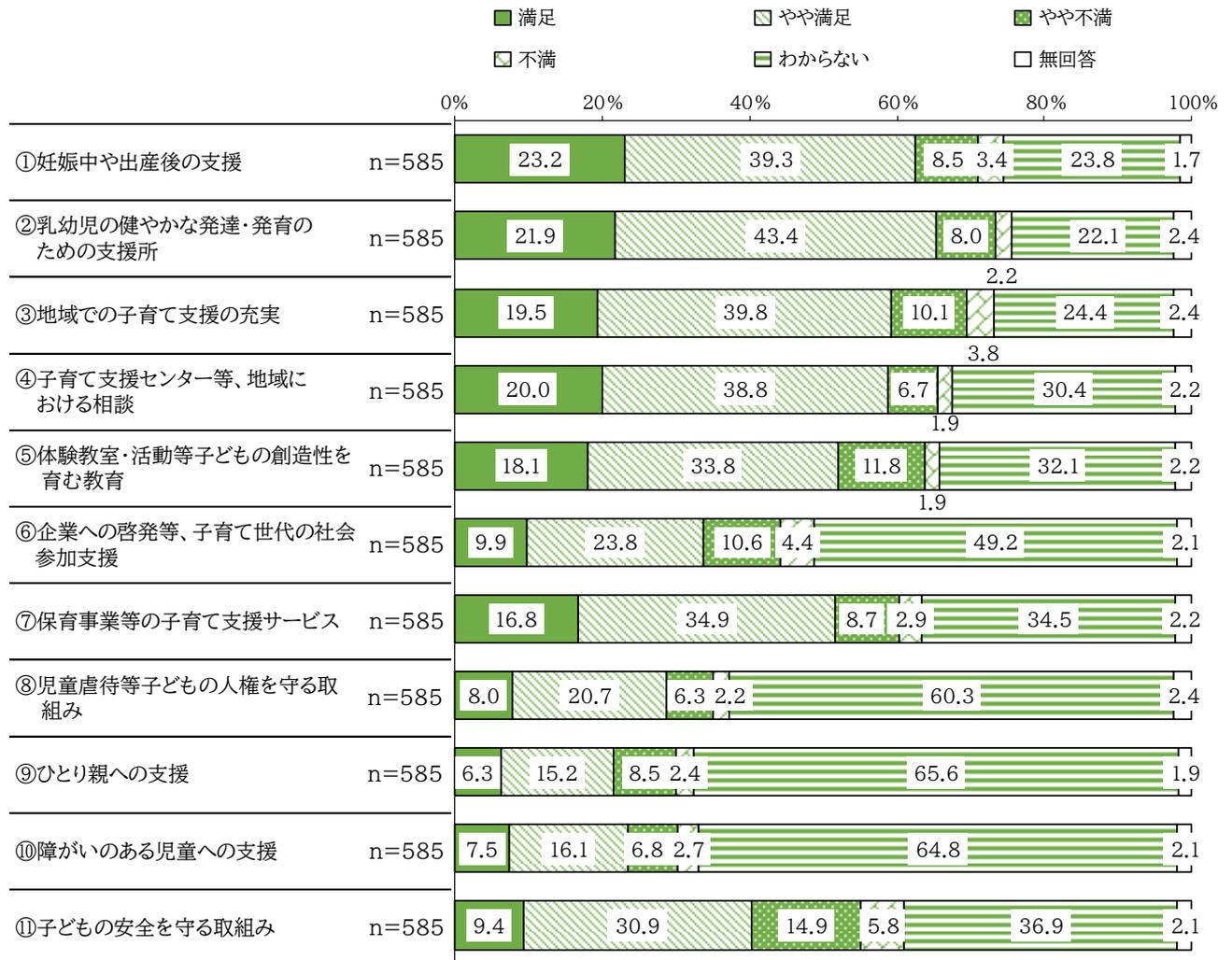
就学前

「①妊娠中や出産後の支援」「②乳幼児の健やかな発達・発育のための支援所」で『満足』『満足』と「やや満足」の計(72.2%、73.2%)の割合が高くなっています。



小学生

「①妊娠中や出産後の支援」「②乳幼児の健やかな発達・発育のための支援所」で『満足』（「満足」と「やや満足」の計）（62.5%、65.3%）の割合が高くなっています。



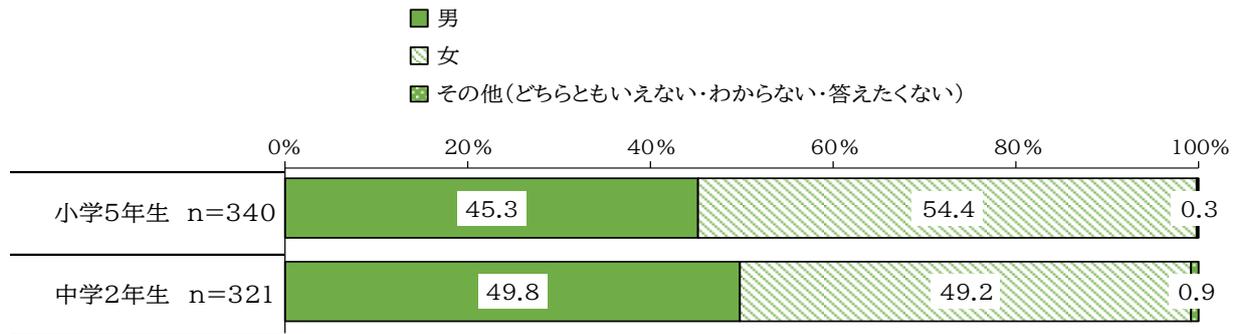
2 子どもの生活状況に関する調査

(1) あなた自身やご家族のことについて

問1 あなたの性別をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

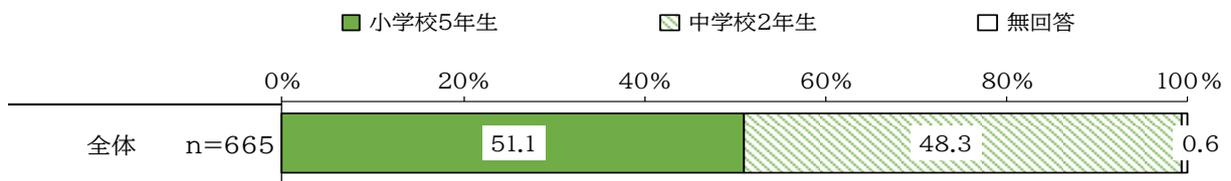
小学5年生は、「男」が45.3%、「女」が54.4%、「その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)」が0.3%となっています。

中学2年生は、「男」が49.8%、「女」が49.2%、「その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)」が0.9%となっています。



問2 あなたの学年についてお答えください。2024年(令和6年)2月1日時点の学年をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

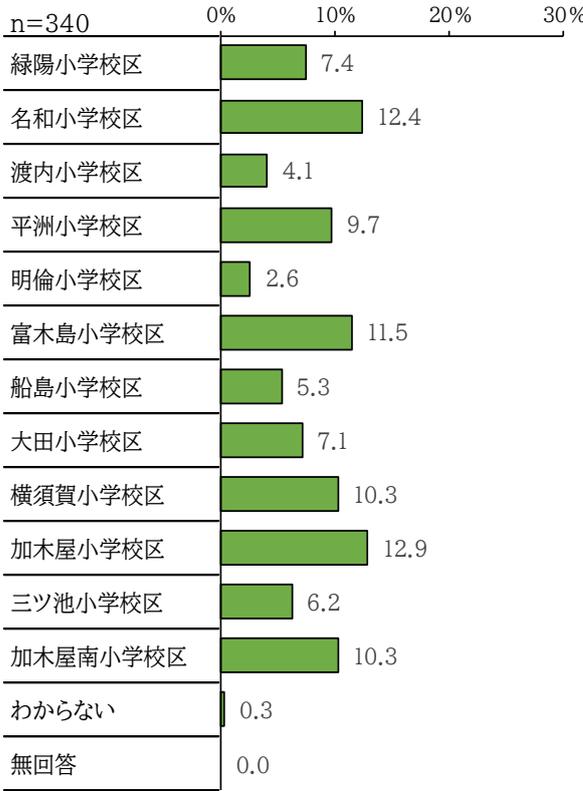
「小学校5年生」が51.1%、「中学校2年生」が48.3%となっています。



問3 お住まいの小学校区はどちらですか。(あてはまるもの1つに○)

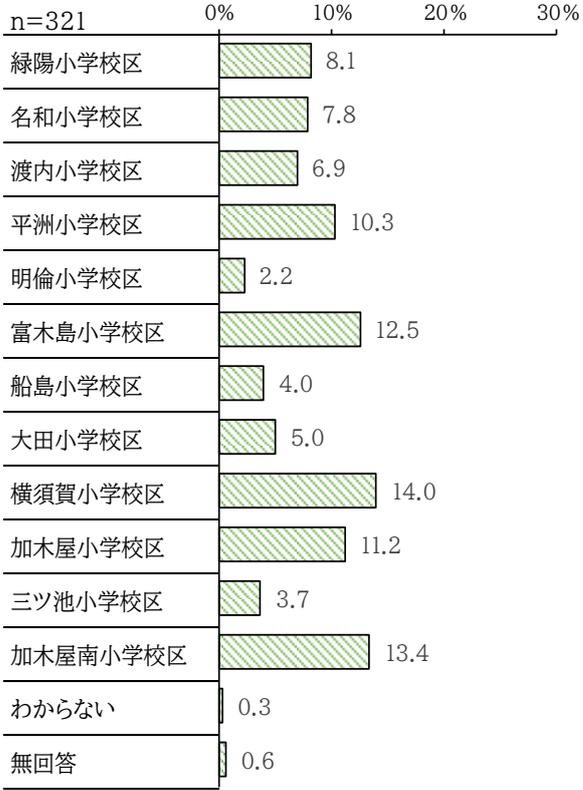
小学5年生

「加木屋小学校区」が12.9%で最も高く、次いで「名和小学校区」が12.4%、「富木島小学校区」が11.5%となっています。



中学2年生

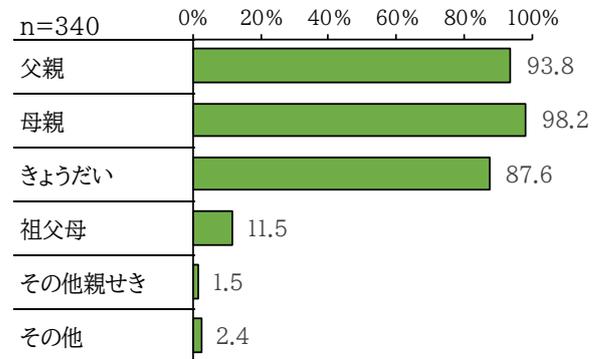
「横須賀小学校区」が14.0%で最も高く、次いで「加木屋南小学校区」が13.4%、「富木島小学校区」が12.5%となっています。



問4 現在、あなたがいっしょに住んでいる人をすべて選んでください。
 ※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「6. その他」をお選びください。
 (あてはまるものすべてに○)

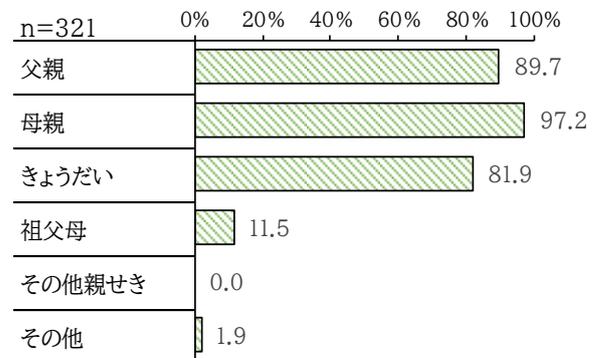
小学5年生

「母親」が98.2%で最も高く、次いで「父親」が93.8%、「きょうだい」が87.6%となっています。



中学2年生

「母親」が97.2%で最も高く、次いで「父親」が89.7%、「きょうだい」が81.9%となっています。

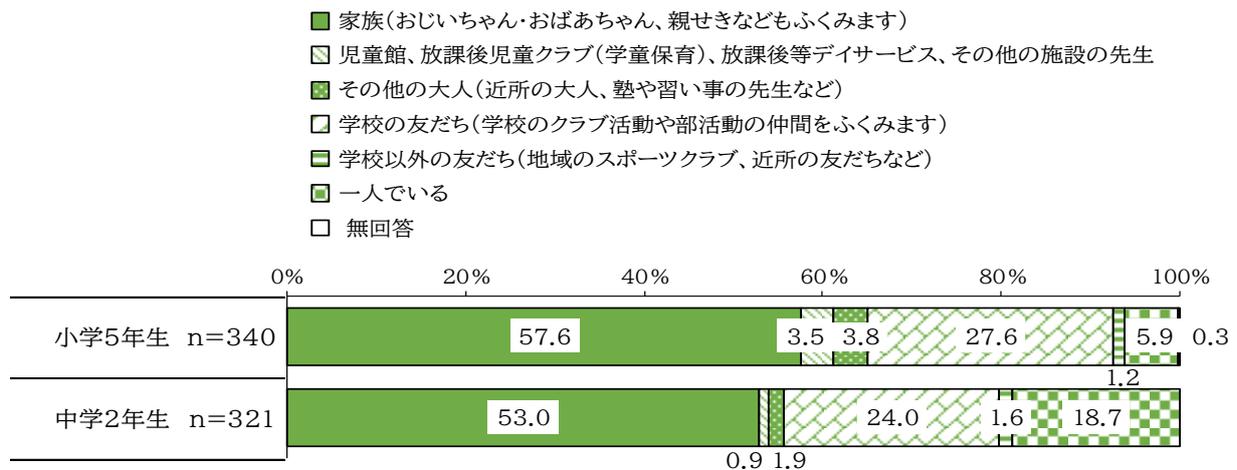


(2)ふだんの生活について

問5 あなたは、平日学校に行く日の放課後(夕方6時くらいまで)はだれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます)」が57.6%で最も高く、次いで「学校の友だち(学校のクラブ活動や部活動の仲間をふくみます)」が27.6%、「一人でのいる」が5.9%となっています。

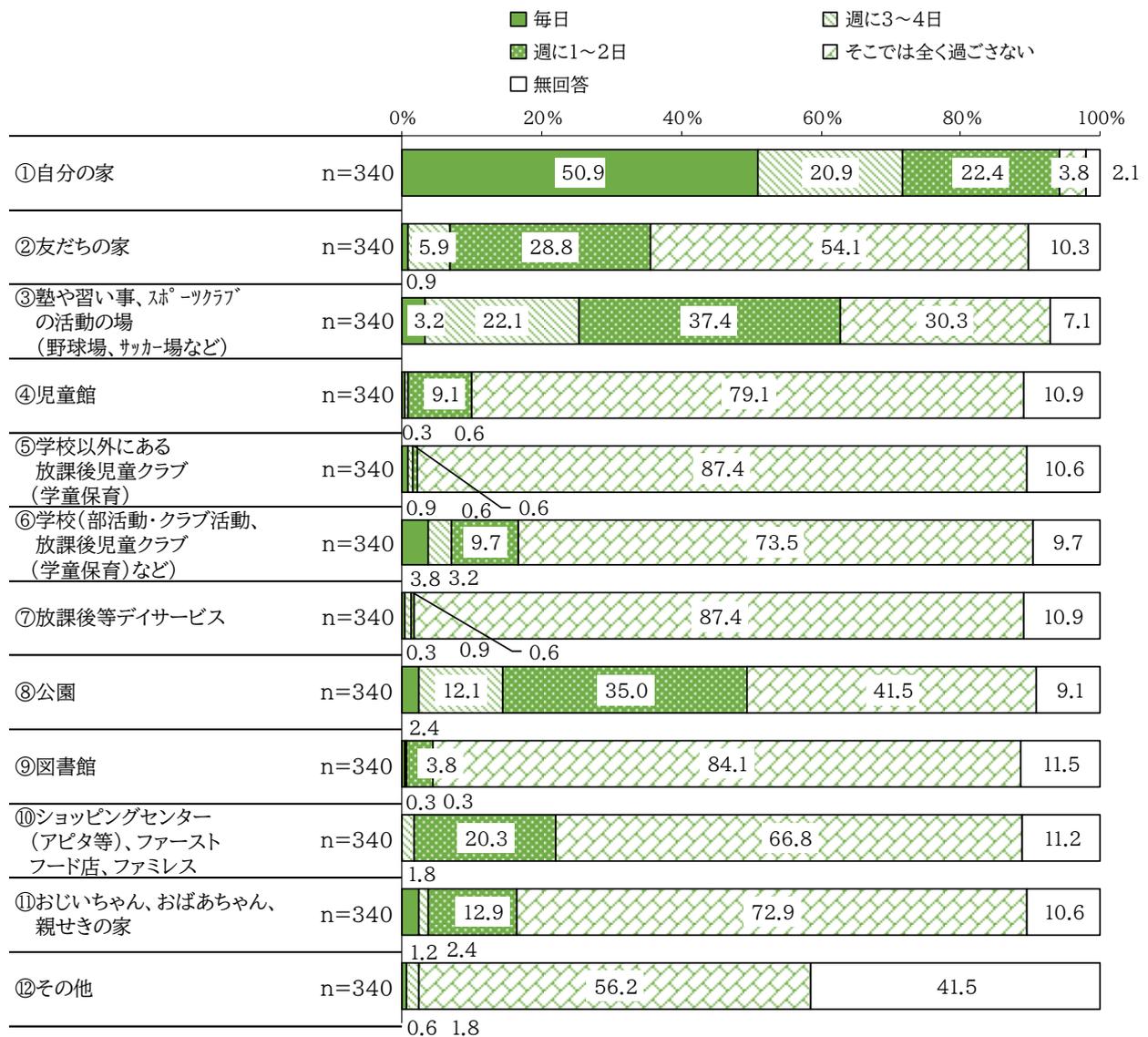
中学2年生は、「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます)」が53.0%で最も高く、次いで「学校の友だち(学校のクラブ活動や部活動の仲間をふくみます)」が24.0%、「一人でのいる」が18.7%となっています。



問6 あなたは、平日学校に行く日の放課後(夕方6時くらいまで)、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

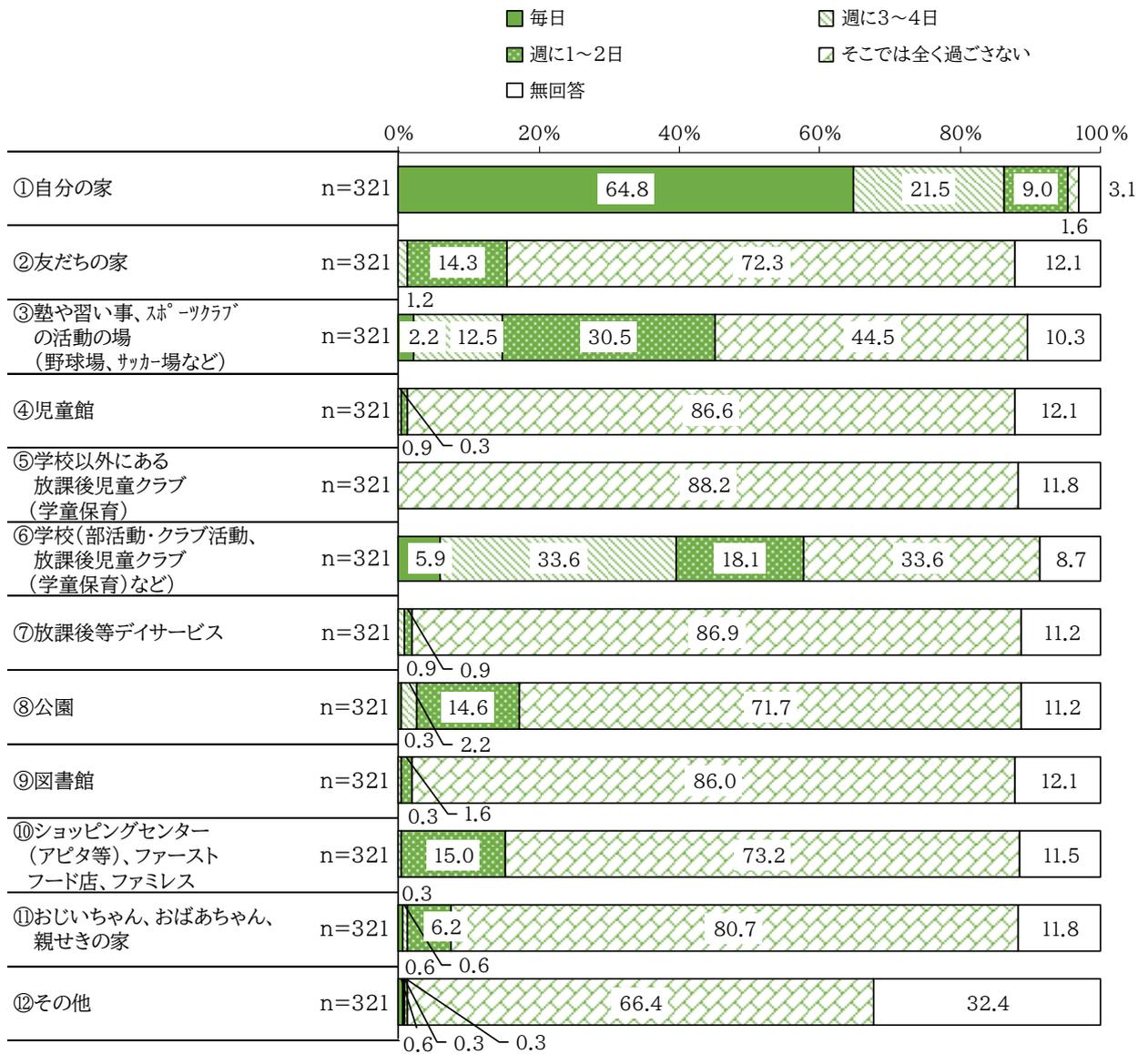
小学5年生

「①自分の家」で「毎日」(50.9%)、「③塾や習い事、スポーツクラブ」の活動の場(野球場、サッカー場など)で「週に1~2日」(37.4%)、「⑧公園」で「週に1~2日」(35.0%)の割合が高くなっています。



中学2年生

「①自分の家」で「毎日」(64.8%)、「③塾や習い事、スポーツクラブ」の活動の場(野球場、サッカー場など)で「週に1~2日」(30.5%)の割合が高くなっています。



問7 上の問6の①～⑫の場所の中で、あなたが一番ほっとできる居場所はどこですか。1つだけ選んで、その番号をカッコの中に書いてください。ほっとできる居場所がない場合は、「⑬ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

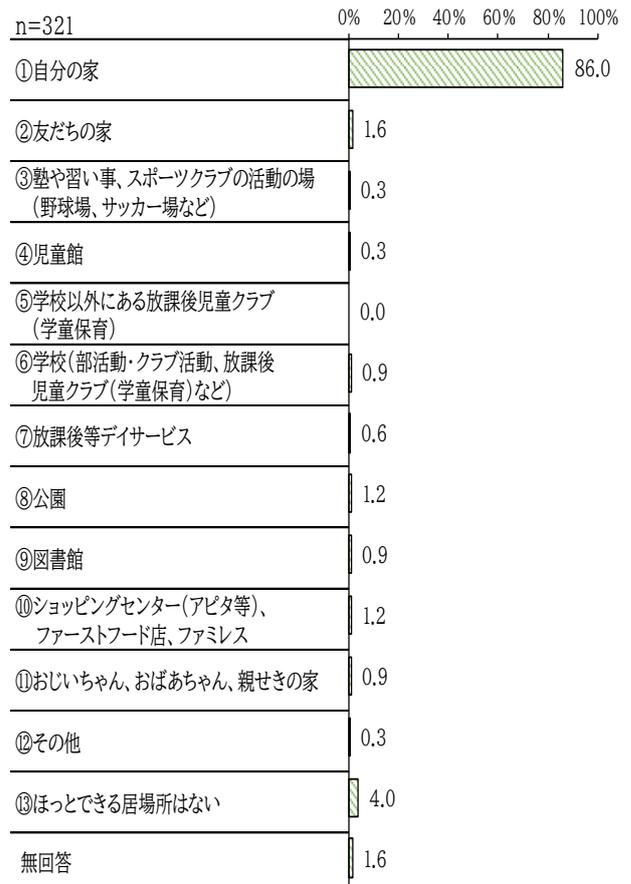
小学5年生

「①自分の家」が82.1%で最も高く、次いで「②友だちの家」が3.8%、「⑧公園」「⑬ほっとできる居場所はない」がともに2.4%となっています。



中学2年生

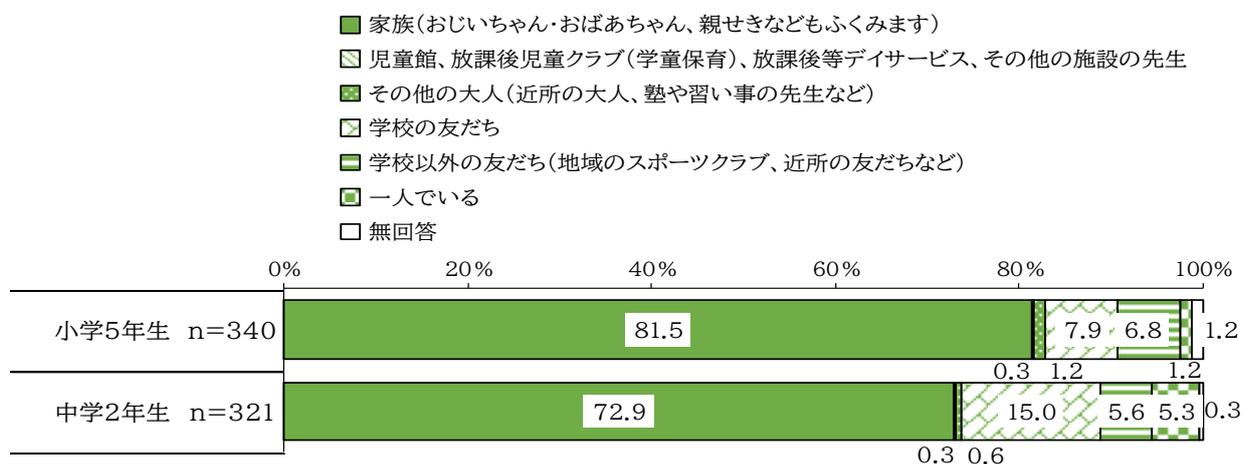
「①自分の家」が86.0%で最も高く、次いで「⑬ほっとできる居場所はない」が4.0%、「②友だちの家」が1.6%となっています。



問8 あなたは、休日(学校がお休みの日)はだれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます)」が81.5%で最も高く、次いで「学校の友だち」が7.9%、「学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど)」が6.8%となっています。

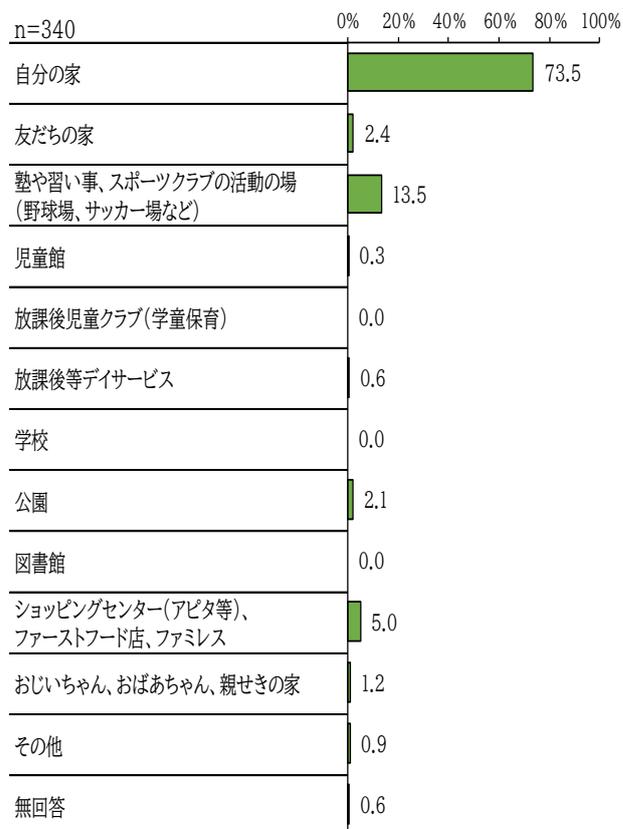
中学2年生は、「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます)」が72.9%で最も高く、次いで「学校の友だち」が15.0%、「学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど)」が5.6%となっています。



問9 あなたは、休日(学校がお休みの日)をどこで過ごしますか。一番多く過ごす場所に○をつけてください。(あてはまるもの1つに○)

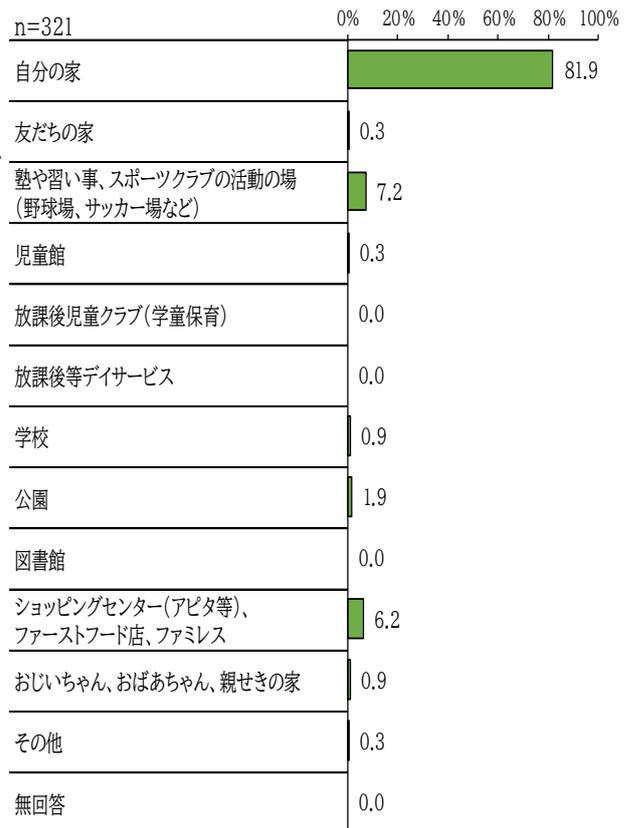
小学5年生

「自分の家」が73.5%で最も高く、次いで「塾や習い事、スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)」が13.5%、「ショッピングセンター(アピタ等)、ファーストフード店、ファミレス」が5.0%となっています。



中学2年生

「自分の家」が81.9%で最も高く、次いで「塾や習い事、スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)」が7.2%、「ショッピングセンター(アピタ等)、ファーストフード店、ファミレス」が6.2%となっています。

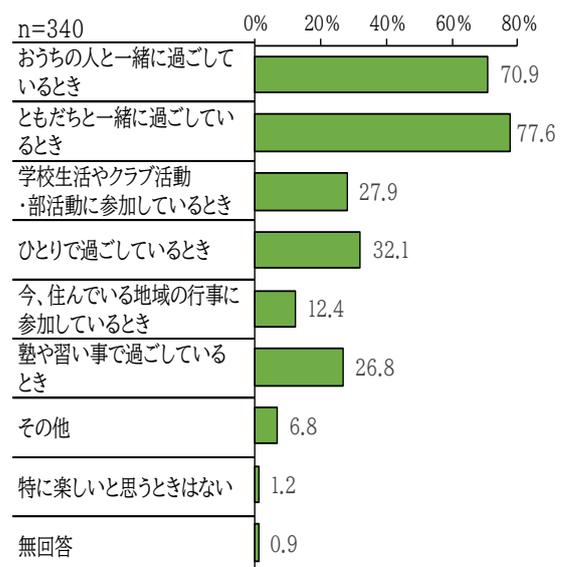


問10 あなたは、毎日の生活でどのようなときに楽しいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

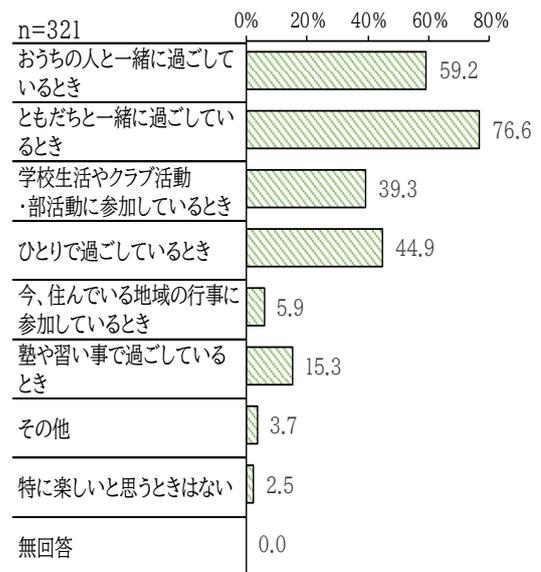
小学5年生

「ともだちと一緒に過ごしているとき」が77.6%で最も高く、次いで「おうちの人と一緒に過ごしているとき」が70.9%、「ひとりで過ごしているとき」が32.1%となっています。



中学2年生

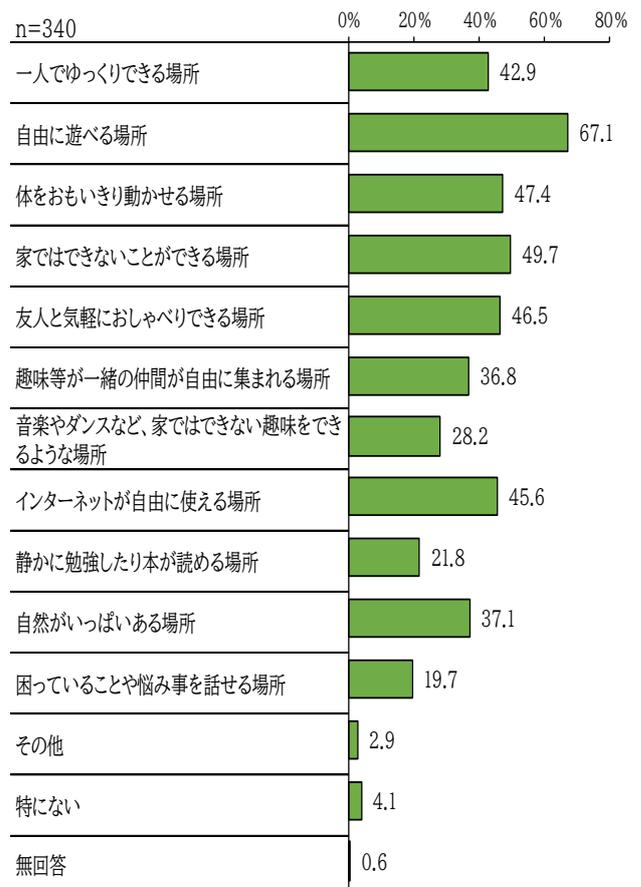
「ともだちと一緒に過ごしているとき」が76.6%で最も高く、次いで「おうちの人と一緒に過ごしているとき」が59.2%、「ひとりで過ごしているとき」が44.9%となっています。



問11 あなたが、あったらよいと思う場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

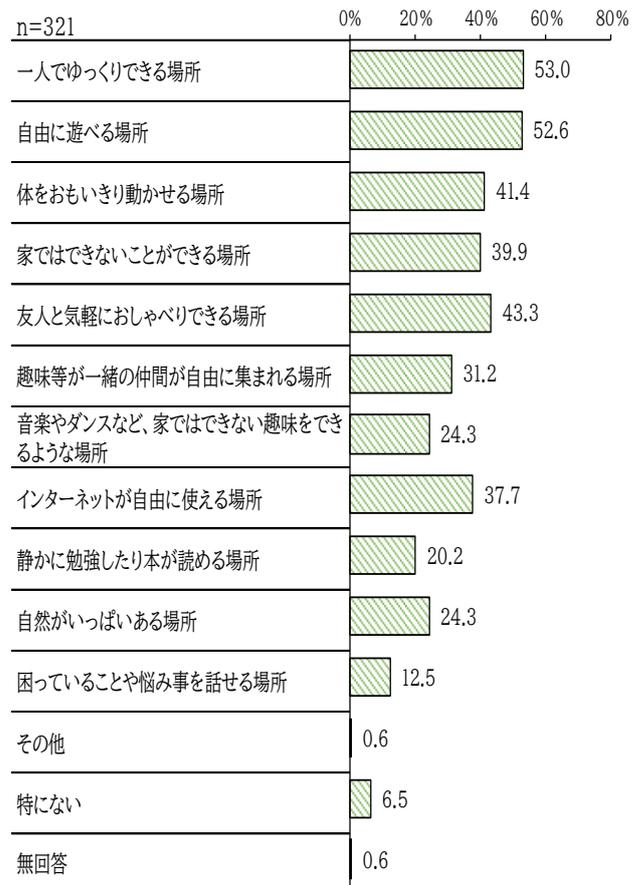
小学5年生

「自由に遊べる場所」が67.1%が最も高く、次いで「家ではできないことができる場所」が49.7%、「体をおもいきり動かせる場所」が47.4%となっています。



中学2年生

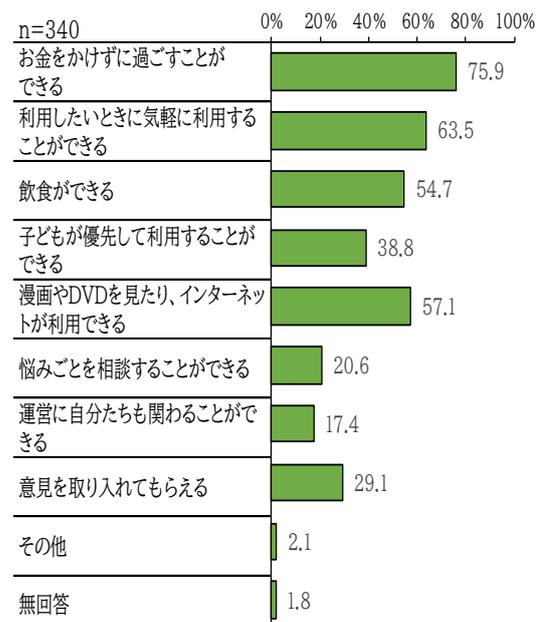
「一人でゆっくりできる場所」が53.0%で最も高く、次いで「自由に遊べる場所」が52.6%、「友人と気軽にしゃべりできる場所」が43.3%となっています。



問12 あなたが、あったらよいと思う場所に求める機能やサービスはなんですか。
(あてはまるものすべてに○)

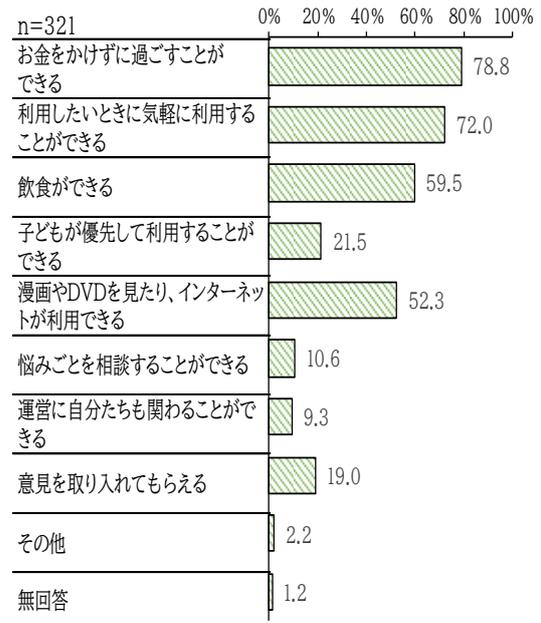
小学5年生

「お金をかけずに過ごすことができる」が75.9%が最も高く、次いで「利用したいときに気軽に利用することができる」が63.5%、「漫画やDVDを見たり、インターネットが利用できる」が57.1%となっています。



中学2年生

「お金をかけずに過ごすことができる」が78.8%が最も高く、次いで「利用したいときに気軽に利用することができる」が72.0%、「飲食ができる」が59.5%となっています。

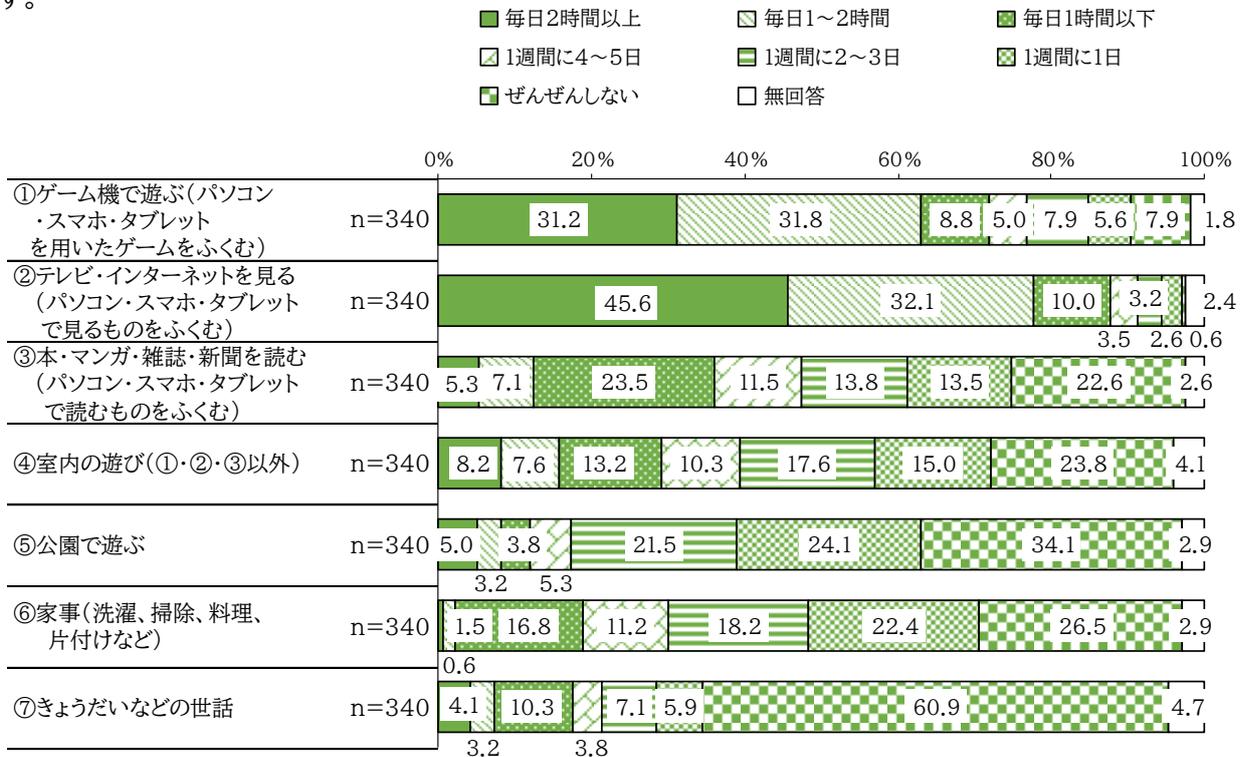


問13 あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。

(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

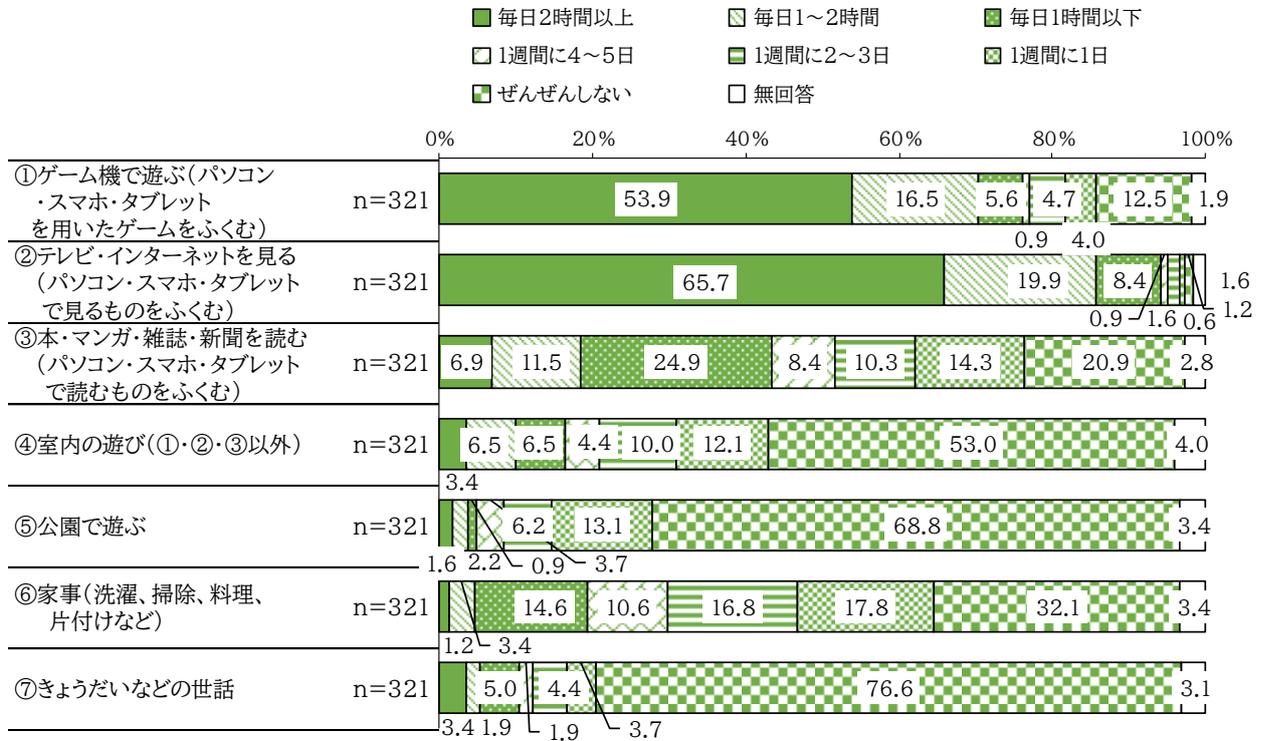
小学5年生

「②テレビ・インターネットを見る(パソコン・スマホ・タブレットで見るものをふくむ)」で「毎日2時間以上」(45.6%)、「⑦きょうだいなどの世話」で「ぜんぜんしない」(60.9%)の割合が高くなっています。



中学2年生

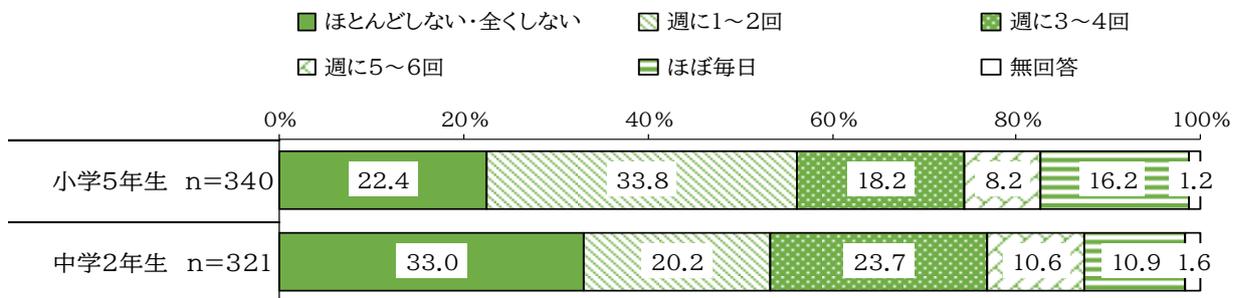
「②テレビ・インターネットを見る(パソコン・スマホ・タブレットで見るものをふくむ)」で「毎日2時間以上」(65.7%)、「⑦きょうだいなどの世話」で「ぜんぜんしない」(76.6%)の割合が高くなっています。



問14 あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習い事を、1週間でどれくらいしますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、「週に1~2回」が33.8%で最も高く、次いで「ほとんどしない・全くしない」が22.4%、「週に3~4回」が18.2%となっています。

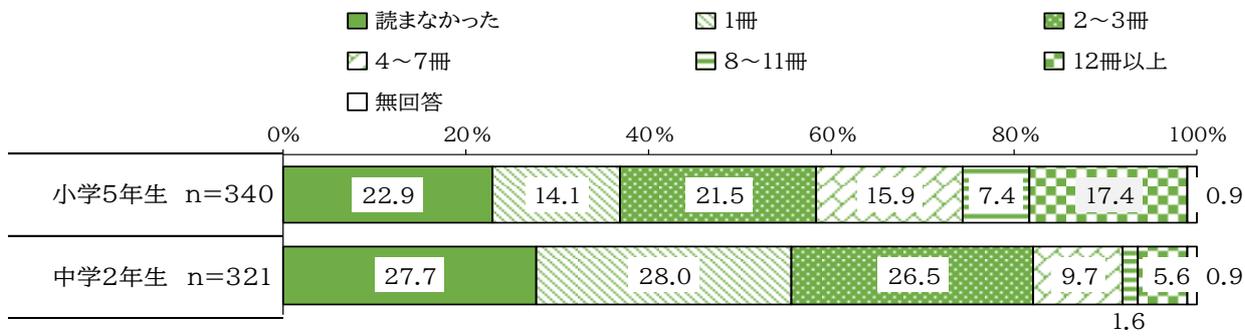
中学2年生は、「ほとんどしない・全くしない」が33.0%で最も高く、次いで「週に3~4回」が23.7%、「週に1~2回」が20.2%となっています。



問15 あなたは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、「読まなかった」が22.9%で最も高く、次いで「2～3冊」が21.5%、「12冊以上」が17.4%となっています。

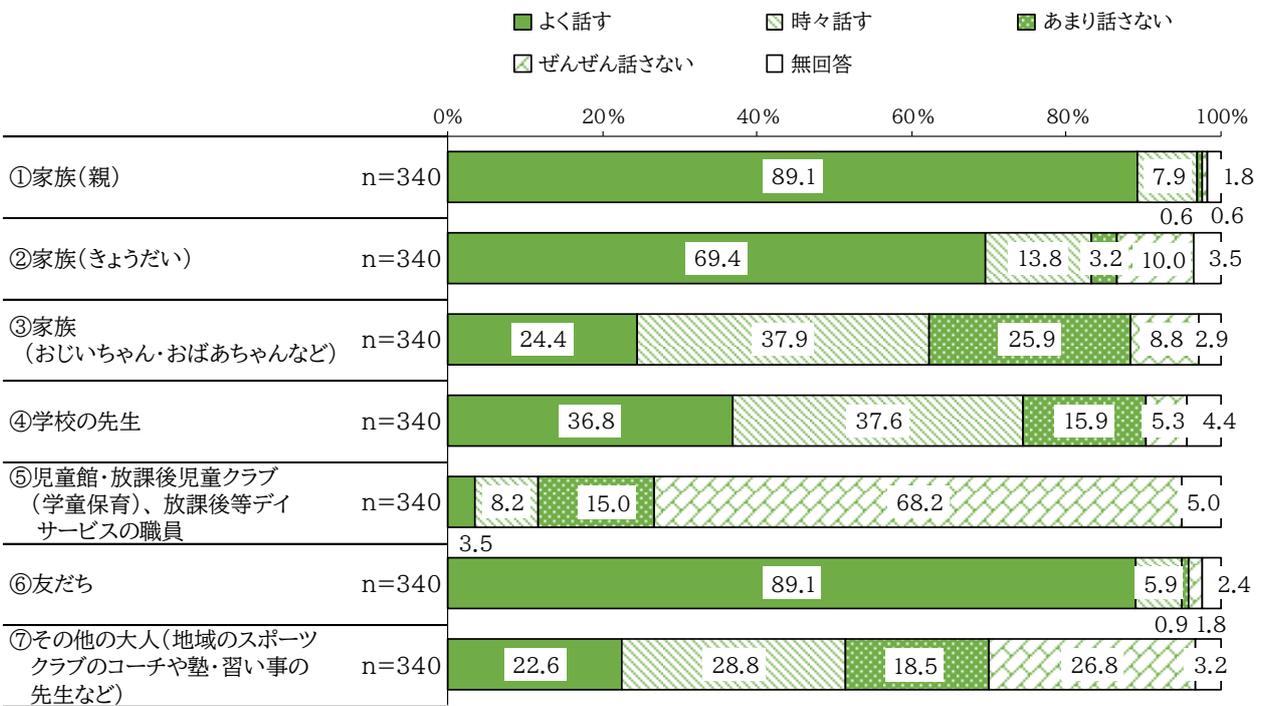
中学2年生は、「1冊」が28.0%で最も高く、次いで「読まなかった」が27.7%、「2～3冊」が26.5%となっています。



問16 あなたはふだん、下の①～⑦の人と、どれくらい話しますか。「1. よく話す」から「4. ぜんぜん話さない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINEも「話した」と考えて教えてください。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

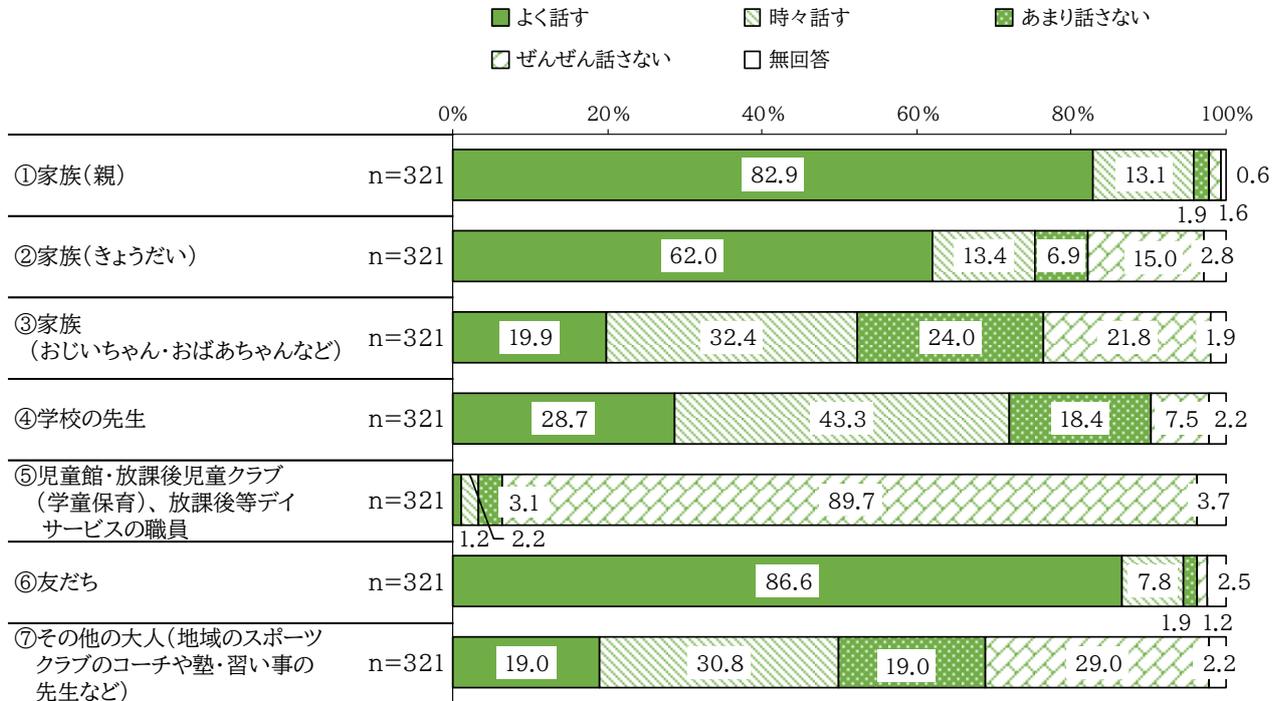
小学5年生

「①家族(親)」「⑥友だち」で『話す』(「よく話す」と「時々話す」の計)(97.0%、95.0%)の割合が高くなっています。また、「⑤児童館・放課後児童クラブ(学童保育)、放課後等デイサービスの職員」で『話さない』(「あまり話さない」と「ぜんぜん話さない」の計)(83.2%)の割合が高くなっています。



中学2年生

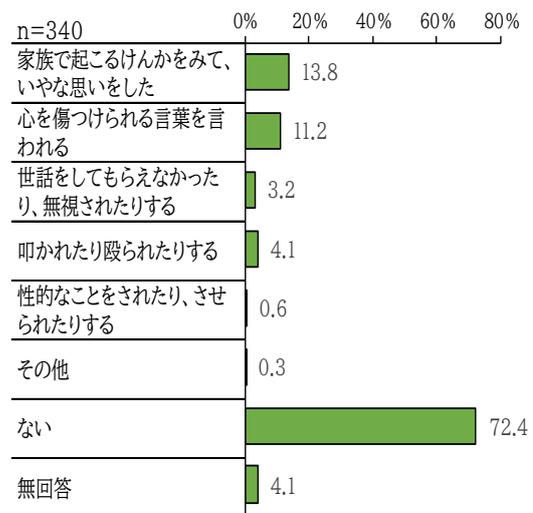
「①家族(親)」 「⑥友だち」で『話す』(96.0%、94.4%)の割合が高くなっています。また、「⑤児童館・放課後児童クラブ(学童保育)、放課後等デイサービスの職員」で『話さない』(92.8%)の割合が高くなっています。



問17 あなたは、最近、子どもがおとな(保護者や先生、スポーツの監督など)から、次のことをされたのを見たり、聞いたりしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

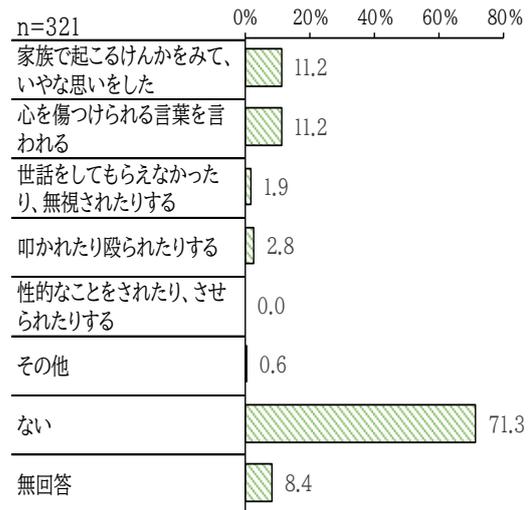
小学5年生

「家族で起こるけんかを見て、いやな思いをした」が13.8%、「心を傷つけられる言葉を言われる」が11.2%となっています。また、「ない」が72.4%で最も高くなっています。



中学2年生

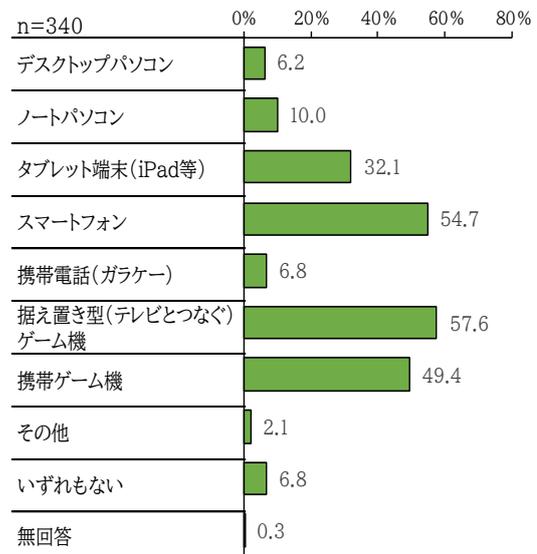
「家族で起こるけんかを見て、いやな思いをした」「心を傷つけられる言葉を言われる」がともに11.2%となっています。また、「ない」が71.3%で最も高くなっています。



問18 あなたは、次のような機器を持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

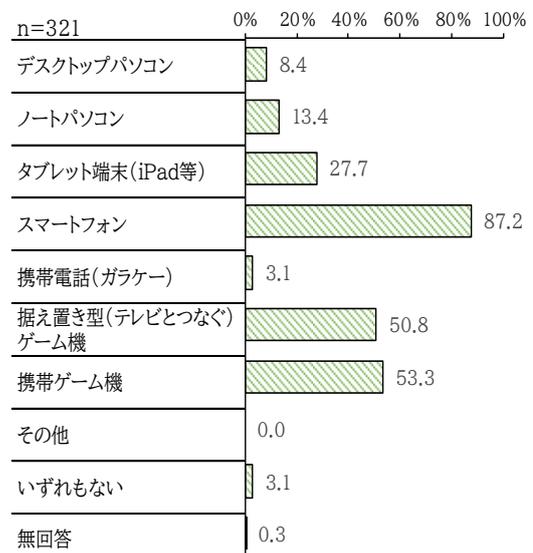
小学5年生

「据え置き型(テレビとつなぐ)ゲーム機」が57.6%で最も高く、次いで「スマートフォン」が54.7%、「携帯ゲーム機」が49.4%となっています。



中学2年生

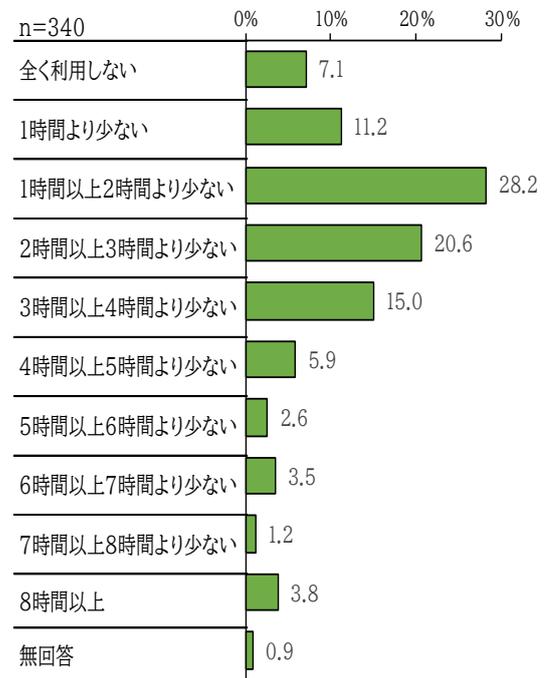
「スマートフォン」が87.2%で最も高く、次いで「携帯ゲーム機」が53.3%、「据え置き型(テレビとつなぐ)ゲーム機」が50.8%となっています。



問19 あなたは学校以外で、1日当たりどれくらいの時間メール、SNS※、ゲーム、動画を見るなどのインターネット利用をしますか。(あてはまるもの1つに○)

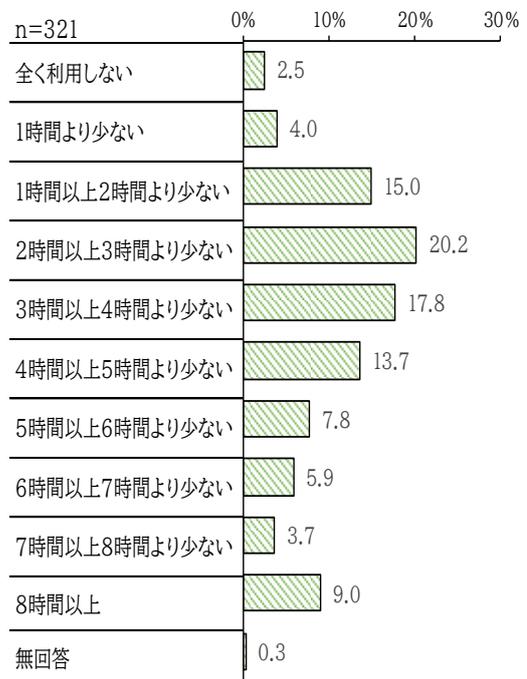
小学5年生

「1時間以上2時間より少ない」が28.2%で最も高く、次いで「2時間以上3時間より少ない」が20.6%、「3時間以上4時間より少ない」が15.0%となっています。



中学2年生

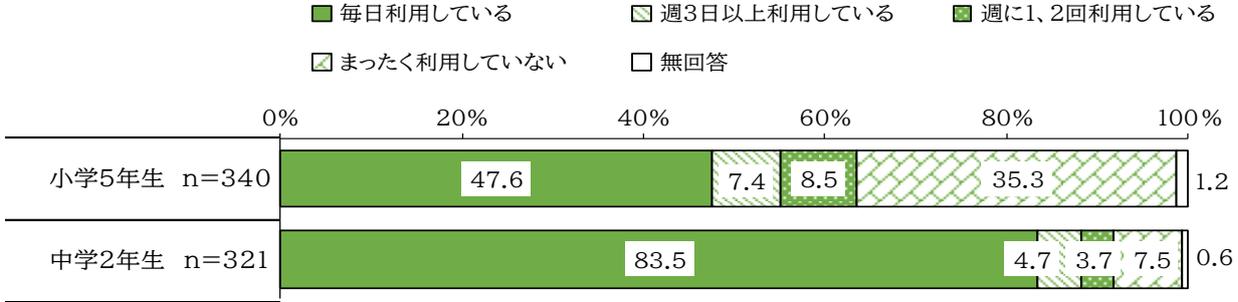
「2時間以上3時間より少ない」が20.2%で最も高く、次いで「3時間以上4時間より少ない」が17.8%、「1時間以上2時間より少ない」が15.0%となっています。



問20 SNSをどのくらい使用しますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、『利用している』(「毎日利用している」と「週3日以上利用している」と「週に1、2回利用している」の計)が63.5%、「まったく利用していない」が35.3%となっています。

中学2年生は、『利用している』が91.9%、「まったく利用していない」が7.5%となっています。そのうち、「毎日利用している」は83.5%で割合が高くなっています。

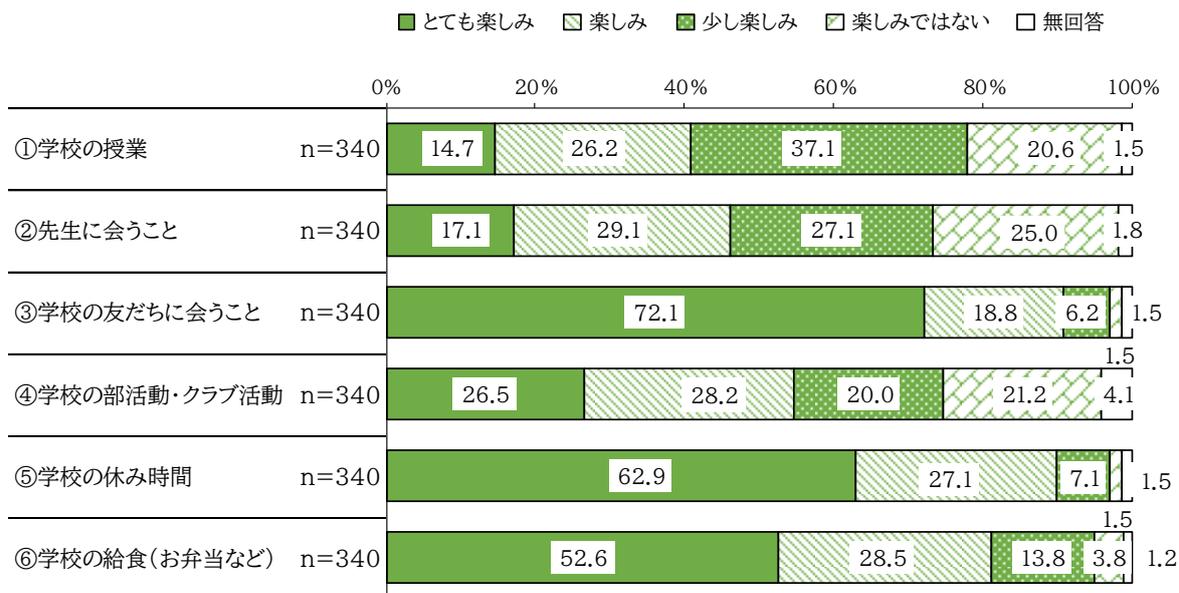


(3)学校のことや勉強のことについて

問21 あなたの学校生活についておたずねします。下記の項目について「1. とても楽しみ」から「4. 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

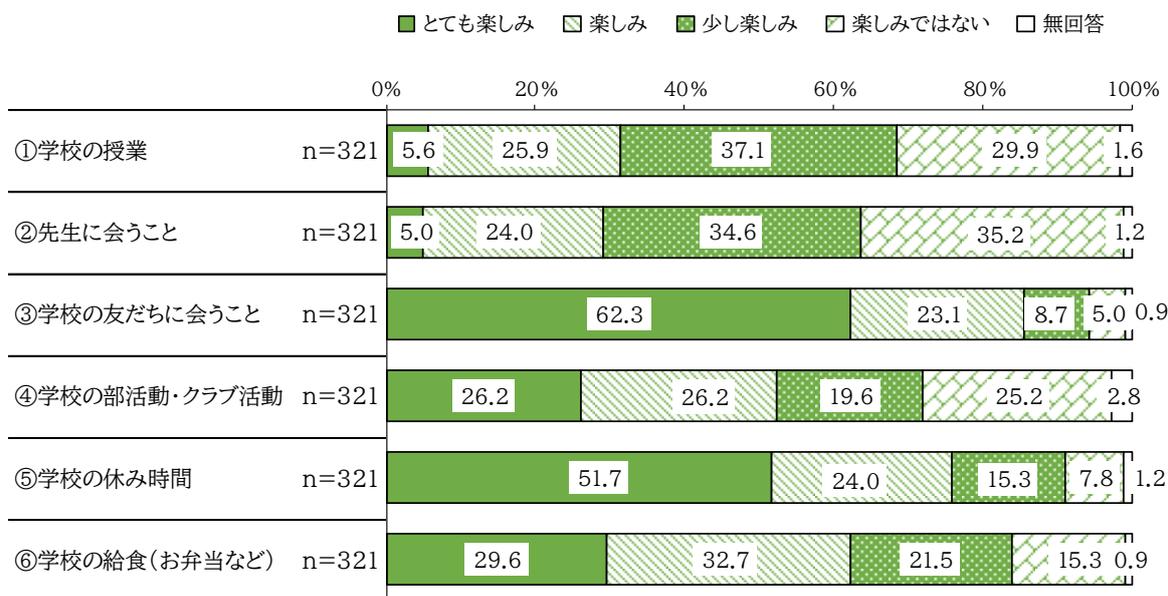
小学5年生

「③学校の友だちに会うこと」「⑤学校の休み時間」「⑥学校の給食(お弁当など)」で『楽しみ』(「とても楽しみ」と「楽しみ」と「少し楽しみ」の計)(97.1%、97.1%、94.9%)の割合が高くなっています。



中学2年生

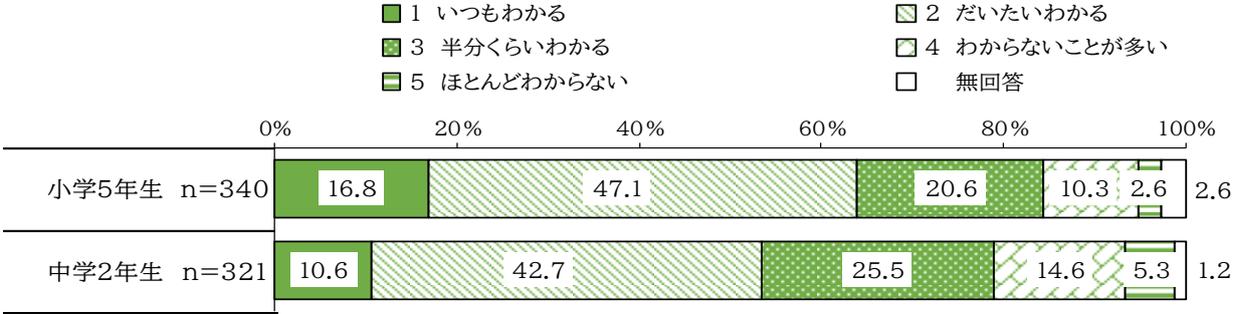
「③学校の友だちに会うこと」「⑤学校の休み時間」で『楽しみ』(94.1%、91.0%)の割合が高くなっています。



問22 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、『わかる』(「いつもわかる」と「だいたいわかる」と「半分くらいわかる」の計)が84.5%、『わからない』(「わからないことが多い」と「ほとんどわからない」の計)が12.9%となっています。

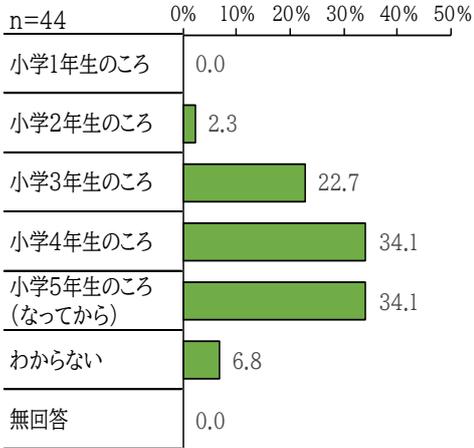
中学2年生は、『わかる』が78.8%、『わからない』が19.9%となっています。



【問22で「4. わからないことが多い」、「5. ほとんどわからない」と答えた人にかがいます】
 問22-1 いつごろから、授業がわからなくなりましたか。小学5年生は「1. 小学1年生のころ～5. 小学5年生のころ(なってから)」と9. わからない」の中から、中学2年生は「1. 小学1年生のころ～9. わからない」の中からえらんでください。
 (あてはまるもの1つに○)

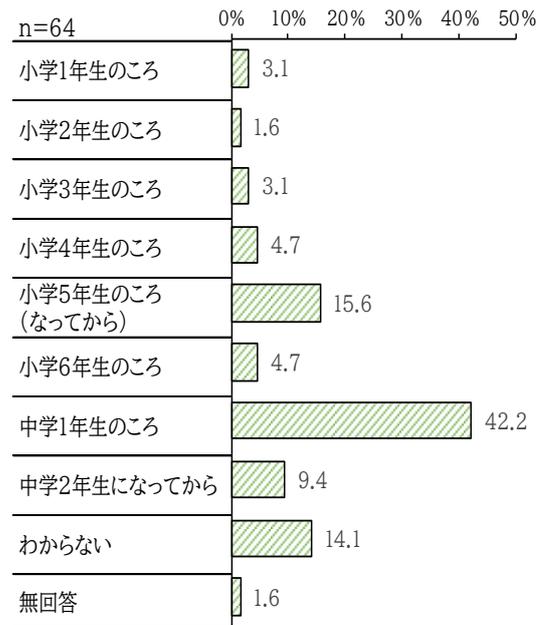
小学5年生

「小学4年生のころ」「小学5年生のころ(なってから)」がともに34.1%で最も高く、次いで「小学3年生のころ」が22.7%、「わからない」が6.8%となっています。



中学2年生

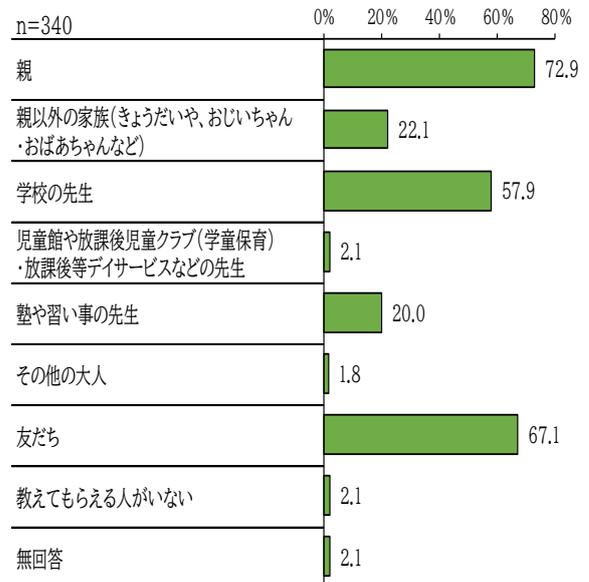
「中学1年生のころ」が42.2%で最も高く、次いで「小学5年生のころ」が15.6%、「わからない」が14.1%となっています。



問23 勉強がわからないときは、誰に教えてもらいますか。(あてはまるものすべてに○)

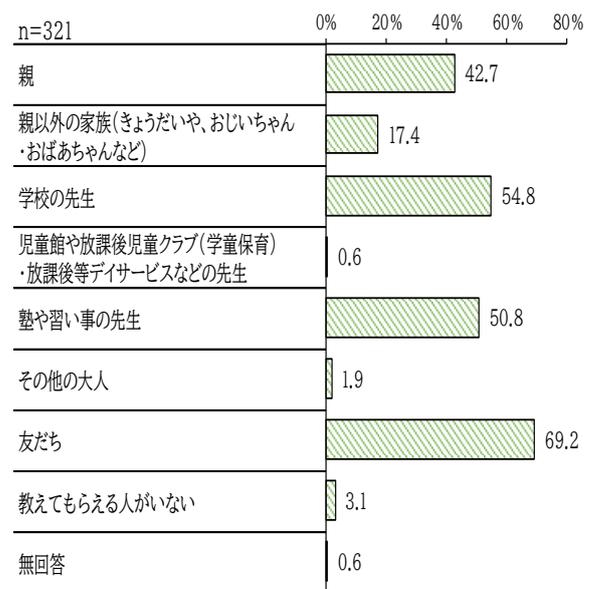
小学5年生

「親」が72.9%で最も高く、次いで「友だち」が67.1%、「学校の先生」が57.9%となっています。



中学2年生

「友だち」が69.2%で最も高く、次いで「学校の先生」が54.8%、「塾や習い事の先生」が50.8%となっています。

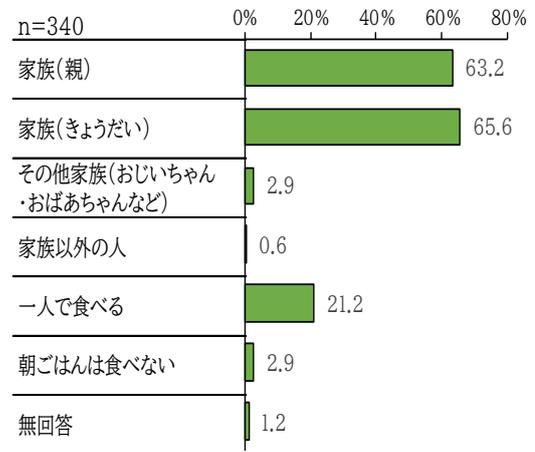


(4)食事のことや健康のことについて

問24 あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをだれと食べますか。
(あてはまるものすべてに○)

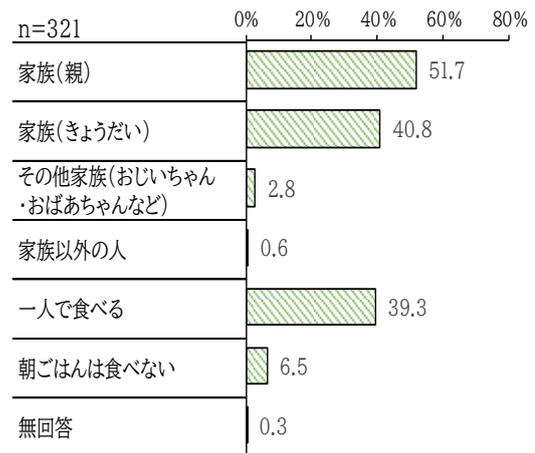
小学5年生

「家族(きょうだい)」が65.6%で最も高く、次いで「家族(親)」が63.2%、「一人で食べる」が21.2%となっています。



中学2年生

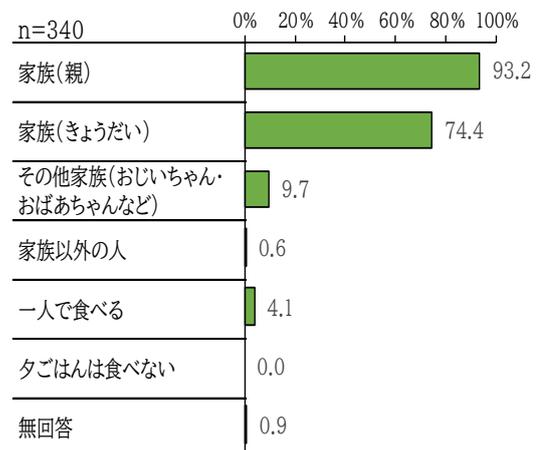
「家族(親)」が51.7%で最も高く、次いで「家族(きょうだい)」が40.8%、「一人で食べる」が39.3%となっています。



問25 あなたは、平日(学校に行く日)に夕ごはんをだれと食べますか。
(あてはまるものすべてに○)

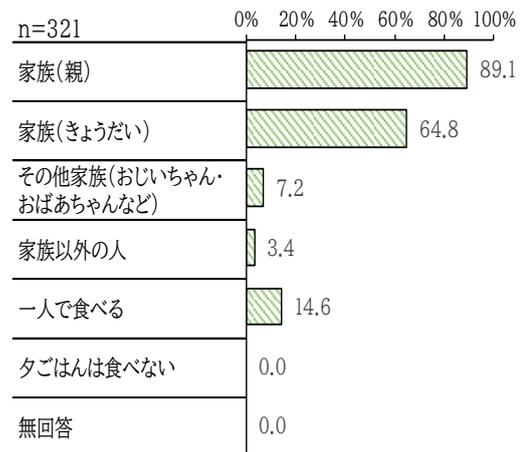
小学5年生

「家族(親)」が93.2%で最も高く、次いで「家族(きょうだい)」が74.4%、「その他家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)」が9.7%となっています。



中学2年生

「家族(親)」が89.1%で最も高く、次いで「家族(きょうだい)」が64.8%、「一人で食べる」が14.6%となっています。

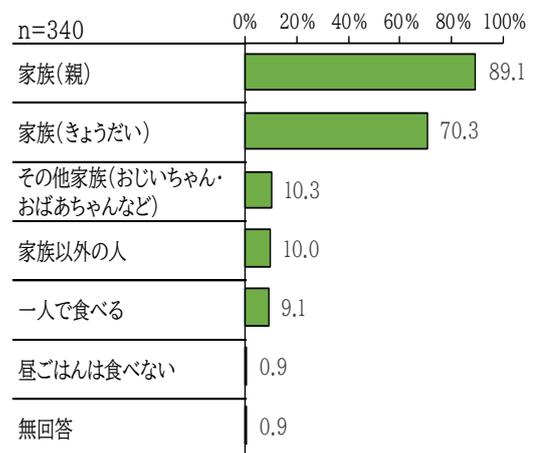


問26 あなたは、学校のない日の昼ごはんをだれと食べますか。

(あてはまるものすべてに○)

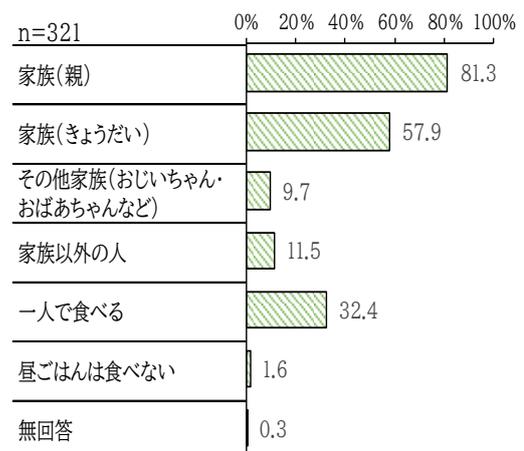
小学5年生

「家族(親)」が89.1%で最も高く、次いで「家族(きょうだい)」が70.3%、「その他家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)」が10.3%となっています。



中学2年生

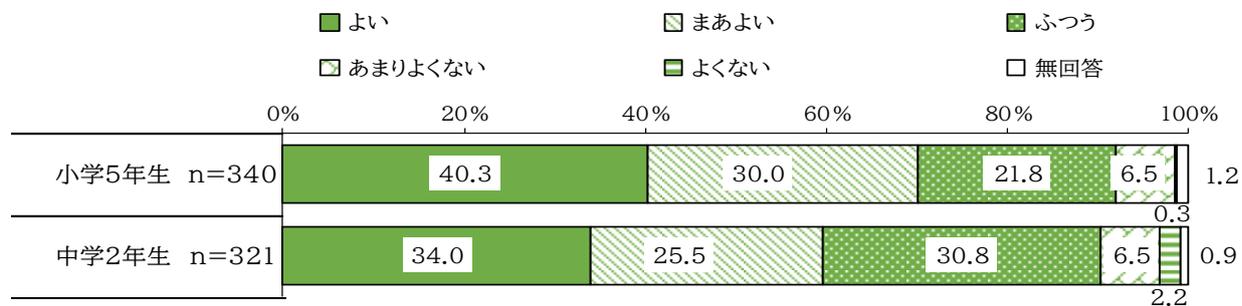
「家族(親)」が81.3%で最も高く、次いで「家族(きょうだい)」が57.9%、「一人で食べる」が32.4%となっています。



問27 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、『よい』(「よい」と「まあよい」の計)が70.3%、『よくない』(「あまりよくない」と「よくない」の計)が6.8%となっています。

中学2年生は、『よい』が59.5%、『よくない』が8.7%となっています。

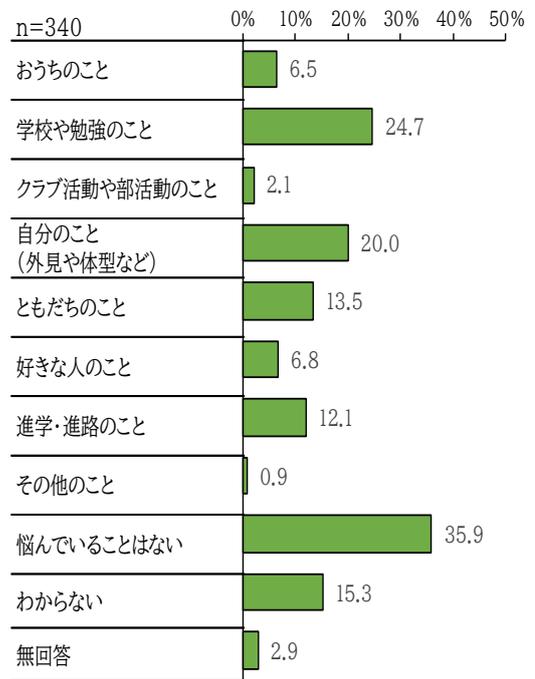


(5)あなたの悩みや不安について

問28 あなたは、今、悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

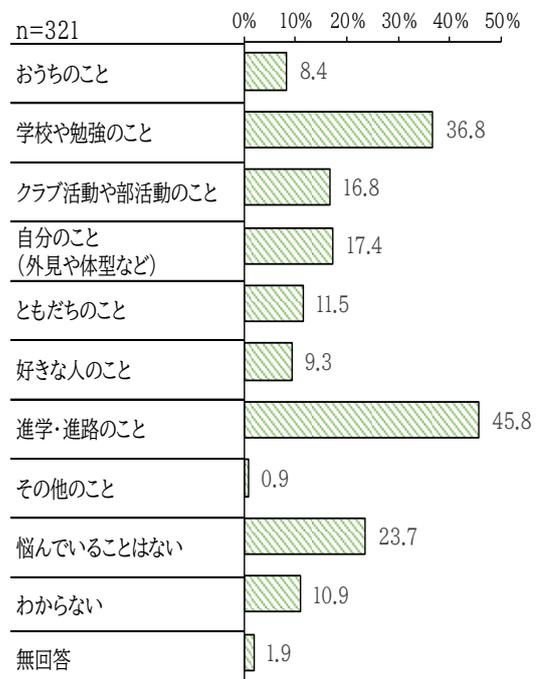
小学5年生

「悩んでいることはない」が35.9%で最も高く、次いで「学校や勉強のこと」が24.7%、「自分のこと(外見や体型など)」が20.0%となっています。



中学2年生

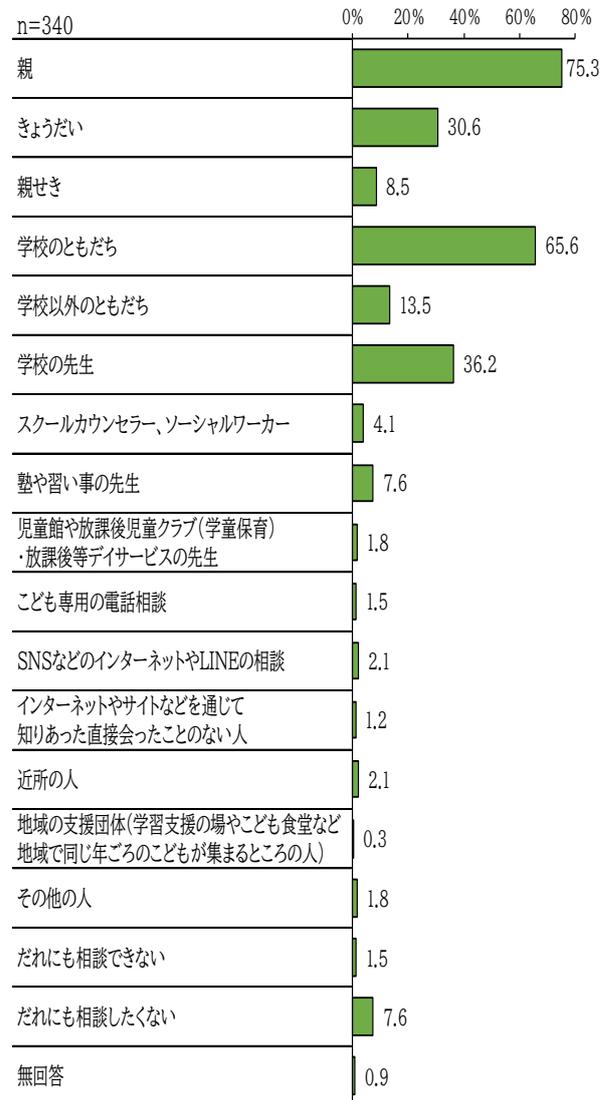
「進学・進路のこと」が45.8%で最も高く、次いで「学校や勉強のこと」が36.8%、「悩んでいることはない」が23.7%となっています。



問29 あなたが悩み事などを相談できる人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

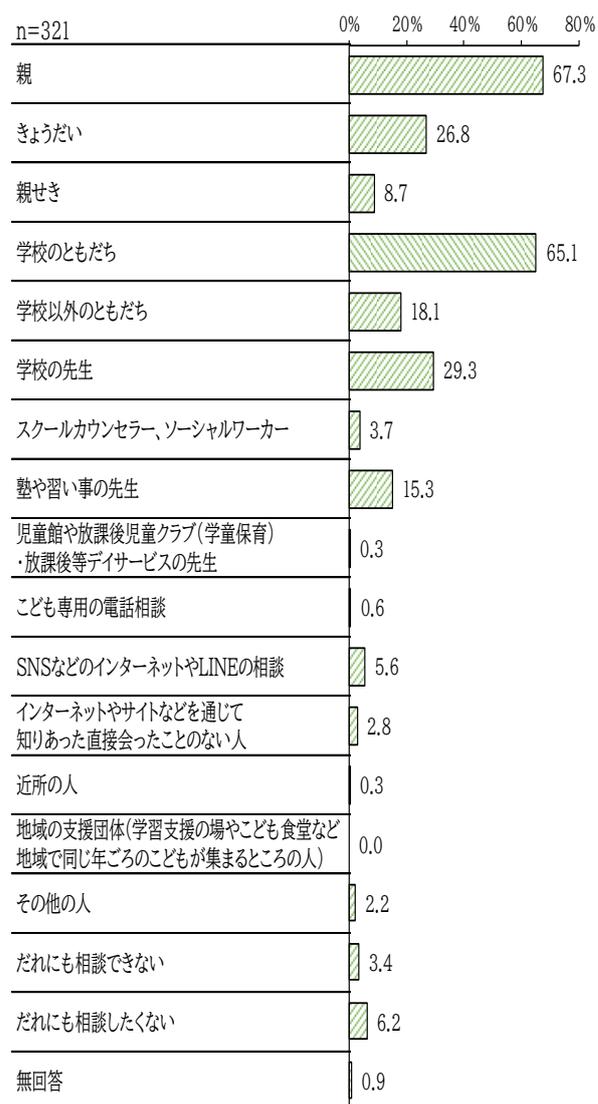
小学5年生

「親」が75.3%で最も高く、次いで「学校のともだち」が65.6%、「学校の先生」が36.2%となっています。



中学2年生

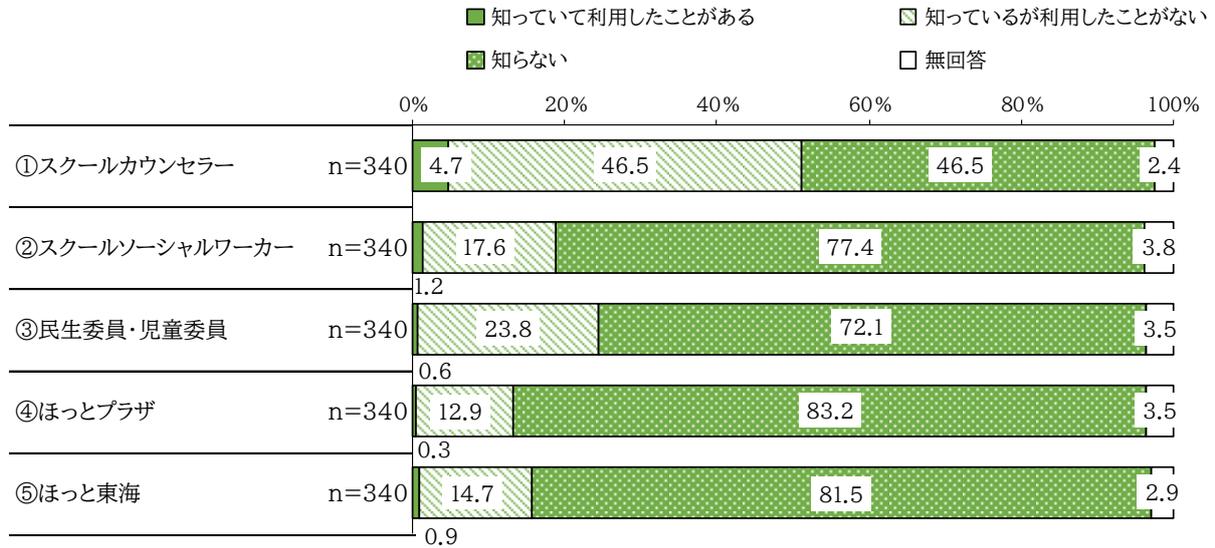
「親」が67.3%で最も高く、次いで「学校のともだち」が65.1%、「学校の先生」が29.3%となっています。



問30 次の①～⑤のような子どもの相談を受けてくれるところのうち、知っているところ、利用したことがあるところはありませんか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

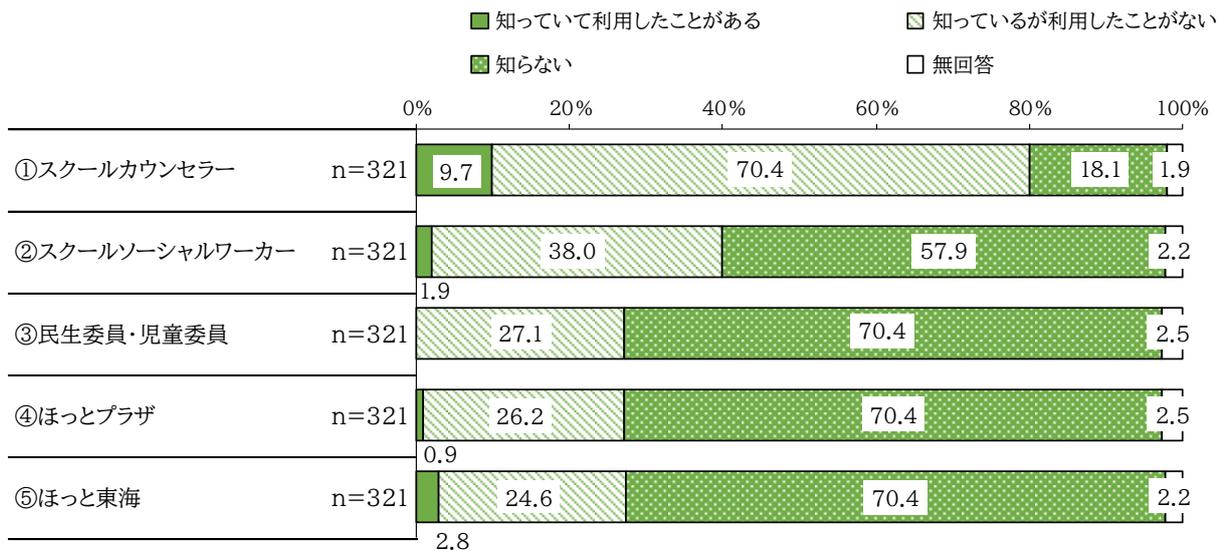
小学5年生

「①スクールカウンセラー」で「知っているが利用したことがない」(46.5%)、「④ほっとプラザ」「⑤ほっと東海」で「知らない」(83.2%、81.5%)の割合が高くなっています。



中学2年生

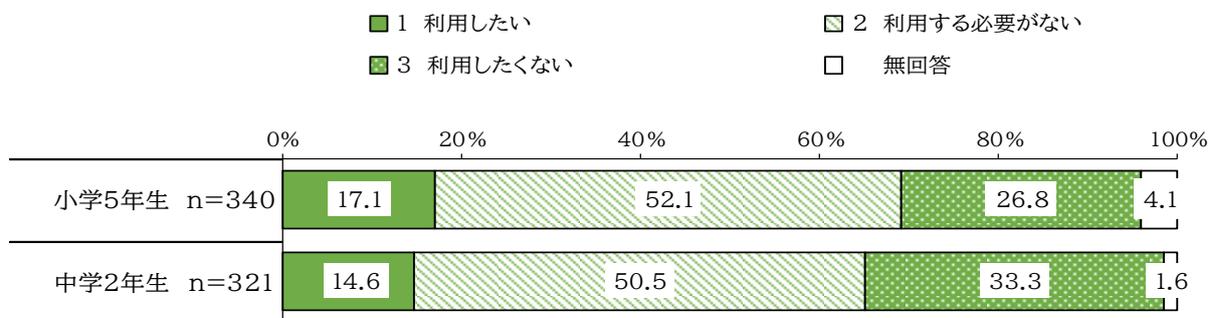
「①スクールカウンセラー」で「知っているが利用したことがない」(70.4%)、「③民生委員・児童委員」「④ほっとプラザ」「⑤ほっと東海」で「知らない」(ともに70.4%)の割合が高くなっています。



問31 あなたは、困ったり悩んだりしたとき、問30の相談機関を利用したいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、「利用する必要がない」が52.1%で最も高く、次いで「利用したくない」が26.8%、「利用したい」が17.1%となっています。

中学2年生は、「利用する必要がない」が50.5%で最も高く、次いで「利用したくない」が33.3%、「利用したい」が14.6%となっています。

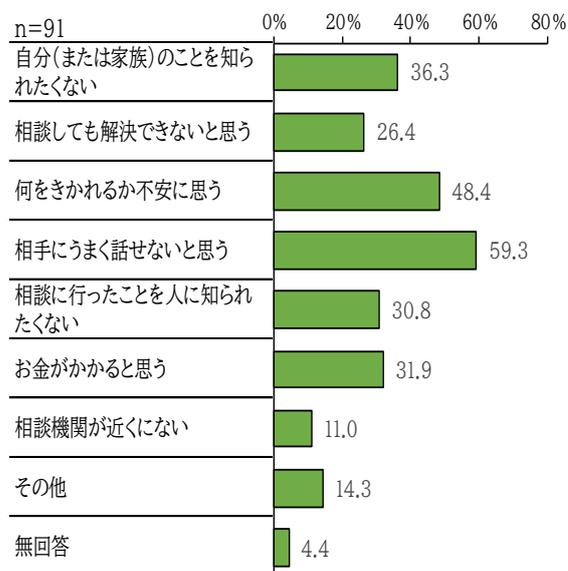


【問31で相談機関を「3. 利用したくない」と答えた人にうかがいます】

問31-1 利用したくないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

小学5年生

「相手にうまく話せないと思う」が59.3%で最も高く、次いで「何をきかれるか不安に思う」が48.4%、「自分(または家族)のことを知られたくない」が36.3%となっています。

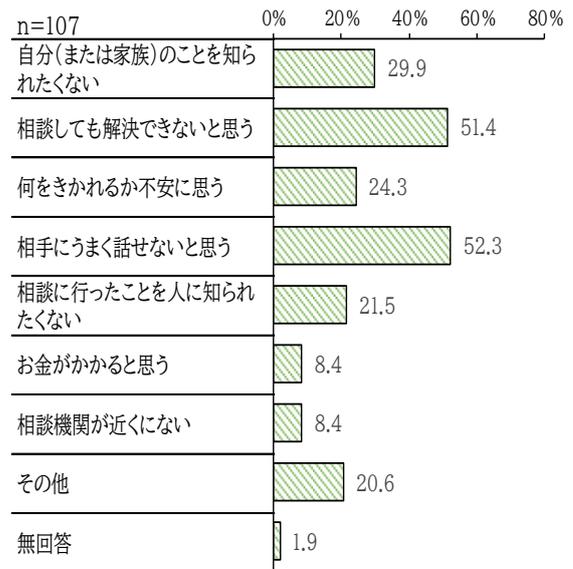


問 31-1 小学5年生 その他の内訳

内容	件数
親や家族に相談したいから。	3
知らない人に話したくないから。	2
面倒くさいから。	2
家族に知られそう。	1
無理やり自分で解決しようと思うから。	1
大人はあまりいいことを教えないし、すぐ怒るから。	1
他人に話したくない。	1
使い方がよくわからない。	1
勇気がない。	1

中学2年生

「相手にうまく話せないと思う」が52.3%で最も高く、次いで「相談しても解決できないと思う」が51.4%、「自分(または家族)のことを知られたくない」が29.9%となっています。



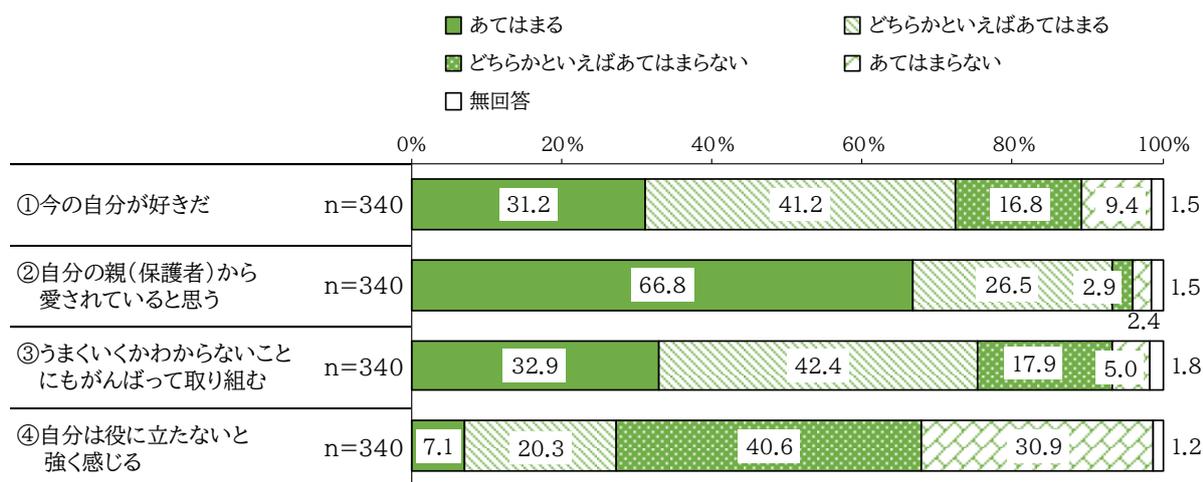
問 31-1 中学2年生 その他の内訳

内容	件数
知らない人に話したくないから。	5
面倒くさいから。	5
親に相談できるから。	1
友達に相談する方が気が楽になるから。	1
他の人に相談します。	1
親にばれる。	1
相談するほどの悩みではないと思うから。	1
別に悩まないし、まだ体験してないからかもしれないけど、相談してもあんまり変わらない気がする。	1
自分で解決したいから。	1
時間がもったいない。	1
自分の気持ちをわかってくれなさそう。	1
信用できるのか心配。	1
何を思われるか怖いから。	1
何か恥ずかしいから。	1

問32 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。
 (①～④のそれぞれ、あてはまるもの1つに○)

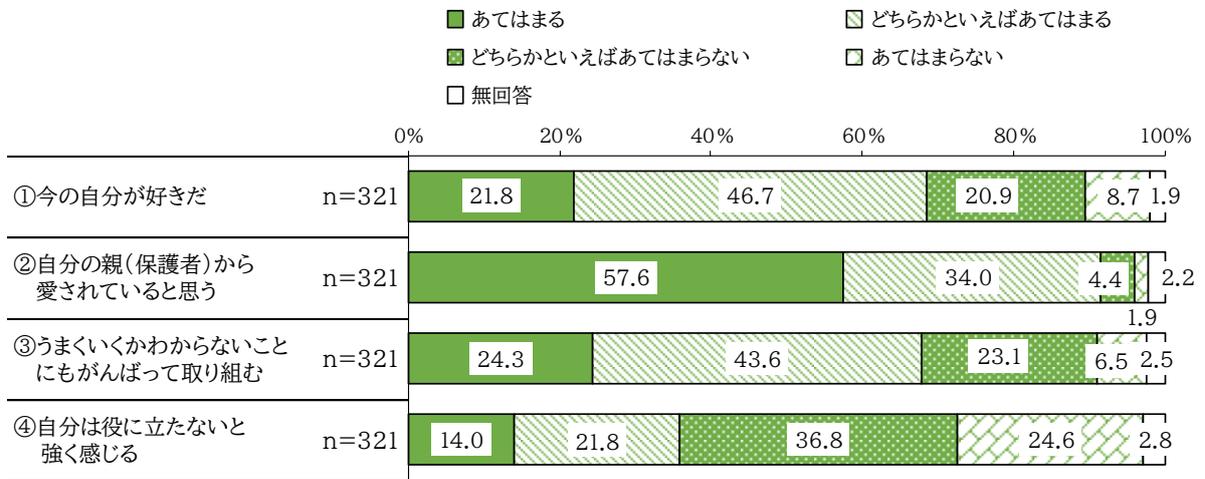
小学5年生

「②自分の親(保護者)から愛されていると思う」で『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の計)(93.3%)の割合が高くなっています。また、「④自分は役に立たないと強く感じる」で『あてはまらない』(「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の計)(71.5%)の割合が高くなっています。



中学2年生

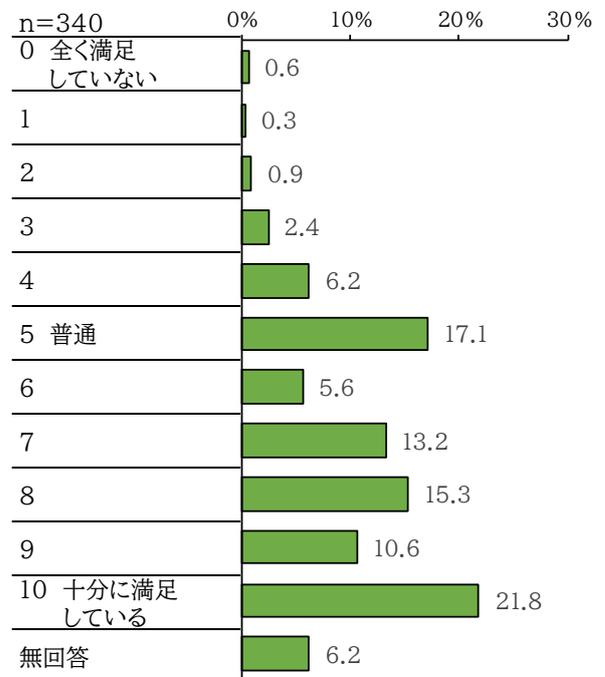
「②自分の親(保護者)から愛されていると思う」で『あてはまる』(91.6%)の割合が高くなっています。また、「④自分は役に立たないと強く感じる」で『あてはまらない』(61.4%)の割合が高くなっています。



問33 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(全く満足していない)から「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。
(あてはまるもの1つに○)

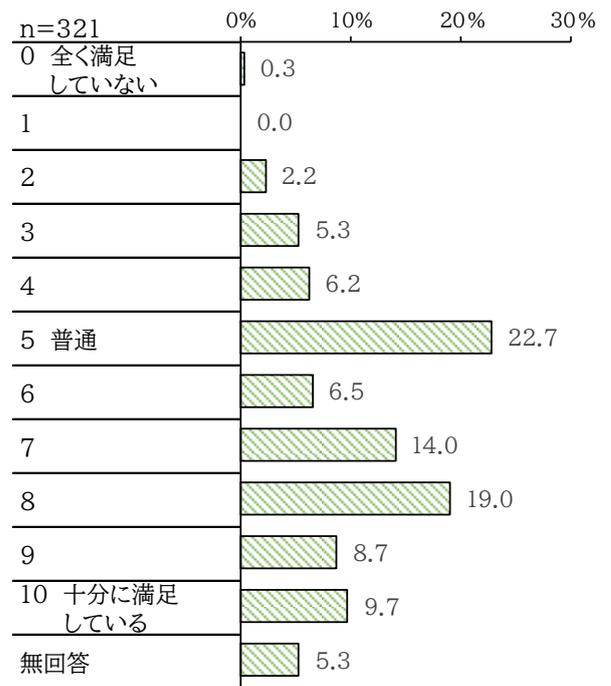
小学5年生

「10 十分に満足している」が21.8%で最も高く、次いで「5 普通」が17.1%、「8」が15.3%となっています。



中学2年生

「5 普通」が22.7%で最も高く、次いで「8」が19.0%、「7」が14.0%となっています。

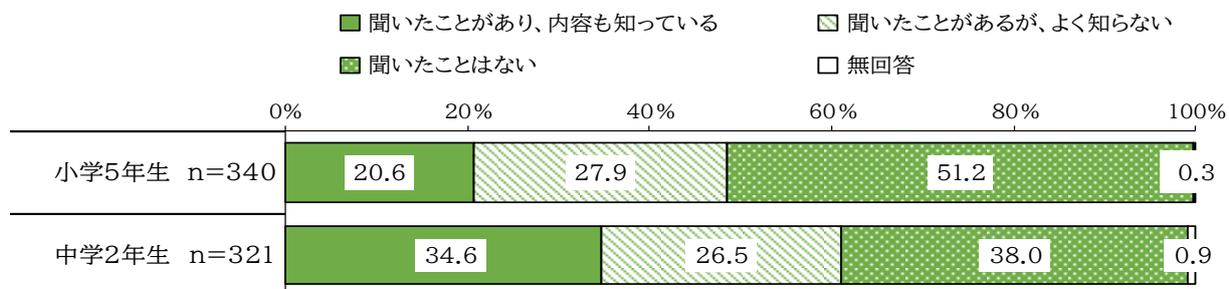


(6) ヤングケアラーについて

問34 あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。
(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、『聞いたことがある』(「聞いたことがあり、内容も知っている」と「聞いたことがあるが、よく知らない」の計)が48.5%、「聞いたことはない」が51.2%となっています。

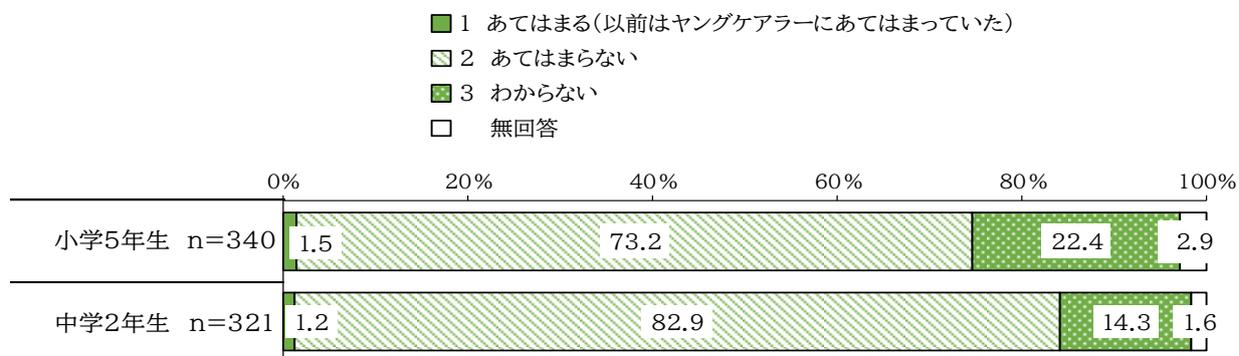
中学2年生は、『聞いたことがある』が61.1%、「聞いたことはない」が38.0%となっています。



問35 あなた自身は、ヤングケアラーにあてはまると思えますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、「あてはまらない」が73.2%で最も高く、次いで「わからない」が22.4%、「あてはまる(以前はヤングケアラーにあてはまっていた)」が1.5%となっています。

中学2年生は、「あてはまらない」が82.9%で最も高く、次いで「わからない」が14.3%、「あてはまる(以前はヤングケアラーにあてはまっていた)」が1.2%となっています。



【問35でヤングケアラーに「1. あてはまる(以前はヤングケアラーにあてはまっていた)」と答えた人にうかがいます】

問35-1 お世話を必要としている(していた)方を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

小学5年生は、「弟」が3件、「母親」「父親」「妹」がともに1件となっています。

中学2年生は、「姉」が2件、「祖父」「弟」「妹」「その他の方」がともに1件となっています。

問35-2 あなたはどのようなお世話をしていますか(していましたか)。

(あてはまるものすべてに○)

小学5年生

「入浴やトイレのお世話」が4件、「見守り」が3件、「家事(食事の準備やそうじ、洗たく)」が2件、「きょうだいのお世話や送り迎え」「買い物や散歩に一緒に行く」がともに1件となっています。

中学2年生

「家事(食事の準備やそうじ、洗たく)」「見守り」がともに3件、「話し相手になって話を聞く」「薬の管理」がともに2件、「入浴やトイレのお世話」「その他」がともに1件となっています。

問35-3 あなたは、お世話をしている(していた)ことで、以下のような経験をしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

小学5年生

「眠る時間が足りない」「特にない」がともに2件、「学校を休んでしまう」「遅刻や早退をしてしまう」がともに1件となっています。

中学2年生

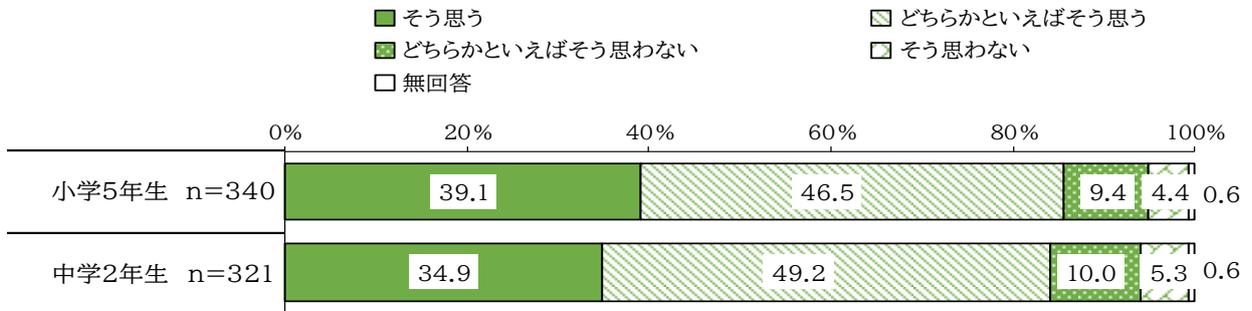
「特にない」が2件、「学校を休んでしまう」「宿題など勉強をする時間がない」「自分の時間が取れない」がともに1件となっています。

(7)あなたの将来について

問36 あなたは、社会のために役立つことをしたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、『そう思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の計)が85.6%、『そう思わない』(「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の計)が13.8%となっています。

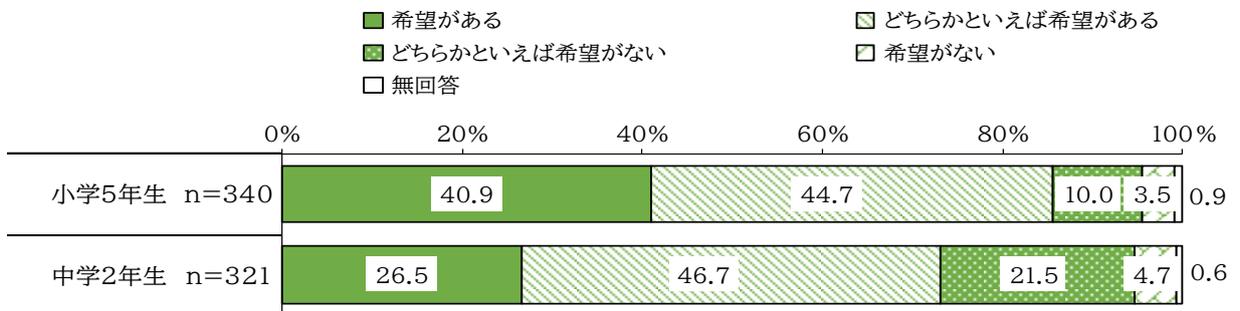
中学2年生は、『そう思う』が84.1%、『そう思わない』が15.3%となっています。



問37 あなたは、自分の将来について明るい希望をもっていますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、『希望がある』(「希望がある」と「どちらかといえば希望がある」の計)が85.6%、『希望がない』(「どちらかといえば希望がない」と「希望がない」の計)が13.5%となっています。

中学2年生は、『希望がある』が73.2%、『希望がない』が26.2%となっています。



問38 あなたは、自分の将来の夢や目標をもっていますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、「ある」が69.4%で最も高く、次いで「わからない」が16.8%、「ない」が11.8%となっています。

中学2年生は、「ある」が49.5%で最も高く、次いで「ない」が25.5%、「わからない」が23.7%となっています。

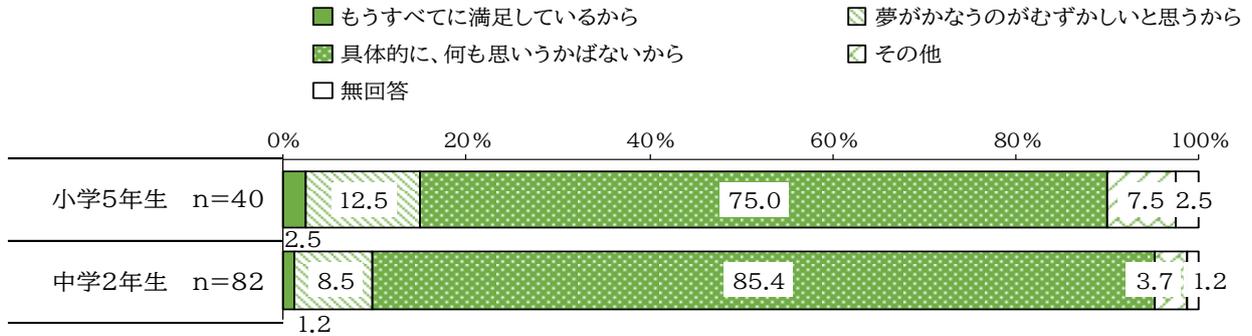


【問38で「2. ない」と答えた人にうかがいます】

問38-1 将来の夢や目標がない理由は何ですか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、「具体的に、何も思いうかばないから」が75.0%で最も高く、次いで「夢がかなうのがむずかしいと思うから」が12.5%となっています。

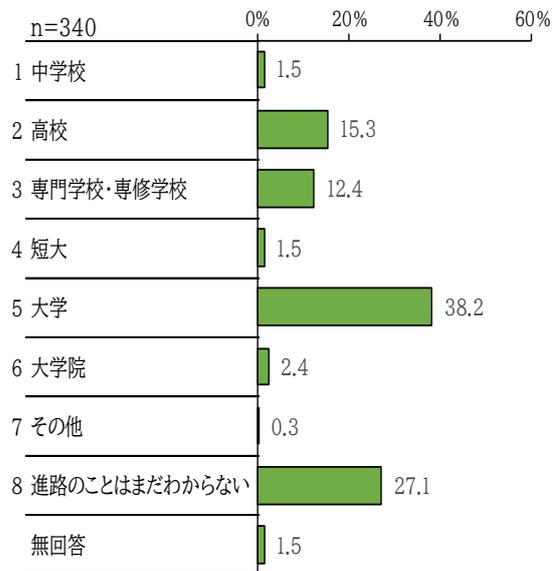
中学2年生は、「具体的に、何も思いうかばないから」が85.4%で最も高く、次いで「夢がかなうのがむずかしいと思うから」が8.5%となっています。



問39 あなたは将来、どの段階まで進学すると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

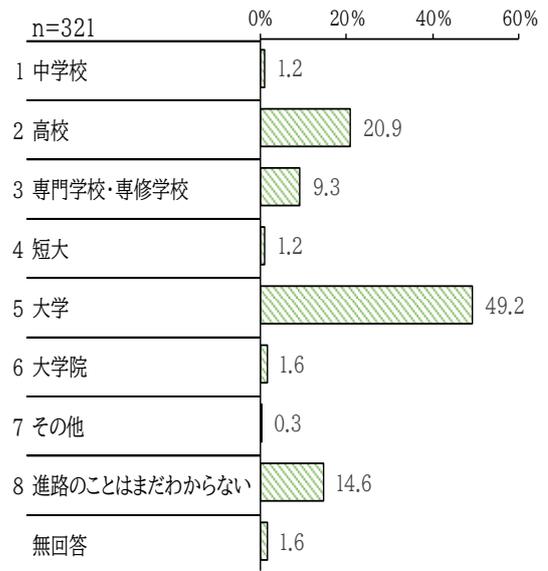
小学5年生

「大学」が38.2%で最も高く、次いで「進路のことはまだわからない」が27.1%、「高校」が15.3%となっています。



中学2年生

「大学」が49.2%で最も高く、次いで「高校」が20.9%、「進路のことはまだわからない」が14.6%となっています。



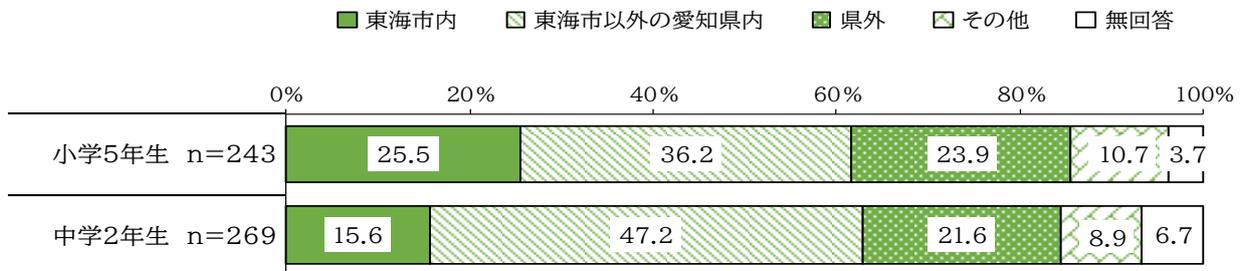
【問39で「1. 中学校」～「7. その他」と答えた人にうかがいます】

問39-1 あなたは問39の学校卒業後、どの地域で就職したいと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、「東海市以外の愛知県内」が36.2%で最も高く、次いで「東海市内」が25.5%、「県外」が23.9%となっています。

中学2年生は、「東海市以外の愛知県内」が47.2%で最も高く、次いで「県外」が21.6%、「東海市内」が15.6%となっています。



問 39-1 小学5年生 その他の内訳

内容	件数
まだ決めていない・わからない。	9
どこでもいい。	6
海外	5
愛知県内	3
日本国内	1

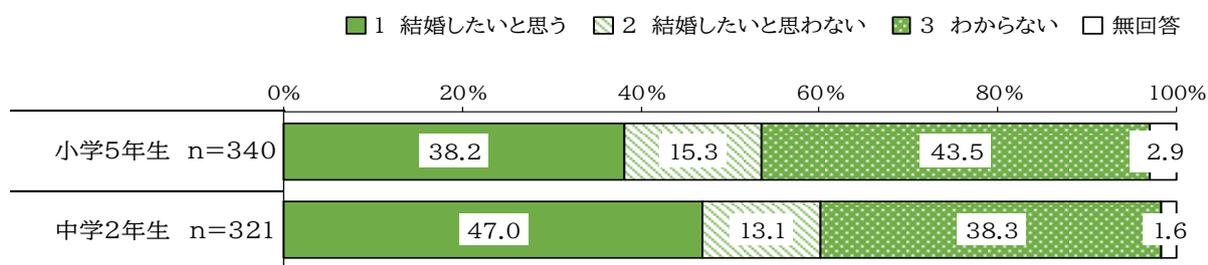
中学2年生 その他の内訳

内容	件数
まだ決めていない・わからない。	9
愛知県内	6
海外	4
どこでもいい。	2
自分に合った仕事が見つかったその場所。	1
就職するには市内や県内、県外のどこでもいいから。	1

問40 あなたは、将来結婚したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、「わからない」が43.5%で最も高く、次いで「結婚したいと思う」が38.2%、「結婚したいと思わない」が15.3%となっています。

中学2年生は、「結婚したいと思う」が47.0%で最も高く、次いで「わからない」が38.3%、「結婚したいと思わない」が13.1%となっています。



【問40で「1. 結婚したいと思う」と答えた人にかがいます】

問40-1 あなたがそう思った理由を教えてください。

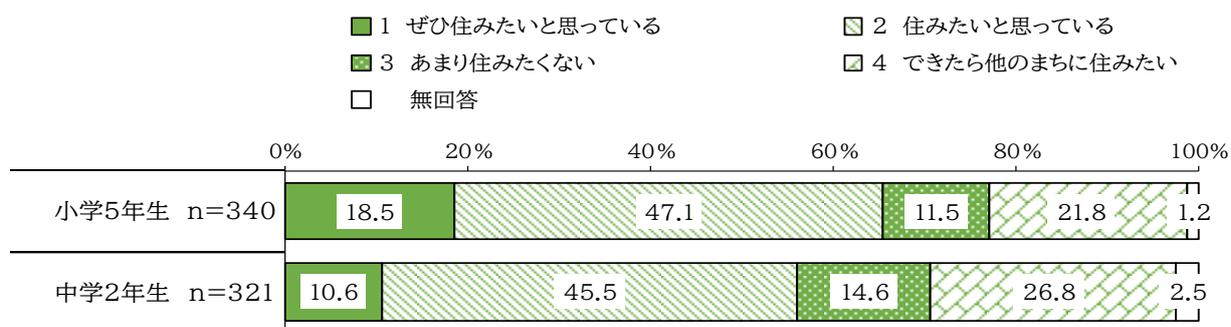
内容	小学5年生の件数	中学2年生の件数
子どもがほしい、好き、育てたい。	37	19
幸せそうだから、幸せになりたいから。	17	23
1人は寂しいから。	16	22
楽しいと思うから、楽しみたいから。	9	19
家族を持ちたい。	10	8
好きな人と暮らしたい、愛がほしい。	8	10
お互いに助け合いたいから。	4	7
なんとなく。	2	9
親が幸せそうだから。	4	6
親を喜ばせたいから。	4	3
その他	19	23

問41 あなたは、大きくなってからも東海市に住みたいと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

小学5年生は、『住みたい』(「ぜひ住みたいと思っている」と「住みたいと思っている」の計)が65.6%で最も高く、次いで「できたら他のまちに住みたい」が21.8%、「あまり住みたくない」が11.5%となっています。

中学2年生は、『住みたい』が56.1%で最も高く、次いで「できたら他のまちに住みたい」が26.8%、「あまり住みたくない」が14.6%となっています。

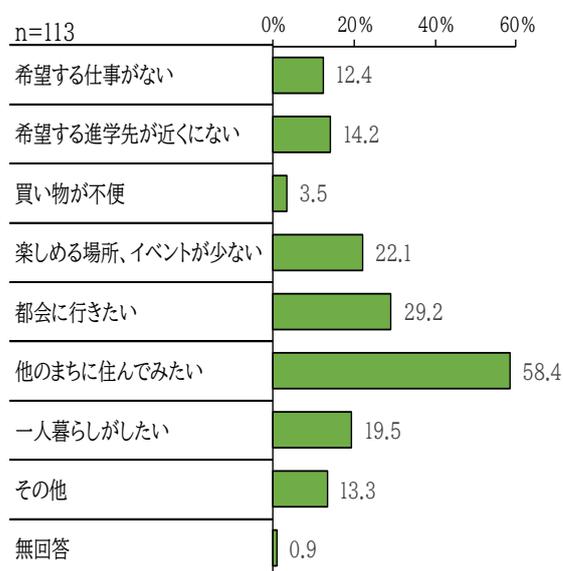


問41で「3. あまり住みたくない」、「4. できたら他のまちに住みたい」と答えた人にうかがいます】

問41-1 大きくなってから住みたくない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

小学5年生

「他のまちに住んでみたい」が58.4%で最も高く、次いで「都会に行きたい」が29.2%、「楽しめる場所、イベントが少ない」が22.1%となっています。

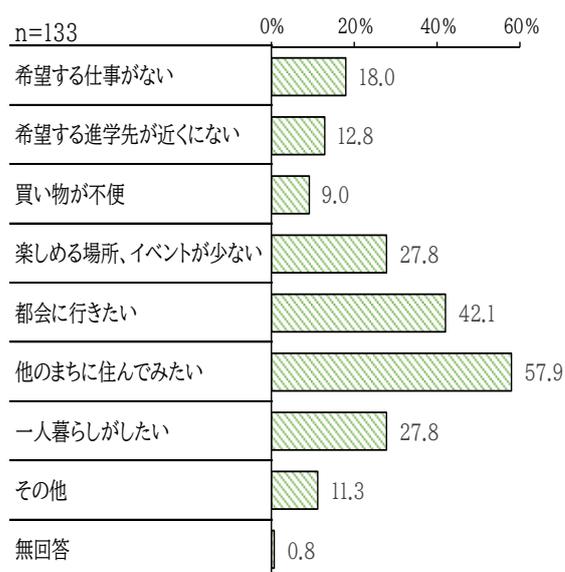


問 41-1 小学5年生 その他の内訳

内容	件数
南海トラフ巨大地震が怖いから。	3
空気が汚いから。	2
元いた県に行って就職したい。	1
引越すする前の場所がいい。	1
友達と仕事をしたいから、そのためには東京がいいのかな。(住むところ)	1
友達と暮らしたい。	1
剣道が強い大学に行ってみたいから。	1
シェアハウスに住みたい。	1
就職したい会社が他県にあるから。	1
旅行気分になれるから。	1
公共交通機関が整っていないから。	1
別に東海市に住みたいとは思ってないし他の街に住みたいとも思っていない。	1

中学2年生

「他のまちに住んでみたい」が57.9%で最も高く、次いで「都会に行きたい」が42.1%、「楽しめる場所、イベントが少ない」「一人暮らしがしたい」がともに27.8%となっています。



問 41-1 中学2年生 その他の内訳

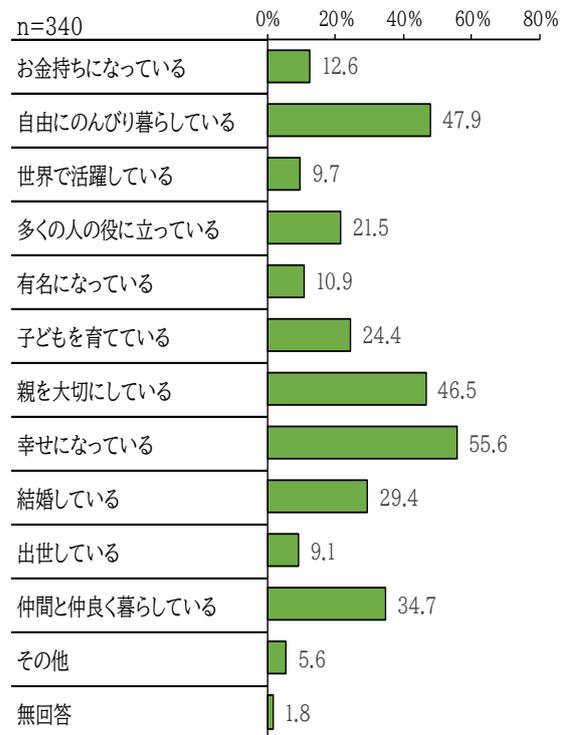
内容	件数
空気が汚いから。	7
飽きた。	1
アメリカ。	1
田舎すぎる。	1
買い物が便利な田舎に行きたい。	1
知り合いが少ない。	1
住みたくないことはない。	1
自然豊かな場所に行きたい。	1
地価上昇率が高い。	1

問42 あなたは大人になったとき、どのようになっていると思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

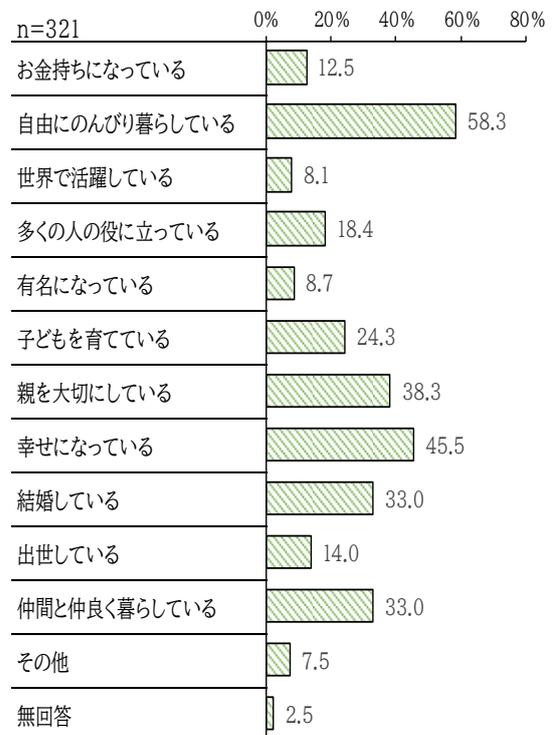
小学5年生

「幸せになっている」が55.6%で最も高く、次いで「自由にのんびり暮らしている」が47.9%、「親を大切にしている」が46.5%となっています。



中学2年生

「自由にのんびり暮らしている」が58.3%で最も高く、次いで「幸せになっている」が45.5%、「親を大切にしている」が38.3%となっています。

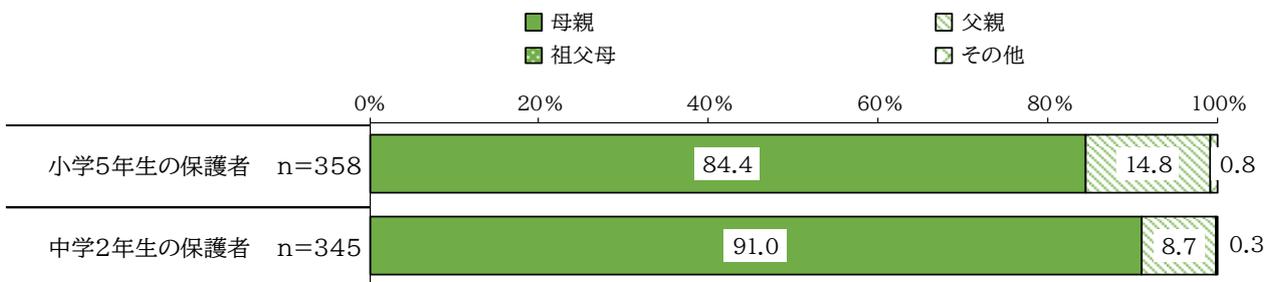


3 子育て世帯の生活実態調査

(1)あなた自身やご家族のことについて

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

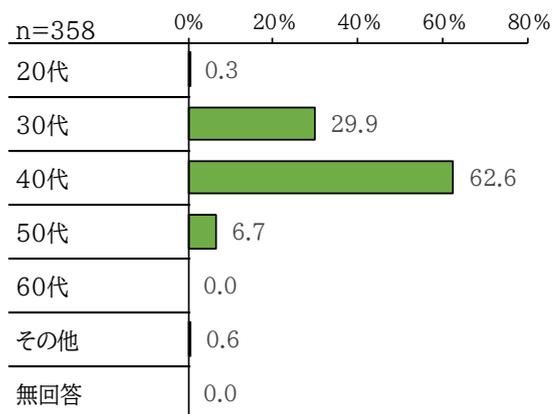
小学5年生の保護者・中学2年生の保護者ともに「母親」(84.4%、91.0%)が最も高く、次いで「父親」(14.8%、8.7%)となっています。



問2 あなたの年代をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

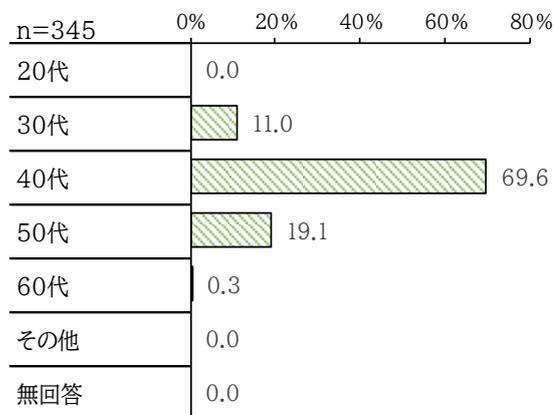
小学5年生の保護者

「40代」が62.6%で最も高く、次いで「30代」が29.9%、「50代」が6.7%となっています。



中学2年生の保護者

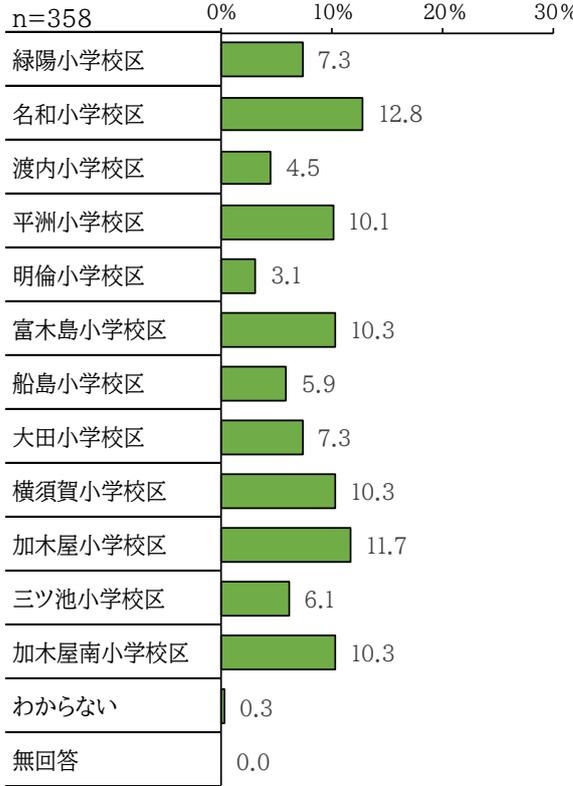
「40代」が69.6%で最も高く、次いで「50代」が19.1%、「30代」が11.0%となっています。



問3 お住まいの小学校区はどちらですか。(あてはまるもの1つに○)

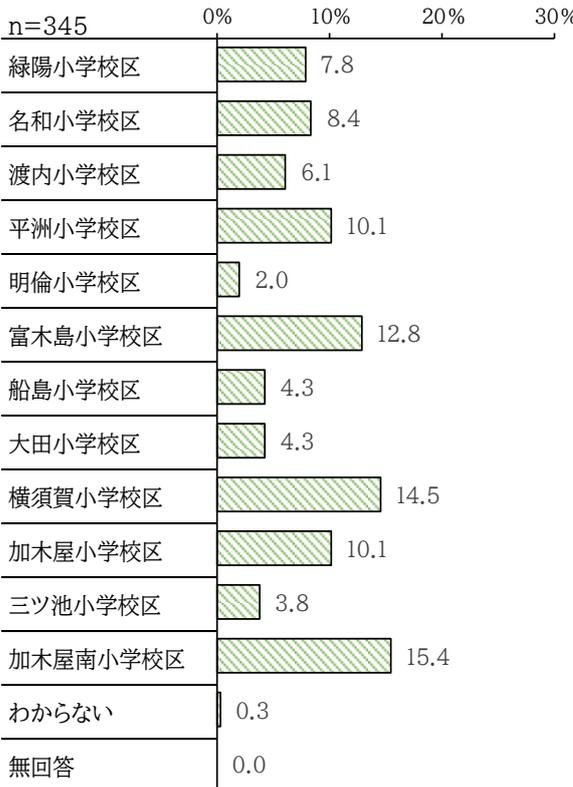
小学5年生の保護者

「名和小学校区」が12.8%で最も高く、次いで「加木屋小学校区」が11.7%、「富木島小学校区」「横須賀小学校区」「加木屋南小学校区」がともに10.3%となっています。



中学2年生の保護者

「加木屋南小学校区」が15.4%で最も高く、次いで「横須賀小学校区」が14.5%、「富木島小学校区」が12.8%となっています。

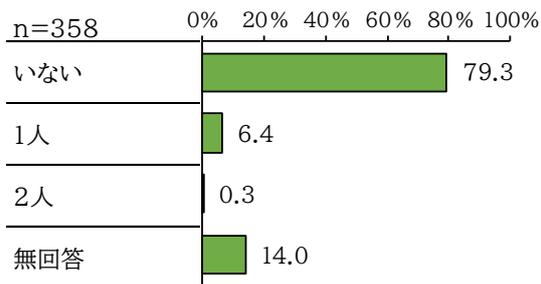


問4 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めてください。(a~hそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

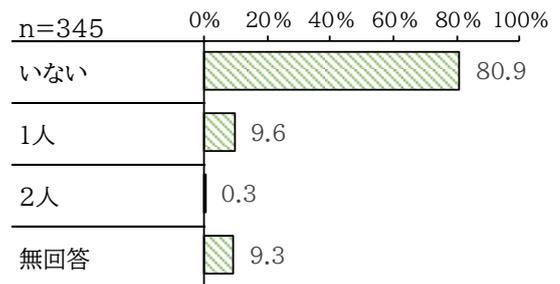
a) 祖母

小学5年生の保護者は、「いない」が79.3%で最も高く、次いで「1人」が6.4%となっています。中学2年生の保護者は、「いない」が80.9%で最も高く、次いで「1人」が9.6%となっています。

小学5年生の保護者



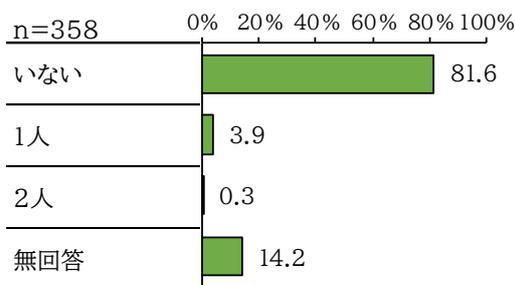
中学2年生の保護者



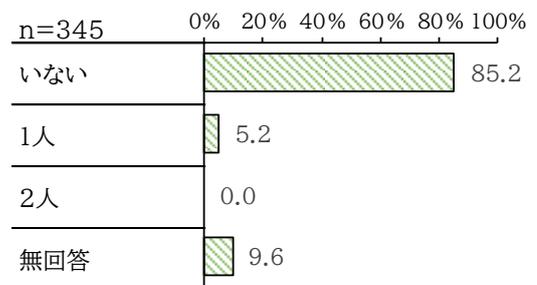
b) 祖母

小学5年生の保護者は、「いない」が81.6%で最も高く、次いで「1人」が3.9%となっています。中学2年生の保護者は、「いない」が85.2%で最も高く、次いで「1人」が5.2%となっています。

小学5年生の保護者



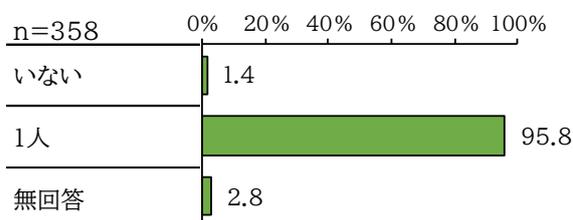
中学2年生の保護者



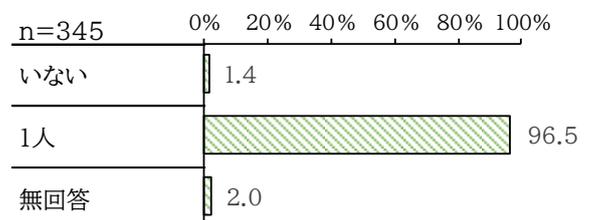
c) 母親

小学5年生の保護者は、「1人」が95.8%で最も高く、次いで「いない」が1.4%となっています。中学2年生の保護者は、「1人」が96.5%で最も高く、次いで「いない」が1.4%となっています。

小学5年生の保護者



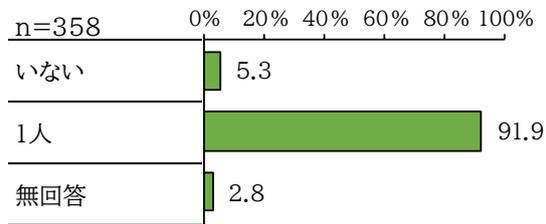
中学2年生の保護者



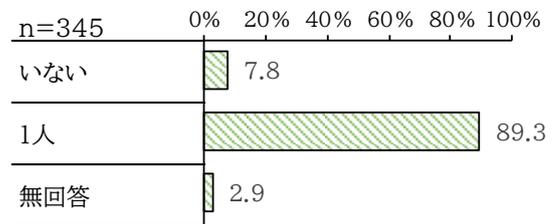
d) 父親

小学5年生の保護者は、「1人」が91.9%で最も高く、次いで「いない」が5.3%となっています。
中学2年生の保護者は、「1人」が89.3%で最も高く、次いで「いない」が7.8%となっています。

小学5年生の保護者



中学2年生の保護者

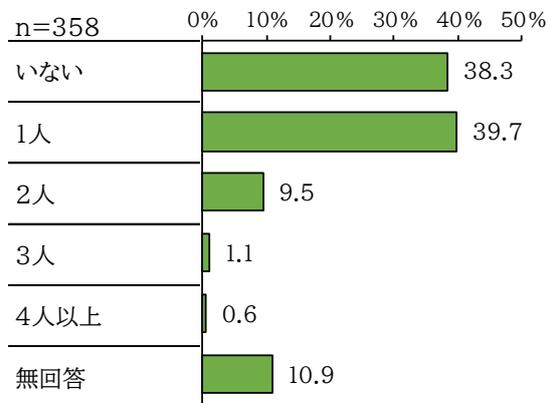


e) 姉・兄

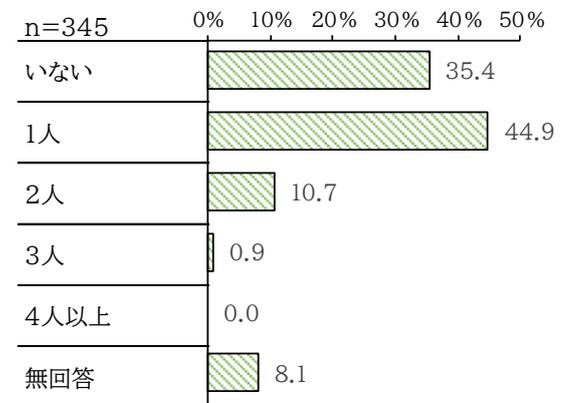
小学5年生の保護者は、「1人」が39.7%で最も高く、次いで「いない」が38.3%、「2人」が9.5%となっています。

中学2年生の保護者は、「1人」が44.9%で最も高く、次いで「いない」が35.4%、「2人」が10.7%となっています。

小学5年生の保護者



中学2年生の保護者

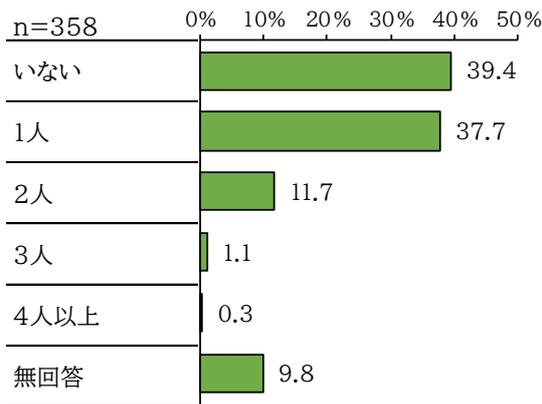


f) 妹・弟

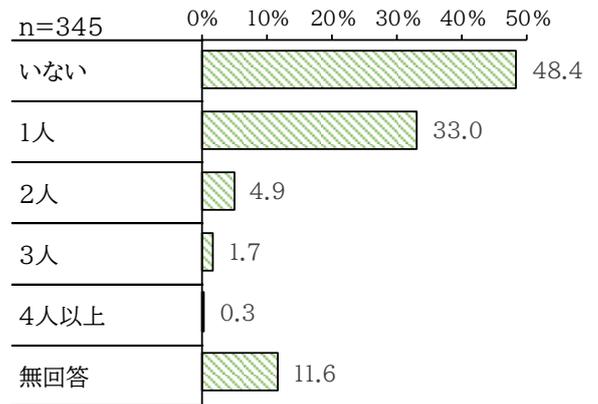
小学5年生の保護者は、「いない」が39.4%で最も高く、次いで「1人」が37.7%、「2人」が11.7%となっています。

中学2年生の保護者は、「いない」が48.4%で最も高く、次いで「1人」が33.0%、「2人」が4.9%となっています。

小学5年生の保護者



中学2年生の保護者

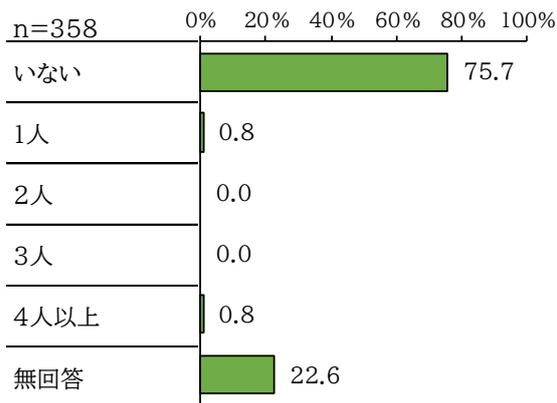


g) その他

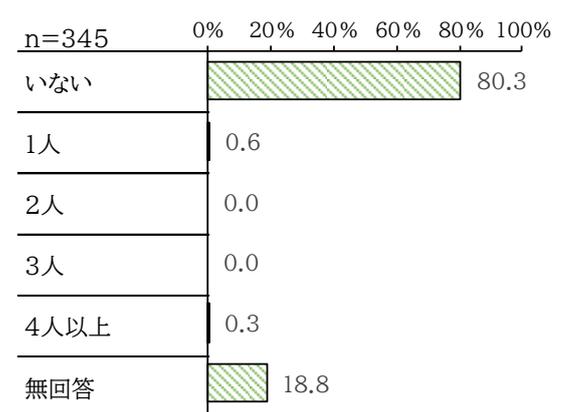
小学5年生の保護者は、「いない」が75.7%で最も高く、次いで「1人」「4人以上」がともに0.8%となっています。

中学2年生の保護者は、「いない」が80.3%で最も高く、次いで「1人」が0.6%となっています。

小学5年生の保護者



中学2年生の保護者

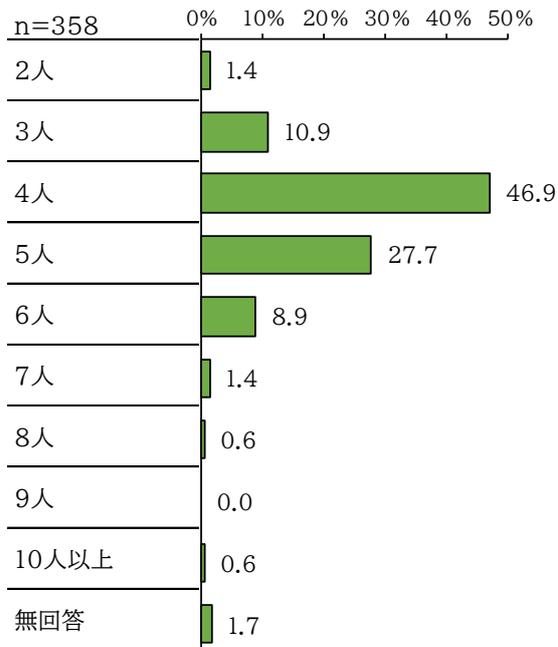


h)合計

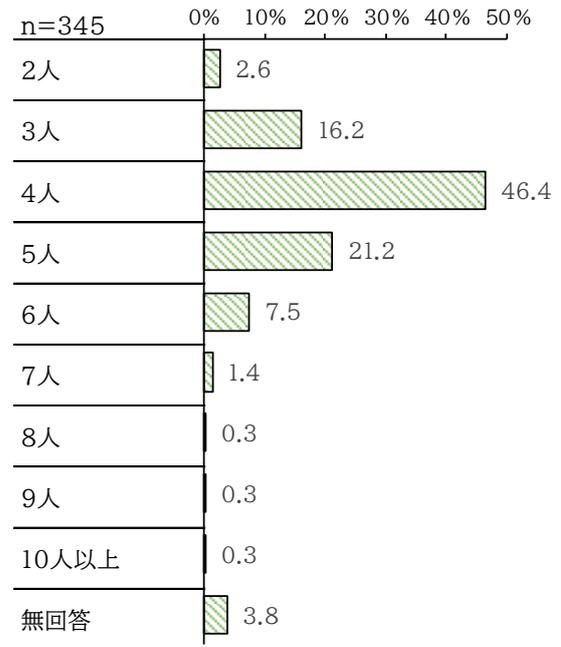
小学5年生の保護者は、「4人」が46.9%で最も高く、次いで「5人」が27.7%、「3人」が10.9%となっています。

中学2年生の保護者は、「4人」が46.4%で最も高く、次いで「5人」が21.2%、「3人」が16.2%となっています。

小学5年生の保護者



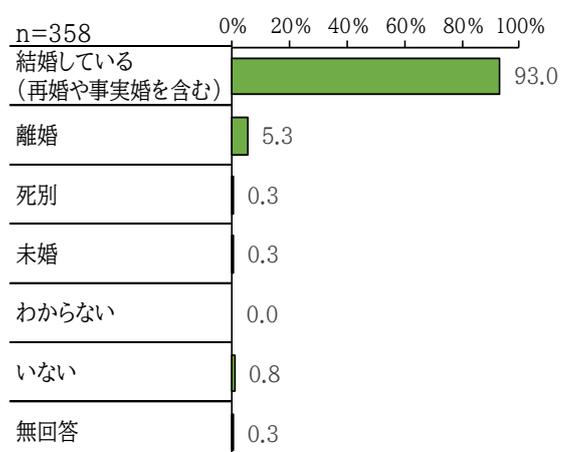
中学2年生の保護者



問5 宛名のお子さんと同居し、生計を共にしている親の婚姻状況を教えてください。
(あてはまるもの1つに○)

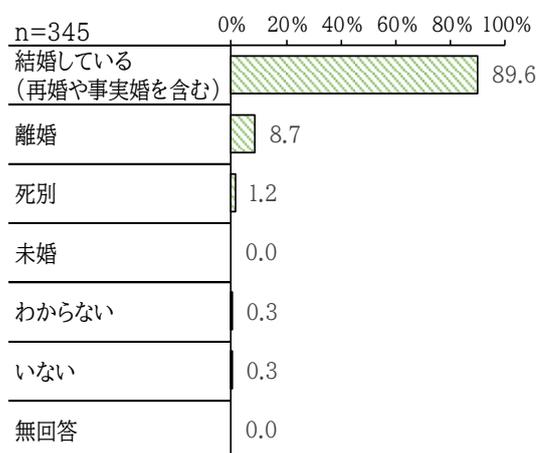
小学5年生の保護者

「結婚している(再婚や事実婚を含む)」が93.0%で最も高く、次いで「離婚」が5.3%となっています。



中学2年生の保護者

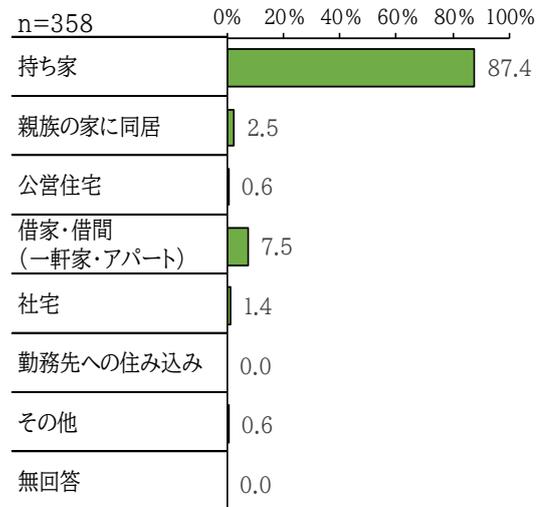
「結婚している(再婚や事実婚を含む)」が89.6%で最も高く、次いで「離婚」が8.7%、「死別」が1.2%となっています。



問6 あなたの現在の住居の状況について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

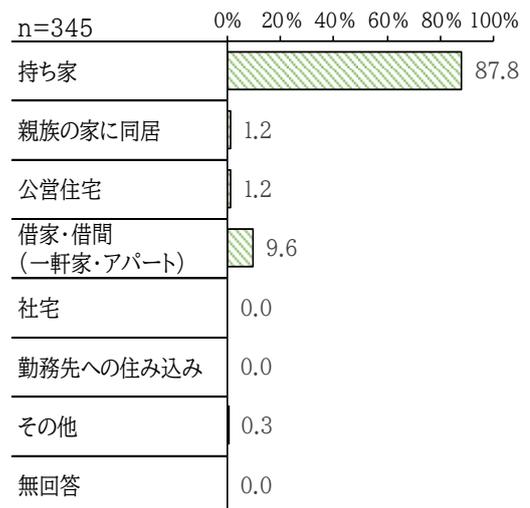
小学5年生の保護者

「持ち家」が87.4%で最も高く、次いで「借家・借間(一軒家・アパート)」が7.5%、「親族の家に同居」が2.5%となっています。



中学2年生の保護者

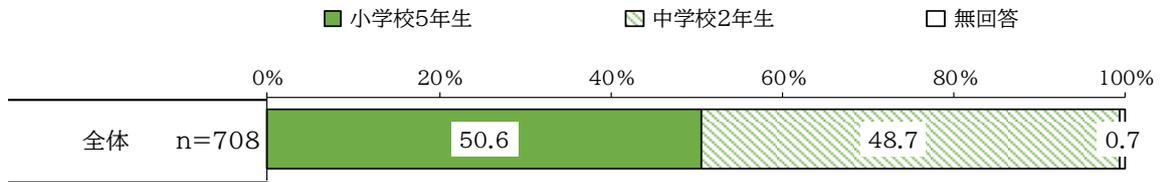
「持ち家」が87.8%で最も高く、次いで「借家・借間(一軒家・アパート)」が9.6%、「親族の家に同居」「公営住宅」がともに1.2%となっています。



(2)宛名のお子さんやその生活状況について

問7 宛名のお子さんの学年を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

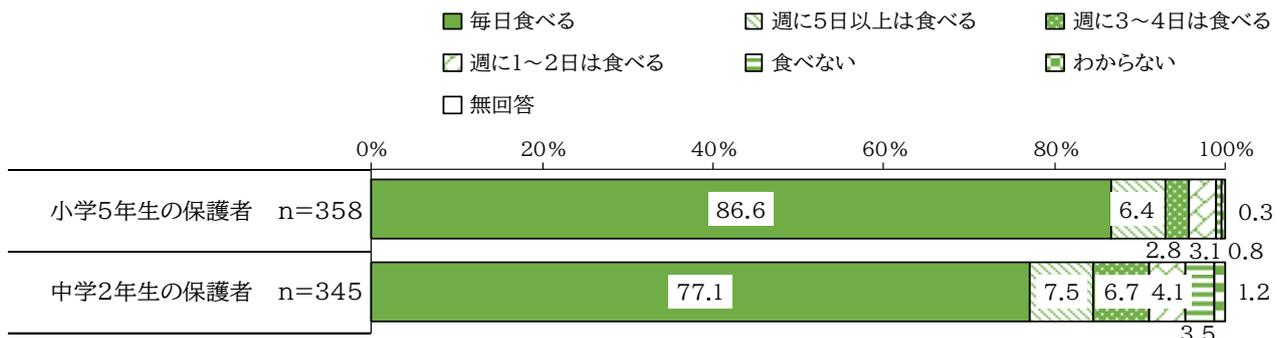
「小学校5年生」が50.6%、「中学校2年生」が48.7%となっています。



問8 宛名のお子さんは、1週間に朝食をどれくらい食べていますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、「毎日食べる」が86.6%で最も高く、次いで「週に5日以上は食べる」が6.4%、「週に1～2日は食べる」が3.1%となっています。

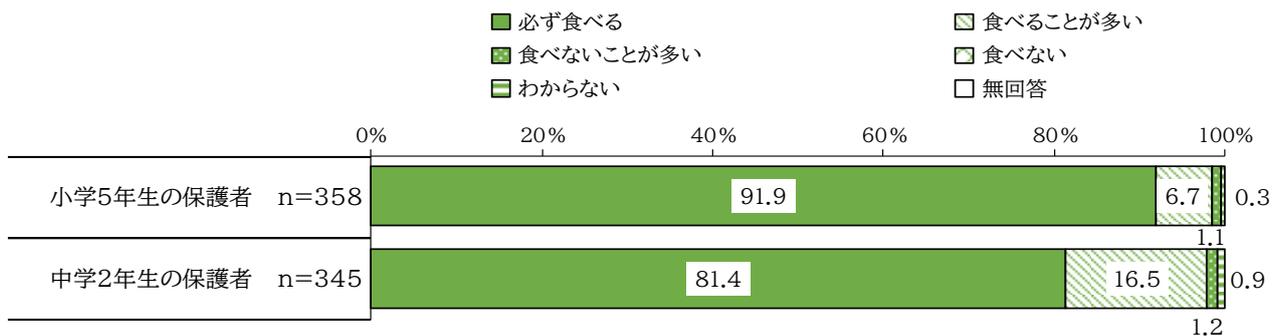
中学2年生の保護者は、「毎日食べる」が77.1%で最も高く、次いで「週に5日以上は食べる」が7.5%、「週に3～4日は食べる」が6.7%となっています。



問9 宛名のお子さんは、休日や長期休みの日に昼食を食べていますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、『食べる』(「必ず食べる」と「食べることが多い」の計)が98.6%、『食べない』(「食べないことが多い」と「食べない」の計)が1.1%、「わからない」が0.3%となっています。

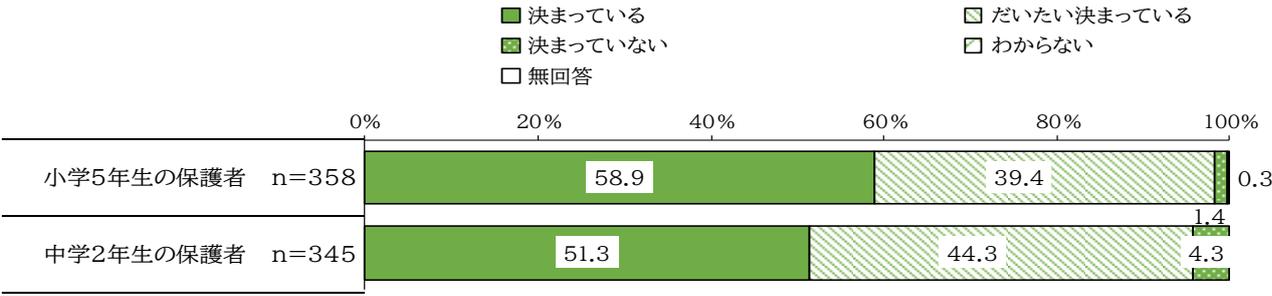
中学2年生の保護者は、『食べる』が81.4%、『食べない』が16.5%、「わからない」が1.2%となっています。



問10 宛名のお子さんは、平日(月～金)の起床時間、就寝時間は決まっていますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

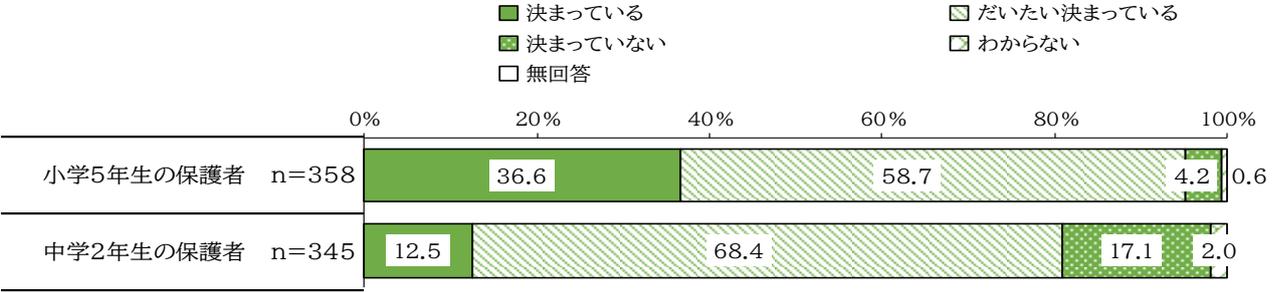
①起床時間

小学5年生の保護者は、『決まっている』(「決まっている」と「だいたい決まっている」の計)が98.3%、「決まっていない」が1.4%、「わからない」が0.3%となっています。
中学2年生の保護者は、『決まっている』が95.6%、「決まっていない」が4.3%となっています。



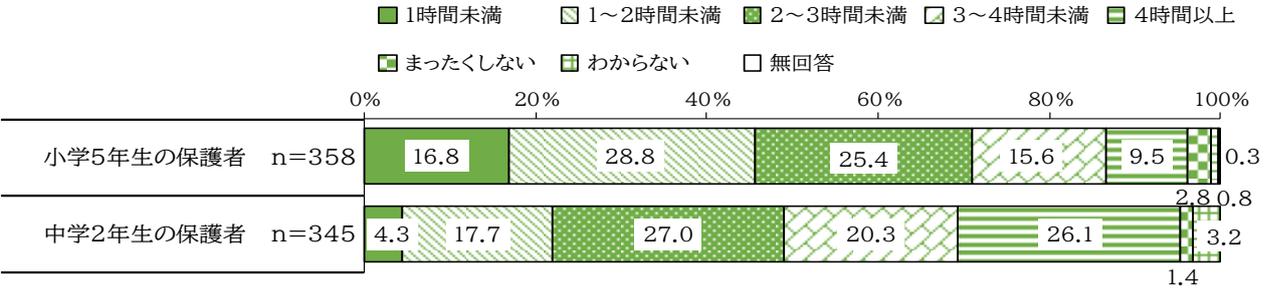
②就寝時間

小学5年生の保護者は、『決まっている』(「決まっている」と「だいたい決まっている」の計)が95.3%、「決まっていない」が4.2%、「わからない」が0.6%となっています。
中学2年生の保護者は、『決まっている』が80.9%、「決まっていない」が17.1%、「わからない」が2.0%となっています。



問11 宛名のお子さんが家でゲームやスマートフォンを利用する時間は1日でどれくらいですか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、「1～2時間未満」が28.8%で最も高く、次いで「2～3時間未満」が25.4%、「1時間未満」が16.8%となっています。
中学2年生の保護者は、「2～3時間未満」が27.0%で最も高く、次いで「4時間以上」が26.1%、「3～4時間未満」が20.3%となっています。

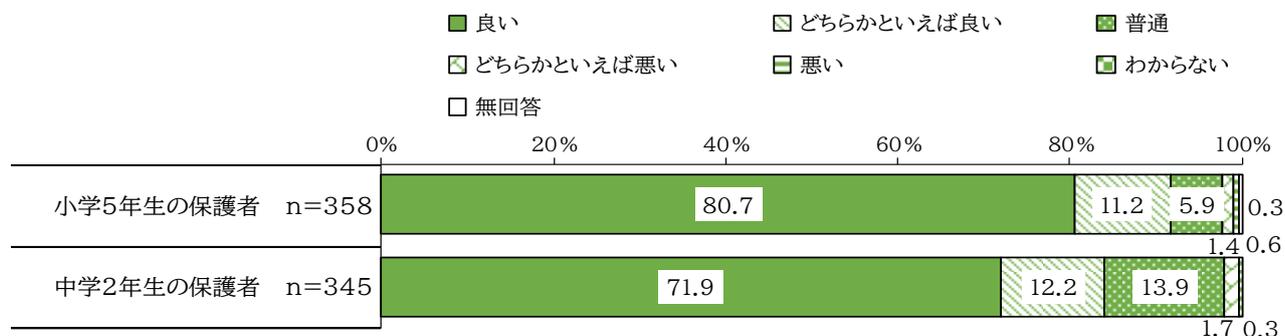


(3) 宛名のお子さんの健康状態などについて

問12 宛名のお子さんの健康状態について教えてください。(あてはまるものを1つに○)

小学5年生の保護者は、『良い』(「良い」と「どちらかといえば良い」の計)が91.9%で最も高く、次いで「普通」が5.9%、『悪い』(「どちらかといえば悪い」と「悪い」の計)が2.0%となっています。

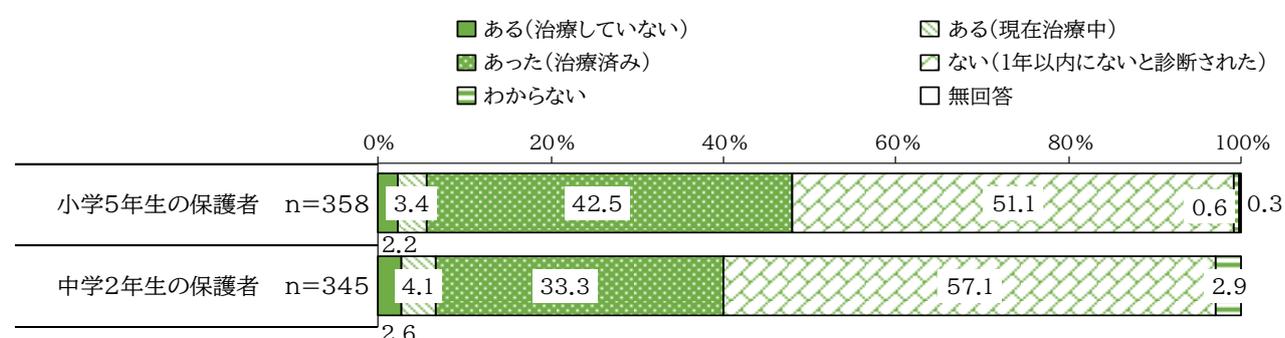
中学2年生の保護者は、『良い』が84.1%で最も高く、次いで「普通」が13.9%、『悪い』が2.0%となっています。



問13 宛名のお子さんには現在、むし歯がありますか、または過去にむし歯がありましたか。(あてはまるものを1つに○)

小学5年生の保護者は、「ない(1年以内にないと診断された)」が51.1%で最も高く、次いで「あった(治療済み)」が42.5%、「ある(現在治療中)」が3.4%となっています。

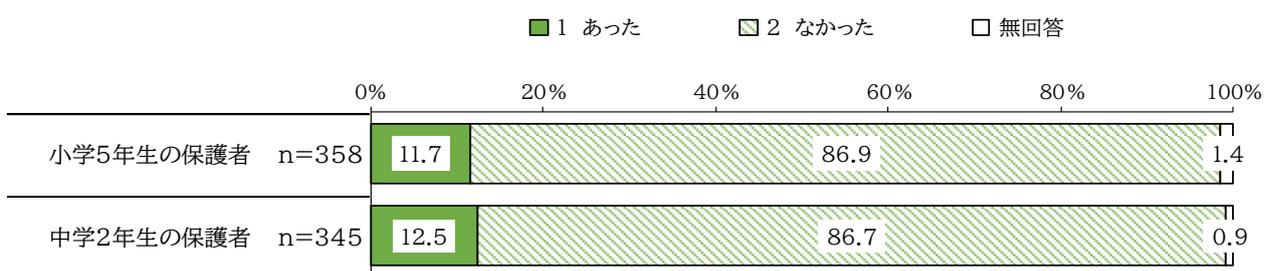
中学2年生の保護者は、「ない(1年以内にないと診断された)」が57.1%で最も高く、次いで「あった(治療済み)」が33.3%、「ある(現在治療中)」が4.1%となっています。



問14 過去1年間に、宛名のお子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまるものを1つに○)

小学5年生の保護者は、「あった」が11.7%、「なかった」が86.9%となっています。

中学2年生の保護者は、「あった」が12.5%、「なかった」が86.7%となっています。

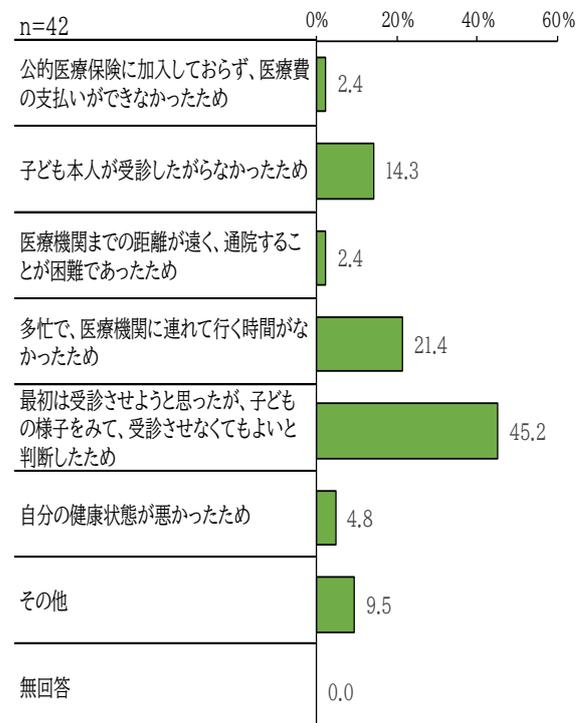


【問14で「1. あった」と回答された方におたずねします】

問14-1 受診させなかった理由は、何ですか。(もっとも近いもの1つに○)

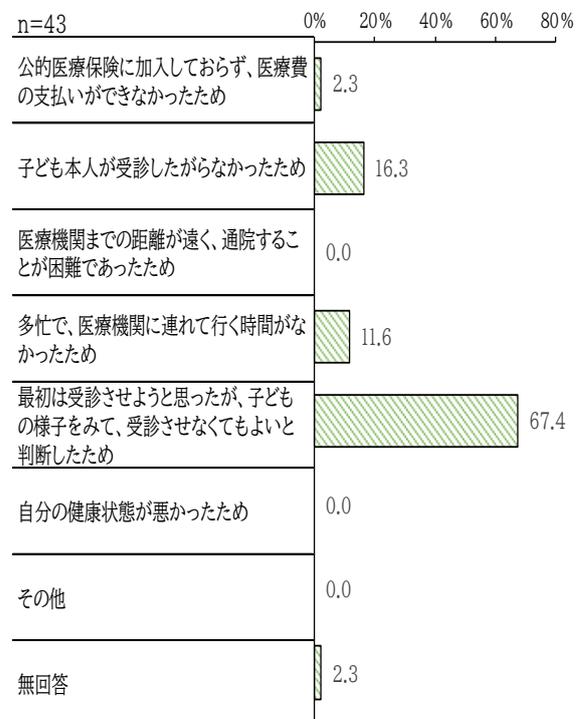
小学5年生の保護者

小学5年生の保護者は、「最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため」が45.2%で最も高く、次いで「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が21.4%、「子ども本人が受診しなかったため」が14.3%となっています。



中学2年生の保護者

中学2年生の保護者は、「最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため」が67.4%で最も高く、次いで「子ども本人が受診しなかったため」が16.3%、「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が11.6%となっています。

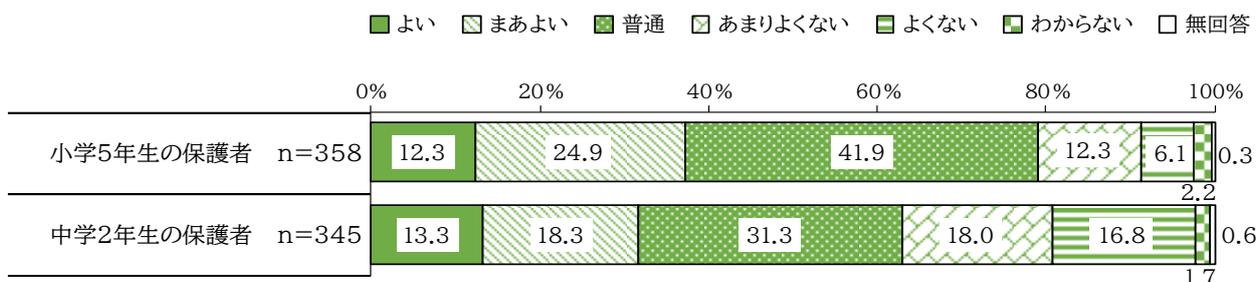


(4)宛名のお子さんの学習状況などについて

問15 宛名のお子さんの学校の成績はいかがですか。(あてはまるものを1つに○)

小学5年生の保護者は、「普通」が41.9%で最も高く、次いで『よい』(「よい」と「まあよい」の計)が37.2%、『よくない』(「あまりよくない」と「よくない」の計)が18.4%、「わからない」が2.2%となっています。

中学2年生の保護者は、『悪い』が34.8%で最も高く、次いで『よい』が31.6%、「普通」が31.3%、「わからない」が1.7%となっています。

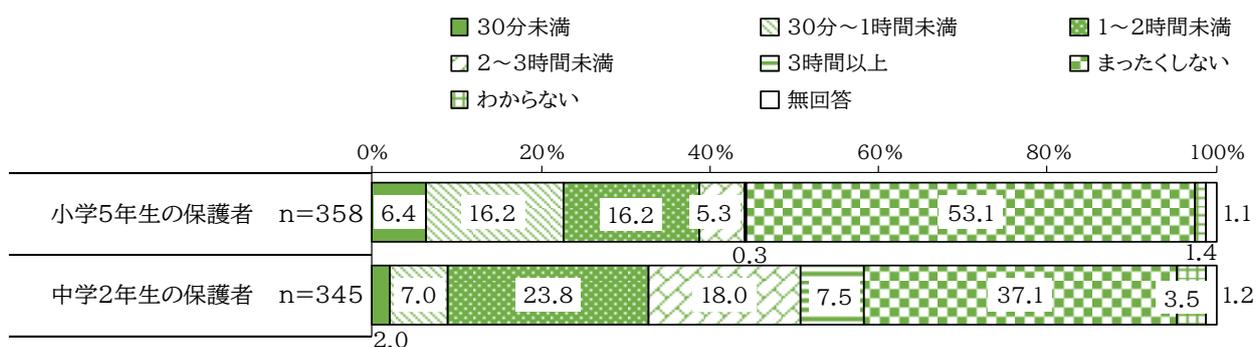


問16 宛名のお子さんは、平日に学校以外の場でどれくらい勉強をしていますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

①塾など自宅以外

小学5年生の保護者は、「まったくしない」が53.1%で最も高く、次いで「30分～1時間未満」「1～2時間未満」がともに16.2%、「30分未満」が6.4%となっています。

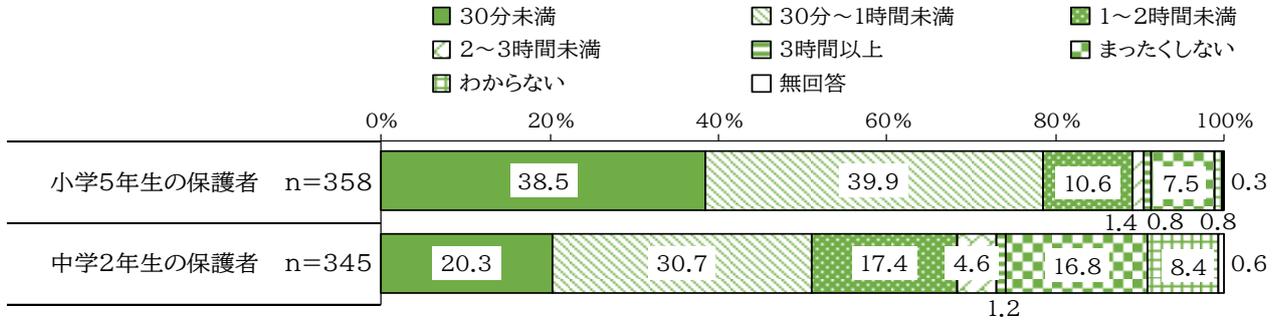
中学2年生の保護者は、「まったくしない」が37.1%で最も高く、次いで「1～2時間未満」が23.8%、「2～3時間未満」が18.0%となっています。



②自宅

小学5年生の保護者は、「30分～1時間未満」が39.9%で最も高く、次いで「30分未満」が38.5%、「1～2時間未満」が10.6%となっています。

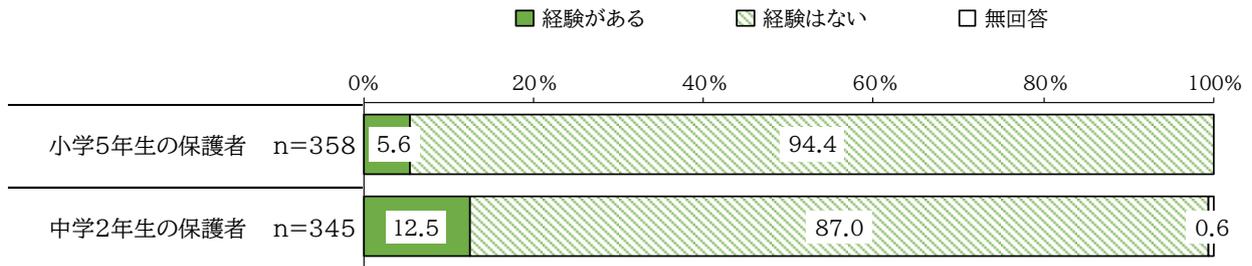
中学2年生の保護者は、「30分～1時間未満」が30.7%で最も高く、次いで「30分未満」が20.3%、「1～2時間未満」が17.4%となっています。



問17 宛名のお子さんは学校に長期間行けなかった(不登校)経験はありますか。
(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、「経験がある」が5.6%、「経験はない」が94.4%となっています。

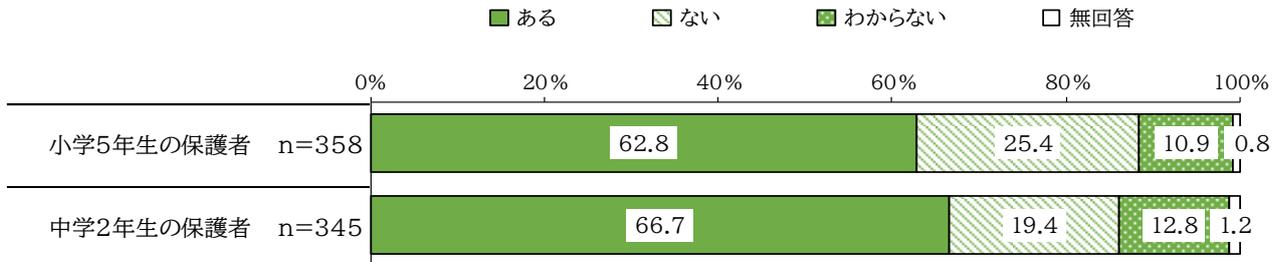
中学2年生の保護者は、「経験がある」が12.5%、「経験はない」が87.0%となっています。



問18 宛名のお子さんは、何か熱中していること、頑張っていることはありますか。
(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、「ある」が62.8%が最も高く、次いで「ない」が25.4%、「わからない」が10.9%となっています。

中学2年生の保護者は、「ある」が66.7%が最も高く、次いで「ない」が19.4%、「わからない」が12.8%となっています。



【「1. ある」と回答した方の内容】

小学5年生の保護者

熱中していること	件数
スポーツ	106
ゲーム	28
イラスト・絵を描くこと	21
楽器演奏	19
勉強・塾・語学	15
ダンス	19
習い事	5
読書	6
その他	49



スポーツの内訳	件数
サッカー	22
野球	17
バスケットボール	13
水泳	14
武道	9
バレーボール	6
テニス	6
その他のスポーツ	19

中学2年生の保護者

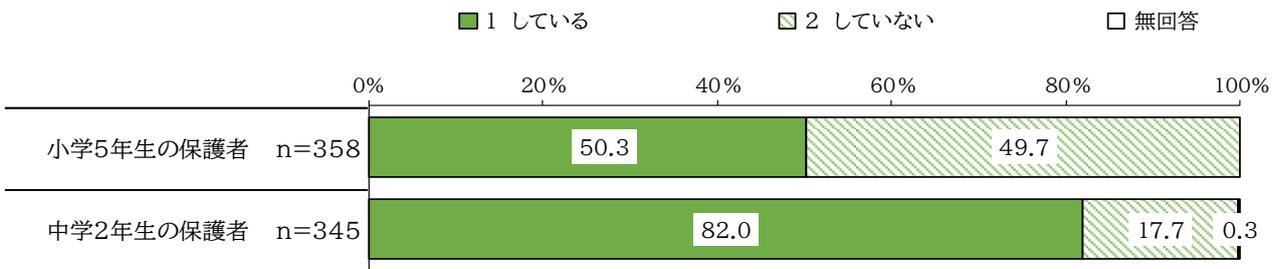
熱中していること	件数
スポーツ	72
部活	60
ゲーム	55
イラスト・絵を描くこと	36
楽器演奏	35
勉強・塾・語学	34
ダンス	28
習い事	12
読書	10
その他	89



スポーツの内訳	件数
サッカー	12
野球	11
バスケットボール	6
水泳	5
武道	5
バレーボール	7
テニス	5
その他のスポーツ	21

問19 宛名のお子さんは、学校の部活動・クラブ活動、または地域のクラブ活動をしていますか。また、している場合には、具体的な活動の種類をすべて記入してください。
(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、「している」が50.3%、「していない」が49.7%となっています。
中学2年生の保護者は、「している」が82.0%、「していない」が17.7%となっています。



【「1. している」と回答した方の内容】

小学5年生の保護者

学校の部活動・学校・地域のクラブ活動	件数
学校での部活・クラブ活動	5
パソコン、タブレット等	7
ダンス	10
その他	42

学校の部活動・学校・地域のクラブ活動(スポーツ)	件数
バスケットボール	25
バレーボール	10
サッカー	23
テニス・ソフトテニス	8
野球	16
武道	9
卓球	4
陸上	2
ハンドボール	1
バトミントン	8
水泳	8
ソフトボール	0
その他のスポーツ	20

中学2年生の保護者

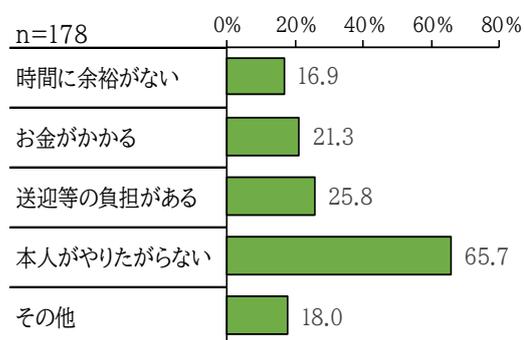
学校の部活動・学校・地域のクラブ活動	件数
吹奏楽	37
学校での部活・クラブ活動	30
パソコン、タブレット等	10
ダンス	3
美術部	11
その他	6

学校の部活動・学校・地域のクラブ活動(スポーツ)	件数
バスケットボール	24
バレーボール	28
サッカー	15
テニス・ソフトテニス	29
野球	19
武道	17
卓球	15
陸上	12
ハンドボール	12
バトミントン	1
水泳	1
ソフトボール	7
その他のスポーツ	5

【問19で「2.していない」と回答された方におたずねします】
 問19-1 していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

小学5年生の保護者

「本人がやりたがらない」が65.7%で最も高く、次いで「送迎等の負担がある」が25.8%、「お金がかかる」が21.3%となっています。

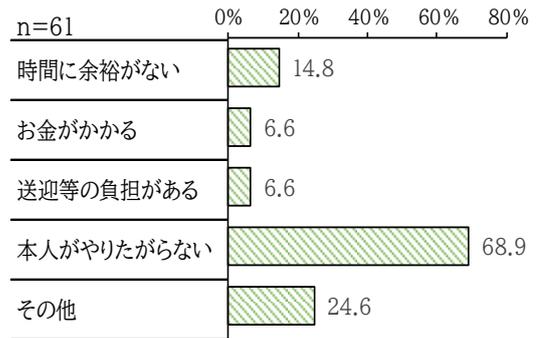


問 19-1 小学5年生の保護者 その他の内訳

内容	件数
学校に部活動がないから。	9
習い事をしているから。	6
障がいをかかえているから。	5
やりたいことが決まってる。	2
やりたいことが決まっていない。	2
膝が悪くやめてしまった。	1
家庭の事情。	1
兄弟の習い事との兼ね合いでなかなか時間が合わないの。	1
地域外でしている。	1
以前は地域のクラブ活動などしていましたが、コロナ以降は機会が減り、自粛に伴いやめてしまいました。	1

中学2年生の保護者

「本人がやりたがらない」が68.9%で最も高く、次いで「時間に余裕がない」が14.8%となっています。



問 19-1 中学2年生の保護者 その他の内訳

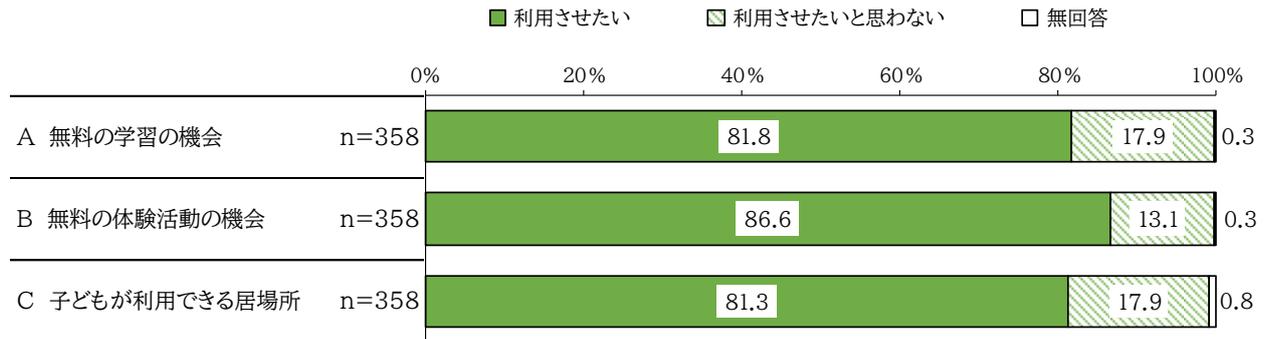
内容	件数
不登校のため学校に行けていない。	4
障がいがある。	1
入りたい部活がない。	1
やっていたが怪我でできなくなった。	1
学校生活だけで精一杯。	1
地域のクラブ活動をしていた。	1
絵の教室に通っているから。	1
本人が他にやりたいことがある。	1
部活の子に悪口を言われてやめた。	1
暴言があったため。	1
親同士の付き合いが面倒。	1
人間関係。	1

(5)子育ての状況について

問20 あなたは、無料の学習・体験活動の機会や子どもが利用できる居場所(低額での食事提供や地域交流の場)があった場合、宛名のお子さんに利用させたいと思いますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

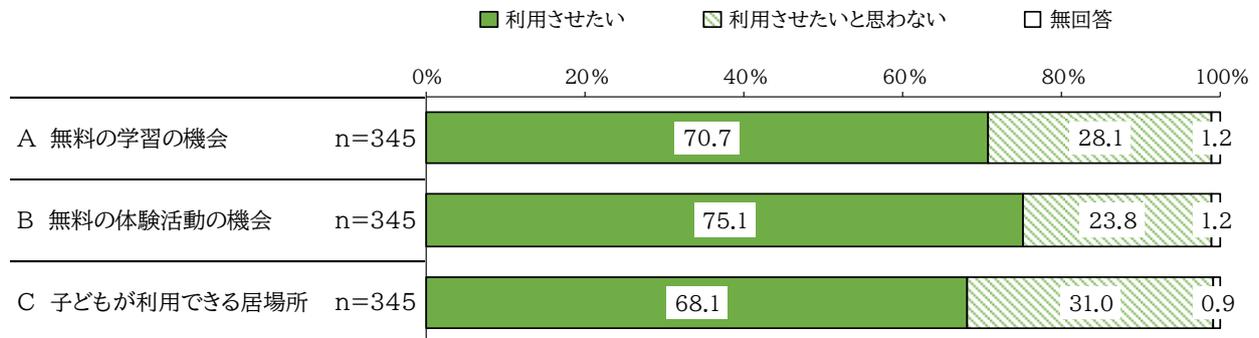
小学5年生の保護者

すべての項目で「利用させたい」の割合が8割を占めています。



中学2年生の保護者

「A 無料の学習の機会」「B 無料の体験活動の機会」で「利用させたい」(70.7%、75.1%)の割合が高くなっています。

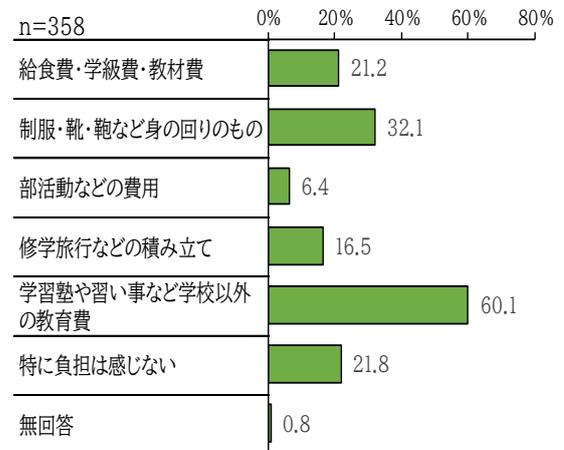


問21 宛名のお子さんの教育費で負担に感じるものは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

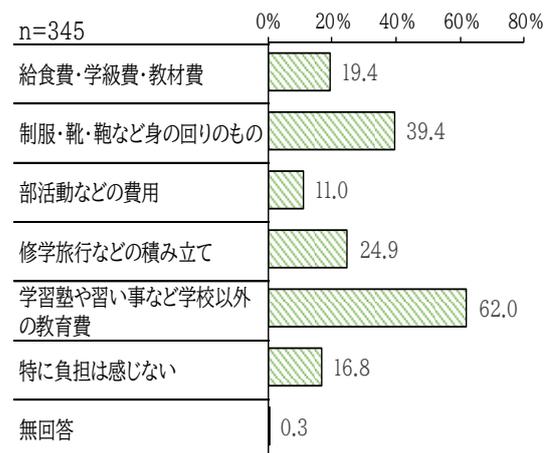
小学5年生の保護者

「学習塾や習い事など学校以外の教育費」が60.1%で最も高く、次いで「制服・靴・鞆など身の回りのもの」が32.1%、「特に負担は感じない」が21.8%となっています。



中学2年生の保護者

「学習塾や習い事など学校以外の教育費」が62.0%で最も高く、次いで「制服・靴・鞆など身の回りのもの」が39.4%、「修学旅行などの積み立て」が24.9%となっています。



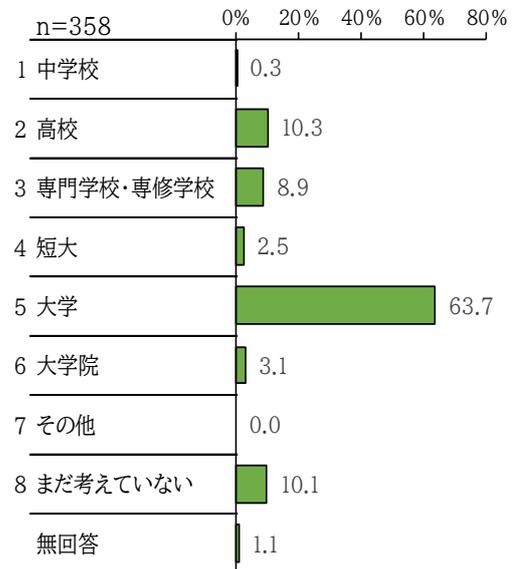
問22 宛名のお子さんは将来、どの段階まで進学すると思いますか。

(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

①理想

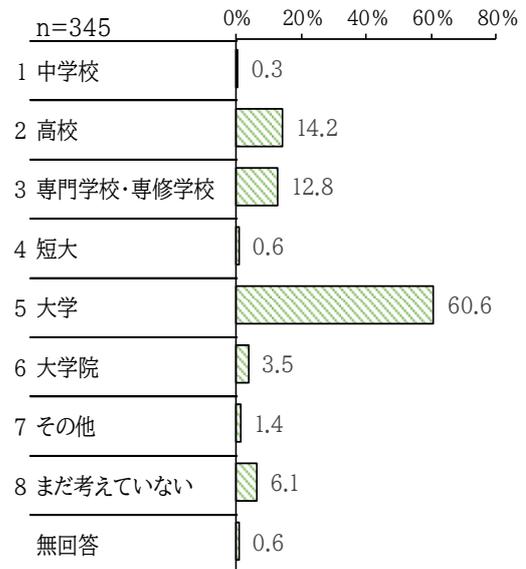
小学5年生の保護者

「大学」が63.7%で最も高く、次いで「高校」が10.3%、「まだ考えていない」が10.1%となっています。



中学2年生の保護者

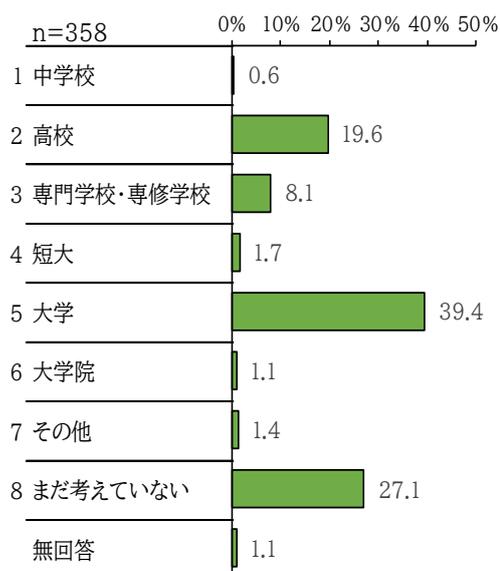
「大学」が60.6%で最も高く、次いで「高校」が14.2%、「専門学校・専修学校」が12.8%となっています。



②現実

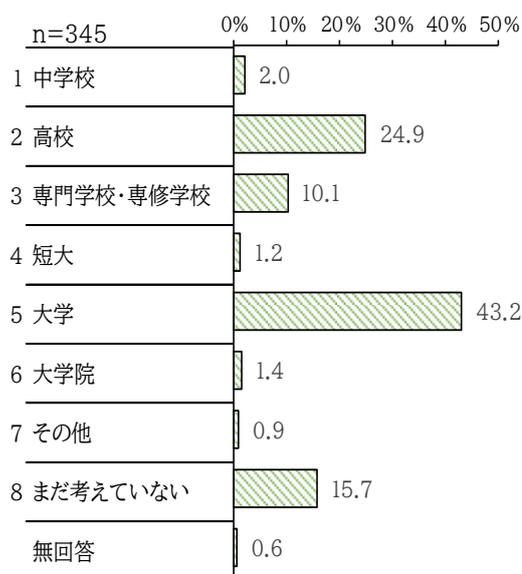
小学5年生の保護者

「大学」が39.4%で最も高く、次いで「まだ考えていない」が27.1%、「高校」が19.6%となっています。



中学2年生の保護者

「大学」が43.2%で最も高く、次いで「高校」が24.9%、「まだ考えていない」が15.7%となっています。

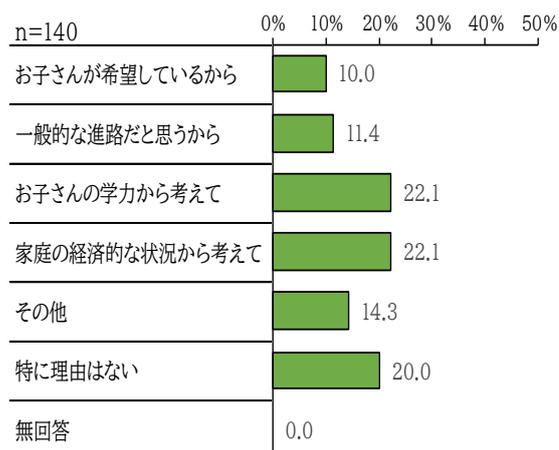


【問22で①理想と②現実の回答が異なる方におたずねします】

問22-1 異なる理由を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者

「お子さんの学力から考えて」「家庭の経済的な状況から考えて」がともに22.1%で最も高く、次いで「特に理由はない」が20.0%となっています。

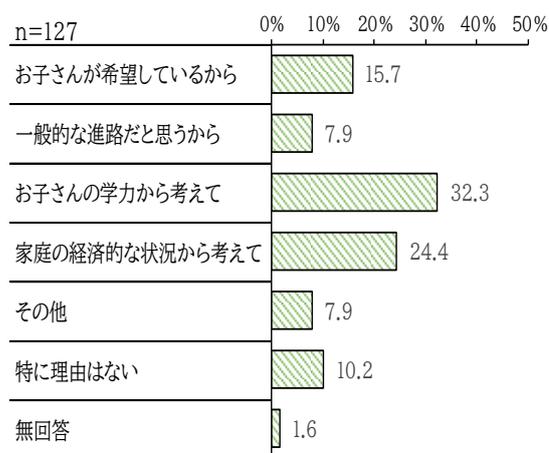


問 22-1 小学5年生の保護者 その他の内訳

内容	件数
将来の夢が決まっていない・わからない。	9
本人が決めることだから。	4
障がいをかかえているため。	2
子どもの身体の具合による。	1
子と親の目指すもののギャップ。	1
問題の意味がわからない。	1

中学2年生の保護者

「お子さんの学力から考えて」が32.3%で最も高く、次いで「家庭の経済的な状況から考えて」が24.4%、「お子さんが希望しているから」が15.7%となっています。



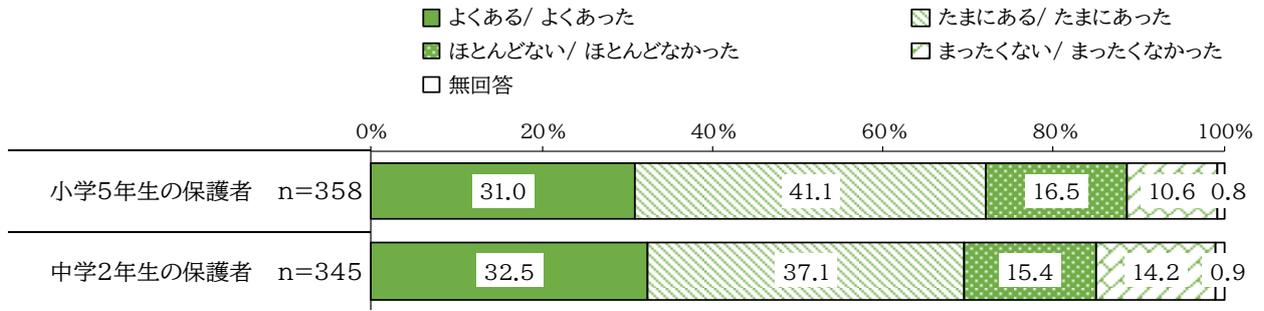
問 22-1 中学2年生の保護者 その他の内訳

内容	件数
本人が決めることだから。	2
不登校だから。	2
学校の勉強が嫌い、労働の方が向いている。	1
今後がわからないから。	1
好きなことを続けているかわからない。	1
親としての理想というものはないので。	1

問23 あなたは、自身の親から子育てについてのサポートを受けることはありますか。(もしくは、ありましたか)(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、『ある/あった』(「よくある/よくあった」と「たまにある/たまにあった」の計)が72.1%、『ない/なかった』(「ほとんどない/ほとんどなかった」と「まったくない/まったくなかった」の計)が27.1%となっています。

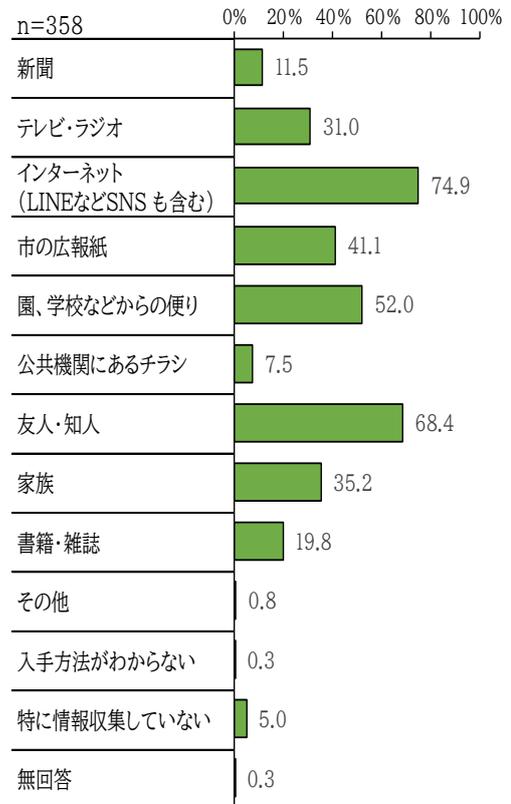
中学2年生の保護者は、『ある/あった』が69.6%、『ない/なかった』が29.6%となっています。



問24 あなたは、子育てに関する情報をどのような方法で入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

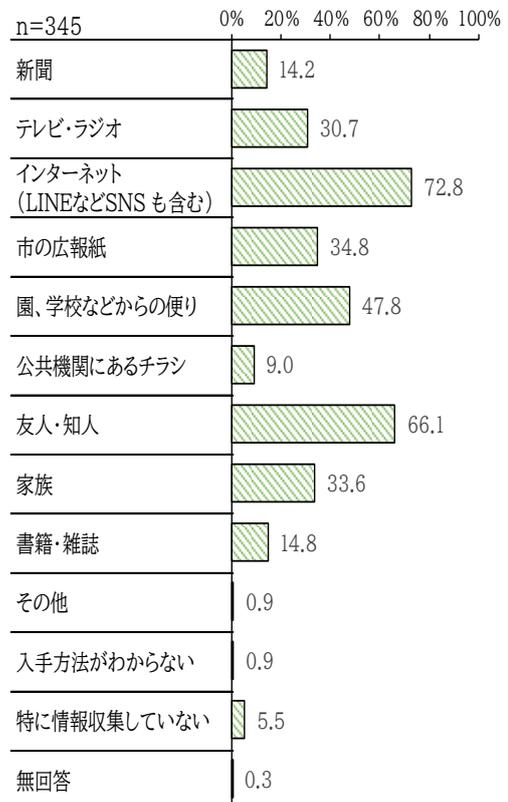
小学5年生の保護者

「インターネット(LINEなどSNSも含む)」が74.9%で最も高く、次いで「友人・知人」が68.4%、「園、学校などからの便り」が52.0%となっています。



中学2年生の保護者

「インターネット(LINEなどSNSも含む)」が72.8%で最も高く、次いで「友人・知人」が66.1%、「園、学校などからの便り」が47.8%となっています。

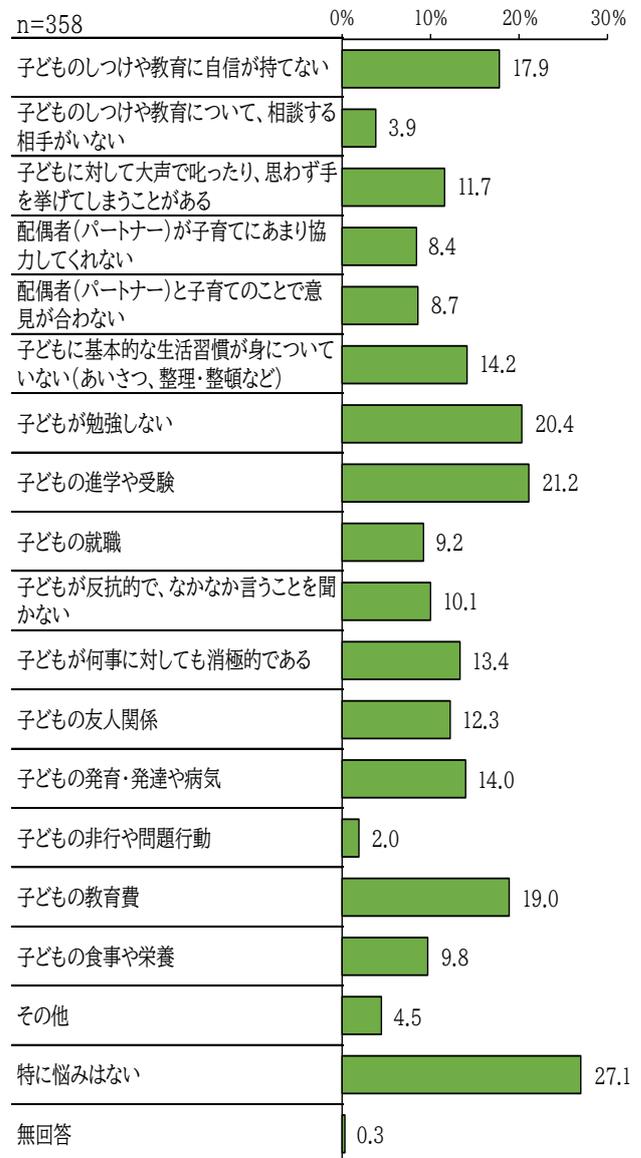


問25 子育てや宛名のお子さんについて、悩んでいることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

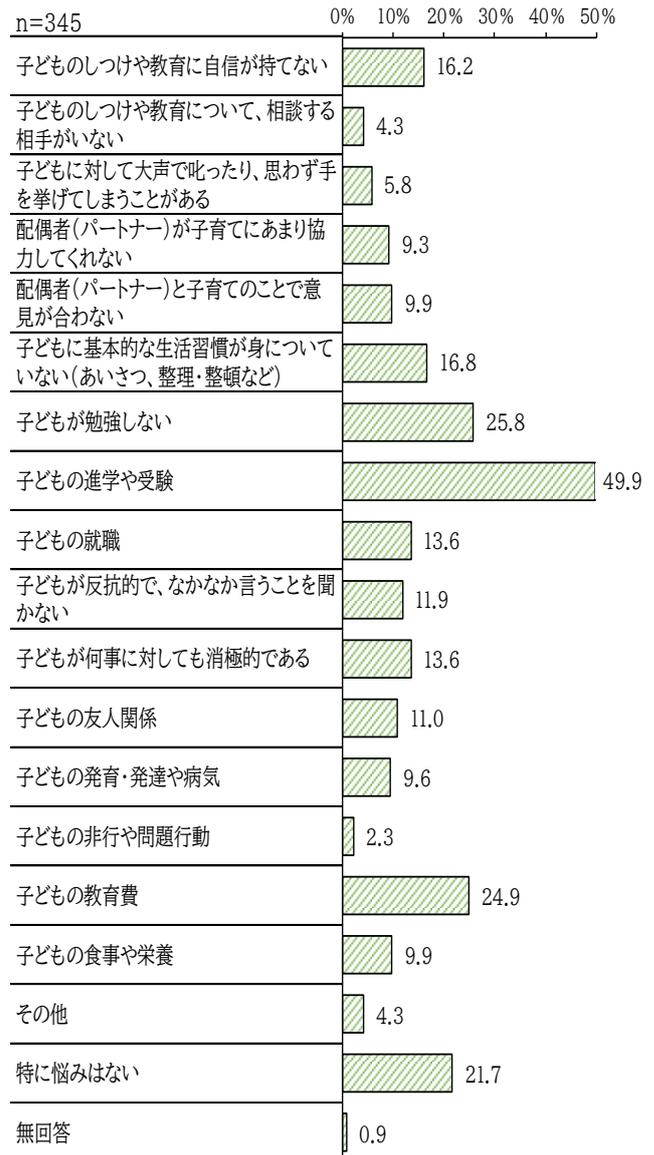
小学5年生の保護者

「特に悩みはない」が27.1%で最も高く、次いで「子どもの進学や受験」が21.2%、「子どもが勉強しない」が20.4%となっています。



中学2年生の保護者

「子どもの進学や受験」が49.9%で最も高く、次いで「子どもが勉強しない」が25.8%、「子どもの教育費」が24.9%となっています。

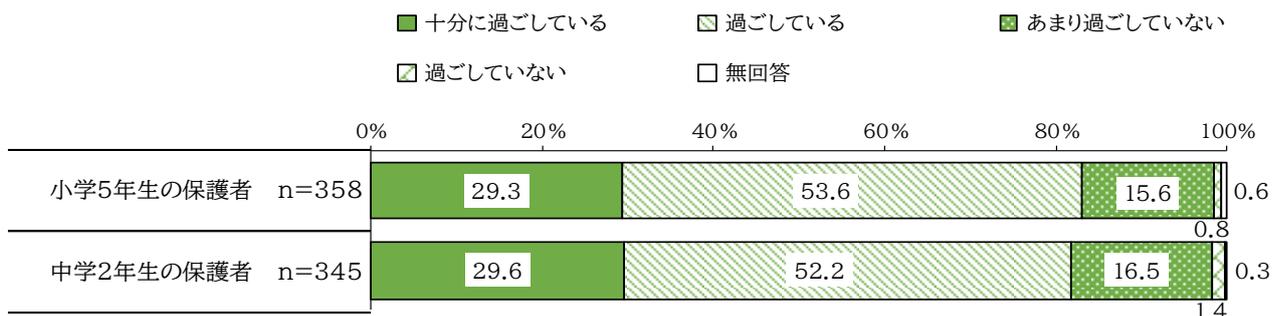


問26 あなたは、宛名のお子さんと十分時間を過ごしていますか。

(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、『過ごしている』(「十分に過ごしている」と「過ごしている」の計)が82.9%、『過ごしていない』(「あまり過ごしていない」と「過ごしていない」の計)が16.4%となっています。

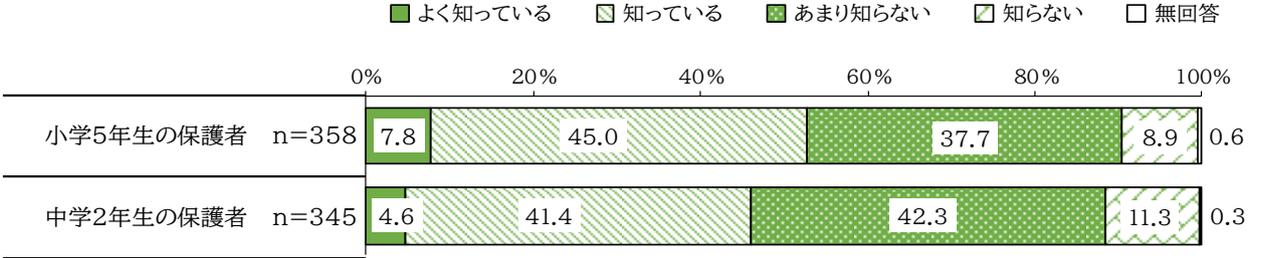
中学2年生の保護者は、『過ごしている』が81.8%、『過ごしていない』が17.9%となっています。



問27 あなたは、宛名のお子さんの悩みを知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、『知っている』(「よく知っている」と「知っている」の計)が52.8%、『知らない』(「あまり知らない」と「知らない」の計)が46.6%となっています。

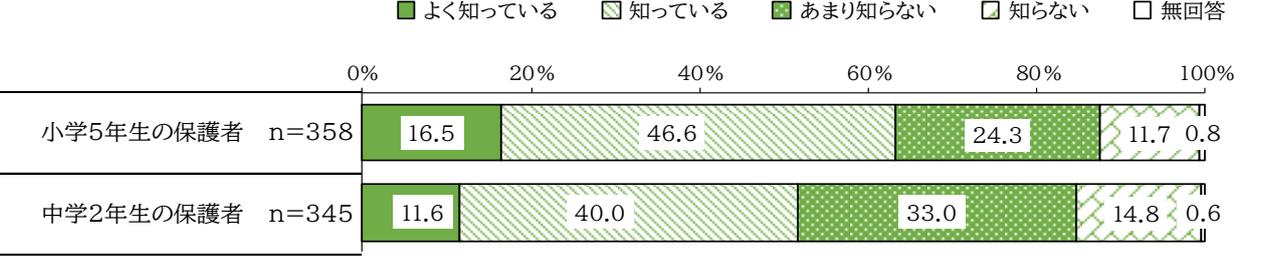
中学2年生の保護者は、『知っている』が46.0%、『知らない』が53.6%となっています。



問28 あなたは、宛名のお子さんの将来の夢を知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、『知っている』(「よく知っている」と「知っている」の計)が63.1%、『知らない』(「あまり知らない」と「知らない」の計)が36.0%となっています。

中学2年生の保護者は、『知っている』が51.6%、『知らない』が47.8%となっています。



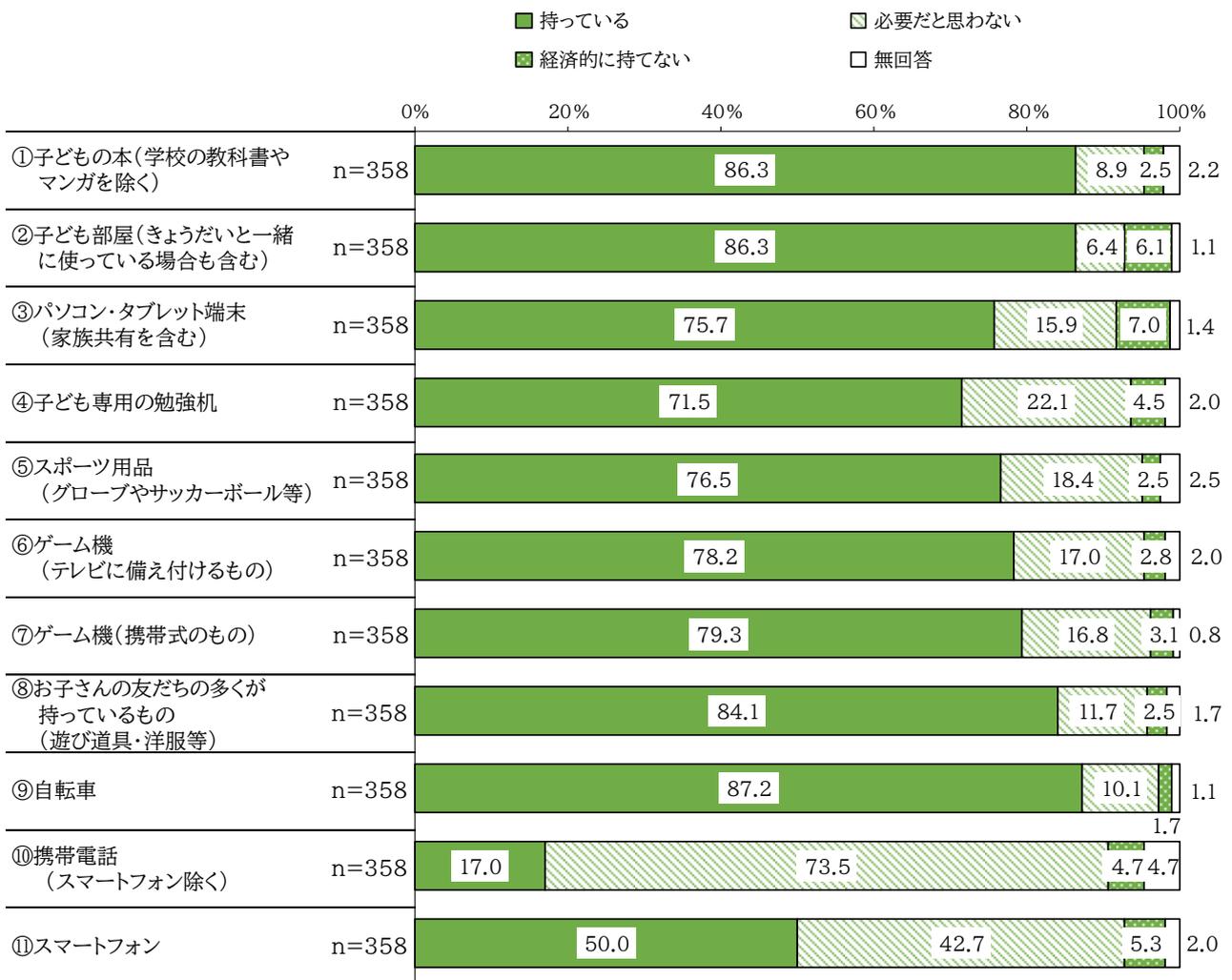
問29 宛名のお子さんは以下のものを持っていますか。

(それぞれ、あてはまるものを1つに○)

※学校から貸与されているパソコン・タブレット等は含みません。

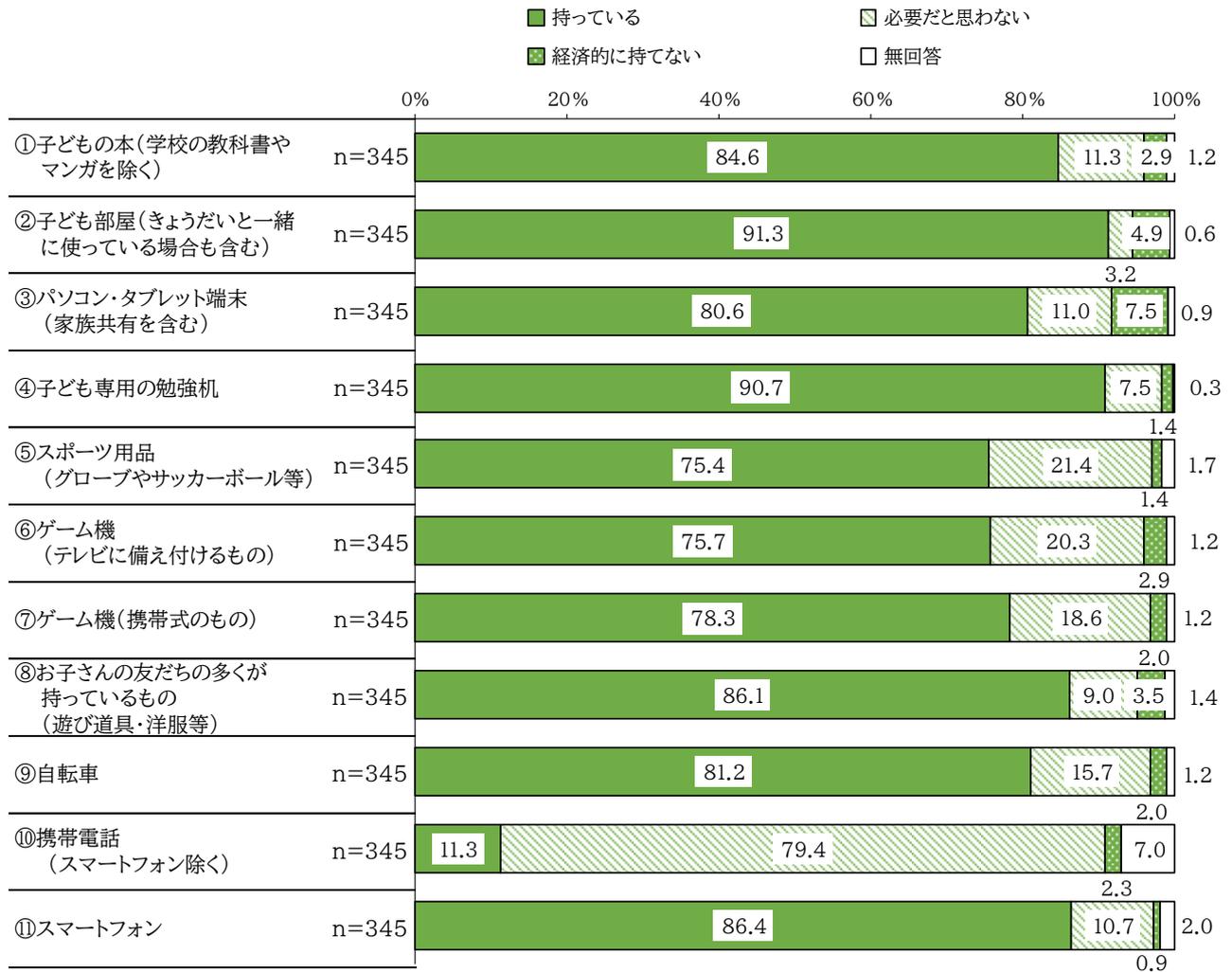
小学5年生の保護者

「①子どもの本(学校の教科書やマンガを除く)」「②子ども部屋(きょうだいと一緒に使っている場合も含む)」「⑧お子さんの友だちの多くが持っているもの(遊び道具・洋服等)」「⑨自転車」で「持っている」(86.3%、86.3%、84.1%、87.2%)の割合が高くなっています。また、「⑩携帯電話(スマートフォン除く)」で「必要だと思わない」(73.5%)の割合が高くなっています。



中学2年生の保護者

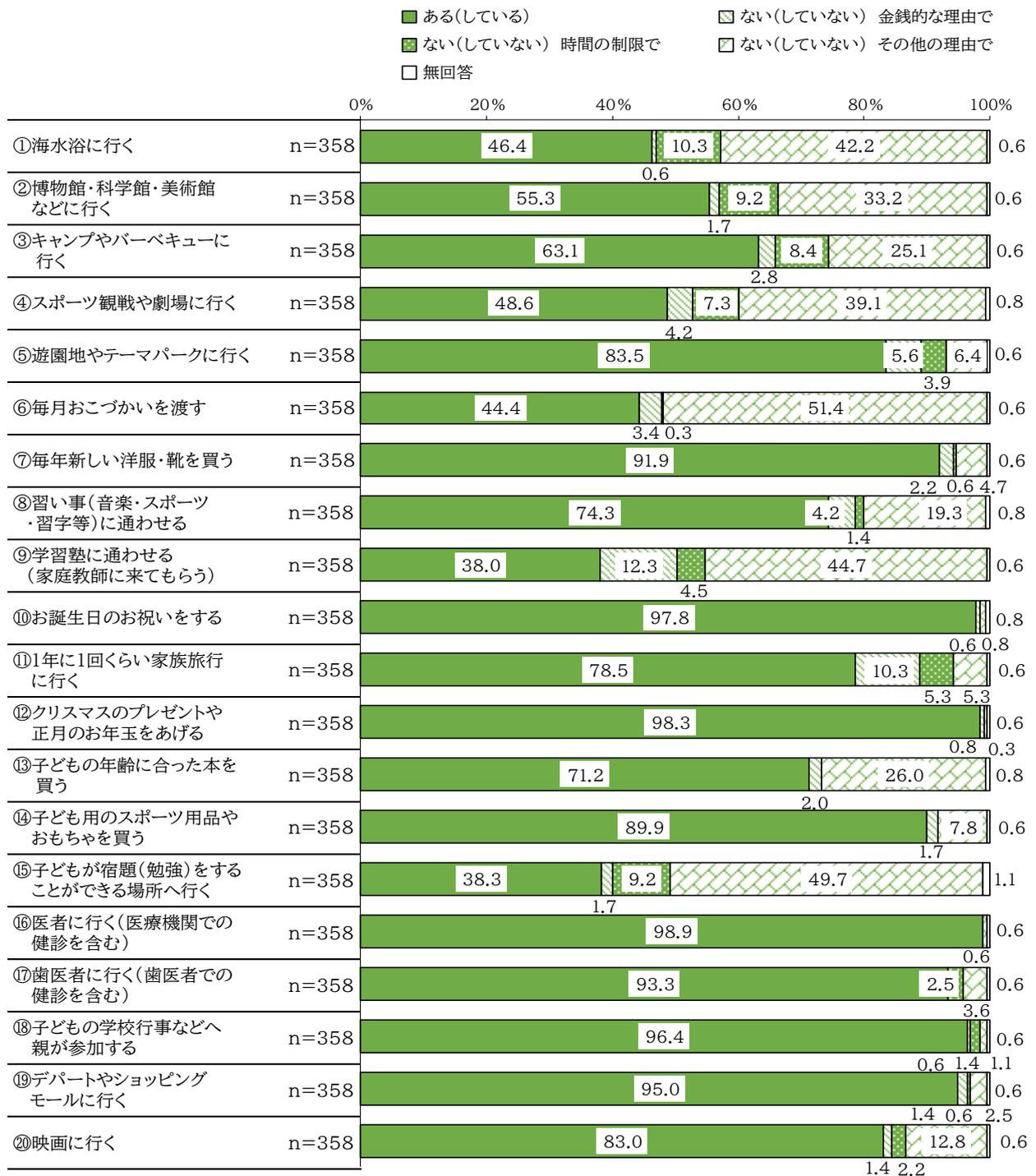
「②子ども部屋(きょうだいと一緒に使っている場合も含む)」「④子ども専用の勉強机」で「持っている」(91.3%、90.7%)の割合が高くなっています。また、「⑩携帯電話(スマートフォン除く)」で「必要だと思わない」(79.4%)の割合が高くなっています。



問30 あなたのご家庭では、宛名のお子さんに次のようなことをしていますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

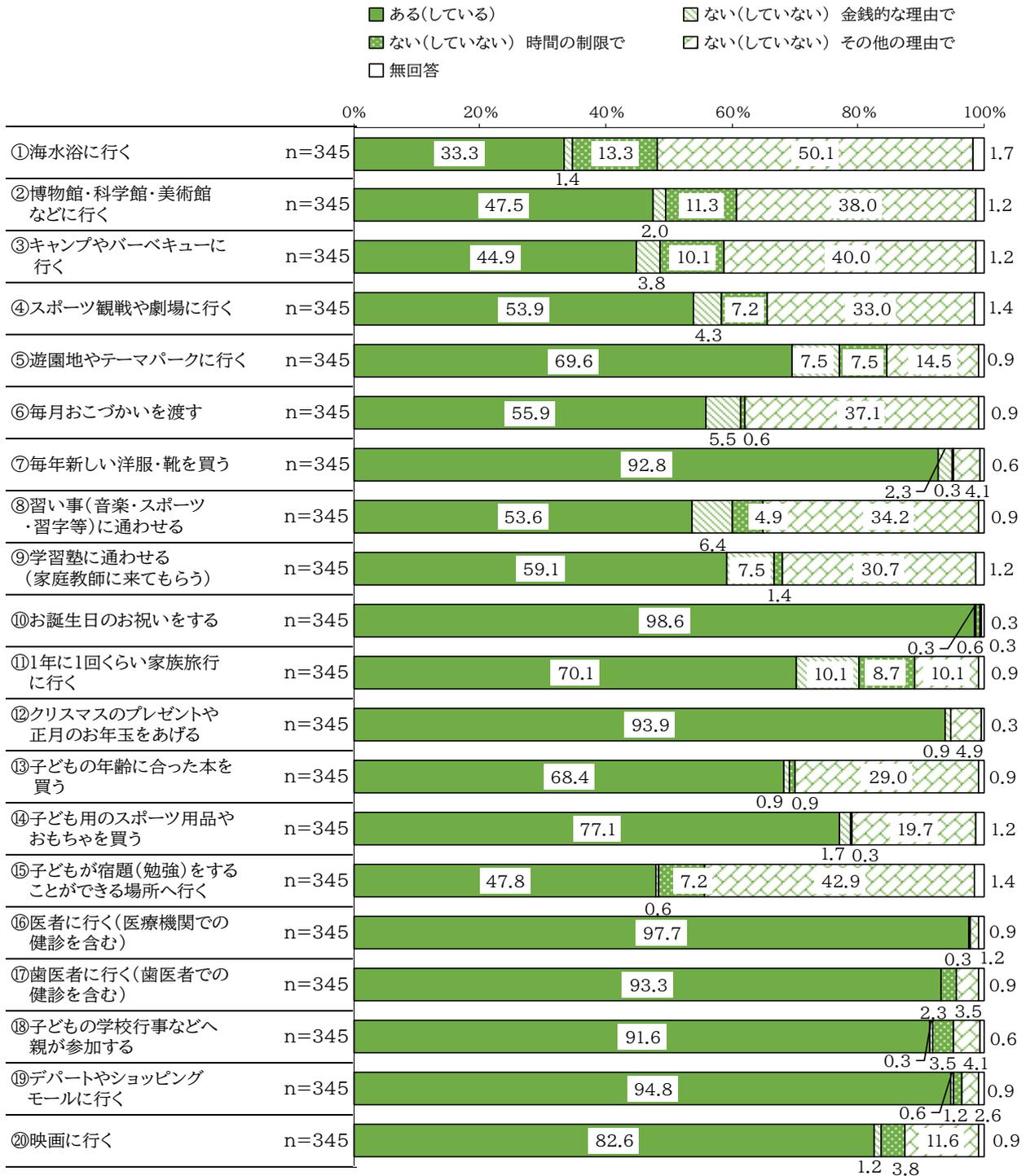
小学5年生の保護者

「⑦毎年新しい洋服・靴を買う」「⑩お誕生日のお祝いをする」「⑫クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる」「⑯医者に行く(医療機関での健診を含む)」「⑰歯医者に行く(歯医者での健診を含む)」「⑱子どもの学校行事などへ親が参加する」「⑲デパートやショッピングモールに行く」で「ある(している)」(91.9%、97.8%、98.3%、98.9%、93.3%、96.4%、95.0%)の割合が高くなっています。また、「⑥毎月おこづかいを渡す」で「ない(していない) その他の理由で」(51.4%)の割合が高くなっています。



中学2年生の保護者

「⑦毎年新しい洋服・靴を買う」「⑩お誕生日のお祝いをする」「⑫クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる」「⑯医者に行く(医療機関での健診を含む)」「⑰歯医者に行く(歯医者での健診を含む)」「⑱子どもの学校行事などへ親が参加する」「⑲デパートやショッピングモールに行く」で「ある(している)」「(92.8%、98.6%、93.9%、97.7%、93.3%、91.6%、94.8%)の割合が高くなっています。また、「①海水浴に行く」で「ない(していない) その他の理由で」(50.1%)の割合が高くなっています。

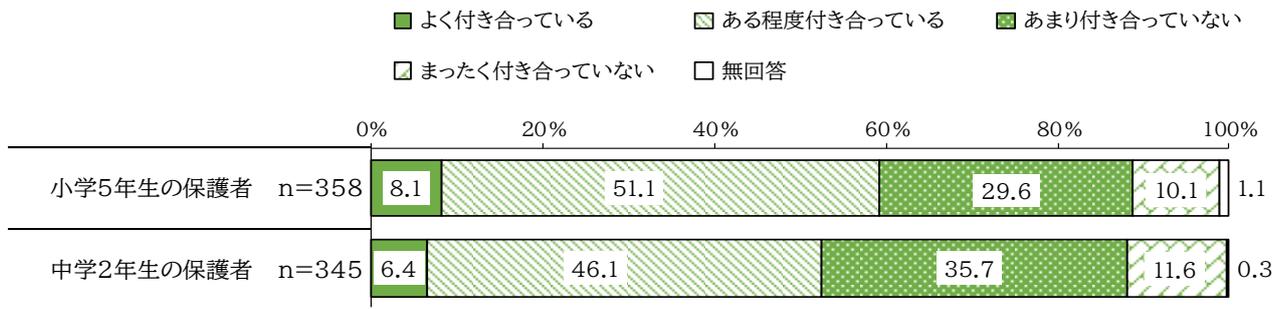


(6)あなた(保護者)について

問31 あなたは、地域での付き合いをどの程度していますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、『付き合っている』(「よく付き合っている」と「ある程度付き合っている」の計)が59.2%、『付き合っていない』(「あまり付き合っていない」と「まったく付き合っていない」の計)が39.7%となっています。

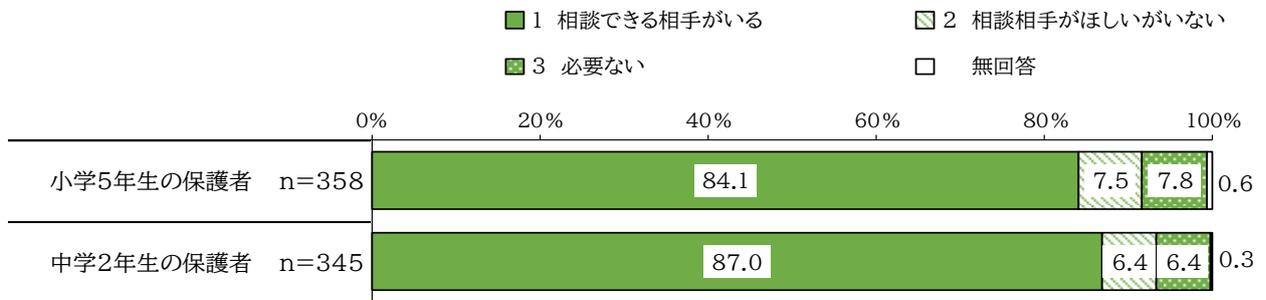
中学2年生の保護者は、『付き合っている』が52.5%、『付き合っていない』が47.3%となっています。



問32 あなたは、子育てや重要な事柄、いざという時のお金の援助や困ったときなどについて、相談できる人はいますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、「相談できる相手がいる」が84.1%で最も高く、次いで「必要ない」が7.8%、「相談相手がほしいがない」が7.5%となっています。

中学2年生の保護者は、「相談できる相手がいる」が87.0%で最も高く、次いで「相談相手がほしいがない」「必要ない」がともに6.4%となっています。

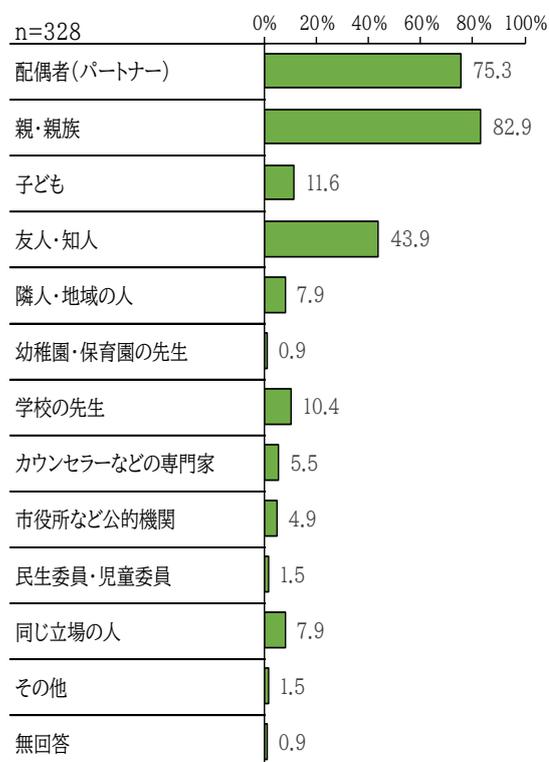


【問32で、「1. 相談できる相手がいる」または「2. 相談相手がほしいがない」と回答された方におたずねします】

問32-1 その相談相手はどなたですか。また、「2.相談相手がほしい」と回答された方はどのような相手に相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

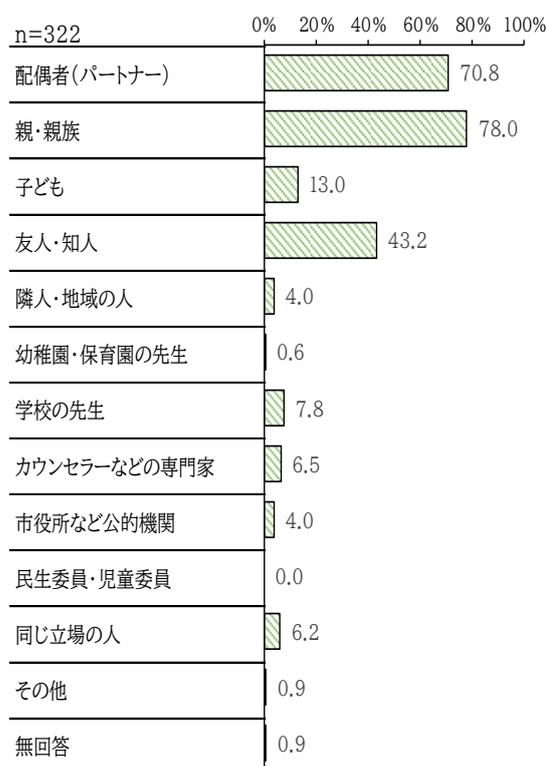
小学5年生の保護者

「親・親族」が82.9%で最も高く、次いで「配偶者(パートナー)」が75.3%、「友人・知人」が43.9%となっています。



中学2年生の保護者

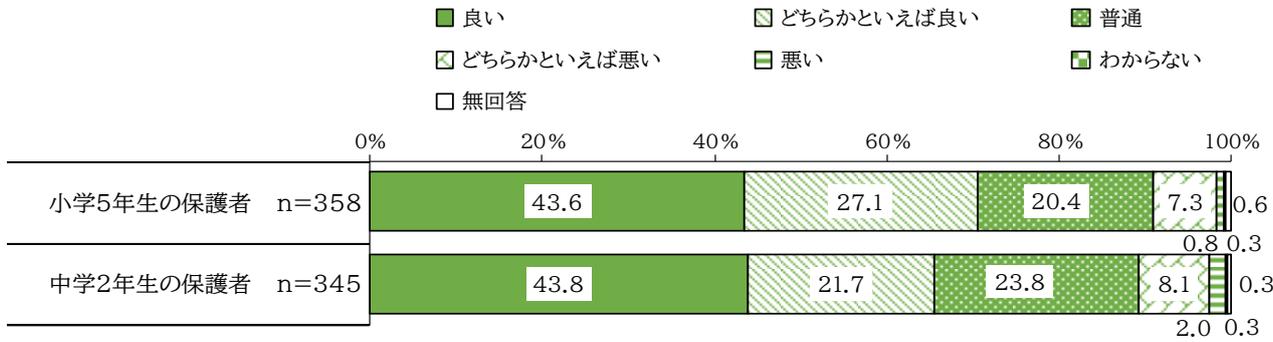
「親・親族」が78.0%で最も高く、次いで「配偶者(パートナー)」が70.8%、「友人・知人」が43.2%となっています。



問33 あなたの健康状態について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、『良い』(「良い」と「どちらかといえば良い」の計)が70.7%で最も高く、次いで「普通」が20.4%、『悪い』(「どちらかといえば悪い」と「悪い」の計)が8.1%、「わからない」が0.3%となっています。

中学2年生の保護者は、『良い』が65.5%で最も高く、次いで「普通」が23.8%、『悪い』が10.1%、「わからない」が0.3%となっています。

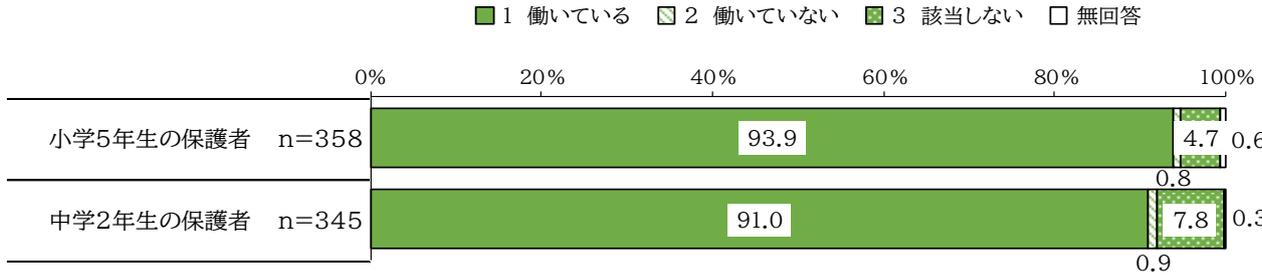


問34 宛名のお子さんのお父さん・お母さんは現在働いていますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)
※お父さん、お母さんがいらっしゃらない場合は「3. 該当しない」を選択してください。

①お父さん

小学5年生の保護者は、「働いている」が93.9%で最も高く、次いで「該当しない」が4.7%、「働いていない」が0.8%となっています。

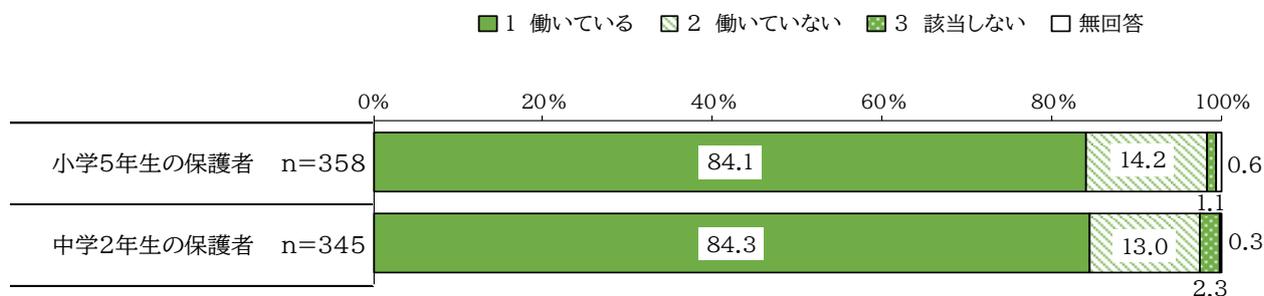
中学2年生の保護者は、「働いている」が91.0%で最も高く、次いで「該当しない」が7.8%、「働いていない」が0.9%となっています。



②お母さん

小学5年生の保護者は、「働いている」が84.1%で最も高く、次いで「働いていない」が14.2%、「該当しない」が1.1%となっています。

中学2年生の保護者は、「働いている」が84.3%で最も高く、次いで「働いていない」が13.0%、「該当しない」が2.3%となっています。



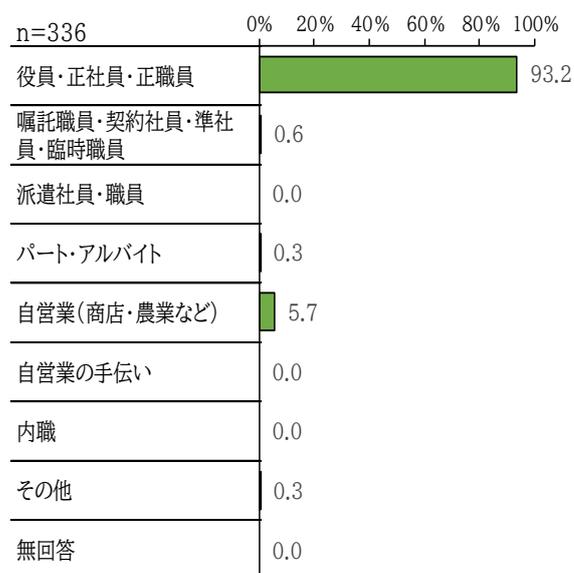
【問34で、いずれか、または両方「1. 働いている」と回答された方におたずねします】

問34-1 勤務の形態を教えてください。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

①お父さん

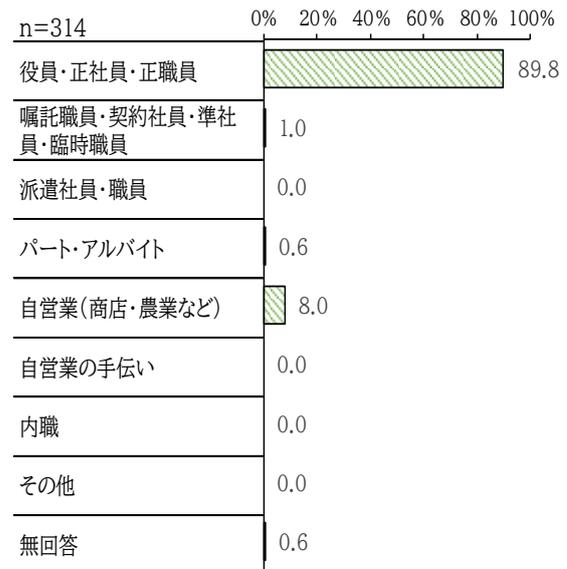
小学5年生の保護者

「役員・正社員・正職員」が93.2%で最も高く、次いで「自営業(商店・農業など)」が5.7%となっています。



中学2年生の保護者

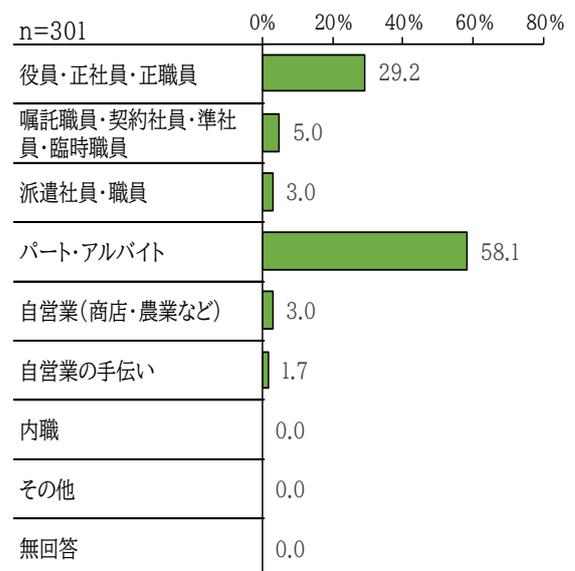
「役員・正社員・正職員」が89.8%で最も高く、次いで「自営業(商店・農業など)」が8.0%となっています。



②お母さん

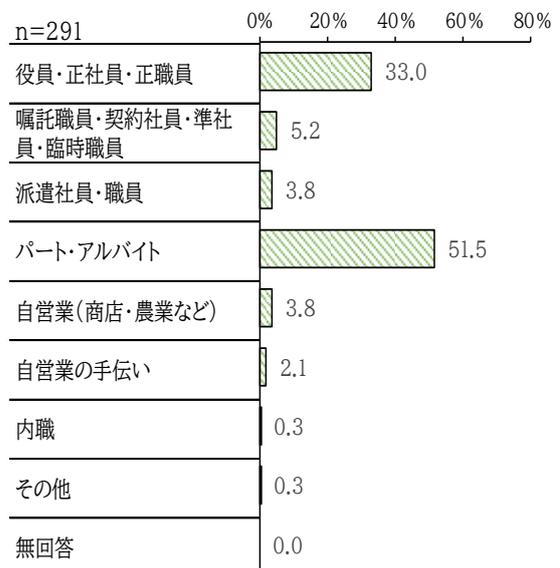
小学5年生の保護者

「パート・アルバイト」が58.1%で最も高く、次いで「役員・正社員・正職員」が29.2%、「嘱託職員・契約社員・準社員・臨時職員」が5.0%となっています。



中学2年生の保護者

「パート・アルバイト」が51.5%で最も高く、次いで「役員・正社員・正職員」が33.0%、「嘱託職員・契約社員・準社員・臨時職員」が5.2%となっています。

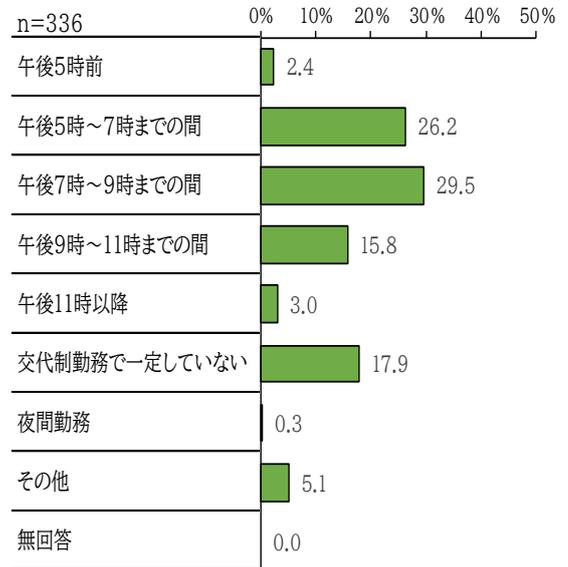


問34-2 普段の帰宅時間(自宅で営業している場合は終業する時間)は、何時頃ですか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

①お父さん

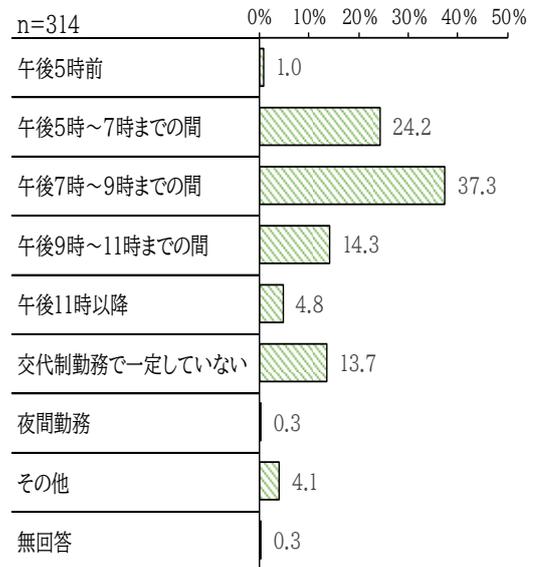
小学5年生の保護者

「午後7時～9時までの間」が29.5%で最も高く、次いで「午後5時～7時までの間」が26.2%、「交代制勤務で一定していない」が17.9%となっています。



中学2年生の保護者

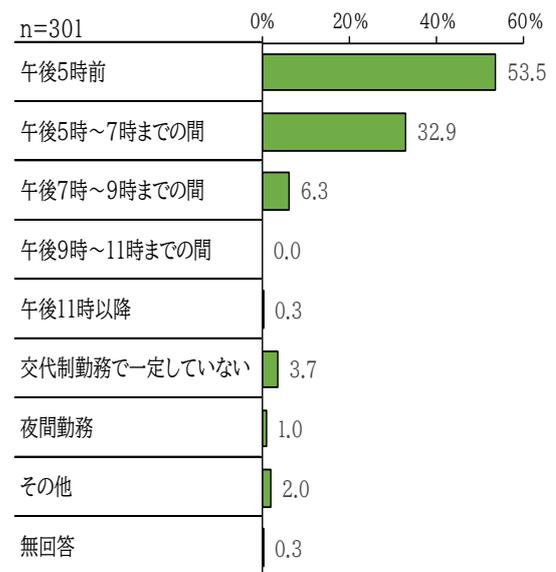
「午後7時～9時までの間」が37.3%で最も高く、次いで「午後5時～7時までの間」が24.2%、「午後9時～11時までの間」が14.3%となっています。



②お母さん

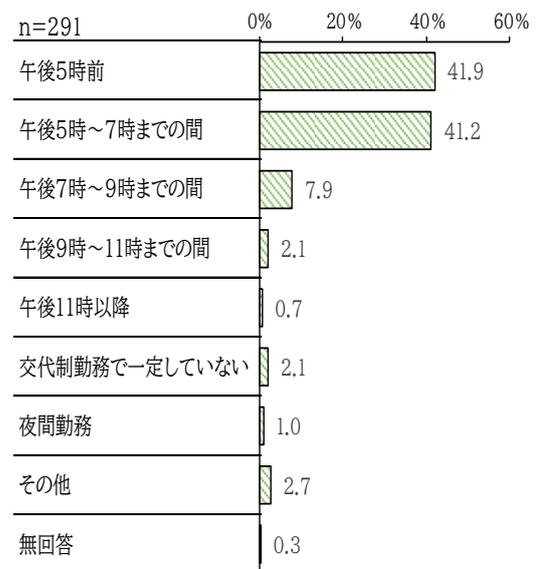
小学5年生の保護者

「午後5時前」が53.5%で最も高く、次いで「午後5時～7時までの間」が32.9%、「午後7時～9時までの間」が6.3%となっています。



中学2年生の保護者

「午後5時前」が41.9%で最も高く、次いで「午後5時～7時までの間」が41.2%、「午後7時～9時までの間」が7.9%となっています。

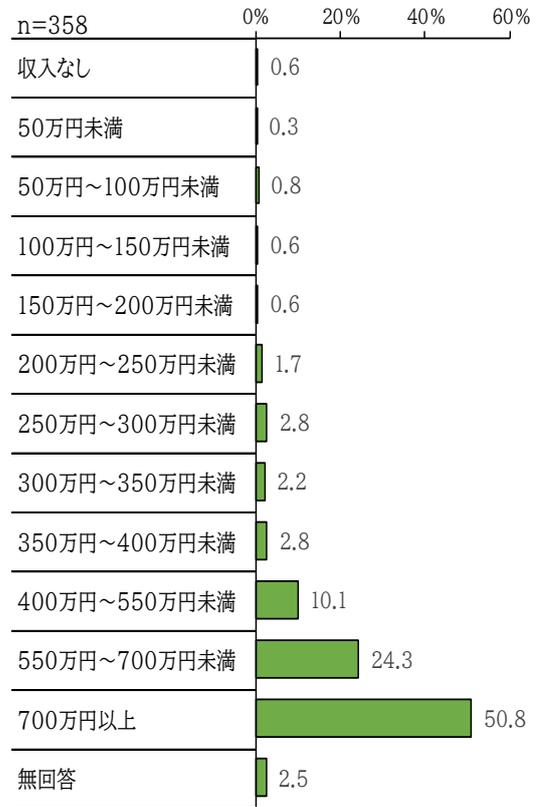


(7)あなたの世帯の経済状況について

問35 あなたの世帯の令和4年中の世帯員の収入の合計額(働いて得た収入、養育費、年金収入、児童扶養手当等を含む全て)を税込みで教えてください。
(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者

「700万円以上」が50.8%で最も高く、次いで「550万円～700万円未満」が24.3%、「400万円～550万円未満」が10.1%となっています。



中学2年生の保護者

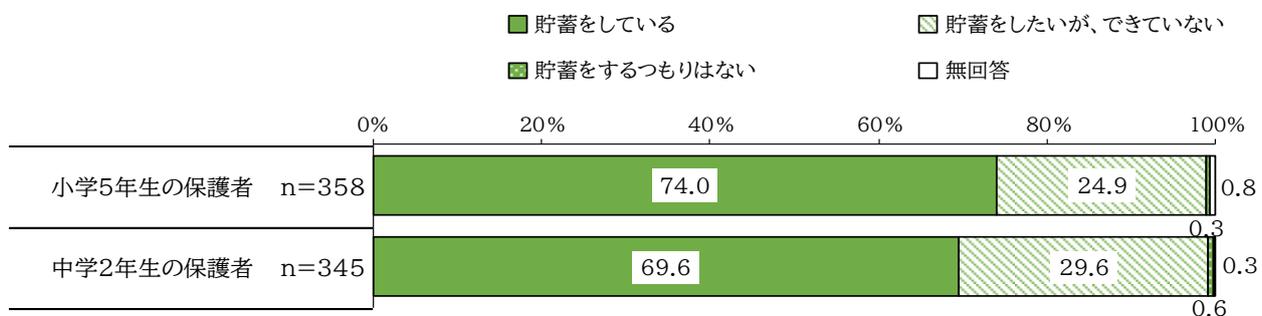
「700万円以上」が49.9%で最も高く、次いで「550万円～700万円未満」が22.3%、「400万円～550万円未満」が11.3%となっています。



問36 宛名のお子さんのために貯蓄をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、「貯蓄をしている」が74.0%で最も高く、次いで「貯蓄をしたいが、できていない」が24.9%、「貯蓄をするつもりはない」が0.3%となっています。

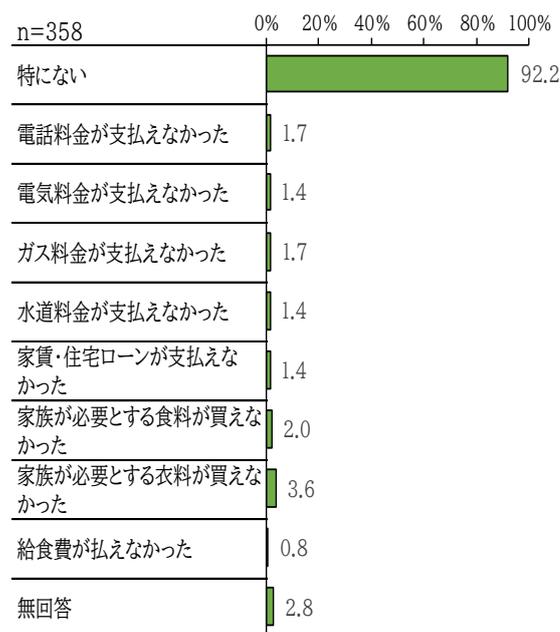
中学2年生の保護者は、「貯蓄をしている」が69.6%で最も高く、次いで「貯蓄をしたいが、できていない」が29.6%、「貯蓄をするつもりはない」が0.6%となっています。



問37 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由により、以下のサービス・料金について支払えないことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

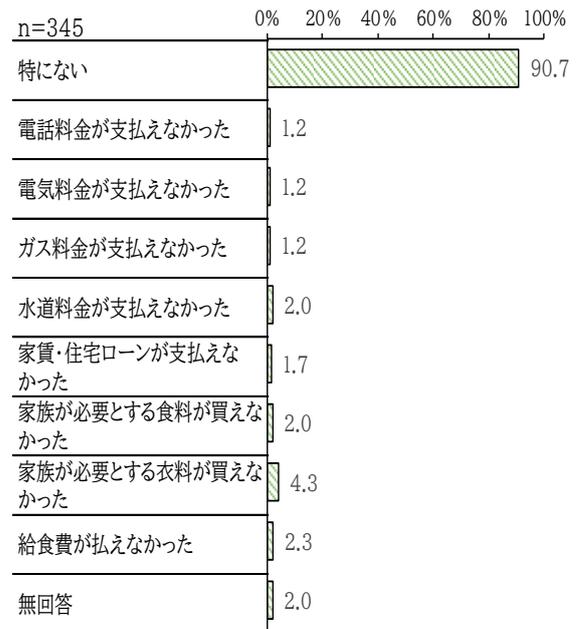
小学5年生の保護者

「特になし」が92.2%で最も高く、次いで「家族が必要とする衣料が買えなかった」が3.6%となっています。



中学2年生の保護者

「特にない」が90.7%で最も高く、次いで「家族が必要とする衣料が買えなかった」が4.3%、「給食費が払えなかった」が2.3%となっています。

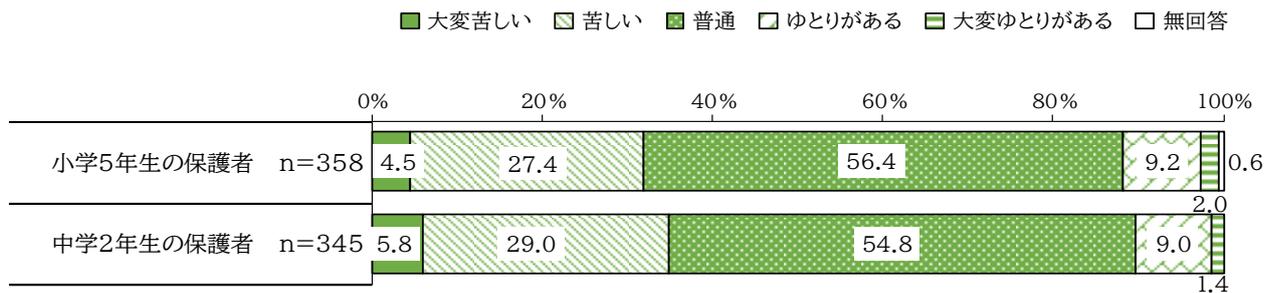


問38 あなたの世帯の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。

(あてはまるもの1つに○)

小学5年生の保護者は、「普通」が56.4%で最も高く、次いで『苦しい』(「大変苦しい」と「苦しい」の計)が31.9%、『ゆとりがある』(「ゆとりがある」と「大変ゆとりがある」の計)が11.2%となっています。

中学2年生の保護者は、「普通」が54.8%で最も高く、次いで『苦しい』が34.8%、『ゆとりがある』が10.4%となっています。

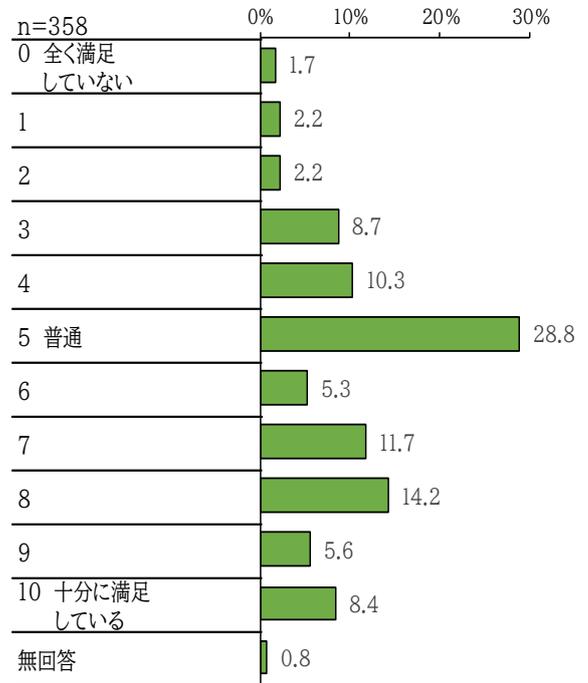


問39 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(全く満足していない)から「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。

(あてはまるもの1つに○)

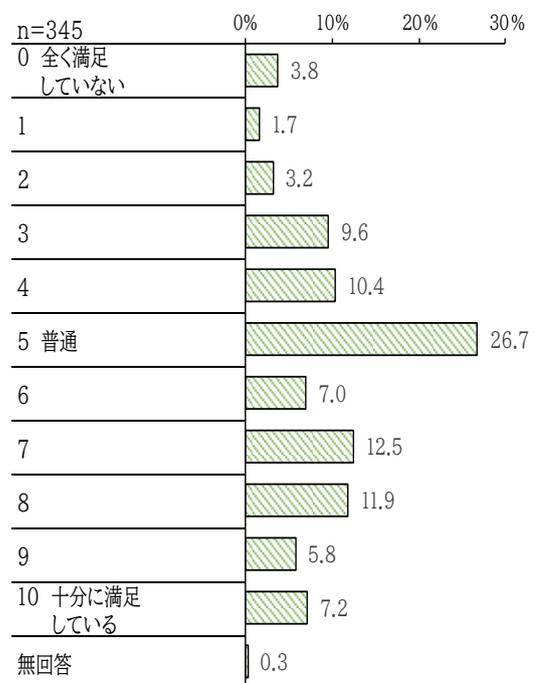
小学5年生の保護者

「5 普通」が28.8%で最も高く、次いで「8」が14.2%、「7」が11.7%となっています。



中学2年生の保護者

「5 普通」が26.7%で最も高く、次いで「7」が12.5%、「8」が11.9%となっています。

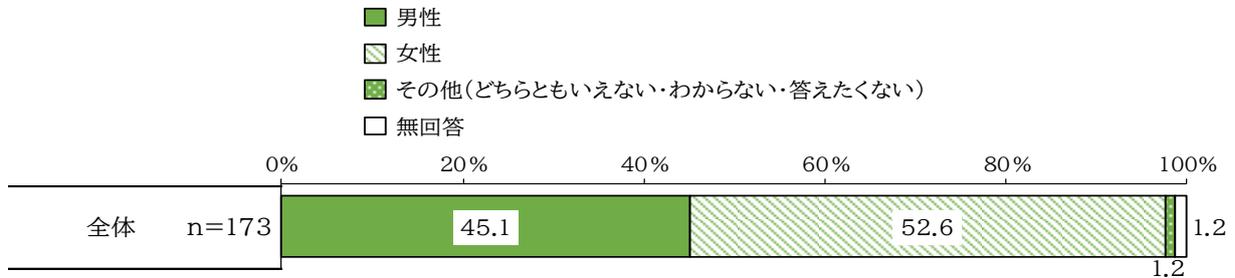


4 子ども・若者調査

(1)あなたについて

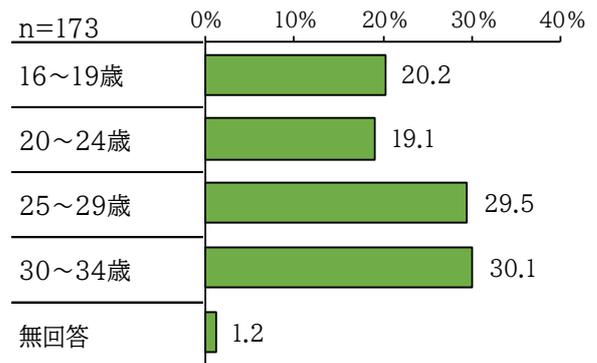
問1 性別を教えてください。※あなたが思われる性別でお答えください

「男性」が45.1%、「女性」が52.6%、「その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)」が1.2%となっています。



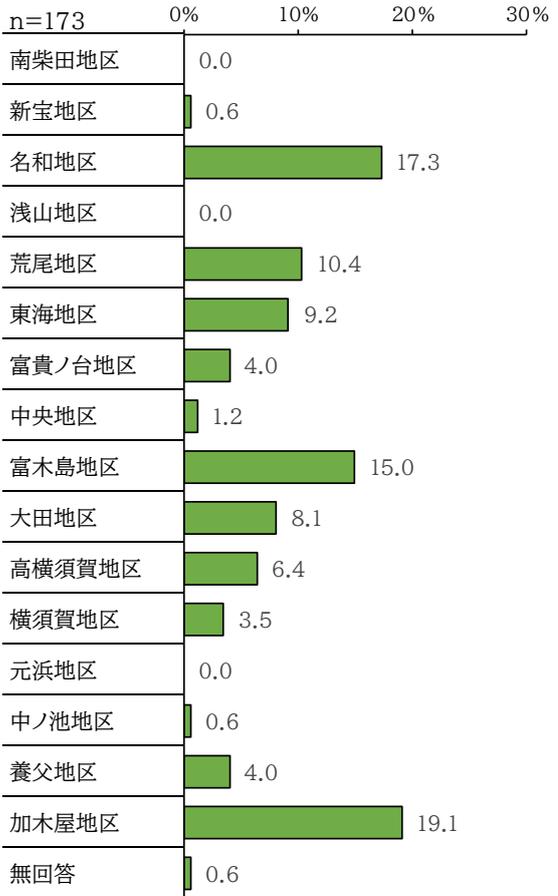
問2 あなたは、2024年(令和6年)2月1日の時点で何歳でしたか。(数字を記入)

「30～34歳」が30.1%で最も高く、次いで「25～29歳」が29.5%、「16～19歳」が20.2%、「20～24歳」が19.1%となっています。



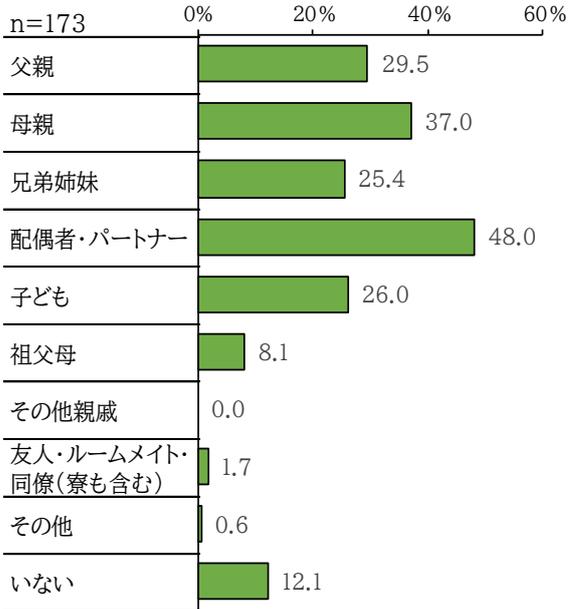
問3 お住まいの地区はどちらですか。(あてはまるもの1つに○)

「加木屋地区」が19.1%で最も高く、次いで「名和地区」が17.3%、「富木島地区」が15.0%となっています。



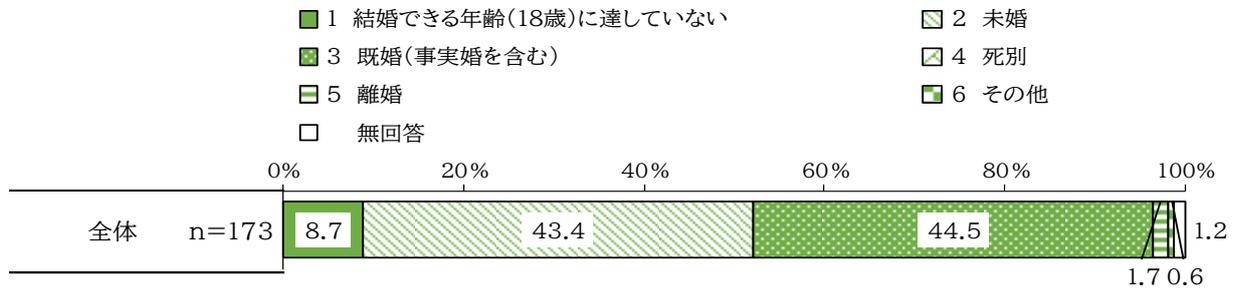
問4 現在、あなたがいっしょに住んでいる人をすべて選んでください。
(あてはまるものすべてに○)
※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「9.その他」をお選びください。

「配偶者・パートナー」が48.0%で最も高く、次いで「母親」が37.0%、「父親」が29.5%となっています。



問5 あなたは、結婚されていますか。(あてはまるもの1つに○)

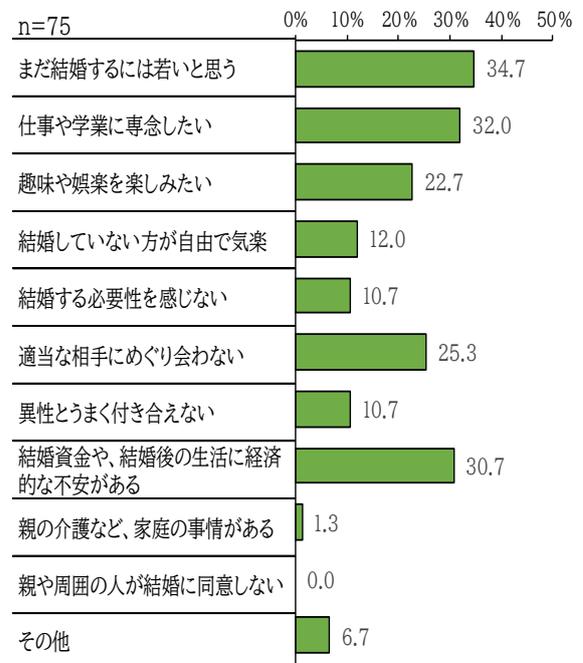
「既婚(事実婚を含む)」が44.5%で最も高く、次いで「未婚」が43.4%、「結婚できる年齢(18歳)に達していない」が8.7%となっています。



【問5で「2. 未婚」を回答した方にうかがいます】

問5-1 あなたが現在、未婚でいる理由は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

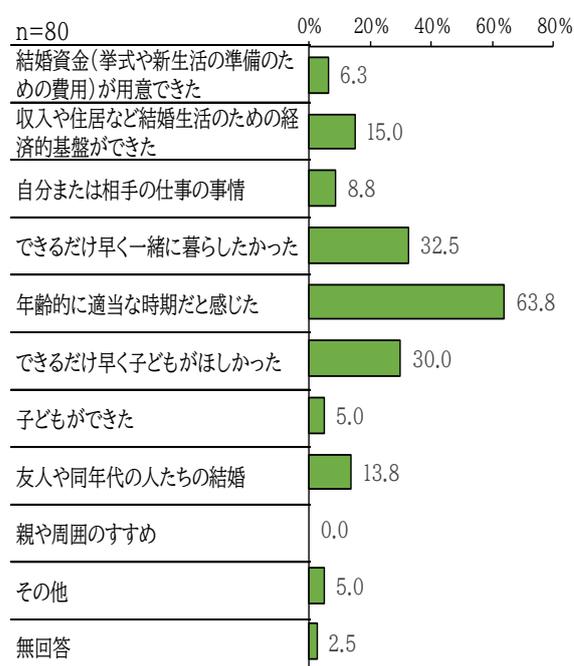
「まだ結婚するには若いと思う」が34.7%で最も高く、次いで「仕事や学業に専念したい」が32.0%、「結婚資金や、結婚後の生活に経済的な不安がある」が30.7%となっています。



【問5で「3. 既婚(事実婚を含む)」「4. 死別」「5. 離婚」のいずれかを回答した方にうかがいます】

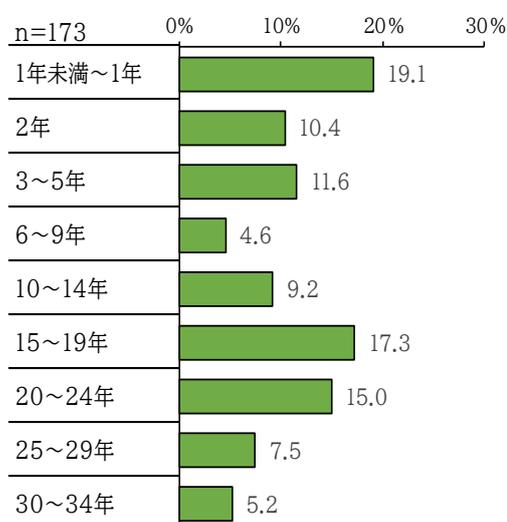
問5-2 最終的に結婚を決めた理由は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

「年齢的に適当な時期だと感じた」が63.8%で最も高く、次いで「できるだけ早く一緒に暮らしたかった」が32.5%、「できるだけ早く子どもがほしかった」が30.0%となっています。



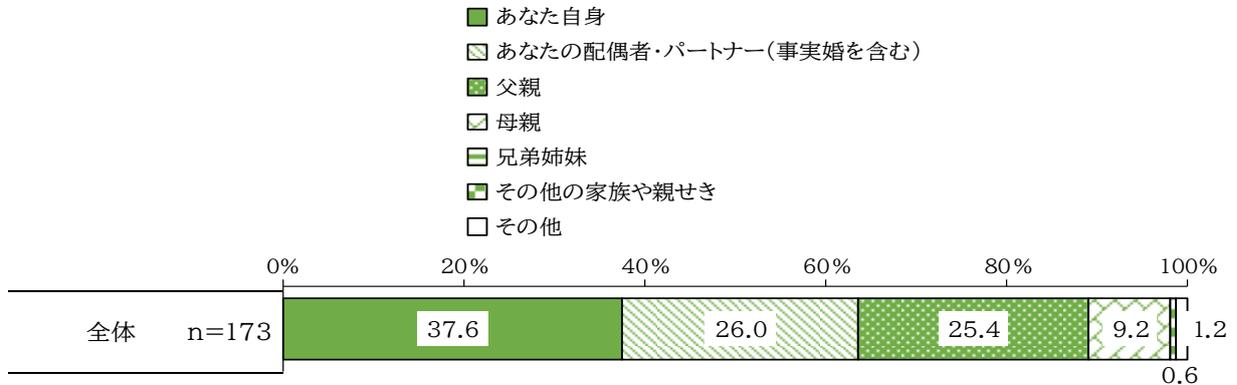
問6 あなたは、東海市におよそ何年住んでいますか。通算してお答えください。

「1年未満～1年」が19.1%で最も高く、次いで「15～19年」が17.3%、「20～24年」が15.0%となっています。



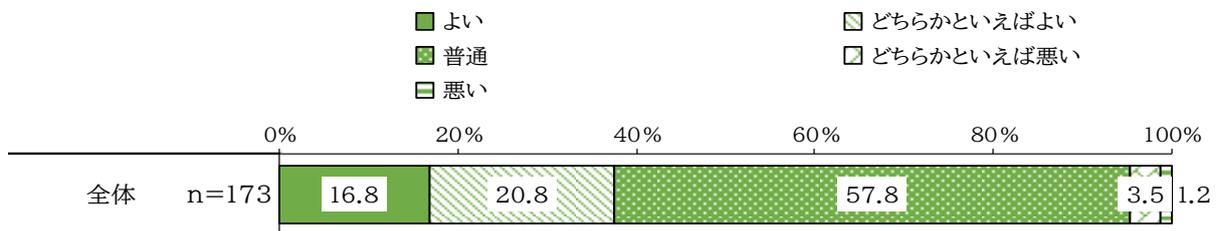
問7 あなたの家の生計を主に担っているのはどなたですか。仕送りで生計を立てている方は、その仕送りをしての人をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

「あなた自身」が37.6%で最も高く、次いで「あなたの配偶者・パートナー(事実婚を含む)」が26.0%、「父親」が25.4%となっています。



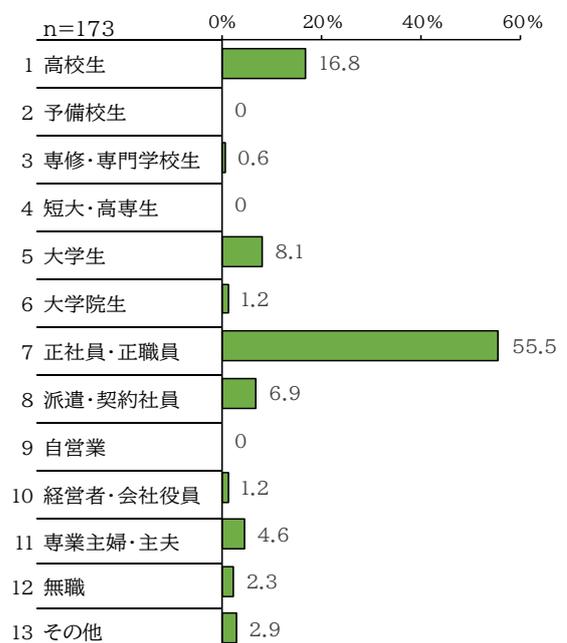
問8 あなたの暮らし向き(衣食住、レジャーなどの物質的な生活水準)は、世間一般と比べてみて、次のどれにあたると思われますか。(あてはまるもの1つに○)

「普通」が57.8%で最も高く、次いで『よい』(「よい」と「どちらかといえばよい」の計)が37.6%、『悪い』(「どちらかといえば悪い」と「悪い」の計)が4.7%となっています。



問9 あなたの主な職業を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

「正社員・正職員」が55.5%で最も高く、次いで「高校生」が16.8%、「大学生」が8.1%となっています。

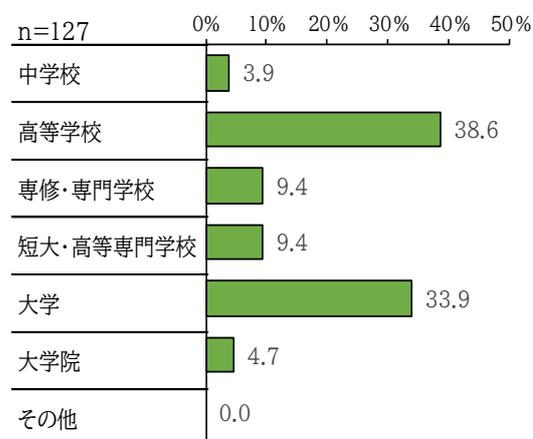


【問9で「7.正社員・正職員」～「13.その他」のいずれかを回答した方にうかがいます】

問9-1 あなたが最後に卒業(中退を含む)した学校は次のうちどちらですか。

(あてはまるもの1つに○)

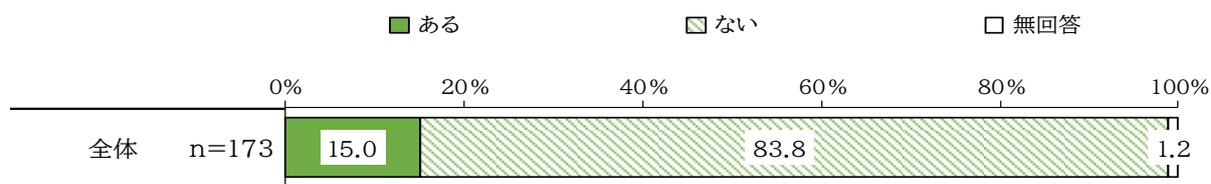
「高等学校」が38.6%で最も高く、次いで「大学」が33.9%、「専修・専門学校」「短大・高等専門学校」がともに9.4%となっています。



問10 あなたは、これまで家庭の経済状況を理由に進路を変更したことがありますか。

(あてはまるもの1つに○)

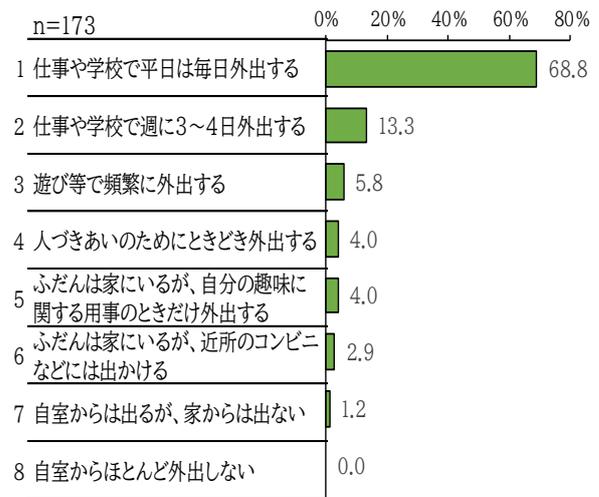
「ある」が15.0%、「ない」が83.8%となっています。



(2) 普段の生活について

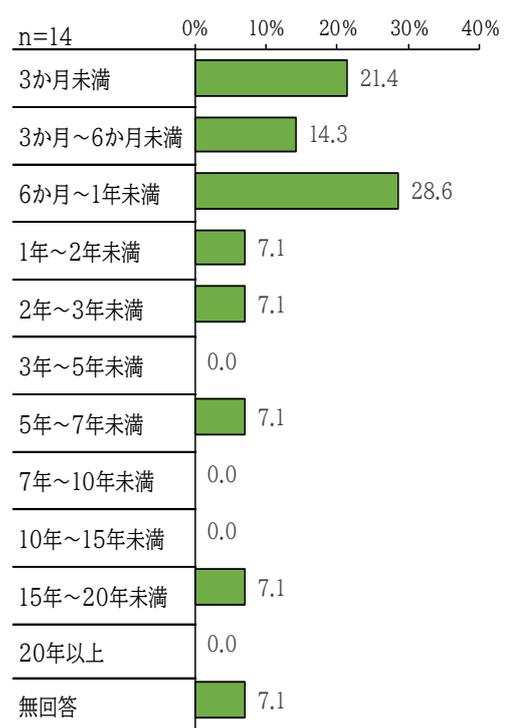
問11 あなたは、普段どのくらい外出しますか。(あてはまるもの1つに○)

「仕事や学校で平日は毎日外出する」が68.8%で最も高く、次いで「仕事や学校で週に3~4日外出する」が13.3%、「遊び等で頻繁に外出する」が5.8%となっています。



【問11で「5.ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみときだけ外出する」~「8.自室からほとんど外出しない」と回答した方は問11-1から問11-4を回答してください】
問11-1 あなたが現在の状況になってどのくらい経ちますか。(あてはまるもの1つに○)

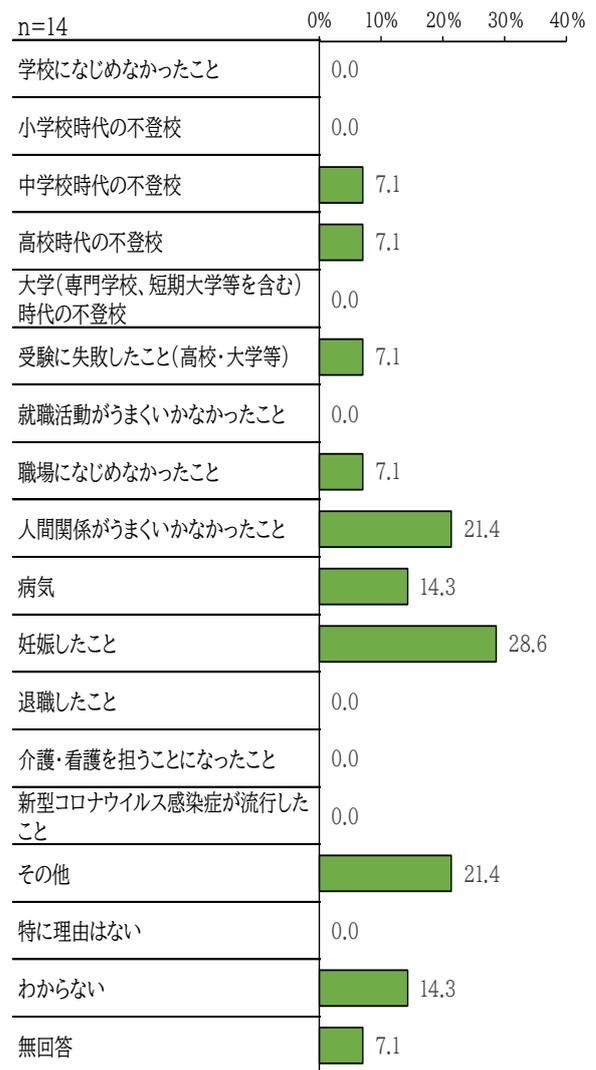
「6か月~1年未満」が28.6%で最も高く、次いで「3か月未満」が21.4%、「3か月~6か月未満」が14.3%となっています。



問11-2 あなたが現在の状況になったきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「妊娠したこと」が28.6%で最も高く、次いで「人間関係がうまくいかなかったこと」「その他」がともに21.4%、「わからない」が14.3%となっています。

「その他」の内訳は、「リモートワークになったため」が1件、「高校を卒業して大学入学までは休みだから」が1件となっています。

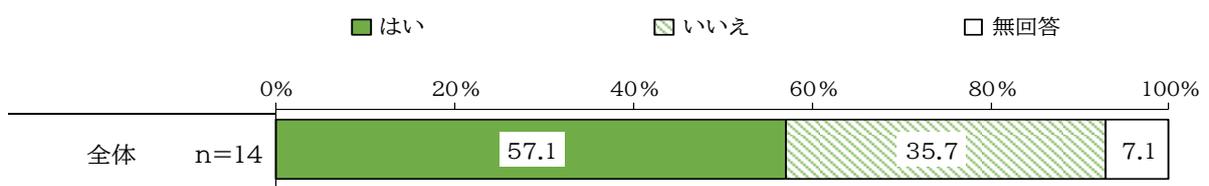


問 11-2 その他の内訳

内容	件数
リモートワークになったため	1
高校を卒業して大学入学までは休みだから	1

問11-3 現在の状況について、きっかけがあれば変えたいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

「はい」が57.1%、「いいえ」が35.7%となっています。



問11-4 現在の状況について、あなたは相談機関に相談したことはありますか。または、相談していますか。(あてはまるもの1つに○)

「はい」が28.6%、「いいえ」が64.3%となっています。

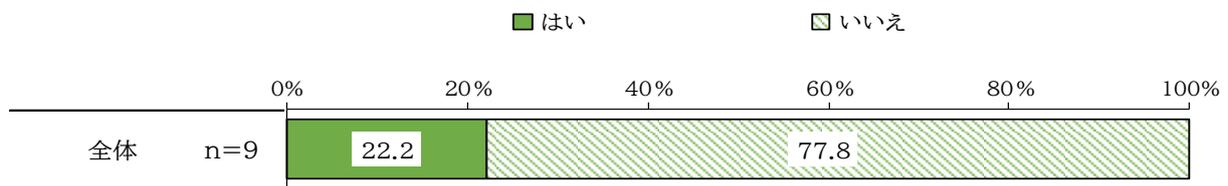


【問11-4で「2.いいえ」と回答した方にうかがいます】

問11-5 現在の状況について、あなたは相談機関に相談したいと思いませんか。

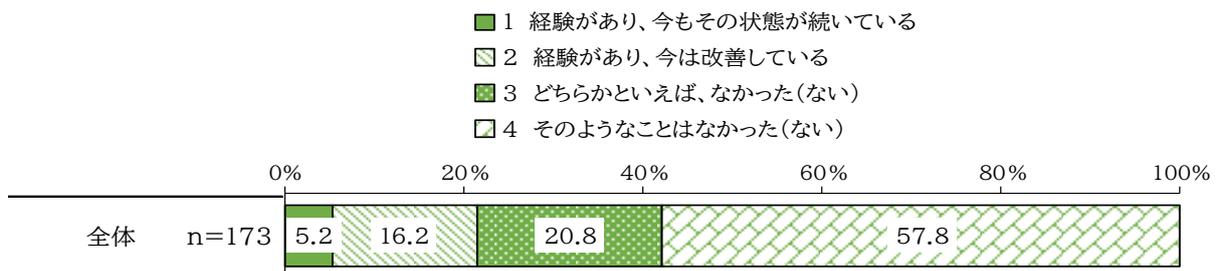
(あてはまるもの1つに○)

「はい」が22.2%、「いいえ」が77.8%となっています。



問12 あなたは、今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態になった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。(あてはまるもの1つに○)

「そのようなことはなかった(ない)」が57.8%で最も高く、次いで「どちらかといえば、なかった(ない)」が20.8%、「経験があり、今は改善している」が16.2%、「経験があり、今もその状態が続いている」が5.2%となっています。

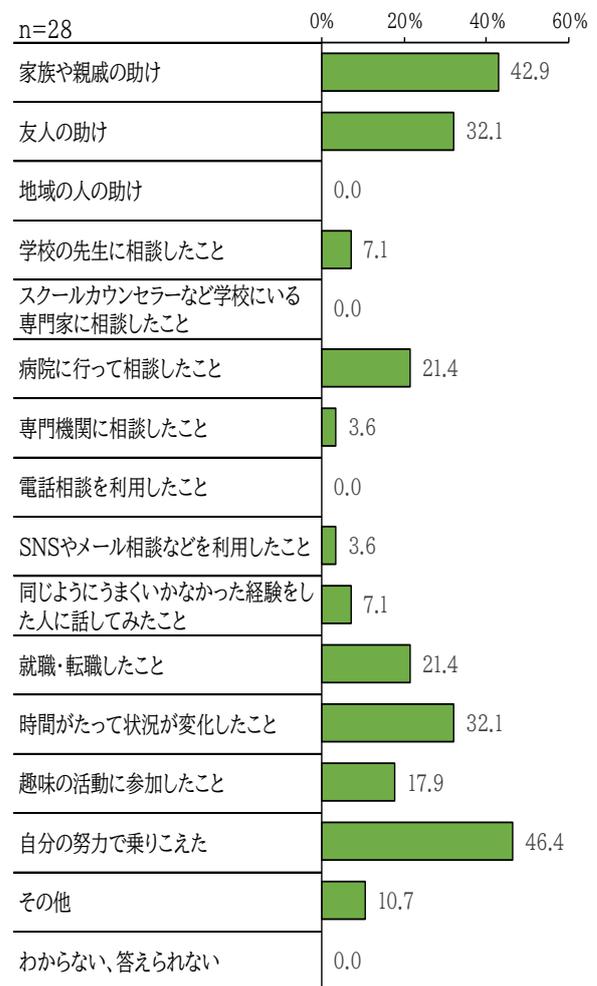


【問12で「2. 経験があり、今は改善している」と回答した方にうかがいます】

問12-1 改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思えますか。

(あてはまるものすべてに○)

「自分の努力で乗り越えた」が46.4%で最も高く、次いで「家族や親戚の助け」が42.9%、「友人の助け」「時間がたって状況が変化したこと」がともに32.1%となっています。

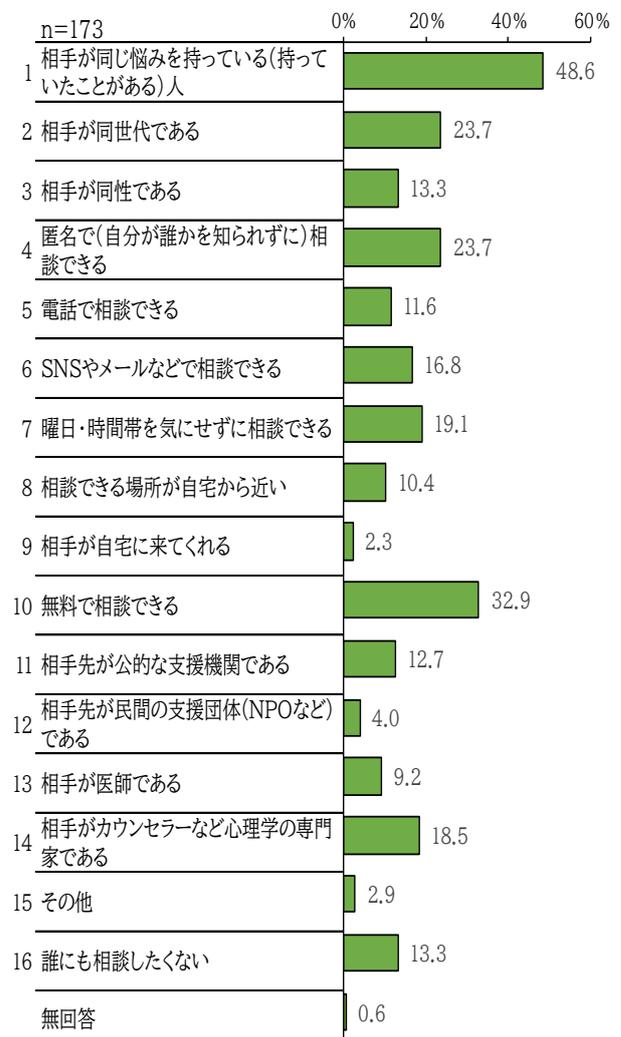


問 12-1 その他の内訳

内容	件数
自然に解消した。	1
自然治癒。足の骨折が治るまでの一ヶ月程度。	1
インターネット活動者の影響。	1

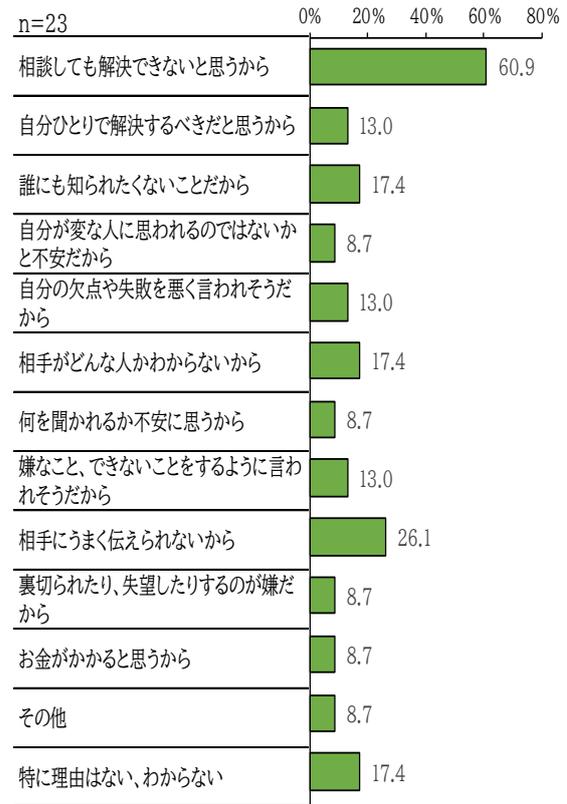
問13 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所、条件なら、相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「相手と同じ悩みを持っている(持っていたことがある)人」が48.6%で最も高く、次いで「無料で相談できる」が32.9%、「相手と同世代である」「匿名で(自分が誰かを知られずに)相談できる」がともに23.7%となっています。



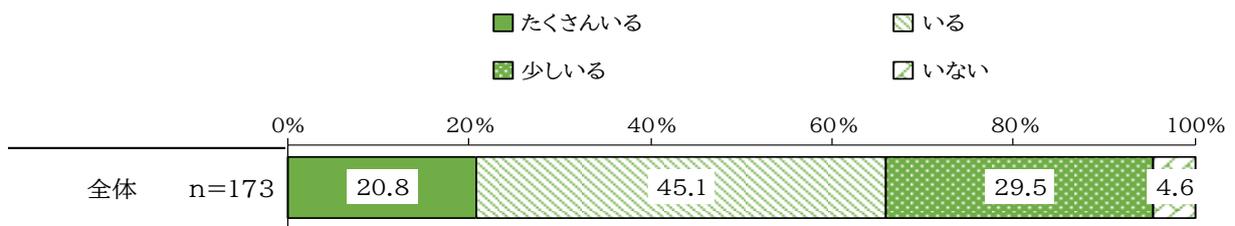
【問13で「16. 誰にも相談したくない」と回答した方にうかがいます】
 問13-1 相談したくないと思う理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「相談しても解決できないと思うから」が60.9%で最も高く、次いで「相手にうまく伝えられないから」が26.1%、「誰にも知られたくないことだから」「相手がどんな人かわからないから」「特に理由はない、わからない」がともに17.4%となっています。



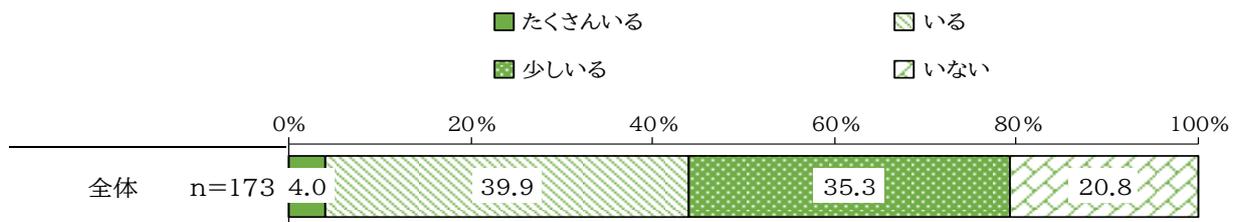
問14 あなたには、友達は何のくらいいますか。(あてはまるもの1つに○)

『いる』(「たくさんいる」と「いる」と「少しいる」の計)が95.4%、「いない」が4.6%となっています。



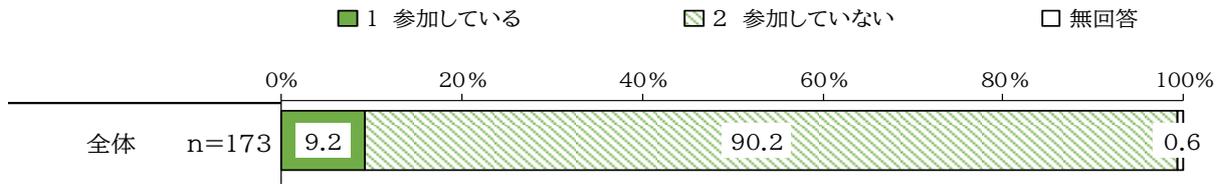
問15 あなたは、近所で会ったときにあいさつをする人がいますか。(あてはまるもの1つに○)

『いる』(「たくさんいる」と「いる」と「少しいる」の計)が79.2%、「いない」が20.8%となっています。



問16 あなたは、現在、地域活動に参加していますか。(あてはまるもの1つに○)

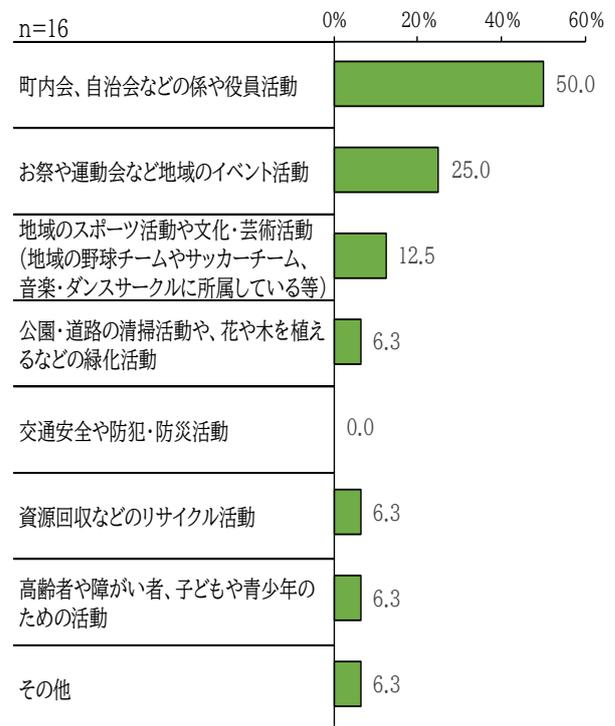
「参加している」が9.2%、「参加していない」が90.2%となっています。



【問16で地域活動に「1. 参加している」と回答した方にうかがいます】

問16-1 参加している地域活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

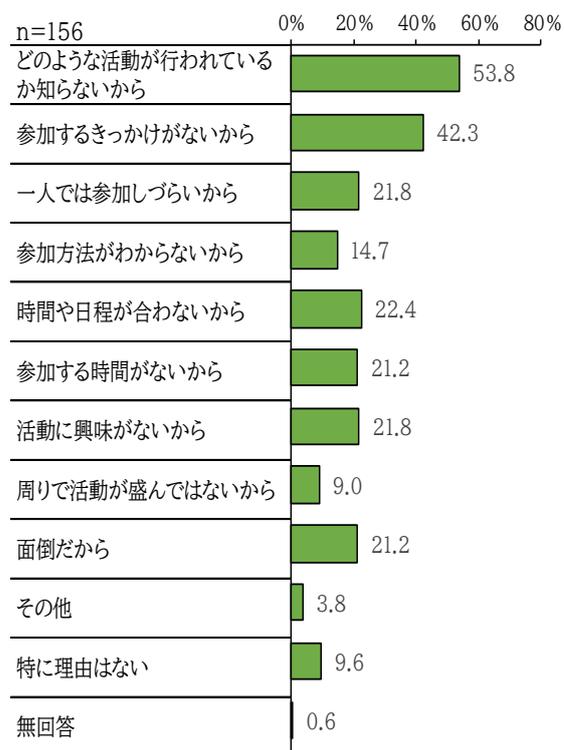
「町内会、自治会などの係や役員活動」が50.0%で最も高く、次いで「お祭や運動会など地域のイベント活動」が25.0%、「地域のスポーツ活動や文化・芸術活動(地域の野球チームやサッカーチーム、音楽・ダンスサークルに所属している等)」が12.5%となっています。



【問16で地域活動に「2. 参加していない」と回答した方にうかがいます】

問16-2 参加していない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

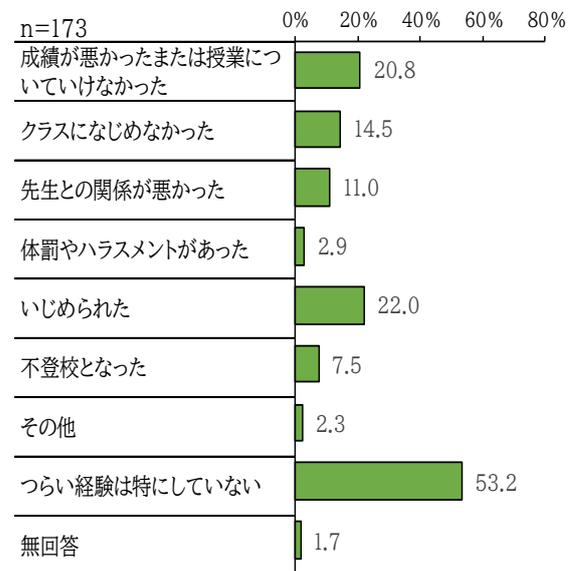
「どのような活動が行われているか知らないから」が53.8%で最も高く、次いで「参加するきっかけがないから」が42.3%、「時間や日程が合わないから」が22.4%となっています。



(3) あなたの学校や職場での経験について

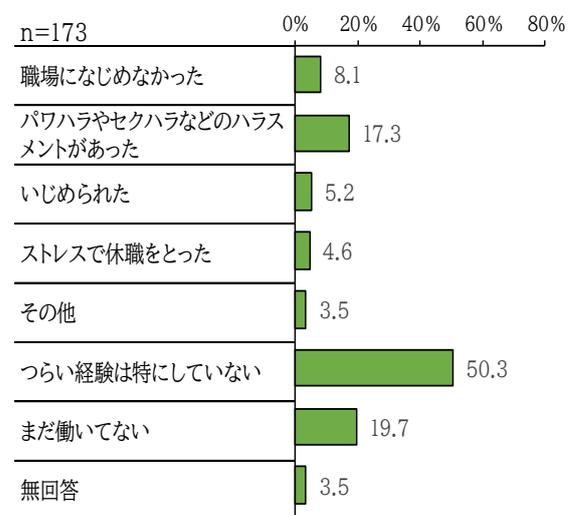
問17 あなたは、過去または、現在、学校で以下のような経験をしたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

「つらい経験は特にしていない」が53.2%で最も高く、次いで「いじめられた」が22.0%、「成績が悪かったまたは授業についていけなかった」が20.8%となっています。



問18 あなたは、過去または、現在の職場で以下のような経験をしたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

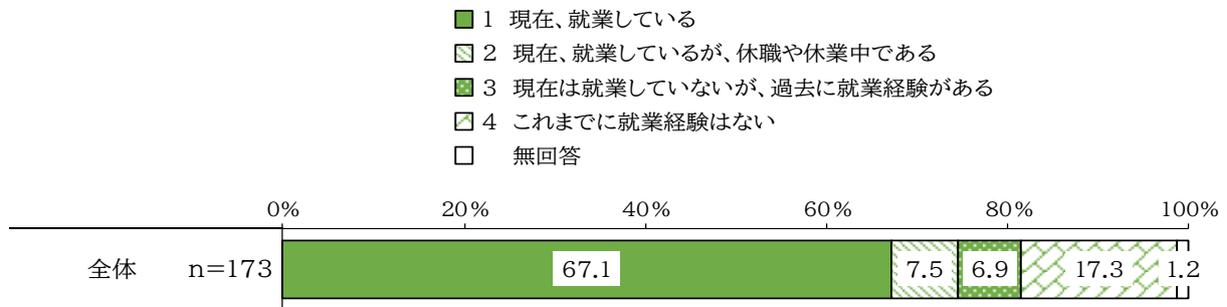
「つらい経験は特にしていない」が50.3%で最も高く、次いで「まだ働いてない」が19.7%、「パワハラやセクハラなどのハラスメントがあった」が17.3%となっています。



(4)あなたの就業経験について

問19 あなたの就業状況、就業経験についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)
 ※パート・アルバイトでの勤務も含めてください

「現在、就業している」が67.1%で最も高く、次いで「これまでに就業経験はない」が17.3%、「現在、就業しているが、休職や休業中である」が7.5%となっています。

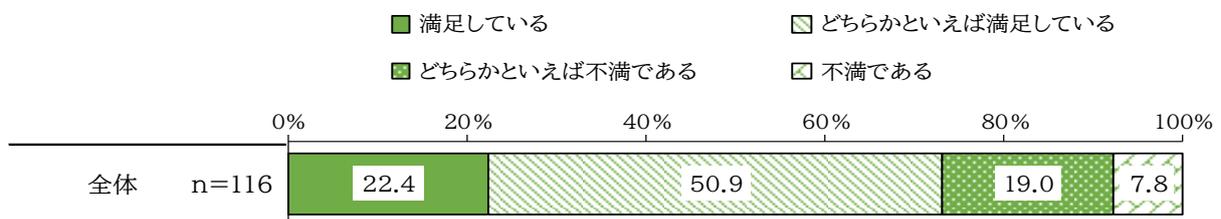


【問19で「1.現在、就業している」と回答した方にうかがいます】

問19-1 あなたは、現在働いている職場にどの程度満足していますか。

(あてはまるもの1つに○)

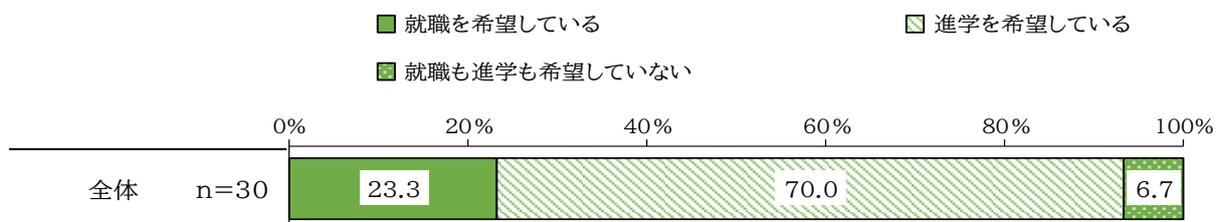
『満足している』(「満足している」と「どちらかといえば満足している」の計)が73.3%、『不満である』(「どちらかといえば不満である」と「不満である」の計)が26.8%となっています。



【問19で「4.これまでに就業経験はない」と回答した方にうかがいます】

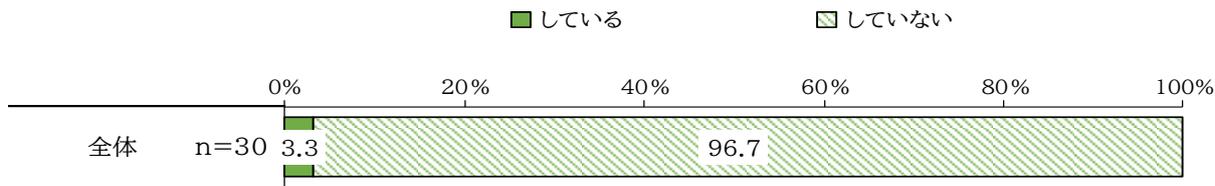
問19-2 あなたは、現在、就職または進学を希望していますか。(あてはまるもの1つに○)

「進学を希望している」が70.0%で最も高く、次いで「就職を希望している」が23.3%、「就職も進学も希望していない」が6.7%となっています。



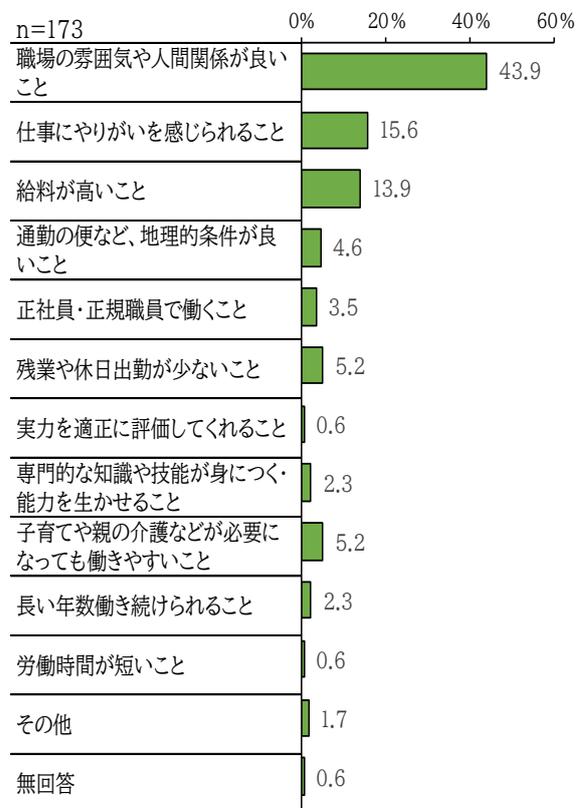
問19-3 あなたは、現在、就職活動をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

「している」が3.3%、「していない」が96.7%となっています。



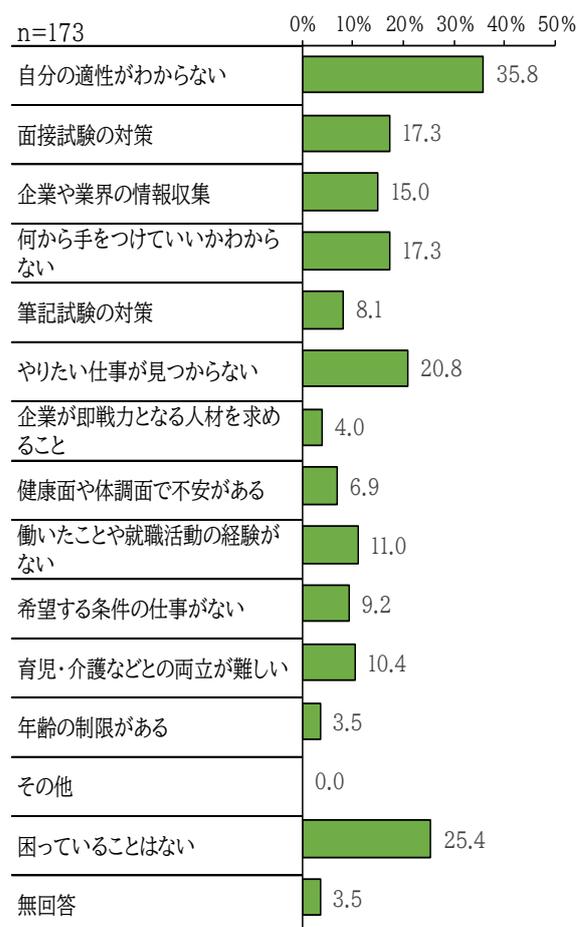
問20 あなたが仕事を選ぶうえで重視していることはどのようなことですか。(あてはまるもの1つに○)

「職場の雰囲気や人間関係が良いこと」が43.9%で最も高く、次いで「仕事にやりがいを感じられること」が15.6%、「給料が高いこと」が13.9%となっています。



問21 就職するうえであなたが困ったこと、または困っていることは何ですか。
 (あてはまるものすべてに○)

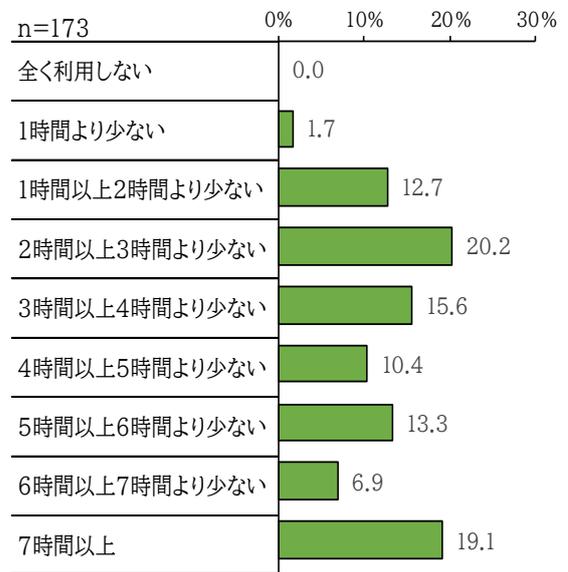
「自分の適性がわからない」が35.8%で最も高く、次いで「困っていることはない」が25.4%、「やりたい仕事が見つからない」が20.8%となっています。



(5)インターネット等の利用について

問22 あなたのスマートフォン(携帯電話)、パソコン、タブレット端末などの利用時間を教えてください。直近1週間の1日あたりの平均時間でご回答ください。
 (あてはまるもの1つに○)
 ※学校の授業や宿題、仕事に関する利用を除いてご回答ください

「2時間以上3時間より少ない」が20.2%で最も高く、次いで「7時間以上」が19.1%、「3時間以上4時間より少ない」が15.6%となっています。



問23 SNSをどのくらい使用しますか。(あてはまるもの1つに○)
 ※学校の授業や宿題、仕事に関する利用を除いてご回答ください

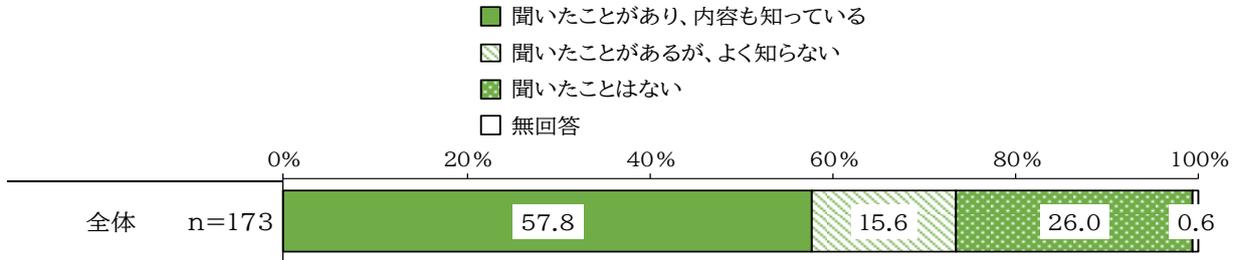
「毎日利用している」が87.3%で最も高く、次いで「週3日以上利用している」が4.6%、「まったく利用していない」が4.0%となっています。



(6) 家族のケアについて

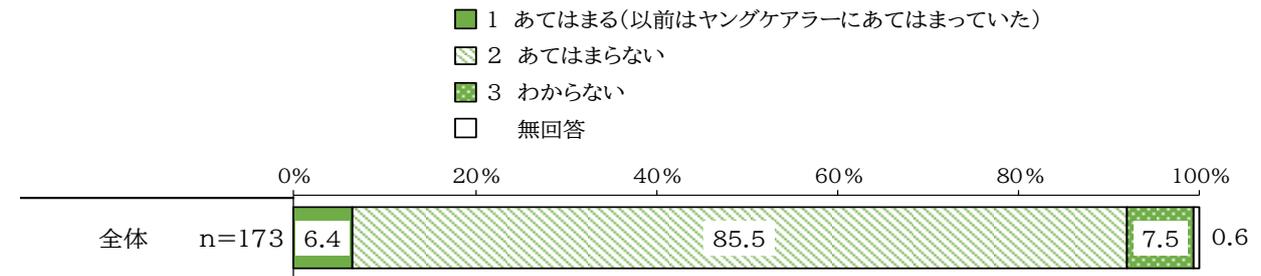
問24 あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。
(あてはまるもの1つに○)

「聞いたことがあります、内容も知っている」が57.8%で最も高く、次いで「聞いたことはない」が26.0%、「聞いたことがあるが、よく知らない」が15.6%となっています。



問25 あなた自身は、ヤングケアラーにあてはまると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

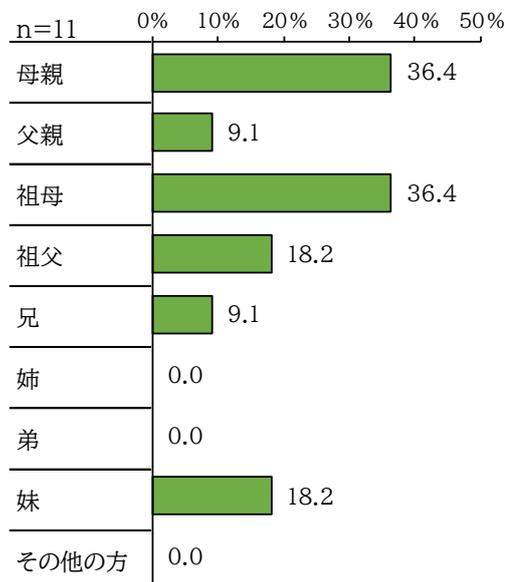
「あてはまらない」が85.5%で最も高く、次いで「わからない」が7.5%、「あてはまる(以前はヤングケアラーにあてはまっていた)」が6.4%となっています。



【問25でヤングケアラーに「1. あてはまる(以前はヤングケアラーにあてはまっていた)」と答えた人にうかがいます】

問25-1 お世話を必要としている(していた)方を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

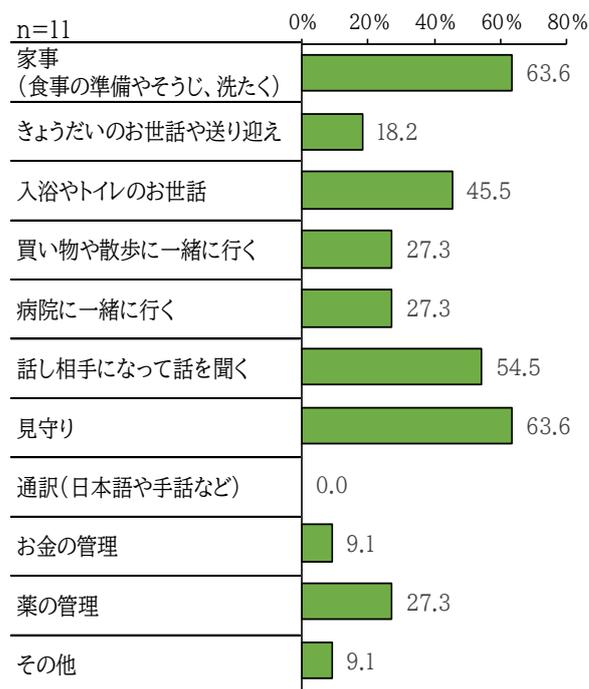
「母親」「祖母」がともに36.4%で最も高く、次いで「祖父」「妹」がともに18.2%、「父親」「兄」がともに9.1%となっています。



問25-2 あなたはどのようなお世話をしていますか(していましたか)。

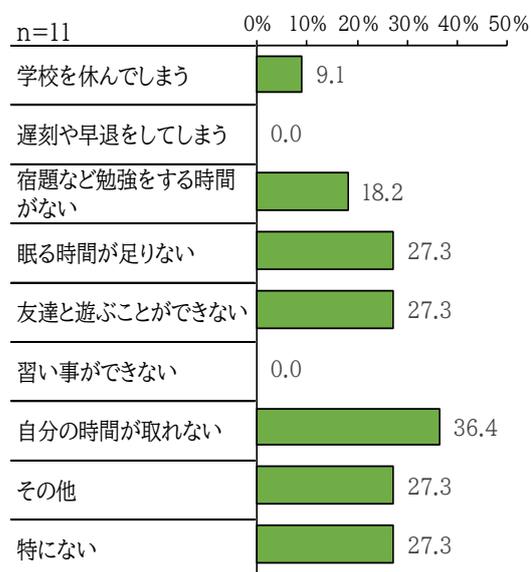
(あてはまるものすべてに○)

「家事(食事の準備やそうじ、洗たく)」「見守り」がともに63.6%で最も高く、次いで「話し相手になって話を聞く」が54.5%、「入浴やトイレのお世話」が45.5%となっています。



問25-3 あなたは、お世話をしている(していた)ことで、以下のような経験をしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

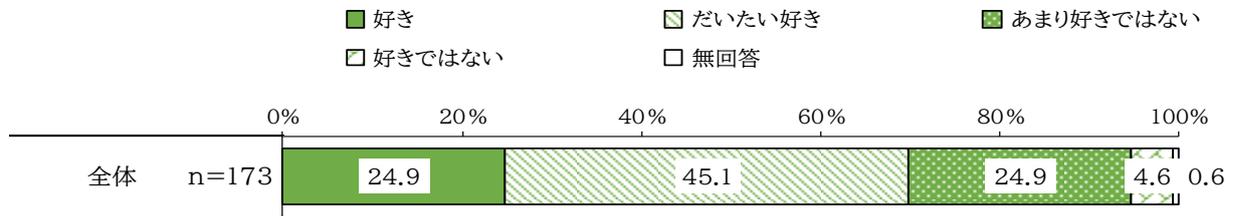
「自分の時間が取れない」が36.4%で最も高く、次いで「眠る時間が足りない」「友達と遊ぶことができない」「その他」「特にない」がともに27.3%、「宿題など勉強をする時間がない」が18.2%となっています。



(7)現在の生活に対する考えについて

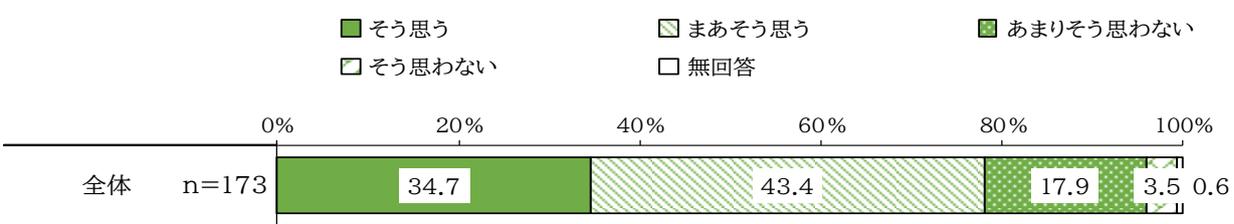
問26 あなたは自分のことが好きですか。(あてはまるもの1つに○)

『好き』(「好き」と「だいたい好き」の計)が70.0%、『好きではない』(「あまり好きではない」と「好きではない」の計)が29.5%となっています。



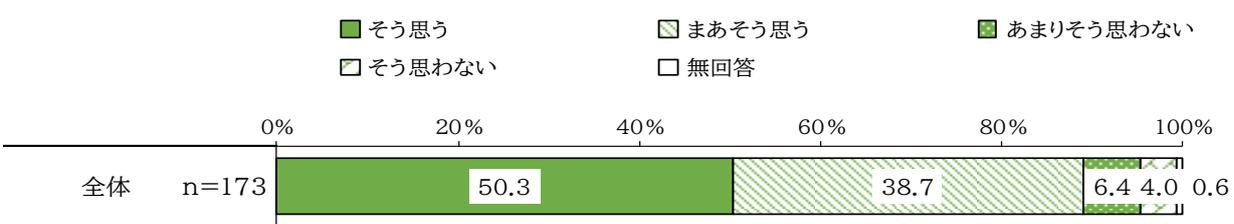
問27 あなたは「自分には自分らしさがある」と思いますか。(あてはまるもの1つに○)

『そう思う』(「そう思う」と「まあそう思う」の計)が78.1%、『そう思わない』(「あまりそう思わない」と「そう思わない」の計)が21.4%となっています。



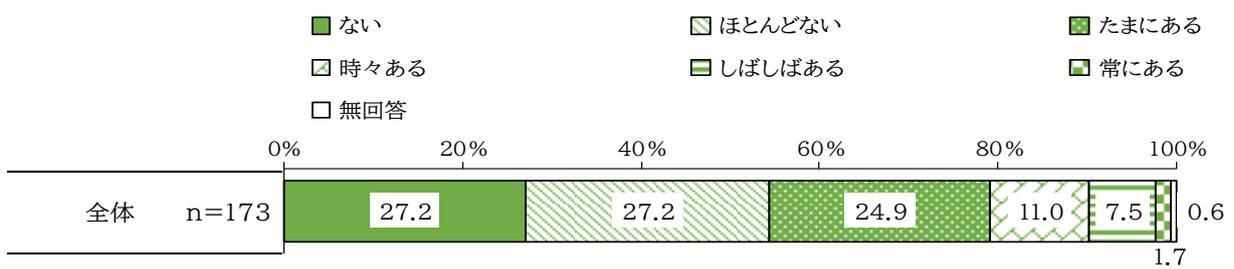
問28 あなたは、困った時には「どこかに助けてくれる人がいる」と思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

『そう思う』(「そう思う」と「まあそう思う」の計)が89.0%、『そう思わない』(「あまりそう思わない」と「そう思わない」の計)が10.4%となっています。



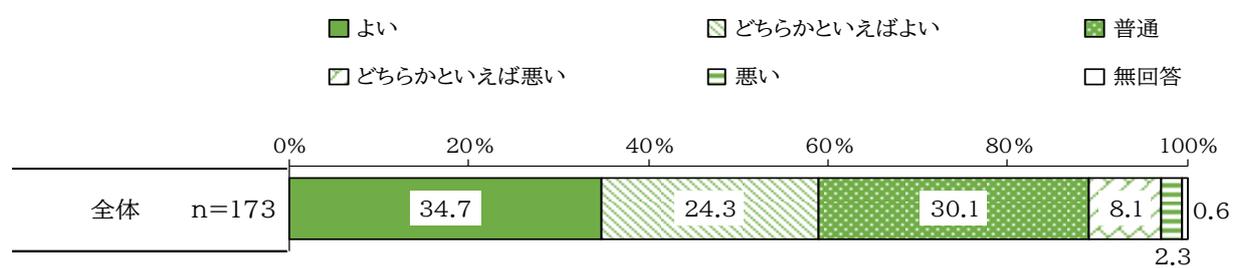
問29 あなたは、孤独であると感じることがありますか。(あてはまるもの1つに○)

『ない』(「ない」と「ほとんどない」の計)が54.4%、『ある』(「たまにある」と「時々ある」と「しばしばある」と「常にある」の計)が45.1%となっています。



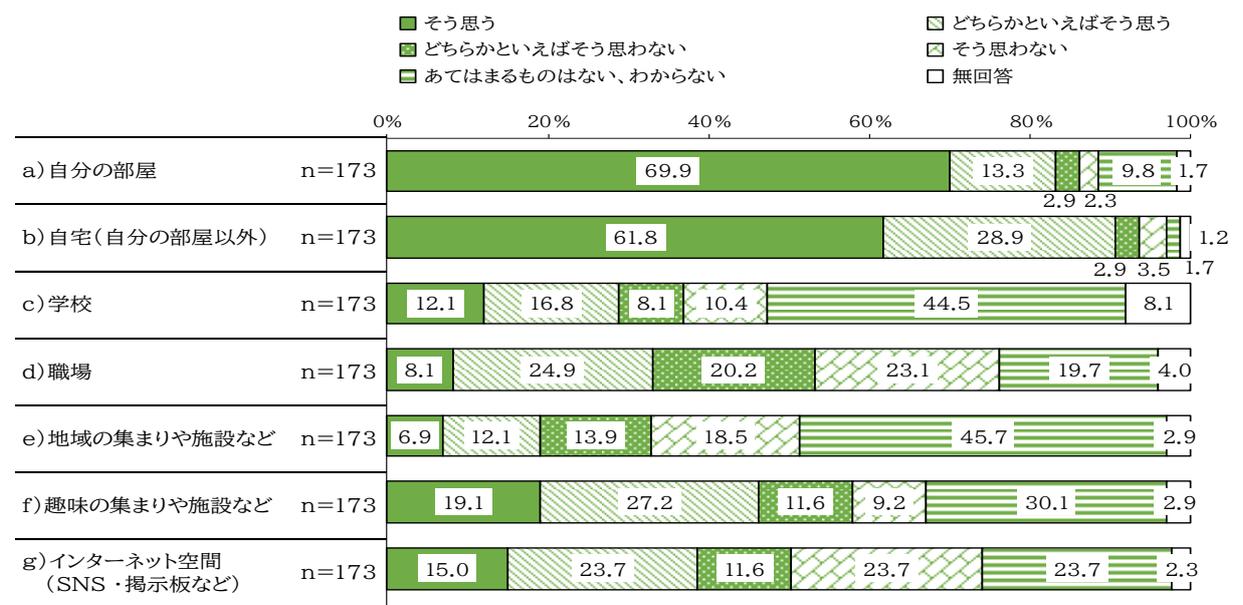
問30 あなたの健康状態について、教えてください。(あてはまるもの1つに○)

『よい』(「よい」と「どちらかといえばよい」の計)が59.0%で最も高く、次いで「普通」が30.1%、『悪い』(「どちらかといえば悪い」と「悪い」の計)が10.4%となっています。



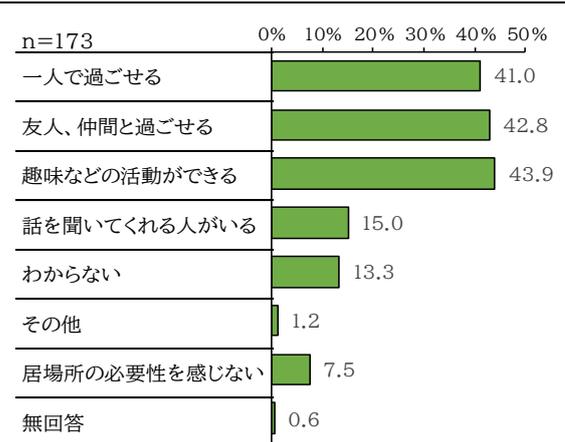
問31 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、安心できる場所)になっていますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

「b)自宅(自分の部屋以外)」で『そう思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の計)(90.7%)の割合が高くなっています。また、「d)職場」で『そう思わない』(「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の計)(43.3%)の割合が高くなっています。



問32 地域にどのような”居場所”があればいいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

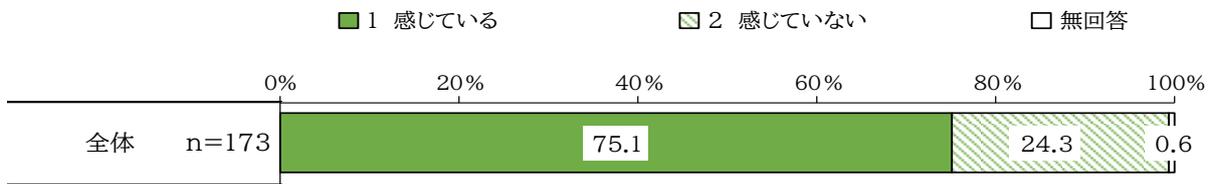
「趣味などの活動ができる」が43.9%で最も高く、次いで「友人、仲間と過ごせる」が42.8%、「一人で過ごせる」が41.0%となっています。



(8) 将来への考えについて

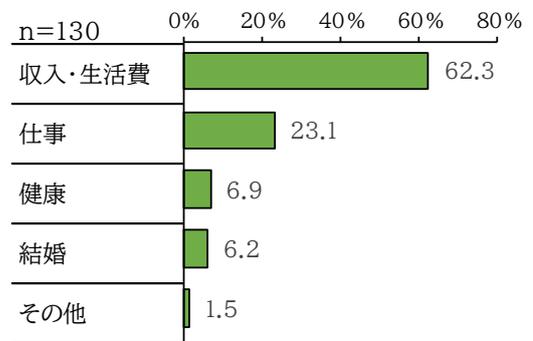
問33 あなたは、将来に不安を感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

「感じている」が75.1%、「感じていない」が24.3%となっています。



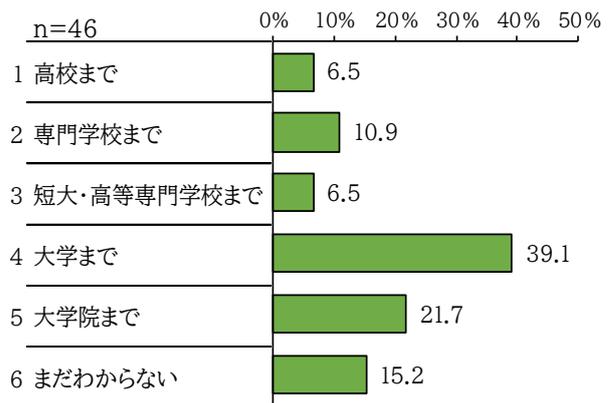
【問33で「1. 感じている」と回答した方にうかがいます】
問33-1 将来への不安は何ですか。(あてはまるもの1つに○)

「収入・生活費」が62.3%で最も高く、次いで「仕事」が23.1%、「健康」が6.9%となっています。



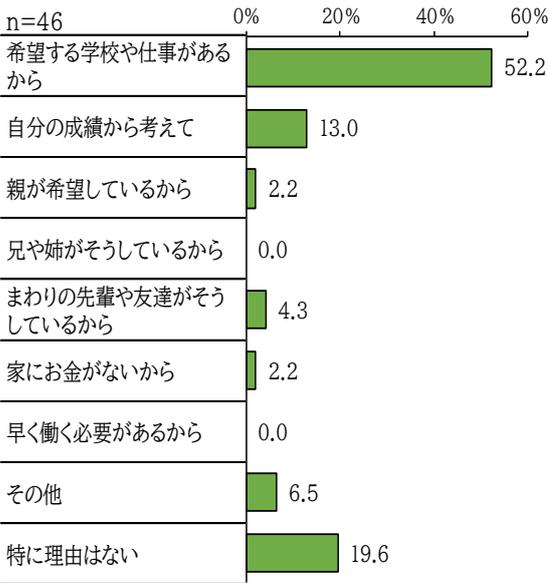
【現在、学校に通っている方にうかがいます】
問34 あなたは、将来どの学校まで行きたい(卒業したい)ですか。
(あてはまるもの1つに○)

「大学まで」が39.1%で最も高く、次いで「大学院まで」が21.7%、「まだわからない」が15.2%となっています。



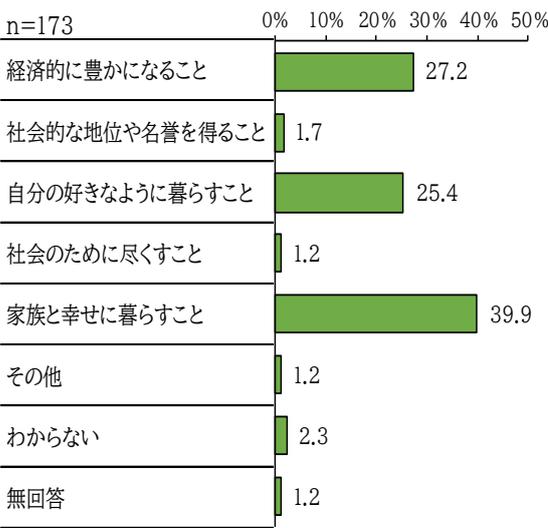
問34-1 問34で回答した主な理由を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

「希望する学校や仕事があるから」が52.2%で最も高く、次いで「特に理由はない」が19.6%、「自分の成績から考えて」が13.0%となっています。



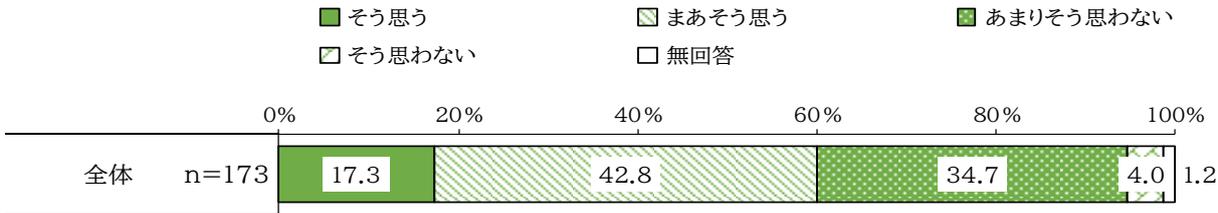
問35 あなたの理想とする生き方について、次の中であなたの考えにもっとも近いものは次のうちどれですか。(あてはまるもの1つに○)

「家族と幸せに暮らすこと」が39.9%で最も高く、次いで「経済的に豊かになること」が27.2%、「自分の好きなように暮らすこと」が25.4%となっています。



問36 あなたは、自分の将来について明るい希望がありますか。(あてはまるもの1つに○)

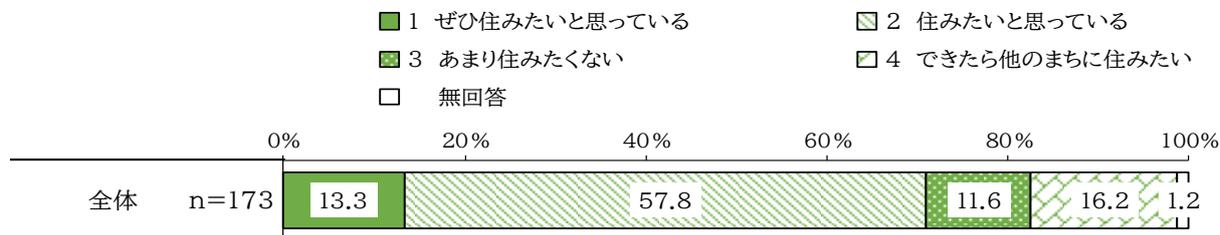
『そう思う』(「そう思う」と「まあそう思う」の計)が60.1%、『そう思わない』(「あまりそう思わない」と「そう思わない」の計)が38.7%となっています。



問37 あなたは、将来的にも東海市に住みたいと思っていますか。

(あてはまるもの1つに○)

『住みたい』(「ぜひ住みたいと思っている」と「住みたいと思っている」の計)が71.1%で最も高く、次いで「できたら他のまちに住みたい」が16.2%、「あまり住みたくない」が11.6%となっています。



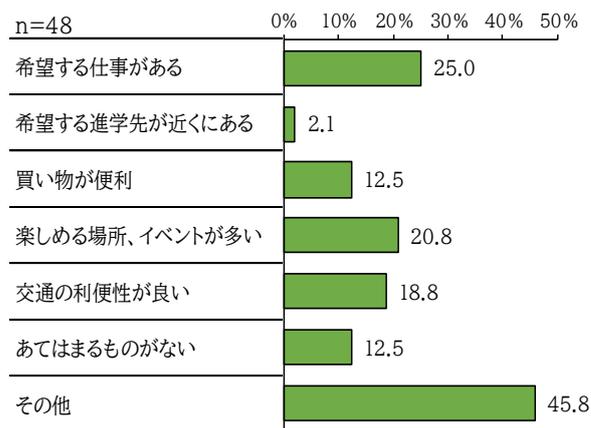
【問37で「3. あまり住みたくない」「4. できたら他のまちに住みたい」と回答した方にうかがいます】

問37-1 東海市がどのようになれば住みたいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

「希望する仕事がある」が25.0%、「楽しめる場所、イベントが多い」が20.8%、「交通の利便性が良い」が18.8%となっています。

「その他」の内訳は、「鉄粉が気になる」が12件、「地元(実家)に戻る予定」が2件、「希望する賃貸住宅がある」が1件となっています。

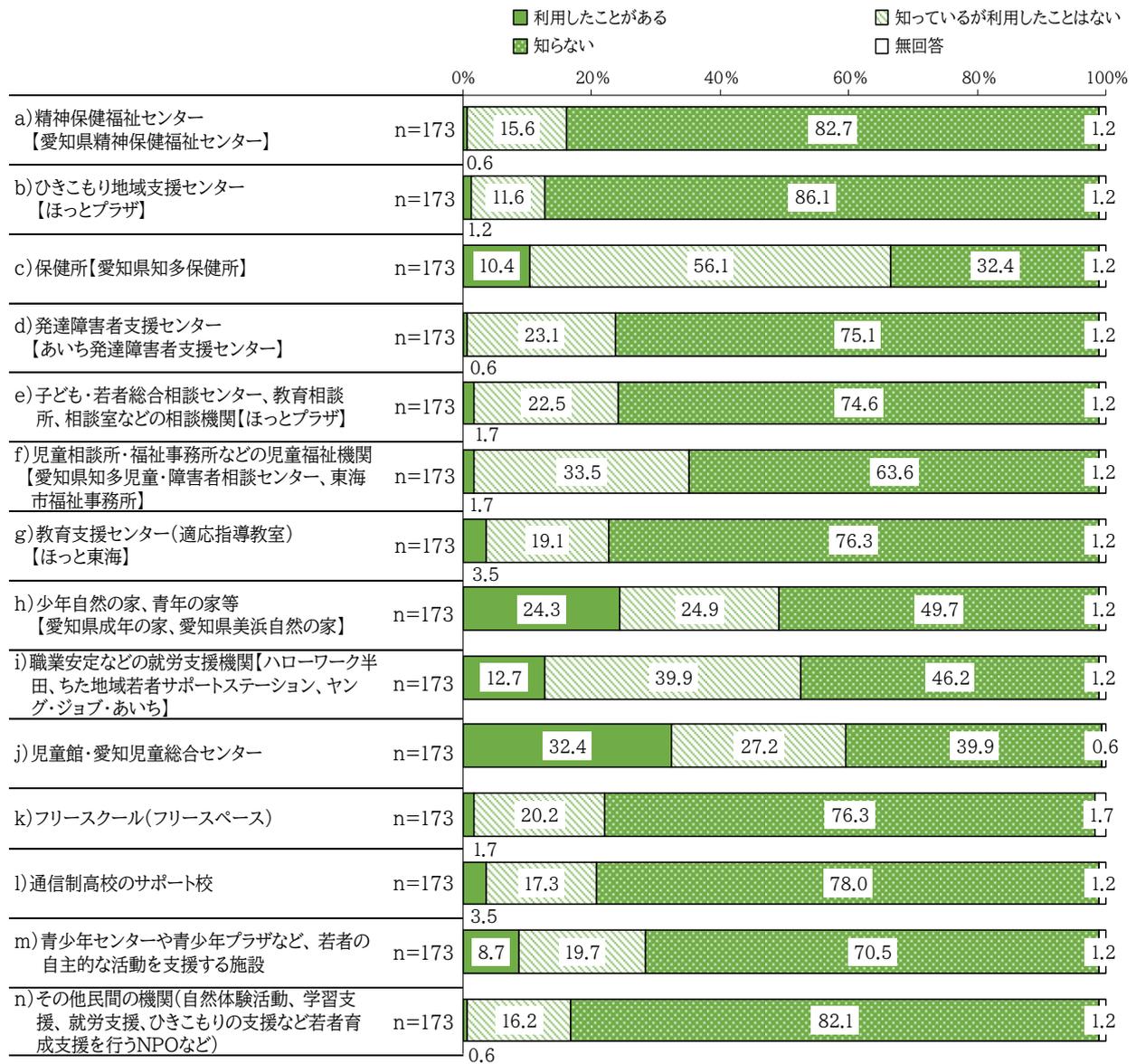


問 37-1 その他の内訳

内容	件数
鉄粉が気になる	12
地元(実家)に戻る予定	2
希望する賃貸住宅がある	1
土地が安ければ	1
実家に近い場所に住みたい	1
色んなところを転々としたい	1
知ってる人がいない所へ行きたい	1
転職の可能性はある	1
土地、家、道、公園が狭い、余裕がない。隣接する自治体と協力できていない。大きな市であるのだから、広域地域のイニシアチブを積極的に握っていただきたい	1
歩き煙草や吸殻をポイ捨てする人間も多く、商業施設やコンビニの柱に立ちションする若者を見かけたときは民度の低さに正直驚いた。現在、妊娠中のため歩き煙草は非常に迷惑であり、煙草のポイ捨ては犬の散歩時に拾い食いしてしまわないか気にかかる必要がある。前住んでいた地域ではそんな心配はしなかった。	1

問38 あなたは、以下の子ども・若者を対象とした育成支援機関等を知っていますか。また、利用したことがありますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

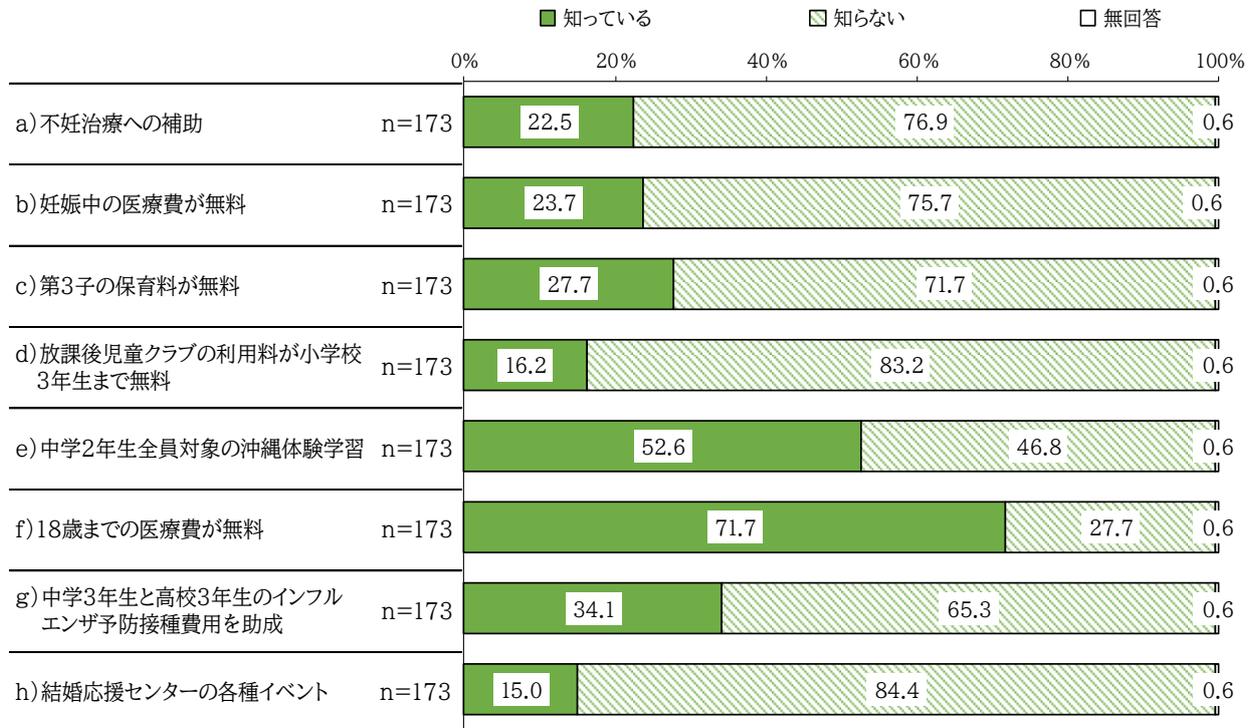
「c)保健所【愛知県知多保健所】」で「知っているが利用したことはない」(56.1%)の割合が高くなっています。また、「a)精神保健福祉センター【愛知県精神保健福祉センター】」「b)ひきこもり地域支援センター【ほっとプラザ】」「n)その他民間の機関(自然体験活動、学習支援、就労支援、ひきこもりの支援など若者育成支援を行うNPOなど)」で「知らない」(82.7%、86.1%、82.1%)の割合が高くなっています。



問39 あなたは、東海市が独自で行っている制度を知っていますか。

(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

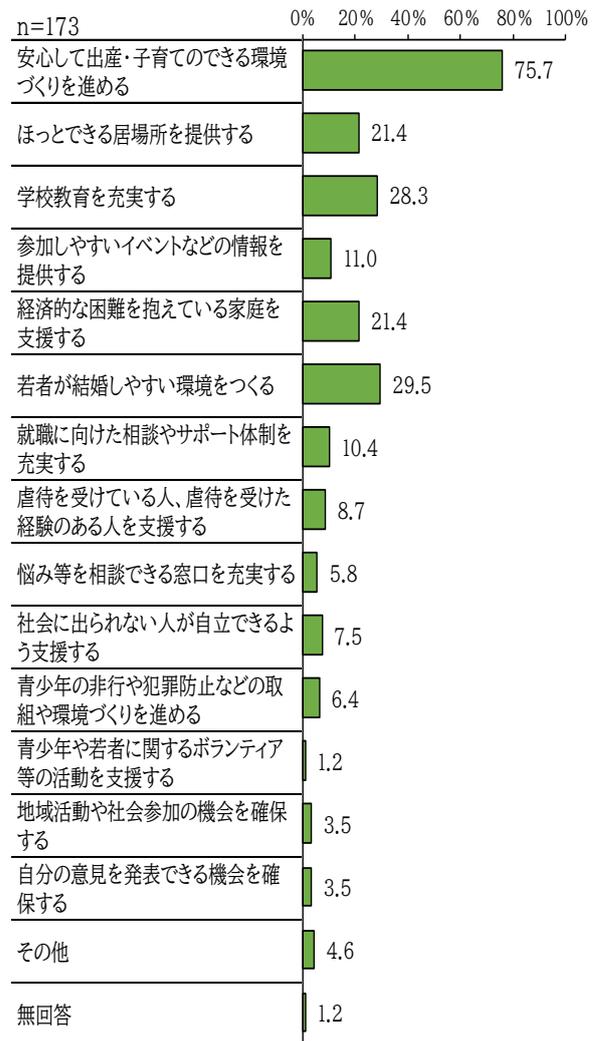
「f)18歳までの医療費が無料」で「知っている」(71.7%)の割合が高くなっています。また、「d)放課後児童クラブの利用料が小学校3年生まで無料」「h)結婚応援センターの各種イベント」で「知らない」(83.2%、84.4%)の割合が高くなっています。



問40 あなたは、東海市が取り組むべき施策にどんなことを望みますか。

(あなたが重要だと思うもの3つまで○)

「安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める」が75.7%で最も高く、次いで「若者が結婚しやすい環境をつくる」が29.5%、「学校教育を充実する」が28.3%となっています。



5 自由意見

1 就学前児童

(1) 幼稚園・保育園・認定こども園について

① 幼稚園について

- ・ おそらく改善は難しいかもしれませんが、通っている幼稚園の建物が、他の幼稚園に比べて古いところがとても気になります。
- ・ 息子に食物アレルギーがあり、悩むことがたくさんある。母親は働いていないので4月からは幼稚園に入園するが給食などの対応はお弁当を持参するしかなく負担がかかることが予想でき、不安がある。保育園や小学校は代替え食などがあると聞いているが私立の幼稚園、認可外保育所などでも保育園、小学校と同様に対応してくれるとありがたい。

② 保育園について

- ・ 二人目無償化の事案に関して、認可外保育園も対象にしてほしい。
- ・ 家の近くにある保育園、認定こども園へ入園したくても一斉入所申し込みにある点数で入れないのは何故かと思えます。就労している親は、朝の時間バタバタして出来るだけ近くの園で、兄弟揃って同じ園に預けたいと思っているのではないのでしょうか。それなのに上の子どもは第二希望、下の子どもは第三希望の園などと違う園を案内され、それでは朝忙しくしている親にとって余計負担になるとはお考えにならないのでしょうか。点数制もある程度必要なかとは思いますが、もう少し配慮いただきたいと思えます。
- ・ タオル、エプロン、おむつ、布団など、保育園の持ち物が多く、準備や洗濯が負担なので、レンタル等で利用できるようになるとありがたいです。
- ・ 昨年まで夫婦共にシフト制で働いていた為、土日祝預かってくれる保育所が1ヶ所でもあるといいなと思いました。月替わりで市立保育園を転々としても良いと思えます。
- ・ 3人目を出産し、2番目の子(1歳児クラス)が2月いっぱい保育園を退園しないといけないことを不満に思った。せっかく長男と次男が同じ保育園に入れたのに、また保活をしないといけない、バラバラの園になってしまう可能性が高いので大変になってしまう。
- ・ 保育料が高すぎる。時短で働いてるが、ほぼ保育料を支払う為に働いているようなもの。共働きでなければ、子ども二人を育てるのは厳しいので働かざるを得ない。
- ・ 未満児を預かってもらえる保育所を増やしてほしい。
- ・ もう少し、認可保育園に入れるようにしてほしい。
- ・ 保育園での駐車場から何人も小さな子どもを抱えて一生懸命に、時には大雨でびしょ濡れになっている親達が、もう少し笑顔で朝から子どもを送迎できるよう施設面にも手を加えてくれたら、もっともっといい街になってくれるのではと思います。
- ・ 出入口のセキュリティ強化と、死角をなくして安全面を向上してほしい。
- ・ 産前産後の人は優先的に保育園に月始めではなく随時入れるようにしてほしい。落ちたらまた書類を書き直して、次の月まで待つのはつらい。

- ・ 保育園で未満児クラスの時、年中に兄弟児がいるにも関わらず、就労時間内でしか預かれないと言われた。(当時 13 時からの仕事で午前中は就労以外との理由で。)また、母が体調不良の時、預けようとしたら、お休みなら預かれないと言われた事があった。保育園の利用基準がよくわからない。もっと柔軟に対応してほしい。
- ・ 通勤する電車の出発時間がギリギリのため、保育時間のスタートを7時半から7時にしてほしい。
- ・ 保育料が無料なのは大変ありがたいので、給食費も無料にしてほしいです。
- ・ 子どもに障がいがあり、育児について悩んでおりましたが、保育園やしあわせ村の保健師さんやたくさんの方から手厚く支援をいただいております。ありがとうございます。
- ・ 保育園では先生方にも大変お世話になっていますが、先生方は本当に忙しく毎日大変な思いをされてる様子がうかがえます。子ども達のためにも保育士さんの待遇の改善をお願いしたいです。
- ・ 毎月のトマト献立の給食は子どもと話題になり楽しんでいきます。東海市をはじめとする知多半島の農水産物を給食に使用してほしいです。子ども達に地域の美味しく安全なものを食べさせたいです。
- ・ 保育園(子ども園)入園後、1日の生活の様子を見られる機会が欲しかった。
- ・ 駅付近の保育園から電車通勤(パークアンドライド)できるように、有料で問題ないので保育園の駐車場を貸してほしい。
- ・ 子どもを横須賀地域の保育園に預けていますが、保育者(先生等)方はとても良い方ばかりで感謝しております。しかしながら、1・2歳児クラスでは裸足で保育されると思いますが、小さな足が真っ黒になって帰ってきます。決して保育園の清掃がいい加減とは思ってはいません。製鉄所からの鉄粉まみれの状況下が健やかな子育てできる環境下なのか、市長及び市職員の方々に逆に問い合わせてみたいものです。職員の方の中には同じような思いをさえている方は誰もいらっしゃらないんですかね。
- ・ 子どもの体調不良等で休ませると保育園へ預けるのに月に60時間以上の就労は厳しい月も出てくるのももう少し配慮してほしいです。(とくに片親家庭では預け先に困るので)
- ・ 保育に関して、企業主導型の施設の充実をしてほしい。他市町村だとおむつ等のサブスクや保育終了後の習い事への引き渡し等がある園があり、とても魅力的に感じる。東海市は公立保育園が多いため安心して預けることができるのがメリットでもあるため、難しいところだと思うが、もっと選択肢が広がってもいいような気がする。
- ・ 平州保育園の園庭を他の保育園と同様に芝生化してほしいです。
- ・ 慣らし保育の期間が1週間より多くあるとよいと思います。(病気をしたこともあり、2日程度利用ただけで職場復帰となったため)3歳以上児は、親が休みの場合も9:00-15:00で保育所で預かってもらえますが、17:00くらいまで預かってもらえると助かります。(用事がある場合、15:00までの迎えが厳しい場合があるため)
- ・ 今年、保育園を通じて提出する就労証明書のフォーマットが変わっていましたが、昨年より見づらくなっているように感じました。他の市町村がどのような形式か分かりませんが、ベンチマークして改良いただけると嬉しいです。(正直、書類関係は県内・全国统一書式にしてほしいと思います)

し、マイナンバーをもっと有効に活用してくれと思っています。)

- ・ 保育園の先生の専門性を高めてほしい。良い先生も多くサポートいただきありがたい。一方、何を意図して、子に対してその指導や行動をしているのか疑問に思う先生方もいた。保育園で子どもが行った困った行動のみを一方的に伝えられても保護者に心配を与えるだけである。問題行動に対して園長先生にどうすれば良いか聞くと強い口調でただ困った実態があるという事を知ってほしいだけと言われた。(問題解決しなかったので、その後は親自身で専門機関に連絡を取った。子に異常は無かった。)困ったことを伝えるだけでなく、専門職として、主観的ではない、客観的な記録や事実をもとにした見立てや指導の方向性を伝えていただき話し合いたかった。
- ・ 保育園での保育士の配置基準を見直してほしい。年少で20人に対し先生1人は不安が大きい。
- ・ 市立保育園は毎日持ち物が多く、朝や迎え時の親の準備、片付けも多く非常に負担が大きい。先生も、早朝や延長の先生は頼りになる方が多いが、日中の正規の方は対応も悪いし愛想が悪い。
- ・ 前に住んでいた地区では給食費が無料になったので、東海市もお願いします。
- ・ 母親は2歳児クラスまでは、休みの日は必ず見なくてはいけないという点があり納得がいかない。美容院や病院に、預けて安心して行きたいです。
- ・ 第1子の育休明けの際に、4月ではなく12月から保育園を利用した。育休明けのタイミングに合わせて申請することができて非常に助かった。
- ・ 年中の姉が風邪で休みの時も、1歳児クラスの弟は登園可にしてほしい(弟が元気すぎて姉が休まらない)。平洲保育園の廊下について、雨や砂が入る構造なのを何とかしてほしい。アンケートの返却用封筒を大きめにしてほしい。
- ・ 公立保育所について、延長を使わない日のお迎えが15時になっているが、16時にしてほしい。0～2歳は、両親のどちらかが仕事が休みだと預けることができない。家の片づけや書類、病院や役所へ行くなど、小さい子がいるととても大変なため、たまにでいいので預けられるようにしてほしい。
- ・ 感染症予防を徹底してもらいたい。保育園から病気をもらってきて、本人が辛い思いをするので、本人が保育園に行く事を嫌がっている。お気持ちだけの空気清浄機では何の役にも立っていない。あの広さの室内には、二、三台もっと性能のいい空気清浄機が必要。それなのに、マスクを外す事ばかりが推奨されていてとても不満。環境が万全に整ってからマスクを外す事を推奨するのが当然ではないか。からだの弱い人間は施設を利用するなという事か？学校を含め、子どもたちの生活環境が悪い。特に東海市は鉄粉など空気が悪いのだから、性能のよい空気清浄機を各教室に置く努力をするべき。窓を開けたら、鉄粉を吸い込むことになる。
- ・ 第1希望の保育園へ転園したい。2人の子どもの送迎先が遠く不便。
- ・ 私立保育園が、もっとたくさんできてくれるとありがたい。公立保育園の保育が古く感じる。
- ・ 保育園の予約制度があったらいいなと思いました。
- ・ 東海市に引っ越しをする前から保育園を探していたのに、市役所の方は住民票を移さないと聞いている所を教えてくれないし、ちゃんと入れるかどうかも教えてくれなかった。実際、住民票を移したらどこも空いていませんと告げられて、非常に困ってしまいました。

- ・ アレルギーの書類を毎年病院に書いてもらうのに2,000円かかる。子ども園に通園していた際、改善が見込めないアレルギーなのでなにも変化ないのに。悪化などあれば別だが、変化なしなら提出しなくていいのではと思った。
- ・ 下の子が産まれる時に、産前産後に上の子が保育園を利用できるサービスを利用しようと思っていました。しかし、予定日より3か月も早く下の子が980gで産まれてしまい、問い合わせもしましたが手続きなどが間に合わず、利用することができませんでした。全員が予定日通り、安全に産まれるわけではありません。コロナ禍の中、身内も近くにおらず、下の子の命の心配もしながら上の子の預け先を探し、週に何度も下の子の病院へ通院するのはとても大変でした。そんな生活が4か月続きました。難しいことかもしれませんが、もう少し柔軟に対応していただけたら助かりました。予定外に早く産まれたり、病気や障害を持って産まれてきた場合の不安はとても大きいです。そんな時に相談できる場所や、寄り添ってくれる人がいたら嬉しいなと思いました。少数かもしれませんが、よろしくお願いします。

③認定こども園について

- ・ 働きたいと思っているが、認定こども園の2号や新2号の枠に限りがあり、空きがないと聞いている。自分が以前と同じ職業へ復職しようと思うと、大体の求人が午後勤務(19時頃)できる人と書かれていることが多く、2号や新2号の枠が取れたとしても、預かり時間が19時までのためお迎えに間に合わない。もう少し長く預かってもらえる所があると、復職しやすくなるのではないかと感じることもある。

(2)小学校就学後の生活について

①小学校について

- ・ 小中高などの体育館に冷暖房をつけていただきたいです。熱中症予防や災害時に避難所となった場合に少しでも快適に過ごせるようにしてほしいです。
- ・ 小学校の校舎をもっと綺麗にしてあげてほしいと切に願います。6年間と、一番長く通う学校なので、気持ちよく通えるような環境であることが大事だと思います。幼稚園や保育園は、それぞれ綺麗であたたかい・涼しい環境が整っているところが多いですが、小学校はまだ古い教室、廊下、トイレばかりです。災害等が発生した場合に、避難所となるのも小学校なので、あまり古すぎるのは良くないと思います。どうか心より願います。
- ・ PTA 制度は必要か市として見直すべき(乳児がいるのに旗役など無理)。
- ・ 地域の通学路など、危険な場所が多いと感じる。小学生が通学、下校してる様子を見ていても危ないと感じる場面が多いため、少しでも安全に歩けるようにしていただけると保護者の方達も安心だと思います。
- ・ 給食費、学校で使用する教材費、授業料などの無償化(所得制限なし)を希望します。家庭の経済状況に関わらず全ての子ども達が十分な教育を受けられますように。
- ・ 小学生のランドセルについて。学区の端の方に住んでおり、夏場は重いランドセルを背負って登校するのが困難。熱中症の危険があり、現に我が子が学校での食欲不振に陥った。早退も経験。夏場のみ、リュックでの登校を学校の方から呼びかけていただきたい。また、夏場のみ、学習用具の学校保管をしていただきたい。(国語のノートや算数の教科書など、宿題で使わないもの)
- ・ 東海市の小学生が使うパソコンが重すぎる。扱い難しい。

- ・ 子どもから聞く、学校の先生の口調が気になる時がある。いじめを助長するようなあだ名を子どもにつけているようなので市で調査していただきたい。
- ・ 小中学校に図書館司書の配置について努力義務があるにもかかわらず、何故整備しないのか。
- ・ 子どもの就学に際して市役所、学校ともに色々相談しましたが少し温度感が違う感じがしました。市役所の方は本当に親切で親身、学校のほうは忙しさからか仕事が回ってない感じが少しお願ひ事等しくい雰囲気がありました。なかなか難しいことかとは思いますが学校の先生の事務仕事等を外注するなどして本来の先生業務のみに専念できるような環境になると親としてもありがたいなと思いました。
- ・ 難しいとは思いますが、学区に関わらず学校選べるようになると嬉しいです。(学校の特徴によって嫌とかではなく)住んでいる場所によってはこっちの方が近いとかある。子どもに何かあった時にすぐに対応出来る職場に近い学校とか。
- ・ 特別支援についての情報(特別支援の対象や認定の受け方、特別支援を受ける児童やその親の年間スケジュールなど)を詳しくわかりやすく開示してほしい。
- ・ 入学準備について、体操服も、お道具箱と同様に説明会時か身体測定時に買えるようにしてほしい。
- ・ 教育に関して。市営プールがなくなる為、今後太田小学校の子どもはどこで行うのかと、バス移動とかで行くのではなく、出来れば敷地内にプールを作って頂きたい。
- ・ 富木島小学校の駐車場をもう少し増やしてほしい。参観会などの時に車で行けるよう、近くの広場などを借りられるよう市がサポートしてほしい。子ども4人分、トータルで17年も歩いて行くのはしんどいし、行く気がなくなる。
- ・ 小学校の課外活動を行ってほしい。体験学習は希望すれば、田植えや飼育ボランティアなどができるのが良い。小学生でも、学習の習熟度によりクラスを分けて学習する時間を作ってもらいたい。思考力を育てる学習を希望する。
- ・ 小学校入学時、入学式の日に渡される安全帽子や名札のフェルトを、翌日までに仕上げなければいけないのが本当に大変だと思う。帽子の校章マークのシールを縫いつけるとか、通学団の色のフェルトを縫いつけるとか、お金なら払うので縫いつけた状態の物を用意しておいてほしい。名札のフェルトも土台として作っておいてほしい。上の子の時、裁縫が苦手な私は朝4時までかかって準備をしました。その後、普通に出勤だったのですごく辛かった。

②児童館・学童クラブについて

- ・ 児童館等子育て施設をリフォームなどしてほしい。児童館などに行った後必ず風邪などになってしまうのでしっかり衛生面など消毒清掃もお願いしたい。
- ・ 長期休暇時の放課後児童クラブの昼食を有料で弁当宅配を希望。
- ・ 小学生になる子どもがいるが、土曜日にも仕事なため学童などへ預かれるようにしたい。そのために仕事を辞めました。
- ・ 小学年低学年の間、児童クラブが無料なのはとてもありがたいです。今後部活動が外部講師などに移管されると思うので、活動以外の教育面(校内の友人関係と部活動内の友人関係など)は

どのように指導していくのか気になります。

- ・ 就学時に放課後クラブを利用する予定だが民間扱いを増やし習いごとなどが一緒に利用できるようにうれしい。
- ・ 放課後児童クラブでも子ども同士喧嘩していても止めることをしない児童指導員が多い。毎日同じような遊びばかりで子どもも行きたがらない。子どもが行きたがるようなイベントや指導員と一緒に遊んでくれるなど、預かるだけでなく子どもが楽しく過ごせる環境を整えてほしい。
- ・ 放課後児童クラブでのいじめが起これにくい環境作り。
- ・ 児童クラブを利用予定です。長期休暇中は数十名が一日中同じ教室内で過ごしており、天候にかかわらずずっとテレビを見ています。子どもは一日中一つの部屋の中から出ることができず、気持ちがしんどくなり、利用したくないと言います。学童の指導員は「閉じ込めているわけではない」と言いました。運動場で遊ぶことはできないと言われました。また、体育館も室内の温度や他に体育館を利用する行事がある場合は、学童よりも優先されるために利用できなくなるそうです。他の児童クラブでは長期休暇以外の平日でも、運動場で遊ぶことができたり、課外活動もあると聞きました。体育館で遊べたりすると聞きました。小学校の児童クラブの指導員からは、目が届かないので、外に出すことはできないと言われました。指導員の人員配置が小学校の児童クラブだけ少ないのでしょうか。せめて長期休暇中だけでも子どもが教室以外で過ごす時間を持てるよう適切な人員配置や対応をしてください。また可能ならば学童での課外活動の企画をしてください。子どもの健やかな発達のためにも重要と考えます。民間の学童保育(ざりがにクラブ)は東海市北部と南部に限られています。小学校の児童も利用できるようですが、長期休暇中だけの利用でも月額支払いが必要だそうです。送迎も難しいです。市での対応ができないなら、民間の業者に業務委託をするなどしてサービスの質を向上させて下さい。同じ東海市内の住む地域の学童によってサービスの質が違うのは納得できません。
- ・ 放課後児童クラブは子どもの人数が多い割に大人が少なく、目が行き届かないのではと思うと利用することが心配です。
- ・ 放課後児童クラブが利用しにくい。事前に利用日などを申請するため、突発的な場合に対応できない。

(3)子育て支援全般について

①地域子育てセンター、広場について

- ・ 子育て支援センターと先生のおかげで育児がしやすかった。育休中の育児講座は託児付きでも助かった。支援センターでは他の親さんと話したくても子どものことをみながらなので、会話ができないこと、中断がほとんど。
- ・ 娘が繊細な子で、いろいろな方からのアドバイスを参考にしても泣き止まない子だったので、支援センターなどでお話する際にそういう子も少なからずいることを伝えてもらえたら嬉しい。
- ・ よく利用させて頂いている子育て支援センターはとても広くていい場所に感じます。おもちゃがいつ行っても割と同じものが多いので、季節ごとなどでも構わないので、種類を入れ替えて頂ければもっと楽しむことが出来ると思います。数年前に東海市へ引っ越してきて、知り合いが少ない私でしたが、親子でふれあうきっかけの場所を提供して頂き、ありがたく思っています。

- ・ 頼る家族は夫のみの中、産後は支援センターの保育士さんに大変お世話になりました。今もお世話になっており、もし支えていただけてなかったら虐待死などのニュースに自分になっていてもおかしくないと思っています。上の子が小学校に上がってからも、不安を吐露したら私にはスクールカウンセラーさんを、子どもには通級指導教室をすすめて下さり、お陰で母子ともにちょうどいい距離感で生活が出来るようになりました。「母親なのに」「母親だから」と辛い時に「辛い」、「しんどい」と言うことを我慢するのは良くないと思うので少しでも子どものことで辛い思いをしている人がSOSを出しやすい環境があればと思います。
- ・ 支援センターをよく利用しています。先生方が皆様優しく、相談するとアドバイスをいただけて、〇〇広場は発達段階をよく考えて用意されていて子どもも楽しく参加できており、本当に感謝しています。年子を育てており、一時預かりを利用したいシーンはあります。ですが、利用料が高いのと、預ける環境があまり整備されていない印象です。名古屋市では、月に3回無料で一時預かりができるので、市の施設の中には親子で来る子と、預かりで来る子がほぼ常に複数人います。預かりで来る子が複数人いると子どもたちも遊びやすいと思います。2、3歳は特に自分だけママがいない環境に気付きます。また、月に3回同じ施設に行けば、見たことのあるスタッフがいることで、徐々に慣れたり、安心したりすることができます。子どもも、例えばよく行く支援センターで一時預かりができれば親子ともに安心して預けることができます。総合支援センターも月に1~3回行きますが、一時預かりの先生は、普段遊び場で見かけない先生だったので、利用しにくかったです。これが、普段の先生であればまた違うかもしれません。また、同時に利用する子どもが他にも複数人いたら子にとっては良いかもしれません。
- ・ 支援センターという場所はいいところなのでしょうが、コミュ症なので、人が集まる場所は苦手です。
- ・ 支援センターは子どもが0~2歳頃まで、コロナ流行前には大変お世話になりました。子どもを遊ばせながら、子育てについて困っていることを相談できてとても助かりました。ただ、子どもが3歳以上になると活発に動くようになるので、小さいお子さんがたくさんいらっしゃるのを連れて行くのが少し遠慮がちになりました。
- ・ 同じ日(曜日)に離乳食講座やひろば、アレルギー講座、健診などかぶっていて行けないことがあったため、かぶらないように日程を調整してほしい。

②その他の子育て支援サービスについて

- ・ 一時預かり料金が高すぎる。
- ・ 保育園に行っている下の子がいる時の上の子の学校行事等の参加について、預かりができるようにしてほしい。2番目(年中)は預かってもらえたが、末っ子(2歳)は預かりがなく、連れて行くしかなかった。また、もう少し一時保育の場所が北の方にもあり、使いやすいといいです。平日は仕事なので、いろいろな書類を取りに行ったりすることがなかなかできず、子どもを連れて行くこと困ることも多いです。親族もすぐに行けるわけではないので、何とか公的サービスを使って夫婦で子育てできる環境だといいなと思います。お金に関して、とても市が頑張っていて下さっているので、負担が少なく助かっています。ありがとうございます。
- ・ 一時保育や預かり保育を利用するのにハードルが高い気がします、産後や子育て疲れの中で利用するには手続きが億劫だったりするのでもう少し幅広い利用箇所、手続きの簡略化をしてほしい。(妊娠中での手続き可能やそれに伴った積極的なアナウンス等)
- ・ おむつを使用する期間(3歳頃まで)は、ごみ袋を追加配布していただきたい。1歳まででは短す

ぎます。家族が6人以上、または子どもが4人以上の家庭にも、ごみ袋をもっと増やしてほしい。

- ・ 下の子2人がまだおむつを使用中で、大きなごみ袋が足りなくなる(配布の時、小さいサイズを大きいサイズに変えてもらってはいるがまだ足りない)。3歳までの子がいる家庭は、1人につき1年に大きいサイズのごみ袋を〇枚配布しますなどしてほしい。
- ・ 病児・病後児保育の時間帯を、もっと長くしてほしいです。
- ・ 病児保育を前日予約のみではなく、当日病院へ行った上で病児保育を受けられるようにしてほしい。前日予約のハードルが高い。予約状況がネットで確認できないため、すでに予約がいっぱいなのがわからず、前日に病院で診断書を貰うことが無駄になるのではと不安になる。
- ・ 妻は自宅教室を開催しています(個人事業主)。将来的に2人目の出産も考えていますが、個人事業主で被扶養内なので、教室と子育てで休むとなった時の子育ての支援、金銭面の補助などの給付制度があると嬉しいです。一時金、出産、子育て応援給付金ではなく、個人事業主に対しての子育て支援が充実するといいなと思います。
- ・ 育休中の給付金が国のみだと、生活が苦しくなり、早期に職場復帰をしないと行けなくなり満足行くような期間育休取得が難しいため、東海市からも支援があると、育休率、育休期間も増え配偶者も助かると思う。また給付時期も申請してから4ヶ月掛かるのも長すぎるので、支援して頂けると助かります。子育て支援を充実させて、全国的に有名な市になってほしい。
- ・ お金に困っているので、金銭面でフォローしてほしい。産むことはできても育てていけません。
- ・ 産後すぐに保健師さんが訪問され、体調がまだ優れておらず起きるのがやっとなのでと伝えたが聞いてもらえず。もう少し体調が戻ってからの訪問でも良いのでは。
- ・ 放課後等デイサービスについて、どの施設においても利用(申し込み)の流れを統一してほしい。ある施設に見学希望をした際に、「前に見学された方が利用希望をしているため、受け入れられない」と断られた。本来は年末か年始にかけて、その施設での新規受け入れ人数がわかると聞いていたが、12月初旬の時点で見学された方が優先的に利用できるような感じがした。ただ、東海市の子育て支援はとても充実していて感謝しています。
- ・ 両親は共働き、祖父母は病気の為、小学校1年生の土曜日の預け先を大変困っている。
- ・ コミュニティセンターの孤食を防ぐための昼食持ち込みサービスを利用予定だが、預かってもらえるわけではなく、安全の確保はされていないので心配である。有料学童はたかが週一利用の為だけに高いし、ファミリー・サポートも時給から引いたら、そんなに残らない。
- ・ 第3子妊娠初期のつわりが酷い時期に、ファミリーサポートの送迎サービスが受けられ非常に助かった。
- ・ インターナショナルプリスクールがないので、もっと子どもを預ける場所の選択肢が増えると嬉しい。
- ・ 障害のある子どもでも、気にせず遊べる場所がほしい。発達支援センターの数が少ない。
- ・ このアンケートをしながら、あると超嬉しいサービスは何だろうかと考えた結果、「買い物」でした。ネットで注文して、子どもを保育所にお迎えに行く時に、注文した食材と一緒に引き取れたら最高だなと思いました。企業とも連携して、新たなサービスがそこからまた生まれそう。フルタイムと

育児、家事をこなしていた時(第1子)は、ネットスーパーは家に届けてくれる時、家にいないといけななので困った。でも、一番時間として活かしやすい部分、かつ助かる家事です。買い物は、時間が掛かる(子連れだと1時間くらい)、重たい、子どもの世話をしながらだと無駄にイライラして互いに良くないなど大変です。そんなことはできませんが、できれば子どもを家に置いてきてでも1人でしたいのが買い物です。

- ・ 保育園・幼稚園・小学校で地域の習い事サービスなどと連携して、親が忙しくても、近くに頼れる人がいなくても、平等に子どもの未来へのきっかけ作りができるようにしてほしい。
- ・ 幼稚園も預かり保育の日にちがが増えて、働けるような環境が増えてきました。しかし、どうしても長期休み(春、夏、冬休み)は難しい部分があるので、安く子どもを預かってくれる施設が増えるとうれしいです。子育て支援センターはパート勤務だと、預けることによりその日のパート代が全部(ほとんど)なくなってしまい意味がありません。
- ・ 産後ママと赤ちゃんのケアをしてくれる制度はあるのに、上の子の習い事の送迎や学校の宿題を見てくれるなどのサービスがないので、産後3か月程、上の子のケアをしてくれる制度がほしい。
- ・ ファミサポは有料サービスなので、安価なのはわかっているが手を出せない。母子はもっと母子のための支援がほしい。わざわざ平日に、有休を使って申請に行く時間も無駄に思う。もう少し何とかしてほしい。パフォーマンスに終わらずに結果を表して下さい。

③子育てに関する情報について

- ・ 祝日の出勤の際に子育て支援センターを利用しているが、朝が 9:00~なので結局時間休をとっている。また、子どもの熱で有休を使い切ると年度末になると欠勤扱いになってしまっている。ひとり親で子どもを預かってもらうところがない家庭には他にどんなサービスがあるのかも知りたい。
- ・ 子育て世帯に封筒でいただく情報は、参考になります。しかし、わざわざ、封筒に入れて送らなくても、PDF 化してアプリやメールでの配信で構わないと感じます。そうすれば、郵送に関わる費用も印刷代金も削減できると思うのですが、いかがでしょうか。どんどん無駄を削減して、保育士さんへのお給料を増やしてほしいです。大切な命を預かってくださる重要な方たちなので。
- ・ 職場が祝日は休みでないため、祝日の保育利用ができる施設を一覧等で分かりやすく教えてほしい。
- ・ 引っ越したばかりでわかりませんが、病児保育などの詳細がわかりやすく掲載してあると助かります。
- ・ 働きたいが子の預け先がなくて働けない状況が続いている。保育園の空き等がわかるといい。預けることが可能ならどのような条件か聞きたいが子連れで中々話を聞きに行けないので市のホームページ等でわかるとうれしいです。
- ・ 保育園の入園申し込みの仕方や手順が広報を読んだだけでは、よくわかりませんでした。(私の読解力が不足しているだけかもしれませんが)、オンライン説明会とかあればいいのに…と思いました。
- ・ 市役所でも、育休や産休について話が聞けるようになると便利だなと思う。
- ・ 子育て世帯向けのマルシェや行事などがある際には、わかりやすく告知してほしい。また、そうい

ったことを増やしてほしい。

- ・ 東海市に戸建てを建てたいと思っているが、いまいち子育て制度などがあるのかわからない。わかりやすく記載、または作ってほしい。
- ・ 希望としては、初めての子育てを通して、保育園、幼稚園の情報、入園に向けていつ、どう動くべきか情報提供をしてほしい。わからないことが多い。いつ、どこの保育園で預かってもらえるのか、ネットなどですぐわかるようにしてほしい。アンケート内容にあるような情報、ママ、パパにとって必要な情報を、必要な時期に冊子などにして配布してほしい。

(4) 子育て環境について

① 子どもの遊び場、まちづくり、公共施設等について

- ・ お金を徴収していいので猛暑や冬・雨天の日に遊べる屋内の遊び場を作してほしい。晴れていても外で遊べない日が多く、リソラ大府みたいな所があると嬉しいです。アピタやラスパ太田川の空いているテナント場所を活用していただきたい。遊び帰りに買い物も出来るので利用しない理由がない。
- ・ 室内遊具が充実した施設があるとうれしいです。たとえ有料でも。
- ・ 通学路に路上駐車が多く、通学時の不安がある。空き地や公園の一部を活用して路上駐車を減らしてほしい。
- ・ 道の整備、信号の設置、街灯の設置。歩道がない場所や狭い場所が多く、子どもが通るには危ない道が多いと感じる(暗い道も多い)。
- ・ 自宅近くに横断歩道があります。何度か大きな事故もあった所で、小さい光が付いた看板は設置されましたが、近くの子供達やご高齢の方がいてもあまり止まってくれないことが多いです。平日の日中は子供達も多く通る所なので、小学校や地域での聞き取りや対策をしていただけるといいです。信号を付けるとなると一定時間の車の台数が決まっていたりすると聞いたので、もう少し看板をわかりやすくするなど、子供達が安心して利用できるようなになれば嬉しいです。
- ・ らんらんバスの運行本数、時間が少なくて仕方なく車を利用せざるを得ない人も多いと思うので考えてほしい。
- ・ 市民体育館やしあわせ村などで講座や子供のスクールなどが行われることがあるが、車が使えなくて参加したいと思っても利用できないことがあります。バスの本数もないのでいつも諦めます。バスの本数がもう少し増えてくれると、子どもと出掛けられる場所が増えてありがたいのになと感じています。または、学区などで体を動かすイベントなどが行われると嬉しいなと思います。
- ・ 付近の公園にないので、公園にトイレがあってほしい。
- ・ 公園のトイレも古く、汚いので子どもが入りたがらないので明るく綺麗なトイレにしてほしいです。オムツ替えの台も全てのトイレに設置する必要があると思います。ちびっこ公園にもトイレがあると助かります。大池公園の下の広場(動物がいる所やブランコの方)にもトイレを2箇所程設置するといいと思います。(遊んでいる時に子どもは上のトイレまで我慢できないので)
- ・ 東海市内は新しい道路や住宅が建ったりしているので、公園が少なくなったように思います。実際、自宅の近くに公園がないので、小さな公園でも今より増えたら、親の方も気軽に遊びに行け

と思います。実際に道路で野球をしたりボールをしたりと危険です。

- ・ 0～2歳までの子のみ入れるスペースがある公園がほしい。上の子も近くで見たいので、大きい子用の遊具もあると嬉しい。
- ・ 公園の遊具も新しいものが増えてきているが、トンネルの滑り台は冬場、静電気がひどく安全性に欠けて遊びにくい。公園に行くのは未就学児(0-3歳)が平日は多いのに遊具は対象年齢の高い物ばかりなのでもっと小さい年齢の子が遊べる遊具があるといいです。
- ・ 駐車場完備の公園がほしい。
- ・ 公園の遊具が使用禁止になっていたのですが、ずっとそのままなので早く直してほしい。
- ・ 子ども達がのびのびと遊ぶことができる大型のテーマパーク、親も参加できるような所がほしい。機械系が苦手な人もいるので、そこら辺も考えてほしい。
- ・ こども向けの工作などが自由にできる施設(岡崎こども美術館のような場所)があるとありがたいです。子育て支援センターは保育園前の2～3歳くらいまでしか遊べるイメージがなく、もう少し大きくなったこども向けの施設があるといいなと思います。

②母子の保健について

- ・ 子育て支援に力を入れていることはとても感じるし、ありがたいと思います。東海市で出産できる場所の充実が必要だと思います。
- ・ 東海市内に産婦人科が無いので、タクシーチケットを毎回つけるべきだと思います。
- ・ 妊婦の産前産後の歯科健診を各々都合のいい日時、通っている歯医者に行けるよう助成されるといいなと思いました。(名古屋市在住の時そうだったので)
- ・ 出産後の産後ケア施設について、ホテルのように気軽に利用できるような施設があると嬉しい。今は産院くらいしかなく、あまり施設に関する情報も出回っていないため、よほどの理由がないと利用してはいけない、もしくは、利用するということが何かしら良くない理由を抱えているように見られるのでは、と躊躇してしまう。
- ・ 1歳児健診の際にしあわせ村に行ったら、ワクチンの接種をしていて駐車場に止められず、暑い時期に泣き続ける子どもを抱えとても大変だった。小さな子どもが集まる際には、他のイベントの調整をして、スムーズに会場に行けるように整備してほしい。
- ・ 妊娠、出産の費用は全額支援してほしい。切迫早産などの入院費は負担してほしい。
- ・ ここで記載することなのかわかりませんが、3歳児健診を他市と同じように、医師診察や保健師の面接も保健センターで実施してほしいです。東海市では、スポットビジョンスクリーナー・歯科健診・フッ素塗布などの歯磨き指導のみですが、他市ではそれに加えて尿検査・保健師の面接・計測・医師診察を実施しています。現在東海市では、医療機関で尿検査・医師診察・計測が実施されています。医療機関では、年齢や名前が言えるかなど決められた項目をチェックするのみで、子どもの精神発達の遅れが見落とされないかが不安です。東海市では保健センターでの母子手帳返却時に保健師さんが少し子どもを見ている感じもありましたが、他市では保健師さんがしっかり面接をすることで、療育や発達の相談につながっていることも多いと思います。医療機関との調整が難しかったり、保健師さんのマンパワーの問題などもあると思いますが、この機会に検

討していただけたらと思います。

- ・ 3歳児健診等で配付されるアンケートの文言が古いです。母親が育児を担うべきという性別役割分業意識が根強く見られます。男女共同参画社会の理念を体現するような文言に変更することを望みます。
- ・ 市で行う検診がもう少しあると安心、3、4ヶ月検診からかなり空いてしまうので。
- ・ 総合病院の緊急外来のお金を、子どもは無料にしてほしいです。(先日かかったら7,700円かかりました。子どもは急なケガ等でやむを得ず緊急外来にかかることがあり、配慮してほしいです)
- ・ 発達障がいのある子どもを育てています。保健師さんが、親身に話を聴いてくれ本当に助けられました。また、市の「すこやか健診」では、児童精神科の先生にご助言いただき、ありがたかったです。
- ・ 1歳半健診の時に、家庭、育児、仕事についての悩みを健診後にちゃんと時間を設けて聞いて下さり、とても嬉しかったです。親身に話を聞いて下さりました。ですが、「その時に改めて電話してちゃんと話を聞かぬ」と言って下さったのですが、一向に電話は来ず2歳健診になり、2歳健診の時にも何も言われなかったのが少し残念でした。「まあ、そんなものか。やはり自身で強くなれない」と思いながらも、人間不信気味になりました。産婦人科が少なすぎる。
- ・ 初めて出産、子育てをしてみて最近思ったことは、「子育てがこんなにもしんどい、辛いなんて思わなかった」でした。周りには楽しそうに、元気そうに見せていましたが、1年ぐらいはコロナ真っ最中ということもあり、誰にも会えず、普通の何でもない会話すらできないことが孤独感を強めてしまいとても苦しかったです。その時、子ども向けの事業は沢山あるのに、ママのメンタル、体のケアなどは全くないんだなど、とても違和感を覚えました。産む前は子どもが一番に決まっている、自分のこと、ママのことを一番に考えるなんてありえないと思っていましたが、産んでみて、自分の体、心が整っていて元気でいられるから、次に子どもを大切にできる、しっかり向き合えるんだなど強く思いました。昔の人に比べたらとても甘えていると思われてしまうかもしれませんが、やはり妊娠、出産は想像以上にママ達の体、心にかかなりの負担を掛けます。子どもを授かることはとても幸せなことですが、その反対側には沢山の苦勞を抱えています。どうかこれから、ママ達の心と体を一番に考えてあげられる、サポートしてあげられる対策をしてほしいです。でも、とても苦しい時期もありましたが、本当に沢山の方に助けていただき、サポートしていただいたと思っています。この東海市で子育てができたことに、心より感謝しています。今、第2子の妊活中で、2人目を希望しています。これからも沢山いろいろな所にお世話になるとと思いますが、その時はどうぞよろしく願いいたします。これから先、ママ達が笑顔で、そして沢山の素晴らしい子ども達の笑顔があふれる街になりますように。
- ・ 妊娠前に公費で風疹の注射を打ったが抗体がつかず。産後、再び注射を打とうとしたら自費になってしまうため、打つのを断念した。抗体がつかなかった人の対応をもう少し考えてほしい。

(5) 子育て中の保護者の状況について

① 子育てと仕事の両立について

- ・ 20時以降も預けれる施設があればとても子育てがしやすく仕事もできるのでありがたいと思います。

- ・ 働きながらの子育て支援をもっと充実させてほしい。保育園に預けることができて、利用料が負担になる。(もう少し支援してもらえともっと子ども産んでもいいかなと思える)
- ・ 小さい子どもがいると転職が難しいので、そういった人を採用すると企業に補助金が出るなど、子育て中の人働きやすい企業が増えてほしい。先で、その人たちも次の子育て世帯をサポートすることができると思う。
- ・ 学童と保育園の開始時間が両方とも7時半。2箇所を送らないといけないので、1箇所済んでいた今年よりは出社が遅くなってしまふ。職場の理解が得られるか不安。理想としては片方だけでいいので10分ほど早かったらうれしいと感じた。
- ・ 小さいうちの支援はたくさんあるが、大きくなってきた時の窓口は少ないのかなと思うので、いろいろな場面での支援や、子どもを産みやすい環境を整えてほしい。子どもを産むために仕事を休むことが家計への圧迫になることが多いと思う。
- ・ 現在3度目の育児休業取得中なので、少々矛盾があるかもしれません。職場復帰後、フルタイムで働いたり時短で働いたりしています。

②保護者のリフレッシュ、子育て不安等について

- ・ 育休中だけでなく、職場復帰後も気軽に相談(子育てしながら働く人が抱える悩み)出来る場所があり、そこを利用する時には子どもを預けられる、そんなところを土日祝日も利用出来たらありがたいなあと思います。
- ・ リフレッシュ目的の預かり日数を増やしてほしい。
- ・ リフレッシュでの保育園等の利用を気軽にさせてほしい。ファミリーサポートは信頼関係がないと怖くて預けられない。太田川の支援センターは充実していると思うが、自宅から車で20~30分掛かるので気軽には行けなかった。ワンオペ育児がとにかく辛かった。幼稚園入園前の0歳、2歳はもう必死だった。
- ・ 保育園の一時的保育の対応に不満が残りました。働いていない親は保育園に来るなという雰囲気がとても強かったです。ここではリフレッシュをさせてくれないのかと感じ、絶望的な気持ちになった事を思い出します。数年前の出来事なので、今はもっと利用しやすくなっていると信じています。そうでないと、今後子ども誰でも通園制度が創設されても保育園にその気がなければ誰も利用出来ないと思います。
- ・ 子どもも大きくなりもう利用することはありませんが、リフレッシュ目的の一時預かり制度がもう少し利用しやすい雰囲気になったら、これから子育てをしていくママさんが、一人でも産後うつや育児うつになることなく、笑顔で子育てできる街になるのではと思いました。電話や直接伺ってアポを取るのもハードルが高かったです。ネットで予約・キャンセル・抽選などができたら、もっと利用しやすいと思います。保育園の先生方の表情からも、リフレッシュ目的だと少し面倒くさがられているように感じました。子育てにおいて、リフレッシュも立派なママの仕事だと思います。より子育てしやすい街になるよう、願っております。子ども達が、市内の高校生が遊びに来てくれる日を毎年楽しみにしています。市内の小学生、中学生など、子ども同士でしか味わえない体験があると思いますので、今後もこのような園を越えた異学年交流が盛んになると素敵だなと感じております。
- ・ 未満児の保護者は仕事が休みの場合保育所を休むよう決まりがあるが、保護者のリフレッシュ

や通院などのために利用を認めていただきたいです。または、休むようお願いするのであれば給食費、保育費など日割りで返金などがあると嬉しいです。

(6)その他

- ・ アンケートの質問がわかりにくい。子育てをされていて大変な人達に、この量のアンケートは大変だと思う。子育て、仕事の両立ができる、良い環境になれば良いと思う。
- ・ このアンケートも長く、子育て世代にとって負担が大きいのと感じました。
- ・ アンケートの内容がわかりづらい。年齢ごとや共通項目などを分けてアンケートをしてほしい。どれに回答していいかわからない。
- ・ 自身の子どもではありませんが、太田川駅周辺のカフェや芸術文化センターの机で勉強をしている学生がたくさんいます。芸術文化センターの空いてる部屋を有料で開放してはいかがでしょうか。学生の学びの場を作してほしい。
- ・ 学生が勉強出来る大型施設も図書館以外にもあると太田川の芸術劇場も一般の方が使用し易いと思います。あまりにも学生が、占領し過ぎていて入りにくいです。
- ・ 子ども会(単位子ども会、連合会、市子連)を完全に廃止してください。役員の負担が大きすぎます。
- ・ PTAや役員をなくしてほしい(やりたい人がやる、お金を支払ってもいいから)。精神的負担が多すぎる。コロナの時に減らせたのだから、いまさら元に戻す必要がないと思う。働こうと思っても、役員になるとまた面倒だと思ふ。せめて、旗当番だけにしてほしい。幼稚園の役員をやったが大変だった。子どもをもう1人と思ったけど、また役員になるかもと思うと無理だと思った。働いて、育児して、役員もして、母親に負担が多すぎる。
- ・ 講師を呼んで講習会を開き、親の学びも大切だと思います。市内には川辺で遊ぶ場所はないですが、ライフジャケット着用を広めてほしいです。
- ・ 子育て支援と言う名ばかりでなにも機能していない。兵庫県明石市の明石市長を見習ってほしい。
- ・ 地域のつながりが少なく(ご近所付き合い)また幼稚園でも就労してるので朝晩バタバタで他の親御さんとも関わりがなく、少し淋しいです。どうしたら地域のつながりが持てるのかと考えてます。
- ・ 姉妹都市があるなら、普段から交流する事で教育・子育てに刺激がありそう。
- ・ 毎日、お忙しい中小学校の先生や、保育園の先生、支援センターの先生、児童館の厚生員さんには丁寧に対応して頂き、大変ありがたく思います。子どもの心配事などにも丁寧に答えて下さったり、明るく挨拶をして頂いたりすることで、毎日こちらも嬉しい気持ちになり、気持ちを許して話すことが出来ます。そんな子ども達を支えて下さる職員の方々の働き方はどうなのか考えることがありました。知り合いの東海市の職員の方の話によると、職員の中で時短勤務を使うことが難しいと聞き、大変驚きました。東海市は発展性もある良い街づくりに力を入れている中で、子育てしながらの職場復帰で、時短勤務を使っている人があまりいないとは、悲しいです。先生方のお仕事は大変だと思いますので、良い人材を手放さないためにも、時短勤務の取得を繋げて頂ければと思います。

- ・ 安心して妊娠出産ができる環境や、子どもが産まれた後の子育て環境など、周りの市町村と比べてもかなり遅れていると思う。
- ・ 子どもを安心してうみ、育てられる環境をもう少し整えてほしい。
- ・ 妊娠、出産・子育てをするにあたり自治体支援等調べて東海市に引っ越してきました。元々地元なので、自身の思い出を辿ると緑も多く楽しく安心して幼少期を過ごした記憶があります。あの頃と現在では教育環境や支援に変化はありますし、外遊びするにもハードルが高くなった気がします。まだ不明な部分もありますが、今現在東海市で子育てをして良かったなと思っています。何をやるにも予算や人員不足が1番の問題になってくるとは思いますが、全てを市税で賄わないで市内の企業施設と協力し、子育て世帯に関係なく皆が潤い増す環境を整えていただけたら幸いです。1人でも子どもを産みたい・育てたいと思えるような国とは違う支援・施策をしていただきたいと思っています。
- ・ 古臭い考えと言われるかもしれませんが、せめて子どもが小さいうちは両親や祖父母、大切にしてくれる人といっしょにいる時間がなにより大切だという考えです。働くお父さんお母さんが当たり前になりつつある世の中ですが、その代償に子どもの親に甘えたいきもちを我慢させるようなことでは悲しすぎます。本来あるべき姿を望みます。
- ・ 性に対してのもっと詳しい教育を小学生から高校まで毎学年。お金に対してのもっと詳しい教育を小学生から高校まで毎学年。
- ・ 子育て支援に対する取り組み全般、他の市町村より遅れていると思います。
- ・ 何を利用するにしても、就労証明が別で必要だったり、何度も発行しなくてはならなくては何で、負担が大きい。ファミサポや病時病後時も手続きが大変。学童も、忙しく働いているうちに登録期間が過ぎていたりする。とにかくいろいろな手続きが辛い。
- ・ フルタイムで仕事をしていると、習い事などの送迎が難しいため、経験させてあげられる家庭との経験格差が心配です。民間の習い事教室と、保育施設との連携を斡旋していただき、保育所→習い事の送迎などが増えると助かります。
- ・ このようなアンケートを実施していただき、東海市の『子育てと結婚を応援する』にご尽力してくださっているのがわかりました。県外から東海市に結婚を機に引っ越して来ましたが、鉄粉問題を除いてはとても良いところだと思っています。様々な面で大変な事が多いと思いますが、今後さらにより良い街になっていくことを楽しみにしております。
- ・ 保育士さんの給料を上げて下さい。ママ友に元保育士さんが沢山いますが、給料が安いと言っていました。保育士さんの負担が大きすぎます。働くママ達はわがままを言って、先生達はかわいそうです。
- ・ 子どもが満1歳になるまでは子育てしやすかったが、職場復帰してから職場での理解が得られず苦労した。子育て関連の支援は手厚いと思うが、企業のいわゆる「男社会」という文化が根強く、どうしても男性は家事・育児は他人事になっていて退職に追い込まれました。いつも犠牲になるのは女性、やるせないです。東海市の市民、企業が、もっと子育てに対して自分事だと認識できるようにセミナー、イベント、教育の機会を作してほしいです。ぜひともよろしく願います。

- ・ 市役所等の窓口時間を、父母共働き世帯でも休まず対応してもらえる時間を設けてほしい。例えば、水曜だけ20時まで窓口が開いている、夜間対応窓口がある等。
- ・ 東海市は、色々と子育てで羨ましがられるところもあります。個人の問題ではありますが家計は厳しいので、子どもに他の家と同じような教育(習い事など)、買い物はさせてあげられません。お金に対して、もっと大きく相談窓口を作るべきです。大学までどうしたらいいか正直不安で、3人目は諦めました。子どもは可愛いし幸せにしてくれるけど、お金がパツパツになります。たぶん、私と同じように悩む人は多いはず。わかりやすく、簡単に子育てとお金についてオープンにできる市が嬉しいです。
- ・ 東海市は子育てアピールをしているが、待機児童や園を減らしたり、大府や刈谷の方がスポーツなど、子どもの将来にお金を掛けているイメージがある。市バスも駅から遠い家庭はどうなるかや、市民プールもなくなったりと東海市から有名人(子ども達)を出すつもりもなさそう。子育て世帯は子どものために住む場所を決めることが多いので、外から入ってきた人も長続きしない。私の家のような地元民も、東海市の子育てに嫌気が差し引越して行くばかりだと思う。幼児の時期が終わり、小学生などになったら引越して行くと思うので、早めの対応が必要だと思う。
- ・ 子どもとの時間が多くほしい中、「保育園に行っていないとやっぱり」といった内容のことを言われると大変傷つきます。保育園等へ行くのが普通という空気に、働いていない罪悪感もあります。大変でしょう等と言われ、そんなに不幸に見えるのかと考えたこともあります。「社会性がないです」と言われもしましたが、ならば今の状態を基にアドバイスでもすればいいのではと思います。その一言だけ言われ、やっぱり家で私が見ているせいかと責めてしまいます。結局、預けていないとそういう子どもになるんだと言われているようです。
- ・ 市外に働きに出ているので、とっさの子どもの危機に駆けつけられない。パートで働きに出られる所が少ない。子どもが産まれてすぐに東海市に来たが、情報が少ない(コロナが流行っていた時期に来た)。電話で相談できない。母親中心になり父親が相談しにくい、時間が限られてくる。休みが限定的なので父親が参加できない。
- ・ この冊子の最後にある各種相談窓口についての案内は、ペラ一枚であったほうがありがたいかなと思いました。
- ・ ひとり親などの支援は多いが、各世帯、大変なのは同じだと思います。皆平等に支援をお願いしたいです。働いている人が多いと思うが、各自の購入品があるので買いに行くのが大変(働いていなくても大変だと思う)。保育所、学校で全て揃えられると助かります。他の市より育てやすいとは思わない。手紙などの郵便代は無駄だと思う。園から手渡しにしたら、いくらになるのだろうか。アンケートを記入しましたが、少しでも良くなることを祈ります。
- ・ 封筒の宛名の子どものは、妊娠から誕生、2歳半頃まで大府市に住んでいたのだが、どちらかと言うと大府市の方が、産後の訪問の際などは丁寧な対応だったように感じる(〇か月健診などの対応も同様)。東海市の対応に不備があったわけではないが、仕事を早く回したいのかテキパキすぎていて、少し人間味というか温かさに欠ける気持ちになった。忙しい仕事だというのは理解できるし、大勢の人数をさばくという面で無駄なく動くのは大切だと思うが、もう少し話を聞いてくれる時間や、保健師の方から話し掛けてくれるようなフレンドリーさがあってもいいのではと思う。産後訪問や健診の時は、母にとって大人と話す貴重な機会なので、もっと話せると嬉しい人もいると思う。東海市は子育てしやすい環境だと思うので、今まで以上に住みやすく、子どもを

産んで育てたいと思えるような市になってほしい。応援しています。

- ・ 第3子の児童手当増額とかより、全ての子どもに等しくなるような支援、例えば、給食費を無償もしくは低額にするとか、子どもの数に関わらず0歳には〇〇円支給とか、そちらの方が公平な気がします。
- ・ ひとり親になっても、所得の制限があるために色々と支援を受けられない。一定の所得があっても、ひとりで育てていくのは経済的負担が大きい。
- ・ 子どもの医療費を無料にするよりも給食内容を充実させたり、見たり・体験する教育内容を充実させてほしい。
- ・ 冬の防寒着を着せたい。災害時の防寒着を預かるのではなく、朝着て行った物を置いておいた方が、サイズアウトして無駄にならなくて済むのではないか。普段から外遊びで着てほしい。

2 小学生

(1) 幼稚園・保育園・認定こども園について

① 保育園について

- ・ 三ツ池保育園の設備が古い。
- ・ 保育園の行事を土曜日にやって頂きたいです。子どもの体調不良での休みで有給は等にはないです。多くの保護者が土日の固定休なので行事は土曜日にやって頂けると多くの保護者が助かります。新入園児説明会等、早帰りの協力日がありますが、説明会を土曜日に行ってほしいです。
- ・ 公立の保育園は規則規則で、冷たかったり、認可外の方が融通きかせてくれたり、助かる事がある。
- ・ 子どもが複数いて、保育園が同じ所に入所出来なかったので子どもを迎えに行くだけで40分以上かかります(学区外もあり)。職場を定時よりも15分遅れただけで契約時間を過ぎてしまう。それぞれの子どもを迎えに行く時間も考慮した保育時間を決めてほしい。
- ・ 公立保育園に比べると私立のところはサービスも人材もよい印象です。公立保育園は大昔からやり方が変わらない印象です。サービス向上のため私立園と交流を持つようにしてはどうでしょうか。園長先生たちだけでもよいので一緒に研修をしてみてもどうでしょうか。
- ・ 加木屋保育園に1歳～年少で通わせました。未満児保育は、配置の保育士も多く、手作りのおもちゃも多く、充実した環境でした。しかし、年少児以上の保育環境は、お世辞にも良いとは言えないものでした。公立保育園の方針や法律もあると思いますが、室内おもちゃの環境は劣悪でした。日用品のお下がりがおもちゃとして与えられ、髪の毛のさかだった裸のりかちゃんなど、遊びにくい、子どもの能力を引き出せないおもちゃしかありませんでした。確か日進市だったと思いますが、公立保育園のおもちゃを、環境ホルモンの影響がない良質な物で揃えるなどをしていると聞きました。その様な配慮を全く感じませんでした。外遊びはあつてないようなものでした。「登園児の状態、帰宅させなければいけない」それが叶わない時は始末書のような書類を書かなければならない、という不文律がある様なことをきいたのですが、「怪我をさせずに外の空気を吸わせる”程度のお散歩でした。私自身が耐えかねて他市の私立保育園へ転園しましたが、「けがをすかもかもしれません」という前提で思い切り遊ばせてもらえて、転園後に大幅に身体能力が上がり、選び抜かれた室内おもちゃやよく訓練を受けた保育士による対応で、精神面の大きな成長が見られました。市の教育方針で一番気になっているのは、この「公立保育園の環境」についてです。
- ・ 園の待機児童が増えている中、本当に必要としている方への対策が組まれることを願います。
- ・ 保育園に預ける条件が厳しすぎる。仕事を途中抜けして小学校の運動会を観に行こうとしたら、運動会を観ている間は仕事をしていないから、保育園に一回お迎えに来てくださいと言われた。保育園に迎えに行っていたら子どもの競技の時間に間に合わないの、結局仕事を1日休むことになった。小学校の行事の時は預かってもらえるなど、もう少し柔軟に対応してもらえるとありがたいです。
- ・ 自分の子どもの特性にあった保育園を選んだら、それが認可外保育施設だった。公立、私立の幼稚園は働いていなくても無料で通えるのに、なぜ認可外だと働かないと補助金が出ないのか。補助金が出ること自体はとてありがたいですが、ちょっともやっとなります。でもそのおかげもあって、自分にとって良い仕事を見つけることができたので良しとします。もっと保育園の保育士の

数が増えれば、特性のある子ども、配慮が必要な子どもも保育士も、安心して心穏やかに過ごせると思います。保育士として働きたい人も増えると思います。

- ・ 保育園利用で、就活中の人は毎日預けることができるのに、仕事をしている人は休みの日は子どもを休ませなくてはいけないのは不公平だと思う。就活利用の場合は、1日の利用時間や週の利用日数の制限があっても良いと思う(特に未満児)。
- ・ 小規模園だけでなく、年少～年長まで受け入れられる私立保育園が増えてほしい。
- ・ 保育園に年中から入れたかったが、迎えが16時ということで断念した。保育料に関して、減免措置が厳しすぎる。
- ・ 公立の幼稚園を作してほしい。できないなら、3歳からでも、仕事をしていなくても公立保育園に入れるようにしてほしい。遊べるのびのびとした環境を、全ての子どもが受ける権利が東海市にはない。近隣の市にはあるのに、東海市の子ども達だけないのはなぜですか。この意味すらわからない市役所の方々には、もっと子育てについて学んでほしい。
- ・ 子どもが保育園児の時、早朝は利用していなかったのですが私が2、3日入院する時があり、その期間だけ夫に朝の送りをお願いしたかったのですが、夫は朝、私より早く出勤するため、その2、3日だけ早朝の時間で夫が保育園に預けることを許可していただけないか何度も相談したが、早朝申込が決まりなのでと何度も断られました。誰かが病気などでやむを得ない場合など、融通を利かせたり、助けていただけないのは子育てのしにくさを痛感します。ルールはわかりませんが、それに従うばかりが良いこととは思えません。
- ・ 里帰り出産でも保育料を払い続ける仕組み。休園にしてほしい。

(2) 小学校就学後の生活について

① 小学校について

- ・ 交通の旗当番がかなりの頻度で回ってくるので、負担が大きい。
- ・ 登下校の見守りの人を増やした方がいいと思う。
- ・ 小学校の校舎や設備が古く、トイレもキレイとは言えない。学校の水道は飲み水として大丈夫なのか？夏場に水筒のお茶が無くなると水筒の水を入れるように指導されるので不安。小学校の駐車場が狭い。
- ・ 三ツ池小学校の設備が古い。雨が降るとベタベタになってしまうような廊下を先生方が毎回掃除していらっしゃるのを見て心が痛みます。
- ・ 部活のような形で学校でなじみのある児童と保護者の送迎や休日に練習があるなどの負担がかからない形でこどもが放課後に運動や芸能などの活動ができる機会を作っていただきたい。部活がなくなり、平日は保護者が帰宅後の送迎が可能な範囲での習い事を選択し、送迎が夜間におよび、こどもの就寝時間も遅くなっている。また、休日もサッカーやバスケなどの習い事で練習や試合の送迎や観戦で土日ともにつぶれる。家族で出かける時間が削られている。放課後の時間を親の負担がかからない方法でこどもたちが運動や芸能分野での活動が充足できるようなサポートをしてほしい。現状は習い事をするかしないかでの能力格差と親の負担(経済的、時間的)は増えるばかりであると思われる。

- ・ 部活動が無くなるという話を聞きます。部活が無くなるということを否定するわけではないのですが、そうなった時の子ども達の居場所が必要だと感じています。
- ・ 外部委託などで、放課後にスポーツを教えてもらえたら嬉しいです。学校の校庭で、部活のようにスポーツが毎日できると子ども達も喜ぶと思います。
- ・ プールやバス遠足等の行事があるといいと思います。以前はあったのかもしれませんが、コロナを機にか行事が少ないように感じます。先生方の負担の心配もありますが、親子遠足にするなど保護者参加方でもいいので子どもたちが多くのことを体験できる機会があるといいと思います。
- ・ 保育園や学校行事は平日ではなく休みの日に実施してほしいです。学校行事と保育園行事で月に1~2回休まなければならず、それに加えて体調不良や学級閉鎖などになると、フルタイムで働いていると、かなり仕事に支障がでます。仕事を続けるのが難しいと感じることがあります。
- ・ 小学校の不登校生徒に対する、柔軟性を持った学校側の対応を希望したいです。タブレットの貸し出しや、小学校内に空き教室開放や指導員やカウンセラーの配置、ほっと東海の指導員増加、など。
- ・ 他の市町村に比べたら手厚くして頂いていると思います。ありがとうございます。大府市だったか近隣の中学が給食費無料ときいたのですが東海市もそうになったら有り難いです。
- ・ 大田小学校は、運動会が地域と合同である。分離してほしい。過去に自治会に入っていないからといって、運動会で締め出された地域がある。授業の一環なのに、子どもを大人の揉め事に巻き込むことを厭わない自治会と学校に驚いた。地域のせいで、子どもの種目も少ない&2学年合同で、他の学校との格差を感じる。
- ・ 小学校教諭の質の問題。子どもに対してのパワハラがあるが、相談窓口がいまいち分からない。
- ・ 食物アレルギーのある子どもに代替食を提供してほしい。
- ・ 子どもの長期休みは本当に必要でしょうか？長期休みは給食もなく、お弁当の準備など負担が増えます。教室にエアコンもついているのであれば、夏であろうが授業に特に問題ないように思います。
- ・ 小中学校の給食費無料
- ・ ひとり親になるため色々支援があると助かる。約1か月、子どもが不安定で学校を休んでいる。いじめなどではないため行かせたいが行かない。勉強が遅れるのが心配。
- ・ 担任の理解が1か100で相談しにくい状況。子どもと親の気持ちがわからない様子で、とてもしんどい1年となりました。ただ、学年主任の先生は、こちらの気持ちを少しでも理解してくれているので助かります。6年生で、とても合わない担任だととても辛いです。そのような時、少しでも理解してくれる、学年主任のような先生がいること、見てくれることを心から望みます。
- ・ 教師の働き方改革はとても大切だが、優先は子どもではないかと思う。登校を遅くするなど、働いている親は対応しづらい。しあわせ村をもう少し活用し、小学生が室内で遊べる環境があると良い。
- ・ タブレットを渡されているが、学校で、利用するだけ。病気で熱も下がった隔離期間は、ウェブ参加できたり、膝の怪我入院する予定だが、授業に参加できるならウェブからでも参加できるよう

にしてほしい。いったい何のためのタブレットたんだと思う。

②児童館・学童クラブについて

- ・ 放課後児童クラブの利用が無料(3年生)だったのが、とても利用しやすくて良かったです。
- ・ 他県から転入してきたので正直内容はまだわからない。低学年は学童が無料で通えるのはとてもありがたいです。ただ、無料なのでしかたないと思うが、他県で有料で通っていたところより当然内容は劣るので無料の下の子ですらあまり通いたがらない。見てもらえるのはありがたいが、怒鳴り散らす古い世代の方がいてあまりいい環境だとは思えない。
- ・ 児童クラブの申請が毎年行わなければならないのが手間です。
- ・ 夏休みにお弁当を持たせて児童クラブを利用しているが、保冷剤だけでは食中毒が心配なので、家庭科室などの冷蔵庫に保管できるようにしてほしいです。できれば、お弁当屋さんなどに協力していただいて、料金は発生しても構わないので、長期休暇の間だけでも、食事の提供があると助かります。
- ・ 放課後児童クラブはお弁当持参ではなく、給食にしてほしい。
- ・ 児童館の閉館時間について。17時に鍵をかけて閉館するため、その前からお掃除をされるので実際は17時まで遊べません。紛らわしいので16:45閉館という表記にされてもよいのではと思います。特に初めて利用する方が多いであろう新一年生の親御さんには「遊べる時間は16時何分まで。お迎えもその時間までに！」と周知徹底してもらえると良いのかもかもしれません。我が家も数年前「17時にお迎えに来てもらってるようでは遅い。」とお叱りを受け、ご迷惑をおかけしました。申し訳なかったです。
- ・ 現代にあった児童館や児童クラブの仕組みをつくるべき。児童館で友達と遊んでくれたら、親は安心だが、児童館では、ゲームなどができないなどのしぼりがある。自習室をつくったり、ゲームができる場所があれば、勉強をしにくる子、ゲームをしにくる子、運動や遊びをしに来る子と色々な形がある。今の時代、友達の家遊びに行くというのがあまりない。我が家も、仕事をしているため、親不在では、友達を呼べない。だから、外でゲーム機をもって遊ぶという家庭が多いが、本当は望ましくない。児童館が充実すれば、じつは児童クラブなんかいらぬ気がする。時代は変わっているので、今にあった、最先端の取り組みを、大府に負けずにやってほしい。議員さんも若い人に意見を聞けるようなしくみにしたほうが良い。

(3)子育て支援全般について

①地域子育てセンター、広場について

- ・ 学校にしろ、子育て支援センターにしろ、少し行きにくい。子どもがルールを守っているか、親が子どもをしっかり監視しているか、センターの方が見ていてすぐに注意されます。センターの方はお仕事で決められた通りに対応されているだけですし、他の子の迷惑になるといけないと思うのでそれ自体は良いのですが、子どもが多動性があり、いわゆる「グレーゾーン」の子なので行動を制限することは難しく、母親の方がセンターの方に注意されないように気を回しすぎて疲れてしまい、公共の遊び場にはほとんど行きませんでした。

②その他の子育て支援サービスについて

- ・ 子育て世帯の補助金をもっと充実させてほしい。

- ・ 育児は小さい時より中学生からが本当にお金がかかると思いました。乳児の時を10,000円に減らして中学生の3年間で15,000円にしてほしい。
- ・ 税金は払ってない分さかのぼって払えって言われるのに、児童手当は収入オーバーでもらえなかったのに、働き方が変わってもらえるようになってたけど気付かず申請してなくて、気づいた時には申請してない分はもらえなかった。多く税金払ってるのに子どものためのお金すらもらえない。
- ・ 名古屋市のような、親の働き方に関係なく児童が利用できるトワイライト教室が東海市にもあれば助かると思います。
- ・ 夫婦共働き世帯が多く、子ども自身が実体験により不審者等の懸念から1人で外出するのに抵抗があり結局、家で留守番する時間が長く、その間に勉強等学習が疎かになっているので、学校と併設して名古屋市のトワイライトのようなものがあれば気軽に預けることができ、宿題等学習に取り組めるので良いと思う。
- ・ 障がい児が居住地の小中学校で円滑な学校生活を送れるための設備や支援のさらなる充実を希望します。
- ・ 支援の先生達の力には満足しています。余裕をもって一人ひとりに目を配れるように人員の増加を望みます。先生達が余裕がなければ子どもも余裕がなくなり、大人になりたいとの希望が抱けないと思います。子ども時代くらいストレスをすぐに軽減実施や解消の仕方を日頃からゆっくり教えてあげられる環境を大人の役割として投資と思って作ってあげてもいいのではないかと思います。
- ・ 発達障がいをもつ子どもが、受けられる教育現場の拡大。就学前児童が通う療育施設を小学部としても作ってほしい。特別支援学校ではなく、小学校の特別支援級だけの学校を。
- ・ 病児・病後児保育が数が少なく利用しづらい。使い方も不便。通学路の安全面が心配。学校と保護者だけに任せている印象。
- ・ 病気の子どものための保育施設はとてもありがたいと思います。今まで、こういう取り組みがあったらと何度も思ったことがあったのですが、認知していなかったのもっとわかりやすく案内があればいいなと思いました。どうぞ今後も、地域の子育ての充実と発展のため、よろしく願います。
- ・ 病児・病後児保育は前日までの連絡だったり、枠が少なかったりと利用しにくいと思う。
- ・ 最近近所付き合いが少ないので同学年の友達を作るのが大変。妊娠中、出産後などに同じ月生のバースデイ企画があると友達ができそう。
- ・ 自身は、両親に子育てを助けてもらっていますが、助けがない場合は、ファミリーサポートなどのサービスを利用するかと思います。調べたことはないですが、急な対応が可能か、スマホやアプリで気軽に相談できるかなど、気になります。
- ・ 学級閉鎖が2回あったが、感染していない場合は、元気な子どもを預ける先を数日間確保する必要があり、家庭内、職場との調整が難航した。

③子育てに関する情報について

- ・今年度から市内で唯一、出産可能な病院となった西知多総合病院が周知されておらず、ほとんどの妊婦が市外で出産している現状がある。妊娠中からのつながりがないため、出産後の友人関係が希薄になる。「母親教室」があったとしても周知されておらず、長子のみという話も聞いている。第二子以降の不安にも対応してほしい。
- ・東海市は結婚年齢・出産年齢とも全国平均より若く、お母さんたちの子育ての情報収集力が弱いように感じます。乳児の子育てサポートはかなり充実していると思いますが、その上、幼児・小中高校生の子どもを持つ保護者への学びの機会がもっとあると良いと感じます。食事のこと、体作りのこと、親子関係のこと(場合によっては夫婦関係)、子どもの勉強のことなど、学べる機会を市がもっと提供しても良いと感じています。
- ・東海市における支援や取り組みについて、どれも情報が少なすぎる。
- ・不審者情報が、リアルタイムで学校からお知らせが来ない。自主的な地域の親達のLINEグループから情報が入ることの方が多い。

(4)子育て環境について

①子どもの遊び場、まちづくり、公共施設等について

- ・歩道が狭く、安心して自転車に乗せられない。習い事の送迎があるとありがたいです。
- ・通学路の危険な道に「飛び出し坊や」を置いたり、点滅信号設置など対策をしてほしい場所があり、その希望を出す方法がほしい。小学生のために、自治体からGPSなどの見守りサービスの補助をしてほしい。
- ・街灯が少なく、冬の子どもの帰り道が心配です。もう少し増やしてほしい。
- ・図書館が少ない。
- ・中央図書館は建て替えを検討してほしい。
- ・図書館も古く、在書数や種類も少なく感じます。本の貸し出し、返却の時に人の手を多く介しているの、システムが変わるといいなと思うのと、加木屋地区にも図書館がほしいです。将来車に乗れなくなった時に、横須賀や市役所まで通うのは大変そうです。
- ・公園を増やしてほしい。
- ・もっと充実した遊具のある公園を増やしてほしい。せっかく公園はあるのに、遊べる遊具が少ないから子どもが同じ場所に集中して混雑していると思う。
- ・公園は敷地が広いが、遊具が少ないと思う。
- ・以前、小牧市のこどもみらい館に行った際に、子どもたちが創造力を発揮して、色々取り組んでいる姿を見て、このような施設が東海市にも出来てほしいな、と感じました。
- ・知多市のこども未来館のような、工作がいつでもできるような場所が東海市にもあるといいなと思います(常設のため行きやすい)。
- ・小さい子どもが犯罪に巻き込まれるケースが増えてきているので、街の防犯カメラを増設するなり犯罪の少ない住みよい環境作りに期待したい。昨今、いじめ問題で命を落とすことも子もいる

ので、いじめのない環境作りに力を入れていただきたい。

- ・ 子どもが遊べる場所が少ない。各町内や、学区に例えば野球だったり、サッカーだったりなどの運動が思い切って遊べる環境でないと思う。遊具も安全なもの過ぎて、子どもとしても物足りない。プールはなくなるので、利用頻度は減る。部活もなくなっていくので、動く事が苦手な子も増える。もっといろいろな子が発散できるような施設だったり、公園だったり、企画などがあると良いと思う。近隣の市に比べると、つくづく思う。そうでないと、貧富の差が拡がりすぎると思う。
- ・ 子どもも遊べて、親も買い物やリラックス出来る自由な空間があると良いと思う。

②母子の保健について

- ・ 手の掛かる子で、小2の二学期まで夜泣きがあり、気分のムラが多く毎日悩みばかりでしたが、相談して解決しなかったし、するものでもないをつくづく思います。子も同じくらい悩んでいるのでしょうし、親子2人で必死にやっっていく、何より時間薬が一番と思いました。今になってやっと少し楽になったと思えますが、少なくとも月に1、2回熱を出すので、体の成長を待つしかないなど覚悟して日々こなしていきます。
- ・ 東海市で出産できる病院がほしい。信頼できる産婦人科がない。医療費無料は、校内での感染症予防にも繋がる。
- ・ 医療費が無料なのは、本当に助かります。些細なことでも心配ごとがあれば、病院に連れて行くことができている。また、妊娠前～出産後に家庭の様子を聞いたり見たりして頂けるのも良かったです。市が子どもを守るための取り組みをしていこうという前向きさを感じました。しあわせ村での健診で、保健師さんや心理士さんにはとてもお世話になりました。幼稚園入園までの子育て相談、たくさんさせて頂きました(下の子を含めて)。フォローがたくさんあって、幼児期安心して子育て出来ました。ありがとうございます。
- ・ 予防接種がわかりづらかった。集団接種の方がわかりやすい気がする。

③その他

- ・ どうしても両親揃っている平均的な世帯がモデルになると、中央値以下の世帯では毎日食べて生きていくだけで精一杯なので、子育ては疎かになってしまいます。将来的にひとり親世帯になる予定で協議中ですが、調べてみると思っていたより市の補助金が少なかったり、女性の平均給与+補助ではかなり生活に苦労しそうです。市役所で離婚届を受け取ると、その流れで必要手続きの説明をテンプレのように聞けますが、果たして離婚した後その補助金と手続きだけで子どもを養っていけるのか。毎日沢山の方が市役所へ来られるので親身になっていたら身が持ちませんが、子どもがみんなと同じように最低制限服が購入できるように、修学旅行や給食が食べられるように調べているのでしょうか。補助を当てにして離婚する輩が増えるのも困りますが、本当に暴力に耐えて離婚が必要な子どもやひとり親世帯に、補助金や奨学金が渡るような制度が必要です。
- ・ ひとり親の所得制限が低すぎて生活が困難です。4人育てられません。
- ・ 妊娠中に、主人が急死し、息子が産まれてから、保育園の相談のために、市役所へ行きました。事情を説明しても、ほとんど取り合ってもらえず、産まれたばかりの息子を抱きながら、とても悲しい思いをしました。8年前のことですが、今も鮮明に覚えています。事情はそれぞれあると思いますが、個々に寄り添っていただけるようになればと願っています。

- ・ ひとり親、障がい児への支援を増やしてほしい。ひとり親で身内がいなくて、子が障がい児で月に数回仕事を休んだり早退していたりして、生活が苦しい。
- ・ 子どもが小学校高学年になり子育て支援施設の利用はほとんどなくなりました。東海市は小学高学年や中学生、障がい児に対する支援が不十分だと思いますので、子どもが大きく成長できるような取り組みを進めていただきたいです。
- ・ 全体的にインフラ整備に重点が置かれ、子どもが置き去りにされている印象。今までいろいろな場所に住んできたが、子育て支援や対策が最も遅れている気がする。
- ・ 本当に実現してくださるなら、是非推進してほしい。厳しいことを言うが、お金・人・時間などできない言い訳を考えてしまうことになるなら、方針転換すべきだと思う。期待が裏切られたときは本当に辛いので。
- ・ 学校行事が全て平日なので、有休は学校行事と子どもの体調不良などに使わなければいけません。母の休息など無理な話です。2ヶ月に1回、土曜日の午前中に市役所を開所するなどしてほしい。全て有休を使うしかない。
- ・ 働いてる人、お金がない人が格差なく平等に習い事などの教育が受けられるといい。休まず働くために子どもを預ける環境や申請、手続きが簡単になるといい。
- ・ 仕事を簡単に休めず、ラーケーションの取得が難しいです。

(5) 子育てと仕事の両立について

- ・ 子どもが小学校低学年までは、病気などしても、仕事を休まなくてはならないので、どこの職場でも休みやすい環境になってくれるといいです。
- ・ 他市の保育士をしています。子育て支援が充実することはとても助かることで、安心して働くことができます。一方、「我が子の子育てに向き合わずに済む」または、「向き合えない」保護者の方を増やしてしまうことにも繋がります。東海市は、ファミリーサポートや病児保育、子育て支援センターなども充実していると思います。必要な時に必要な分利用できて、子育ても楽しめて、仕事と両立できる環境(企業努力も)を願います。私自身は、好きな仕事を続けながら我が子を大切に育てるため、「夫がパートになる」選択をしました。「我が子を大切にしながら両親とも正社員」は、まだ難しい環境であると私は思っています。
- ・ これからは、共働きの親が増えていくのではないかと考えます。私自身、子が1歳から復帰しフルタイムに戻りましたが、発熱したり病気に罹ったりと、途中退社や休むこともありました。時には高熱の子を病児保育に預けなくてはいけない時もありました。私的に子育て支援は充分だと思います。しかし、病気の時に預けられる場所や、休みを取りやすい社会にしてほしいです。仕事のために自分の子を病児保育に預けるのも葛藤はありました。市や国からの沢山の支援、いつも感謝しております。ありがとうございます。

(6) その他

- ・ 東海市の子育ての支援は大変助かっています。しかしながら、できれば再度粉塵について細かく確認をいただくと助かります。やはり子ども達の体に影響があるのを咳等で感じます。
- ・ 市がどれだけ支援をしてくれても、空気が悪いことに関して悩みます。

- ・ 子どもや親をとりまく環境が昔とは変わってきているため柔軟に対応していただきたい。
- ・ 我が子に携わっていただいている現場の先生方への不満は一切ないです。むしろとても感謝していますので、十分なお給料と福利厚生等を整えてほしいです。体制を整えるのに多くの税金が必要かと思いますが、しっかり働いて納税するので、上手にやりくりして頂いて子どもたちやそれに携わる先生方へしっかり割り当てて頂きたいです。
- ・ 子どもを保育園や幼稚園に入れることだけが子育て支援ではないと思う。子どもが誰でも入れるのではなく、子育てをする親を育てる、支える支援が必要。また、保育士不足と言われているが、東海市はどうなのか。保育士からも、昨今支援が必要な子、未満児の増加により一人ひとりの子どもに寄り添った丁寧な保育をしていくためには保育士の数が圧倒的に足りないと感じた。社会から求められることが高くなり、現場は疲弊していると。親としては保育士の方々が日々一生懸命子どもを見てくれているとは思いますが、安心して子どもを預けられるよう保育士も守る制度が必要ではないかと。子どものためにを考えて、今何をすべきかを市でももっと取り上げて考えてほしいです。
- ・ 住んでいる場所でこんなにも子育て環境が違ってくるものなのかと、愕然とした時もありましたが、これも地域性と捉えていくしかないと思いました。住んでいる人の人間性は、代々受け継がれていくので、すぐに変化は出ないかと思っていますので、少しずつ良くなることを期待しております。
- ・ 中学校の制服変更もアンケートがきたが、制服ありきのアンケートで、感覚の古さに驚いた。
- ・ 市役所のトイレを綺麗に明るくしてほしい。
- ・ 妊娠時に妊婦マークだけでなくヘルプマーク配布もしてほしい。電車では嫌な顔をされるため。
- ・ これが送られてきた時点で子どもはすでに小学校六年です。今月卒業しもう中学生です。今さら聞かれても、というのが正直な感想です。税金を払っている身としては民間に頼るのではなくもう少し公的に充実してもよかったですのでは？と思います。年寄り世代も政治的に大事でしょうけど子どもたちが増えないと市政は成り立たないと思います。もっと子どもたちに目を向けてください
- ・ 他県より東海市に移ってきましたが、東海市はとても子育てのしやすい地域、いろいろなことに恵まれているなど日々感謝しております。優しい人もとても多くいらっしゃるように思います。あまり子育てで困ったことはないと感じているのですが、夫婦共に実家が遠方であるため実親には頼らず、なんとか自分たちで踏ん張って生活をしている状態です。今私から具体的なサポートの要望はありませんが(今でも大変満足しております)、今後このアンケートにより、もっと良い意見が集まり、子育てしやすい環境が整ってほしいなど市の取り組みを応援しています。
- ・ このアンケートの選択項目に言葉が足りなくて困惑する質問があるのが気になる。問21の「利用したことがない」を選択した方に伺いますの、選択肢の「必要がない」には、「利用する必要がない」という意味があるのか「その事業が必要ない」という意味なのか、どちらを指すのかわからず、選択ができない。利用する必要がなかったから利用したことがないに選択したにも関わらず、選択できない回答を何度も聞かれ続けるのはとても不快感だった。アンケート内容は作成段階で今一度内容と選択肢の意味の捉え方もたくさんの目で確認いただけると助かります。
- ・ 子育て中の親に寄り添ったり、子どもの人権の尊重も大事ではあるが、保育事業者に対するサポートの充実も必要であると思う。給料面だけではなく、人と人の対話を通じて、働きやすい環境でなければ、時給を上げたとしても、働き手は増えないと思う。

- ・ 大田町周辺、子どもが遊べる畑や田んぼがどんどん無くなって自然が減ってしまい残念に思う。都会を目指しているならプラネタリウムやプール、スーパー銭湯、映画館とか子どもが喜びそうなものを太田川駅周辺に作ってほしいです。
- ・ 子育てに悩みが尽きないのが保護者なのかと思います。いつも、その思いに寄り添い話を出来るぼを作っていただけのことをありがたく思っています。また、より良いサポートを考えていただき、有難うございます。
- ・ 市役所に用があって窓口に行きました。子どもも一緒に連れて行きました。私の子どもが窓口対応してくださった職員の方に何度も「こんにちは」と言っているのに、その方は一度も返事をせず、私の子どもを完全に無視でした。帰り際も、私の子どもは「さようなら」とその方に言ったのに無視でした。窓口対応、考えた方が良くはないのでしょうか。子どもの心を傷つける必要はありますか(職員の方は女性です)。

3 小学5年生・中学2年生の児童

小学5年生

(1)学校

①トイレ

- ・ 中学のトイレをキレイにしてください。中学をキレイにしてください。
- ・ 学校のトイレを綺麗にしてください。
- ・ 船島小学校のトイレがすごく汚いので直してほしい。

②部活

- ・ 小学生で部活がなく、部活をやりたいと思ったから、中学生になったら部活をなくさないでほしい。
- ・ 1年後に中学生になりますが、部活でサッカーをやりたいので、外部からコーチを呼んで学校の放課後にしっかり部活をやしてほしいです。
- ・ 中学校の部活をなくさないでほしい。小学校でクラブチームをやめてもサッカーがやりたいです。

③給食

- ・ トマト給食をトマトに合うメニューにしてほしいです。
- ・ 給食は弁当でも給食でもいいとしてほしい。
- ・ 給食の揚げパンの頻度を上げて下さい。カミカミサラダを出して下さい。

④エアコン

- ・ 私は緑陽小学校でバスケットボールを習っているのですが、夏になると窓を開けていてもとても暑く、中には体調を崩してしまう子もいます。クーラーボックスをお父さんやお母さんが持って来てくれて、体を冷やしながらか活動しています。東海市は令和6年度までに、中学校の体育館にエアコンを入れてくれるとお母さんから教えてもらいました。小学校の体育館にもエアコンを入れてほしいです。
- ・ 体育館にクーラーを付けてほしい。

⑤その他

- ・ 学校の道具がサビとカビだらけなので直してほしい。
- ・ 先生の指導。学校で学年順位が分かるテストをしたい(個人だけ分かる)。学校で英語能力を強化する。先生の事をバレないように調査してほしい。先生の怒り方を直してほしい。
- ・ 担任の先生の授業が遅れているし、隣のクラスの先生に授業をしてもらっているのが気になります。
- ・ 日本の文化を体験できる授業を作してほしい。

(2)東海市について(イベント・施設・公共機関)

①イベント

- ・ お祭りや花火大会などの行事はなくさないでほしいです。
- ・ キッチンカーなど、皆が楽しめるイベントなどをまた開催してほしい。
- ・ みんなが楽しんでくれるようなイベントを企画してほしい。夏祭りだけではなく、冬祭りというのも実施してほしい。楽しい施設を建てる。
- ・ 学校でのイベントを増やしたい。動物(犬、猫、うさぎ、モモンガ、ハムスターなど)との触れ合い。

②商業施設などの誘致

- ・ ショッピングモールなど、大きな施設を作してほしい。
- ・ 巨大ショッピングモールを作してほしい。

③その他の商業施設

- ・ 文房具屋をもう少し増やしてほしい。
- ・ マンガ喫茶を造ってほしい。(市役所周辺に)
- ・ タワーマンションがある街にしてほしい。
- ・ しあわせ村などに、スイーツを作る教室を作してほしい。あと、お絵描き教室なども作してほしい。食べ放題をいっぱい作してほしい。
- ・ アクセサリー等の色々な雑貨が安く手に入る所。

④電車・バス

- ・ バスを増やしてほしい。
- ・ 名鉄に南加木屋駅を特急停車駅にしてほしいと要望してほしい。

⑤その他

- ・ 街を綺麗にしてほしい。
- ・ 歴史を学べる所。フクロウを含む、色々な動物と触れ合える所。
- ・ 中ノ池を三階建てOKにしてほしいです。
- ・ テレビで放送してほしいから、東海市限定の店を作してほしい。
- ・ 料理の体験ができる所がほしい。

(3)子どもの居場所(公園、自習室、相談室など)

①公園

- ・ 公園を増やして遊び器具を増やしてほしい。
- ・ 近くの公園の遊具が楽しくないので、もっと面白い遊具がいい。
- ・ 体が動かせる大きな公園を作してほしい。

- ・ 色んなことができる公園がほしいです。元浜公園、ちびっこ広場など、公園がどんどん小さい子のための公園になっています。ブランコやアスレチックなどの楽しい遊具がほしいです。そうしたら友達と気持ち良く、いつも以上に楽しい遊びができると思います。

②運動ができる施設

- ・ 東海市に公園など、サッカー広場を作ってほしい。
- ・ 安全に運動できるところ、を作ってほしい。(バスケットボールができる環境)
- ・ ジェイボードや、キックボード、ローラースケートなどができる場所を作ってほしい。公園はダメと言われる。ポール遊びができない公園もある。遊ぶ場所が少ない。
- ・ プールを増やしてほしい。
- ・ 子ども達が利用できる体育館をもっと増やしてほしい。

③図書館

- ・ 図書館に本を増やしてほしい。
- ・ 駅前に、簡易的な図書館と自習室と無料塾の設置。
- ・ 図書館でもDVDやネットが見たい。

④遊び場

- ・ 子ども達が自由に遊べる所があると嬉しい。
- ・ 楽しい施設をいっぱい作ってほしい。
- ・ 自然の多い、友達と話せて他の所にはない遊具があるような施設がほしい。スキーの友達をここに呼んで、そんな所で遊びたい。

⑤その他

- ・ 子どもだけが行ける、安く飲食できる場所。
- ・ 子ども食堂がもっとほしい。
- ・ 友達とルームシェアできる所がほしい。
- ・ 共通の友達ができる所。

(4)夢・願望

①職業等

- ・ 医者になりたい。
- ・ 絵を描く仕事に就きたい。絵を描きたい。
- ・ 消防士になりたい、市議会議員になりたい。市全体を使ったイベントをしてほしい。議会中に寝ている人がいたら起こしてほしい。
- ・ 私がやりたいことは、学校のために動いたり、何かのリーダーになること。教師になること。

②YouTuber

- ・ YouTuber になりたい。
- ・ 好きな YouTuber に囲まれたい。
- ・ YouTube などで活躍してみたい。

③その他

- ・ 広く、大人数でゲーム作り(3Dゲーム)、アニメーション映像制作、ロボット製作ができる所を作ってほしい。
- ・ 無料で遊園地見たいな場所で遊びたい。
- ・ 大きいイベントに参加したい。東海市にしかない何かを作ったり、やったりしたい。
- ・ 色々な人の役に立ちたい。
- ・ 施設に行かないといけない子が、差別されないように、楽しめて幸せになれるように、自分の家にいるみたいな施設を建てる。

(5)環境問題・防災

- ・ 鉄粉が飛ばないようにしてほしい。
- ・ ゴミが大量に落ちてるので捨てないように呼びかけてほしい。
- ・ 環境にできる生き物の保護をしたい。
- ・ 自然を増やしてほしい。
- ・ 虫の駆除をしてほしい。
- ・ 南海トラフ地震への対策を教えてください(してほしい)。

(6)道路環境

- ・ 道路のデコボコでたまに転んでしまうから、道路のデコボコを直してほしい。
- ・ 事故があったため、日向根交差点に矢印信号を付けてほしい。
- ・ 栗田商会の横断歩道に、押しボタン式信号を付けてほしいです。

(7)相談

- ・ 個別の相談所がほしい。

(8)その他

- ・ 知的障がいのある子です。母が代筆しています。小学校では重い障がいのある子も受け入れてくれ、本人も親もとても楽しく過ごせています。その先の中学、就職となると未来が見えません。障がいのある子の将来が明るくなる政策、施設、人材を望みます。
- ・ 東海市の今のスタイルがすごく良いのでこのままでいたいと思います。

中学2年生

(1)学校

①トイレ

- ・ 学校のトイレが嫌い、使いたくない。
- ・ 洋式トイレを使いたいので、横須賀中学校の2階のトイレを直して下さい。
- ・ 学校のトイレを綺麗にしてほしい。

②部活

- ・ 部活の顧問がやる気をなくす発言をするので変えてほしい。
- ・ 東海市の部活で頑張っていた人を表彰する。
- ・ これから先の沢山の中学生も部活動がやれるようになってほしい。
- ・ 部活に力を入れてほしい。

③給食

- ・ 給食のパターンを少し増やしてほしい。
- ・ 有料でもいいので、高校でも給食を出してほしい。

④エアコン

- ・ 学校の整備やエアコンの設置を完璧にしてほしい。
- ・ 中学校の柔道、剣道道場にもエアコンがほしい。

⑤その他

- ・ 学校へ行くのが夏は大変すぎるので、バスとかがほしいです。
- ・ 学校まで遠く、30分歩かなければならないが、荷物が多くて重い日は大変だし、委員会などで遅くなり1人で帰る時は怖いから、スクールバスを運行してほしい。
- ・ 中学校のナップサックが背負いにくいので、紐が短い思う。
- ・ 他校との繋がりをもっと増やしてほしい。

(2)東海市について(イベント・施設・公共機関)

①イベント

- ・ 東海市で、祭りを頑張ってやる。
- ・ もっと祭りなどのイベントをしてほしい。
- ・ 祭りが好きだから、イベントやお祭りが増えると嬉しいです。

②商業施設などの誘致

- ・ 商業施設などを積極的に誘致したりして、さらに発展させていくと良いと思う。

- ・ 大きなショッピングモールがほしい。
- ・ ショッピングモールなど、もっと遊べる場所を増やしてほしい。

③映画館

- ・ 映画館一ヶ所でもあるとがあると中高生にはいいかもしれない。
- ・ 映画館がほしいです。
- ・ 映画館を作ってほしい。遊びやすい場所をもっと増やしてほしい。

④その他の商業施設

- ・ アニメイトなど、友達と行って楽しめる所を増やしてほしい。
- ・ ハンズを作ってほしいです(文房具を買う店でも結構です)。
- ・ 名鉄列車の運転体験をしたいラウンドワンのようなアミューズメントパークがほしい。
- ・ もう少し買い物ができるといい。

⑤バス

- ・ 知多バスの本数を増やしてほしいです。
- ・ らんらんバスがルートが複雑すぎて使いづらく(循環しすぎ)、もう少し直線的なバスルートのようにすると使い易くなり、乗客が増えると思う。また、公共交通機関(バスなど)の路線を増やすといいのかなと思う。

⑥電車

- ・ 新しくできる駅に急行を用意して下さい。
- ・ 電車の本数を増やしてほしい。
- ・ 加木屋中ノ池駅に急行が止まるようにして下さい。
- ・ 富木島町の方に住んでいるため、太田川駅に行くまでが不便(行きは楽だが帰りが不便)。

⑦その他

- ・ 街をもっとお金を掛けて綺麗にしてほしい。
- ・ もう少し公共施設(公園など)があった方が良くはないか。
- ・ ダンススタジオつくってください。(鏡つき、防音、出来ればスピーカー)
- ・ フォートナイトの大会を開いて下さい。e スポーツにもっと力を入れて下さい。

(3)子どもの居場所(公園、自習室、相談室など)

①運動ができる施設

- ・ 大田グラウンドの土を野球向きの土に入れ替えてほしい。大田地区に自習ができる施設を作ってほしい。部活の時間を増やしてほしい。
- ・ バasketゴールがある公園を増やしてほしい。

- ・ ハンドボールの練習場がほしい。
- ・ 東海市内に、自由に使える体育館がほしい。それぞれの曜日は、〇年生だけとかの制限があるけど、その曜日は自由に使って良いことにするなど。バレーの大会を増やしてほしい。

②図書館

- ・ もっと本、DVD、CDを充実させてほしい。横須賀図書館の勉強スペースがすぐに埋まる。
- ・ 図書館を沢山作ってほしい。
- ・ とても大きくて、綺麗で沢山本が置いてある5階建ての図書館を作ってほしい。

④遊び場

- ・ 児童館に遊べる物を増やしてほしい。
- ・ 自転車で行ける範囲で、お金を払わず、もしくは安い料金で遊べる体を動かせる屋内施設がほしい。
- ・ 近くに室内で存分に遊べる施設がほしいです。

(4)夢・願望

①職業等

- ・ 東海市出身ですが東海市の警察官になりたいです。自分が生まれ育った地域を守りたいと思います。
- ・ 僕に生きる意味を教えてくれた人達みたいに、みんなに元気や生きる意味を教えられるボカロPや歌手をしつつ、小学校教員になる。
- ・ 医者になりたい。

②その他

- ・ 東海市を有名にしたい。
- ・ ハンドボールという言葉聞いて、きっと「なんだ？」という人が多いと思っています。だから、東海市の人に少しでもハンドボールについて知ってもらうために、遊びや、「ハンドボールについて知ってもらおう会」をしたいです。そうすれば、「ハンドボールって知っている？」って聞かれた時に、少しはわかると思います。ハンドボールは人間関係を築けるスポーツだと私は思います。そんな大切な競技を知らない、やったことない人は人生損していると思います。でも、そんなのハンドボールだけじゃないと思った人もいると思いますが、ハンドボールはハンドボールっていう競技があるからこそ得られるものがあります。だから、ハンドボールを少しでも知ってもらおうと思いました。
- ・ 自然豊かな場所で、体調を整えつつやりたいことをする。

(5)環境問題・防災

- ・ 鉄粉をなくしてほしい。
- ・ 鉄粉を減らして下さい。

- ・ 空気を綺麗にして下さい。
- ・ ごみ捨て場にカラスが集まってて散らかされてるのが嫌だ。

(6)道路環境

- ・ 歩道を広くしてほしい。
- ・ 歩道のデコボコをきれいにしてほしいです。
- ・ 通学路の歩道の整備をしてほしいです。

(7)相談

- ・ 学校でもう少し有意義に過ごしたいし、生徒に対して本当に平等に扱ってほしい。先生達が「差別はやめましょう」と言っている立場なのに、人間としてありえないと思う。生徒がみんな楽しく来ることができて、安心できる場所にしてほしいです。例えば、各学年の校舎に相談室を作って、いつでも相談できる場所を本当に作ってほしいです。私の周りでも、1人で抱え込んでいる子は少なくありません。どうかその子達の精神が安定するようにお願いします。
- ・ 親と比べて、子が相談できる所が少くないですか。下にある連絡先(各種相談窓口のご紹介)が少ない気がします。
- ・ ネットで顔を合わせずに相談出来る窓口があったら便利だと思う。

(8)その他

- ・ もう少しアンケートを簡単にしてほしい。
- ・ 減税して下さい。
- ・ 住みやすいです。ありがとうございます。

4 小学5年生・中学2年生の保護者

小学5年生の保護者

(1) 子どもの居場所・交流等

- ・ イングリッシュキャンプの取り組みがとてもよかった。英語に限らず外国語を楽しく学べる英語村のような場所があるととても嬉しい。
- ・ 子どもが無料で伸び伸びできる場所が少ない。習い事で体を定期的に動かせるよう通わせたいが、子どもが多いとお金がかかる。
- ・ 寒い日や暑い日、雨の日など、友達同士で遊べる場所が少ないので、子ども達が遊べる場所を作ってほしい(特に屋内施設)。

(2) 子育て支援

- ・ 行政的な支援が対象外過ぎて辛い。
- ・ 昔は子どもがのびのび育てやすい環境で近所の人との関わりがあったと認識していますが、現在ではそれもなく、子どもに対して少しでもおかしいと思ったら行政が入る生活しにくいなと思います。子どもの成長に威圧感あり響いてるのではと思うのですが。
- ・ 時々、子どもへの臨時手当などが出るのではなく、他の市と同様に幼稚園から中学までの給食費を市で無料にしてほしいです。子どもが多いので助かります。
- ・ 高校受験。給食費、塾費用。
- ・ 私も夫も両親は遠方に住んでいるため、2年前に子どもが手術で1週間名古屋の病院へ入院することになった時、祖父母の援助を求めたが体力的にも時間的にも難しく、援助を受けることができなかった。その時は、夫が職場に1週間休みを申請して休みを貰えたので何とかだったが、いざという時にすぐに頼れる人がいないなと痛感した。ファミサポにも登録はしているが、やはり手続きや慣れるまでの時間が掛かるため、利用するのをためらってしまう。
- ・ 有料でも良いので、習い事の送迎をしてくれるサービスがほしい。仕事が遅くて、送りに間に合わないことが多い。
- ・ パートで働きに出ても保育料で飛んでいき、物価も高くなるばかり。子ども2人を大学まで行かせたいとは思っていても、経済的に十分な余裕がないので年々不安が増すばかりです。第1子からでも適応される制度が充実してほしいです。

(3) 学校関連

① 部活動

- ・ 中学校に進学した際、部活動がなくなるので、子どもに運動する機会を作ってあげられなくなる。学校で何かしらの部活動に代わるものを行ってほしい。有料でも構わないので、運動する場所はほしいです。
- ・ 部活動がなくなったため何か経験をさせたくても、月謝や送迎などを考えるとできないことが多いです。学校の運動場や体育館で、外注の方による部活のような活動があると助かります。本人に興味がなくとも、部活動があることで体験し、小学校の間は続けるということを学んでほしい。土日仕事ですので、子ども達は暇を持て余すことが多く困ります。子ども達が遊ぶ公園に遊具が

もっとあると嬉しいです。

- ・ 中学の部活が縮小となりクラブチームへの参加となると、送迎など今までなかった手間が増え、仕事の調整をしなくてはいけなくなる。

②教師

- ・ 学校の先生の考え方が今の時代と合っていないことがあり、子どもが違和感を感じるようなことがあります。
- ・ 教育の場(学校)にゆとりがほしいと感じる。経験の豊富な先生が減っているので、相談したい時に可能な環境であつたら安心。

③学校でかかる費用

- ・ 小学校の学年費が、同じ市内の学校でも違うようなので一緒にしてほしい。
- ・ 制服が変わるのはいいが、結局おさがりをもらえず、全てにお金がかかり金銭的負担が増える。物価高で懸命に働いても毎月の生活は苦しい。部活もないし、運動させる場所もないし。新たに習い事をさせる金銭的余裕もない。
- ・ 彫刻刀や裁縫道具など、授業で少ししか扱わないのに個々で購入しないといけないので、非常に負担に感じます。学校の備品として、借りられるようにしていただけると良いのですが。

④学校関連のその他

- ・ 通っている小学校の校舎の耐震性がとても気になります。
- ・ 子ども達は学校がものすごく嫌いです。学校に自由と選択肢がほしいです。現代に合った学校に改革してほしいです。学校が古すぎます。トイレの洋式化やエアコンの設置くらい、すぐに進めてほしいです。
- ・ PTAの役員、そろそろ外部委託できませんか。役員を受けると仕事に行けなくなり給料が減る。
- ・ ランドセルを買いましたが、夏はリュックで良いとあり両方使っています。リュックの方が使い勝手が良いので、ランドセルはいらないのではと思いました。ランドセルは高いですし、自由になると良いと感じます。通学時、夏は日傘が特例で使用できるようですが、暑さが尋常ではないのでむしろ使ってほしいと思っています。学校として日傘が使えるように進めてほしいです。学校には先生方のおかげで安心して通えていますので、ありがたく思っています。
- ・ 小学生のうちから夢や目標を持ってほしい。色々な職業の方の話や、色々な経験をされた方のお話(戦争やいじめ、障害など)を聞ける場を設けてほしい。人の気持ちを考えたり、人の意見を聞く場があると良いと思います。自由参加ではなく、授業内でお願いしたいです。

(5)所得制限

- ・ 世帯収入がギリギリ限度額を超えているため、高校の授業料の補助が受けられない。世帯収入があっても、子ども3人いると出費は多いため生活は楽とは言えない。
- ・ 子どもに掛かるお金はどの世帯も平等にしてほしい。年収で考えるのはいい加減やめてほしい。
- ・ 今は生活に困っているわけではないが、ゆとりは全くないので低所得者だけでなく中間層の子育て世帯にも、もっと補助があるとありがたいです。

(6)親・家庭の環境

①教育にかかる費用

- ・ 子どもが4人いるため学費が重なって必要となる時期が来る。そうなった時に家計が苦しくなることが懸念される。高校の学費が全額補助されたらありがたいと思う。
- ・ 大学の費用やこれから掛かるお金、先が見えない世の中、子どもが行きたいと言った学校へきちんと行かせてあげられるか、お金の余裕があるのか、支援をしてもらえるのか心配。とにかく、税金にお金が掛かりすぎていて、パートで働いていても貯めることができない。今は不自由なく暮しているけど、それは私達夫婦が毎日働いているからで、いつまで働けるかの不安も大きい。
- ・ 共働きだが、子ども2人の大学までの教育費を考えると生活が厳しい。平日に共働きのため、子育ての時間がかかり少ない。若くして親になったため、貯蓄がなく不安。周りの保護者が自分より年上で、他の子と同様の生活(旅行、イベント)などをしてあげるとなると生活が苦しくなる。国、市などの補助が子育てにはあまりない。

②生活等にかかる費用

- ・ 物価上昇により貯蓄ができない。
- ・ 食事や日用品にお金が掛かりすぎて困っている。
- ・ 物価高で毎月の食費がとても高い。魚をもっと沢山食べさせたいのに、高くて手が出ない。安く栄養価の高い物はないのか、困っています。

③子どもと関わる時間

- ・ 母子家庭ということもあり、子どもと過ごしたいというシンプルな願いが叶わない。預ける環境の充実より、子どもと過ごせる環境がほしい。
- ・ 子どもの生活の質向上の為に勤務時間を長くすると、子どもに関わる時間がなくなり、手もお金も掛けられなくなることが、子どもに申し訳なくなる。
- ・ 変則勤務(交代勤務)のため、子どもに辛く、寂しい思いをさせているかもしれないが、生活をしていく上で働かなければと親が思っていることが、「逆効果なのかも」と自分を責めてしまう。

④その他

- ・ 子どもの将来のために家族との時間を削って仕事をしているのに、税金ばかり取られ支援も受けられず、何のために働いているのかわからなくなり、毎日が不安でたまりません。他の方のために働いている気がしてならないので、もっと平等な世の中になってほしいです。
- ・ 自分で作れる食事には限界があるので、外食、給食頼みになっている。子どもの成長が心配。
- ・ 主人が単身赴任で、1人で子ども達の面倒を見るため忙しすぎる。

(7)相談

- ・ 反抗期で対応に困ることがある。学校のこと、先生に相談したいと思うことはあるが、子どもが担任を信頼していないこと、私が相談しても先生の言い訳のような意見を言われたことがあり、何かあっても学校のことは言えない状況が悩み。担任が変われば、反抗期が落ち着けばとは思いますが、大きな困りごとがあった時、どこに相談すれば良いかと思う。今の所は、主人と私と子ども

で解決できています。

(8)不登校・発達支援・障がい者

①不登校

- ・ 不登校の兄弟がいるが不登校だと適応指導教室くらいしか選択肢がない。本人も辛いと思うけど、なにより親がしんどい。気持ちを助けてもらえる場所があまりない。不登校が増える今、もっとサポートを増やしてほしい。
- ・ 東海市の政策は充実していると思うが、例えば不登校児童の居場所として行政が運営しているところだけでなく多様な選択肢ができるように民間支援も力を入れてほしい。
- ・ 子どもが不登校になり病院へ受診、以降リハビリ登校をしながら今は毎日通えています。校区外(近隣)の友人と同じ中学へ通いたいと学校へ希望を言うと、無理だと言われました。子どもが気の合う子と学校に通えるよう、校区外も認めてほしいなと思いました。

②発達支援

- ・ 学校の中で発達障がいについての知識や経験、子ども理解が少ないと感じている。社会的にはまだ難しいと思うが、まずは教育の場では理解が深まってほしいと思っている。
- ・ 学習障がいを持っているので、中学に入学してからが心配と不安があります。
- ・ 発達障がいがある子どもの将来の不安と、自己肯定感が低いので少しでも自信を持ってほしいと思っています(性格はとても優しい子です)。なかなか人の多い所や知らないことには参加しませんが、少しでも本人の居場所が確保できるイベントがあれば参加したいです。
- ・ HSCなど、精神不安定な子どもが通える学校が増えていくと嬉しい。
- ・ 支援級に通っています。資格を持っている先生をぜひお願いしたいです。うちは不登校になってしまいました。うちの子はLDがあります。先生に、もっと綺麗に書いてよと笑いながら言われたそうです。放課後等デイサービスで心理の資格がある先生にそのことを相談したら、ありえない発言だそうです。連帯責任でやり直しとか、まじめにやっている子どもからすると苦しくなります。

③障がい者

- ・ 知的障がいのある子です。乳児～幼児時代が保育園に入れずいちばん辛かった。小学校では重い障がいの子も快く受け入れていただき、先生方のおかげで本人もとても楽しく通えています。放課後デイサービス等、福祉サービスが充実してきて楽になりました。この先の進学、就職、どうなるのか、また親が亡き後のことが定型発達の姉の負担にならないようと考えますが、お金も福祉の面でも見通しが立たず不安です。特別児童手当などの手当に親の所得制限がある点もあり、負担は増えていく一方です。
- ・ 障がい児の利用できる放課後等デイサービスが不足しており、利用場所に苦慮してきた。補助金等の拡充により、利用できる施設を増やすことや選択肢を増やしていただきたい。

(9)学童保育・児童館・預かり場所等

- ・ 11歳差で下の子を出産しましたが、支援センターに小学生が入れなかったり、土日に夫が仕事なのに課外活動がなくなってしまい困っています。児童館や支援センターに、兄弟であれば同伴可能にしていきたいです。土日、祝日、長期休暇に子どもだけで参加できる何かがあればと思います。
- ・ 近所の児童館が使いにくい、先生が早く帰ってほしそうにする、細かいルールがある。全然人がいないのに、ボール遊びは15分、卓球も15分、ハンカチを必ず持ってくるように、持っていないなら帰れなど、本当に遊びにくい。よって、全然人がいない。先生がずっと同じ人なので変えてほしい。

(10)子どもの状況

①ゲームやスマートフォン

- ・ デジタル化が低年齢化しすぎていることに驚くとともに、もう少し影響を学べる機会を増やしてほしいと思います。
- ・ ゲームやスマホの見すぎで、ストレートネックやその他の病気になるのではと心配です。時間制限をさせると、子どもが常に怒り家の雰囲気が悪くなるので、結局長時間ゲームをやらせてる状態です。
- ・ 携帯電話の無料ゲームにハマって、部屋から出てこないこと。

②その他

- ・ 高学年になってから様々な悩みが出てきたらしく、親の言うことも聞かないし相談もしなくなってきました。学校での様子などを元々話さない子どもでしたが、最近はより酷く、特に土日などの休みの時には自室から出て来ず、なるべく顔を合わせないようにしていると見受けられます。親の方から歩み寄っても突っぱねられる感じで、コミュニケーションが難しいです。
- ・ 子どもの育て方で大丈夫か不安になる時がある。
- ・ 子ども達を平等に育ててるつもりだか、子ども達はどう感じているか気になる。
- ・ 兄弟の仲が悪いこと。
- ・ 学力が心配。

(11)その他

- ・ もっと家の近くに学習塾があると良いな。
- ・ 東海市にはスポーツ施設が少ないと思います。サッカー、野球場、陸上競技場など、他の市の施設まで出向くことが多く、市内でもっと自由にスポーツができる環境を子ども達に作ってほしい。
- ・ 市で行っている水泳教室や体操教室に行きたいが、車を持っていないので行けない。らんらんバスも本数が少なすぎて、市の行事などにほとんど活用できないので困っています。公共交通機関までの距離が遠いので、らんらんバスをもっと使えるようにしてほしいです(子どもを連れて駅まで徒歩20分)。

- ・ 産んだ後に子育てが向いていないと感じたら、子どもを手放す手段を多数用意しておいてほしい。
- ・ 小学5年生で答えているので、中学2年生だと少し回答が変わる。
- ・ アンケートが全体的に中途半端で何を聞きたいのかわからないし、ここから何が得られるのかわからない。やる意味ありますか。
- ・ お菓子が高くなった。お菓子を食いたいというが、高くて買える物が少なくなった。アイスも値段が高い。
- ・ 娯楽があまりできない。
- ・ 夫婦ともに東海市出身ではないため、地域の子育て情報や今後の進学などの情報が、地元の人より入ってきにくい気がします。
- ・ 子どもの年齢に応じて、色々な悩みは尽きないと思っていますが、現段階では楽しく子育てができております。市のサポートや支援に感謝です。いつもありがとうございます。

中学2年生の保護者

(1)子どもの居場所・交流等

- ・ 学校が早く終わった日や部活のない日などは、オンラインゲームを友達とずっとしていることが多いのが体に良くないため心配。しかし、中学高校生くらいになると公園の遊具で遊ぶこともないので、どこかへ遊びに行くとなると毎回お金に係るため遊びにも行けずゲームになってしまう。中高生が集える無料の場所があるとよいのだが。
- ・ 子ども達がボールを使って安全に遊べるところが学校のグラウンドしかないのもっと作ってほしい。
- ・ 太田川、アピタ等の専門店がセンスがない。公園も遊具等、他市をもう少し見てほしい。子どもが小さい子ばかりではないので、兄弟で遊べる公園をもう少し作ってほしい。子育てにはあまり向かない市なのかなと思う。ショッピングモールであったり大きなスーパーも、他市まで毎回買い物に行っている。なぜ東海市にないのか、理由があるなら知りたい。

(2)子育て支援

- ・ 子どもが中学生になりようやく楽になりましたが、就学するまでは誰にも頼れず、朝から晩までずっと1人で育児をしていました。夫は関わりたくとも仕事が激務で、育児には介入できませんでした。特に上の子の時は、私はかなり病んでおりました。今思うのは、ゆとりのない育児、誰も頼れない育児は、その後の親子関係にも大きく影響するのだということです。のびのび育ててあげられなかった罪悪感はずっと消えません。職場で小さなお子さん連れの若いお母さん方を見ると、ゆったり育児を楽しんでほしいなと思います。出産がデメリットのような社会にならないように、地域で温かく見守れるような環境を、どうか若いママさん達にあげてください。お金も大事ですが、お金だけでなく何があっても大丈夫という環境づくりができれば、東海市も捨てたものじゃないと思えます。
- ・ 自分が子どもの頃に比べたら、今の子ども達は生きづらいように感じる。お金がなければ満足できる教育はできないし、人間関係も難しくなっていると思う。学校でも、先生に相談できるという信頼関係はなかなかないと感じる。
- ・ 双子なので、学校費用の負担が一度にくるので、進学先を制限せざるを得ない状況です。双子の援助もなく、所得制限で児童手当ももらえず、私が働けないので経済的不安があります。収入が低くても親からの援助がある家庭なら自治体の負担は必要ないと思います。第3子のいる世帯の大学無償化に不公平感があり、ぜひ、自治体で第2子のいる世帯もしくは双子などの多胎児のいる世帯への援助を検討いただきたいです。

(3)学校関連

①部活動

- ・ 外部委託の選択制にすると、興味のない親の子どもが、自分で参加することが難しくなってきたのではないかと。子どもたちが自主的に取り組みやすい方法で、さまざまな経験ができるとうい。
- ・ 部活動をなくさないでほしいです。
- ・ 部活で土日に送迎が必要な所に行かなくてはいけないが土日休みの仕事ではないので土日の部活に参加させてあげられないのが心苦しいです。姉の時には、こんなに土日に遠くの場所に送

迎して行く事がなかったので、正直戸惑っています。

②教師

- ・ 若手、新任教員の教育、指導、フォローが、ちゃんと、やられているか不安に思うことがある。
- ・ 小学校でもそうでしたが、女性の先生でその日の気分で怒鳴り散らす先生がいます。

③その他

- ・ 公立中学校に入学させるのに、想像よりもお金が掛かった。制服代、部活動用品などで約20万。公立なのに、結構負担が大きいと思ったので支援があると良い。
- ・ 市内小学校の全ての体育館を、加木屋南小学校のように綺麗にしてほしい。名和小、平洲小、富木島小の床は老朽化が進んでおり、同じ小学生なのに体育をする環境が違い、不公平だと感じます。
- ・ 学校給食費を無料化にしてほしい。
- ・ 加木屋中学校の校長先生はじめ先生方には、大変お世話になっております。日々の学校生活、部活動、学校行事等にはいつも真摯に向き合っていただき大変満足しております。子ども達のためにいつもありがとうございます。

(4)高校・大学の無償化・支援等

- ・ 私立高校の授業料無償化を世帯収入で決めるのではなく、全ての子どもの無償化をお願いしたいです。
- ・ 大学まで無償化。制服無償化。子ども手当を20歳まで。
- ・ 東海市の子ども受給者証が高校生までののはとてもありがたい。
- ・ 公立、市立高校に給食制度を設置してほしい。中学校給食の無償化。

(5)所得制限

- ・ 所得制限で色々手当などがもらえないことが多いのが不満。授業料とか児童手当など。
- ・ 子どもに対する公的な手当は、収入制限を今後も設けない方向を取っていただきたいです。不公平感を非常に感じます。
- ・ 児童手当の所得制限が年内で撤廃となることが、本当に実施されることを期待しています。
- ・ 児童手当も貰えず、高校などの補助も何もない。税金だけ多く取られ、高校の学費を払う事もギリギリ。この先子どもを進学させてあげれるのかも分からない。非課税世帯や低所得の家庭ばかりが優遇されているが、そういう家庭の人達の方が裕福な暮らしをしているのは何故なのか。子どもに対しての補助は平等にするべき。

(6)親・家庭の環境

①教育にかかる費用

- ・ 子どもが3人いるので、学校費と塾代だけでも結構お金が掛かる。一番下の子は小学生だが、習い事をしたくても躊躇してしまう。民間の習い事だととても高く、我が家の場合は1人1つしか習い事に行かせてあげられないので、広報に載っているダンスやスイミングなど、比較的安くできるス

スポーツを習わせたり工夫している。

- ・ 学用品、給食費にお金がすごく掛かる。制服に積み立てなど、負担がすごく大きい。4人の子どもを育てていますが、いつになっても出費が増える一方で貯金ができない。お金に余裕がある時がないです。収入を増やせば税金が増えて支払いが苦しくなり、少なければ生活できません。もっと補助金を考えてほしいです。少子化の時代に4人育てています。みんな頑張っています。
- ・ よく、年収で子どもの補助金などがありますが、子どもの人数や子どもの年齢によっても変わってくると思います。子どもが大きくなる程お金が必要であるし、特に習い事にお金が掛かります。習い事によっては月謝だけでなく、衣装や発表会などで何十万にもなることがあるため、小さいからお金が必要ではなく、大きくなった方が掛かります。

②生活等にかかる費用

- ・ 子どもへの貯蓄が出来ても、自分への貯蓄が出来ていないと、将来的に子どもに負担となると考える。結果、子育てや教育に対しての出費が月々多く、今は良くて、今後の生活について不安がある。市や県からの援助はあるが、収入の壁で経済的に苦しい。他にサポートがあるのか調べるにしても、窓口に行くにしても、時間的に難しい。
- ・ 収入があっても税金が多すぎて、子どものために貯金ができない。低所得者と高所得者の差別を改善してほしい。
- ・ 母子手当が今の時代に合っていない。収入の枠の金額がいつまでも昔の設定で、周りは働かないように調整して手当を貰っている人が多い。頑張っている人が、手当の枠から出たらいきなりゼロとなるのは理解できないし、働かない方が得をする設定は変更してほしい。多くの人は父親からお金を貰わず、女1人で子育てと生活を成り立たせている。しっかり働いていても、女1人(親1人)の場合の手当を、枠から出たらいきなりゼロにするのではなく、段階を設けて手当が受けられるようにしてほしい。収入の枠の金額を上げてほしい。

③子どもと関わる時間

- ・ 自分に余裕がなく子どもと関わる時間がもてない。もっと働きやすく子育てしやすい東海市になってくれると、いいなと思う。
- ・ 子どもが成長してきたとはいえ、朝から働いているのに仕事の終わりが遅すぎて家族への負担が大きい。

④その他

- ・ 新しい職場にこの年で変われる勇気がない。この先を考えると何を楽しみ生きているのかわからなくなる。週末は仕事を休めないで、実家の母や姉家族に子どもを遊びに行かせてもらっているが、それでも生活が苦しいので自分はなんのために働いているのか疑問に思う。
- ・ 持ち家ですが、部屋数が少なく個室を与えてやれないことが悩みです。異性の兄妹がいる為、同じ部屋をいつまでも使わせておくのはかわいそうかな、と少し悩んでいます。
- ・ 生活リズムが悪く、寝る時間が遅い。自分も遅くなる為、一緒のように寝て疲れるから夕方に寝てしまう。自分が家に居ないので寝てしまってることを気づかないと稀に塾の時間に寝てて行けないこともある。言うことを聞かないので先に寝れない。早く寝させないこと等をパートナーはわたしが悪いと怒鳴ってくる。

- ・ 食事の栄養バランスが心配。金銭的、時間的に偏った食事になってしまう。学校給食はありがたいです。

(7)相談

- ・ 意見と言いたいことですが、子を育てる母がもっと楽に、悩みやもやもやを解消できればいいのにと思います。例えば、お悩み相談をネットでできるとか。理由としては、相談できる場に出向くのは、小さい子がいるお母さんにはなかなか大変なことだから。車がない人、手が掛かる子で出掛けるのにとつてもない苦労がある等あるから。ネットで少しでも相談できる場があれば、悩む時間をもう少し有効に使えるし心が疲れないと思う。今は核家族ばかりで、家で子どもと母だけの時間が多く、「今」ちょっと「これ」について聞きたいというのが毎日とてもあつたりする。でも、わざわざ出向いて聞くのはハードルが高い。そのような時に呟いたら意見がもらえれば、「その時」がクリアできる。以前、フリマサイトでお取引する際、相手の子が風邪症状で取引中断、「嘔吐を繰り返している」と記載があり、「それなら何らかのウイルスによる感染も考えられるので、病院で診てもらおう方が良いですよ」と、嘔吐している時の水分の与え方を少し記載したりしましたが、相手の方に「1人目の子育てで知らなくて困っていました。参考になりました」と喜んでいただけました（社交辞令かもしれないですが）。結果はどうかはわからなくとも、その時の「わからない」「困った」が突破できれば、子育てはもう少し楽になると思います。
- ・ 一時期、スクールカウンセラーに相談しようか迷いましたが、子どもが「もう少し頑張ってみる」と言ったので見守っています。学校や学校教育課は敷居が高く、子どもも大事にしたいので自発的に我慢しています。管轄は違うと思いますが、苦しんでいる子どもがいることを知っていたただけで、少し気持ちが軽くなりました。あと1年頑張れそうです。ありがとうございました。

(8)不登校・発達支援・障がい者

①不登校

- ・ 子どもの話では、不登校の子が各クラス3人ずつくらいいるそうで、多いなと感じています。
- ・ 子ども四人とも不登校経験あります。不登校になる理由は様々ですが、義務教育の縛りが苦しく感じる時期がありました。その子その子の能力とやる気が活かせるような教育方針。小学一年生からレベルに合わせたクラス分け。苦手がある子でも成功体験ができるような環境づくりがあると子どもたちの自信につながるのではないのでしょうか。机上での学習も大切ですが、その子に応じて 夢中になる授業があるとより楽しく生き生きと過ごせるのではと思います。自己肯定感を育む時間が家庭でも学校でもあるといいかと思えます。
- ・ 不登校で何年も学校に行けていないが、出欠連絡がアプリになり気持ちが楽になり、子どもとより向き合えるようになった。まだまだ不登校のイメージが悪く、世間体が気になり引け目を感じる日々だが、子どもにはそんな風に思ったり、親がそのように感じていることを悟られぬようにしている。子どもは学校に行きたいけど行けなくて苦しんでいるが、友人との時間は楽しんでいるようで、その友人にも感謝している。

②発達支援

- ・ 脳に特性のある子向けの、学習支援が受けられる所をもう少し増やしてほしい（うちは、IQも低いと言われ、学校の授業も上手く聞き取れない）。親が教えるのは、年齢的に反抗期もあり上手くいかない。子育ての情報が、自分でよく探さないと見つからないことが多かった。今はスマホのおかげで改善されてはきているが、子どもの発達について「こういう行動があったら、症状があつ

たら相談してみても、もう少し早めに知れていたら良かったのになと、上の子を通して思った。見抜けなかった私の責任もあるかもですが、健診では引っ掛かることがなかったので仕方がないのかもしれませんが、発達に問題ありと知って自分で本やネットで沢山調べたら、思い当たる節が見つかって、「あ、そうだったのか」ということが多かった。もう少しそれが、ちょっと普通とは違うのだと理解できていれば、早く対応できていたのになと感じた。でも、逆に知らずに踏ん張ったから、気がつかれずに成長ができたのかもしれないと思う部分もある。

- ・ ASDの子どもへの対応で、相談できる専門家が身近にいない。学校のカウンセラーは、予約や決められた日のみで使いにくい。
- ・ 子どもが自閉症スペクトラムなので、子育てが難しい。学校の対応も先生によって違い、厳しく対応され不登校になりました。他の子と捉え方が違うので、意思の疎通が上手くできない。
- ・ 子どもの勉強への取り組みが上手くいっていない。先を見て行動できない、課題提出ができない。親に報告して、あらかじめ準備をすることができず慌てる。発達障害にあたるのか知りたいと思いつつ、どこに相談して良いかわからない。

③障がい者

- ・ 障がいを持っていて装具を作る際に、一度自分で払って、後で返ってくるシステムをどうにかしてほしい。先に支払う際に、40万もお金がなくな大変困った。一宮までリハビリに通っているが、遠いためガソリン代がとても掛かる。
- ・ 知能検査でIQ81で、療育手帳が取れなかった。特別支援高等学校に入ることができないので、高校の選択肢が少なくて困っている。

(9)学習支援

- ・ 無償等で勉強を教えてくれる所があるといい。
- ・ 塾に通わせることが経済的に難しいため通塾していませんが、家庭学習用の教材準備にもお金がかかるため、問題プリントなど学校でもらえるものがあれば利用したいです。
- ・ 塾代が高すぎる。通わせなくてもいいように、学校でもっと補習などしてほしい。数学など、2人体制で授業してほしい。補助の先生を増やしてほしい。
- ・ 市民館など気軽に行けて、机と椅子があるだけでいいので、子どもが自習できるスペースがほしい。市立図書館は子ども自身では行けない。

(10)文化施設・スポーツ施設

- ・ 三ツ池公園のように、もっとバスケのできる遊び場がほしい。学校の体育館を、1つの団体が沢山取っていて使えないのはおかしいと思う。
- ・ 観光名所となるぐらいの新しい図書館を建設してほしい。

(11)子どもの状況

①ゲームやスマートフォン

- ・ どうしてもスマホを触る時間が長く気になります。
- ・ ゲームやスマホの使用時間が長く、注意してもあまり聞いてくれず困っています。

②思春期・反抗期

- ・ 思春期の為、日によってモチベーションが上がらない子どもへ、何を教えたりするべきか試行錯誤しながら生活している。
- ・ 中2になり、彼の頭の回転が速くなってきたため口喧嘩をしても負けます。体も大きくなってきて体力的にも対等にやり合うわけにいかず、大人として一歩引いて見守っている状態。中学校も一貫校であり自由な校風で楽しそうに通っているし、学校の勉強も特に困ることがないようなのでこのままで良いかなと思っていますが、高校に上がったら、またそろそろ受験のための塾に通うことを考えないといけないと思う今日この頃です。早く反抗期が終わってくれるといいなと願うばかり。

③その他

- ・ 朝、起きれない。成績表を見せてくれない。
- ・ 忙しい時に限って我儘を言う事が多いので、困っています。
- ・ 自分から積極的に勉強をしてほしい。
- ・ 子どもが夜、寝つきが悪い。朝も起きられず辛そう。

(12)その他

- ・ 富木島地区に住んでいますが、知多バスの上野台線→太田川行きバスの本数が毎年減らされており、子どもの習い事で利用する際に不便を強いられています(特に雨の日)。ご検討をよろしくお願いします。
- ・ 大府までの交通機関を増やしてほしいです。受験校の選択肢が増えると思います。
- ・ 子育てもだが、介護にも力を入れてほしい。同居の母の認知能力の衰えに困っている。子どもに検診があるように、60歳を過ぎたら、何年かに一度ずつ市で認知能力の検査を行い、病院へと繋げるなどしてほしい。頑固になったお年寄りを説得するのは難しく、家族だからこそ言いづらいところもある。
- ・ うちの子は2人いますが、2人とも発達障がいと自閉症を持っていますので、このようなアンケートをいただいても回答に困る質問が多々ありますし、子どもの方のアンケートも親が回答しました。本音で書けることが一番良いと思いますが、子どもの場合親に気を遣い、あまり本当のことを書けないような気がします。
- ・ 家の前で遊ぶ近所の道路族が、うるさいし危ない。注意すると反抗的で困る。
- ・ 仕事上の理由とコロナもあって家族旅行へ行けなくなったので、子どもが少しかわいそうだなと思っている。
- ・ 子ども食堂の拡充。

5 子ども・若者

(1)子育て支援

- ・ 結婚、妊娠、出産の補助などがほしいです。お金ではなくても、物、引換券などでも。
- ・ 子どもを2人目、3人目と生み育てたいと思える補助・支援をしてけると嬉しいです。
- ・ 子育てに関する支援を全力で行ってほしい。
- ・ 結婚をして子どもを育てていけるか心配。子育て世代に対する支援をお願いしたいです。お金の不安でなかなか結婚や出産を悩んでる若者はたくさんいると思う。
- ・ 3歳児までの保育費を無償化してほしい。保育園、小学校の給食費を無償化してほしい。
- ・ 双子のママです。双子育児が大変で、なかなか色々なサービスを利用したくてもできずに諦めていたこともあるので、特に子育て中にもう少し寄り添ったサービスがあると、ありがたいと思いました。
- ・ プレコンセプションケアを広めたい。妊娠前から(高校生くらい)、結婚・妊娠・出産・育児に触れて、学業や仕事と同等に、人生をデザインするお手伝いがしたい。下の子の妊娠や世話をしながら、上の子を送迎するのは非常に大変だから、兄弟育児のサポートが必要。入園時の加点を付けるべき。本来目を向けるべき、「子育ての喜び」をもっと伝えていかなければ、若い人は子育てがポジティブであるという印象を持ちにくいと思う。ネガティブさや足りないこと、子育ての不満ばかりが世に出回っていて、そもそもの社会全体の育児観を見直すべき。

(2)東海市について(イベント、施設)

①イベント

- ・ 誰でもきぐるみに入れるイベント。
- ・ 東海市民マラソンは良かったと思います。ぜひとも、今後も続けて下さい。
- ・ 高木田公園で今まであった夏祭りがコロナ渦が空けてから急に無くなったため復帰するか、なぜ無くなったのか教えてほしいです。よろしくお願いします。

②商業施設などの誘致

- ・ 大型ショッピングセンターの誘致(太田川駅周辺はもっと大規模な商業施設があっても良いと思う)
- ・ 大型ショッピングモール(イオン)などもあれば、名古屋まで出ることなくお買い物ができるのでありがたいです。

(3)子どもの居場所(公園、自習室、相談室など)

①公園

- ・ 現状小学生用のバスケットボールリングが東海市の公園に無いため(中学生用リングは元浜公園に有)、大池公園に小学生用バスケットボールコート、リングの設置を検討してほしい。
- ・ 市内の公園の遊具を増やしてほしい。

- ・ 公園や公共の場に、ごみを捨てる場所がほしい。あと、ペットボトルや空き缶、キャップなどを分別できるようにしてほしい。

②運動ができる施設

- ・ 東海市に無料ドッグランの設置を検討してほしい。
- ・ バasketボールができる環境をもっと増やしてほしい。

③図書館

- ・ 図書館を明るい雰囲気にし、綺麗にしてほしい。

④遊び場

- ・ 中学生や高校生の学生が楽しめる遊具を作してほしい。
- ・ 雨の日でも子どもが遊べるような、充実した室内の遊び場(キッズパークなど)ができると、子育てをする身としては嬉しいです。

⑤その他

- ・ 市役所を明るい雰囲気にし、綺麗にしてほしい。
- ・ 太田川の子育て支援センターが綺麗で、充実していて驚きました。子どもも楽しく遊んでいます。ありがとうございます。
- ・ カフェなどどこかで休憩したい時にも、高齢者が多すぎて若者が休憩できるスペースがないので、若者が休憩しやすい場所を作してほしい。福祉センターや歯医者が多い気がするから、そこまでいかない気がする。特に歯医者。

(4)環境問題、防災

- ・ 住宅街での焼却炉の使用や野焼きの厳しい規制
- ・ 駅近くにマンションがあれば、購入して長く住みたいと考えております。鉄粉は仕方のないことですが、日中、窓を開けて過ごせるような環境になれば嬉しいです。
- ・ 海が近く海拔が低い地域なので災害対策もぜひお願いします。
- ・ 安心材料がほしいので、災害対策をしてほしい。

(5)道路環境

- ・ 道路の整理(道が細かく、見通しが悪い)
- ・ 大池公園に子どもが遊びに行く際に大池北線道路に歩道橋があれば安全に行かせられるので検討してほしい。
- ・ 朝の産業道路の混雑の改善をお願いします。

(6)相談・情報

- ・ 東海市内にあっても遠かったり、土日空いてないことが多いので平日働いてる人でも相談出来る場所がほしいです。

- ・ 外国人向けの言語サポートにより、街の情報をより詳しく知ることができます。
- ・ 東海市が独自で行っている良い制度が多くあるが、市民に伝わっていないと思う。もう少し周知してほしい。また、定期的に周知しないと、転入して来た人などは知る機会が一切ないのではないのでしょうか。
- ・ 知らない制度とかも多いので、みんなが知れる機会を作ってほしい。

(7) 経済的支援

- ・ 兄弟姉妹の習い事の費用の援助。
- ・ 税金が高すぎてたまらない。
- ・ 外国人だから料金をサポートしてほしいです。
- ・ 子が18歳になるまで、東海市独自の手当があれば本当に助かります(月1万円あれば嬉しいが、5,000円でも)。子育て世帯は住民税を安くしてほしいです(半額とか)。
- ・ 住宅を買った家族への手当がほしい。
- ・ 奨学金無償化。

(8) 医療

- ・ 医師不足なのは知っているが、東海市内にも出産設備の整った産婦人科があると安心だと感じる。
- ・ 県外から引っ越して来た時、市内に産婦人科のクリニックがないことに驚きました。結局、安全性を考慮して里帰り出産を選択しましたが、妊婦健診では毎回市外まで、体調が良くない状態で通院するのは大変でした。子育ては比較的しやすいと感じますが、妊娠した女性が過ごしやすい町ではないと感じました。
- ・ 産院を増やしてほしい。
- ・ インフルやコロナなどの検査費を安くしてほしい。
- ・ 不妊治療中ですが、補助があるのはわかっても窓口へ行きづらいです(以前、うつ病治療の申請で職員が知人でした)。また、安心して妊娠、出産を考える上で他市町村の病院へ通っています。市をまたぐ場合、自己負担が発生してしまうので難しい問題とは思いますが、手続きを簡略化できれば良いのと思うところがあります。手間と、窓口で知人と出くわす気まずさから、補助申請には行っていません。また、老後を考えると貸し物件が怖いので家を買いたいのですが、土地が高いのがネックです。
- ・ 精神病で体調が悪くなるが多いため、精神障害の認定がある人への医療費を補助、免除してほしい。精神病の理解、支援。
- ・ 子どものインフルエンザ予防接種を無償化してほしい。乳がん、子宮頸がんなどの女性のがん検診を無償化してほしい。
- ・ 近所に土日でも空いてる心療内科がほしいです。

(9)その他

- ・ 空き家や旧規格の住戸の整理
- ・ 整理済みの土地や新規格住戸の斡旋販売
- ・ 次世代のためのテクノロジー導入への補助金事業（ZEV等の新住戸や充電・蓄電事業 への補助など）
- ・ 知多市と合併(吸収)して、規模を大きくしてほしい。
- ・ 歴史ある東海市をどんどん進化させ、東海市に住んで良かったと思えるように今後も良い市に成長して行ってほしい。
- ・ 将来的に東海市で住むことはとても前向きに捉えています。子どもに対する教育の機会が多くあり、僕はその一環で沖縄やオーストラリアにも行かせてもらいました。そうした機会を今後も絶やさないようにしてほしいです。
- ・ まだ2、3年は、今の所に住む予定です。とても住みやすく、今の環境に感謝しております。いつもありがとうございます。
- ・ 一人暮らしの方など、高齢者へのボランティア。東海市はケチすぎます。
- ・ 現在、知多市で保育士として働いています。職場の人間関係や仕事の量、人手不足などが重なり、うつ病を発症し休職をせざるを得ない状況になりました。最近では、復職に向けて精神を整えようと頑張っています。将来的には、住んでいる東海市で保育士として働くことも考えています。どこも人手不足の上、質を求められることが増え、精神的、身体的に疲労が蓄積しているように感じます。東海市職員の方々も、体と心の健康にはご留意下さい。ご多忙の中、市民へのお気遣いありがとうございます。
- ・ 立ち退きをさせた土地は、道にした以外ほぼ手つかずだし、公園にすると行った土地には建物が建っている。元々その土地に住んでいる家族は、あとどのくらい残っているんでしょうね。
- ・ 子どもの教育の前に親の教育をした方が絶対にいいです。
- ・ 新しい施策をする前に、まずは昔からある伝統行事を守る取り組みをしてはいかがでしょうか。
- ・ 祖父の鉄板彫刻アートの展示場所の提供や支援。鉄の町、鉄の魅力を伝えていきたい。
- ・ 返信用封筒を、もう少し大きい物にしてほしい。

Ⅲ 調査結果のまとめ

子育て支援に関するアンケート調査

幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用している割合は62.8%となっており、3歳以上では9割以上の方が利用している状況です。その事業は、「認可保育所」が51.8%で最も高く、次いで「幼稚園」が30.5%となっています。

平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由については、「子育てをしている方が働いている」が57.3%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が39.4%となっており、引き続き保護者の就労状況や子育てに対する考えを把握した上で、保育所等ニーズを把握していく必要があります。

また、平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと考える事業は、「認可保育所」が51.8%で最も高く、次いで「幼稚園」が30.5%、「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」が27.2%となっています。

母親の就労状況別にみると、「フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」で「認可保育所」が80.4%で割合が高く、「以前は働いていたが、今は働いていない」で「幼稚園」の割合が高くなっています。これらのことから、適正な教育・保育ニーズを見込むためには、引き続き就労状況に応じた家庭の類型化が重要です。

パートタイムの母親のフルタイムへの転換希望をみると、小学校入学前児童の保護者調査では、平成30年度調査と比較すると大きな変化はみられません。小学生の保護者調査では、平成30年度調査と比較すると「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が高く、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」の割合が低くなっています。

小学校入学前児童の保護者調査で、小学校に入学して、放課後どのような場所で過ごさせたいと思うかについては、小学校低学年のうち「自宅」で過ごさせたい割合が60.3%で最も高く、平成30年度調査と比較すると、「放課後児童クラブ(公立)」の割合が高くなっています。また、小学校高学年では、「自宅」で過ごさせたい割合が73.1%で最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が62.8%、「放課後児童クラブ(公立)」が26.9%となっており、平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

小学生の保護者調査では、小学校低学年では放課後「自宅」で過ごさせている割合が73.3%で最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が38.5%、「放課後児童クラブ(公立)」が33.7%となっています。平成30年度調査と比較すると、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が低くなっています。また、小学校高学年では、「自宅」の割合が84.8%で最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が43.4%となっており、平成30年度調査と比較すると、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が低くなっています。

子どもの生活状況に関する調査

平日学校に行く日の放課後(夕方6時くらいまで)はだれと過ごすかについて、小学5年生は、「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます)」が57.6%で最も高く、次いで「学校の友だち(学校のクラブ活動や部活動の仲間をふくみます)」が27.6%、「一人である」が5.9%となっています。中学2年生は、「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます)」が53.0%で最も高く、次いで「学校の友だち(学校のクラブ活動や部活動の仲間をふくみます)」が24.0%、「一人である」が18.7%となっています。

ふだんの生活の中で行っている活動について、小学5年生は、「②テレビ・インターネットを見る(パソコン・スマホ・タブレットで見るものをふくむ)」で「毎日2時間以上」が45.6%となっています。中学2年生は、「②テレビ・インターネットを見る(パソコン・スマホ・タブレットで見るものをふくむ)」で「毎日2時間以上」が65.7%となっています。

SNSの利用頻度について、小学5年生は、『利用している』(「毎日利用している」と「週3日以上利用している」と「週に1、2回利用している」の計)が63.5%、「まったく利用していない」が35.3%となっています。中学2年生は、『利用している』が91.9%、「まったく利用していない」が7.5%となっています。そのうち、「毎日利用している」は83.5%で割合が高くなっています。

悩み事などを相談できる人について、小学5年生は、「親」が75.3%で最も高く、次いで「学校のともだち」が65.6%、「学校の先生」が36.2%となっています。中学2年生は、「親」が67.3%で最も高く、次いで「学校のともだち」が65.1%、「学校の先生」が29.3%となっています。

子どもの相談を受けるところの利用頻度について、小学5年生は、「④ほっとプラザ」「⑤ほっと東海」で「知らない」(83.2%、81.5%)の割合が高くなっています。中学2年生は、「③民生委員・児童委員」「④ほっとプラザ」「⑤ほっと東海」で「知らない」(ともに70.4%)の割合が高くなっています。これらのことから、相談機関の情報提供を行い周知に努める必要があります。

「ヤングケアラー」の認知度について、小学5年生は、『聞いたことがある』(「聞いたことがあり、内容も知っている」と「聞いたことがあるが、よく知らない」の計)が48.5%、「聞いたことはない」が51.2%となっています。中学2年生は、『聞いたことがある』が61.1%、「聞いたことはない」が38.0%となっています。

自身が「ヤングケアラー」に該当するかについて、小学5年生は、「あてはまらない」が73.2%で最も高く、次いで「わからない」が22.4%、「あてはまる(以前はヤングケアラーにあてはまっていた)」が1.5%となっています。中学2年生は、「あてはまらない」が82.9%で最も高く、次いで「わからない」が14.3%、「あてはまる(以前はヤングケアラーにあてはまっていた)」が1.2%となっています。

子育て世帯の生活実態調査

お子さんが1日当たり家でゲームやスマートフォンを利用する時間は、小学5年生の保護者は、「1～2時間未満」が28.8%で最も高く、次いで「2～3時間未満」が25.4%、「1時間未満」が16.8%となっています。中学2年生の保護者は、「2～3時間未満」が27.0%で最も高く、次いで「4時間以上」が26.1%、「3～4時間未満」が20.3%となっています。

お子さんの学校の成績について、小学5年生の保護者は、「普通」が41.9%で最も高く、次いで『『よい』(「よい」と「まあよい」の計)が37.2%、『『よくない』(「あまりよくない」と「よくない」の計)が18.4%、「わからない」が2.2%となっています。中学2年生の保護者は、『『悪い』が34.8%で最も高く、次いで『『よい』が31.6%、「普通」が31.3%、「わからない」が1.7%となっています。

平日に学校以外の場でどれくらい勉強をしているかについて、小学5年生の保護者は、「①塾など自宅以外」では「まったくしない」が53.1%で最も高く、次いで「30分～1時間未満」「1～2時間未満」がともに16.2%、「30分未満」が6.4%となっています。中学2年生の保護者は、「まったくしない」が37.1%で最も高く、次いで「1～2時間未満」が23.8%、「2～3時間未満」が18.0%となっています。

「②自宅」では、小学5年生の保護者は、「30分～1時間未満」が39.9%で最も高く、次いで「30分未満」が38.5%、「1～2時間未満」が10.6%となっています。中学2年生の保護者は、「30分～1時間未満」が30.7%で最も高く、次いで「30分未満」が20.3%、「1～2時間未満」が17.4%となっています。これらのことから、教育現場での更なる学習内容の充実や、学習支援の拡充を図る必要があります。

お子さんの教育費で負担に感じるものについて、小学5年生の保護者は、「学習塾や習い事など学校以外の教育費」が60.1%で最も高く、次いで「制服・靴・鞆など身の回りのもの」が32.1%、「特に負担は感じない」が21.8%となっています。中学2年生の保護者は、「学習塾や習い事など学校以外の教育費」が62.0%で最も高く、次いで「制服・靴・鞆など身の回りのもの」が39.4%、「修学旅行などの積み立て」が24.9%となっています。これらのことから、教育にかかる費用の負担軽減となる支援の充実を図る必要があります。

子育てや重要な事柄、いざという時のお金の援助や困ったときなどについて相談できる人は、小学5年生の保護者は、「相談できる相手がいる」が84.1%で最も高く、次いで「必要ない」が7.8%、「相談相手がほしいがいない」が7.5%となっています。中学2年生の保護者は、「相談できる相手がいる」が87.0%で最も高く、次いで「相談相手がほしいがいない」「必要ない」がともに6.4%となっています。

困ったときなどの相談相手について、小学5年生の保護者は、「親・親族」が82.9%で最も高く、次いで「配偶者(パートナー)」が75.3%、「友人・知人」が43.9%となっています。中学2年生の保護者は、「親・親族」が78.0%で最も高く、次いで「配偶者(パートナー)」が70.8%、「友人・知人」が43.2%となっています。

現在の暮らしの状況について、小学5年生の保護者は、「普通」が56.4%で最も高く、次いで『『苦しい』(「大変苦しい」と「苦しい」の計)が31.9%、『『ゆとりがある』(「ゆとりがある」と「大変ゆとりがある」の計)が11.2%となっています。中学2年生の保護者は、「普通」が54.8%で最も高く、次いで『『苦しい』が34.8%、『『ゆとりがある』が10.4%となっています。

子ども・若者調査

社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態になった経験や、現在の社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況について、「そのようなことはなかった(ない)」が57.8%で最も高く、次いで「どちらかといえば、なかった(ない)」が20.8%、「経験があり、今は改善している」が16.2%、「経験があり、今もその状態が続いている」が5.2%となっています。

生活の状況を改善したきっかけや役立ったことについて、「自分の努力で乗りこえた」が46.4%で最も高く、次いで「家族や親戚の助け」が42.9%、「友人の助け」「時間がたって状況が変化したこと」がともに32.1%となっています。

社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときの相談相手や場所について、「相手と同じ悩みを持っている(持っていたことがある)人」が48.6%で最も高く、次いで「無料で相談できる」が32.9%、「相手が同世代である」「匿名で(自分が誰かを知られずに)相談できる」がともに23.7%となっています。これらのことから、同じ悩みを抱える人との交流会やSNS等を活用して相談支援の充実を図る必要があります。

地域活動の参加状況について、「参加している」が9.2%、「参加していない」が90.2%となっています。地域活動に参加していない理由は、「どのような活動が行われているか知らないから」が53.8%で最も高く、次いで「参加するきっかけがないから」が42.3%、「時間や日程が合わないから」が22.4%となっています。これらのことから、地域活動の情報をHPやSNS等を活用して周知を図る必要があります。

スマートフォン(携帯電話)、パソコン、タブレット端末などの1日あたりの利用時間について、「2時間以上3時間より少ない」が20.2%で最も高く、次いで「7時間以上」が19.1%、「3時間以上4時間より少ない」が15.6%となっています。SNSの利用頻度は、「毎日利用している」が87.3%で最も高く、次いで「週3日以上利用している」が4.6%、「まったく利用していない」が4.0%となっています。

「ヤングケアラー」の認知度について、「聞いたことがあり、内容も知っている」が57.8%で最も高く、次いで「聞いたことはない」が26.0%、「聞いたことがあるが、よく知らない」が15.6%となっています。

自身が「ヤングケアラー」に該当するかについて、「あてはまらない」が85.5%で最も高く、次いで「わからない」が7.5%、「あてはまる(以前はヤングケアラーにあてはまっていた)」が6.4%となっています。

将来への不安について、「感じている」が75.1%、「感じていない」が24.3%となっています。将来への不安を感じることは、「収入・生活費」が62.3%で最も高く、次いで「仕事」が23.1%、「健康」が6.9%となっています。

将来について明るい希望があるかについて、『そう思う』(「そう思う」と「まあそう思う」の計)が60.1%、『そう思わない』(「あまりそう思わない」と「そう思わない」の計)が38.7%となっています。

子ども・若者を対象とした育成支援機関等の認知度について、「a)精神保健福祉センター【愛知県精神保健福祉センター】」「b)ひきこもり地域支援センター【ほっとプラザ】」「n)その他民間の機関(自然体験活動、学習支援、就労支援、ひきこもりの支援など若者育成支援を行うNPOなど)」で「知らない」(82.7%、86.1%、82.1%)の割合が高くなっています。また、東海市が独自で行っている制度の認知度について、「d)放課後児童クラブの利用料が小学校3年生まで無料」「h)結婚応援センターの各種イベント」で「知らない」(83.2%、84.4%)の割合が高くなっています。これらのことから、相談機関の情報をHPやSNS等を活用して周知を図る必要があります。

IV 調査票

【小学校入学前児童保護者用】

子育て支援に関するアンケート調査 調査ご協力のお願い

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
東海市では、都市宣言に掲げている「子育てと結婚を応援するまち東海市」を目指し、子育て支援のための施策を実施しています。
本市では、今後5年間の子ども施策を総合的に推進するための「東海市こども計画」を令和6年度に策定いたします。このため、現在子育てをしているご家庭の子育てサービスの利用状況や今後の希望などをお聞きし、今後の子ども施策の充実に向けて参考とさせていただきますので、ぜひご協力ください。
なお、保護者の皆さまやお子さんのお名前、個別の回答等が他に漏れたり他の目的に利用されたりすることは一切ございません。
子育て中のお忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年3月

東海市長 花田勝重

ご記入にあたってのお願い

- ・調査票のページ数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて投函していただくか、以下のとおりWebでご回答いただきますようお願いいたします。

Web回答について

- ◆Webで回答する場合は、右の二次元コードを読み取っていただくか、URL「<https://src.webcas.net/form/pub/src/23222a>」から「東海市子育て支援に関するアンケート調査」のWebページにアクセスし、下記のIDとパスワードを入力してご回答ください。Webでご回答いただいた場合は、調査票をご返送していただく必要はありません。



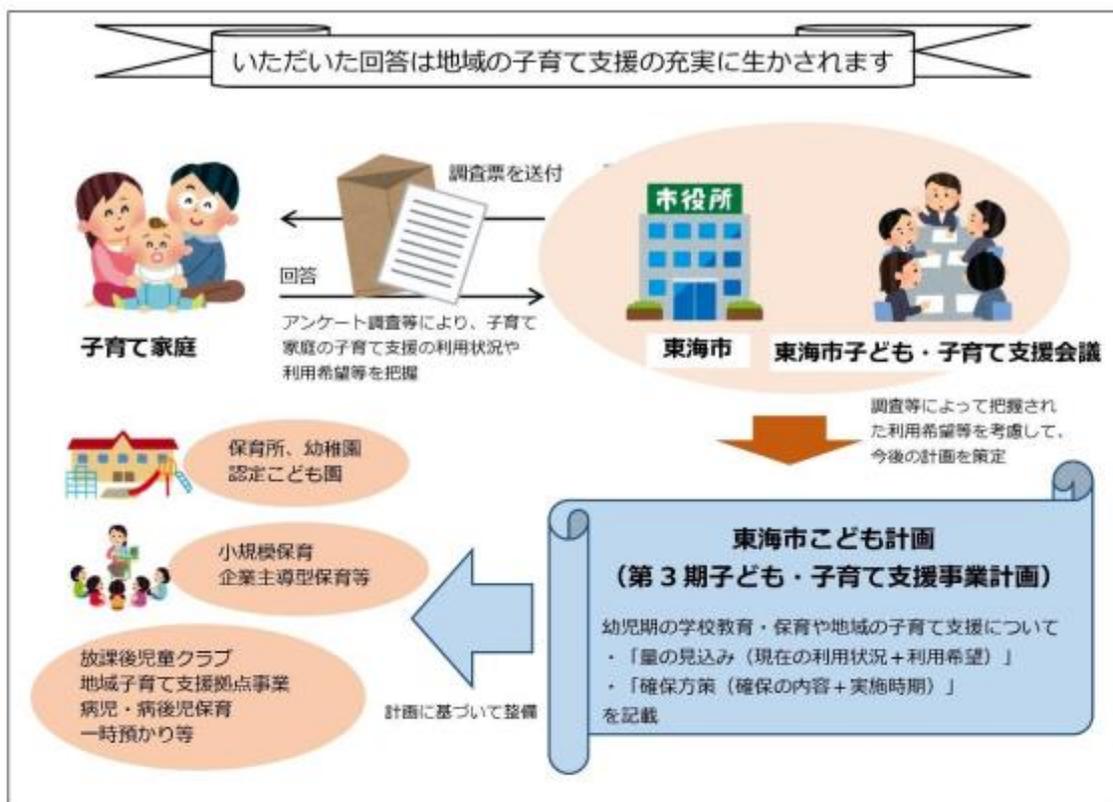
ID: パスワード:

※IDとパスワードは無作為に付与されているため、回答の方法を問わず、回答者が特定されたり、回答内容が明らかにされたりすることはありません。

回答期限：令和6年3月22日（金）

期限までのWeb回答にご協力をお願いいたします

- ・この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。
東海市役所 市民福祉部 女性・子ども課 電話：052-603-2211・0562-33-1111（代表）



アンケート調査票に使われている用語の定義

- 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育所（園）：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 認定こども園：幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
- 子育て支援：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教 育：問15までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問16以降においては幼稚園、認定こども園での教育の意味で用いています
- 保 育：幼児の心身の健やかな発育を目的として、保育所などで行われる養育の意味で用いています

1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

- | | | | |
|-----------------------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 緑陽小学校区 | 2. 名和小学校区 | 3. 渡内小学校区 | 4. 平洲小学校区 |
| 5. 明倫小学校区 | 6. 富木島小学校区 | 7. 船島小学校区 | 8. 大田小学校区 |
| 9. 横須賀小学校区 | 10. 加木屋小学校区 | 11. 三ツ池小学校区 | 12. 加木屋南小学校区 |
| 13. わからない ※町名を記入：()町 字名() | | | |

※記載例：(名和)町 字名(石谷)

2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 封筒のあて名のお子さんの生年月を記入してください。

西暦()年()月生まれ

問3 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番下のお子さんの年齢(令和6年1月1日現在の年齢)を記入してください。

()人 一番下のお子さんの年齢()歳

問4 封筒のあて名のお子さんからみて、この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 配偶者(パートナー)がいる | 2. 配偶者(パートナー)がいない |
|------------------|-------------------|

問6 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。(あてはまる番号1つに○) ※お子さんからみた関係でお答えください。

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母とも | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他() | |

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 あて名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で、お答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|--------|-----------|-----------|--------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖父母 | 4. 幼稚園 |
| 5. 保育所 | 6. 認定こども園 | 7. その他() | |

問8 あて名のお子さんの子育てや教育に、影響すると思われる環境についてお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|-----------|------------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認定こども園 | 6. その他 () | | |

問9 日頃、封筒のあて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } 問9-2へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる | |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人や知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 問10へ | |

【問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。】

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっていることに対する気持ちをお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|-----------------------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

⇒ 問10へ

【問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。】

問9-2 友人や知人に子どもをみてもらっていることに対する気持ちをお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---------------------------------------------------|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問10 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問10-1へ | 2. ない ⇒ 問11へ |
|-------------------|--------------|

問12(1)-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

- ※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
- ※時間は、必ず【例：(9:00)～(18:00)】のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 (:) 帰宅時間 (:)

(2) 父親 (あてはまる番号に1つに○)

- | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイムで働いている 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中) 3. パート・アルバイトなどで働いている 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中) 5. 以前は働いていたが、今は働いていない 6. これまで働いたことがない | } 問14へ |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|

※「フルタイム」：1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
 「パート・アルバイトなど」：「フルタイム」以外の就労

【問12(2)-1・問12(2)-2は、問12(2)で「1.」から「4.」に○をつけた方にうかがいます。】

問12(2)-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

- ※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり () 日 1日当たり () 時間

問12(2)-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

- ※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
- ※時間は、必ず【例：(9:00)～(18:00)】のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 (:) 帰宅時間 (:)

【問12の(1)または(2)で「3.」または「4.」に○をつけた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)にうかがいます。】

問13 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親	フルタイムへの転換希望
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
4	4	パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

【問12の(1)または(2)で「5.」または「6.」に○をつけた、仕事をお持ちでない方にうかがいます。】

問14 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号それぞれ1つに○をつけ、枠内に具体的な数字を入れてください。

(1) 母親

1. 働く予定はない(子育て・家事・介護等に専念したい、本人に疾病がある、働く必要がない等)			
2. 1年より先、一番下の子どもが、 <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに働きたい			
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方			
<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;"> ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>	{	ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間	}
{	ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間	}	

(2) 父親

1. 働く予定はない(子育て・家事・介護等に専念したい、本人に疾病がある、働く必要がない等)			
2. 1年より先、一番下の子どもが、 <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに働きたい			
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方			
<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;"> ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>	{	ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間	}
{	ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間	}	

【問12の(1)または(2)で「1.」から「4.」に○をつけた方にうかがいます。】

問15 土・日、祝日の勤務状況についてお伺いします。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親	土・日、祝日の勤務状況
1	1	休みである
2	2	隔週で勤務している
3	3	常時勤務している
4	4	その他

問17-1 利用を希望している幼稚園や保育所などどこにありますか。(あてはまる番号1つに○)
「2.」を選択された方は、その市町名についても枠内に記入してください。

1. 東海市内 2. 東海市外 ()

【問17で「1. 幼稚園 ※通常の就園時間のみ利用」または「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3~13にも○をつけた方にうかがいます。】

問17-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい 2. いいえ

6. 封筒のあて名のお子さんの地域の子育て支援サービスの利用状況について うかがいます。

問18 封筒のあて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(子育て広場、つどいの広場等)を利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、おおよその利用回数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

1. 地域子育て支援拠点事業(子育て広場、つどいの広場等)
1週間あたり()回 または 1ヶ月あたり()回程度
2. その他市が実施している類似の事業
(具体名:)
3. 利用していない

※地域子育て支援拠点事業:親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センターの子育て広場」などとよばれています。

問19 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけ、希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。

※事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい
1週間あたり()回 または 1ヶ月あたり()回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1週間あたり更に()回 または 1ヶ月あたり更に()回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

9. 封筒のあて名のお子さんの幼稚園や保育所などの不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問24 封筒のあて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。(あてはまる番号すべてに○)

また、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

1年間の対処方法	日数(年間)
1. 一時預かり(緊急一時保育) (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	()日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合)	()日
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	()日
4. 幼児一時預り(子育て総合支援センター・南部子育て支援センター)	()日
5. 短期入所生活援助事業や夜間養護看護事業 (児童養護施設などで子どもを一時的に預かる事業)	()日
6. 民間事業者による訪問型サービス(ベビーシッター等)	()日
7. その他()	()日
8. 利用していない	()日

問25 封筒のあて名のお子さんについて、私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所や子育て総合支援センターなどで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用希望の有無について、「1.」または「2.」に○をつけてください。「1.」に○をつけた方は、利用したい目的ごとに枠内に日数を記入し、合計の日数についても記入してください。

※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	合計()日
ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	()日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など	()日
ウ 不定期な仕事	()日
エ その他()	()日
2. 利用する必要はない	

問26 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について、「1.」または「2.」に○をつけてください。「1.」に○をつけた方は、利用したい目的ごとに枠内に必要な泊数をご記入し、合計の泊数についても記入してください。

※事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計（ ）泊
ア 冠婚葬祭	（ ）泊
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	（ ）泊
ウ 保護者や家族の病気	（ ）泊
エ その他（ ）	（ ）泊
2. 利用する必要はない	

10. 封筒のあて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒5歳未満の方は、問29へ

問27 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を記入してください。

また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も具体的な数字をご記入ください。

※時間は必ず【例：（18：00）まで】のように24時間制で記入してください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 子ども教室（小学校）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（公立）	週（ ）日くらい →下校時から（ ）：（ ）まで
7. 放課後児童クラブ（民間）	週（ ）日くらい →下校時から（ ）：（ ）まで
8. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらい
9. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
10. その他（公園、ちびっこ広場等） （その他 ）	週（ ）日くらい

※「子ども教室」：地域の方々の協力を得て、週平日1日、土曜日1日小学校で、学習、スポーツ、文化芸術活動などを体験する取組です。保護者が働いているかどうかにかかわらず、すべての小学生が利用できます。

※「放課後児童クラブ」：地域によっては学童保育などとよばれています。保護者が仕事などで昼間に家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の費用が発生する場合があります。公立は小学校、民立はNPO法人等を指しています。

問28 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を記入してください。

また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も具体的な数字をご記入ください。

※時間は必ず【例：（18：00）まで】のように24時間制で記入してください。

※小学校高学年になった時のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 子ども教室（小学校）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（公立）	週（ ）日くらい →下校時から（ : ）まで
7. 放課後児童クラブ（民間）	週（ ）日くらい →下校時から（ : ）まで
8. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらい
9. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
10. その他（公園、ちびっこ広場等） （その他)	週（ ）日くらい

11. 育児休業など、仕事と子育ての両立についてうかがいます。
(ひとり親家庭の場合は、母親または父親のいずれかのみお答えください。)

問31 封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。父母それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。
 また、「3. 取得していない」に○をつけた方は、その理由を枠内の選択肢の中からあてはまる番号すべてを選び、その番号を記入してください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 取得していない理由(下の枠内の番号から選択) </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 取得していない理由(下の枠内の番号から選択) </div>

1. 育児休業を取得できなかったことを知らなかった
 2. 仕事が忙しかった
 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育所(園)などに預けることができた
 8. 配偶者(パートナー)が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者(パートナー)が無職である、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 10. 子育てや家事に専念するため退職した
 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 13. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できなかったことを知らず、退職した
 15. その他 ()

【すべての方にうかがいます。】

問31-1 子どもが1歳(一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月または2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険や厚生年金の保険料が免除になる仕組みがありますが、知っていましたか。
 (あてはまる番号1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
 2. 育児休業給付のみ知っていた
 3. 保険料免除のみ知っていた
 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

【問31の(1)または(2)で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。】

問31-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. 職場に復帰した | |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問31-9へ |
| 3. 育児休業中に仕事をやめた | ⇒ 問32へ |

(2) 父親

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. 職場に復帰した | |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問31-9へ |
| 3. 育児休業中に仕事をやめた | ⇒ 問32へ |

→【問31-3～問31-5は、問31-2の(1)または(2)で「1. 職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】

問31-3 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所の一斉入所のときでしたか。あるいはそれ以外のときでしたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

※4月からの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃職場に復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合は「1.」に○をつけてください。また、この場合で、実際には保育所に入れなかったという場合も「1.」に○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親	育児休業から職場に復帰のタイミング
1	1	4月の一斉入所のときだった
2	2	それ以外だった

問31-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内で、「希望」として何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。数字で記入してください。

	(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間	()歳 ()ヶ月	()歳 ()ヶ月
希望の取得期間	()歳 ()ヶ月	()歳 ()ヶ月

問31-5 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」として何歳何ヶ月のときまで取得したいと考えますか。枠内に具体的な数字を入れてください。

(1) 母親	(2) 父親
()歳 ()ヶ月	()歳 ()ヶ月

【問31-4の(1)または(2)で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。】

問31-6 希望の時期に職場復帰しなかった(できなかった)理由は何ですか。
(それぞれ、あてはまる番号すべてに○)

①「希望」より早く復帰した方

(1) 母親	(2) 父親	希望より早く職場復帰した理由
1	1	希望する保育所に入るため
2	2	配偶者(パートナー)や家族の希望があったため
3	3	経済的な理由で早く復帰する必要があった
4	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5		その他()
	5	その他()

②「希望」より遅く復帰した方

(1) 母親	(2) 父親	希望より遅く復帰した理由
1	1	希望する保育所に入るため
2	2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3	3	配偶者(パートナー)や家族の希望があったため
4	4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5	5	子どもをみてくれる人がいなかったため
6		その他()
	6	その他()

【問31-2の(1)または(2)で「1. 職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】

問31-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親	短時間勤務制度の利用
1	1	短時間勤務制度を利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2	2	短時間勤務制度を利用した
3	3	短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)

→ 【問31-7の(1)または(2)で「3。」に○をつけた方にうかがいます。】

問31-8 利用しなかった(できなかった)理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

(1) 母親	(2) 父親	利用しなかった(できなかった)理由
1	1	子育てや家事に専念するため退職した
2	2	仕事が忙しかった
3	3	短時間勤務すると給与が減額される
4	4	短時間勤務すると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5	5	配偶者(パートナー)が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6	6	配偶者(パートナー)が無職である、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7	7	職場に短時間勤務を取りにくい雰囲気があった
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10	10	その他()

【問31-2の(1)または(2)で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。】

問31-9 封筒のあて名のお子さんが1歳になったときに預けられるサービスが必ず利用できれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親	育児休業取得について
1	1	1歳になるまで育児休業を取得したい
2	2	1歳になる前に復帰したい

12. 封筒のあて名のお子さんの教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

問32 あなたは、次の事業について利用したことがありますか？

①～⑳のそれぞれについてあてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	利用したことがある		利用したことがない			事業を知らない
	役に立った	不十分だった	利用したい	利用したくない	必要がない	
①公立保育所	1	2	3	4	5	6
②私立保育所	1	2	3	4	5	6
③認定こども園	1	2	3	4	5	6
④小規模保育事業	1	2	3	4	5	6
⑤事業所内保育事業	1	2	3	4	5	6
⑥幼稚園	1	2	3	4	5	6
⑦子育て総合支援センター	1	2	3	4	5	6
⑧北部子育て支援センター	1	2	3	4	5	6
⑨南部子育て支援センター	1	2	3	4	5	6
⑩児童館	1	2	3	4	5	6
⑪子育て支援センターやしあわせ村での子育て相談	1	2	3	4	5	6
⑫児童遊園(ちびっこ広場)	1	2	3	4	5	6
⑬延長保育	1	2	3	4	5	6
⑭一時的保育	1	2	3	4	5	6
⑮幼児一時預かり	1	2	3	4	5	6
⑯病児・病後児保育	1	2	3	4	5	6
⑰ファミリーサポートセンター	1	2	3	4	5	6
⑱放課後児童クラブ	1	2	3	4	5	6

※放課後児童クラブについては、お子さんが就学した際を想定し、お答えください。

【問32で「2. 不十分だった」または「4. 利用したくない」に○をつけた方にうかがいます。】

問32-1 ○をつけた「事業名」と、その「理由」について教えてください（上位3つ）。
「事業名」には、①～⑱をご記入ください。

事業名	理由

問33 あなたは、東海市での子育て環境について、どのように感じていますか。

（あてはまる番号1つに○）

また「4.」「5.」については、理由を教えてください。

1. 満足している	
2. やや満足している	
3. どちらでもない	
4. やや不満がある（理由：	）
5. 不満がある（理由：	）

問34 あなたは、東海市における下記①～⑱の項目についてどのように感じていますか。

（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
①妊娠中や出産後の支援	1	2	3	4	5
②乳幼児の健やかな発達・発育のための支援	1	2	3	4	5
③子育て支援センター等、地域における相談	1	2	3	4	5
④企業への啓発等、子育て世代の社会参加支援	1	2	3	4	5
⑤保育事業等の子育て支援サービス	1	2	3	4	5
⑥ひとり親への支援	1	2	3	4	5
⑦障がいのある児童への支援	1	2	3	4	5
⑧子どもの安全を守る取組み	1	2	3	4	5

問35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

各種相談窓口のご紹介

東海市、愛知県は様々な困りごと、悩みごとに関する相談窓口を設置しています。周りの人に相談しづらいことは、この窓口を利用してみませんか？あなたの周りに心配な人がいるときにも、相談してみてください。

■子どもに関すること全般（未成年の方、保護者どなたでもご利用いただけます）

窓口名称	電話番号
東海市役所 女性・子ども課 家庭児童相談室	052-689-1080
愛知県知多児童・障害者相談センター	0569-22-3939
子ども・家庭 110 番	052-953-4152

■お仕事の悩み

	窓口名称	電話番号
仕事に 就きたい	東海市役所 商工労政課	052-603-2211・
	東海市地域職業相談室(ハローワーク)	0562-33-1111
	ちた地域若者サポートステーション	0569-89-7947
	あいち労働総合支援フロア 就労支援コーナー	052-533-0890
職場のこと	東海市役所 商工労政課 労働相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
	あいち労働総合支援フロア 労働相談コーナー	052-589-1405

■その他の悩み

	窓口名称	電話番号
DV 相談	東海市役所 女性・子ども課 女性のための悩みごと相談	052-604-9191
	東海警察署 生活安全課	0562-33-0110
	愛知県女性相談センター (愛知県配偶者暴力相談支援センター)	052-962-2527
	男性 DV 被害者ホットライン	080-1555-3055
ひきこもり	ひきこもり支援センター ほっとプラザ	0562-33-7321
	保健所【愛知県知多保健所】	0562-32-1637
	愛知県精神保健福祉センター ひきこもり専門相談	052-962-3088
商品の購入等のトラブル	東海市役所 商工労政課 東海市消費生活センター 消費生活相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
	愛知県消費生活総合センター	052-962-0999
借金等の相談	東海市役所 商工労政課 多重債務・相続登記相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
	愛知県消費生活総合センター	052-962-0999

	窓口名称	電話番号等
健康相談	東海市役所 健康推進課	052-689-1600
	愛知県知多保健所	0562-32-6214
市民相談	東海市役所 市民窓口課 よろず相談	事前予約不要 毎月第2・第4金曜日の午後1時から午後4時まで(受付終了は午後3時30分)
	東海市役所 市民窓口課 法律相談	事前予約制(1人1年度につき1回のみ) 毎月第1・第3金曜日の午後1時30分から午後4時30分まで

【小学生保護者用】

子育て支援に関するアンケート調査 調査ご協力をお願い

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
東海市では、都市宣言に掲げている「子育てと結婚を応援するまち東海市」を目指し、子育て支援のための施策を実施しています。

本市では、今後5年間の子ども施策を総合的に推進するための「東海市子ども計画」を令和6年度に策定いたします。このため、現在子育てをしているご家庭の子育てサービスの利用状況や今後の希望などをお聞きし、今後の子ども施策の充実に向けて参考とさせていただきますので、ぜひご協力ください。

なお、保護者の皆さまやお子さんのお名前、個別の回答等が他に漏れたり他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

子育て中のお忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年3月

東海市長 花田勝重

ご記入にあたってのお願い

- ・調査票のページ数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて投函していただくか、以下のとおりWebでご回答いただきますようお願いいたします。

Web回答について

- ◆Webで回答する場合は、右の二次元コードを読み取っていただくか、URL「<https://src.webcas.net/form/pub/src/23222b>」から「東海市子育て支援に関するアンケート調査」のWebページにアクセスし、下記のIDとパスワードを入力してご回答ください。



Webでご回答いただいた場合は、調査票をご返送していただく必要はありません。

ID:

パスワード:

※IDとパスワードは無作為に付与されているため、回答の方法を問わず、回答者が特定されたり、回答内容が明らかにされたりすることはありません。

回答期限：令和6年3月22日（金）

期限までのWeb回答にご協力をお願いいたします

- ・この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。
東海市役所 市民福祉部 女性・子ども課 電話：052-603-2211・0562-33-1111（代表）

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます



子育て家庭



調査票を送付

回答

アンケート調査等により、子育て家庭の子育て支援の利用状況や利用希望等を把握



東海市



東海市子ども・子育て支援会議

調査等によって把握された利用希望等を考慮して、今後の計画を策定



保育所、幼稚園
認定こども園



小規模保育
企業主導型保育等

放課後児童クラブ
地域子育て支援拠点事業
病児・病後児保育
一時預かり等

計画に基づいて整備

東海市こども計画 (第3期子ども・子育て支援事業計画)

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について
・「量の見込み（現在の利用状況+利用希望）」
・「確保方策（確保の内容+実施時期）」
を記載

1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

- | | | | |
|-----------------------------------------------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 緑陽小学校区 | 2. 名和小学校区 | 3. 渡内小学校区 | 4. 平洲小学校区 |
| 5. 明倫小学校区 | 6. 富木島小学校区 | 7. 船島小学校区 | 8. 大田小学校区 |
| 9. 横須賀小学校区 | 10. 加木屋小学校区 | 11. 三ツ池小学校区 | 12. 加木屋南小学校区 |
| 13. わからない ※町名を記入：() 町 字名 () | | | |

※記載例：(名和) 町 字名 (石谷)

2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 封筒のあて名のお子さんの生年月を記入してください。

西暦 () 年 () 月生まれ

問3 封筒のあて名のお子さんからみて、この調査票にご回答いただく方はどなたですか。
(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------|-------|-----------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|-----------------------|

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 配偶者 (パートナー) がいる | 2. 配偶者 (パートナー) がない |
|--------------------|--------------------|

問5 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。
(あてはまる番号1つに○)

※お子さんからみた関係でお答えください。

- | | | |
|----------|-----------------------|---------|
| 1. 父母とも | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 () | |

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 日頃、お子さんをみてもらえる人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事のときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる |
| 4. 緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる |
| 5. いずれもない |

問9(1)-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

- ※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
- ※時間は、必ず【例：(9:00)～(18:00)】のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 (:) 帰宅時間 (:)

(2) 父親 (あてはまる番号に1つに○)

- | | |
|--------------------------------------------|--------|
| 1. フルタイムで働いている | } 問11へ |
| 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中) | |
| 3. パート・アルバイトなどで働いている | |
| 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中) | |
| 5. 以前は働いていたが、今は働いていない | |
| 6. これまで働いたことがない | |

※「フルタイム」:1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
 「パート・アルバイトなど」:「フルタイム」以外の就労

【問9(2)-1・問9(2)-2は、問9(2)で「1.」から「4.」に○をつけた方にうかがいます。】

問9(2)-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

- ※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり () 日 1日当たり () 時間

問9(2)-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

- ※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
- ※時間は、必ず【例：(9:00)～(18:00)】のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 (:) 帰宅時間 (:)

【問9の(1)または(2)で「3.」または「4.」に○をつけた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)にうかがいます。】

問10 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親	フルタイムへの転換希望
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
4	4	パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

【問9の(1)または(2)で「5.」または「6.」に○をつけた、仕事をお持ちでない方にうかがいます。】

問11 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号それぞれ1つに○をつけ、枠内に具体的な数字を入れてください。

(1) 母親

1. 働く予定はない(子育て・家事・介護等に専念したい、本人に疾病がある、働く必要がない等)			
2. 1年より先、一番下の子どもが、 <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに働きたい			
3. すぐにも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方			
<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;"> ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>	{	ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間	}
{	ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間	}	

(2) 父親

1. 働く予定はない(子育て・家事・介護等に専念したい、本人に疾病がある、働く必要がない等)			
2. 1年より先、一番下の子どもが、 <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに働きたい			
3. すぐにも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方			
<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;"> ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>	{	ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間	}
{	ア. フルタイム(1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイトなど(フルタイム以外の就労) →1週当たり()日 1日当たり()時間	}	

【問9の(1)または(2)で「1.」から「4.」に○をつけた方にうかがいます。】

問12 土・日、祝日の勤務状況についてお答えください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親	土・日、祝日の勤務状況
1	1	休みである
2	2	隔週で勤務している
3	3	常時勤務している
4	4	その他

⇒お子さんが小学1～3年の方は、問13へ
 お子さんが小学4～6年の方は、問14へ

5. 小学校就学後のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問13 小学校低学年（1～3年生）のお子さんの放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を記入してください。

また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用している時間も具体的な数字をご記入ください。

※時間は必ず【例：（18：00）まで】のように24時間制で記入してください。

1. 自宅	週（ ）日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい	
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい	
4. 児童館	週（ ）日くらい	
5. 子ども教室（小学校）	週（ ）日くらい	
6. 放課後児童クラブ（公立）	週（ ）日くらい	→下校時から（ ）：（ ）まで
7. 放課後児童クラブ（民間）	週（ ）日くらい	→下校時から（ ）：（ ）まで
8. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらい	
9. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい	
10. その他（公園、ちびっこ広場等） （その他 ）	週（ ）日くらい	

※「子ども教室」：地域の方々の協力を得て、週平日1日、土曜日1日小学校で、学習、スポーツ、文化芸術活動などを体験する取組です。保護者が働いているかどうかにかかわらず、すべての小学生が利用できます。

※「放課後児童クラブ」：地域によっては学童保育などとよばれています。保護者が仕事などで昼間に家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。公立は小学校、私立はNPO法人等を指しています。

問14 小学校高学年（4～6年生）のお子さんの放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を記入してください。

また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も具体的な数字をご記入ください。

※時間は必ず【例：（18：00）まで】のように24時間制で記入してください。

1. 自宅	週（ ）日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい	
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい	
4. 児童館	週（ ）日くらい	
5. 子ども教室（小学校）	週（ ）日くらい	
6. 放課後児童クラブ（公立）	週（ ）日くらい	→下校時から（ ）：（ ）まで
7. 放課後児童クラブ（民間）	週（ ）日くらい	→下校時から（ ）：（ ）まで
8. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらい	
9. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい	
10. その他（公園、ちびっこ広場等） （その他 ）	週（ ）日くらい	

【問15-2で(1)土曜日で「3.」または「4.」、(2)日曜日・祝日で「2.」または「3.」に○をつけた方にうかがいます。】

問15-4 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|-----------------------------------------------------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため
2. 専門学校等の授業や実習があるため
3. 親族の介護が必要なため
4. その他 () |
|-----------------------------------------------------------------------|

問15-5 小学校低学年(1～3年生)の放課後児童クラブ(公立)が有料になった場合でも利用したい(します)か。(あてはまる番号に1つに○)

- | |
|----------------------------------------|
| 1. 利用する
2. 利用料によっては利用する
3. 利用しない |
|----------------------------------------|

⇒ 問17へ

【問15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。】

問16 封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。(あてはまる番号に1つに○)

また、希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。

※時間は、必ず【例：(9：00)～(18：00)】のように24時間制でご記入ください。

※利用にあたっては、一定の費用が発生する場合があります。

1. 利用したい	①平日の利用希望
	1. ある → 1日当たり () 時間 (:) まで 2. ない
	②土曜日の利用希望
	1. ある → 1日当たり () 時間 (:) まで 2. ない
	③日曜日・祝日の利用希望
	1. ある → 1日当たり () 時間 (:) まで 2. ない
2. 今後も利用しない	

問18 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。※子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。(あてはまる番号すべてに○)

また、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

対処方法	日数(年間)
1. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	()日
2. ファミリー・サポート・センターを利用した (子育て総合支援センターが実施している事業でセンターに登録している 近所の方が子どもをみてくれるサービス)	()日
3. 短期入所生活援助事業や夜間養護看護事業を利用した (仕事などの理由により、児童養護施設などで子どもを一時的に預かる事業)	()日
4. 民間事業者による訪問型サービス(ベビーシッター)を利用した	()日
5. その他()	()日
6. 預けるようなことはなかった	

問19 封筒のあて名のお子さんについて、私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1年間に何日くらい子どもを家族以外の誰かに一時的に預けることがあるとしたら利用したいと思いますか。利用希望の有無について、「1.」または「2.」に○をつけてください。

また、「1. 利用したい」に○をつけた方は、利用したい目的のあてはまる記号すべてに○をつけ、枠内に日数を記入し、合計の日数についても記入してください。

※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	合計()日
ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	()日
イ 冠婚葬祭、子どもや親の通院など	()日
ウ 不定期な仕事	()日
エ その他()	()日
2. 利用する必要はない	

問20 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について、「1.」または「2.」に○をつけてください。

また、「1.」に○をつけた方は、利用したい目的のあてはまる記号すべてに○をつけ、枠内に必要な泊数を記入し、合計の泊数についても記入してください。

※事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計（ ）泊
ア 冠婚葬祭	（ ）泊
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	（ ）泊
ウ 保護者や家族の病気	（ ）泊
エ その他（ ）	（ ）泊
2. 利用する必要はない	

8. 封筒のあて名のお子さんの地域の子育て支援サービスの利用状況について
うかがいます。

問21 あなたは、次の事業について利用したことがありますか？

①～⑱のそれぞれについてあてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	利用したことがある		利用したことがない			事業を知らない
	役に立った	不十分だった	利用したい	利用したくない	必要がない	
①公立保育所	1	2	3	4	5	6
②私立保育所	1	2	3	4	5	6
③認定こども園	1	2	3	4	5	6
④小規模保育事業	1	2	3	4	5	6
⑤事業所内保育事業	1	2	3	4	5	6
⑥幼稚園	1	2	3	4	5	6
⑦子育て総合支援センター	1	2	3	4	5	6
⑧北部子育て支援センター	1	2	3	4	5	6
⑨南部子育て支援センター	1	2	3	4	5	6
⑩児童館	1	2	3	4	5	6
⑪子育て支援センターやしあわせ村での子育て相談	1	2	3	4	5	6
⑫児童遊園(ちびっこ広場)	1	2	3	4	5	6
⑬延長保育	1	2	3	4	5	6
⑭一時的保育	1	2	3	4	5	6
⑮幼児一時預かり	1	2	3	4	5	6
⑯病児・病後児保育	1	2	3	4	5	6
⑰ファミリーサポートセンター	1	2	3	4	5	6
⑱放課後児童クラブ	1	2	3	4	5	6

※未就学児対象のサービスについては、お子さんが未就学児だった際にどうだったかについてお答えください。

【問21で「2. 不十分だった」または「4. 利用したくない」に○をつけた方にうかがいます。】

問21-1 ○をつけた「事業名」と、その「理由」について教えてください(上位3つ)。

「事業名」には、①～⑱をご記入ください。

事業名	理由

問22 あなたは、東海市での子育て環境について、どのように感じていますか。

(あてはまる番号1つに○)

また「4.」「5.」については、理由を教えてください。

1. 満足している	
2. やや満足している	
3. どちらでもない	
4. やや不満がある (理由:)
5. 不満がある (理由:)

問23 あなたは、東海市における下記①～⑪の項目についてどのように感じていますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
①妊娠中や出産後の支援	1	2	3	4	5
②乳幼児の健やかな発達・発育のための支援	1	2	3	4	5
③地域での子育て支援の充実	1	2	3	4	5
④子育て支援センター等、地域における相談	1	2	3	4	5
⑤体験教室・活動等子どもの創造性を育む教育	1	2	3	4	5
⑥企業への啓発等、子育て世代の社会参加支援	1	2	3	4	5
⑦保育事業等の子育て支援サービス	1	2	3	4	5
⑧児童虐待等子どもの人権を守る取組み	1	2	3	4	5
⑨ひとり親への支援	1	2	3	4	5
⑩障がいのある児童への支援	1	2	3	4	5
⑪子どもの安全を守る取組み	1	2	3	4	5

問24 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

各種相談窓口のご紹介

東海市、愛知県は様々な困りごと、悩みごとに関する相談窓口を設置しています。周りの人に相談しづらいことは、この窓口を利用してみませんか？あなたの周りに心配な人がいるときにも、相談してみてください。

■子どもに関すること全般（未成年の方、保護者どなたでもご利用いただけます）

窓口名称	電話番号
東海市役所 女性・子ども課 家庭児童相談室	052-689-1080
愛知県知多児童・障害者相談センター	0569-22-3939
子ども・家庭 110 番	052-953-4152

■お仕事の悩み

	窓口名称	電話番号
仕事に 就きたい	東海市役所 商工労政課 東海市地域職業相談室(ハローワーク)	052-603-2211・ 0562-33-1111
	ちた地域若者サポートステーション	0569-89-7947
	あいち労働総合支援フロア 就労支援コーナー	052-533-0890
職場のこと	東海市役所 商工労政課 労働相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
	あいち労働総合支援フロア 労働相談コーナー	052-589-1405

■そのほかの悩み

	窓口名称	電話番号
DV 相談	東海市役所 女性・子ども課 女性のための悩みごと相談	052-604-9191
	東海警察署 生活安全課	0562-33-0110
	愛知県女性相談センター (愛知県配偶者暴力相談支援センター)	052-962-2527
	男性 DV 被害者ホットライン	080-1555-3055
ひきこもり	ひきこもり支援センター ほっとプラザ	0562-33-7321
	保健所【愛知県知多保健所】	0562-32-1637
	愛知県精神保健福祉センター ひきこもり専門相談	052-962-3088
商品の購入等のトラブル	東海市役所 商工労政課 東海市消費生活センター 消費生活相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
	愛知県消費生活総合センター	052-962-0999
借金等の相談	東海市役所 商工労政課 多重債務・相続登記相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
	愛知県消費生活総合センター	052-962-0999

	窓口名称	電話番号等
健康相談	東海市役所 健康推進課	052-689-1600
	愛知県知多保健所	0562-32-6214
市民相談	東海市役所 市民窓口課 よろず相談	事前予約不要 毎月第2・第4金曜日の午後1時から午後4時まで(受付終了は午後3時30分)
	東海市役所 市民窓口課 法律相談	事前予約制(1人1年度につき1回のみ) 毎月第1・第3金曜日の午後1時30分から午後4時30分まで

【小学生・中学生対象】

子どもの生活状況に関する調査 調査ご協力のお願い

- この調査は、東海市の小学5年生・中学2年生のみなさんの、学校、家での生活の様子や悩みごとと、困りごとについて質問します。
- あなた自身が答えてください。おうちの方や学校の先生に見せる必要はありません。
- 答えたくない質問、答えられない質問には無理に答えていただくなくてもよいです。
- この調査票にはお名前を書かないので、あなたが、どのように答えたかはだれにもわかりません。
- この調査票は、調査の目的以外使用しません。

令和6年3月

東海市長 花田勝重

ご記入にあたってのお願い

- ①自分の回答票を「子ども本人票」と書かれた封筒に入れ、封をしてください。
- ②保護者の回答票と①を「世帯回答票」と書かれた封筒に入れて封をして、同封の返信用封筒に入れてポストに入れていただくか、以下のとおりWebでご回答してください。

Web回答について

- ◆ Webで回答する場合は、右の二次元コードを読み取っていただくか、URL「<https://src.webcas.net/form/pub/src/23222c>」から「子どもの生活状況に関する調査」のWebページにアクセスし、下記のIDとパスワードを入力してご回答ください。
Webでご回答いただいた場合は、調査票をご返送していただく必要はありません。



ID:

パスワード:

※ IDとパスワードは無作為に付与されているため、回答の方法を問わず、回答者が特定されたり、回答内容が明らかにされたりすることはありません。

回答期限：令和6年3月22日（金）

期限までのWeb回答にご協力をお願いいたします

- この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。
東海市役所 市民福祉部 女性・子ども課 電話：052-603-2211・0562-33-1111（代表）

1. あなた自身やご家族のことについて、おたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 男 2. 女 その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)

問2 あなたの学年についてお答えください。2024年(令和6年)2月1日時点の学年をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 小学校5年生 2. 中学校2年生

問3 お住まいの小学校区はどちらですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 緑陽小学校区 2. 名和小学校区 3. 渡内小学校区 4. 平洲小学校区
 5. 明倫小学校区 6. 富木島小学校区 7. 船島小学校区 8. 大田小学校区
 9. 横須賀小学校区 10. 加木屋小学校区 11. 三ツ池小学校区 12. 加木屋南小学校区
 13. わからない ※町名を記入:()町 字名()

※記載例:(名和)町 字名(石谷)

問4 現在、あなたがいっしょに住んでいる人をすべて選んでください。

(あてはまるものすべてに○)
 ※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「6. その他」をお選びください。

1. 父親 2. 母親 3. きょうだい 4. 祖父母
 5. その他親せき 6. その他()

2. ふだんの生活について、おたずねします。

問5 あなたは、平日学校に行く日の放課後(夕方6時くらいまで)はだれと過ごしますか。一しょに過ごすことが一番多い人に○をつけてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます)
 2. 児童館、放課後児童クラブ(学童保育)、放課後等デイサービス、その他の施設の先生
 3. その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など)
 4. 学校の友だち(学校のクラブ活動や部活動の仲間をふくみます)
 5. 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど)
 6. 一人でのいる

問6 あなたは、平日学校に行く日の放課後(夕方6時くらいまで)、どこで過ごしますか。
 1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。
 (それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	毎日 1日	3 ～ 4日	週に 1～2日	週に 3日以上	そこでは全 ての時間を
① 自分の家	1	2	3	4	
② 友だちの家	1	2	3	4	
③ 塾や習い事、スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)	1	2	3	4	
④ 児童館	1	2	3	4	
⑤ 学校以外にある放課後児童クラブ(学童保育)	1	2	3	4	
⑥ 学校(部活動・クラブ活動、放課後児童クラブ(学童保育)など)	1	2	3	4	
⑦ 放課後等デイサービス	1	2	3	4	
⑧ 公園	1	2	3	4	
⑨ 図書館	1	2	3	4	
⑩ ショッピングセンター(アビタ等)、ファーストフード店、ファミレス	1	2	3	4	
⑪ おじいちゃん、おばあちゃん、親せきの家	1	2	3	4	
⑫ その他(具体的に:)	1	2	3	4	

問7 上の問6の①～⑫の場所の中で、あなたが一番ほっとできる居場所はどこですか。
 1つだけ選んで、その番号をカッコの中に書いてください。ほっとできる居場所がない場合は、「⑬ ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

番号 ()	⑬ ほっとできる居場所はない
--------	----------------

問8 あなたは、休日(学校がお休みの日)はだれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。(あてはまるもの1つに○)

- | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます) 児童館、放課後児童クラブ(学童保育)、放課後等デイサービス、その他の施設の先生 その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など) 学校の友だち 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど) 一人でいる |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

問9 あなたは、休日（学校がお休みの日）をどこで過ごしますか。一番多く過ごす場所に○をつけてください。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 自分の家 | 2. 友だちの家 |
| 3. 塾や習い事、スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など） | 4. 児童館 |
| 5. 放課後児童クラブ（学童保育） | 6. 放課後等デイサービス |
| 7. 学校 | 8. 公園 |
| 9. 図書館 | 10. ショッピングセンター（アビタ等）、ファーストフード店、ファミレス |
| 11. おじいちゃん、おばあちゃん、親せきの家 | 12. その他（具体的に：
） |

問10 あなたは、毎日の生活でどのようなときに楽しいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|----------------------------|
| 1. おうちの人と一緒に過ごしているとき |
| 2. ともだちと一緒に過ごしているとき |
| 3. 学校生活やクラブ活動・部活動に参加しているとき |
| 4. ひとりで過ごしているとき |
| 5. 今、住んでいる地域の行事に参加しているとき |
| 6. 塾や習い事で過ごしているとき |
| 7. その他（
） |
| 8. 特に楽しいと思うときはない |

問11 あなたが、あったらよいと思う場所はどんな場所ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. 一人でゆっくりできる場所 | 2. 自由に遊べる場所 |
| 3. 体をおもいきり動かせる場所 | 4. 家ではできないことができる場所 |
| 5. 友人と気軽におしゃべりできる場所 | 6. 趣味等が一緒の仲間が自由に集まれる場所 |
| 7. 音楽やダンスなど、家ではできない趣味をできるような場所 | |
| 8. インターネットが自由に使える場所 | 9. 静かに勉強したり本が読める場所 |
| 10. 自然がいっぱいある場所 | 11. 困っていることや悩み事を話せる場所 |
| 12. その他（
） | 13. 特にない |

問12 あなたが、あったらよいと思う場所に求める機能やサービスはなんですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. お金をかけずに過ごすことができる	2. 利用したいときに気軽に利用することができる
3. 飲食ができる	4. 子どもが優先して利用することができる
5. 漫画やDVDを見たり、インターネットが利用できる	
6. 悩みごとを相談することができる	7. 運営に自分たちも関わることができる
8. 意見を取り入れてもらえる	9. その他()

問13 あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	毎日2時間以上	毎日1～2時間	毎日1時間以下	1週間に4～5日	1週間に2～3日	1週間に1日	ぜんぜんしない
① ゲーム機で遊ぶ(パソコン・スマホ・タブレットを用いたゲームをふくむ)	1	2	3	4	5	6	7
② テレビ・インターネットを見る(パソコン・スマホ・タブレットで見るものをふくむ)	1	2	3	4	5	6	7
③ 本・マンガ・雑誌・新聞を読む(パソコン・スマホ・タブレットで読むものをふくむ)	1	2	3	4	5	6	7
④ 室内の遊び(①・②・③以外)	1	2	3	4	5	6	7
⑤ 公園で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7
⑥ 家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)	1	2	3	4	5	6	7
⑦ きょうだいなどの世話	1	2	3	4	5	6	7

問14 あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習い事を、1週間でどれくらいしますか。
(あてはまるもの1つに○)

※例：ボール遊び、自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレエ、水泳など

1. ほとんどしない・全くしない	2. 週に1～2回	3. 週に3～4回
4. 週に5～6回	5. ほぼ毎日	

問15 あなたは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。

(あてはまるもの1つに○)

※自宅以外で読んだ本も数えてください。

※パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。

※教科書や雑誌、マンガは、内容に関わらず、数にふくめないでください。

1. 読まなかった	2. 1冊	3. 2～3冊
4. 4～7冊	5. 8～11冊	6. 12冊以上

問16 あなたはふだん、下の①～⑦の人と、どれくらい話しますか。「1. よく話す」から「4. ぜんぜん話さない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINEも「話した」と考えて答えてください。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	よく話す	時々話す	話さない	あまり話さない	ぜんぜん話さない
① 家族(親)	1	2	3	4	
② 家族(きょうだい)	1	2	3	4	
③ 家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)	1	2	3	4	
④ 学校の先生	1	2	3	4	
⑤ 児童館・放課後児童クラブ(学童保育)、放課後等デイサービスの職員	1	2	3	4	
⑥ 友だち	1	2	3	4	
⑦ その他の大人 (地域のスポーツクラブのコーチや塾・習い事の先生など)	1	2	3	4	

問17 あなたは、最近、子どもがおとな(保護者や先生、スポーツの監督など)から、次のことをされたのを見たり、聞いたりしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族で起こるけんかをみて、いやな思いをした
2. 心を傷つけられる言葉を言われる
3. 世話をしてもらえなかったり、無視されたりする
4. 叩かれたり殴られたりする
5. 性的なことをされたり、させられたりする
6. その他()
7. ない

問18 あなたは、次のような機器を持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

※学校から貸与されるパソコン・タブレット等は含みません。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. デスクトップパソコン | 2. ノートパソコン |
| 3. タブレット端末 (iPad等) | 4. スマートフォン |
| 5. 携帯電話 (ガラケー) | 6. 据え置き型 (テレビとつなぐ) ゲーム機 |
| 7. 携帯ゲーム機 | 8. その他 () |
| 9. いずれもない | |

問19 あなたは学校以外で、1日当たりどれくらいの時間メール、SNS※、ゲーム、動画を見るなどのインターネット利用をしますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 全く利用しない | 2. 1時間より少ない |
| 3. 1時間以上2時間より少ない | 4. 2時間以上3時間より少ない |
| 5. 3時間以上4時間より少ない | 6. 4時間以上5時間より少ない |
| 7. 5時間以上6時間より少ない | 8. 6時間以上7時間より少ない |
| 9. 7時間以上8時間より少ない | 10. 8時間以上 |

※SNSとは・・・LINE、X (旧Twitter)、Facebook、Instagram、Tik Tok、YouTube、ソーシャルゲーム (ポケモンGO、パズドラ等) 等

問20 SNSをどのくらい使用しますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 毎日利用している | 2. 週3日以上利用している |
| 3. 週に1、2回利用している | 4. まったく利用していない |

3. 学校のことや勉強のことについて、おたずねします。

問21 あなたの学校生活についておたずねします。下記の項目について「1. とても楽しみ」から「4. 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	とても楽しみ	楽しみ	少し楽しみ	楽しみではない
① 学校の授業	1	2	3	4
② 先生に会うこと	1	2	3	4
③ 学校の友だちに会うこと	1	2	3	4
④ 学校の部活動・クラブ活動	1	2	3	4
⑤ 学校の休み時間	1	2	3	4
⑥ 学校の給食 (お弁当など)	1	2	3	4

問22 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. いつもわかる
2. だいたいわかる
3. 半分くらいわかる
4. わからないことが多い
5. ほとんどわからない

} 問23 へ

【問22で「4. わからないことが多い」、「5. ほとんどわからない」と答えた人にうかがいます】

問22-1 いつごろから、授業がわからなくなりましたか。小学5年生は「1～5と9」の中から、中学2年生は「1～9」の中からえらんでください。
(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-------------|---------------------|-------------|
| 1. 小学1年生のころ | 2. 小学2年生のころ | 3. 小学3年生のころ |
| 4. 小学4年生のころ | 5. 小学5年生のころ (なってから) | 6. 小学6年生のころ |
| 7. 中学1年生のころ | 8. 中学2年生になってから | 9. わからない |

問23 勉強がわからないときは、誰に教えてもらいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|----------------------------------------|
| 1. 親 | 2. 親以外の家族 (きょうだいや、おじいちゃん・おばあちゃんなど) |
| 3. 学校の先生 | 4. 児童館や放課後児童クラブ (学童保育)・放課後等デイサービスなどの先生 |
| 5. 塾や習い事の先生 | 6. その他の大人 |
| 7. 友だち | 8. 教えてもらえる人がいない |

4. 食事のことや健康のことについて、おたずねします。

問24 あなたは、平日 (学校に行く日) に朝ごはんをだれと食べますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1. 家族 (親) | 2. 家族 (きょうだい) |
| 3. その他家族 (おじいちゃん・おばあちゃんなど) | 4. 家族以外の人 |
| 5. 一人で食べる | 6. 朝ごはんは食べない |

問25 あなたは、平日（学校に行く日）に夕ごはんをだれと食べますか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------|--------------|
| 1. 家族（親） | 2. 家族（きょうだい） |
| 3. その他家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど） | 4. 家族以外の人 |
| 5. 一人で食べる | 6. 夕ごはんは食べない |

問26 あなたは、学校のない日の昼ごはんをだれと食べますか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------|--------------|
| 1. 家族（親） | 2. 家族（きょうだい） |
| 3. その他家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど） | 4. 家族以外の人 |
| 5. 一人で食べる | 6. 昼ごはんは食べない |

問27 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|------------|---------|--------|
| 1. よい | 2. まあよい | 3. ふつう |
| 4. あまりよくない | 5. よくない | |

5. あなたの悩みや不安について、おたずねします。

問28 あなたは、今、悩んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. おうちのこと | 2. 学校や勉強のこと |
| 3. クラブ活動や部活動のこと | 4. 自分（自分）のこと（外見や体型など） |
| 5. ともだちのこと | 6. 好きな人のこと |
| 7. 進学・進路のこと | 8. その他のこと（ ） |
| 9. 悩んでいることはない | 10. わからない |

問29 あなたが悩み事などを相談できる人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 親
2. きょうだい
3. 親せき
4. 学校のともだち
5. 学校以外のともだち
6. 学校の先生
7. スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー
8. 塾や習い事の先生
9. 児童館や放課後児童クラブ(学童保育)・放課後等デイサービスの先生
10. こども専用の電話相談
11. SNSなどのインターネットやLINEの相談
12. インターネットやサイトなどを通じて知りあった直接会ったことのない人
13. 近所の人
14. 地域の支援団体
(学習支援の場やこども食堂など地域で同じ年ごろのこどもが集まるところの人)
15. その他の人
16. だれにも相談できない
17. だれにも相談したくない

問30 次の①～⑤のような子どもの相談を受けてくれるところのうち、知っているところ、利用したことのあるところはありますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	知っている 利用したこと がある	知っているが 利用したこと がない	知らない
① スクールカウンセラー	1	2	3
② スクールソーシャルワーカー	1	2	3
③ 民生委員・児童委員	1	2	3
④ ほっとプラザ	1	2	3
⑤ ほっと東海	1	2	3

問31 あなたは、困ったり悩んだりしたとき、問30の相談機関を利用したいと思いますか。
 (あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|----------------------------------------|---|------|
| 1. 利用したい
2. 利用する必要がない
3. 利用したくない | } | 問32へ |
|----------------------------------------|---|------|

→ 【問31で相談機関を「3. 利用したくない」と答えた人にかがいます】

問31-1 利用したくないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 自分(または家族)のことを知られたくない
2. 相談しても解決できないと思う
3. 何をきかれるか不安に思う
4. 相手にうまく話せないと思う
5. 相談に行ったことを人に知られたくない
6. お金がかかると思う
7. 相談機関が近くにない
8. その他() |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

問32 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。
 (①～④のそれぞれ、あてはまるもの1つに○)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない
① 今の自分が好きだ	1	2	3	4
② 自分の親(保護者)から愛されていると思う	1	2	3	4
③ うまくいかかわからないことにもがんばって取り組む	1	2	3	4
④ 自分は役に立たないと強く感じる	1	2	3	4

問34 あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 聞いたことがあり、内容も知っている | 2. 聞いたことがあるが、よく知らない |
| 3. 聞いたことはない | |

問35 あなた自身は、ヤングケアラーにあてはまると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------------------------|--------|
| 1. あてはまる (以前はヤングケアラーにあてはまっていた) | } 問36へ |
| 2. あてはまらない | |
| 3. わからない | |

【問35でヤングケアラーに「1. あてはまる (以前はヤングケアラーにあてはまっていた)」と答えた人にうかがいます】

問35-1 お世話を必要としている (していた) 方を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | | | |
|-------|-------|-------|----------|------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖母 | 4. 祖父 | 5. 兄 |
| 6. 姉 | 7. 弟 | 8. 妹 | 9. その他の方 | |

問35-2 あなたはどのようなお世話をしていますか (していましたか)。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 家事 (食事の準備やそうじ、洗たく) | 2. きょうだいのお世話や送り迎え |
| 3. 入浴やトイレのお世話 | 4. 買い物や散歩と一緒にいく |
| 5. 病院と一緒にいく | 6. 話し相手になって話を聞く |
| 7. 見守り | 8. 通訳 (日本語や手話など) |
| 9. お金の管理 | 10. 薬の管理 |
| 11. その他 () | |

問35-3 あなたは、お世話をしている (していた) ことで、以下のような経験をしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 学校を休んでしまう | 2. 遅刻や早退をしてしまう |
| 3. 宿題など勉強をする時間がない | 4. 眠る時間が足りない |
| 5. 友達と遊ぶことができない | 6. 習い事ができない |
| 7. 自分の時間が取れない | 8. その他 () |
| 9. 特にない | |

7. あなたの将来について、おたずねします。

問36 あなたは、社会のために役立つことをしたいと思いませんか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問37 あなたは、自分の将来について明るい希望をもっていますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 希望がある | 2. どちらかといえば希望がある |
| 3. どちらかといえば希望がない | 4. 希望がない |

問38 あなたは、自分の将来の夢や目標をもっていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------|--------|
| 1. ある | ⇒ 問39へ |
| 2. ない | |
| 3. わからない | ⇒ 問39へ |

【問38で「2. ない」と答えた人にかがいます】

問38-1 将来の夢や目標がない理由は何ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. もうすべてに満足しているから | 2. 夢がかなうのがむずかしいと思うから |
| 3. 具体的に、何も思いうかばないから | 4. その他 () |

問39 あなたは将来、どの段階まで進学すると思いませんか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 1. 中学校 | 2. 高校 |
| 3. 専門学校・専修学校 | 4. 短大 |
| 5. 大学 | 6. 大学院 |
| 7. その他 () | 8. 進路のことはまだわからない ⇒ 問40へ |

【問39で「1」～「7」と答えた人にかがいます】

問39-1 あなたは問39の学校卒業後、どの地域で就職したいと思いませんか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------|---------------|
| 1. 東海市内 | 2. 東海市以外の愛知県内 |
| 3. 県外 | 4. その他 () |

8. 最後さいごにあなたのご意見いけんなどについて、おたずねします。

問43 最後さいごにあなたあなたの東海市とうかいしへの要望ようぼう、あなた自身じしんがやりたいことなど、自由じゆうに書いてください。(自由回答)

ご協力きょうりきょくありがとうございました。同封どうふうした「こども本人用ほんにんよう」と書かれた封筒ふうとうに
れ、封ふうをして保護者ほごしやの方に渡わたしてください。

【各種相談窓口かくしほそうだんまどぐちのご紹介しょうかい】

だれでも困こまっていたり、悩なやんでいたりとすることがあると思います。

もし、あなたが親おやや周りまわりの人に相談さうだんできないことがあるときは、下記の窓口まどぐちに話はなすことを考かんがえてみてください。

- 東海市「ほっとプラザ」
☎0562-33-7321 【対応時間：火～土 9:30～18:15】
※LINEによる相談対応もしています。



- 愛知県24時間電話相談「子どもSOSほっとライン24」
☎0120-0-78310 (無料) 【対応時間：24時間】

- あいちこころほっとライン365 (こころの健康に関する相談)
☎052-951-2881 【対応時間：毎日 9:00～20:30】

- 児童相談所相談専用ダイヤル (近くの児童相談所につながります)
☎0120-189-783 (無料) 【対応時間：24時間】



【小学5年生と中学2年生の保護者用】

子育て世帯の生活実態調査 調査ご協力をお願い

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

東海市では、都市宣言に掲げている「子育てと結婚を応援するまち東海市」を目指し、子育て支援のための施策を実施しています。

本市では、今後5年間の子ども施策を総合的に推進するための「東海市子ども計画」を令和6年度に策定いたします。このため、小学校5年生と中学校2年生のお子さんと保護者の皆さまに対して普段の生活状況などをお聞きし、今後の子ども施策の充実に向けて参考とさせていただきますので、ぜひご協力ください。

なお、保護者の皆さまやお子さんのお名前、個別の回答等が他に漏れたり他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

子育て中のお忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年3月

東海市長 花田勝重

ご記入にあたってのお願い

- ・調査票のページ数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて投函していただくか、以下のとおりWebでご回答いただきますようお願いいたします。

Web回答について

- ◆Webで回答する場合は、右の二次元コードを読み取っていただくか、URL「<https://src.webcas.net/form/pub/src/23222d>」から「東海市子育て世帯の生活実態調査」のWebページにアクセスし、下記のIDとパスワードを入力してご回答ください。

Webでご回答いただいた場合は、調査票をご返送していただく必要はありません。

ID:

パスワード:

※IDとパスワードは無作為に付与されているため、回答の方法を問わず、回答者が特定されたり、回答内容が明らかにされたりすることはありません。

回答期限：令和6年3月22日（金）

期限までのWeb回答にご協力をお願いいたします



・この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

東海市役所 市民福祉部 女性・子ども課 電話：052-603-2211・0562-33-1111（代表）

1. あなた自身やご家族のことについて教えてください

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. 祖父母 4. その他 ()

問2 あなたの年代をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 20代 2. 30代 3. 40代
4. 50代 5. 60代 6. その他

問3 お住まいの小学校区はどちらですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 緑陽小学校区 2. 名和小学校区 3. 渡内小学校区 4. 平洲小学校区
5. 明倫小学校区 6. 富木島小学校区 7. 船島小学校区 8. 大田小学校区
9. 横須賀小学校区 10. 加木屋小学校区 11. 三ツ池小学校区 12. 加木屋南小学校区
13. わからない ※町名を記入：()町 字名 ()

※記載例：(名和)町 字名 (石谷)

問4 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めてください。(a～hそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

a) 祖母	b) 祖父	c) 母親	d) 父親	h) 合計 (あなたや対象のお子さんを含む)
0. いない 1. 1人 2. 2人	0. いない 1. 1人 2. 2人	0. いない 1. 1人	0. いない 1. 1人	2. 2人 3. 3人 4. 4人
e) 姉・兄	対象のお子さん (本人)	f) 妹・弟	g) その他	5. 5人 6. 6人 7. 7人 8. 8人 9. 9人 10. 10人以上
0. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	1人	0. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	0. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	

問5 宛名のお子さんと同居し、生計を共にしている親の婚姻状況を教えてください。
(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|----------------------|----------|--------|
| 1. 結婚している(再婚や事実婚を含む) | 2. 離婚 | 3. 死別 |
| 4. 未婚 | 5. わからない | 6. いない |

問6 あなたの現在の住居の状況について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|--------------------|------------|---------|
| 1. 持ち家 | 2. 親族の家に同居 | 3. 公営住宅 |
| 4. 借家・借間(一軒家・アパート) | 5. 社宅 | |
| 6. 勤務先への住み込み | 7. その他() | |

2. 宛名のお子さんやその生活状況について教えてください

問7 宛名のお子さんの学年を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 小学5年生 | 2. 中学2年生 |
|----------|----------|

問8 宛名のお子さんは、1週間に朝食をどれくらい食べていますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 週に5日以上は食べる |
| 3. 週に3~4日は食べる | 4. 週に1~2日は食べる |
| 5. 食べない | 6. わからない |

問9 宛名のお子さんは、休日や長期休みの日に昼食を食べていますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|----------|-------------|--------------|
| 1. 必ず食べる | 2. 食べることが多い | 3. 食べないことが多い |
| 4. 食べない | 5. わからない | |

問10 宛名のお子さんは、平日(月~金)の起床時間、就寝時間は決まっていますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|------|------------|---------------|
| ① 起床 | 1. 決まっている | 2. だいたい決まっている |
| | 3. 決まっていない | 4. わからない |

- | | | |
|------|------------|---------------|
| ② 就寝 | 1. 決まっている | 2. だいたい決まっている |
| | 3. 決まっていない | 4. わからない |

問11 宛名のお子さんが家でゲームやスマートフォンを利用する時間は1日でどれくらいですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 1時間未満 | 2. 1～2時間未満 | 3. 2～3時間未満 |
| 4. 3～4時間未満 | 5. 4時間以上 | 6. まったくしない |
| 7. わからない | | |

3. 宛名のお子さんの健康状態などについて教えてください

問12 宛名のお子さんの健康状態について教えてください。(あてはまるものを1つに○)

- | | | |
|---------------|---------------|----------|
| 1. 良い | 2. どちらかといえば良い | 3. 普通 |
| 4. どちらかといえば悪い | 5. 悪い | 6. わからない |

問13 宛名のお子さんには現在、むし歯がありますか、または過去にむし歯がありましたか。(あてはまるものを1つに○)

- | | | |
|----------------------|--------------|--------------|
| 1. ある(治療していない) | 2. ある(現在治療中) | 3. あった(治療済み) |
| 4. ない(1年以内にないと診断された) | 5. わからない | |

問14 過去1年間に、宛名のお子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまるものを1つに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. あった ⇒ 問14-1へ | 2. なかった ⇒ 問15へ |
|-----------------|----------------|

【問14で「1. あった」と回答された方におたずねします】

問14-1 受診させなかった理由は、何ですか。(もっとも近いもの1つに○)

- | |
|-----------------------------------------------|
| 1. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため |
| 2. 子ども本人が受診しなかったため |
| 3. 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため |
| 4. 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため |
| 5. 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため |
| 6. 自分の健康状態が悪かったため |
| 7. その他 () |

4. 宛名のお子さんの学習状況などについて教えてください

問15 宛名のお子さんの学校の成績はいかがですか。(あてはまるものを1つに○)

- | | | |
|------------|---------|----------|
| 1. よい | 2. まあよい | 3. 普通 |
| 4. あまりよくない | 5. よくない | 6. わからない |

問16 宛名のお子さんは、平日に学校以外の場でどれくらい勉強をしていますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

① 塾など 自宅以外	1. 30分未満	2. 30分～1時間未満	3. 1～2時間未満
	4. 2～3時間未満	5. 3時間以上	6. まったくしない
	7. わからない		

② 自宅	1. 30分未満	2. 30分～1時間未満	3. 1～2時間未満
	4. 2～3時間未満	5. 3時間以上	6. まったくしない
	7. わからない		

問17 宛名のお子さんは学校に長期間行けなかった(不登校)経験はありますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 経験がある | 2. 経験はない |
|----------|----------|

問18 宛名のお子さんは、何か熱中していること、頑張っていることはありますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|----------------|-------|----------|
| 1. ある → (内容:) | 2. ない | 3. わからない |
|----------------|-------|----------|

問19 宛名のお子さんは、学校の部活動・クラブ活動、または地域のクラブ活動をしていますか。また、している場合には、具体的な活動の種類をすべて記入してください。
(あてはまるもの1つに○)

- | |
|-------------------------|
| 1. している → (内容:) ⇒ 問20へ |
| 2. していない |

【問19で「2. していない」と回答された方におたずねします】

問19-1 していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|------------|--------------|
| 1. 時間に余裕がない | 2. お金がかかる | 3. 送迎等の負担がある |
| 4. 本人がやりたがらない | 5. その他 () | |

問24 あなたは、子育てに関する情報をどのような方法で入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 新聞 | 2. テレビ・ラジオ |
| 3. インターネット (LINEなどSNSも含む) | 4. 市の広報紙 |
| 5. 園、学校などからの便り | 6. 公共機関にあるチラシ |
| 7. 友人・知人 | 8. 家族 |
| 9. 書籍・雑誌 | 10. その他 () |
| 11. 入手方法がわからない | 12. 特に情報収集していない |

問25 子育てや宛名のお子さんについて、悩んでいることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------------------|
| 1. 子どものしつけや教育に自信が持てない |
| 2. 子どものしつけや教育について、相談する相手がいない |
| 3. 子どもに対して大声で叱ったり、思わず手を挙げてしまうことがある |
| 4. 配偶者 (パートナー) が子育てにあまり協力してくれない |
| 5. 配偶者 (パートナー) と子育てのことで意見が合わない |
| 6. 子どもに基本的な生活習慣が身につけていない (あいさつ、整理・整頓など) |
| 7. 子どもが勉強しない |
| 8. 子どもの進学や受験 |
| 9. 子どもの就職 |
| 10. 子どもが反抗的で、なかなか言うことを聞かない |
| 11. 子どもが何事に対しても消極的である |
| 12. 子どもの友人関係 |
| 13. 子どもの発育・発達や病気 |
| 14. 子どもの非行や問題行動 |
| 15. 子どもの教育費 |
| 16. 子どもの食事や栄養 |
| 17. その他 () |
| 18. 特に悩みはない |

問26 あなたは、宛名のお子さんと十分時間を過ごしていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 十分に過ごしている	2. 過ごしている
3. あまり過ごしていない	4. 過ごしていない

問27 あなたは、宛名のお子さんの悩みを知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. よく知っている	2. 知っている
3. あまり知らない	4. 知らない

問28 あなたは、宛名のお子さんの将来の夢を知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. よく知っている	2. 知っている
3. あまり知らない	4. 知らない

問29 宛名のお子さんは以下のものを持っていますか。(それぞれ、あてはまるものを1つに○)
※学校から貸与されているパソコン・タブレット等は含みません。

	持っている	必要だと 思わない	経済的に 持てない
① 子どもの本(学校の教科書やマンガを除く)	1	2	3
② 子ども部屋(きょうだいと一緒に使っている場合も含む)	1	2	3
③ パソコン・タブレット端末(家族共有を含む)	1	2	3
④ 子ども専用の勉強机	1	2	3
⑤ スポーツ用品(グローブやサッカーボール等)	1	2	3
⑥ ゲーム機(テレビに備え付けるもの)	1	2	3
⑦ ゲーム機(携帯式のもの)	1	2	3
⑧ お子さんの友だちの多くが持っているもの(遊び道具・洋服等)	1	2	3
⑨ 自転車	1	2	3
⑩ 携帯電話(スマートフォン除く)	1	2	3
⑪ スマートフォン	1	2	3

問30 あなたのご家庭では、宛名のお子さんに次のようなことをしていますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	ある (している)	ない (していない)		
		金銭的な 理由で	時間の 制限で	その他の 理由で
① 海水浴に行く	1	2	3	4
② 博物館・科学館・美術館などに行く	1	2	3	4
③ キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
④ スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
⑤ 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4
⑥ 毎月おこづかいを渡す	1	2	3	4
⑦ 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3	4
⑧ 習い事（音楽・スポーツ・習字等）に通わせる	1	2	3	4
⑨ 学習塾に通わせる（家庭教師に来てもらう）	1	2	3	4
⑩ お誕生日のお祝いをする	1	2	3	4
⑪ 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3	4
⑫ クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3	4
⑬ 子どもの年齢に合った本を買う	1	2	3	4
⑭ 子ども用のスポーツ用品やおもちゃを買う	1	2	3	4
⑮ 子どもが宿題（勉強）をすることができる場所へ行く	1	2	3	4
⑯ 医者に行く（医療機関での健診を含む）	1	2	3	4
⑰ 歯医者に行く（歯医者での健診を含む）	1	2	3	4
⑱ 子どもの学校行事などへ親が参加する	1	2	3	4
⑲ デパートやショッピングモールに行く	1	2	3	4
⑳ 映画に行く	1	2	3	4

6. あなた（保護者）について教えてください

問31 あなたは、地域での付き合いをどの程度していますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. よく付き合っている | 2. ある程度付き合っている |
| 3. あまり付き合っていない | 4. まったく付き合っていない |

問32 あなたは、子育てや重要な事柄、いざという時のお金の援助や困ったときなどについて、相談できる人はいますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|----------------|--------|
| 1. 相談できる相手がいる | ⇒ 問33へ |
| 2. 相談相手がほしいがない | |
| 3. 必要ない | |

【問32で、「1. 相談できる相手がいる」または「2. 相談相手がほしいがない」と回答された方におたずねします】

問32-1 その相談相手はどなたですか。また、「2. 相談相手がほしい」と回答された方はどのような相手に相談したいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|---------------------------------|
| 1. 配偶者（パートナー） | 2. 親・親族 |
| 3. 子ども | 4. 友人・知人 |
| 5. 隣人・地域の人 | 6. 幼稚園・保育園の先生 |
| 7. 学校の先生 | 8. カウンセラーなどの専門家 |
| 9. 市役所など公的機関 | 10. 民生委員・児童委員 |
| 11. 同じ立場の人 | 12. その他（ ） |

問33 あなたの健康状態について教えてください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|---------------|---------------|----------|
| 1. 良い | 2. どちらかといえば良い | 3. 普通 |
| 4. どちらかといえば悪い | 5. 悪い | 6. わからない |

問34 宛名のお子さんのお父さん・お母さんは現在働いていますか。

（それぞれ、あてはまるもの1つに○）

※お父さん、お母さんがいらっしゃらない場合は「3. 該当しない」を選択してください。

- | | | | |
|--------|----------|-----------|----------|
| ① お父さん | 1. 働いている | 2. 働いていない | 3. 該当しない |
| ② お母さん | 1. 働いている | 2. 働いていない | 3. 該当しない |

【問34で、いずれか、または両方「1. 働いている」と回答された方におたずねします】

問34-1 勤務の形態を教えてください。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

① お父さん	1. 役員・正社員・正職員	2. 嘱託職員・契約社員・準社員・臨時職員
	3. 派遣社員・職員	4. パート・アルバイト
	5. 自営業(商店・農業など)	6. 自営業の手伝い
	7. 内職	8. その他()

② お母さん	1. 役員・正社員・正職員	2. 嘱託職員・契約社員・準社員・臨時職員
	3. 派遣社員・職員	4. パート・アルバイト
	5. 自営業(商店・農業など)	6. 自営業の手伝い
	7. 内職	8. その他()

問34-2 普段の帰宅時間(自宅で営業している場合は終業する時間)は、何時頃ですか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

① お父さん	1. 午後5時前	2. 午後5時～7時までの間
	3. 午後7時～9時までの間	4. 午後9時～11時までの間
	5. 午後11時以降	6. 交代制勤務で一定していない
	7. 夜間勤務	8. その他()

② お母さん	1. 午後5時前	2. 午後5時～7時までの間
	3. 午後7時～9時までの間	4. 午後9時～11時までの間
	5. 午後11時以降	6. 交代制勤務で一定していない
	7. 夜間勤務	8. その他()

7. あなたの世帯の経済状況について教えてください

問35 あなたの世帯の令和4年中の世帯員の収入の合計額（働いて得た収入、養育費、年金収入、児童扶養手当等を含む全て）を税込みで教えてください。
（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 収入なし | 2. 50万円未満 |
| 3. 50万円～100万円未満 | 4. 100万円～150万円未満 |
| 5. 150万円～200万円未満 | 6. 200万円～250万円未満 |
| 7. 250万円～300万円未満 | 8. 300万円～350万円未満 |
| 9. 350万円～400万円未満 | 10. 400万円～550万円未満 |
| 11. 550万円～700万円未満 | 12. 700万円以上 |

問36 宛名のお子さんのために貯蓄をしていますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 貯蓄をしている | 2. 貯蓄をしたいが、できていない |
| 3. 貯蓄をするつもりはない | |

問37 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由により、以下のサービス・料金について支払えないことがありましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 特にない | 2. 電話料金が支払えなかった |
| 3. 電気料金が支払えなかった | 4. ガス料金が支払えなかった |
| 5. 水道料金が支払えなかった | 6. 家賃・住宅ローンが支払えなかった |
| 7. 家族が必要とする食料が買えなかった | 8. 家族が必要とする衣料が買えなかった |
| 9. 給食費が払えなかった | |

問38 あなたの世帯の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。
（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-----------|-------------|-------|
| 1. 大変苦しい | 2. 苦しい | 3. 普通 |
| 4. ゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

問39 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（全く満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。
（あてはまるもの1つに○）

全く満足して いない					普通						十分に 満足している
	←	→									
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	

8. 子育てで困っていることや、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください

ご協力ありがとうございました。

各種相談窓口のご紹介

東海市、愛知県は様々な困りごと、悩みごとに関する相談窓口を設置しています。周りの人に相談しづらいことは、この窓口を利用してみませんか？あなたの周りに心配な人がいるときにも、相談してみてください。

■子どもに関すること全般（未成年の方、保護者どなたでもご利用いただけます）

窓口名称	電話番号
東海市役所 女性・子ども課 家庭児童相談室	052-689-1080
愛知県知多児童・障害者相談センター	0569-22-3939
子ども・家庭 110 番	052-953-4152

■お仕事の悩み

	窓口名称	電話番号
仕事に 就きたい	東海市役所 商工労政課 東海市地域職業相談室(ハローワーク)	052-603-2211・ 0562-33-1111
	ちた地域若者サポートステーション	0569-89-7947
	あいち労働総合支援フロア 就労支援コーナー	052-533-0890
職場のこと	東海市役所 商工労政課 労働相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
	あいち労働総合支援フロア 労働相談コーナー	052-589-1405

■そのほかの悩み

	窓口名称	電話番号
DV相談	東海市役所 女性・子ども課 女性のための悩みごと相談	052-604-9191
	東海警察署 生活安全課	0562-33-0110
	愛知県女性相談センター (愛知県配偶者暴力相談支援センター)	052-962-2527
	男性 DV 被害者ホットライン	080-1555-3055
ひきこもり	ひきこもり支援センター ほっとプラザ	0562-33-7321
	保健所【愛知県知多保健所】	0562-32-1637
	愛知県精神保健福祉センター ひきこもり専門相談	052-962-3088
商品の購入等のトラブル	東海市役所 商工労政課 東海市消費生活センター 消費生活相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
	愛知県消費生活総合センター	052-962-0999
借金等の相談	東海市役所 商工労政課 多重債務・相続登記相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
	愛知県消費生活総合センター	052-962-0999

	窓口名称	電話番号等
健康相談	東海市役所 健康推進課	052-689-1600
	愛知県知多保健所	0562-32-6214
市民相談	東海市役所 市民窓口課 よろず相談	事前予約不要 毎月第2・第4金曜日の午後1時から午後4時まで(受付終了は午後3時30分)
	東海市役所 市民窓口課 法律相談	事前予約制(1人1年度につき1回のみ) 毎月第1・第3金曜日の午後1時30分から午後4時30分まで

【子ども・若者用】

東海市子ども・若者調査 調査ご協力のお願い

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

東海市では、都市宣言に掲げている「子育てと結婚を応援するまち東海市」を目指し、今後5年間の施策を総合的に推進するための「東海市子ども計画」を令和6年度に策定いたします。このため、市内にお住まいの16～34歳の皆さまの現状や希望をお聞きし今後の施策の充実に向けて参考とさせていただきますので、ぜひご協力ください。

なお、個別の回答等が他に漏れたり他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月

東海市長 花田勝重

ご記入にあたってのお願い

- ・封筒の宛て名のご本人がお答えください。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて投函していただくか、以下のとおりWebでご回答いただきますようお願いいたします。

Web回答について

- ◆Webで回答する場合は、右の二次元コードを読み取っていただくか、URL「<https://src.webcas.net/form/pub/src/23222e>」から「東海市子ども・若者調査」のWebページにアクセスし、下記のIDとパスワードを入力してご回答ください。



Webでご回答いただいた場合は、調査票をご返送していただく必要はありません。

ID:

パスワード:

- ※IDとパスワードは無作為に付与されているため、回答の方法を問わず、回答者が特定されたり、回答内容が明らかにされたりすることはありません。

回答期限：令和6年3月12日（火）

期限までのWeb回答にご協力をお願いいたします。

- ・この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

東海市役所 市民福祉部 女性・子ども課 電話：052-603-2211・0562-33-1111（代表）

問10. あなたは、これまで家庭の経済状況を理由に進路を変更したことがありますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

2 普段の生活について教えてください

問11. あなたは、普段どのくらい外出しますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------|
| 1. 仕事や学校で平日は毎日外出する | 2. 仕事や学校で週に3～4日外出する |
| 3. 遊び等で頻繁に外出する | 4. 人づきあいのためにときどき外出する |
| 5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する | 6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける |
| 7. 自室からは出るが、家からは出ない | 8. 自室からほとんど外出しない |

【問11で「5.ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」～「8.自室からほとんど外出しない」と回答した方は問11-1から問11-4を回答してください】

問11-1 あなたが現在の状況になってどのくらい経ちますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. 3か月未満 | 2. 3か月～6か月未満 | 3. 6か月～1年未満 |
| 4. 1年～2年未満 | 5. 2年～3年未満 | 6. 3年～5年未満 |
| 7. 5年～7年未満 | 8. 7年～10年未満 | 9. 10年～15年未満 |
| 10. 15年～20年未満 | 11. 20年以上 | |

問11-2 あなたが現在の状況になったきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 学校になじめなかったこと | 2. 小学校時代の不登校 |
| 3. 中学校時代の不登校 | 4. 高校時代の不登校 |
| 5. 大学(専門学校、短期大学等を含む)時代の不登校 | 6. 受験に失敗したこと(高校・大学等) |
| 7. 就職活動がうまくいかなかったこと | 8. 職場になじめなかったこと |
| 9. 人間関係がうまくいかなかったこと | 10. 病気(病名:) |
| 11. 妊娠したこと | 12. 退職したこと |
| 13. 介護・看護を担うことになったこと | 14. 新型コロナウイルス感染症が流行したこと |
| 15. その他() | 16. 特に理由はない |
| 17. わからない | |

問11-3 現在の状況について、きっかけがあれば変えたいと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問11-4 現在の状況について、あなたは相談機関に相談したことはありますか。または、相談していますか。(あてはまるもの1つに○)

1. はい 2. いいえ ⇒問 11-5 へ

【問 11-4 で「2.いいえ」と回答した方にうかがいます】

問11-5 現在の状況について、あなたは相談機関に相談したいと思いませんか。
(あてはまるもの1つに○)

1. はい 2. いいえ

問12. あなたは、今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態になった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 経験があり、今もその状態が続いている
2. 経験があり、今は改善している ⇒問 12-1 へ
3. どちらかといえば、なかった (ない)
4. そのようなことはなかった (ない)

【問 12 で「2. 経験があり、今は改善している」と回答した方にうかがいます】

問 12-1 改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思いませんか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| 1. 家族や親戚の助け | 2. 友人の助け |
| 3. 地域の人の助け | 4. 学校の先生に相談したこと |
| 5. スクールカウンセラーなど学校にいる専門家に相談したこと | |
| 6. 病院に行って相談したこと | 7. 専門機関に相談したこと |
| 8. 電話相談を利用したこと | 9. SNS やメール相談などを利用したこと |
| 10. 同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと | |
| 11. 就職・転職したこと | 12. 時間がたって状況が変化したこと |
| 13. 趣味の活動に参加したこと | 14. 自分の努力で乗り越えた |
| 15. その他() | 16. わからない、答えられない |

問13. あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所、条件なら、相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------|
| 1. 相手が同じ悩みを持っている
(持っていたことがある)人 | 2. 相手が同世代である |
| 3. 相手が同性である | 4. 匿名で(自分が誰かを知られずに)相談できる |
| 5. 電話で相談できる | 6. SNS やメールなどで相談できる |
| 7. 曜日・時間帯を気にせずに相談できる | 8. 相談できる場所が自宅から近い |
| 9. 相手が自宅に来てくれる | 10. 無料で相談できる |
| 11. 相手先が公的な支援機関である | 12. 相手先が民間の支援団体(NPO など)である |
| 13. 相手が医師である | 14. 相手がカウンセラーなど心理学の専門家である |
| 15. その他() | 16. 誰にも相談したくない →問 13-1 へ |

【問 13 で「16. 誰にも相談したくない」と回答した方にうかがいます】

問13-1 相談したくないと思う理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| 1. 相談しても解決できないと思うから | 2. 自分ひとりで解決するべきだと思うから |
| 3. 誰にも知られたくないことだから | 4. 自分が変な人に思われるのではないかと不安だから |
| 5. 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから | 6. 相手がどんな人かわからないから |
| 7. 何を聞かれるか不安に思うから | 8. 嫌なこと、できないことをするように言われそうだから |
| 9. 相手にうまく伝えられないから | 10. 裏切られたり、失望したりするのが嫌だから |
| 11. お金がかかると思うから | 12. その他() |
| 13. 特に理由はない、わからない | |

問14. あなたには、友達ほどのくらしいですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|-----------|-------|---------|--------|
| 1. たくさんいる | 2. いる | 3. 少しいる | 4. いない |
|-----------|-------|---------|--------|

問15. あなたは、近所で会ったときにあいさつをする人がいますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|-----------|-------|---------|--------|
| 1. たくさんいる | 2. いる | 3. 少しいる | 4. いない |
|-----------|-------|---------|--------|

問16. あなたは、現在、地域活動に参加していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 参加している →問 16-1 へ | 2. 参加していない →問 16-2 へ |
|---------------------|----------------------|

【問 16 で地域活動に「1. 参加している」と回答した方にうかがいます】

問 16-1 参加している地域活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 町内会、自治会などの係や役員活動 | 2. お祭や運動会など地域のイベント活動 |
| 3. 地域のスポーツ活動や文化・芸術活動
(地域の野球チームやサッカーチーム、
音楽・ダンスサークルに所属している等) | 4. 公園・道路の清掃活動や、花や木を
植えるなどの緑化活動 |
| 5. 交通安全や防犯・防災活動 | 6. 資源回収などのリサイクル活動 |
| 7. 高齢者や障がい者、子どもや青少年のための活動 | 8. その他() |

【問16で地域活動に「2. 参加していない」と回答した方にうかがいます】

問16-2 参加していない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1. どのような活動が行われているか知らないから | 2. 参加するきっかけがないから |
| 3. 一人では参加しづらいから | 4. 参加方法がわからないから |
| 5. 時間や日程が合わないから | 6. 参加する時間がないから |
| 7. 活動に興味がないから | 8. 周りで活動が盛んではないから |
| 9. 面倒だから | 10. その他() |
| 11. 特に理由はない | |

3 あなたの学校や職場での経験について教えてください

問17. あなたは、過去または、現在、学校で以下のような経験をしたことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1. 成績が悪かったまたは授業についていけなかった | 2. クラスになじめなかった |
| 3. 先生との関係が悪かった | 4. 体罰やハラスメントがあった |
| 5. いじめられた | 6. 不登校となった |
| 7. その他() | 8. つらい経験は特にしていない |

問18. あなたは、過去または、現在の職場で以下のような経験をしたことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 1. 職場になじめなかった | 2. パワハラやセクハラなどのハラスメントがあった |
| 3. いじめられた | 4. ストレスで休職をとった |
| 5. その他() | 6. つらい経験は特にしていない |
| 7. まだ働いてない | |

4 あなたの就業経験について教えてください

問19. あなたの就業状況、就業経験についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

※パート・アルバイトでの勤務も含めてください

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 現在、就業している ⇒問19-1 | 2. 現在、就業しているが、休職や休業中である |
| 3. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある | 4. これまでに就業経験はない ⇒問19-2へ |

【問19で「1.現在、就業している」と回答した方にうかがいます】

問19-1 あなたは、現在働いている職場にどの程度満足していますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|-----------|-------------------|------------------|----------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している | 3. どちらかといえば不満である | 4. 不満である |
|-----------|-------------------|------------------|----------|

【問19で「4.これまでに就業経験はない」と回答した方にうかがいます】

問19-2 あなたは、現在、就職または進学を希望していますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 就職を希望している 2. 進学を希望している 3. 就職も進学も希望していない

問19-3 あなたは、現在、就職活動をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. している 2. していない

問20.あなたが仕事を選ぶうえで重視していることはどのようなことですか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1. 職場の雰囲気や人間関係が良いこと | 2. 仕事にやりがいを感じられること |
| 3. 給料が高いこと | 4. 通勤の便など、地理的条件が良いこと |
| 5. 正社員・正規職員で働くこと | 6. 残業や休日出勤が少ないこと |
| 7. 実力を適正に評価してくれること | 8. 専門的な知識や技能が身につく・能力を生かせること |
| 9. 子育てや親の介護などが必要になっても働きやすいこと | 10. 長い年数働き続けられること |
| 11. 労働時間が短いこと | 12. その他() |

問21.就職するうえであなたが困ったこと、または困っていることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 自分の適性がわからない | 2. 面接試験の対策 |
| 3. 企業や業界の情報収集 | 4. 何から手をつけていいかわからない |
| 5. 筆記試験の対策 | 6. やりたい仕事が見つからない |
| 7. 企業が即戦力となる人材を求めること | 8. 健康面や体調面で不安がある |
| 9. 働いたことや就職活動の経験がない | 10. 希望する条件の仕事がない |
| 11. 育児・介護などとの両立が難しい | 12. 年齢の制限がある |
| 13. その他() | 14. 困っていることはない |

5 インターネット等の利用について教えてください

問22.あなたのスマートフォン(携帯電話)、パソコン、タブレット端末などの利用時間を教えてください。直近1週間の1日あたりの平均時間でご回答ください。(あてはまるもの1つに○)※学校の授業や宿題、仕事に関する利用を除いてご回答ください

- | | | |
|------------------|------------------|------------------|
| 1. 全く利用しない | 2. 1時間より少ない | 3. 1時間以上2時間より少ない |
| 4. 2時間以上3時間より少ない | 5. 3時間以上4時間より少ない | 6. 4時間以上5時間より少ない |
| 7. 5時間以上6時間より少ない | 8. 6時間以上7時間より少ない | 9. 7時間以上 |

問23.SNSをどのくらい使用しますか。(あてはまるもの1つに○)※学校の授業や宿題、仕事に関する利用を除いてご回答ください

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 毎日利用している | 2. 週3日以上利用している |
| 3. 週に1、2回利用している | 4. まったく利用していない |

※SNSとは・・・LINE、X(旧Twitter)、Facebook、Instagram、Tik Tok、YouTube、ソーシャルゲーム(ポケモンGO、パズドラ等)等

6 家族のケアについて教えてください

<ヤングケアラーとは?>



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族の代わり、幼いきょうだいに世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目の離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族を看病している



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

資料：こども家庭庁

問24 あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 聞いたことがあり、内容も知っている | 2. 聞いたことがあるが、よく知らない |
| 3. 聞いたことはない | |

問25 あなた自身は、ヤングケアラーにあてはまると思えますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------------------------|--------|
| 1. あてはまる (以前はヤングケアラーにあてはまっていた) | } 問26へ |
| 2. あてはまらない | |
| 3. わからない | |

→【問25でヤングケアラーに「1. あてはまる(以前はヤングケアラーにあてはまっていた)」と答えた人にうかがいます】

問25-1 お世話を必要としている(していた)方を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | | | |
|-------|-------|-------|----------|------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖母 | 4. 祖父 | 5. 兄 |
| 6. 姉 | 7. 弟 | 8. 妹 | 9. その他の方 | |

問25-2 あなたはどのようなお世話をしていますか(していましたか)。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 家事 (食事の準備やそうじ、洗たく) | 2. きょうだいのお世話や送り迎え |
| 3. 入浴やトイレのお世話 | 4. 買い物や散歩と一緒にいく |
| 5. 病院と一緒にいく | 6. 話し相手になって話を聞く |
| 7. 見守り | 8. 通訳 (日本語や手話など) |
| 9. お金の管理 | 10. 薬の管理 |
| 11. その他 () | |

問25-3 あなたは、お世話をしている(していた)ことで、以下のような経験をしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 学校を休んでしまう | 2. 遅刻や早退をしてしまう |
| 3. 宿題など勉強をする時間がない | 4. 眠る時間が足りない |
| 5. 友達と遊ぶことができない | 6. 習い事ができない |
| 7. 自分の時間が取れない | 8. その他 () |
| 9. 特にない | |

7 現在の生活に対する考えを教えてください

問26.あなたは自分のことが好きですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 好き 2. だいたい好き 3. あまり好きではない 4. 好きではない

問27.あなたは「自分には自分らしさがある」と思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

問28.あなたは、困った時には「どこかに助けてくれる人がいる」と思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

問29.あなたは、孤独であると感じることがありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. ない 2. ほとんどない 3. たまにある
4. 時々ある 5. しばしばある 6. 常にある

問30.あなたの健康状態について、教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. よい 2. どちらかといえばよい 3. 普通
4. どちらかといえば悪い 5. 悪い

問31.次の場所は、今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、安心できる場所)になっていますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	あてはまるもの はない、わからない
a) 自分の部屋	1	2	3	4	5
b) 自宅(自分の部屋以外)	1	2	3	4	5
c) 学校	1	2	3	4	5
d) 職場	1	2	3	4	5
e) 地域の集まりや施設など	1	2	3	4	5
f) 趣味の集まりや施設など	1	2	3	4	5
g) インターネット空間(SNS・掲示板など)	1	2	3	4	5

問32.地域にどのような“居場所”があればいいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 一人で過ごせる | 2. 友人、仲間と過ごせる |
| 3. 趣味などの活動ができる | 4. 話を聞いてくれる人がいる |
| 5. わからない | 6. その他 () |
| 7. 居場所の必要性を感じない | |

8 将来への考えについて教えてください

問33. あなたは、将来に不安を感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 感じている →問 33-1へ | 2. 感じていない |
|-------------------|-----------|

【問33で「1. 感じている」と回答した方にうかがいます】

問33-1 将来への不安は何ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|------------|
| 1. 収入・生活費 | 2. 仕事 | 3. 健康 | 4. 結婚 | 5. その他 () |
|-----------|-------|-------|-------|------------|

【現在、学校に通っている方にうかがいます】

問34. あなたは、将来どの学校まで行きたい(卒業したい)ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|---------|-----------|----------------|
| 1. 高校まで | 2. 専門学校まで | 3. 短大・高等専門学校まで |
| 4. 大学まで | 5. 大学院まで | 6. まだわからない |

問34-1 問34で回答した主な理由を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 希望する学校や仕事があるから | 2. 自分の成績から考えて |
| 3. 親が希望しているから | 4. 兄や姉がそうしているから |
| 5. まわりの先輩や友達がそうしているから | 6. 家にお金がないから |
| 7. 早く働く必要があるから | 8. その他 () |
| 9. 特に理由はない | |

問35. あなたの理想とする生き方について、次の中であなたの考えにもっとも近いものは次のうちどれですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 経済的に豊かになること | 2. 社会的な地位や名誉を得ること |
| 3. 自分の好きなように暮らすこと | 4. 社会のために尽くすこと |
| 5. 家族と幸せに暮らすこと | 6. その他 () |
| 7. わからない | |

問36. あなたは、自分の将来について明るい希望があると思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. まあそう思う | 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

問37. あなたは、将来的にも東海市に住みたいと思っていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. ぜひ住みたいと思っている	2. 住みたいと思っている
3. あまり住みたくない ⇒問 37-1 へ	4. できたら他のまちに住みたい ⇒問37-1 へ

【問37で「3. あまり住みたくない」「4.できたら他のまちに住みたい」と回答した方にうかがいます】

問37-1 東海市がどのようになれば住みたいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 希望する仕事がある	2. 希望する進学先が近くにある
3. 買い物が便利	4. 楽しめる場所、イベントが多い
5. 交通の利便性が良い	6. あてはまるものがない
7. その他 ()	

問38. あなたは、以下の子ども・若者を対象とした育成支援機関等を知っていますか。また、利用したことがありますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない	知っているが知らない
a) 精神保健福祉センター【愛知県精神保健福祉センター】	1	2	3
b) ひきこもり地域支援センター【ほっとプラザ】	1	2	3
c) 保健所【愛知県知多保健所】	1	2	3
d) 発達障害者支援センター【あいち発達障害者支援センター】	1	2	3
e) 子ども・若者総合相談センター、教育相談所、相談室などの相談機関【ほっとプラザ】	1	2	3
f) 児童相談所・福祉事務所などの児童福祉機関【愛知県知多児童・障害者相談センター、東海市福祉事務所】	1	2	3
g) 教育支援センター（適応指導教室）【ほっと東海】	1	2	3
h) 少年自然の家、青年の家等【愛知県成年の家、愛知県美浜自然の家】	1	2	3
i) 職業安定などの就労支援機関【ハローワーク半田、ちた地域若者サポートステーション、ヤング・ジョブ・あいち】	1	2	3
j) 児童館・愛知児童総合センター	1	2	3
k) フリースクール（フリースペース）	1	2	3
l) 通信制高校のサポート校	1	2	3
m) 青少年センターや青少年プラザなど、若者の自主的な活動を支援する施設	1	2	3
n) その他民間の機関(自然体験活動、学習支援、就労支援、ひきこもりの支援など若者育成支援を行う NPO など)	1	2	3

問39. あなたは、東海市が独自で行っている制度を知っていますか。

(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	知っている	知らない
a) 不妊治療への補助	1	2
b) 妊娠中の医療費が無料	1	2
c) 第3子の保育料が無料	1	2
d) 放課後児童クラブの利用料が小学校3年生まで無料	1	2
e) 中学2年生全員対象の沖縄体験学習	1	2
f) 18歳までの医療費が無料	1	2
g) 中学3年生と高校3年生のインフルエンザ予防接種費用を助成	1	2
h) 結婚応援センターの各種イベント	1	2

問40. あなたは、東海市が取り組むべき施策にどんなことを望みますか。

(あなたが重要だと思うもの3つまで○)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める 2. ほっとできる居場所を提供する 3. 学校教育を充実する 4. 参加しやすいイベントなどの情報を提供する 5. 経済的な困難を抱えている家庭を支援する 6. 若者が結婚しやすい環境をつくる 7. 就職に向けた相談やサポート体制を充実する 8. 虐待を受けている人、虐待を受けた経験のある人を支援する 9. 悩み等を相談できる窓口を充実する 10. 社会に出られない人が自立できるよう支援する 11. 青少年の非行や犯罪防止などの取組や環境づくりを進める 12. 青少年や若者に関するボランティア等の活動を支援する 13. 地域活動や社会参加の機会を確保する 14. 自分の意見を発表できる機会を確保する 15. その他 ()

9 東海市への要望、あなた自身がやりたいことなど、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

各種相談窓口のご紹介

東海市、愛知県は子ども・若者が抱える様々な困りごと、悩みごとに関する相談窓口を設置しています。周りの人に相談しづらいことは、この窓口を利用してみませんか？あなたの周りに心配な人がいるときにも、相談してみてください。

■子どもに関すること全般(未成年の方、保護者どなたでもご利用いただけます)

窓口名称	電話番号
東海市役所 女性・子ども課 家庭児童相談室	052-689-1080
愛知県知多児童・障害者相談センター	0569-22-3939
子ども・家庭 110 番	052-953-4152

■お仕事の悩み

	窓口名称	電話番号
仕事に 就きたい	東海市役所 商工労政課	052-603-2211・
	東海市地域職業相談室(ハローワーク)	0562-33-1111
	ちた地域若者サポートステーション	0569-89-7947
	あいち労働総合支援フロア 就労支援コーナー	052-533-0890
職場のこと	東海市役所 商工労政課 労働相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
	あいち労働総合支援フロア 労働相談コーナー	052-589-1405

■そのほかの悩み

	窓口名称	電話番号
DV 相談	東海市役所 女性・子ども課 女性のための悩みごと相談	052-604-9191
	東海警察署 生活安全課	0562-33-0110
	愛知県女性相談センター(愛知県配偶者暴力相談支援センター)	052-962-2527
	男性 DV 被害者ホットライン	080-1555-055
ひきこもり	ひきこもり支援センター【ほっとプラザ】	0562-33-7321
	保健所【愛知県知多保健所】	0562-32-1637
	ひきこもり専門相談【愛知県精神保健福祉センター】	052-962-3088
商品の購入等のトラブル	東海市役所 商工労政課 東海市消費生活センター 消費生活相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
	愛知県消費生活総合センター	052-962-0999
	東海市役所 商工労政課 多重債務・相続登記相談	052-603-2211・ 0562-33-1111
借金等の相談	愛知県消費生活総合センター	052-962-0999
	東海市役所 健康推進課	052-689-1600
健康相談	愛知県知多保健所	0562-32-6214
	市民相談	東海市役所 市民窓口課 よろず相談
東海市役所 市民窓口課 法律相談		事前予約制(1人1年度につき1回のみ) 毎月第1・第3金曜日の午後1時30分から午後4時30分まで